

令和4年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証

多分野での高・専連携を実現する一貫型職業教育プログラムの開発・実証

成 果 報 告 書

2023年3月

一般社団法人 沖縄専門人材開発研究会

目次

はじめに	5
第 1 章 事業概要	6
第 1 節 事業の趣旨・目的	6
第 2 節 実施体制	7
第 3 節 事業背景	9
第 4 節 事業内容概説	13
第 1 項 実施委員会・各分科会・個別協議の開催	16
第 2 項 開発	16
第 3 項 実証	17
第 2 章 実施委員会・各分科会の開催	19
第 1 節 実施委員会	19
第 2 節 各分科会の開催	19
第 1 項 ビジネス（IT）分野	20
第 2 項 自動車整備分野	21
第 3 項 グローバル分野	22
第 4 項 情報技術分科会	23
第 3 章 開発	25
第 1 節 カリキュラム設計	25

第 1 項	高校 1 年生用カリキュラム	25
1-1	ビジネス分野	25
1-2	自動車整備分野	27
1-3	グローバル分野（普通科）	28
1-4	情報技術分野	30
第 2 項	高校 2 年生用カリキュラム	30
2-1	ビジネス分野	30
2-2	自動車整備分野	31
2-3	グローバル分野（普通科）	32
2-4	情報技術分野	33
第 2 節	教材開発	35
第 1 項	高校 1 年生用教材追加開発	35
1-1	ビジネス分野	35
1-2	自動車整備分野	37
1-3	グローバル分野	38
1-4	情報技術分野	39
第 2 項	実証講座用教材開発	40
2-1	ビジネス分野	40

2-2	自動車整備分野	41
2-3	グローバル分野	41
2-4	情報技術分野	42
第3節	一貫型職業教育プラットフォームの整備	43
第1項	プラットフォームの概要	43
第2項	今年度実施概要.....	44
2-1	デザイン性と操作性	44
2-2	個人・グループ内支援機能	45
2-3	グループ間相互連携機能.....	46
第3項	各種機能紹介	47
3-1	メインメニュー	47
3-2	サブメニュー	48
第4節	教員研修教材	50
第1項	追加開発	50
第2項	新規開発	51
第5節	開発のまとめ	53
第4章	実証講座	55
第1節	実証概要.....	55

第2節	ビジネス分野	56
第3節	自動車整備分野	62
第4節	グローバル分野	68
第5節	実証講座のまとめ	78
第5章	本年度のまとめと評価	81
おわりに	83

はじめに

本報告書は、沖縄県内の専門学校が企業と連携して、高等学校のキャリア教育を支援する実証授業実施と教材開発の成果をまとめたものである。本事業は、専門学校や企業が高校と連携し、高校生が将来の進路選択に役立つ実践的なキャリア教育を提供することを目的としている。実証講座と並行して、キャリア教育教材やキャリア教育支援基盤システムの開発も行っている。今年度は、高校1年生を対象に、専門学校5校、企業10社、工業科・商業科・普通科高等学校3校が連携して実証講座を実施してきた。

実証講座では、高等学校のキャリア教育関連の授業に、専門学校教員や企業などの職業人がチームティーチング形態で支援し、職業人講話、グループワーク、実習、フィールドワークなどの形式で授業が実施されてきた。

その結果、計画以上の実施実績をあげることができ、高校生や高校教員からの評価も良好であった。

この成功には、専門学校と高校が高い頻度で密接にコミュニケーションをとったことが大きな要因があると考えている。また、実践的なキャリア教育を提供するための教材やシステムを開発することで、より実践的な授業の提供を実現できた。本報告書では、これらの取り組みによって高校生が職業に関するキャリアの理解を深め、将来の進路選択に役立ったことを報告する。

このような想定を超える実績は、高校生と高校教員からのアンケートやヒヤリングによる評価結果から判るが、一方で、支援する側の専門学校と企業の労力の大きさは課題となっている。

来年度は、講座を実施する高校が1校追加することが決まっており、今後は更に多くの高校から実施を希望されることも予想される。そのため、今後はより効率的な支援方法の策定や、専門学校や企業が担う役割の明確化が求められる。

本報告書では、このような成果や課題について詳しく報告し、今後の取り組みについても考察している。そして、今後4年間に渡る事業の完了後には、専門学校、企業、高等学校等が協力して実現したキャリア教育支援の実践モデルとして、今後のキャリア教育の充実に向けた示唆を与えるものとなることを期待している。

第1章 事業概要

第1節 事業の趣旨・目的

本事業では、沖縄県内の専門学校4校が各校の専門分野「商業実務／ビジネス」「工業／情報技術」「工業／自動車整備」「普通／グローバル」と関連する分野の専門高校等と連携し、トータル5年間の一貫型職業教育プログラムの開発と実証による「沖縄モデル」の構築に取り組む。

ここでは学生の中途退学や就職後の中途退社の回避等を目的とし、その主な原因となる職業・職種の理解不足と学業不振について高等学校および専門学校の連携によってアプローチする。前者の職業・職種の理解不足については、高校の段階から専門学校が様々な職業・職種の仕事内容等を教育することで改善できる。また、後者の学業不振については、高校段階での学びの不十分さに対して専門学校が職業・職種で必要となる知識やスキルの教育を高等学校と協力して実施することで改善が図れる。

これらの方策によって、高等学校段階において専門学校での学習に必要な基礎を確立する。さらにこれを土台に、専門学校進学後は各専門分野の応用・実践を身につけると同時に、専門職業人としての人間力やプロ意識を高める教育を実施していく。

本教育プログラムは、4分野の専門学校と連携する高等学校が、それぞれの分野に特化した内容と4校が共同で開発する高校1年次の共通的なキャリア教育などの分野横断的な内容で構成する。こうした高・専連携による一貫型職業教育の実施を通じて、地域社会に貢献できる専門職業人の育成を強化する。

第2節 実施体制

事業実施体制として以下に示す構成の「沖専研・高専連携コンソーシアム」を立ち上げることによって本事業を推進する。

●実施委員会

一般社団法人沖縄専門人材開発研究会を代表機関とする実施委員会を本事業の推進組織として編成する。構成機関は専門学校、高等学校、行政機関、企業、業界団体とする。実施委員会は、「事業計画の立案」「実施内容等の重要事項の決定」「事業活動全般のマネジメント」「成果の取りまとめ」と「普及促進」等の役割を担う。実施委員会の下部機関として分科会を置く。

●分科会

実施委員会の構成機関である専門学校と高校の組み合わせの専門分野ごとに分科会を編成する。

各分科会はそれぞれの専門分野の特性等に応じた一貫型職業教育プログラムの開発・実施に係る活動を展開する。また、専門分野を横断する共通的な内容も含まれるため、相互に連携・協働する。

●コーディネータ

コーディネータは、事業の全体調整や進捗管理、高校と専門学校、企業、行政機関などとの橋渡し、広報を事務局と連携しながら担当する。

●事務局

事務局は、実施委員会、分科会、コーディネータの運営補助をはじめとする事業活動全体の事務作業を担当する。

本事業における構成機関は以下の通りである。

(1) 高等学校

名称	役割等	都道府県名
1 八重山商工高等学校	調査・開発・実証	沖縄県
2 石川高等学校	調査・開発・実証	沖縄県
3 美来工科高等学校	調査・開発・実証	沖縄県
4 中部商業高校	調査・開発・実証	沖縄県

(2) 行政機関

名称	役割等	都道府県名
1 沖縄県教育庁県立学校教育課	連携協力支援	沖縄県

(3) 専門学校

名称	役割等	都道府県名
1 専門学校那覇日経ビジネス	調査・開発・実証	沖縄県
2 専門学校 I T カレッジ沖縄	調査・開発・実証	沖縄県
3 専修学校パシフィックテクノカレッジ	調査・開発・実証	沖縄県
4 専門学校琉美インターナショナルビューティーカレッジ	調査・開発・実証	沖縄県

(4) 企業・団体

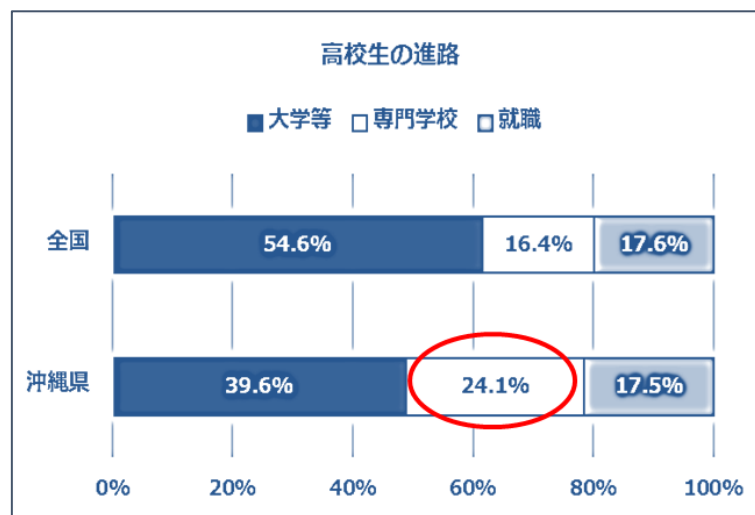
名称	役割等	都道府県名
1 一般社団法人 沖縄専門人材開発研究会	事業統括	沖縄県
2 株式会社 沖縄債権回収サービス	調査・開発・実証	沖縄県
3 株式会社オーシーシー	調査・開発・実証	沖縄県
4 沖縄トヨタ自動車株式会社	調査・開発・実証	沖縄県
5 沖縄 UDS 株式会社	調査・開発・実証	沖縄県
6 ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄	調査・開発・実証	沖縄県
7 一般社団法人 沖縄県専修学校各種学校協会	調査・開発・実証	沖縄県

第3節 事業背景

●専門学校への進学者が多い沖縄県

沖縄県では、高校卒業後の進路として専門学校を選択する生徒が多い（下グラフ）。具体的には、専門学校進学率は24.1%で、これは全国平均の16.4%よりも7.7ポイント高く、都道府県別でも新潟県の26.0%に次いで2番目に多い。

一方、大学等への進学率は約4割だが、その半数近くが県外の大学等に進み多くが首都圏や関西圏等の県外で就職していく。これに対して、専門学校に進学する生徒は県内で就職するケースが多い。



●横ばいで推移する県内の高等学校卒業生

（若い世代の育成が県の発展に向けた重要課題）

少子高齢化が加速している中、沖縄県は全国でも数少ない人口増加県であり、国内で最も65歳以上の高齢者人口が少なく、14歳以下の年少人口の割合が高い県である。

沖縄県企画部の推計によれば、2016年の高校卒業生は14,234人で、その人数は2033年までほぼ横ばいで推移するものと見込まれている。このような人口動態予測について、県が策定した「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の中間評価では「沖縄県は潜在的な成長性を有しており、今後の沖縄の発展にとって若い世代の育成は極めて重要」と指摘している。

●専門学校が果たす役割の増大 職業教育のさらなる充実化へ

今後 20 年近くに亘って若い世代が横ばいで推移していく中、県内の専門学校へ進学し卒業後も県内で就職していく者が多いという現状を踏まえると、専門学校が県・地域に果たす役割は大きく、その重要性を増していくものと考えられる。地域の発展に貢献できる人材を育成する高等教育機関として、職業教育のさらなる充実化の取り組みは重大な責務である。

●専門学校教育の充実化に向けた課題

専門学校教育のさらなる充実化を図る上での課題が「中途退学の回避」と「就職後の早期離職の回避」である。特定の職業・職種に就くことを希望して専門学校に入学してくる生徒が、専門知識・スキルを身につけ、就職していくという学修と就職のプロセスの途中でリタイアすることなく、継続できることを支援する方策の徹底が必要である。

中途退学・早期離職する理由・原因は様々である。職業・職種の仕事内容やその専門分野を適切に理解・認識できていない「職業・職種の理解不足」、教育課程での学習についていけないという「学業不振」、その他、経済的な理由や健康上の理由などがある。これらのうち「職業・職種の理解不足」と「学業不振」については、高校と専門学校、企業の有機的連携というアプローチによって改善や解消に向けた効果があると考えられる。

●「職業・職種の理解不足」への対応方策

専門学校での学習は、特定の職業・職種に就くことを目的としているため、入学生の多くは目的意識や就職意識が比較的明確である。しかしながら、社会人経験がないこともあって、職業・職種に対して理解不足であったり、誤解を抱いたりしたまま入学してくるケースも少なくない。職業・職種を表向きの面だけで判断し、裏側に隠れているプロとしての大変さやそれゆえの面白さにまで理解や想像が及ばないことがある。高校生にとって身近に感じられる職業・職種であっても理解不足や誤解は生じることもある。

このような理解不足や誤解の解消に向けて、高校の早期の段階から、専門学校が様々な職業・職種の仕事内容やその魅力、大変さと面白さを分かりやすく伝えていくことは極めて有効である。もちろん、高校でも進路指導やキャリア

教育の取り組みが様々な工夫によって実施されているが、これに職業教育を旨とする専門学校が協力することで、その内容はより一層充実したものとなる。

生徒の職業・職種に対する理解のミスマッチの改善につながるはずである。

●「学業不振」への対応方策

専門学校での学びは、高校3年間での学びを土台として積み上げていく部分もある。専門学校に入学してから学業不振となってしまうのは、高校での学びの基礎がしっかりと構築されていないことによるケースが多々見受けられる。

例えば、情報技術系の専門学校では、高校で履修する数学の一部が土台となる。

また、美容の専門学校の場合は化学が必須となっているなど、高校の授業の一部と専門学校の専門的な学習には接点があるが、高校での勉強がおろそかであると、それが要因となって学業不振になってしまうこともある。

このような現状に対して、専門学校がその職業・職種に必要な科目の補習を支援するという方策がある。科目全体を学び直すのではなく、必要な部分を中心に扱い「職業・職種のための基礎学力」を養う。これにより、専門学校での学習を支える基盤を形成し、学業不振の要因の1つを取り払う。

●「職業・職種の理解不足」「学業不振」への対応策は専門学校教育の質向上にも有効

上記の方策は、職業・職種の理解不足と学業不振による中途退学を回避することが直接の目的である。しかしそれだけでなく、こうした高等学校と専門学校、そして企業が連携した職業教育の実践は、生徒の職業意識や専門基礎学力の向上という効果をもたらすことから、結果として専門学校教育の質の向上という効果にもつながっていく。当然、受け入れる専門学校は、生徒の高校段階での学習成果を土台に、それをさらに発展させる職業教育を展開できることになる。

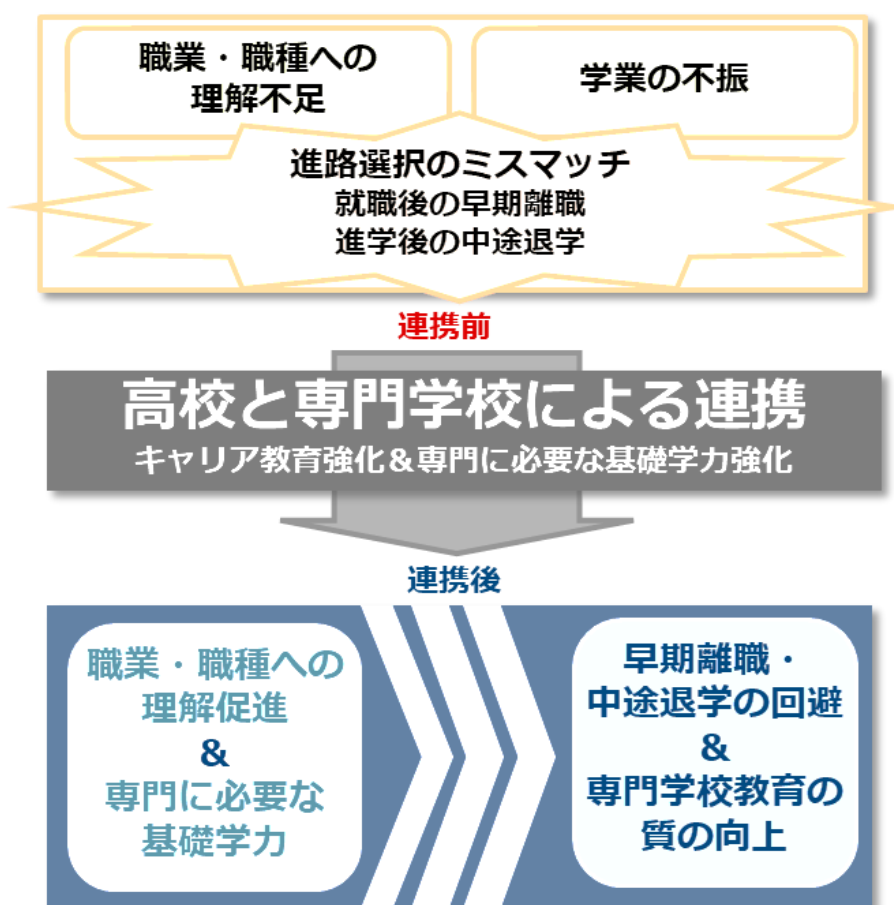
●高・専の有機的連携による課題の解決 -沖縄県のこれまでの高・専連携の実績を基盤として-

今後、専門学校が地域社会の発展に貢献できる人材を育成していくためには、高等学校と密に連携した3年+2年の一貫型職業教育を実践していく必要

がある。専門学校進学率が高い沖縄県では、多くの専門学校が「高校向けの出前授業メニュー」を取り揃えるなど、これまでに高校と連携してきた様々な実績があり、良好な信頼関係が構築されている。これを基盤とすることで高・専の有機的な連携に基づく実効性の高い一貫型職業教育プログラムの実現が強く見込まれる。

●多分野での高・専連携の意義 -総合的で柔軟な対応ができる可能性を増大する-

本会の本事業で連携している4分野の専門学校は、それぞれ連携する高等学校と分野特化した教育プログラムを開発・実証する。また、高校1年次のキャリア教育や専門学校でのプロフェッショナル教育などでの共通性の高い部分については4校がそれぞれの特性を生かし協力して事業を推進する。多分野での高等学校と専門学校の連携は、高校生が柔軟に進路を選択できる余地を拡大することになる。また、さらに多くの他分野の参画も容易にできる受け皿としてのモデル構築もしやすい。



第4節 事業内容概説

本事業では、専門高校と専門学校の連携による5年間の一貫型職業教育プログラムを開発・実施する。その取組は、沖縄専門人材開発研究会の構成機関である専門学校4校が県内の高等学校、企業、行政機関との連携の下で推進していく。

専門学校4校の専門分野は「ビジネス」「情報技術」「自動車整備」「グローバル」で、各専門分野と関連する専門高校や普通高校等と連携していく。

専門分野別に連携することにより、各専門分野の特性や学習内容、目標とする人材像などに応じたカリキュラム等の在り方を検証し、高等学校での「専門基礎」から専門学校での「応用・実践」までを系統的に学修する一貫型職業教育プログラムの実現とそれを実施するための一貫型職業教育支援プラットフォームを整備していく。

●一貫型職業教育プログラム

高校専門学科段階では、専門基礎として以下の図表に示す学習テーマと手法に沿った教育プログラム（カリキュラムや教材等）を各学年で段階的に提供する。

この教育プログラムは、専門学校での学びを支える基盤を形成していく。

「総合的な学習の時間」や職業に関する教育を行っている授業科目、授業時間外などを候補とし、各校のカリキュラムと運営状況や要求などに応じて実施科目を決定する。

専門学校段階では、専門知識・技術を学ぶ正規カリキュラムに加えて、専門職業人としての人間力や職業意識等を培う教育を実施する。

高等学校段階	1年生	職業キャリア学習【分野共通・横断】 ◎概要：様々な分野の職業・職種や社会との関わり、働くことの目的など職業キャリアの基礎を理解し、自分の将来設計などについて考える。 ◎手法：講義、ワークショップ、卒業生・企業人らによる講演等。 ◎狙い：将来の職業選択に向けて、 職業に関する基礎知識や職業意識や社会人 となるための心構えを涵養する。また 能動的に学習する姿勢 を育む。
	2年生	基礎学力と専門知識・技術【分野別】 ◎概要：高校で学ぶ科目内容のうち、専門学校での学習の土台となる単元やテーマについて学習する。さらに専門分野の資格・検定に対応した内容を学習し取得をめざす。 ◎手法：講義、問題解決型学習 P B L、資格・検定取得のための eラーニング等。 ◎狙い：専門学校進学後に必要となる 基礎学力 、基本的な 専門知識・技術 を修得する。また 能動的に学習する姿勢 を育む。
	3年生	専門職業人の基礎【分野別】 ◎概要：専門学校入学後の学習の前段となる専門知識・技術について学習する。2年次に続けて資格・検定の取得をめざす。 ◎手法：講義、専門学校生との協働学習、卒業生・企業人らとの交流、eラーニング等。 ◎狙い：専門学校への進学を見据えて、進学後の学習が円滑に進むように高校段階で 学んでおくべき専門性 を着実に身につける。また 能動的に学習する姿勢 を育む。
専門学校段階	1年生	専門職業人としての人間力【分野別、共通】 ◎概要：コミュニケーションやリーダーシップなど専門職業人として仕事を進める上で必要な対人関係スキルを理解し、その実践力を獲得する。 ◎手法：ケーススタディ、問題解決型学習 P B L、デュアル教育等 ◎狙い：専門職業人としてキャリアアップしていく際の基盤となる 人間力・社会人の基礎的能力 を身につける。
	2年生	専門職業人としてのプロフェッショナリズム【分野別、共通】 ◎概要：専門職業人としての心構え、自己管理、学び続ける力、職業倫理、プロフェッショナリズムなどについて考え、その涵養を図る。 ◎手法：ケーススタディ、問題解決型学習 P B L等、デュアル教育。 ◎狙い：専門職業人としてキャリアアップしていく際の基盤となる プロフェッショナリズム に対する意識を高める。

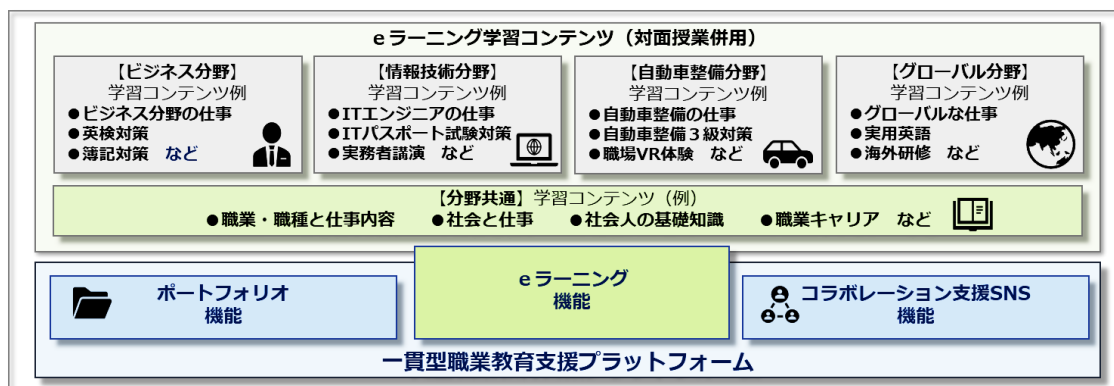
●一貫型職業教育支援プラットフォーム

一貫型職業教育プログラムを機能的で柔軟性をもって実施するためには、生徒・学生、教員・実務者の協働を支援する一貫型職業教育支援プラットフォームが必要となる。eラーニング、ポートフォリオ、SNSなどで構成したシステム環境を整備し教育プログラムのコンテンツを搭載する。

●一貫型職業教育支援プラットフォームの構築と運用

一貫型職業教育プログラムの実施を支援するプラットフォームをクラウド環境上に構築する。その目的のひとつは、5年間の一貫した学びを継続し着実な学習成果に到達できるように、教員による個別対応・指導を充実化させること

である。さらに、本事業の学習コンテンツを生徒や学生が柔軟に利用できるようにすることである。



●機能・活用方法

① eラーニング機能と学習コンテンツ

対面授業のテキストに加えて、分野共通・専門分野別に学習コンテンツ（eラーニング教材）を提供する。資格対策や企業人等による講演映像（ライブ型・オンデマンド型）などのコンテンツを用意する。また、VRによる疑似体験など最新テクノロジーを活用したコンテンツも整備する。これらのコンテンツは予習・復習の自己学習だけでなく、一部は対面授業でも活用する。

②ポートフォリオ機能

生徒・学生の学習成果物や学習コンテンツの学習進捗データ等を蓄積・管理し、教員が個別指導を行う際にその判断材料を提供する。高校の教員と専門学校の教員がポートフォリオ機能を介することで、生徒・学生に対する一貫した個別指導をサポートする。また、生徒・学生同士が相互評価などを行うことによって、学習成果を高めることにも利用される。

③コラボレーション支援 SNS 機能

高校の教員、専門学校の教員、企業等の実務者らが職業教育の内容や指導目標などについて、意見交換や情報共有を行う。ここでのコラボレーションを通じて、教員の職業教育力の向上を図っていく。

第5節 今年度における取り組み

第1項 実施委員会・各分科会・個別協議の開催

本事業は、事業計画の立案や実施内容等の重要事項の決定、事業活動全般のマネジメント、成果の取りまとめ等の役割を担う「実施委員会」と、それぞれの分野における高校・専門学校・企業等が連携する一貫型職業教育プログラムの開発、実証を担う「分科会」から構成されている。

分科会は、「ビジネス(IT)分科会」「自動車整備分科会」「グローバル分科会」「情報技術分科会」の4つである。連携授業の前後等において、プログラムの確認やアンケートの結果等の情報共有を行いながら年間を通したプログラムの実施のため、実施委員会も含めれば、都合20回を超える会合を開催してきた。

これに加え、専門学校と高等学校、専門学校と企業などの会合が開催され、より具体的な実証講座の準備のための検討や確認などの個別協議は20回程度開催している。すなわち、専門学校・高等学校・企業などによる会合は40回以上に上ったことになる。コミュニケーションを密に行うことよって、相互信頼の醸成ができたものと考えている。

第2項 開発

今年度の開発対象は、大きく分けて4系統である。

まず、カリキュラムについては、今年度から実証講座の対象学年である高校1年生用、および次年度からの高校2年生用の2種をそれぞれ4つの分野において開発した。

教材としては、昨年度開発した教材「IT分野の仕事」「自動車整備の仕事」「グローバル人材」の3分野の高校1年生用の教材を素材にしてPowerPoint化と動画化を行った。また、昨年度は教員研修教材として開発した「職業キャリア教育」教材を高校1年生用にリメイクし、ビジネス（商業）分野の高校1年生用教材「ビジネスの基本」を開発し、動画化も行った。

さらに、一貫型職業教育プラットフォームの整備として、昨年度プロトタイプとして構築したシステムについて、実証の授業の様子や県内の高等学校共通に活用されている Teams の活用状況等を参考にしながら、次年度以降の授業で活用しやすい使い勝手を目指してカスタマイズを進めた。

そして、教員研修用の教材の開発であるが、昨年度開発した教材の動画化に加えて、新学習指導要領をテーマとする研修教材の開発も行った。これについては、高等学校の教員向けとしてだけでなく、専門学校教員および企業人にとっても新学習指導要領についての理解を深めることができ、知識や意識を共有し相互理解を進めることを目的とする。

第3項 実証

今年度の実証授業は、「ビジネス(IT)分野」「自動車整備分野」「グローバル分野」の3分野で実施してきた。それぞれ1クラスあたり20～30コマ程度、年間を通して3分野の高校の1年生を対象に実施した。

「ビジネス(IT)分野」では、県立八重山商工高校が高校1年生の科目である「ビジネス基礎」において、専門学校那覇日経ビジネスと連携した。「第2章 ビジネスとコミュニケーション」においては、実務者かつ専門学校教員である講師がビジネスマナーに関する実践も踏まえた授業を行った。「第4章 さまざまなビジネス」では、教科書を使って各業界のビジネスについて学習した後に、実際に各業界で働いている実務者を講師として招き、さらに理解度を深められる授業を実施した。

「自動車整備分野」では、県立美来工科高等学校にて「自動車工学」「実習」の時間にて、専修学校パシフィックテクノカレッジおよび沖縄トヨタ株式会社が協同して連携授業を実施した。「自動車工学」では、自動車に関連した仕事や自動車整備の役割などのキャリア教育を行い、「実習」では、沖縄トヨタ株式会社の支援の下、珍しい実車や高価なシミュレーターを用意し、通常の授業で学習していることが、実際にどれだけ重要であるかということや、自動車にはどれだけ魅力があるかなどを感じてもらうための授業を実施した。

「グローバル分野」では、県立石川高校にて高校1年生全員（4クラス）を対象に、「情報Ⅰ」の時間にて連携授業を行った。「情報Ⅰ」に即するテーマを基本として、コミュニケーションや表現方法、情報技術の活用した動画制作、さらにはIT分野をはじめとして、様々な分野の企業人を招いて職業人講話を行った。職業人講話の際には、事前に「事前調べ学習」の時間を1コマ設け、講話の際に主体的に臨めるような工夫をした。

これらに関する具体的な活動実績については、第4章にて紹介する。

第2章 実施委員会・各分科会の開催

第1節 実施委員会

今年度、実施委員会は計3回開催した。実施委員会には、本事業におけるコーディネータをはじめとして、高等学校の管理職、専門学校や企業の経営層、行政等などが参画し、事業全体のマネジメントや各分科会の実施状況の確認等を行ってきた。

【実施委員会実施スケジュール】

回数	日時	内容
第1回	2022年8月1日	1 委員長挨拶 2 委員紹介 3 今年度事業計画 4 各分科会連携授業報告 5 意見交換
第2回	2022年12月6日	1 委員長挨拶 2 今年各分科会連携授業報告 3 今年度事業スケジュール説明 4 意見交換
第3回	2023年2月15日	1 委員長挨拶 2 今年度の各分野連携授業実施報告 3 来年度の連携授業計画 4 今年度開発状況報告 5 意見交換

第2節 各分科会の開催

今年度は、昨年度から継続的に開催している「ビジネス(IT)分野」「自動車整備分野」「グローバル分野」の分科会に加え、次年度から実施予定となっていた「情報技術分野」の分科会も開催するに至った。以下、各分科会の活動実績について紹介していく。

第1項 ビジネス（IT）分野

ビジネス（IT）分科会では、八重山商工高校と専門学校那覇日経ビジネスが、高校1年生および高校2年生の連携授業計画や連携授業前の事前確認などで協議を継続して行ってきた。ビジネス（IT）分科会におけるスケジュールと協議の概要は以下の通りである。

【ビジネス（IT）分科会実施スケジュール】

回数	日時	内容
第1回	2022年6月15日	・事前アンケート結果 ・7月11日連携授業について
第2回	2022年11月2日	・11月の連携授業 ・12月の連携授業 ・来年度の連携授業
第3回	2022年12月21日	・今年度連携授業 ・次年度2年生連携授業 ・次年度新1年生連携授業
第4回	2023年1月25日	・2月のフィールドワークについて ・次年度2年生連携授業 ・次年度新1年生連携授業

今年度から連携授業の開始や分科会の開催にあたり、「ビジネス基礎」の担当教員が今年度の6月からの着任という事情があった。そのため、昨年度の事業内で協議し具体化してきたカリキュラム案や専門学校側からの提案などについて新任の担当教員に理解をしていただくことから始める必要があった。そのような事情から、最初の分科会も6月の中旬から協議をスタートしたが新任教員も本事業の取組の意義を前向きに捉えていたため連携を円滑に推進することができるに至った。

ビジネス（IT）分科会では、昨年度の協議にて「ビジネス基礎」の教科書（実教出版）に沿って連携授業を実施していくことが前提となっていた。そのため今年度の分科会における主な協議内容としては、高校側からの章や単元に

おける具体的な支援を必要とする個所を提示し、これに対応して専門学校側が授業の深掘できる内容や方法を提案するという進め方をしてきた。また、本年度の後半ごろからは、来年度の連携授業の対象となる1年生および2年生の連携授業についての具体的な協議を行ってきた。

第2項 自動車整備分野

自動車整備分科会では、美来工科高校と専修学校パシフィックテクノカレッジおよび沖縄トヨタ自動車株式会社が連携し、連携授業の事前確認等を目的として開催した。自動車整備分科会におけるスケジュールと協議概要は以下の通りである。

【自動車整備分科会実施スケジュール】

回数	日時	内容
第1回	2022年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回連携授業（座学）事前確認 ・第1回連携授業（実習）事前確認
第2回	2022年9月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回連携授業（実習）事前確認
第3回	2022年11月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回連携授業（実習）事前確認 ・視察に関する確認
第4回	2022年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回連携授業（実習）事前確認 ・来年度の連携授業
第5回	2023年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回連携授業（実習）事前確認 ・来年度の連携授業

連携授業の実施時期については、昨年度の分科会から大枠は定まっていたが、高等学校側の授業スケジュール確定が5月頃になったという事情もあり、分科会自体のスタートも6月からとなった。特に「実習」の連携授業については、実車等の企業側の支援が必要であることから、高等学校側の年間スケジュールが確定したうえでの調整が必要であった。

分科会における主な協議内容としては、連携授業における事前の確認や準備などであった。「実習」では実習場で授業を実施することから当日の搬入や必要機材、授業スケジュールについて確認し、専門学校および企業が実施案とし

て配布資料や進行スケジュールを提示し、高校側が実施内容の確認や、それに対する調整すべき事項等を指摘し、調整のための情報や意識の共有を図りながら実施の計画を練ってきた。

また、本年度の後半において来年度以降の連携授業の実施に向けての意見交換も開始した。連携授業のスケジュールや規模感などについては、高校側の授業スケジュールが決定次第、来年度の当初から協議を再開することとなっている。

第3項 グローバル分野

グローバル分科会では、石川高校と主に日経ビジネス、琉美インターナショナルビューティーカレッジ、ITカレッジ沖縄が連携し、協議を行った。

グローバル分科会におけるスケジュールと協議概要は以下の通りである。

【グローバル分科会実施スケジュール】

回数	日時	内容
第1回	2022年4月8日	・連携授業計画確認
第2回	2022年5月24日	・事前アンケート結果確認 ・令和4年度授業計画確認
第3回	2022年8月4日	・9月以降の連携授業計画
第4回	2022年8月25日	・職業人講話日程確認 ・動画制作実施内容調整
第5回	2022年10月18日	・令和5、6年度の連携授業計画検討
第6回	2023年1月19日	・令和5年度連携授業計画検討

まず、グローバル分科会においては、4月下旬から連携授業の計画があったことや4クラス全体への実施を要望されていたという切迫した事情もあり、分科会の開催自体も4月上旬にスタートすることとなった。

協議の開始にあたり、高等学校が策定した年間の時間割や行事予定をもとに、昨年度の分科会を通して精査してきたカリキュラムを専門学校側の主査である日経ビジネスの担当者が整理し、連携授業計画案として作成した。その計画案をもとに、コーディネータや実施委員会に参加している高等学校側の管理職、専門学校の経営層も交えて協議を行ったうえで連携授業に臨んだ。

連携授業の開始後は、分科会は約2か月に1回程度で開催し、連携授業の様子やアンケート結果の確認、来年度の連携授業に向けた協議を行い、それに並行しながら随時、個別協議を積み重ねてきた。

第4項 情報技術分科会

情報技術分科会については、今年度からキックオフし、来年度に連携授業をスタートすることで調整をしてきた。参画する高等学校は中部商業高校であり、連携する専門学校は日経ビジネス、ITカレッジ沖縄となる予定である。情報技術分科会の開催スケジュールと協議概要は以下の通りである。

回数	日時	内容
第1回	2023年1月16日	・事前アンケート内容確認 ・令和5年度シラバス具体化
第2回	2023年1月23日	・令和5年度授業計画策定

情報技術分科会については、分科会自体の開催は2023年の1月の2回であるが、22年の11月から高等学校、コーディネータおよび事務局で連携授業の可能性について個別の協議を実施してきた。

その中で、本事業についての共通認識を高めたうえで、高等学校側が希望する内容や専門学校・企業が可能なことの調整を行った。そのうえで、来年度からの連携授業の実施について合意ができたことから、連携授業の具体的な調整として23年の1月に分科会という形式で2回実施した。

分科会では、高等学校側が、計画している年間指導計画をもとに専門学校および企業への要望を説明したうえで、コーディネータおよび専門学校が内容の確認や方向性の調整を行った。

第3章 開発

第1節 カリキュラム設計

今年度のカリキュラム設計は、高校1年生用および来年度実施予定となる2年生について

- ・「ビジネス(IT)分野」
- ・「自動車整備士分野」
- ・「グローバル分野（普通科）」
- ・「情報技術分野」

の4分野で行った。

第1項 高校1年生用カリキュラム

高校1年生用のカリキュラムについては、昨年度のカリキュラム設計の際に行った「高等学校実態調査」結果および今年度に連携授業対象となった科目に関する専門学校や企業等が連携した取り組みの事例等を参考に、主には分科会で高等学校、専門学校および企業が協議を行い策定してきた。ここでは、今年度に行った取組事例収集の結果紹介と、今年度策定し実施してきたカリキュラムを説明する。情報技術分野に関しては、来年度の連携授業対象が2年生であるため、ここでは事例集の紹介とする。

1-1 ビジネス分野

まず、ビジネス分野に関するカリキュラムについてである。はじめに、連携授業を今後推進していくための資料として、今年度の連携授業対象となった科目「ビジネス基礎」における取組事例の収集を行った。収集した事例としては以下の5事例である。それぞれの事例の詳細は付録にて紹介している。

【事例1】企業と連携し仮想市場で販売を実施

【事例2】ビジネスマナー・就業意識の育成

【事例3】1年生「ビジネス基礎」野村證券(株)「出前授業」

【事例4】金融教育公開授業 in 山形（左沢高等学校）

【事例5】株式会社オンワード樫山によるビジネス基礎と連携した授業

これ等の取組事例には、金銭教育に関するものやビジネスマナーについても行われていることがわかる。また、科目の「ビジネス基礎」における内容に沿っているため、企業が関わっている事例が多くみられる。このことから、「ビジネス基礎」の単元等の特性によって、専門学校や企業が支援する内容や協働する仕組みを比較的検討しやすい科目であることがわかる。

次に、本事業におけるビジネス分科会を通して設計してきた高校1年生用のカリキュラムについて紹介していく。本年度の実証講座で連携授業を実施していくために昨年度から協議を開始し、設計を行ってきた。「ビジネス基礎」

(実教出版)の単元に沿って、専門学校や企業が支援可能な単元や章などにおいて実際に運用しつつ、カリキュラムの具体化も行ってきた。ビジネス分野における連携授業のカリキュラムは下表の通りである。

【ビジネス分野の高校1年生カリキュラム】

	「ビジネス基礎」 目次	実施テーマ	内容	コマ
①	1章 商業の学習 とビジネス	オリエンテーション	授業紹介/アイスブレイク	2
②	2章 ビジネスと コミュニケーション	ビジネスマナー	講義・ワーク・実践	1
③	4章 さまざまなビ ジネス	職業人講話	事前調べ学習/講話/振り 返り ※金融、観光、IT系、小 売	10
④	5章 企業活動の 基礎	マーケティング	講義・ワーク	1
⑤	8章 身近な地域 のビジネス	フィールドワーク	事前確認/フィールドワー ク/振り返り	6
総コマ数				20

1-2 自動車整備分野

自動車整備分野では、連携授業対象科目の1つである「自動車工学」の時間で実施されている全国の実例の収集を行った。以下が今回収集した事例である。取組の詳細については、付録にて記載している。

- 【事例1】教材はスーパーカー 藤岡工業高校で特別授業
- 【事例2】自動車工学の授業で企業見学
- 【事例3】下伊那農業高校でVR体験 仮想現実で農業機械の安全利用について学ぶ
- 【事例4】日本工学院八王子専門学校にて自動車工学の授業
- 【事例5】令和3年新潟県立 新潟県立工業高等学校 自動車工学特別授業

企業側が実機を学校に搬入し高校生が実際に触れるような体験学習や、工場への見学、さらには先端的な技術のVR技術を活用した学習が実施されていることがわかる。事例自体は、単発的な取組ではあるものの、今後の連携授業を策定していく際の参考事例として活用可能な取組といえる。

さて、今年度の連携授業における高校1年生用のカリキュラムについては、昨年度の自動車整備分科会にて専門学校および企業側がプログラム案を提案し、高等学校における今年度の授業スケジュールが確定後に具体的な日程調整および内容調整を行ってきた。今年度設計・実施したカリキュラムは以下のとおりである。自動車整備分野においては、「自動車工学」と「実習」の2科目で連携授業実施のためカリキュラムも2系統に分かれている。

【「自動車工学」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ	
①	自動車整備士とは (職業理解)	自動車整備士の役割	講義/質疑応答	1
②		自動車整備士の職場	講義/質疑応答	1
③		自動車整備をめぐる社会の動き	講義/質疑応答	1

④		自動車整備業界の動向	講義／質疑応答	1
総コマ数				4

【「実習」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ	
①	車の魅力	自動車とは	講義／実機で確認	3
②		車の違い	講義／実機で確認	3
③		運転の楽しさ	講義／シミュレーターで体験	5
④		車、電気の基本	講義／実機で確認	5
⑤		これからの車	講義／体験	5
総コマ数			21	

1-3 グローバル分野（普通科）

グローバル分野においては、普通科の科目「情報Ⅰ」で連携授業を実施することから、「情報Ⅰ」で実施されている取組事例の収集を行った。以下が収集した事例である。

【事例1】 栄光学園高等学校にて企業の外部講師によるデータ活用授業を実施

【事例2】 高校生を対象とした「AI チャレンジ」を提供開始

【事例3】 高等学校「情報」向け教材を佼成学園と共同開発

【事例4】 奈良県とライフイズテック、「情報Ⅰ」への対応に向けて、連携協定を締結

【事例5】 『第1回関西データサイエンス体験会 for High School』を開催

科目が「情報Ⅰ」ということからデータ活用やAI等、企業と高校が連携した取り組みがいくつかある。また、企業が学校と教材自体の開発を行う事例も見

られた。現在の高校1年生のから「情報」が大学共通テストの科目に追加になるという状況も踏まえると、今後全国各地で様々な取り組みが実施されることが予想される。

そのような背景において、本事業における取り組みとしては、高等学校と専門学校および企業の連携が主なテーマであることから、「情報Ⅰ」の単元に即した内容であり、キャリア教育も含んだ取り組みとする必要があった。高等学校側の「情報Ⅰ」の年間指導計画や単元との整合性を図りながら、カリキュラムの設計をおこなった。以下が実証や分科会を通して設計したカリキュラムである。

【「情報Ⅰ」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ
①	オリエンテーション	授業紹介／アイスブレイク	2
②	コミュニケーション	講義・実践	2
③	表現方法	講義・実践	2
④	マナー	講義・実践	1
⑤	プレゼンテーションの仕方	講義・グループワーク	2
⑥	職業人講話	事前調べ学習／講話／振り返り ※ IT系、金融系、観光系、ドローン等	13
⑦	デジタル動画編集・制作	コンセプト決め／撮影／編集／発表	8
総コマ数			30

1-4 情報技術分野

情報技術分野においては、来年度以降での連携授業の実施に向けて具体的な協議のまえに、商業高校の科目内で実施されている取り組みの事例収集を行うこととした。以下が収集した事例である。

【事例1】「電子商取引」企業訪問の元、店舗運営について学ぶ

【事例2】「課題研究」「課題研究」地元ICT企業の社員を講師として授業を展開

【事例3】「課題研究」地元企業と連携し、地元の農産物を使用した商品開発

【事例4】「総合実践」民間企業協力の下、現場実習
(ICT機器の実践的な活用)

このような事例を参考とし、次年度以降に高校1年生用の連携授業カリキュラムの設計を連携機関の高等学校および専門学校を中心に具体化していくことになる。

第2項 高校2年生用カリキュラム

高校2年生用のカリキュラム設計については、主に今年度の後期から分科会を通して、協議を開始した。高等学校のスケジュール等の関係から、分科会によって策定の進度は異なる。ここにおいても、次年度の連携授業の対象となる科目における専門学校や企業が連携した取り組みの事例収集を行った。

2-1 ビジネス分野

ビジネス分野においては、分科会において、次年度に2年生を対象の実施予定となる連携授業科目は「ソフトウェア活用」となった。そこで、「ソフトウェア活用」に関する取り組み事例の収集を行い、来年度以降の連携授業に参考とする資料を作成した。収集した取り組み事例は以下のとおりである。

【事例1】勘定奉行のOBC、『奉行 学校教育支援プロジェクト』をスタート

【事例2】アプリ開発を通して課題を見つけて考える高等学校の探究学習

- 【事例3】 日立システムズが特別講義 ～川越女子高生、データ分析を学ぶ
- 【事例4】 情報技術を活用した地域課題の解決
- 【事例5】 専門学校で講座を受講

企業がプロジェクト学習を行う事例や、データ分析について特別講義を行うものもあった。また、RESAS や V-RESAS の情報から課題を設定して課題解決に向けた取り組みを行う高校の事例も見られた。さらに、専門学校に訪問し講座を受講するという取り組みもあった。

そうした事例も見られる中で、本事業における高校2年生用の「ソフトウェア活用」における連携授業カリキュラムとしては、「ソフトウェア活用」の「第3章 表計算ソフトウェアの活用」での連携を計画している。予定時間数25時間程度の枠において、10～15時間程度の連携で調整を行っている。主な項目としては、情報収集の仕方や集計方法、分析方法などにおいて、高校側の教員と共に授業を実施していくことが想定される。具体的な実施内容については、次年度の分科会等を通して決定していく。

2-2 自動車整備分野

自動車整備分野では、高等学校との協議において次年度以降の連携授業として「自動車整備」という科目での連携授業の実施の可能性が挙げられた。それに伴い、「自動車整備」という科目において、どのような取り組みが行われているのか事例の収集を行った。以下が収集した事例である。

- 【事例1】 関東工業自動車大学校との連携授業
- 【事例2】 専門学校つくば自動車大学校による出前授業
- 【事例3】 奄美高校で整備士出前講座
- 【事例4】 釧路工業高校で『出前授業』を実施
- 【事例5】 奈良県自動車整備振興会、高校で出前授業

自動車大学校（と呼称する専門学校）との連携授業の実施がいくつか見られたことに加え、1企業のみでの取り組みではなく、自動車振興会などの組合が高校に赴き、講座を実施している事例が見られた。この様な取組が活発なのは、自動車整備の業界における人材不足が背景としてある。特に地方では車の

需要がある一方で、整備士の供給は足りていない。業界全体としての喫緊の課題であり、こうした高等学校における取り組みに対しても熱心であることがうかがえる。

本事業における2年生向けの連携授業については、分科会を通して議論してきている。具体的な内容はまだ決定はしていないが、今年度1年生を対象に実施してきた座学と実習での連携授業の実施が基本軸となる。高等学校側の授業計画の決定が4月末～5月上旬との事情もあり、その頃合いに分科会を開催し、実施内容および実施時間の具体的な調整に入ることとなる。

2-3 グローバル分野（普通科）

グローバル分野においては、今年度の連携授業の様子から学校側の協力も得られ、次年度は2年生の連携授業科目が「総合的な探求の時間」となった。そこで、「総合的な探求の時間」で実施されている事例の収集を行った。以下が収集した事例である。

【事例1】「持続可能な地域とまちづくり」をテーマに、地域課題解決型の課題研究

【事例2】総合的な探究の時間 ～SDGs探究活動～

【事例3】総合的な探究の時間で「インタビュー実践」

【事例4】「人がよりよく生きるとはどういうことか」 啓成普通科
Future Vision

【事例5】農業の高度化・6次産業化への貢献～北のフルーツ王国ワイン特区と連携した町づくり～

各学校において、テーマが設定され様々な取組が行われていることがわかる。特に、近年企業や自治体が取り組む「SDGs」や「持続可能」「まちづくり」というようなテーマが多くみられた。比較的自由度の高い科目であることから、ある程度のコマ数を確保して課題研究や実践などを実施していることがうかがえる。

このように、「総合的な探究の時間」においては、テーマが設定され取り組まれるケースが多々ある。本事業における高等学校と専門学校、企業との連携によって実施するテーマとしては、1年次に「情報Ⅰ」にて実施してきた様々

な職業への理解からの系統的なつながりを意識し、「職業理解の深化」をテーマとして実施していくこととなった。

具体的には、関心分野別にクラスを編成し、その分野の企業への訪問およびグループワークを行い、プレゼンテーションを実施するという流れになる。分科会を通して設計したカリキュラムは以下の通りである。

【「総合的な探究の時間」における連携授業カリキュラム】

	テーマ	内容	コマ
①	【関心分野選定】	職業人講話 + aの関心分野について希望調査	
②	【職業理解深化】	(1)チーム&テーマ決め	1
		(2)調べ学習	1
③	【企業訪問】	(1)マナー（校内）	1
		(2)企業訪問 ※各 15～20 名程度	4
④	【振り返り&学習 成果資料作成】	グループワーク	4
⑤	【成果発表】	(1)学内発表会	2
		(2)企業向け発表会	2
総コマ数			15

2-4 情報技術分野

情報技術分野においては、次年度から連携授業を商業高校2年生を対象に「総合実践」において実施することとで調整を行ってきた。そのような背景から、次年度からの「総合実践」での取り組みの参考資料として取組事例の収集を行った。以下が、収集した事例である。

- 【事例 1】 社会に開かれた魅力ある商業教育の実現に向けて
- 【事例 2】 地域と連携した取組（栗原版デュアルシステム）
- 【事例 3】 地域に根ざしたグローバル人材の育成
- 【事例 4】 社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル・商品・サービス等の提案
- 【事例 5】 3年生総合実践 キャリア甲子園 2021

「総合実践」の特徴としては、地域と連携した取組事例が多いことである。地域の企業と連携し、グループワークからプレゼンテーションまでの流れを実践している取り組みが見受けられる。また、3年次にも実施している学校もあり、高校2年生～3年生という2年間を通したプログラムを実施している例も存在した。

このような取り組みが実施されている中で、本事業でも企業との連携に加えて、情報の分析やプレゼンテーションに関して専門学校が支援する取り組みを実施する予定となる。次項は、今年度事業終了時点での分科会を通して調整してきたカリキュラム案である。

【「総合実践」における連携授業カリキュラム】

	「総合実践」 目次	実施テーマ	内容	コマ
①	(1)企業活動とソフトウェア	職業人講話	講話・質疑応答	3
②	(2)プレゼンテーション	プレゼンテーションの技法	講義	1
③	(3)情報集計と分析	・情報収集の方法 ・情報分析方法 ・情報整理の方法 等	講義・実践	3 ～ 4
④	(4)インターネットの活用	職業人講話 (電子商取引 等)	講義・質疑応答	3
総コマ数				10

第2節 教材開発

第1項 高校1年生用教材追加開発

本節では、昨年度開発した高校1年生用のプロトタイプ教材の追加開発について説明していく。今年度では、昨年度高校1年生用に開発した「IT人材の仕事」「自動車整備士の仕事」「グローバル人材」の3つの教材の追加開発として、これらについてeラーニング教材として活用できるように、冊子形式からPowerPoint形式にリメイクし、動画化を行った。また、昨年度教員研修教材として開発した「職業キャリア教育教材」の表現を高校1年生用にカスタマイズし「ビジネスの基本」を作成した。そのうえで、他の3つの教材と同様にPowerPoint化し動画化したので、合計4種の教材が揃ったことになる。以下に、開発した教材の概要を分野別に紹介する。本編については、附録掲載した。

1-1 ビジネス分野

ビジネス分野については、昨年度開発した教員研修教材「職業キャリア教育教材」をもとに高校1年生用にカスタマイズし、教材化を行った。まず、文章の校正である。主に、言葉の表現修正や文章の簡略化、聞きやすいように口語表現のような言葉遣いへの書き換えを行った。

【文章を書き換えた文例】

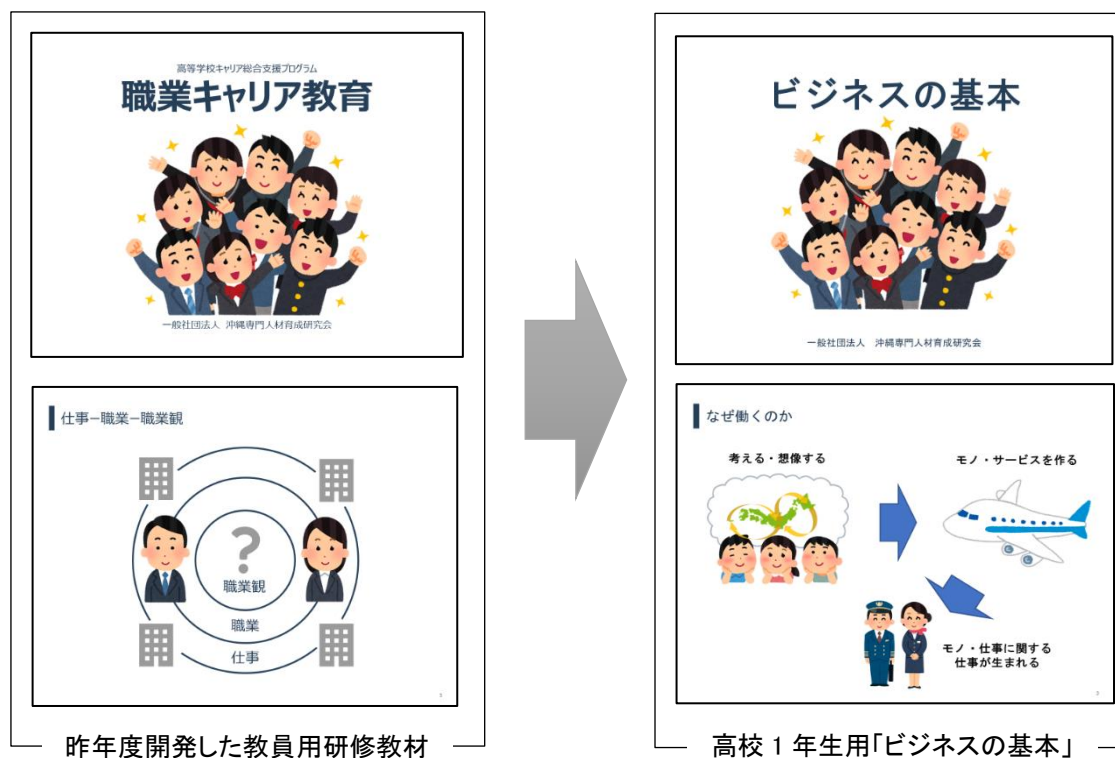
〈書き換え前〉	〈書き換え後〉
人が働く目的は、職業の3要素である、社会性、経済性、個人性の3つの観点から考えられます。社会的な役割や責任を果たすために働く〈社会性〉。生活等の糧になるお金を稼ぐために働く〈経済性〉。自分の可能性を引き出して自己実現するために働く〈個人性〉。この3要素	働く目的は、社会的な役割や責任を果たすために働くこと、お金を稼ぐために働くこと、自己実現するために働くことがあります。これらの目的のどれを大切にするかは、人によって違います。歳をとったり、仕事を続けていくと、自分が大切にするものが変わってきます。そして、

のどれを大切にするかは人によって異なります。また、歳を重ねていくうちに、仕事を続けていくうちに、自分が大切にする3要素のバランスが変わる場合があります。そして、そのバランスによって職業観も変わってきます。

そのバランスによって職業観も変わってくる場合があります。

次に、PowerPoint形式でのスライドを作成し、動画化を行った。昨年度開発した教員研修教材用実施準備教材のPowerPointスライドを活用し、高校1年生用教材としてカスタマイズした。

【「ビジネスの基本」教材 PowerPoint版】



1-2 自動車整備分野

自動車整備分野については、昨年度高校1年生用として「自動車整備士の仕事」を冊子形式で開発した。今年度では、その教材をもとに PowerPoint 化および動画化を行った。以下が教材の構成である。

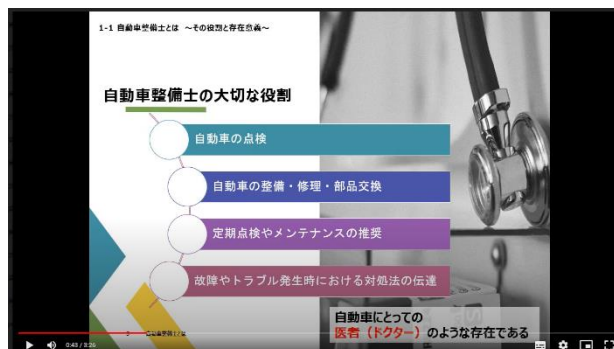
【昨年度開発教材】



【今年度開発 PowerPoint 教材】



【今年度開発動画教材】



1-3 グローバル分野

グローバル分野については、前述の自動車整備分野と同様に、昨年度開発した高校1年生用の教材（「グローバル人材」）をもとに PowerPoint 化および動画化を行った。

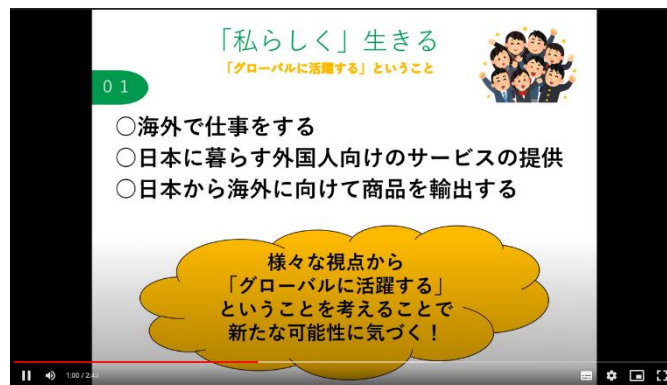
【昨年度開発教材】



【今年度開発 PowerPoint 教材】



【今年度開発動画教材】



1-4 情報技術分野

情報技術分野についても、前述の自動車整備分野、グローバル分野と同様に、昨年度開発した高校1年生用の教材（「IT人材の仕事」）をもとにPowerPoint化および動画化を行った。

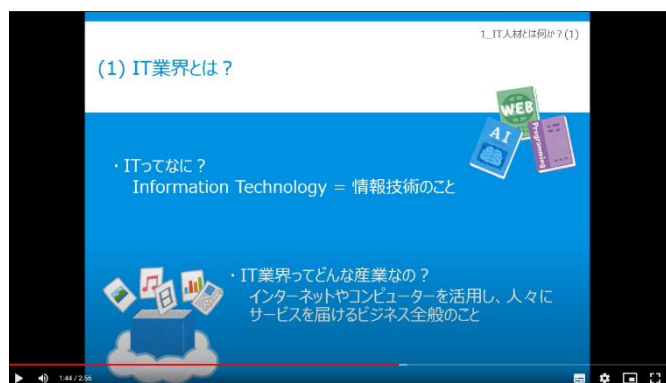
【昨年度開発教材】



【今年度開発 PowerPoint 教材】



【今年度開発動画教材】



第2項 実証講座用教材開発

次に、前項で紹介したキャリア教育教材を実際に教育現場で活用する際に、ガイドとして活用されることを想定して開発した実証講座用教材について説明していく。今年度開発したガイドとしての活用が想定される実証講座用教材の構成は、通常の高等学校で取り扱われている教科書に付随する「教科書ガイド」などを参考としている。実際に授業でeラーニングとして動画を視聴した後、教員が生徒に対して補足の説明するために参考となる参考文献や、生徒への質問、投げかけの例を記載している。

以下、それぞれの分野についての教材の一部を紹介する。全編は、付録にて提示する。

2-1 ビジネス分野

【「ビジネスの基本」実証講座用教材の一部】

02 職人として知っておきたいこと—職人の概念と職人に必要なものを知る

社会人とは、学校や家庭から自立して社会で生活する人のことです。一方で、職人とは、自立した生活をしながら、組織や社会に貢献する人のことです。また、職人になることでキャリアを形成していきます。

そのためには、心や技術、体力を整えておく必要があります。そこで、職人に必要なものを知っておきましょう。キャリアとは、「人生における役割や価値の積み重ね」のことです。職業キャリアとは、自分の役割や価値を見つけるために、仕事を通じて努力することです。自分の存在を組織や社会との関係で考える「マインド」を持った人は、周りの人々と協力しながら力を発揮できます。仕事でスキルや知識を習得した人は、組織や社会から必要とされます。そして、健康であることが、仕事をうまくこなすために大切です。

7

★ワンポイントアドバイス

生徒に「職業キャリア」を考えさせる前提として、教員自身が、これからの社会において、どのような人材が求められるかを知ることも重要です。経済産業省や業界団体の議論が参考にとなります。

○「社会人基礎力」

経済産業省では、2006年、「組織や地域社会や多様な人々と仕事をしていくために必要な基盤的な力」として「社会人基礎力（3つの能力・12の能力要素）」を打ち出しました。その後、人生100年時代の社会人基礎力に進化しています。

経済産業省ではその後、この社会人基礎力の考え方に基づき、具体的な調査・報告書が公表されています。

社会人基礎力に関する経済産業省ウェブページ
<https://www.meti.go.jp/policy/kisoiryoku/>

社会人基礎力に関するフリー教材 経済産業省
https://www.officemap.jp/idea.aspx?src=https://www.meti.go.jp/2f/policy/2f/kisoiryoku/2f/kisoiryoku_196.pdf&sw=0&pin=8870521.196

社会人基礎力に関する報告書一覧 経済産業省ウェブページ
<https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/20180319001.html>

○エンゲージメント

「自分の存在を組織・社会との関係性で捉えるという『マインド』に関連して、企業側でも、個人と組織との関係性が「エンゲージメント」という概念で改めて捉えられています。

人材育成・研修・マネジメント関連書籍「エンゲージメントとは」（リクルートマネジメントソリューションズ）
<https://www.recruit-ms.co.jp/glossary/06/0900000185/>

★参考文献


Q あなたがら関心をもっている職業を例に、どのような力が必要と考えてみましょう。

→「マインド（心）」「スキル・知識（技）」「健康（体）」のいずれも重要であること、それぞれが関連し合っていることを留意させましょう。

8

2-2 自動車整備分野

【「自動車整備士の仕事」実証講座用教材の一部】



自動車整備士の大切な役割

自動車は、私達の生活に欠かせない「クルマ」という乗り物。正確にかつ安全に動くかどうかを点検し、その状況に応じて整備や修理・部品交換などを行う。いってしまえばクルマにとって「医者（ドクター）」のような存在です。また、クルマに高く安心して乗れよう、定期的なメンテナンスをすすめてもらう。最近ではデジタル化された部品を幅広く扱う事も自動車整備士の大切な役割です。医者は内科医や外科医・産科医のように、ある程度専門の分野に分かれていますが、自動車整備士は自動車全般をこまめに、クルマのことに関してはエンジンやブレーキ、タイヤや駆動系統に至るまで、安全な走行に關わることは、基本的にその全てを点検・整備する必要があります。

【参考文献】

①（サイト名）
JOBPAL「自動車整備士とは？」仕事内容や資格、活躍できる職場を徹底解説！
 (概要)
 自動車整備士とは、安全な車の走行のために欠かせない「車のお医者さん」の役割を担う仕事である。自動車整備士の仕事内容、資格の概要や受験方法、活躍できる場、仕事の仕方などを解説する。

参考URL: <https://jobpal.jp/glossary/1/content/33/automotive-mechanic/>

②（サイト名）
ナレッジメイト「自動車整備士の仕事Q&A」
 (概要)
 自動車整備士は、「自動車を定期的に点検し、故障や事故を事前に防ぐ」「故障してしまった車両を適切に修理する」など、車のお医者さんとも言える仕事となる。

参考URL: https://pika.career-m.jp/knowledge/about_automobile.html

【質問例】

- ・クルマの点検は毎回メンテナンスが必要なのではないですか？
- ・自分の自動車はいつかいつかの部品から故障も起きているのでしょうか？
- ・自動車整備士がすべての部分を点検・整備する理由は何ですか？

2-3 グローバル分野

【「グローバル人材」実証講座用教材の一部】



「私らしく」生きる
 「グローバルに活躍する」ということ

01

- 海外で仕事をする
- 日本に暮らす外国人向けのサービスの提供
- 日本から海外に向けて商品を輸出する

様々な視点から
 「グローバルに活躍する」
 ということを考えることで
 新たな可能性に気づく！

グローバルに活躍するとなるとみなさんはどういったことを想像しますか？

最初に思い浮かぶのは海外で仕事をするということだと思います。しかし、海外に住んで生活するとなると、うまくその土地に馴染めるかどうかなどの不安なども生まれますし、差別感のある人もいらっしゃると思います。そんな人でも、日本で生活しながらグローバルに活躍することは可能です。ただ単純に海外で働くだけじゃなく、例えば「日本に暮らす外国人向けのサービスを提供することや、日本にいながら海外に向けて商品を輸出するなどもグローバルに活躍するといえます。このように、様々な視点から「グローバルに活躍する」ということを考えることで新たな可能性に気づくことができます。

スライド2（グローバルに活躍するということ）

- **海外で仕事をする例**
 ワーキングホリデーや海外企業への就職など
- **日本に暮らす外国人向けのサービスの提供例**
 ・株式会社グローバルパワー
 134か国・約4万人の高品質外国人データベースを保有し、日本語がビジネスレベルの人材を紹介する企業
 参考URL: <https://globalpower.co.jp/>
- ・株式会社 ASIA to JAPAN
 外国人内定者向けの日本語クラスを運営。日本語の習得だけでなく、日本で初めて働く外国人が抱える様々な問題への対応法を教えることで、早期の就職リスクを減らす活動も行っている。
 参考URL: <https://asiatojapan.com/services-original/japaneseseasons/>
- **日本から海外に向けて商品を輸出する**
 直近10年（2011～2021）の輸出入額で見ると日本の貿易国第1位は中国であり、総輸出入額の20%以上を占めている。第2位はアメリカで約12～15%である。中国は人口も多い。今後の発展を考慮すれば英語だけでなく、中国語を話せる人材の必要性も高まることが予想される。
 参考URL: <https://www.customs.go.jp/bokei/sui/html/data/y3.pdf>

日本にもグローバルで活躍している企業は多い。経営方法やサービスの違いなどで国際企業や多国間企業などと呼ばれる場合もあるが、特に差を明確にせずグローバル企業と称する場合も多い。

日本のグローバル企業例 トヨタ自動車、日立製作所、AGC 旭硝子、武田薬品工業など
 参考URL: <https://www.enworld.com/burou/2019/07/global-company/>

○ **生徒への問いかけ例**
 3つの「グローバルに活躍する」例の中には、どのような仕事や職業があるのでしょうか？

2-4 情報技術分野

【「IT 人材の仕事」実証講座用教材の一部】

L27-16000001-010

(1) IT業界とは？

ITってなに？
Information Technology = 情報技術のこと

IT業界ってどんな産業なの？
インターネットやコンピューターを活用し、人々にサービスを届けるビジネス全般のこと

はじめに、ITとは何でしょうか？またITを使った産業とはどのようなビジネスなのでしょう？

ITとは、「Information Technology（インフォメーション・テクノロジー）」の略称で、日本では「情報技術」と訳されます。テクノロジーで作り出したものを使って、人々の生活や仕事を楽にしたり豊かにしたりします。

IT産業とは、インターネットやコンピューターなどのテクノロジーを活用し、人々にサービスを提供するビジネス全般をいいます。

3

参考資料

■「IT用語」
学習に入る前に、授業の内容を理解しやすくするための基本的なIT用語を紹介。
初めてIT用語を見ても怖はすべての用語を一度に見る必要はなく、身近なもの、興味のあるものなど、理解しやすいIT用語から見ると良い。
ベネッセ教育情報サイト
【IT用語】「子どもでも意味を知っておきたい用語」24紙
<https://benesse.jp/programming/it-ic-kana/>

■「IT産業」と「ICT産業」の違いとは？
IT産業はネットワークを介したサービスや技術全般、ICT産業はコミュニケーションを深めていくことに注目の集まるサービスの総称。「ICT」の「C」はコミュニケーションのことを指しておこう。「ICT = Information and Communication Technology」
<https://chigo-shikoku.com/?p=18397>

参考事例（導入・展開）

① 各地での身の回りにあるインターネットをつかったサービスの具体例をあげてみましょう。
▶ ICカード・スマホ決済、ネットショッピング、SNS・チャット、飲食店・旅行など各種予約サービス、オンライン授業など

② ITと聞いて思い浮かぶ企業にどんな企業がありますか？考えてみましょう。
▶ ドコモ、楽天、ソフトバンク、NTT、富士通、アップル、マイクロソフト、グーグルなど

4

第3節 一貫型職業教育プラットフォームの整備

本節では、本事業を通して構築していく一貫型職業教育プラットフォームについて紹介していく。今年度は、昨年度にプロトタイプとして構築したプラットフォームの整備として、授業でより活用しやすい環境を目指した。

第1項 プラットフォームの概要

本プラットフォームには主に3つの機能がある。

① 学習コンテンツの提供

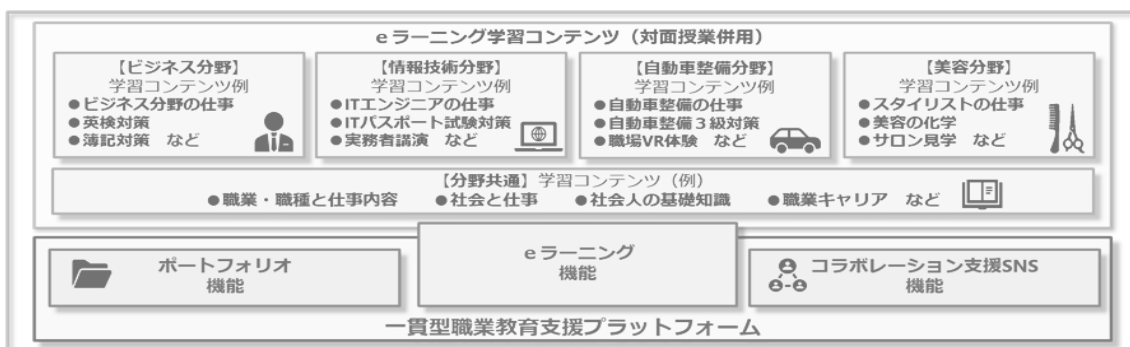
分野共通・専門分野別に学習コンテンツ（eラーニング教材）を提供する。具体的には、資格対策や企業人等による講演映像などのコンテンツである。これらのコンテンツは予習・復習の自己学習だけでなく、一部は対面授業でも活用することを想定している。

② ポートフォリオ機能

生徒・学生の学習成果物や学習コンテンツの学習進捗データ等を蓄積・管理し、教員が個別指導を行う際にその判断材料を提供する。高校の教員と専門学校の教員がポートフォリオ機能を介することで、生徒・学生に対する一貫した個別指導をサポートする。また、学生同士や教員がワークシート等の成果物を評価し合う機能も搭載する。

③ コラボレーション支援機能

高校の教員、専門学校の教員、企業等の実務者らが職業教育の内容や指導目標などについて、意見交換や情報共有を行う。ここでのコラボレーションを通



じて、教員の職業教育力の向上を図っていく。構成イメージは以下の通りである。

第 2 項 今年度実施概要

今年度では、昨年度開発したプロトタイプのパラットフォームをより実用的に再構成し、次年度以降の連携授業において活用可能な水準にした。主な実施項目を以下で紹介する。

2-1 デザイン性と操作性

まず、デザイン性である。プロトタイプ版では、一般財団法人日本教育基盤財団が提供するソーシャル機能を有した LMS である「JEI-LMS」をベースに、カスタマイズしたこともあり、デザイン性と操作性は提供元の仕様であり、専門学校や大学、社会人向け風であった。その仕様を今年度においては、高校生向きに親しみやすく、より実用性等を重視したデザインにカスタマイズした。具体的には、現在県内の高等学校で普及されてきている Teams 等の SNS のデザインやその操作性を参考とし、教員や生徒たちが活用しやすい構成にした。実際に活用する際には、Teams と同時に活用することも想定されるため、デザインの特徴やメニューの配置等を慣れているシステム環境に近づけることによって、利用の際における抵抗感や困難性を可能な限り取り除けることを期待できる。

また、操作性の調整については、学校毎に連携授業の科目が異なることから、それぞれの学校個別のフォームを作り、生徒や教員たちがそれぞれのアカウントでログインする際に表示されるメニューが、本人向けに必要な構成で表示されるようにした。例えば、今年度から連携授業を開始している石川高校の場合には、今年度連携授業対象となっている科目の「情報Ⅰ」と次年度以降で連携授業対象となる科目「総合的な探究の時間」がメインメニューに表示される仕組みになっている。以下に、昨年度開発したプロトタイプ版のパラットフォームと今年度整備したパラットフォームを示す。


昨年度試作したサイトの画面



今年度開発したサイトの画面（例：石川高校用）



2-2 個人・グループ内支援機能

個人やグループでの提出物や成果物について、昨年度のプロトタイプ版では、提出後にサブメニューの下に文字で日時とファイルが表示される仕組みとなっていたが、今年度のプラットフォームでは、これまでよりも提出済みかどうかの判断がつきやすいように、「提出」という項目を設けて提出物の有無を一目で判断できるようにした。また、授業日ごとの枠や担当した教員の名前の欄を設けることによって、その後もの振り返り等を円滑に行えるように調整した。提出についてアップロード済みの場合には、マーク  が表示され、

アップロードできていない状態では、何も表示されない仕組みとなっている。
以下に、個人やグループワークにおける画面を紹介する。



実施日	テーマ	担当	提出
2022/04/21	オリエンテーション 導入①	日経ビジネス誌部	
2022/06/02	導入② 効果的な自己紹介	日経ビジネス誌部	
2022/06/09	コミュニケーションの基本①	日経ビジネス誌部	
2022/06/16	コミュニケーションの基本②	日経ビジネス誌部	
2022/06/30	正しい日本語を身につける①	日経ビジネス誌部	
2022/07/07	マナー教育	日経ビジネス誌部	
2022/07/14	正しい発声・発音	日経ビジネス誌部	
2022/09/01	職業人講話① 事前調べ学習	日経ビジネス誌部	
2022/09/08	職業人講話①	日経ビジネス誌部	
2022/09/15	話すときの心構え	日経ビジネス誌部	
2022/09/22	効果的な話し方を身につける	日経ビジネス誌部	
2022/09/29	職業人講話② 事前調べ学習	日経ビジネス誌部	
2022/10/13	職業人講話②	日経ビジネス誌部	
2022/10/17	職業人講話③ 事前調べ学習 1-3、1-4	琉美学園	
2022/10/19	職業人講話③ 事前調べ学習 1-2、1-1	琉美学園	
2022/10/20	職業人講話③	琉美学園	

【今年度開発したサイトの画面（例：石川高校用）】

2-3 グループ間相互連携機能

グループワーク等でグループでの成果物があった場合には、画面上部の「グループワーク」を選択後に、テーマを選択し画面右部のサブメニューから成果物の提出を行う仕組みとしている。ここでも、個人ワークと同様に実施日やテーマごとの提出を可能としており、1つのテーマに関する成果物を作成する場合においても実施日ごとにアップロードすることによって、次回時に前回までの振り返りができるような仕組みになっている。また、「コメント」機能についてもサブメニューとして、実施日に応じたコメントができるように調整を行った。

実施日	テーマ	担当	提出
2022/04/21	オリエンテーション 導入①	日経ビジネス古謝	
2022/06/02	導入② 効果的な自己紹介	日経ビジネス古謝	
2022/06/09	コミュニケーションの基本①	日経ビジネス古謝	
2022/06/16	コミュニケーションの基本②	日経ビジネス古謝	
2022/06/30	正しい日本語を身につける①	日経ビジネス産部	
2022/07/07	マナー教育	日経ビジネス産部	
2022/07/14	正しい発声・発音	日経ビジネス産部	
2022/09/01	職業人講話① 事前調べ学習	日経ビジネス徳元	
2022/09/08	職業人講話①	日経ビジネス徳元	
2022/09/15	話すときの心構え	日経ビジネス徳元	
2022/09/22	効果的な話し方を身につける	日経ビジネス徳元	
2022/09/29	職業人講話② 事前調べ学習	日経ビジネス徳元	
2022/10/13	職業人講話②	日経ビジネス徳元	
2022/10/17	職業人講話③ 事前調べ学習 1-3、1-4	徳美学園	
2022/10/19	職業人講話③ 事前調べ学習 1-2、1-1	徳美学園	
2022/10/20	職業人講話③	徳美学園	

【今年度開発したサイトの画面（例：石川高校用）】

第3項 各種機能紹介

この項では、今年度に整備・カスタマイズした一貫型職業教育プラットフォームの各種機能について紹介する。

本プラットフォームは、メインメニューとして「インフォメーション」「授業科目」「プロフィール」「産学連携」の4つのメニューから構成されている。ただし、「産学連携」については教員や専門学校・企業関係者用であり、生徒のアカウントでは表示されない仕様となっている。

次に、サブメニューとして「配布資料」「成果提出」「資料確認」「削除」「コメント」「アンケート」の計6つのメニュー項目から構成されている。

3-1 メインメニュー

メインメニューは、主に高等学校および専門学校の教員が学習プログラムの中で生徒・学生に対して情報発信を行う際に活用する「インフォメーション」、学校毎に表記は異なるが連携授業の対象となっている「授業科目」、アカウントの編集やプロフィールの確認を行える「プロフィール」、そして高等学校の教員、専門学校の教員、企業などの関係者が生徒の成果物を共有することや、情報交換ができる「産学連携」の4つから構成されている。サイト画面の左側に常時表示される仕組みになっている。

【今年度開発したサイトの画面】

【メインメニュー】



- ・「インフォメーション」：
イベントごとや授業に関するお知らせなどを投稿し、生徒に周知することが可能。
- ・「授業科目」：
それぞれの学校毎で実施している連携授業対象科目が表記。
例：石川高校⇒「情報 I」「総合的な探究の時間」
美来工科高等学校⇒「自動車工学」「実習」
八重山商工高校⇒「ビジネス基礎」
- ・「産学連携」：
高等学校の教員、専門学校教員、企業などの関係者が生徒の成果物共有、情報交換する場。
※生徒アカウントには非表示仕様。
- ・「プロフィール」：
アカウントの編集やプロフィールの確認

3-2 サブメニュー

サブメニューは、講師側が用意した資料などを共有する「配布資料」、授業内での成果物や提出物をアップロードする「成果提出」、アップロードした成果物や提出物を確認する「資料確認」、アップロードした成果物や提出物を削除するための「削除」、他のグループの成果物や提出物についてのコメントや、自分たちのグループにきたコメントに返信する「コメント」、授業における感想等を記入する「アンケート」の計6つの項目から構成されている。

【サブメニュー】



【今年】



- 「**配布資料**」 :
講師や教員が用意した配布資料の閲覧・ダウンロード。
- 「**成果提出**」 :
授業内で作成した成果物や提出物をアップロード。
- 「**資料確認**」 :
アップロードした成果物や提出物の確認。
- 「**削除**」 :
アップロードした成果物や提出物を削除。
- 「**コメント**」 :
グループ同士の成果物や提出物にコメント。
※「グループワーク」でのみ表示
- 「**アンケート**」 :
授業における感想などを記入。
※「個人ワーク」でのみ表示

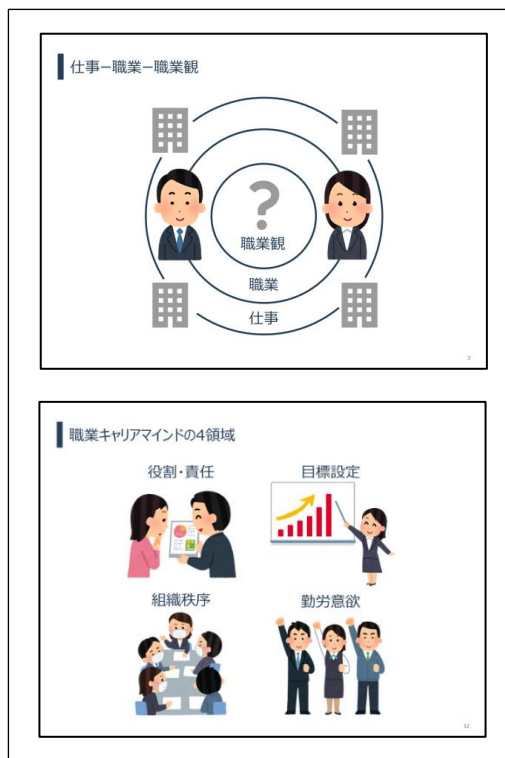
第4節 教員研修教材

本節では、今年度開発した教員研修教材について説明していく。今年度は昨年度開発した教員研修教材の追加開発と、新規開発として新学習指導要領に関する研修教材を開発した。

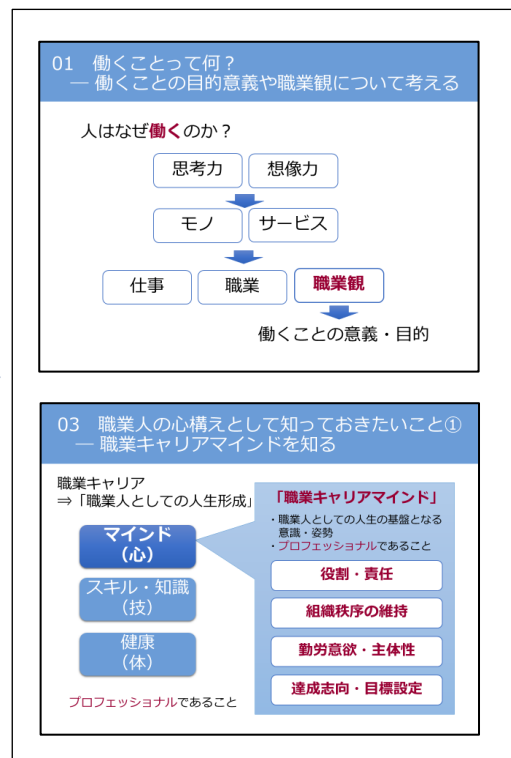
第1項 追加開発

まず、昨年度開発した教材「職業キャリア教育」教材をもとに、より教員研修に適した PowerPoint 教材を追加開発した。具体的には、イラスト中心であったスライドから、キーワード等の用語を中心とすることによって内容の理解を促す仕様とした。そして、その PowerPoint 教材をもとに動画化を行った。

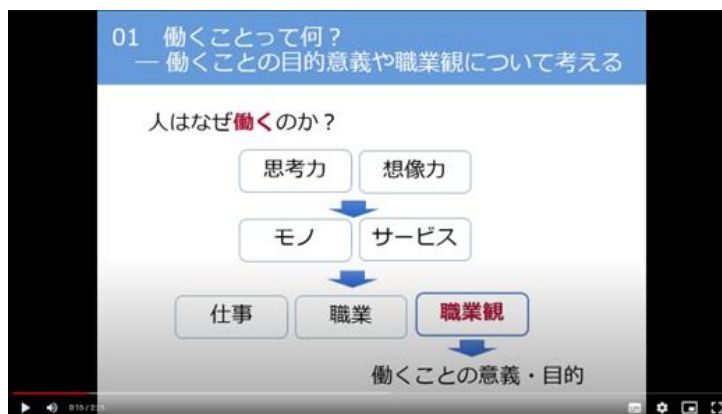
【昨年度開発教材】



【今年度開発 PowerPoint 教材】



【今年度開発動画教材】



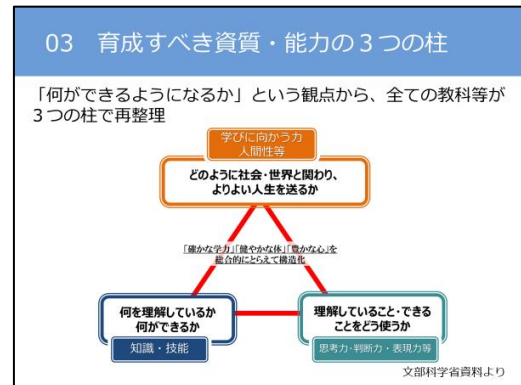
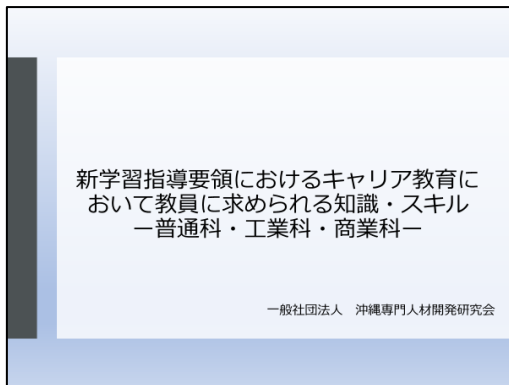
第2項 新規開発

教員研修用教材において、今年度の新規開発として新学習指導要領に関する教材の開発を行った。形式については、高校1年生用教材と同様にPowerPoint形式で構成し動画化も行った。この教材については、単に高等学校の教員向を対象とするだけでなく、専門学校の教員や企業の方々にも現行の新学習指導要領に関するポイントについて理解を促せる。

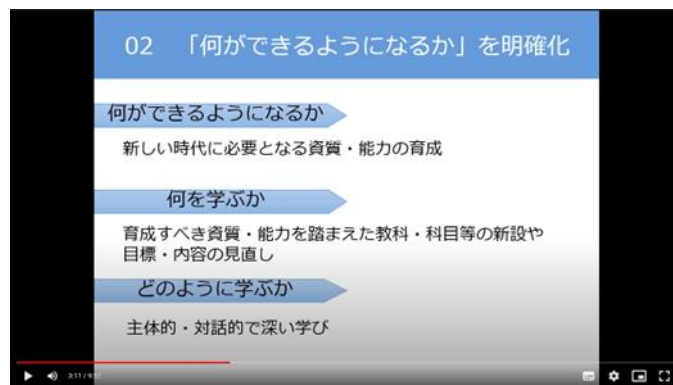
今回開発した教材は、高等学校における教育の基本的な思想の共通理解につながり、今後の連携授業を継続的に行っていくうえで、非常に大事である。以下が、本教材の目次と開発した教材の一部である。

目次	
I	新学習指導要領の改訂のポイントと全体像
II	新学習指導要領におけるキャリア教育（総論・普通科）
III	工業科におけるキャリア教育
IV	商業科におけるキャリア教育
V	参考文献

【今年度開発した教員研修教材（PowerPoint）】



【今年度開発した教員研修教材（動画）】



第5節 開発のまとめ

今年度の開発は、大きく分けて4つである。

まず、カリキュラム設計である。カリキュラムは、今年度の連携授業対象である高校1年生用と、次年度の連携授業対象となる高校2年生用のカリキュラムを設計した。カリキュラム設計には大きく2系統ある。まず、連携授業対象となる科目の事例収集がある。これは、連携授業のカリキュラム設計をしていく際の参考資料として位置づけられる。今年度の事例収集としては、高校1年生の連携授業対象科目である「ビジネス基礎」「自動車工学」「情報Ⅰ」に加えて、次年度以降での連携が想定される情報技術分野（商業高校）での取組を収集した。2年生については、次年度で連携授業対象となる「ソフトウェア活用」「自動車整備」「総合的な探究の時間」「総合実践」の事例を収集した。そのような事例調査をしながら、各分科会においてそれぞれの分野におけるカリキュラムの設計を行ってきた。1年生用については、連携授業は生徒の学習状況を踏まえて順次策定をしてきた。2年生用は、各分科会で今年度後半から協議を開始し、具体的な調整は年度明けてから調整していくこととなる。

また、今年度の教材開発は大きく2つ分けられる。昨年度プロトタイプ版として開発した高校1年生用のキャリア教育教材の追加開発と、そのキャリア教育を実証講座等で活用する際のガイドとなる実証講座用教材の開発を行った。前者については、昨年度開発した高校1年生用教材「IT人材の仕事」「自動車整備士の仕事」「グローバル人材」に加えて、教育研修用教材として開発した「職業キャリア教育」教材をもとに高校1年生用にカスタマイズし、「ビジネスの基本」を開発した。そのうえで教材PowerPoint化し、次年度以降にeラーニングとして活用することを想定し、動画化をおこなった。後者については、前述のPowerPointをもとにそれぞれのスライドにおけるキーワード等から参考となる文献や、教材を活用する際の生徒への投げかけ例等を記述し、授業を実施する際に活用可能な内容となっている。

そして、一貫型職業教育プラットフォームの整備である。これについては、昨年度にプロトタイプ版として開発したが、今年度では、連携授業を実施している学校ごとにサイトを構築し、デザインの仕様を県内の学校現場で活用されているTeams等のSNSを参考とした。これにより、次年度以降で教員や生徒

が活用する際にも比較的抵抗感や困難性が生じにくくなったと想定される。次年度以降において、現場教員と調整しながら順次活用しながら完成度を上げていく。

最後に、教員研修教材の開発である。今年度の教員研修教材としては、大きく2つある。1つ目に、昨年度開発した研修教材をより研修用に適したPowerPoint教材にアレンジし、動画化をおこなった。2つ目に、新規開発として、高等学校の教員だけでなく専門学校や企業の方々も学習する教材として、新学習指導要領に関するポイントを押さえた動画教材の開発を行った。この教材については、次年度以降に関係者を対象に研修を実施し検証を行う予定となっている。

第4章 実証講座

第1節 実証概要

今年度では、連携授業の初年度として、高校1年生を対象に3つの分野での連携授業をスタートするに至った。高等学校の指導計画に沿って実施していくことが前提となるため、授業開始が委託事業期間前の4月から開始している分野もあった。以下にそれぞれの分野の連携授業の実施概要を示す。

【令和4年度 連携授業概要一覧】

	ビジネス(IT)分野	自動車整備分野	グローバル分野
連携 主体校	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校： 八重山商工高校 ○専門学校： ・那覇日経ビジネス 	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校： 美来工科高校 ○専門学校： ・パシフィックテク ノカレッジ 	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校： 石川高校 ○専門学校： ・日経ビジネス ・琉美学園 ・ITカレッジ沖縄
関係 企業	<ul style="list-style-type: none"> ・セルリアンネット ・イオン琉球 ・石垣ビーチホテル サンシャイン ・沖縄銀行 	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄トヨタ自動車 株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> ・おきなわサービサー ・沖縄 UDS 株式会社 ・ハイアットリージェ ンシー ・SKIY KINN 株式会 社 ・株式会社 OCC
対象 学年	高校1年生		
対象 科目	「ビジネス基礎」	「自動車工学」 「実習」	「情報Ⅰ」

連携概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー ・職業人講話 ・グループワーク ・フィールドワーク 等	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア学習 (自動車整備士の役割、職場 等) ・車の魅力 (車の駆動方式、Driving 等) 等	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション ・マナー教育 ・職業人講話 ・動画編集・制作 等
連携授業総時間数	20コマ程度	25コマ程度	30コマ程度 【延べ120コマ】

全体として、3分野合計で授業数175コマ程度で、参加生徒数は約180名に登る。

以下、各分野の実証概要を提示する。それぞれテーマで実施したアンケート結果については、後述の付録にて掲載する。

第2節 ビジネス分野

本節では、ビジネス分野における実証について見ていく。ビジネス分野においては、県立八重山商工高校の情報ビジネスコースに在籍する約30名を対象に連携授業を実施した。連携主体となる専門学校は、専門学校那覇日経ビジネスであり、職業人講話にて、地元の石垣島に事業所がある企業4社が参加した。事業所の選定においては、コーディネータの働きかけの効果もあり、石垣商工会議所の支援が受けられることが出来た。

以下は、今年度実施したテーマと内容の一覧表である。

【令和4年度 実施概要一覧表】

	実施テーマ	内容	コマ
--	--------------	-----------	-----------

①	オリエンテーション	授業紹介／アイスブレイク	2
②	ビジネスマナー	講義・ワーク・実践	1
③	職業人講話	事前調べ学習／講話／振り返り ※IT系、金融、観光、小売、ドローン等	10
④	マーケティング	講義・ワーク	1
⑤	フィールドワーク	事前確認／フィールドワーク／振り返り	6

以下、それぞれのテーマごとに実施概要と様子を紹介する。

①オリエンテーション

<p>○実施日時：</p> <p>① 2022年6月1日（水） 9：15～10：05</p> <p>② 2023年6月2日（木） 14:05～14:45</p> <p>○講師：</p> <p>専門学校那覇日経ビジネス 山里 謙郎 氏</p> <p>○実施内容：</p> <p>①オリエンテーション 50分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の将来像 個人ワーク ・グループワーク（2～3人/組） <p>②子供のころの夢 40分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク

②ビジネスマナー

<p>○実施日時：</p> <p>2022年7月11日(月)14:55～15:45</p>

○講師：

専門学校那覇日経ビジネス 服部ひとみ 氏

○実施内容：

(1) 講義「テーマ：ビジネスマナー」 45分

(2) 質疑応答&アンケート 5分

③-1 職業人講話【情報通信業】

○実施日時：

2022年11月9日(水) 9:15~10:05

○講師：

有限会社セルリアンネット 與那覇 司 氏

○実施内容：職業人講話

(1) 講話 40分

(2) 質疑応答&アンケート 10分

③-2 職業人講話【小売業】

○実施日時：

2022年11月14日(月) 12:55~13:45

○講師：

イオン琉球株式会社 岸本 菜子 氏、垣花 周作 氏

○実施内容：職業人講話

(1) 講話 40分

(2) 質疑応答&アンケート 10分

③-3 職業人講話【サービス業(ホテル)】

○実施日時：

2022年11月16日(水) 9:15~10:05

○講師：

石垣ビーチホテルサンシャイン 赤城 陽子 氏

○実施内容：職業人講話

(1) 講話 40分

(2) 質疑応答&アンケート 10分

③-4 職業人講話【金融業】

○実施日時：

2022年11月17日(木) 14:55~15:45

○講師：

株式会社沖縄銀行 渡嘉敷 司 氏

○実施内容：職業人講話

(1) 講話 40分

(2) 質疑応答&アンケート 10分

③-5 職業人講話【振り返り】

○実施日時：

①2022年11月24日(木) 14:55~15:45

②2022年11月25日(金) 9:15~10:05

○講師：

専門学校那覇日経ビジネス 山里 謙郎 氏

○実施内容：職業人講話

①・講義 (20分)

・振り返りシート記入/グループ共有 (25分)

②・講義 (20分)

・シート記入/グループ共有 (20分)

・アンケート (5分)

④マーケティング

○実施日時：

2022年12月14日(木) 14:55～15:45

○講師：

専門学校那覇日経ビジネス 山里 謙郎 氏

○実施内容：職業人講話

- ・講義（45分）
- ・質疑応答/アンケート(5分)

⑤フィールドワーク

○実施日時：

①2022年2月20日(月) 11:15～12:05【事前確認】

② 同日 13:15～15:15【フィールドワーク】

③2022年2月22日(水) 9:15～10:05【振り返り】

○フィールドワーク実施支援：

専門学校那覇日経ビジネス 山里 謙郎 氏

○実施内容：

- ①事前確認（実施内容確認、マナー等）
- ②フィールドワーク【ユウグレナモール】
- ③フィールドワーク振り返り

・実証の様子

【ビジネスマナー】



【職業人講話】



【ビジネスマナー】



第3節 自動車整備分野

本節では、自動車整備分野における実証について見ていく。自動車整備分野においては、県立美来工科高校の自動車科に在籍する約40名を対象に連携授業を実施した。連携主体となる専門学校は、専修学校パシフィックテクノカレッジである。また、「実習」の連携授業においては、沖縄トヨタ株式会社の全面的な支援を受けながら実施をしてきた。以下が今年度実施したテーマと内容である。

【「自動車工学」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ	
①	自動車整備士とは (職業理解)	自動車整備士の役割	講義／質疑応答	1
②		自動車整備士の職場	講義／質疑応答	1
③		自動車整備をめぐる社会の動き	講義／質疑応答	1
④		自動車整備業界の動向	講義／質疑応答	1
			総コマ数	4

【「実習」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ	
①	車の魅力	自動車とは	講義／実機で確認	3
②		車の違い	講義／実機で確認	3
③		運転の楽しさ	講義／シミュレーターで体験	5
④		車、電気の基本	講義／実機で確認	5
⑤		これからの車	講義／体験	5
			総コマ数	21

以下、それぞれのテーマごとに実施概要と様子を紹介する。

①実習（1回目）

○実施日時：

2022年6月8日(水) 12:45～15:20

○講師：『車の駆動方式』

専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏 真境名氏 吉田氏
沖縄トヨタ株式会社 富真氏 松島氏 仲本氏

○実施内容：

12:45 挨拶・概要(10分)

12:55 実習①(40分)

13:35 休憩(5分)

13:40 実習②(40分)

14:20 休憩(5分)

14:25 実習③(40分)

15:05 まとめ・アンケート(15分)

15:20 終了

○座学（1回目）

○実施日時：

2022年7月14日(水) 12:45～13:30

○講師：『自動車の仕事』

専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏

○実施内容：

・講義(40分)

・アンケート(5分)

○座学（2.3回目）、実習（2回目）

○実施日時：

2022年9月14日(水) 10:00～16:00

○講師：

**専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏 真境名氏 吉田氏
大城氏**

沖縄トヨタ株式会社 富真氏 玉城氏 森田氏

○実施内容：

座学：『自動車整備をめぐる社会の動き』『自動車整備士の職場(一日の流れ)』

10:20～11:10 座学（2回目）

11:20～12:10 座学（3回目）

昼休憩

実習：『カスタムカー』

13:15～13:55 実習①

14:05～14:45 実習②

14:55～15:35 実習③

○実習3回目

○実施日時：

2022年6月8日(水) 12:45～15:20

○講師：『ドライビング』

**専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏 真境名氏 吉田氏
沖縄トヨタ株式会社 松島氏、安元氏、玉城氏、森田氏**

○実施内容：

10:15～11:00 実習①

11:00～11:25 実習②

11:30～11:55 実習③

12:50～13:30 実習④

13:40～14:30 実習⑤

14:40～15:05 実習⑥

○座学（4回目）、実習（4回目）

○実施日時：

2022年9月14日(水) 10:00～16:00

○講師：

専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏 真境名氏 清水氏

○実施内容：

座学：『自動車整備業界の動向』

10:15～11:00 座学④

昼休憩

実習：『Electric Car』

11:25～11:55 実習①

12:45～13:15 実習②

13:15～13:50 実習③

14:00～14:15 実習④

14:15～15:05 実習⑤

○実習5回目

○実施日時：

2022年2月1日(水) 11:20～15:10

○講師：『ドライビング』

専修学校パシフィックテクノカレッジ 阿波連氏 真境名氏 清水氏

沖縄トヨタ株式会社 松島氏、金良氏、上原氏

○実施内容：

11:20～12:00 実習①

昼休憩

13:00～14:00 実習②

14:10～15:10 実習③

・ 実証の様子

【自動車の仕事】



【自動車の仕事】



【Driving】



【車のこれから】



第4節 グローバル分野

本節では、グローバル分野における実証について見ていく。グローバル分野においては、県立石川高校に在籍する4クラス約110名を対象に連携授業を実施した。連携主体となる専門学校は、専門学校日経ビジネス、琉美学園、専門学校ITカレッジ沖縄である。また、職業人講話を中心に本事業の参画委員にも支援を受けながら実施をしてきた。以下が今年度実施したテーマと内容である。

【「情報I」における連携授業カリキュラム】

	実施テーマ	内容	コマ
①	オリエンテーション	授業紹介／アイスブレイク	2
②	コミュニケーション	講義・実践	2
③	表現方法	講義・実践	2
④	マナー	講義・実践	1
⑤	プレゼンテーションの仕方	講義・グループワーク	2
⑥	職業人講話	事前調べ学習／講話／振り返り ※金融系、観光系、IT系 等	13
⑦	動画編集・制作	コンセプト決め／撮影／編集／発表	8
総コマ数			30

①オリエンテーション

○実施日時：

- ① 2022年4月21日（木）
- ② 2022年6月2日（木）
- (1)10:20～11:10 対象：1年2組
- (2)11:20～12:10 対象：1年3組
- (3)12:20～13:10 対象：1年4組
- (4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

専門学校日経ビジネス 古謝 景士 氏

○実施内容：

- ①オリエンテーション 50分
 - ・自分の将来像 個人ワーク
 - ・グループワーク（2～3人/組）
- ② 効果的な自己紹介 50分
 - ・自己紹介の効果的な方法
 - ・コミュニケーションの目的・手段

②コミュニケーション

○実施日時：

- ① 2022年6月9日（木）〈45分授業〉
- (1)10:15～11:00 対象：1年2組
- (2)11:10～11:55 対象：1年3組
- (3)12:05～12:50 対象：1年4組
- (4)13:35～14:20 対象：1年1組
- ② 2022年6月16日（木）
- (1)10:20～11:10 対象：1年2組
- (2)11:20～12:10 対象：1年3組

(3)12:20～13:10 対象：1年4組

(4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

専門学校日経ビジネス 古謝 景士 氏

○実施内容：

①コミュニケーションの基本① 45分

・言葉の大切さ、挨拶の大切さ

② コミュニケーションの基本② 50分

・気配りワード、返事の大切さ

③表現方法、④ビジネスマナー

○実施日時：

①2022年6月30日(木)

②2022年7月7日(木)

③2022年7月14日(木)

(1)10:20～11:10 対象：1年2組

(2)11:20～12:10 対象：1年3組

(3)12:20～13:10 対象：1年4組

(4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

専門学校那覇日経ビジネス 服部 ひとみ 氏

○実施内容：

①ビジネスマナー① 50分

・挨拶、お辞儀

②ビジネスマナー② 50分

・話し言葉

③表現方法 50分

- ・正しい発声、発音
- ・ロールプレイ
- ・紙飛行機

⑤プレゼンテーションの仕方

○実施日時：

- ①2022年9月15日（木）
- ②2022年9月22日（木）
- (1)10:20～11:10 対象：1年2組
- (2)11:20～12:10 対象：1年3組
- (3)12:20～13:10 対象：1年4組
- (4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

専門学校日経ビジネス 徳元 洋太氏

○実施内容：

- ①話すときの心構え 50分
 - ・コミュニケーション能力の高い人が“無意識”にやっていること5選
 - ・論理的思考力クイズ
- ②効果的な話し方を身に付ける 50分
 - ・グループワーク「試合に間に合わせて」

⑥-1 職業人講話①

○実施日時：

- ①2022年9月1日（木）〈事前調べ学習〉
- ②2022年9月8日（木）〈職業人講話〉
- (1)10:20～11:10 対象：1年2組
- (2)11:20～12:10 対象：1年3組

(3)12:20～13:10 対象：1年4組

(4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

専門学校那覇日経ビジネス 赤嶺 萌 氏

専門学校日経ビジネス 徳元 洋太氏

○実施内容：

① 職業人講話調べ学習 45分

② 職業人講話 50分

⑥-2 職業人講話②

○実施日時：

①2022年9月29日(木)〈事前調べ学習〉

②2022年10月13日(木)〈職業人講話〉

(1)10:20～11:10 対象：1年2組

(2)11:20～12:10 対象：1年3組

(3)12:20～13:10 対象：1年4組

(4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

株式会社沖縄債権回収サービス 大神田 睦 氏

専門学校日経ビジネス 徳元 洋太 氏

○実施内容：

① 職業人講話調べ学習 50分

② 職業人講話 50分

⑥-3 職業人講話③

○実施日時：

①-1 2022年10月17日(月)〈事前調べ学習〉

(1)13:55~14:45 対象：1年3組

(2)14:55~15:45 対象：1年4組

①-2 2022年10月19日(水)〈事前調べ学習〉

(1)13:55~14:45 対象：1年2組

(2)14:55~15:45 対象：1年1組

② 2022年10月20日(木)〈職業人講話〉

(1)10:20~11:10 対象：1年2組

(2)11:20~12:10 対象：1年3組

(3)12:20~13:10 対象：1年4組

(4)13:55~14:45 対象：1年1組

○講師：

沖縄 UDS 株式会社 山森 薫 氏

琉美インターナショナルビューティーカレッジ 田本 勇氣 氏

○実施内容：

① 職業人講話調べ学習 50分

② 職業人講話 50分

⑥-4 職業人講話振り返り

○実施日時：

①-1 2022年10月24日(月)〈振り返り〉

(1)13:55~14:45 対象：1年3組

(2)14:55~15:45 対象：1年4組

①-2 2022年10月26日(水)〈振り返り〉

(1)13:55~14:45 対象：1年2組

(2)14:55~15:45 対象：1年1組

○講師：

石川高校教員

○実施内容：

- ① 職業人講話のまとめ①～③

⑥-5 職業人講話④

○実施日時：

- ①2022年10月27日(木)〈事前調べ学習〉

(1)10:20～11:10 対象：1年2組

(2)11:20～12:10 対象：1年3組

(3)12:20～13:10 対象：1年4組

(4)13:55～14:45 対象：1年1組

- ②-1 2022年11月7日(木)〈職業人講話〉

(1)13:55～14:45 対象：1年3組

(2)14:55～15:45 対象：1年4組

- ②-2 2022年11月9日(木)〈職業人講話〉

(1)11:20～12:10 対象：1年2組

(2)12:20～13:10 対象：1年1組

○講師：

ハイアットリージェンシー沖縄瀬良垣(講師)：松堂氏(レクリエーション部)、木島氏(マーケティング部)、宮里氏(レストラン部)、比嘉氏(経理部)

琉美インターナショナルビューティーカレッジ 田本 勇氣 氏

○実施内容：

- ① 職業人講話調べ学習 50分

- ② 職業人講話 50分

⑥-6 職業人講話⑤

○実施日時：

①2022年11月10日(木)〈事前調べ学習〉

②2022年11月24日(木)〈職業人講話〉

(1)10:20~11:10 対象：1年2組

(2)11:20~12:10 対象：1年3組

(3)12:20~13:10 対象：1年4組

(4)13:55~14:45 対象：1年1組

○講師：

SKY KIN 株式会社 ラズカーノ ヴィツシュ氏

○実施内容：

① 職業人講話調べ学習 50分

② 職業人講話 50分

⑥-7 職業人講話⑥

○実施日時：

①2023年2月9日(木)〈事前調べ学習〉

②2023年2月16日(木)〈職業人講話〉

(1)10:20~11:10 対象：1年2組

(2)11:20~12:10 対象：1年3組

(3)12:20~13:10 対象：1年4組

(4)13:55~14:45 対象：1年1組

○講師：

株式会社オーシーシー 金城氏(人事部)、松村氏(公共社会ソリューション事業本部)、比嘉氏(グローバル事業部)

専門学校ITカレッジ沖縄：奥戸類氏、屋宜宣秀氏

○実施内容：

- ① 職業人講話調べ学習 50分
- ② 職業人講話 50分

⑦ 動画編集・制作

○実施日時：

- ①2022年12月1日(木)
 - ②2022年12月13日(火) ※1コマ
 - ③2022年12月15日(木)
 - ④2023年1月12日(木)
 - ⑤2023年1月19日(木)
 - ⑥2023年1月26日(木)
 - ⑦2023年2月2日(木)
 - ⑧2023年2月16日(木) ※1コマ
- (1)10:20～11:10 対象：1年2組
(2)11:20～12:10 対象：1年3組
(3)12:20～13:10 対象：1年4組
(4)13:55～14:45 対象：1年1組

○講師：

SKY KIN 株式会社 ラズカーノ ヴィツシュ氏

○実施内容：

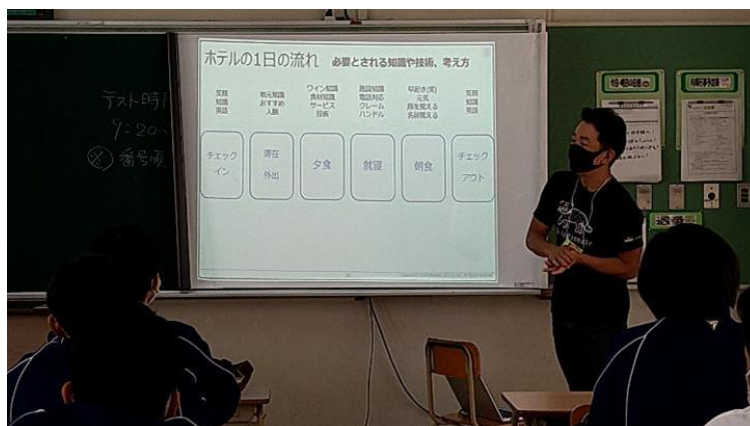
- ① ドローン映像紹介、コンセプト策定 50分
- ② ドローン撮影 50分
- ③ 素材収集(1)
- ④ 素材収集(2)
- ⑤ 動画編集(1)
- ⑥ 動画編集(2)
- ⑦ クラス内発表会
- ⑧ 校内発表会

・実証の様子

【コミュニケーション】



【職業人講話】



【動画編集・制作】



第5節 実証講座のまとめ

今年度の実証講座では、「ビジネス分野」「自動車整備分野」「グローバル分野」の合計3つの分野において、高校1年生を対象に、委託事業期間前の4月から2月までの期間で連携授業を実施してきた。

「ビジネス分野」については、県立八重山商工高校で実施した。主な連携授業主体は、ビジネス分野の専門である専門学校那覇日経ビジネスである。昨年度からビジネス分科会において、授業科目「ビジネス基礎」での連携で協議・調整を行い、今年度において担当の教員と連携しながら実施してきた。昨年度の協議・調整段階では、担当教員が休職期間中との事情があり、具体的な調整には至っていなかったが、復職後に高等学校学校内での情報共有および分科会を通しての共通理解によって、有意義な取組を推進できるに至った。連携授業は、「オリエンテーション」「ビジネスマナー」「職業人講話」「マーケティング」「フィールドワーク」の大きく5つのテーマから構成される。「オリエンテーション」については、高校1年生という入学からそれほど期間が経っていない状況であり、クラスの雰囲気も未熟な状態であることから、連携授業についての講義に加えて生徒同士の交流としてグループワーク等を実施した。

「ビジネスマナー」「職業人講話」「マーケティング」「フィールドワーク」については、教科書に沿ったテーマの理解を深めることを目的として行った。特に、「職業人講話」「フィールドワーク」においては、地元を焦点をあてた。「職業人講話」では、地元の石垣商工会議所の協力を得ながら石垣島にある地元企業を中心に選定した。「フィールドワーク」は、生徒たちが普段は訪れない地元の観光スポットの一つであるユーグレナモールで行った。地元名産のお土産などをモール内の事業所にインタビューしながら、地元のビジネスについての理解を深めた。実証を通して、2月に実施した事後アンケートでは、今年度の専門学校や企業が参加する連携授業を経験して連携対象科目である「ビジネス基礎」の理解度を調査した。その結果、「とても深まった」「少し深まった」が5割ずつであり、生徒たちの理解度を深めることができたといえる。

自動車整備分野では、県内3校ある自動車科の一つである県立美来工科高等学校にてプログラムを実施した。プログラムは大きく2つから構成される。

「自動車工学」の時間を活用して、自動車に関わる仕事や自動車整備の情報など職業への理解促進をテーマとした座学形式でのキャリア教育と、「実習」の時間における実車等を活用して技術を中心に学習する実習形式でのキャリア教育である。前者においては、専修学校パシフィックテクノカレッジの教員が、「自動車の仕事」「自動車整備士の職場」「自動車整備をめぐる社会の動き」「自動車整備業界の動向」の計4コマの講義を行ってきた。後者では、専修学校パシフィックテクノカレッジの教員と共に、沖縄トヨタ株式会社の全面的な支援のもと連携授業を実施した。授業での講義の時間には、一級整備士の実務者が講師として加わり技術を生徒に教え、実車やシミュレーターを活用して普段の授業では中々実現できない内容で展開してきた。事後アンケートでは、自動車業界への理解度について約半数が「とても深まった」、もう半数が「少し深まった」という回答であった。1年間の実証を通して自動車整備業界についての理解が深まっていることがうかがえる結果となった。

最後に、「グローバル分野」である。グローバル分野は、普通科高校の県立石川高校にて高校1年生の4クラス計約110名を対象に実施してきた。連携した専門学校は、専門学校日経ビジネス、琉美インターナショナルビューティーカレッジ、沖縄写真デザイン工芸学校、専門学校ITカレッジ沖縄の4校である。それぞれの専門学校がテーマ別に連携に参画した。講座のテーマとしては、「オリエンテーション」「コミュニケーション」「ビジネスマナー」「表現方法」「プレゼンテーションの仕方」「職業人講話」「動画編集・制作」の7つである。「オリエンテーション」「コミュニケーション」「ビジネスマナー」「表現方法」「プレゼンテーションの仕方」については専門学校日経ビジネスが主体となり、「職業人講話」では、講話の前に事前学習として、それぞれの職業分野に応じた専門学校が事前調べ学習も担当した。「動画編集・制作」では、沖縄写真デザイン工芸学校で講師も務めている実務者が、高校の教員とともに授業を行った。

実証終了後の事後アンケートにおいてテーマとなっている「グローバル」な仕事に対する関心度合いを図った。結果は、3割が「とても関心が深まった」、5割が「少し関心が高まった」と回答しており、約8割の生徒が実証を通して、グローバルな仕事に関心を持ったという結果であった。

今年度は、実証として連携授業を実施するのが初年度であった。昨年度の限られた短い期間の中で、分科会において策定したカリキュラムをベースに、各分科会で実施内容などを断続的に協議し、実施する授業での生徒の反応を踏まえて、高等学校と専門学校および企業が丸となって展開することが出来た。

また、新型コロナウイルスや台風などの外的要因もありながら、事業としては計画以上の実施実績を達成するに至った。

ただし、今後の実証については、継続的な実施体制を整備していくために、各分科会などにおいて有効的な解決策を検討し見出していく必要がある課題も生じている。例えば、実証の実施規模などによる専門学校側の負担が課題となっている。実証実施前の資料などに関する準備や当日の授業実施時間等は本来、専門学校教員としての実務時間でもあり、担当業務との両立が求められる。今後、このような取り組みを継続して行っていくためには、一方が過度に負担する形式は避ける必要がある。

こうした課題については、残り約4年の事業期間において、継続的に検討していくことになる。例えば、専門学校側の負担軽減策としては、高等学校の教員が対応可能と判断できる内容については、徐々に引き継ぎをしていくことも一つの手段である。さらに、利用できる教材などを充実させることによって、効率化も図っていくこともできる。次年度以降も各分科会において、コーディネータや学校関係者を中心に協議を行っていくことが肝要である。

第5章 本年度のまとめと評価

本年度の事業実施の結果を評価する。

まず、当初の事業計画から想定される以上の実績を上げることができたことについて具体的に説明する。計画された実証講座は順調に進められ、想定よりも数多く、180名以上の高校生が連携授業に参加した。実施の総時間数も175コマ程度と計画をはるかに超え、それにも拘らず、高校生や高校教員からの評価も高かったことが、アンケートやヒヤリングの結果から分かる。専門学校や企業と高校が連携して実施することで、より実践的なキャリア教育が実現できたと言える。また、高校生が、職業人との接触機会を持ち、実践的な経験を積むことで、将来の進路選択において有意義な情報を得られたとの報告がされた。高校教員からも、職業人から最新の情報や事例を多く学ぶことで、キャリア教育内容の改善につながったとの高い評価を頂いた。

高校生や高校教員からのアンケートやヒヤリングなどによるフィードバックをもとに、実証講座の評価をした。高校生からは、実践的な内容で、将来の進路選択に役立つ情報を得られたという好評価を大多数から得られた。また、高校教員からは総じて、職業人からの講話やグループワーク、実習、フィールドワークなど、多様な形式での授業があったことなどについて好評価であったとの報告がされた。このように、高校生や高校教員からの評価は、専門学校と企業による実践的な教育内容や教育支援環境に、相当の好感を持ったことがうかがえる。

この成功に至るのには、専門学校と高校が高い頻度で密接にコミュニケーションをとったことが大きい。具体的には、20回以上におよぶ3つの分野別の分科会や実施委員会の開催、都合20回以上行われた実証講座実施の前後の個別協議が寄与したものとする。

このような頻繁で密接なコミュニケーションにより、事業の計画を立案する段階から、実施・評価までの一連のプロセスにおいて、関係者が一体となって協力し、円滑な運営を実現することができたものとする。実際、分科会や実

施委員会の開催によって、専門学校や企業からの最新の情報や職業現場の事例が高校教員にも多く提供され、教育内容の改善や実践的なキャリア教育の実現につながることも期待される。また、頻繁に行われた打ち合わせでのコミュニケーションによって、高校生に適合した実践的な授業内容を専門学校や企業が提供しやすくなったことも報告されている。

なお、支援する側の専門学校や企業の労力の大きさが、今後課題となってくるとの懸念もある。来年度には新たに1校が参加することも決まっており、複数の高校からの実施希望もあることから、その実施も含めるとこの労力に関する課題を解決する必要がある。

今後も実証講座を継続し充実させ、より多くの高校生に提供することが望ましいことから、本実証講座の成功要因である密接なコミュニケーションを継続することに加え、県内の他の専門学校や企業との連携も期待される。キャリア教育は、将来の社会を担う若者たちにとって重要な教育の一つであり、本年度の実証講座の成功は、次年度以降の高等学校におけるキャリア教育を推進する上で大きな成果となる。

実証講座は想定した計画通以上に積極的果敢に進められ、多数の高校生が参加し、それにもかかわらず、非常に高い評価を受けることができた。今後は、課題の解決を目指し、継続的な取り組みが求められる。高等学校のキャリア教育を推進する上で、本事業の1年目の成果や教訓を踏まえ、次年度以降4年間も継続的に取り組む事が望ましい。

おわりに

将来的な展開や普及への期待として、次年度以降の実証講座の継続により高校生に提供することが望ましい「沖縄型キャリア教育のモデルの構築」を目指す。そのためには、支援する側の専門学校や企業が、持続可能性を高めながら積極的に効率的な取り組みを進めることが必要である。

また、本実証講座の高評価を踏まえ、沖縄県内の他の専門学校と企業の参画、そして高等学校のキャリア教育の充実が期待される。

さらに、文部科学省や沖縄県教育庁には、一層のご指導とご支援をお願いする次第である。

附録① カリキュラム設計参考資料

【事例2】企業と連携し仮想市場で販売を実施

■情報元概要

- ・情報元 : 全国商業高等学校長協会 (大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校)
- ・都道府県名 : 東京都 (大阪府)
- ・掲載年 : 2022年

■ビジネス基礎 (「さまざまなビジネス」「企業活動の基礎・ビジネスと売買取引」) の概要
ビジネスのプロである企業と連携した授業である。グループでお弁当を企画し、8万人と
いう仮想市場で販売を行い、シェアを競い、利益計算を行う。お弁当の企画【ターゲット・
価格・需要と供給などの学習】・企画書作成・発表【プレゼンテーション技術】・注文書の発
行【資金調達方法や損益分岐点やコストの学習】・分析【売上・利益の計算と費用の分析
(PDCA サイクルの学習など)】・分析発表を行う授業である。お弁当を企画する際には資
金が必要であるため資金を調達するためのプレゼンや資金調達後の利息や借入についても
学習する。

1. 学習指導計画

- (1)お弁当企画・企画書作成 ターゲットの設定と情報収集
市場調査を行う。個人でお弁当の会社を調べ、現在ではどのようなお弁当があるのかなどを調
べる。『Google Jamboard』を利用し、どのようなお弁当があったかをシェアする。『Google
Jamboard』を利用し、KJ法によりターゲットを設定する。スーパーなどに行き、材料の価
格を調べる。お弁当の中身を考える。調べた材料の価格よりお弁当の原価を考える。企業
方によるアドバイス (プロ目線から指摘) →改善
- (2)発表 (資金借入れ お弁当企画プレゼン) 企画まとめ・発表
模造紙を使い3分で自分たちの企画をプレゼンする。(公認会計士による企画の整合性もチ
ェックする。発表用の模造紙などを作成。)
- (3)資金借入金額の決定・注文書の提出
借入金額の考え、お弁当の発注量などを計算する。発注量の決定を行う。
- (4)売上 (シェア) の発表と利益計算
簿記で学んだ知識を活かし、利益の計算を行う。損益計算書の作成をする。公認会計士チエ
ック (会計のプロによる粉飾決算がないかを確認する。)
- (5)分析プレゼン 分析・まとめ・発表
企画を分析する。次回するならばどのように改善するかを考え発表する。

2. 実践内容 (個別最適な学びと協働的な学びを融合する探究活動)

- ①授業や企業との連携により、知識・技術を学び、企画・発表として思考力・判断力・表現
力を育成することをめざしている。また、ビジネスにおいて意思決定 (いろいろな情報・意
見より)・数字の解説 (経営分析) は必要不可欠なものであり、その重要性・必要性を学ぶ。
- ②個別最適な学びで得た情報や計算結果などを、協働的な学びではみんなとシェアをして
アイデアを考え、一つの企画にまとめていく授業を行う。
- ③その中で協働的な学びの促進のため、グループ活動が円滑に行えるようなコミュニケー
ション (リーダー) 能力をゲームの中で学習する。協働的な学びで個々の能力を発揮し、個々
の役割を果たしていくためには「プロセス」「個の尊重」「相互援助」が重要である。リーダ
ーが一人勝手に企画・発表するということにならないように、いろいろな生徒がしっかりと
自分たちの意見を言える環境づくりに気を付けている。また1年次での実施のため、詳しい
専門用語や計算の仕方などを対面授業ができれば、企業の方が直接生徒にアドバイス
できる場を設け、対面授業が難しい場合は、企業の方が作成した動画で学習、オンラインで
質問できるような工夫している。
3. 学習評価の結果とその分析
- ・知識・技術：レポートなどによりどのようなことを学び、生かせるのかを記述させる。
 - ・思考力・判断力・表現力：プレゼンテーション・ポートフォリオ・レポートによる評価
 - ・主体的に学習する態度：グループワークでの貢献度・ポートフォリオ・レポートによる評
価

■参照 URL

http://www.zensho.or.jp/pa/download/dl/R4_10.pdf

【事例3】ビジネスマナー・就業意識の育成

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

■ビジネス基礎の概要

「ビジネス基礎」にて、民間企業と協力し、「将来、こんな若者といっしょに働きたいと言
われる人づくり」を目指して、事業所訪問等で実践できるビジネスマナー及び職業人の規範

意識や倫理観等を養う。

1. 具体の活動：

次年度以降、インターネットショッピングや販路開拓、販売実習等の場面に於いて、生徒自身がビジネススマン等と関わる機会が多く設定される。百貨店での販売活動や購買活動等を通じて、多くの顧客やビジネススマンとの関わり方に精通し、社会の第一線で活躍されている株式会社大丸松坂屋百貨店の営業部長に本校に於いて、「一流のビジネススマンとは」と題して、出前授業を実施する。出前授業は一流のビジネススマンについての講義および実習を行う。生徒自身が一流のビジネススマンを考える機会とともに、ビジネススマンの必要性を理解する。また、生徒自身が働くことの意義を理解するとともに、職業人としての規範意識や倫理観等を養うために、「働くとは」と題して民間企業の経営者による出前授業を行う。働くことの意味の理解や社会的責任を担う職業人の素養を培うことができるようにする。

2. 効果測定の方法：

出前授業実施後に、1年全員を対象に、ビジネススマンの必要性の理解度や働くことの意味の理解度等を調査するためにアンケートを行うとともに、次年度以降の改善資料とする。

3. 学習評価

「働くことの意味」や「ビジネススマン」等の基礎的・基本的な知識・技能についての理解や「ビジネススマン」の実習等を主体的に取り組んだかについて評価を行う。

■ 参照 URL

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2019/02/28/1395583_20.pdf

【事例4】1年生「ビジネス基礎」野村證券(株)「出前授業」

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : 岡山県立倉敷商業高等学校
- ・ 都道府県名 : 岡山県
- ・ 掲載年 : 2022年

■ ビジネス基礎の概要

6名の講師により「何故今、金融経済の知識が必要なのか」と題して金融リテラシーを高める授業が行われた。新しい学習指導要領では、家庭科で金融経済が扱われるなど、その必要性も高まっている。成年年齢の引き下げやスマホ決済、電子マネーの普及など、これまでと

は違う社会を生き抜いていく生徒たちにとって金融や経済に関する知識や判断力がいかに必要かをわかりやすく説明してもらった。盛りだくさんの内容で多くを学んだ1時間であった。

■ 参照 URL

<https://www.kurasho.okayama-c.ed.jp/?p=38482>

【事例5】金融教育公開授業 in 山形 (左沢高等学校)

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : 金融広報中央委員会 (左沢高等学校)
- ・ 都道府県名 : 東京都 (山形県)
- ・ 掲載年 : 2018年

■ ビジネス基礎の公開授業内容

研究テーマを「金融のしくみを知り、かきこい消費者になろう」として、2年生のビジネス基礎を選択している生徒を対象として「代金決済の方法」と題する授業が行われた。現代の決済方法の多様化に対応するため、それぞれの決済方法について正しく理解させるとともに、その危険性についても理解させることをめざした授業であった。具体的には、キャッシュレス社会に向かっていることを踏まえ、その例としてクレジットカード決済を取り上げ、現金決済と比較して、メリットやデメリットについて考えを出しあった。

また、生徒たちは、自分の将来に関わる問題であり、またなじみのある内容でもあったため、大変興味を持ち、グループごとに積極的に話し合い、主体的かつ共同的に学んでいた。グループごとに1台のタブレットが準備されており、疑問点があるとすぐ調べている姿が印象的であった。



■ 参照 URL

<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/jugyo/2018/18yamagata.html>

【事例6】株式会社オンワード樫山によるビジネス基礎と連携した授業

■情報元概要

- ・情報元 : 東京都立第三商業高等学校
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2018年

■ビジネス基礎の概要

1. (株) オンワード樫山によるビジネス基礎と連携した授業
株式会社オンワード樫山による授業を実施。「ファッションプラント」についてだったので、イメージしやすく真剣に話を聞いていた。また「ファッションプラントを立ち上げてみよう」という宿題が課された。このテーマに基づいて、ビジネス基礎の授業の中でアイデアの提案をしていく。

2. 企業に対する自分たちのアイデアの提案 (中間発表)
企業との連携授業を行いました。「ファッションプラントを立ち上げてみよう」という宿題に対して、グループごとにアイデアをまとめて中間発表 (プレゼン) を行った。模造紙にまとめたり、プレゼンテーションソフトを使ったりして自分たちの考えを経過報告という形で発表した。専門の目線に基づいてアドバイスをもらった。生徒たちも実際のビジネスのアドバイスに大変勉強になった。



■参照 URL

- <https://sanshou.exblog.jp/27622068/>
- <https://sanshou.exblog.jp/27757400/>

高校における「情報I」の実施例

目次

- 【事例1】情報編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第1節 情報I
- 【事例2】栄光学園高等学校にて企業の外部講師によるデータ活用授業を実施
- 【事例3】高校生を対象とした「AIチャレンジ」を提供開始
- 【事例4】高等学校「情報」向け教材を佼成学園と共同開発
- 【事例5】奈良県とライフイズテック、「情報I」への対応に向けて、連携協定を締結
- 【事例6】【第1回関西データサイエンス体験会 for High School】を開催

【事例1】情報編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第1節 情報I

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

・目次

第2章 第1節 情報I

1 目録

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。

(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

2 内容

(1) 情報社会の問題解決

情報と情報技術を活用した問題の発見・解決の方法に着目し、情報社会の問題を発見・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(2) コミュニケーションと情報デザイン

メディアとコミュニケーション手段及び情報デザインに着目し、目的や状況に応じて受け手に分かりやすく情報を伝える活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(3) コンピュータとプログラミング
コンピュータで情報が処理される仕組みに着目し、プログラミングやコミュニケーションによって問題を発見・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(4) 情報通信ネットワークとデータの活用
情報通信ネットワークを介して流通するデータに着目し、情報通信ネットワークや情報システムにより提供されるサービスを活用し、問題を発見・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

■ 参照 URL
<https://www.mext.go.jp/content/000166115.pdf>

【事例2】栄光学園高等学校にて企業の外部講師によるデータ活用授業を実施

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : @press (株式会社電算システム)
- ・ 都道府県名 : 東京都 (岐阜県)
- ・ 掲載年 : 2022 年

■ 情報1 の概要

株式会社電算システムは、2022 年 10 月 5 日、栄光学園高等学校で「情報1」を学習する高校1年生を対象にデータ活用に関する授業を実施した。

- ・ 講師 : 株式会社電算システム クラウドエンジニアリング事業部 データエンジニア
- ・ 授業タイトル : データエンジニアリング特別授業
- ・ 授業内容 : データ人材と職種、データ分析の目的、データを見る目、データ分析の実際

1. 背景

全員が必修科目となった「情報1」では、(1)情報社会の問題解決、(2)コミュニケーションと情報デザイン、(3)コンピュータとプログラミング、(4)情報通信ネットワークとデータの活用という、4 つの内容に再構成されている。近年、AI(人工知能)が加速度的に発達し、データサイエンスの考え方が広がり、政府が進めるクラウド・バイ・デフォルトの原則に従ってクラウド基盤が社会で普及するなど、コンピュータの仕組みもすっかり理解していな

ければ社会に出て活躍する人材は育成できないという考え方がその背景にある。中でも、「データ活用」は新しく追加されたテーマのひとつで、データの収集と整理、分析と評価といった内容が盛り込まれ、問題解決の一つの手段として活用できる力を育成することが期待されている。

電算システムは、2014 年から Google for Education(TM) の販売パートナーとして多くの学校にサービスを提供しており、同校もそのサービス導入校の一つである。日々の企業活動のなかで、さまざまなデータと向き合うデータエンジニアやデータ分析を手掛けるデータサイエンティストといった面々が、データの意味・活用のねらい・分析の効果といった普段の仕事ぶりを伝える機会を得ることで、高校生に新しい発見や気づきがあればと、今回の実現に至った。

2. 内容

仕事内容の紹介をきっかけにデータに関わる職種への理解を深めた。特に、データ活用の流れと職種ごとの関わり方を整理することで、生徒がこれから授業で取り組む内容との合致点を伝えた。次に、データ分析の目的を改めて考え、正しく意思決定していくための材料としての必要性を解説しました。授業の後半では、データ分析を行う際に大切な「データを見る目」を育てるために、ミスリードが起きてしまう事例などを紹介した。合わせて、企業のマーケティング活動で実際に運用している手法を生徒たちの目の前で実践し、リアルなデータの分析を伝えた。

【授業担当者のコメント】

「電算システムさんから提案を受けて今回の企画が実現しました。データ活用の授業設計についてはちょっと悩んでいたところもあって、良い機会になりました。生徒たちが授業に真剣に取り組んでもらうには、実際にその立場で働いている方の言葉が伝わりやすいし、熱量が大事だと思っています。事前に打ち合わせをした時点で楽しみが膨らんでいましたが、今日こうして生徒たちの様子を見るとコラボレーションができて本当によかったと思っています」

【講師担当者のコメント】

「生徒たちはデータ活用にはじめて触れるということだったので、自分が高校生の立場になつたつもりで講義内容を考案しました。今回お伝えしたことは初歩的なことではありませんが、データ活用の流れでは大切なことばかりです。ぜひ、今後の授業はもちろん、これから生きていくうえでの方や考え方にも生かしてもらえたらと思います」

■ 参照 URL : <https://www.atpress.ne.jp/news/329298>

【事例3】高校生を対象とした「AI チャレンジ」を提供開始

■情報元概要

- ・情報元 : ソフトバンク株式会社
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2021 年

■情報Iの概要

ソフトバンク株式会社は、高校生を対象とした AI（人工知能）活用人材を育成する教育プログラム「AI チャレンジ」の提供を、2022 年 4 月に開始した。

「AI チャレンジ」は、国内で AI を活用できる人材が不足しており、若手人材の育成が急務である状況を踏まえ、高校生を対象に AI の基礎や仕組みを実践的に学ぶことができる教育プログラムを提供し、AI を活用できる人材育成に貢献する取り組みである。高等学校でのプログラム教育の必修化に伴い、高等学校情報科「情報 I」「情報 II」の導入を見据えて、全国の高等学校の授業で採用することができる「AI 活用リテラシース」 と「AI 活用実践コース」の二つのコースを用意した。

「AI 活用リテラシース」は、ソフトバンクのグループ企業における事業の実例を基に、AI の基礎知識を学習して理解した後に、AI を用いた課題解決の方法を学習者が自ら考えるという内容で、「情報 I」の科目に対応している。また、学習者が考えた課題解決の方法に対して、ソフトバンクのグループ企業の実務者が、実際の事業におけるアプローチ方法などを基にして、実践的なアドバイスと講評を行う。

■参照 URL

- https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2021/20211020_02/
- https://www.softbank.jp/corp/set/data/news/conference/pdf/material/20211020_01.pdf

【事例4】高等学校「情報」向け教材を校成学園と共同開発

■情報元概要

- ・情報元 : 株式会社スイッチエデュケーション（校成学園中学校高等学校）
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2022 年

■情報Iの概要

高校「情報 I」に対応したプログラミング教材として、校成学園中学校・高等学校と共同開発。本教材を使った研究授業は「令和 3 年度公益財団法人東京都私学財団賞」を受賞している。micro:bit で動かす、モーター駆動の車型ロボット。ラインセンサーを搭載している。

1. 教材の概要

- ・題材として、飲食店で普及し始めている「配膳ロボット」を設定
- ・配膳システムに必要な機能（店内を巡回する、指定されたテーブルにモノを運ぶなど）を課題として設定
- ・実際にレストランのミニチュア模型内で動かす、設計した通りに動作するか確認する
- ・課題を 1 つずつクリアしていくことによりプログラミング的思考を身に着ける
- ・micro:bit のプログラミングには MicroPython（Python の一種）を利用

2. 授業設計

- ・高校 1 年生、週 2 日の 2 単元で 2 学期に実施
- ・ 3 コマ：アルゴリズム、ドリトルを使ってプログラミングの考え方を学ぶ
- ・ 10 コマ：micro:bit を使った Python プログラミング（実行、エラー対応、IF 文、ループといった基礎）
- ・配膳ロボットのプログラミング
- ・ 5 コマ：基本的な動作を作る
- ・ 4 コマ：カスタマイズ&ブレゼンテーション



3. 生徒の様子

- ・配膳ロボに愛着をもつ生徒が多く、とても意欲的に学んでいた
- ・ トライアル&エラーをたくさん行っていた
- ・作ったプログラムが正確に作動した際に達成感/喜びを感じていた
- ・ アイディアをもとにオプションパーツを追加し、各自カスタマイズできるところが好評だった（音を出す、光らせる、旗を振るなど）

■参照 URL

- [https://switch-education.com/products/microbit-robobase-linesensor/](https://switch-education.com/products/microbit-robot-robobase-linesensor/)
- https://www2.kosei.ac.jp/port/pdf/haizen_robot.pdf
- <https://reseed.resemom.jp/article/2022/05/12/3879.html>

【事例5】奈良県とライフイズテック、「情報I」への対応に向けて、連携協定を締結

■情報元概要

- ・情報元 : PR TIMES
- ・都道府県名 : 東京都 (奈良県)
- ・掲載年 : 2021 年

■情報Iの概要

令和4年度の「情報I」必修化への対応強化をめざし、共同ラボを立ち上げた。奈良県教育委員会と、プログラミング教育サービス事業を手がけるライフイズテック株式会社（本社：東京都）は、高等学校における奈良県版情報教育モデル構築に関する連携協定を締結した。両者は、プログラミングスキルを、Society5.0を生き抜くために必須となる課題解決スキルと捉えている。プログラミング教育を県内の公立高校で高いレベルで推進するために、は、「教え手」「学習プログラム」「コミュニティ」の整備が必要である。奈良県とライフイズテックは、教員研修、EdTech教材「ライフイズテック」の導入、共同ラボの立ち上げ及び同ラボでの指導案作成を通じてこれらを整備する。また、プログラミングの学習効果を測定することにより、授業内容の振り返り、指導案の改善に繋げることで、奈良県のプログラミング教育を高いレベルでアップデートし続けることを目指す。

1. 具体的な取り組み内容

奈良県のプログラミング教育レベルを引き上げ、高校生の潜在力を最大限引き出すため共同ラボを立ち上げた。ライフイズテックは、奈良県と連携協定を締結し、共同ラボを立ち上げます。連携協定を通じて、ライフイズテックは、奈良県に対し、プログラミング学習教材提供にとどまらないサポートをする。プログラミング学習を通じて、生徒達1人1人が社会で活躍するためのスキルを学び、潜在力を最大限引き出すことを目指す。

- ・連携1：教え手の育成・・・より専門的な内容となる「情報I」に向け、指導力強化のための研修を実施
- ・連携2：学習プログラムの提供・・・県内全高等学校へライフイズテックレッスンを導入
情報教育研究会内でモデル校を選定、モデル校はPython・AIを学ぶ
- ・連携3：コミュニティの形成・・・共同ラボによる奈良県版「情報I」指導案を作成
- ・連携4：効果測定・・・プログラミング教育の学習効果測定による学びのアップデート

■参照 URL

<https://www.mapion.co.jp/news/release/000000120.000019771-all/>

【事例6】『第1回関西データサイエンス体験会 for High School』を開催

■情報元概要

- ・情報元 : PR TIMES (株式会社AZOO)
- ・都道府県名 : 東京都 (京都府)
- ・掲載年 : 2022 年

■情報Iの概要

株式会社AZOOは、「データで日本を観光立国する」を事業ミッションのもとに、明日のデータサイエンス人材育成へ向けて、ITコンソーシアム京都が主催される『第1回関西データサイエンス体験会 for High School』へ協力。

今年度から高校の科目で始まった「情報I」の授業や各地の大学でデータサイエンス学科が新設され「データサイエンス力」が今後の教育や人材力として求められる時代になっている。

株式会社AZOOは、「データで日本を観光立国する」をミッションに、データサイエンス力を活かした観光DX事業を展開している。「データで日本を観光立国する」というミッションに向けては、観光分野におけるデータサイエンス力を持った未来の観光経営人材の育成が必須と考えられる。

こうした背景の中、株式会社AZOOは、明日のデータサイエンス人材育成へ向けてITコンソーシアム京都が主催される『第1回関西データサイエンス体験会 for High School』への協力に至った。

■参照 URL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000024.000065553.html>
<https://www.it-kyoto.jp/info/1905.php>

高校における「情報技術分野」の実施例

目次

- 【事例1】「電子商取引」企業訪問の元、店舗運営について学ぶ
- 【事例2】「課題研究」「課題研究」地元ICT企業の社員を講師として授業を展開
- 【事例3】「課題研究」地元企業と連携し、地元の農産物を使用した商品開発
- 【事例4】「総合実践」民間企業協力の下、現場実習（ICT機器の実践的な活用）

【事例1】「電子商取引」企業訪問の元、店舗運営について学ぶ

■情報元概要

- ・情報元：全国商業高等学校長協会（福井県立敦賀高等学校）
- ・都道府県名：東京都（福井県）
- ・掲載年：2022年

■電子商取引（「電子商取引のしくみ」）の概要

インターネットショッピングモール「敦賀まなびや」を運営するために、「敦賀まなびや」を説明するためのプレゼン資料を作成し、企業に電話やメールでアポイントメントを取り、タブレットと資料を持参し企業の担当者に説明し、質問等に答えていく。

1. 学習指導計画

(1) 課題の設定：社長、社長補佐、営業部、システム開発部をはじめ、各担当に分かれ活動を行っている。電話でのアポイントメントの取り方や名刺の渡し方、説明資料の作成などインターネット上に表示されるまでの過程を全体で学び、次に担当ごとに実践を行っている。電話や実際に訪問して得た企業の方からの質問や問い合わせを後日の授業で共有し、Q&Aを作り、改善して取り組んでいるかどうかが課題である。分らないことがあれば、株式会社まなびやに電話で聞いて学ぶ、または教師による支援を行っている。

(2) 情報の収集：実際に企業に訪問し取材をして情報を得る。また、季節や時期によってページを更新してほしい企業もあるので、最低でも1か月に1回は訪問もしくは電話によるリサーチを行っている。さらに、「まなびや」を先駆けて行っている城南静岡高校の生徒とオンラインで交流し、質問に答えてもらい城南静岡高校の生徒から本校の生徒へ教えてもらっている。

(3) 整理・分析：生徒たち同士で話し合うとともに、Google アナリティクスを用いて各企業へのページアクセス数などを調べ、掲示する写真や文章などに改善点がないかを話し合っ

(4) まとめ・表現：城南静岡高校の生徒との交流会を通して、明らかに生徒たちの活動がとても前向きな方向へと変わった。それまでは、やりたいけど恥ずかしさや部活動との両立を理由に行動に移さなことがあったが、交流会をとおして「何事もやってみないと分からないよいよね」「城南静岡高校に負けたくない」といった感じで、生徒の心に火がついたように活動するようになった。トライ&エラーを繰り返しながら進むことを怖がらずに活動している。

2. 内容

特に、学びに向かう力の育成を目指して、資料作りやQ&Aづくりなどの協働的な学びの中で、一人で頑張る部分と協力して質問に答えていく一連の探究活動を通して培っていく。また、他者との関わりを通じて新しい人との出会い、新しい発見が生まれる。教育現場を学校の中に限らず、学校を出て地域に足を運び、地域の方々が先生となり、生徒たちに「活かした教育」を提供する。

3 学習評価の結果とその分析

- ・知識・技術：「まなびや」の契約条件を熟知し、説明資料作りが適切に作成されているか確認する。
- ・思考力・判断力・表現力、学びに向かう態度：企業へのアポイントメントの頻度やWebページの工夫やクライアントの要望に答えられているかを確認する。



■参照 URL

http://www.zensho.or.jp/pa/download/dl/R4_10.pdf

【事例2】「課題研究」地元ICT企業の社員を講師として授業を展開

■情報元概要

- ・情報元：全国商業高等学校長協会（岩手県立遠野緑峰高等学校）
- ・都道府県名：東京都（岩手県）
- ・掲載年：2022年

■課題研究の概要

地元ICT企業の社員を講師として授業を展開する。本校の生産技術科で生産した農産加工品をふるさと納税Webサイト「ふるさとチョイス」に登録することで情報発信の新たな一

つ手段とする。

1. 学習指導計画

(1) 課題の設定：「課題研究」(2年次)でのマーケティング・ビジネス経済、会計、情報処理各分野に分かれた調査・研究・作品制作等の伸張、応用と、租税学習、地域行政の参画を念頭に、ふるさと納税返礼品の登録をとおして既成と違う角度からの本校の情報発信について研究する。個人による Web ページ原稿作成

(2) 情報の収集：ふるさと納税返礼品として登録する本校生産技術科の農産加工品を決定する。遠野市当局より講師を招き講習を受ける。スマートフォンによる農産品画像撮影等の素材収集。農業科教員へのインタビュー。遠野市ふるさと納税担当職員の講義

3) 整理・分析：グループ毎に個人の Web ページ原稿を整理・分析する。教室内 LAN の共有フォルダと Microsoft OneDrive の保存と Microsoft Teams の投稿による整理・分析と情報共有

4) まとめ・表現：研究報告書とプレゼンテーションソフトのスライドを各人が作成し、グループ毎にまとめたものを発表する場を設ける。主として Microsoft Word による報告書、Microsoft PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成と校内プロジェクト発表会での授業実践報告

2. 内容

情報発信の観点から特にも表現力の育成を重視して、登録する農産品の選定とそれに向けた農業科教員へのインタビューや遠野市商工労働課の担当者の講義により学んだ内容を、個人およびグループの Web ページ原稿作品に網羅することで、個別最適な学びと協働的な学びの融合を目指す。

3. 学習評価の結果とその分析：

・思考力・判断力・表現力：Web ページ原稿内容とその作成に用いられる ICT 機器やネットワークの利用について評価する。
・知識・技術：毎時間の日誌を作成させ、講師より学んだ内容の記述を評価する。

■参照 URL

http://www.zensho.or.jp/pa/download/dl/R4_10.pdf

【事例3】「課題研究」地元企業と連携し、地元の農産物を使用した商品開発

■情報元概要

- ・情報元：全国商業高等学校長協会（福島県立平商業高等学校）
- ・都道府県名：東京都（福島県）
- ・掲載年：2022年

■課題研究の概要

地元企業・行政等の協力を得て、地域の課題解決に向けての商品の開発に取り組む。企業・行政等の対面での実践的な講義だけでなく、Zoom でオンライン講義もいただき実施する。市場調査、企画、開発、販売、検証と商品開発のプロセスを学び、4P分析等を行う。

1. 学習指導計画

(1) 課題の設定：地域の問題点を調査し、地域に対する理解を深めるとともに、課題解決に向けての商品の開発について、地元の小売店、メーカー、行政の協力をいただき、企業の方等からの実践的な授業も交えながら、商業の各分野の学習で身に着けた知識、技術などを発揮し、開発商品及び商品のコンセプトを決定する。個人によるワークシートの作成・Google Classroom への提出

(2) 情報の収集：行政の方から地元が抱える問題、観光や地元の農産物についての講話をいただく。また、アンケート調査や自らのスマートフォンにて情報の収集を行う。地元に対する理解を深めるとともに、グループにて地域の問題点を共有し、課題が解決できる商品及びコンセプトを検討する。個人によるワークシートの作成。Google Forms を用いたアンケート集計。

(3) 整理・分析：グループで収集した多くの情報をワードクラウドを用いて整理する。また、連携いただいた企業や行政から実践的な意見をいただき、多様な視点から分析を行う。ワードクラウドを用いた情報収集に対する整理・分析。Zoom を用いて学校と企業・行政とのオンライン授業。

(4) まとめ・表現：グループにて地域の課題解決に向けた開発商品・商品のコンセプトを決定し、講室内にて発表を行い、全員で共有する。発表は、協力をいただく小売店、メーカー、行政や先生方なども出席し、多くの方に発表に対する意見をいただき、開発商品を具体化していく。PowerPoint による発表資料の作成・発表。

向上につながっている。また、各グループは少人数で活動しているため、他のグループの活動状況が見えづらくなっているが、グループウェアの Web 報告に各グループの現在の状況を記載することにより、活動内容が「見える化」され、他グループ（＝他企業）とのコラボ企画のアイデアが生まれるようにしている。

2. 評価方法

この授業の最終的な目標は、地域の活性化を念頭に置いた生徒の意識向上（シビックプライドの醸成）であるため、まずそこに評価の重点を置く。加えて ICT 活用評価も重要であるので、場面に応じて適切に ICT 機器を活用できているかも評価の対象とする。

- ・観点 知識：各場面で使用したアプリケーションとその活用方法。
- ・技術 思考・判断・表現：ICT 機器やソフトウェアの特性を活かした表現であるか。
- ・主体的に学習に取り組む態度：毎回提出させる業務報告書の提出期限の遵守とその内容。

3. 成果と課題

それまで授業の中だけで完結していた ICT の知識について、これを総合実践の授業を通して現場実習に組み入れることにより、ICT 機器の実践的な活用が身についてきたことが成果と言える。ただし、生徒・教員双方からの様々な授業アイデアや要望を取り入れると、おのずと伝統的な PC 環境とタブレット環境の両方が必要となってくるが、各場面でこの両者を自分で判断して上手に使い分けられていない生徒が多いことが今後の課題である。



■ 参照 URL

http://www.zensho.or.jp/pa/download/dl/R3_10.pdf

2. 実践内容

自らの考えを持ち、集団の中でも自らの意見を伝えることのできる、また他者の意見を自らの活動に活かすことができる力と、協働することにより様々な意見を持って課題解決ができる力及び地域に貢献できる人材の育成を、課題研究の実践的・体験的な活動を通して行いたい。

3. 学習評価の結果とその分析

- ・知識・技能：地域を理解し、商品開発の意義をワークシートにまとめ評価する。
- ・思考力・判断力・表現力：レポートや課題、発表などのパフォーマンス評価を行う。
- ・主体的に学習に取り組む態度：グループ内での自らの役割を理解し、協働的に活動しているかを評価する。

■ 参照 URL

http://www.zensho.or.jp/pa/download/dl/R4_10.pdf

【事例 4】「総合実践」民間企業協力の下、現場実習（ICT 機器の実践的な活用）

■ 情報概要

- ・情報元：全国商業高等学校長協会（山口県立防府商工高等学校）
- ・都道府県名：東京都（山口県）
- ・掲載年：2021 年

■ 総合実践の概要

1・2 年で学んだことを活かし、3 年の総合実践では「地域連携」「地域活性化」をテーマに、市内民間企業や市役所の協力の下、長期のインターンシップとも呼べる現場実習を伴った授業展開を行っている。原則として 1 企業につき 1 グループ 5 人を配属させている。学習指導計画としては、4 月のガイダンスを経て、5 月以降それぞれのグループが企業と連携をとり約 8 ヶ月間実習を行い、1 2 月にその企業がより発展していけるような「提言」を行う。1 月はレビューや反省など年間のまとめを行う。

1. 授業実施上の工夫

各企業との連絡は、電話と平行してできるだけ電子メールその他 ICT 機器を使った方法で連絡を取らせるようにしており、ネット会議やネットミーティングを取り入れる工夫もしている。毎回、授業の最後の実施報告書を提出させているが、すべてグループウェア上（ペーパーレス）で行っているため提出期日・時間が分単位で記録され、生徒の提出期限の意識

高校における「自動車工学」の実施例

目次

- 【事例1】工業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第16節 自動車工学
- 【事例2】教材はスーパーカー 藤岡工業高校で特別授業
- 【事例3】自動車工学の授業で企業見学
- 【事例4】下伊那農業高校でVR体験 仮想現実で農業機械の安全利用について学ぶ
- 【事例5】日本工学院八王子専門学校にて自動車工学の授業
- 【事例6】令和3年新潟県立 新潟県中央工業高等学校 自動車工学特別授業

【事例1】工業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第15節 自動車整備

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

■自動車工学の概要

「自動車工学」は、安全で安心な自動車の提供に必要な資質・能力を育成することを主眼として内容を構成している。自動車の運転をより安全に支援することに対応するため、自動車と安全の指導項目に、工業技術の進展による予防安全装置と衝突安全装置とを位置付けるなどの改善を図った。

・目次

第2章 第15節 自動車工学

1 目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、安全で安心な自動車の提供に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自動車について構造と機能を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 自動車に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。
- (3) 自動車の付加価値を高める力を目指して自ら学び、自動車産業の発展に主体的かつ協働的に取り組み態度を養う。

2 内容

(1) 人と自動車

人と自動車について、現代社会における自動車の役割と及ぼす影響の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、これらの学習を基盤とした実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

(2) 自動車の原理

自動車の原理について、自動車に関わる力学、動力伝達、操作及び制御などの視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

(3) 自動車の構造

自動車の構造について、自動車を構成する装置の機能と性能の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

(4) 自動車と電気・電子技術

自動車と電気・電子技術について、電気装置及び電子制御装置の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

(5) 自動車と安全

自動車と安全について、安全対策と事故防止の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

(6) 自動車と環境

自動車と環境について、自動車が生産環境に与える影響の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、技術者として自動車の生産に活用することができるように指導する。

■参照 URL

https://www.mext.go.jp/content/1407073_14_1_1_2.pdf

【事例2】教材はスーパーカー 藤岡工業高校で特別授業

■情報元概要

- ・情報元 : 上毛新聞社
- ・都道府県名 : 群馬県
- ・掲載年 : 2021年



■自動車工学の概要

藤岡工業は6日、藤岡市の同校で群馬自動車大学の講師を招いた授業を行い、同校機械科の3年生18人が進化する自動車技術を学び、興味を深めた。1級自動車整備士が講師を務め、ともに最高時速300キロを越えるフェラーリとランボルギーニの実車を紹介。フェラーリは一番重いエンジンを車体の中心部に搭載して重心を中心に寄せた構造となっており、素早い方向転換が可能だと説明した。

生徒は運転席に座り、ハンドルなどを触りながら機能を体験。講師がエンジンをふかす場面もあり、響き渡る爆音に生徒から歓声が上がった。「授業で学んだ知識を目で見た実物で確認できる機会になった」と話した。自動車工学の授業の一環で実施。セグウェイの乗車体験もあった。

■参照 URL : <https://www.jomo-news.co.jp/articles/-/38266>

【事例3】自動車工学の授業で企業見学

■情報元概要

- ・情報元 : 神奈川県立商工高等学校
- ・都道府県名 : 神奈川県
- ・掲載年 : 2022年



■自動車工学の概要

総合ビジネス科3年生が受講している自動車工学の授業で、ユニプレス株式会社相模事業所の方々の協力のもと、工場見学・自動車構造の実技講座・就職試験に向けての心構えの授業を行って頂きました。高校で自動車構造の基礎知識を学び、ユニプレス株式会社の実技講座を組み合わせることで、より知識をより深めることができ、また、自動車を作る仕組みを学ぶことができた。最後に、今後の進路決定や社会人の心構えを話していただき、これから始まる進路決定の参考になった。

■参照 URL

https://www.pen-kanagawa.ed.jp/shoko-h/seikatsu/r04_topics/20220712_kigyoukengaku.html

【事例4】下伊那農業高校でVR体験 仮想現実で農業機械の安全利用について学ぶ

■情報元概要

- ・情報元 : 南信州新聞社
- ・都道府県名 : 長野県
- ・掲載年 : 2022年



■自動車工学の概要

飯田市鼎名古熊の下伊那農業高校で仮想現実(VR)で農業機械の安全利用について学ぶ授業があった。農業機械科2年生32人が参加。先端技術に触れながら、正しい機械操作の重要性を再確認した。

車の構造や操作方法などについて学ぶ「自動車工学」の一環。本物に近いVRを体験することで、農業機械の利便性と怖さをより理解してもらおうと初めて行った。機材はJ A共済連から借りた。

生徒たちは農作業事故の現状や事例を説明する動画を視聴した後、VR専用のゴーグルを装着。操作方法を確認すると、トラクターの転倒による圧死事故や刈払機による手指の巻き込み事故などを想定したVRを体験した。

男子生徒の一人は脚立に上ってリングを取獲している際にバランスを崩し、落下してしまおう動画を体験。「高さもあってリアルだった。作業をするときは友だちと助け合いながらやろうと思った」。刈払機の危険性を学んだ男子生徒は「安全に気をつけながら楽しく作業したい」と話していた。

担当教諭は「被害者にも加害者にもなる可能性がある。VR体験を通して機械の安全な利用について理解を深めてほしい」と話していた。

■参照 web サイト : [南信州新聞社](http://www.nanashin.jp)

【事例5】日本工学院八王子専門学校にて自動車工学の授業

■情報元概要

- ・情報元 : 神奈川県立商工高等学校
- ・都道府県名 : 神奈川県
- ・掲載年 : 2022年



■自動車工学の概要

総合ビジネス科3年生が受講している自動車工学の授業において、日本工学院八王子専門学校ものづくりサポート倶楽部の一環で自動車整備科の先生の協力のもと、自動車構造の実技授業を行った。本校で自動車構造の基礎知識を学び、日本工学院八王子専門学校自動車整備科の実技講座を組み合わせることで、より知識をより深め、また自動車を作る仕組みを

学ぶことができました。

当日は実車をリフトに乗せ、自動車の裏側を自分たちの目で確認しながら構造を学んだ。またタイヤの交換、空気圧、空気入れを学び、最後に最新の電気自動車に触れることが出来た。前回は小型エンジンの分解・組立を行い、エンジンの始動まで行った。2回の実技講座を通して自動車技術の深みを学び、これからの生徒達の自動車への関わりを考ええる時間となった。

■ 参照 URL

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/shoko-h/documents/kougakuumi1220.html>

【事例5】令和3年新潟県立 新潟県中央工業高等学校 自動車工学特別授業

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : 新潟トヨペット
- ・ 都道府県名 : 新潟県
- ・ 掲載年 : 2021年



■ 自動車工学の概要

令和3年10月に新潟県立 新潟県中央工業高等学校の自動車工学特別授業で新潟トヨペットが生徒にハイブリッド車の特長や仕組み、燃料電池自動車の概要を説明した。その後、実際にハイブリッド車を見て、安全装備であるICSの作動体験をした。

企業の感想：「生徒さんは興味深く講義を聞き、また先進の安全装備を体感した際の目の輝きは企業もこちらまでもうれしく思い、またその中に将来一緒に仕事をしたいだけける方が生まれてくることを期待する一日でした。」

■ 参照 URL

<https://niigata.toyopet-dealer.jp/corporate/niigatakenougouyou>

高校における「ソフトウェア活用」の実施例

目次

- 【事例1】商業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第17節 ソフトウェア活用
- 【事例2】勘定奉行のOBC、「奉行 学校教育支援プロジェクト」をスタート
- 【事例3】アプリ開発を通して課題を見つけて考える高等学校の探究学習
- 【事例4】日立システムズが特別講義 ～川越女子高生、データ分析を学ぶ
- 【事例5】情報技術を活用した地域課題の解決
- 【事例6】専門学校で講座を受講

【事例1】商業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第17節 ソフトウェア活用

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

■ソフトウェア活用の概要

「ソフトウェア活用」は、企業活動においてソフトウェアを活用するために必要な資質・能力を育成する視点から、従前の「ビジネス情報」の指導項目を改善し、科目の名称を改めたものである。今回の改訂では、ビジネス計算に関する指導項目を「ビジネス基礎」に移行するとともに、仕入・販売管理ソフトウェアとグループウェアの活用に関する指導項目を従前の「ビジネス実務」から移行するなど改善を図った。

・目次

第2章 第17節 ソフトウェア活用

1 目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用主体的かつ協力的に取り組む態度を養う。

2 内容

(1) 企業活動とソフトウェアの活用

ソフトウェアの重要性、情報通信ネットワークの導入と運用など企業活動におけるソフトウェアの活用に関する知識、技術などを基盤として、ソフトウェアを活用することの意義と課題について自らの考えをもつとともに、企業活動の改善についての意識と意欲を高め、組織の一員としての役割を果たすことができるよう指導する。

(2) 表計算ソフトウェアの活用

オペレーションズ・リサーチ、情報の集計と分析など表計算ソフトウェアの活用に関する知識、技術などを基盤として、企業活動の改善に対する要求などに基づいた情報の効率的な集計・分析と分析結果の適切な表現について、組織の一員としての役割を果たすことができるよう指導する。

(3) データベースソフトウェアの活用

データベースの重要性、データベースの設計などデータベースソフトウェアの活用に関する知識、技術などを基盤として、企業活動の改善に対する要求などに基づいた情報の効率的な管理と適切な提供について、組織の一員としての役割を果たすことができるよう指導する。

(4) 業務処理用ソフトウェアの活用

仕入・販売管理ソフトウェア、給与計算ソフトウェアなど業務処理用ソフトウェアの活用に関する知識、技術などを基盤として、企業活動の改善に対する要求などに基づいたソフトウェアを活用した業務の効率的な処理について、組織の一員としての役割を果たすことができるよう指導する。

(5) 情報システムの開発

表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアによる情報システムの開発に関する知識、技術などを基盤として、企業活動の改善に対する要求などに基づいた適切な情報システムの開発について、組織の一員としての役割を果たすことができるよう指導する。

■参照 URL

https://www.mext.go.jp/content/1407073_15_1_1_2.pdf

【事例2】勸定奉行のOBC、【奉行 学校教育支援プロジェクト】をスタート

■情報元概要

- ・情報元 : PRTIMES(株式会社オービックビジネスコンサルティング)
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2021年

■ソフトウェア活用の概要

勸定奉行・奉行クラウドをはじめとするとする基幹業務システムを開発・販売する**株式会社オービックビジネスコンサルティング(以下OBC)**は、**佐賀県立唐津商業高校(唐津商業)・城南静岡高等学校**と連携し、『勸定奉行』を使った実践型授業の提供を開始した。

1. プロジェクト概要

この取組みは、OBCが全国の学校に向けた『奉行 学校教育支援プロジェクト』として、学校(主に商業高校、専門学校、大学など)の教育現場で、就職時の実務状況に合わせた授業に奉行シリーズを活用し、より実務に近い授業を行うことを目的としている。特に、商業高校で簿記教育の延長線上にある**経理・総務人事**などのバックオフィス業務の専門性人材の育成に貢献することを目的としており、全国の学校に教材として奉行シリーズの活用と支援の活動を行っていく。

1. 教育機関の授業教材として、奉行シリーズの製品提供(教材用)を開始

- ・学校のIT環境に合わせて、インスタール型とクラウド型の2種類の提供が可能
 - ・県立高校でも導入しやすいため、初期費用撤廃し、低額の利用料方式で提供
- #### 2. 教育者とコミュニケーションをとりながら教科書・カリキュラムの支援
- ・簿記教科書や教材連携により、より実践的な授業実現の支援を推進
 - ・教員に向けた支援メニューの検討
- #### 3. 将来の経理人材の育成につながる認定資格制度の提供
- ・採用高校の受講履修者に向けて、OBCの奉行シリーズの公式認定資格試験の無償提供

2. 高校教諭メッセージ

・群馬県立高崎商業高等学校
「簿記」及び「**ソフトウェア活用**」におけるソフトウェアの学習においては、経理や給与の情報を処理する技術の習得だけではなく、企業の情報戦略に欠かせない仕組みとなるERPの概念まで理解させる教育が求められる。バックオフィス業務の生産性向上に寄与してきたOBCによる『奉行 学校教育支援プロジェクト』によって、今後の商業教育が発展していくことを期待する。

- ・千葉県立千葉商業高等学校

新学習指導要領の「簿記」において会計ソフトウェアの活用、「**ソフトウェア活用**」においては**業務処理用ソフトウェアの活用とある**。OBCのソフトウェアは、これからの商業教育の発展・生徒の学力の向上に欠かせないものになると考えている。このOBCの教育プロジェクトで私も微力ながら商業教育の発展に貢献したいと考えている。

■参照 URL

- <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000068.000026471.html>
- <https://www.obc.co.jp/landing/education>

【事例3】アプリ開発を通して課題を見つけて考える高等学校の探究学習

■情報元概要

- ・情報元 : Claris
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2022年



■ソフトウェア活用の概要

斜里高校では、外部の専門家に依頼して出前授業を実施し、開かれた教育に取り組んでいるが、アプリ開発においては開発学習用ソフトウェアが無償提供される FileMaker キャンパスプログラムを使い、2017年からは**株式会社 DBPowers** が支援している。同社は北海道に拠点を置くが社員勤務地は自由という会社だ。今回の斜里高校3年生を受け持っているのも、1,200km以上離れた京都府在住の開発エンジニアだ。実際に斜里高校を訪問したのは夏休み期間中の3日間のみで、基本的にすべてのサポートは授業支援という形でリモートで実施されたという。生徒は、今回のプロジェクトで、開発、デザイン、ポスター、書記などの役割を分担してアプリの制作に取り組み、3か月で完成にこぎ着けた。開発を担当した生徒らは、「毎日 FileMaker を触るわけなので当初は操作を覚えるのに苦労しました。わからないことをリモートで先生に LINE を使ってリモートで聞けたので不安がなくなりました」と笑顔で語る。

ソフトウェア活用についても「学習した内容と関連させて、簡易な情報システムを開発する実習を取り入れる」と記述され、まさに斜里高校 観光ビジネス科が2017年からローコード開発プラットフォーム Claris FileMaker を使った取り組みは、ジャストフィットしているといえる。

- 参照 URL <https://www.claris.com/ja/blog/2022/sharths>

【事例4】日立システムズが特別講義 ～川越女子高生、データ分析を学ぶ

■情報元概要

- ・情報元 : 日経サイエンス 日本経済新聞社
- ・都道府県名: 東京都
- ・掲載年 : 2021年



■ソフトウェア活用の概要

ビッグデータ時代の到来で注目度が高まる「データサイエンス」の特別講義が2020年12月、**埼玉県立川越女子高等学校**（川越市）で開かれた。IT サービス大手の**日立システムズ**のデータサイエンスエキスパートである板井光輝氏が教壇に立ち、数学や統計学に基づくデータ分析がビジネスや社会の様々な課題解決に役立っていることを解説。生徒たちは**表計算ソフトを使った簡易分析ツール**を実際に操作して仮想企業の顧客データを分析し、企業が抱える業務課題の解決策を探る演習に挑んだ。

1. テーマパークの課題を考察

「数学I」の知識で利用できるデータ分析ツールを準備。受講生は実践的な演習を通じて、いま学んでいる数学が具体的に社会でどのように役立っているかを学んだ。分析したサンプルデータは、テーマパークの乗客客の年齢や性別、レストランや物販などの利用金額・好感度など多岐にわたる大規模なもの。最初は表計算ソフトの扱い方に戸惑っていた受講生もすぐにマスターし、3～4人の班に分かれて乗客データの特徴を分析した。

実際のデータ分析の現場では、収集したデータを分析しやすい形に前処理する「データ整形」が成功のカギを握る。「全工数の7～8割をデータ整形に費やすこともある」という。そこからデータの平均値、中央値、標準偏差などの基本統計量やヒストグラム（度数分布図）を使って、収集データの特徴を俯瞰的に把握する工程に移り、さらに詳細な解析を加えて有益な情報を抽出する。

今回の演習では受講生たちが簡易分析ツールを使い、サンプルデータの項目を色々と組み合わせたヒストグラムを作成。パソコン画面に表示されたグラフの形状などから確率分布を読み解きながら、テーマパークが抱える「乗客客は増えているのに売上高が伸び悩む」という課題を考察した。

ある班は「物販やテイクアウトの利用者の好感度は高いが、レストランやカフェは低い。アトラクションの利用回数に比べて、レストランなどの利用が少なく、飲食に重きを置いていない顧客像が浮かび上がる」と分析。そのうえで「レストランやカフェは一人当たりの利用金額が大きいのので、インスタ映えする商品を増やして利用を促せば、売り上げ増につながる」との仮説を導き出した。

2. 数学と統計学で広がる将来

演習を終えた受講生は「企業のアンケートが、商品やサービスを開発するためにこのように活用されているのだとわかった。データ分析の意義を実感できた」と特別講義を受けて視野が広がった様子。数学が苦手という受講生は「世の中には数学があふれていて、文系でも数学・統計学が大切だと理解できた」と感想を語った。

講師は講義の最後に「解析学」「幾何学」「代数学」が産業界で活用されている事例を紹介したうえで「データを扱わない業界や職業はほとんどない。数学・統計学を広く深く学んでおけば、社会課題を解決する力になり、将来のキャリアの選択肢が広がる」とアドバイス。「受け身ではなく、自分が何のために数学を学ぶのかという目的意識を持って頑張ってください」と受講生たちにエールを送った。

■参照 URL <https://www.nikkei-science.com/?p=63268>

【事例5】情報技術を活用した地域課題の解決

■情報元概要

- ・情報元 : 全国商業高等学校長協会(兵庫県立神戸商業高等学校)
- ・都道府県名: 東京都(兵庫県)
- ・掲載年 : 2022年

■ソフトウェア活用の概要

1. 実践内容

(1) 授業概要

①課題の発見: タブレットを使用し、RESAS や V-RESAS の情報から、コロナ禍における地元神戸の観光に焦点をあて、研究をすすめる。観光客の減少を課題として、設定する。

②課題解決に向けたアイデア発想: 観光動向調査や、独自アンケートから神戸市への旅行者はインターネットを通じて情報収集をしている人がほとんどであり、それが若年層になれば更に顕著になることから、「高校生向けの観光 Web サイト」の構築を提案。なお、**アンケート作成にはフォーム、集計分析にはスプレッドシート**、グループワークには Meet、Jamboard 等を使用し、研究全般で Google Workspace For Education のサービスを活用する。

③アイデア実現のための知識の習得: Web サイトを作成する上で必要な知識を、今までの学習で得た知識に加えて、タブレット PC のブラウザを活用したオンライン学習環境プラットフォームフォームでおこなう。

④情報技術を活用した課題解決への取り組み：クラス共同で Web サイトを作成、できた Web サイトを GitHub にアップロードし、共同でコードを管理、アイデアを出し合いながら、Web サイトの改善につなげる。GitHub のサービスを利用し、サイトを公開。ここでも意見交換に Google Meet, Chat 等のサービスを活用する。

⑤研究内容の発表：兵庫県観光局や民間旅行会社、空港関係者等に研究内容の発表をおこなう、意見をもらう。

⑥発展的な取り組み：発表の講評を受けて、作成したサイトを、より高校生視点を強めたサイトに改善。Web サイトのコンテンツを全校生徒から集める。Google Forms を活用。Line や Instagram など SNS も活用する。

⑦持続可能な取り組みにするために：一過性の研究ではなく、継続的な取り組みとするために、後輩に向けたマニュアルの作成。研究発表の様子を You Tube のサービスを利用して後輩に配信。

(2) 個別最適な学びと協働的な学びを融合する探究活動
授業全般において、目標達成に向けて他者と協働する力を育成することに留意した。タブレット等の ICT 機器、Web 学習サービスを活用し、場所や時間を問わずに学ぶ環境の構築をおこなった。また、学んだ内容をグループウェア等で他者と共有することで学びを深めることができた。

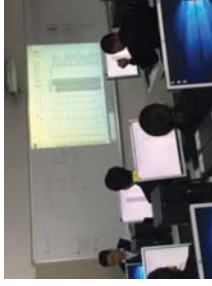
2. 学習評価の結果とその分析
知識・技能：レポートの作成内容、各種ソフトウェアの活用技術
思考・判断・表現：レポートの作成、発表内容
主体的に学習に取り組む態度：グループワークにおける発言や態度、授業中の行動観察

■参照 URL
http://www.zemsho.or.jp/pa/download/dl/R4_10.pdf

【事例6】専門学校で講座を受講

■情報元概要

- ・情報元：沖縄県立名護商工高等学校
- ・都道府県名：沖縄県
- ・掲載年：2019年



■ソフトウェア活用 (Excel) の概要

商業科1年4組は那覇市にある国際電子ビジネス専門学校を訪問し、オフィスビジネスコースは Word、Excel の体験授業を受講した。

高校の授業では習っていない Word、Excel の便利な機能を学び、「これからの学校での授業に生かそうと思った。」等の感想が聞かれた。

■参照 URL <http://www.nago-th.open.ed.jp/2019/03/KBC.html>

高校における「総合実践」の実施例

目次

- 【事例1】商業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第3節 総合実践
- 【事例2】社会に開かれた魅力ある商業教育の実現に向けて
- 【事例3】地域と連携した取組(栗原版デュアルシステム)
- 【事例4】地域に根ざしたグローバル人材の育成
- 【事例5】社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル・商品・サービス等の提案
- 【事例6】3年生総合実践 キャリアア甲子園 2021

【事例1】商業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第3節 総合実践

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

■総合実践の概要

「総合実践」は、実務に即した実践的・体験的な学習活動を通して、商業の各分野の学習で身に付けた知識、技術などを基に、ビジネスの実務における課題を発見し、創造的に解決するなど、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を一層高めることを主眼としたものである。今回の改訂では、ビジネスの実務に一層対応できるようにする観点から、地域や産業界等と連携して具体的な実務について理解を深める学習活動を取り入れるなど改善を図った。

・目次

第2章 第3節 総合実践

1 目標

商業の見方、考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 商業の各分野について実務に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスの実務における課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

- (3) ビジネスの実務に対応する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 内容

- (1) マーケティングに関する実践
マーケティング分野に関連するビジネスの実務に適切に対応し、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展について、組織の一員としての役割を果たすことができるように指導する。
- (2) マネジメントに関する実践
マネジメント分野に関連するビジネスの実務に適切に対応し、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展について、組織の一員としての役割を果たすことができるように指導する。
- (3) 会計に関する実践
会計分野に関連するビジネスの実務に適切に対応し、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展について、組織の一員としての役割を果たすことができるように指導する。
- (4) ビジネス情報に関する実践
ビジネス情報分野に関連するビジネスの実務に適切に対応し、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展について、組織の一員としての役割を果たすことができるように指導する。
- (5) 分野横断的・総合的な実践
ビジネスの実務に適切に対応し、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展について、組織の一員としての役割を果たすことができるように指導する。

■参照 URL

https://www.mext.go.jp/content/1407073_15_1_1_2.pdf

【事例2】社会に開かれた魅力ある商業教育の実現に向けて

■情報元概要

- ・情報元 : 全国商業高等学校長協会 (山口県立防府商工高等学校)
- ・都道府県名 : 東京都 (山口県)
- ・掲載年 : 2021年

■総合実践の概要

1・2年で学んだことを活かして、3年の総合実践では「地域連携」「地域活性化」をテーマに、市内民間企業や市役所の協力の下、長期のインターンシップとも呼べる現場実習を伴った授業展開を行っている。原則として1企業につき1グループ5人を配属させている。学習指導計画としては、4月のガイダンスを経て、5月以降それぞれのグループが企業と連携をとり約8ヶ月間実習を行い、12月にその企業がより発展していけるような「提言」を行う。1月はレビューや反省など年間のまとめを行う。



1. 授業実施上の工夫

各企業との連絡は、電話と平行してできただけ電子メールその他 ICT 機器を使った方法で連絡を取らせるようにしており、ネット会議やネットミーティングを取り入れる工夫もしている。毎回、授業の最後に実施報告書を提出させているが、すべてグループウェア上(ペーパーレス)で行っている。また、各グループは少人数で活動している生徒の提出期限の意識向上につながるが、グループウェアの Web 報告に各グループの現在の状況を記載することにより、活動内容が「見える化」され、他グループ(=他企業)とのコラボ企画のアイデアが生まれるようにしている。

2. 評価方法

地域の活性化を念頭に置いた生徒の意識向上(シビックプライドの醸成)に評価の重点を置く。加えて、場面に応じて適切に ICT 機器を活用できているかも評価の対象とする。

3. 成果と課題

それまで授業の中だけで完結していた ICT の知識について、これを総合実践の授業を通して現場実習に組み入れることにより、ICT 機器の実践的な活用が身についてきたことが成果と言える。ただし、生徒・教員双方からの様々な授業アイデアや要望を取り入れると、おのずと伝統的な PC 環境とタブレット環境の両方が必要となってくるが、各場面での両者を自分で判断して上手に使い分けられない生徒が多いことが今後の課題である。

■参照 URL http://www.zensho.or.jp/psa/download/dl/R3_10.pdf

【事例3】地域と連携した取組(栗原版デュアルシステム)

■情報元概要

- ・情報元 : 宮城県教育庁高校教育課(宮城県一迫商業高等学校)
- ・都道府県名 : 宮城県
- ・掲載年 : 2021年

■総合実践の概要

平成17年度から文部科学省の指定を受け、学校の勉強と企業への企業実習・起業家研究・販売実習を通して専門的な知識と技能を習得するデュアルシステムを導入している。



<栗原版デュアルシステムの3つの取組>

1. 企業実習

6月～11月までの長期(16回)にわたり実習を行う。地域産業と連携し、職業についての知識や技能を身に付け、地域産業の担い手となる将来優秀な人材の育成を目指している。職業人として必要とされる創造性や積極性・協調性等を実習を通して学ぶ。



2. 起業家研究

自分が起業するのだろうか、企業が抱えている課題を教材として提供してもらい、最適な課題解決方法を考え出す。話し合いを積み重ね、課題解決能力を高める学習である。起業家の理念や経営方針を理解し、問題点を洗い出し、高校生のフレッシュな視点で提案している。

3年生総合実践の授業で起業家研究班10名が、閉店後の有限会社もっちっ小屋でんに訪問した。「もっちっ小屋でん」の協力のもと、この1年に渡り、何度も訪問した。

<販売実習>

消費者の求めている商品・サービスを調査し、実際に商品の仕入れ・販売・広告作成・会計処理の全てを学ぶ。総合実践にて、JA新みやぎ栗っこの農産物直売所「あやめの里」の店舗前を借り受け、「一商チャレンジショップきててさいん」を行った。地域の皆様から大好評である。

■参照 URL

https://www.pref.miyagi.jp/documents/6968/2021_n08.pdf

一商ブログ 起業家研究(もっちっ小屋でんさん)

一商ブログ 令和4年度 総合実践(販売実習)



【事例4】地域に根ざしたグローバル人材の育成

■情報元概要

- ・情報元 : 北海道教育庁学校教育局高校教育課 (北海道釧路商業高等学校)
- ・都道府県名 : 北海道
- ・掲載年 : 2020年

■総合実践の概要

1. ねらい

体験を通じたコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等を身に付け、外国人とコミュニケーションを図ることができ、地域を担うグローバル人材の育成

2. 取組の背景

・国際ビジネス科の特色を生かし、釧路市を訪れる外国人に「おもてなし」ができる資質
・能力を身に付け、今後の釧路市の地域経済を支えることができ、国際感覚が豊かな人材を育成してほしいとの要望があった。

3. 取組内容

- ・2年次(科目「総合実践Ⅰ」)外国旅客船「おもてなし」出前講座、外国旅客船「おもてなし」事業、講演、旅行プラン作成Ⅰ、地域学習(釧路検定)
- ・3年次(科目「総合実践Ⅰ」)外国旅客船「おもてなし」事業、講演(韓国・中国文化、ビジネスマナー)、旅行プラン作成Ⅱ

4. 地域(関係機関等)との連携体制

- ・外部講師による出前授業：国際交流の基礎的知識と心構えを学ぶ(釧路市)、外国文化を学ぶ(国際交流の会)、日本・釧路の文化を学ぶ(釧路国際交流の会)、ビジネス・マナー学習(北海道エアシステム)、地元の観光と経済、観光プラン作成(JTB)
- ・施設見学(阿寒湖鶴雅リゾート)、外国旅客船「おもてなし」事業(国際交流の会)

5. 取組を通じた生徒の変容

- ・当初は言葉の壁に対して、消極的であったが体験を重ねることにより、自ら外国人に話しかけ、相手の出身地や釧路市の情報についてコミュニケーションを図るなど、積極的に行動するとともに、コミュニケーションを図るには、語学力はもとより、相手に伝えようとする気持ちが大切であることを学ぶことができた。
- ・釧路に因する学習を通して、自信と誇りを持って釧路を紹介することができるようになった。その結果、明確な進路目標を持ち、自ら進んで進路活動を行った。

6. 指導上の留意点

- ・組織的・計画的に取り組み、生徒の課題や目標を明確に設定する必要がある。
- ・出前授業や施設見学などで企業等からの支援を得るためには、担当者は関係機関や行政が主催する情報交換会などに積極的に参加して企業等との接点を持ち、信頼関係を構築していくことが重要である。
- ・観光に関する体験を通じた学習活動は、景気や政治情勢、天災などに左右されやすいため、汎用性のある年間計画の作成など、臨機に対応するための備えが重要である。

■参照 URL

http://www.career.hokkaido-c.ed.jp/data/pdf/tankyu_jirei.pdf

【事例5】社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル・商品・サービス等の提案

■情報元概要

- ・情報元 : 東京都立千早高等学校 全日制
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2022年

■総合実践の概要

3学年の総合実践では、全6クラスに郵便局の方を迎え、『SDGs・ビジネスの視点から社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル・商品・サービス等の提案』をテーマにプレゼンテーションを行い、クラス代表2チームを選出し、学年行事としてクラス代表のチームが発表を行った。

<2022年度3学年総合実践プレゼンテーション全体発表会>

2学年の「総合実践」では、学年行事として日本郵政経営企画部サステナビリティ推進室の方をはじめ郵便局(豊島西部会)の方をお迎えして、「日本郵政/日本郵便連携プレゼンテーション発表会」をおこなった。この発表は10月上旬にキックオフとなる講演会をスタートに2か月以上をかけて、生徒たちが日本郵政/日本郵便の方へ『SDGs・ビジネスの視点から社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル、商品・サービス等の提案』について、探究のプロセスを活用して考察してきた。その間、ワークショップ等で、日本郵政の講師の方からアドバイスしてもらいブラッシュアップしてきた、その成果を十分に発揮し発表をすることができた。17期生は、日本郵政/日本郵便と2年間にわたり連携をしてきた。

■参照 URL https://www.metro.ed.jp/chihaya-h/news/2022/12/newsentry_126.html



【事例6】3年生総合実践 キャリア甲子園 2021

■情報元概要

- ・情報元 : 東京都立大田校台高等学校
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2021年

■総合実践の概要

3年生選択授業「総合実践」では、株式会社マイナビ主催「キャリア甲子園」というビジネスアイデアコンテストに参加している。

<キャリア甲子園>

1. プログラム概要

高校生がチームを組んで企業からの課題に挑戦するビジネスアイデアコンテストである。書類審査、プレゼン動画審査、準決勝と続き、企業代表チームを目指す。最後は、企業代表チーム同士による決勝戦がインターネットによる生中継で全世界に発信される。

2. 2021年度の協賛企業

鹿島建設/コーセーコスメポート/生命保険協会/東京電力/バイエル/LG Electronics Japan

3. 書類審査通過チーム紹介

[チーム名] SEKARI

[企業名] コーセーコスメポート

[テーマ]「日常生活や価値観が劇的に変化する中、サンカットブランドが日本の高校生に圧倒的に支持されるように、Z世代の価値観を活かした新たなプロモーションを提案せよ」

[チーム名] SMALLBOX

[企業名] 生命保険協会

[テーマ]「『生命保険会社が提供する安心』とは何かを再定義し、これまでにない新しいサービスを提供せよ」

■参照 URL

<http://www.oota-sakuradai-h.metro.tokyo.jp/edu-business.html>



高校における「総合的な探求の時間」の実施例

目次

- 【事例1】総合的な探求の時間編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)
- 【事例2】「持続可能な地域とまちづくり」をテーマに、地域課題解決型の課題研究
- 【事例3】総合的な探求の時間 ～SDGs探究活動～
- 【事例4】総合的な探求の時間で「インタビュアー実践」
- 【事例5】「人がよりよく生きるとはどのようなことか」 啓成普通科 Future Vision
- 【事例6】農業の高度化・6次産業化への貢献～北のフルーツ王国ワイン特区と連携した町づくり～

【事例1】総合的な探求の時間編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

・目次

第3章 第1節 目標の構成

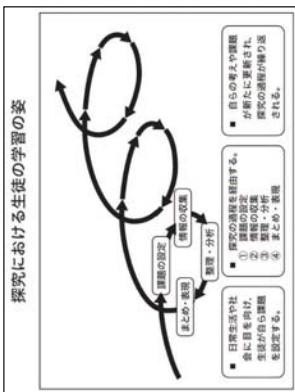
1 第1の目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。

(2) 実社会や美生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

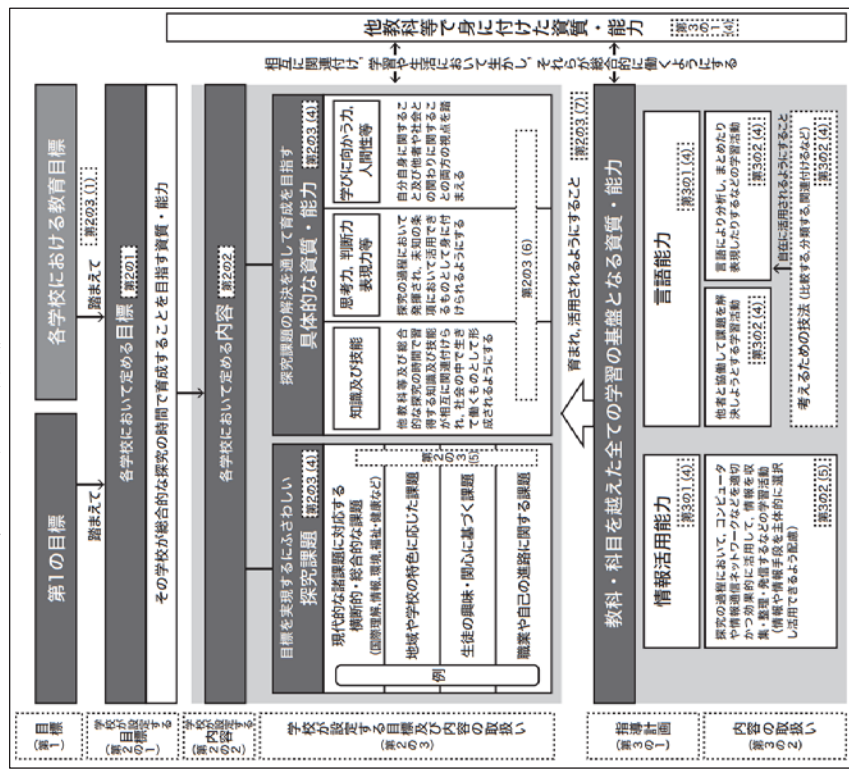


第4章 各学校において定める目標及び内容

1 各学校において定める目標及び内容

各学校は、第1に示された総合的な探究の時間の目標を踏まえて、各学校の総合的な探究の時間の目標や内容を適切に定めて、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する必要がある。ここに総合的な探究の時間の大きな特徴がある。

＜総合的な探究の時間の構造イメージ＞



(1) 各学校において定める目標については、各学校における教育目標を踏まえ、総合的な探究の時間を通して育成を目指す資質・能力を示す。

(2) 各学校において定める目標及び内容については、他教科等の目標及び内容との違いを留意しつつ、他教科等で育成を目指す資質・能力との関連を重視する。

(3) 各学校において定める目標及び内容については、地域や社会との関わりを重視する。

(4) 各学校において定める内容については、目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を示す。

(5) 目標を実現するにふさわしい探究課題については、地域や学校の実態、生徒の特性等に応じて、例えば、国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題、地域や学校の特色に応じた課題、生徒の興味・関心に基づく課題、職業や自己の進路に関する課題などを踏まえて設定する。

(6) 探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力については、次の事項に配慮する。

ア 知識及び技能については、他教科等及び総合的な探究の時間で習得する知識及び技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。

イ 思考力、判断力、表現力等については、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探究の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにする。

ウ 学びに向かう力、人間性等については、自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方の視点を踏まえる。

(7) 目標を実現するにふさわしい探究課題及び探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力については、教科・科目等を越えた全ての学習の基盤となる資質・能力が育まれ、活用されるものとなるよう配慮する。

■参照 URL

https://www.mext.go.jp/content/1407196_21_1_1_2.pdf

【事例2】「持続可能な地域とまちづくり」をテーマに、地域課題解決型の課題研究

■情報元概要

- ・情報元 : 宮城県富谷高等学校
- ・都道府県名 : 宮城県
- ・掲載年 : 2022年

■総合的な探求の時間の概要

2年生の総合的な探求の時間(T-time)において、「持続可能な地域とまちづくり」をテーマに、地域課題解決型の課題研究に取り組んでいる。地元富谷市と宮城大学の全面的な協力や支援の元、地域に根ざした活動を目指している。

今年度で3年目になる。今年度からは、研修ツアーや富谷市講演会を通して地域課題に関する知見を深めた上で、2年生全員を7つのチームに分け、研究を進めることにした。この7チームは富谷市役所の組織を参考にして編成されており、実際に市職員の方からアドバイザーをももらいながら、研究を進められる体制になっている。9月にチーム分け・グループ編成を行い、10月から研究が本格化する。約半年に及ぶ研究期間の前半は「現状を知る活動」が行う。後半は「解決策を考察する活動」が中心となる。3月には収穫祭(研究発表会)予選を行う。そして、来年度の4月には、外部の方を審査員として招きし、収穫祭(研究発表会)本選が行われる。



2. 内容

1. 富谷市職員とのオンラインセッション
富谷市職員とのオンラインセッションが行われた。中間発表に向けて、「テーマに関する現状を調べる活動」を行っている。本セッションは、調べる過程で生じた疑問や質問を、富谷市職員に聞くことのできる貴重な機会となった。



2. 研修バスツアー

地域課題やSDGsに取り組んでいる見学先(企業や団体、自治体等)に実際に出掛けて、職員の方々からの講義やワークショップを通して、課題の見つけ方、分析と解決法などについて学びを深めた。

【研修先】みやぎ生協こども食堂、みやぎ生協物流センター、富谷市役所養蜂場、富谷市民俗ギャラリー、アクアイグニス仙台、井ヶ田製茶秋保ヴィレッジ、(株)ナカリ、日本旅行

- 参照 URL : https://tomiya-h.myswan.ed.jp/page_20221128030439
<https://tomiya-zeroarbon.com/article/381/>

【事例3】総合的な探求の時間～SDGs探究活動～

■情報元概要

- ・情報元 : 宮城県教育庁高校教育課(石巻好文館高校)
- ・都道府県名 : 宮城県
- ・掲載年 : 2021年



■総合的な探求の時間の概要

本校の総合的な探求の時間「甲斐ある人といわれたいむ」において、「SDGs事例実践講話」を実施した。本校の1年次における探究の時間では、大きく「在り方生き方研究」と「SDGs探究活動」の2つのテーマに取り組んでいる。今回の活動はそのうちの「SDGs探究活動」の一環として実施されたもので、当日は一般社団法人フィッシャーズジャパンから渡部更夢さんを講師に招いて、水産業を中心とした石巻市周辺におけるフィッシャーズジャパンの取組とSDGsの目標との関わりについての講話を聞いた。身近にありながらなかなか関わることの少ない水産業について、その問題点と解決に向けての取組、それがSDGsの目標につながっていくことをわかりやすく説明された。生徒たちは、メモをとりながら皆熱心に聴いていた。その後、グループに分かれて地域に対してSDGsの目標を達成するために何をしたらよいかを考えポスターにまとめ、各クラスで発表会を行いました。どのグループからも良い提言がたくさん出され、地域の認識を再確認できた活動であった。

■参照 URL

- https://www.pref.miyagi.jp/documents/6968/2021_n08.pdf

【事例4】総合的な探求の時間で「インタビュ実践」

■情報元概要

- ・情報元 : 山梨県立塩山高等学校
- ・都道府県名 : 山梨県
- ・掲載年 : 2022年

■総合的な探求の時間の概要

総合的な探求の時間で「インタビュ実践」が1年生を対象に行われた。「社会を知る」～コミュニケーション・職業理解～というテーマのもと「〇社会と関わり、積極的に社会のコミュニケーション・職業理解～と必要コミュニケーション能力を育成する。〇働く人の仕事への思いや、社会の中での仕事の意義を知る。〇日本銀行について理解する。」という目的で行われ

た。1年生にとって、将来就きたい職業を考えたい職業を考える大切な時間になった。

普通科の生徒は、介護士・エンジニア/情報技術・消防士・市役所職員・保育士・旅館/ホテル・調理師・美容師・果樹園の9業種に携わる地域で活躍する職業人をお招きして、インタビューを行った。

商業科の生徒は、日本銀行甲府支店職員の方にインタビューを行った。職員が、日本銀行について分かりやすく説明をし、その後生徒たちが一人ずつ紙幣や硬貨について、経済について、それから銀行について等、多岐にわたる内容で質問をし、分かりやすかつ一つひとつ丁寧に答えた。普段ではできないような大変貴重な経験をした。



■ 参照 URL

<http://www.enzanh.kai.ed.jp/47741/>

【事例5】「人がよりよく生きるとはどのようなことか」 啓成普通科 Future Vision

■ 情報元概要

- ・情報元 : 北海道教育庁学校教育局高校教育課 (北海道札幌啓成高等学校)
- ・都道府県名 : 北海道
- ・掲載年 : 2020年

■ 総合的な探求の時間の概要

1. ねらい
 - ・一人一人の生徒が自分のよさや可能性を認識する。
 - ・あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越える。
 - ・豊かな人生を切り開き持続可能な社会の創り手となる。

2. 取組の背景

私たちの美世界・実生活では、様々なすれ違いや衝突が見られる。その中には「対話」が有

効に働けばよりよに進んでいけるものが多くあると考える。「対話」の力を高めることにより、生徒一人一人がよりよい未来を生きていくことができると考え取り組んだ。

3. 取組内容

- ・1年生は宿泊研修で高校生活の目的、目標を設定する活動から探究学習がスタートする。教科「情報」では情報社会について探究し(総合学習と教科学習の往還)、夏休みの課題では各領域の論者が書いた文章を要約、反論する課題に挑戦する。9月からの半年は「人がよりよく生きるとはどのようなことか」をテーマとした個人探究に取り組む。
 - ・2年生は「自分で問いを立てる生徒」「本校教員のゼミに参加する生徒」「外部アドバイザーが設定する講座に参加する生徒」の3パターンに分かれて探究する。
 - ・2月には理数科も含めた全校生徒のポスターセッションである「学術祭」を開催し、教育関係者、保護者等にも来校いただき多様な人々との対話を実現している。
- (第1学年「総合的な探究の時間」)(第2学年「総合的な学習の時間」)

4. 地域(関係機関等)との連携体制

・外部アドバイザーは高等教育機関(北大、教育大等)、自治体や社会教育施設、企業やNPO法人などが務める。「学術祭」の様子加えて、登録制で学生や卒業生がメンター、ファシリテーターとして授業に参加する。対話などの場面で、担当教員と連携しながら探究活動の活性化を図っている。

5. 取組を通じた生徒の変容

- ・豊かな社会的経験と専門的な知識を持った外部アドバイザー、学生メンター、ファシリテーターとの対話を通して、多様な価値観を知ることができ、本校生徒の探究心、創造力、想像力に大きな刺激を与えている。
- ・自分が認識できる世界の広さ、視野の広さの外の世界があり、別の生き方や考え方があることを知って、未来への可能性や将来への選択肢を広げている。

6. 指導上の留意点

探究学習のねらいを考え、外部の専門家、実務家、また現役の大学生、大学院生の支援は欠くことができない。外部連携によって教育効果や学びの質を高めるためには、授業を支援する人たちと学習者との共創価値を共有する時間、機会の確保が重要となる。

■ 参照 URL

http://www.career.hokkaido-c.ed.jp/data/pdf/tankyu_jirei.pdf

【事例6】農業の高度化・6次産業化への貢献～北のフルーツ王国ワイン特区と連携した町づくり～

■情報元概要

- ・情報元 : 北海道教育庁学校教育局高校教育課 (北海道余市紅志高等学校)
- ・都道府県名 : 北海道
- ・掲載年 : 2020年

■総合的な探求の時間の概要

1. ねらい

探究的な学習活動を通して、地域の課題を発見し、課題の解決に取り組むことにより、地域への関心を高め、地域で活躍できる人材を育成する。

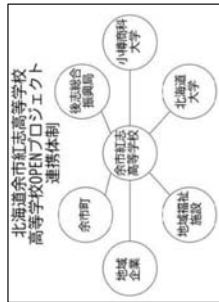
2. 取組の背景

・余市町が「北のフルーツ王国ワイン特区」に認定されたことから、企業の参入や観光客が増加傾向にあり、地域の伝統的な発展に向けた農業・福祉・観光振興の取組が求められている。

3. 取組内容 (「総合的な探究の時間」18時間配当)

- ・本校の農業系列の生徒を中心に、次のとおり、5つの研究班を設置した。
 - ・農業班…ワインブドウ栽培の高度化へ向けて、切断した木の一部を植えた挿し木による自根苗、接ぎ木苗、ウイルスフリー苗の生産研究を通じて苗不足に対応できる生産技術の習得に取り組む。
 - ・福祉班…ワインツーリズムを障がい者も楽しめるよう、地域や農場のバリアフリー化研究に取り組む。
 - ・観光班…地域のビュースポット発掘を通じて地域の観光資源の発掘に取り組む。
 - ・多言語班…インバウンドの受入れに向けて、地域の案内表示等の多言語化に取り組む。
 - ・交通班…観光客の来町方法を調査し、鉄道を中心とした人の流れをつくる交通体系の考案に取り組む。

4. 地域 (関係機関等) との連携体制



5. 取組を通じた生徒の変容

- ・探究的な学習活動に取り組むことにより、6割の生徒が地域の問題を理解し、5割強の生徒が地域への関心を高め、7割近くの生徒が課題解決に取り組みたいと回答した。
- ・本取組については、8割の生徒が「将来に役立つ」と考えており、地域課題を解決する学習に取り組むことにより、地域への関心が高まり、自らの将来を肯定的に考えることができるようになった。

[生徒の声]

さまざまな苗の生産技術など、高校の水準以上の専門的な知識や技術を知ることができて良かった。

6. 指導上の留意点

- ・取組の充実のためには、民間企業や専門家との連携が不可欠であるが、都市部からの距離など、地理的特性により制約を受けることもあるため、ICTを活用した連携のほか、行政の支援を得て地域人材の発掘を積極的に行うことが重要である。

■参照 URL

http://www.career.hokkaido-c.ed.jp/data/pdf/tankyu_jirei.pdf

高校における「自動車整備」の実施例

目次

- 【事例1】工業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第16節 自動車整備
- 【事例2】関東工業自動車大学校との連携授業
- 【事例3】専門学校つくば自動車大学校による出前授業
- 【事例4】奄美高校で整備士出前講座
- 【事例5】釧路工業高校で「出前授業」を実施
- 【事例6】奈良県自動車整備振興会、高校で出前授業

【事例1】工業編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)第2章 第16節 自動車整備

■情報元概要

- ・情報元 : 文部科学省
- ・都道府県名 : 東京都
- ・掲載年 : 2019年

■自動車整備の概要

「自動車整備」は、自動車の性能の維持、快適で安全な走行及び環境汚染の防止に必要な資質・能力を育成することを主眼として内容を構成している。今回の改訂では、工業技術の進歩により多様化する自動車の構造や機能を踏まえた自動車整備に対応するため、自動車整備と関係法規を関連付けて、自動車を整備できるようにすることを目標に位置付けるなどの改善を図った。

・目次

第2章 第16節 自動車整備

1 目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、自動車の性能の維持、快適で安全な走行及び環境汚染の防止に必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 自動車について法規と整備の目的を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 自動車の整備に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。

(3) 自動車の整備を行う力の向上を目指して自ら学び、自動車産業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 内容

- (1) 自動車整備と関係法規
自動車整備と関係法規について、自動車を管理する視点で捉え、科学的な根拠に基づき自動車整備に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、安全で安心な自動車の整備ができるよう指導する。
- (2) 自動車用材料
自動車用材料について、加工法、リサイクルの仕組み及び工作機器の原理と工作法の視点で捉え、科学的な根拠に基づき自動車整備に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、安全で安心な自動車整備ができるよう指導する。
- (3) 自動車の整備と試験
自動車の整備と試験について、自動車に関連する装置を点検、測定、調整、検査及び試験の視点で捉え、科学的な根拠に基づき自動車整備に関連付けて考察し、これらの学習を基盤とした実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、安全で安心な自動車整備に必要な資質・能力を育てるよう指導する。

■参照 URL

https://www.mext.go.jp/content/1407073_14_1_1_2.pdf

【事例2】関東工業自動車大学校との連携授業

■情報元概要

- ・情報元 : 埼玉県立吹上秋桜高等学校 (令和2年度秋桜だより4号)
- ・都道府県名 : 埼玉県
- ・掲載年 : 2020年

■自動車整備の概要

埼玉県立吹上秋桜高等学校では生徒が大学や専門学校に出向き、それぞれで開講されている授業に出席する高校大学等連携授業がある。専門的な「学び」が体験でき、将来の進路選択の一助となる。埼玉県立吹上秋桜高等学校と連携授業を行っている関東工業自動車大学校に、受講を希望した生徒が出席し、「自動車工学」「自動車整備」の授業を受けた(自動車

工学38名、自動車整備8名でどちらも2年生以上)。自動車整備では、自動車に関する基本的な整備(車検実務)を行い、自動車性能の維持、快適で安全な走行及び環境汚染の防止に必要な資質・能力を養う。ある生徒は、「将来の夢は自動車整備士になることです。高校生の時から自動車に関する専門性の高い授業が受けられるので大変嬉しいです。」と話していた。また別の生徒は「新型コロナウイルス感染症の影響で2か月間授業が開講されなかつたことは、とても残念でした。しっかりと勉強して、卒業後は自動車整備士専門学校への進学を目指します。」と話した。



■ 参照 URL

<https://shuo->

[h.spec.ed.jp/%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E7%94%9F%E6%B4%BB/%E7%A7%8B%E6%A1%9C%E3%81%A0%E3%82%88%E3%82%8A](https://shuo-h.spec.ed.jp/%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E7%94%9F%E6%B4%BB/%E7%A7%8B%E6%A1%9C%E3%81%A0%E3%82%88%E3%82%8A)

【事例3】専門学校つくば自動車大学校による出前授業

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : つくば開成高等学校
- ・ 都道府県名 : 茨城県
- ・ 掲載年 : 2022年

■ 自動車整備の概要

守谷学習センターで「自動車整備の出張授業」を実施した。茨城県つくば市にある「専門学校つくば自動車大学校」より、講師を招いた。専門学校紹介とともに自動車に関する資格のことや、活躍する卒業生の話などがあった。自動車業界では、整備工場で働く整備士のほかにディーラーや部品の開発などの様々な仕事がある。つくば自動車大学校では各分野で多くの卒業生が活躍していることを学んだ。また、自動車に乗ることはあっても、本物のエンジンを見たこと体験授業を行った。生徒たちは自動車に乗ることはあっても、本物のエンジンを見たことにも直に触れてみた。生徒2人に対して1台のエンジンと工具一式が割り当てられ、実際にエンジンを動かしてみたり、工具を使って簡単な整備を行ってみたり、とても貴重な体験ができた。この授業で、今まで知らなかった自動車業界について新たに知ることができた。



■ 参照 URL

<https://ibaraki.tsukuba-kaisei.ed.jp/topics/technicalautomobile/>

【事例4】奄美高校で整備士出前講座

■ 情報元概要

- ・ 情報元 : 奄美新聞社(自動車整備工業協同組合青年部)
- ・ 都道府県名 : 鹿児島県
- ・ 掲載年 : 2022年

■ 自動車整備の概要

奄美大島自動車整備工業協同組合青年部は奄美市名瀬の奄美高校(生徒377人)で車に興味を持ってもらうと「自動車整備」の出前講座を開いた。機械電気科2年生41人が対象。生徒らは自動車の高度化した点検・整備を体験。講義を通して将来の整備士資格取得に夢を膨らませた。高校生に自動車整備士という仕事を身近に感じてもらい、整備士資格取得方法や種類を紹介することで興味を持ってもらい、将来の整備士を目指してほしいと企画。

1. 内容

実習はエンジン回り(タイヤ、ライトなど点検)や外部診断機を使った基本点検、校庭では衝突被害軽減ブレーキシステムの実演が行われた。講義は動きながら自動車整備士の資格取得方法(学科・実技)などを説明した。「資格取得は宝になる。どんだんチャレンジしてほしい」と生徒らにエール。「奄美では整備士不足、高齢化が顕著。若い世代に技術を教え、継続的に育成したい」と期待を込めた。「車も画期的に進化している。車にもっと興味を持ってもらうため積極的に企画した。資格取得の応援もしたい」と語った。

2. 生徒の感想

講義を受けた生徒は「あまり車に興味はなかったが、少しイメージが変わった。自分の将来の参考にしたい」と話した。



■ 参照 URL

<https://amamishimbun.co.jp/2022/02/09/36233/>

【事例5】釧路工業高校で「出前授業」を実施

■情報元概要

- ・情報元：一般社団法人 釧路地方自動車整備振興会
- ・都道府県名：北海道
- ・掲載年：2021年

■自動車整備の概要

釧路工業高等学校で昨年に続き二回目の出前授業を行い、電子機械科1年生の生徒39名が授業に参加した。釧路トヨタ自動車(株)、ネットトヨタ自動車(株)、東北海道ホンダ(株)、東北海道日野自動車(株)釧路支店から9名の協力の元、1時間目は振興会職員が担当し、現在の自動車技術や整備業界についての紹介、2～4時間目は4グループに分かれ、屋外でディーラー4社による実車を使っでの授業を行った。学校敷地内に6台の車両及びベンチエンジンが並び、レクサス LS500h に搭載された最新技術やスーブラのエンジン音の確認、プリウスPHV やプロファイアトクターヘッド (大型車) の構造や先進安全機能についての解説、新型 VEZEL や N-BOX では、SUV や軽自動車の魅力や性能を紹介した他、ベンチエンジンを使用し、生徒達が実際のエンジンに触れながらガソリンエンジンの仕組みを学んでいた。また、各ディーラーのブースでは生徒が外部診断器を操作しての点検作業や、生徒全員が車両に乗車するなど、とても貴重な体験になったと思われる。今回の出前授業を通じて、一人でも多くの生徒が自動車整備業界に興味を持ち、2年生のインターンシップに繋がる事を願う。



■参照 URL

https://www.946-seishin.or.jp/information/data/22_01.pdf

【事例6】奈良県自動車整備振興会、高校で出前授業

■情報元概要

- ・情報元：一般社団法人 日本自動車会議所 (日刊自動車新聞)
- ・都道府県名：東京都
- ・掲載年：2018年

■自動車整備の概要

奈良県自動車整備振興会は県立御所実業高等学校 (御所市) で高校生に自動車整備士の仕事を伝える「出前講習会」を開いた。機械科の3年生7人に日常点検や故障診断の方法などを説明した。専門家の指導が受けられ、生徒たちは熱心に講義を受けていた。奈良県整備振興会の次長が講師を務め、車検の概要や日常点検の意義を解説した。引き続き、学校が準備した実習車両を用いてボンネット内の定期点検項目をチェックし、タイヤの空気圧なども確認した。生徒たちは不具合対応も体験した。車両に設定したエンジンと電気系統の不良について指導を受けながら解決した。エンジン不良については外部故障診断機(スキャンツール)も使用した。普段、学校では体験しづらい実践的な整備作業を経て、生徒の顔つきにも変化が見られた。

参加者の一人は「実務経験のある方から話を聞いたのでとても面白かった。こういった実践的な整備に関する授業が増えたらうれしい」と目を輝かせていた。



■参照 URL

<https://www.aba-j.or.jp/info/industry/6192/>

附録② 高校 1 年生用教材追加開発

ビジネスの基本



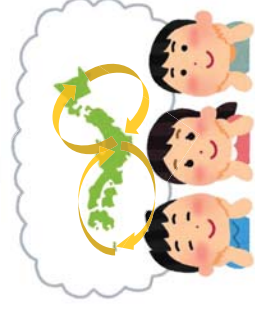
一般社団法人 沖縄専門人材育成研究会

目次

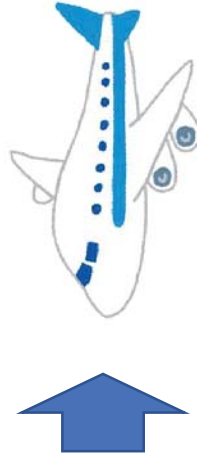
- 01 働くとは
- 02 職業人とは
- 03 職業キャリアマインド
- 04 職業人の常識
- 05 個人としての責任
- 06 組織・社会の一員としての責任
- 07 職業と社会の関係
- 08 職業選択とキャリアプラン
- 09 仕事の基本
- 10 チームワーク

なぜ働くのか

考える・想像する



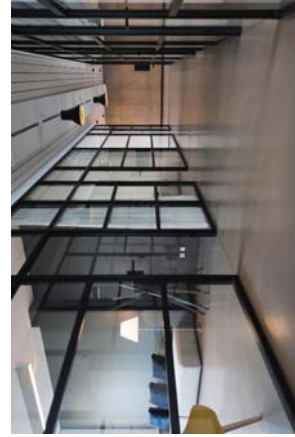
モノ・サービスを作る



モノ・仕事に関する
仕事生まれる

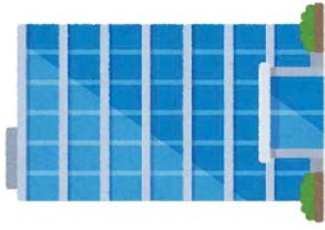


01 働くとは



働く目的 3つのポイント

社会での役割のため



お金を稼ぐため



自己実現のため



4

仕事は人を成長させる

学習



成長



喜び



5

職業人とは

職業人



幹部

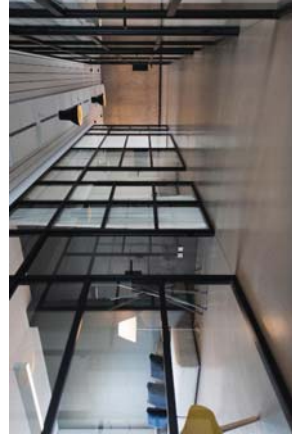


貢献
自立



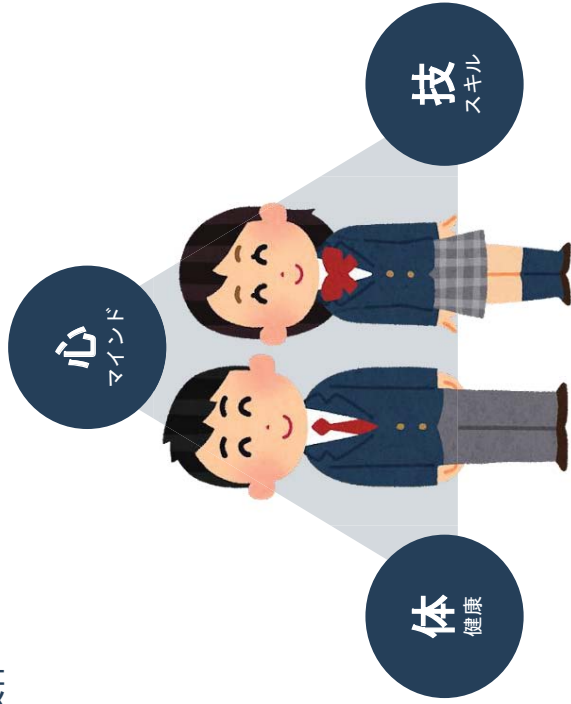
経験

02 職業人とは



7

心・技・体



8

職の区分

垂直統合



水平統合

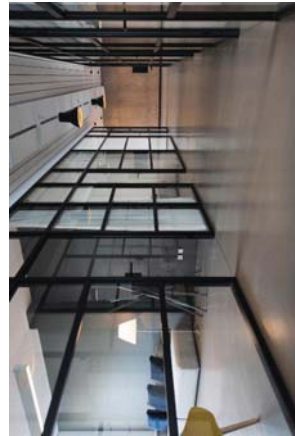


9

職業キャリアマインドとは



11



03 職業キャリアマインド

職業キャリアマインドの4領域

役割・責任



組織秩序



意欲



目標設定



12

独善・独断の弊害

自分の責任



組織としての最善策



13

コミュニケーション

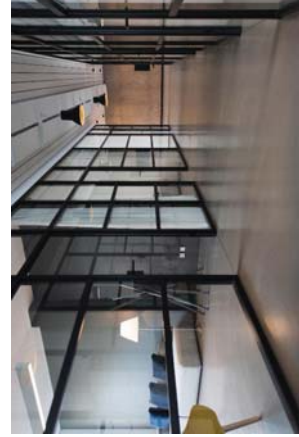
会話ノウハウ



敬意・配慮ある
意思疎通



15



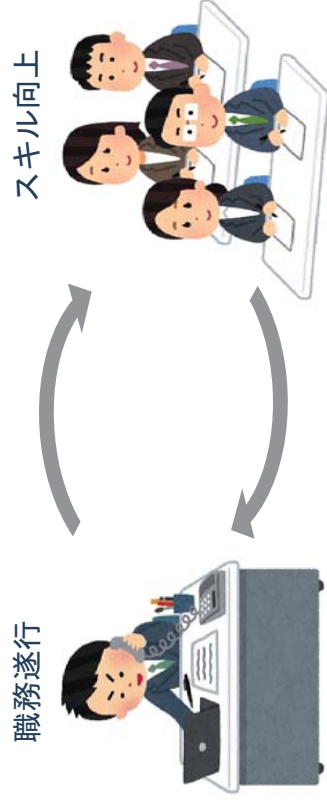
04 職業人の常識

ホウレンソウ



05 個人としての責任

プロフェッショナル



プロ意識=個人としての職業キャリアマインド

既に身につけておく

愛情・理性
誠実・自立
感性・勇気



成長と共に身につける

公正・品性
誇り・共感
自覚・奉仕



自律

時間管理



意欲



段取り



チームワーク



06 組織・社会の一員としての責任

組織・社会の一員としての職業キャリアマインド

法令順守



国際性



社会貢献



地域連携

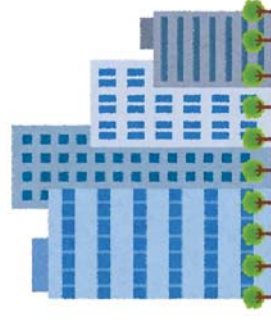


組織・社会との関係で身につく職業キャリアマインド

組織



社会



■ 仲間意識



07 職業と社会の関係

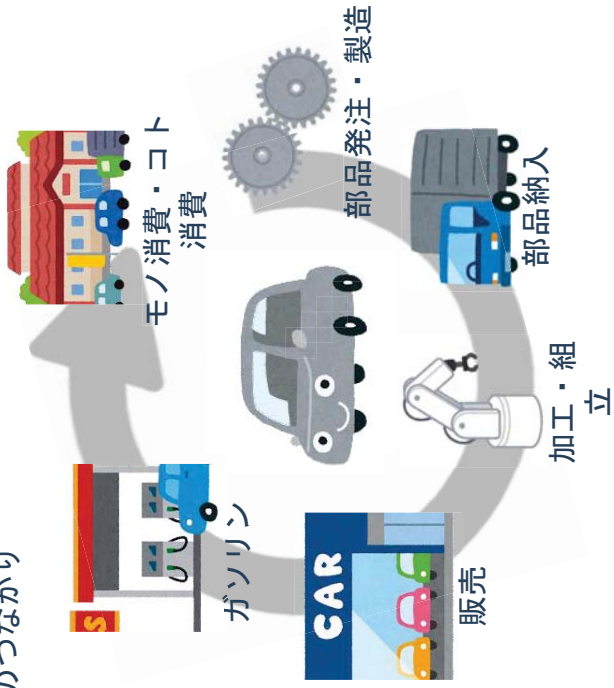
■ 職業の社会への影響



■ 社会の変化と働く意義



仕事のつながり



社会性は無視できない要素

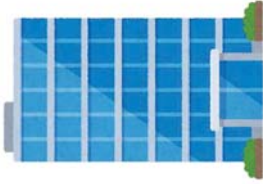
職業選択

個性



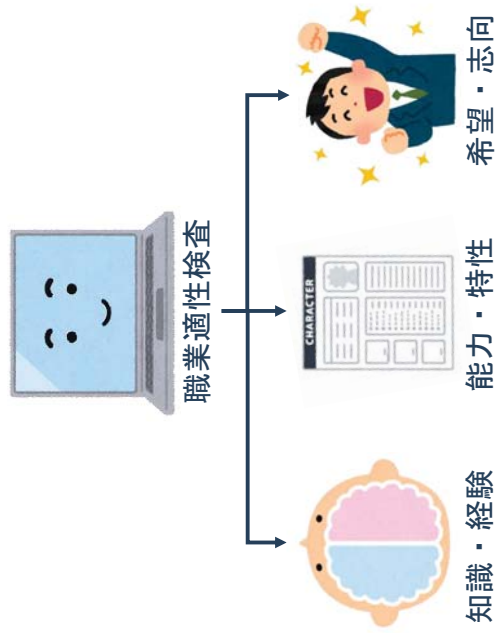
キャリアプラン

社会性

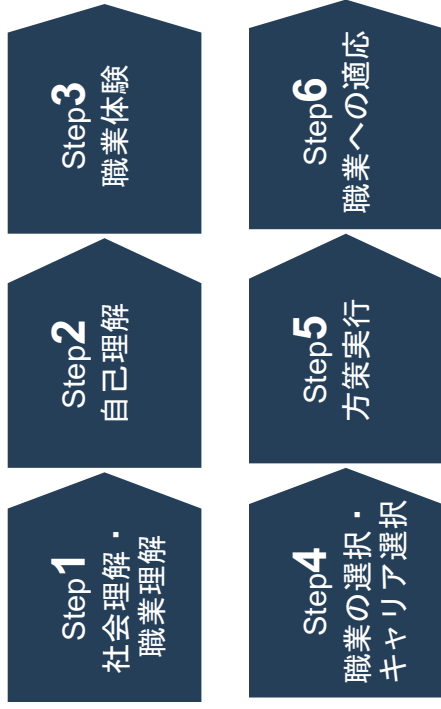


08 職業選択と
キャリアプラン

自己分析の活用

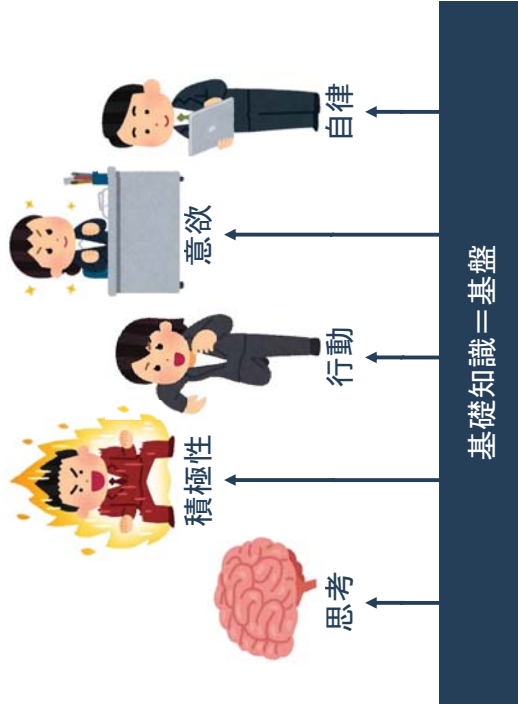


キャリア形成の6段階

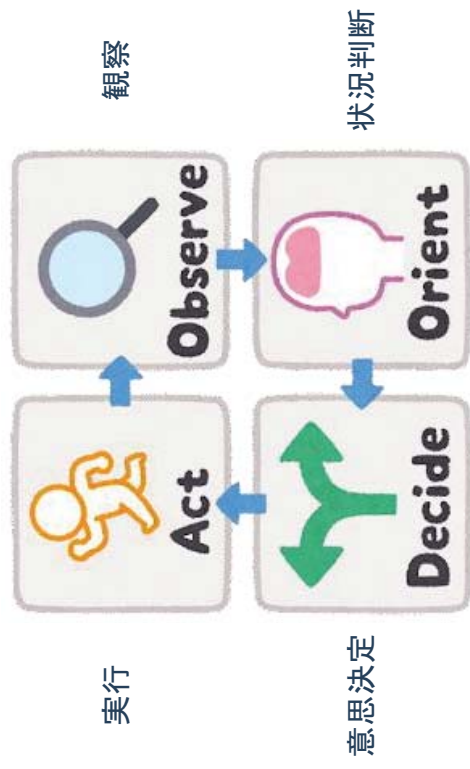


09 仕事の基本

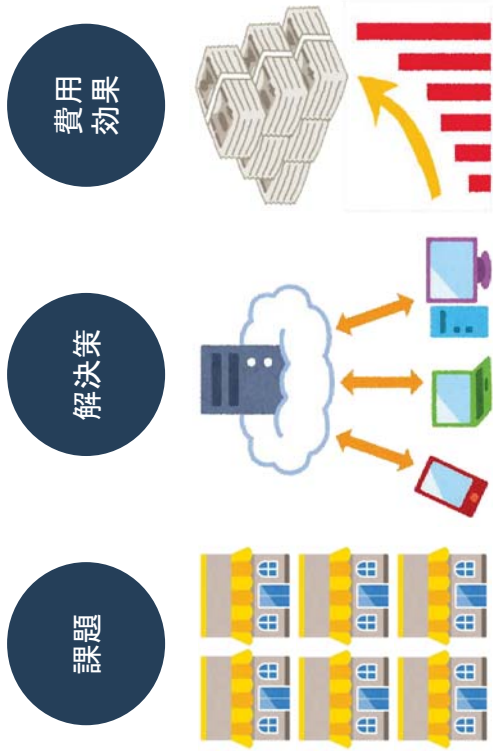
基礎的な知識



仕事の組み立て方



論理思考



36



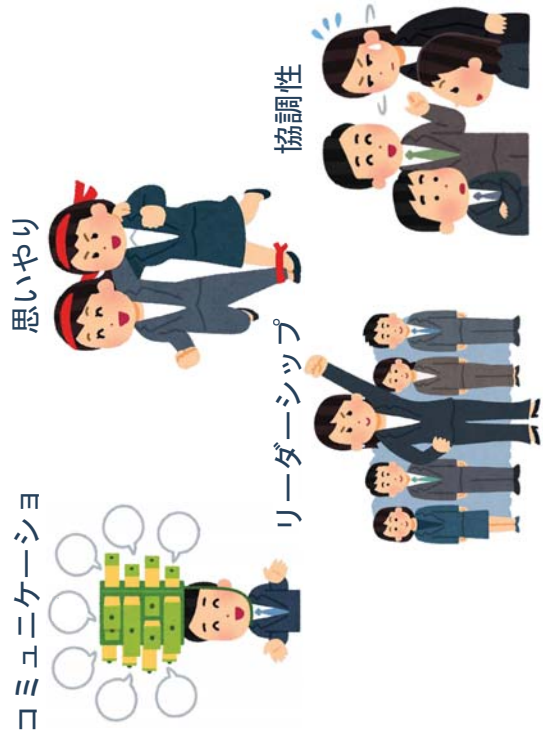
10 チームワーク

チームワーク



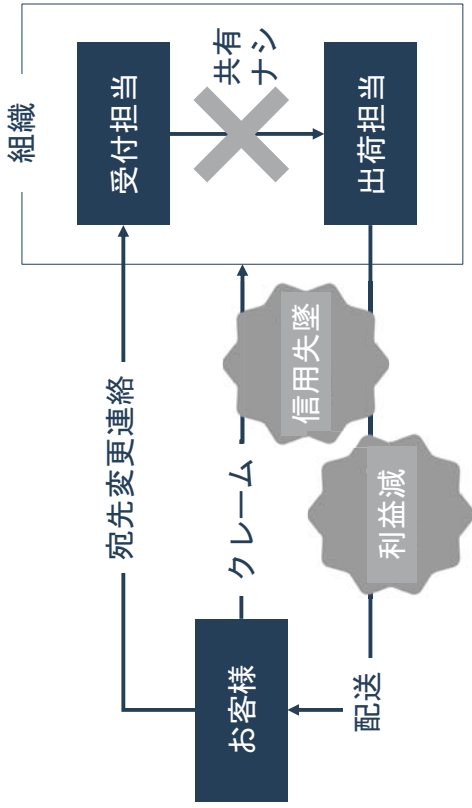
38

対人作法



39

情報共有



【職業キャリア教育】

自動車整備の仕事

一般社団法人
沖縄専門人材開発研究会

目次

第一部
自動車整備士の現在
と未来

第二部
自動車整備士への道

第三部
自動車整備士という職
業

2 自動車整備士とは



第一部 自動車整備士の現在と未来

第一部 自動車整備士の現在と未来

- 1-1 自動車整備士とは ～役割と存在意義～
- 1-2 変わりの自動車整備士の立場
- 1-3 今も昔もそして未来も自動車は経済・生活を支える重要な存在
- 1-4 自動車整備士と進化する新技術
- 1-5 ますます高まる自動車整備士の役割と必要性

4 自動車整備士とは

自動車整備士の大切な役割



自動車整備士の仕事内容

自動車整備士は国家資格

点検整備

消耗部品の整備

緊急整備

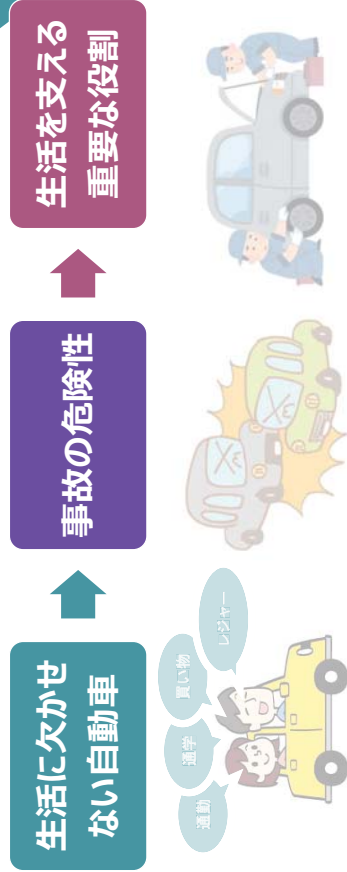
急な故障やトラブル時の対応

分解整備

安全性能を左右する重要な部分の分解、整備

自動車整備士の存在意義

私達の快適な生活と安全を守る自動車整備士



止まらない自動車関連技術の進化

1886年 ガソリン自動車の発明

自動車性能の研究と進化

走行性能

燃費性能

安全性

快適性

居住性

現在「120年に一度の大変革期」

環境へ配慮した新技術の導入

ハイブリッド車

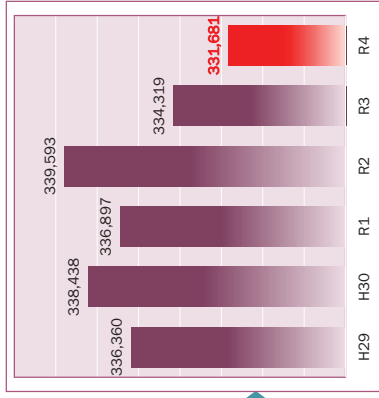
電気自動車

水素自動車

自動車整備の考え方が変化した

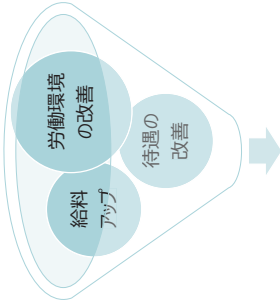
自動車整備士が置かれている現状

担い手不足



出典：一般社団法人日本自動車整備協会
『令和4年度自動車特定整備業実態調査結果の概要について』

待遇改善の積極化



そして時代はいよいよ自動運転へ！

ハンズフリー機能搭載の新型車登場



点検・整備の重要性UP！



自動車の歴史 ～経済と生活を支える存在として～

令和4年10月現在の自動車保有車両数

82,660,138 台

人を運ぶ

- 通勤
- 通学
- レジャー

物を運ぶ

- 宅急便
- 郵便
- 運送

私たちの生活だけでなく
経済活動に無くてはならない存在

自動車の今～100年に一度の変革期～

変革の4大要素

- 電動化 (Electric)
- つながる化 (Connect)
- カーシェア (Share)
- 自動運転化 (Automation)

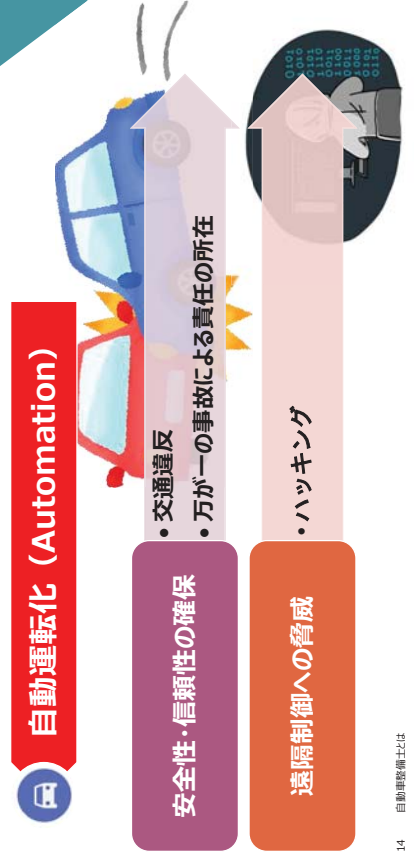
自動車の未来と今後の課題

自動運転化に向けての課題



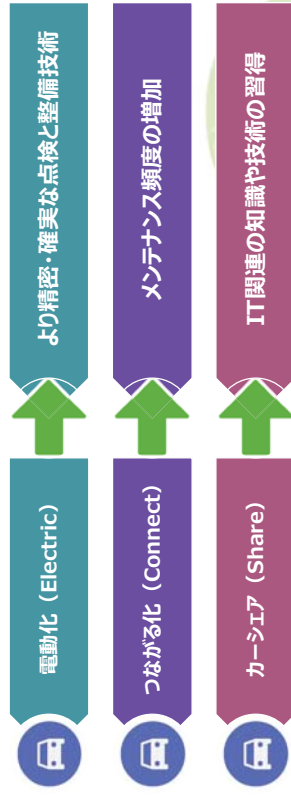
自動車の未来と今後の課題

自動運転化に向けての課題



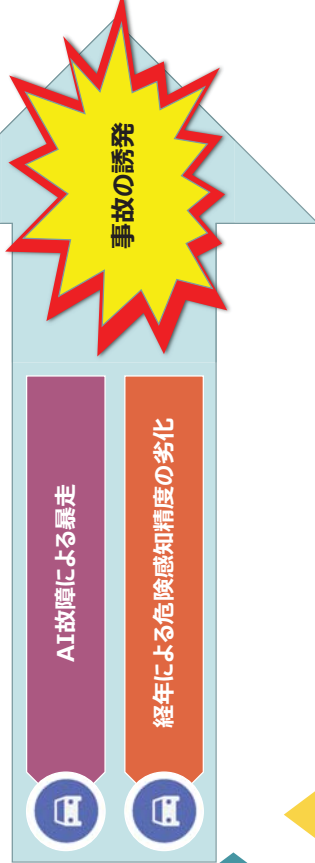
エコには自動車整備士の力が必要

未来の自動車整備士に与えられる大事な役目



自動運転だからこそ...

自動運転の懸念



クルマに関するその他の最新技術

日々進歩するクルマに関する技術

安全装備・技術

- 車間距離
- 警報装置
- 自動ブレーキ
- 衝突時衝撃吸収ボディ

運転を快適・便利するための装備

- エアコン
- カーナビ
- カーコンボ

整備・点検の
複雑化

自動車整備士がいたからこそ技術はここまで進化した！

自動車整備士は緑の下の力持ち

安全性・信頼性

メーカーの努力

自動車整備士の存在



新たな自動車整備士資格ができるかも？

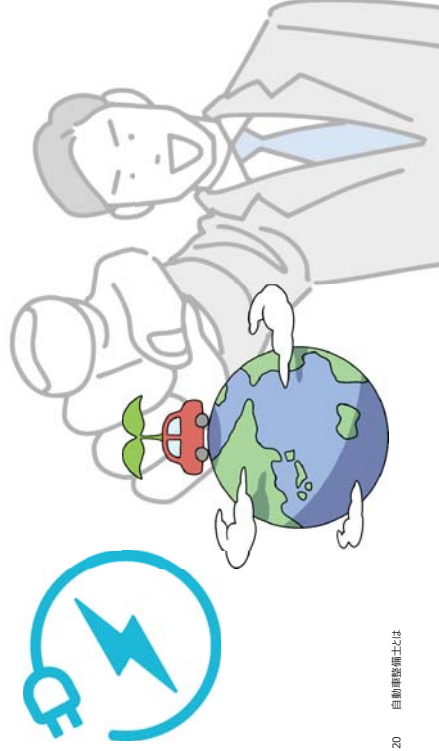
高いニーズが求められる自動車整備士

- 1級自動車整備士
- 2級自動車整備士
- 3級自動車整備士
- 特殊整備士
- 自動車検査員



未来のクルマを作り守っていくのはキミだ！

いつまでも続く安全性と信頼性の追求





第二部 自動車整備士への道



第二部 自動車整備士への道

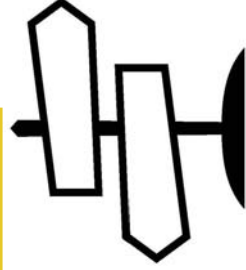
- 2-1 工業高校や専門学校へ進むのが近道
- 2-2 実務経験を積む
- 2-3 資格取得後の選択肢は多種多様
- 2-4 自動車整備士の種類
- 2-5 高校での生活や勉強は全て将来に役立つ！
- 2-6 部活動や委員会活動も積極的に！
- 2-7 根気と責任感があればキャリアUPも可能！

22 自動車整備士とは

2-1 工業高校や専門学校などに進むのが近道

自動車整備士になるのに「学歴」は基本的に関係ない
国家試験に「学歴」に関する決まりはない

- 学歴を限定するような条件はない
- 普通科・商業科へ進学してもなれる



2-1 工業高校や専門学校などに進むのが近道

高い目標を持つなら工業高校や専門学校へ進学するのがベスト
国家試験に「学歴」に関する決まりはない

- 学歴を限定するような条件はない
- 普通科・商業科へ進学してもなれる
- 自動車に関する授業はない
- 独学で学ぶ必要がある
- 進歩のスピードについていけない



社会人を経験した後でも自動車整備士を目指す事はできる

自動車整備士への道は広く開けている



学歴は関係ないが実務経験が必須！

出身高校によって変化する実務経験年数

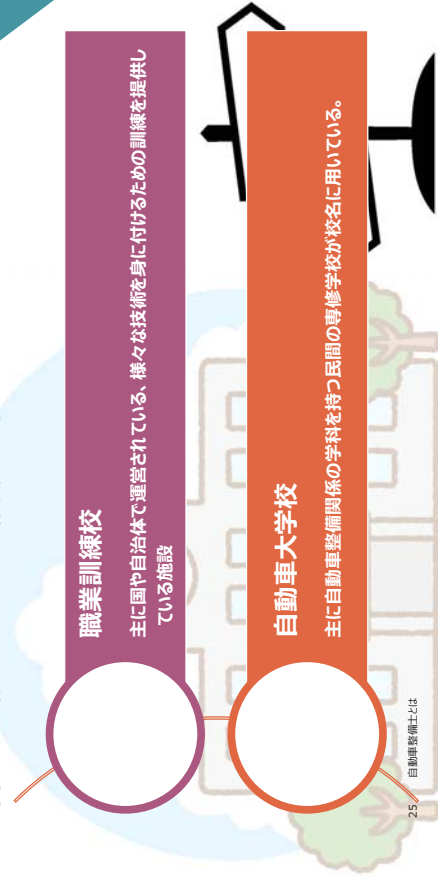
3級自動車整備士の場合

専攻科	学科	実務経験年数
普通科 商業科	—	1年間
	機械科	半年
工業	自動車科	なし
	—	—

高等学校

社会人を経験した後でも自動車整備士を目指す事はできる

自動車整備士への道は広く開けている



実務経験としてカウントされる職場の種類

職場や仕事内容によっては実務経験としてカウントされないこともある

実務経験になる職場

- 指定・認証工場
- 優良認定工場
- 特定ガソリンスタンド
- タイヤショップなど

実務経験になる仕事内容

- 自動車各部品の点検と調整
- 分解を伴う整備

「どんな整備士になりたいか」で実務経験場所を選ぶのもあり

職場は絶好の実地演習の場

先輩整備士の技術を間近に見られる

整備業界の雰囲気を味わえる

将来のビジョンが出来る



等級ごとに認められている仕事内容

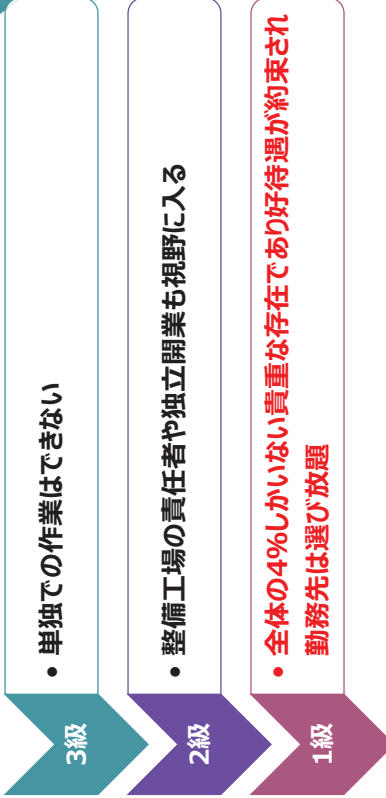
等級が上がる程高度な整備ができる

等級	分類	仕事内容
3級・2級	シャシ	【3級】各装置の基本的な整備に関わるが、大掛かりな整備はできない 【2級】ほとんどの整備を任せられるが、高度な技術や最新機器の整備はできない
	ガソリン	
	ジーゼル	
	二輪	
1級	小型自動車	全ての整備作業を任せられるだけでなく、新技術搭載の車を信頼性の高い有資格者として整備できる

29 自動車整備士とは

上の等級ほど選べる職種・勤務先の幅は広がる

等級が上がれば選択肢が増える



30 自動車整備士とは



就職先による分類

整備工場だけが職場ではない

自動車ディーラー・中古車販売店

- お客様の愛車点検・整備
- 商品である中古車の維持・管理

ガソリンスタンド

- 消耗品（エンジンオイル・タイヤなど）の点検・交換

その他企業

- 運送会社
- 旅行会社
- 大企業の整備部門

32 自動車整備士とは

取得した資格による分類

それぞれに大きな責任が求められる自動車関連資格

資格	等級	内容
自動車整備士	1級	一般的な整備に加え、より最新で高度な技術が必要とされる整備を行う
	2級	一般的な整備はほとんど行える
	3級	いわゆる入門編
特殊整備士	-	タイヤ・電気装置・車体それぞれの専門的な知識と技術を持つ
自動車検査員	-	車検における検査を行い合格・不合格の判定に責任を持つ

32 自動車整備士とは

狭き門！1級整備士の必要性について

1級整備士って必要なの？

2020年4月から

- 衝突被害軽減ブレーキなど安全装備の整備を行う職場に最低1人の1級自動車整備士が必要となった



1級自動車整備士試験

合格

合格率は25%~45%

- 3次試験：実技
- 2次試験：口述
- 1次試験：筆記



まずは社会人としての「常識力」を身に付けよう！

社会人としての「常識力」とは？

- 一般教養（漢字の読み書き・時事）
- 人と接する際のマナー…礼儀
- 人に対する思いやり・いたわり
- 日々の生活によってもたらされるもの

やっぱり「数学」や「機械」に強いと有利？

自動車整備士を目指す上でのアドバンテージ



学校の授業を真面目に聞いているだけで十分クリアできる



コミュニケーション能力や応用力も大切

ヒントは学校生活の中にある！

コミュニケーション能力

- 先輩や上司から深い知識や高い技術を学び取る

応用力

- 身に付けた知識や技術を発展させる

部活動は何を選ぶのが正解？ 帰宅部じゃダメ？

自動車整備士の仕事に必要な学校生活とは



肉体労働

- 重い部品を運ぶ機会がある



技術職

- 細かい計算や作業を伴う機会がある

部活動は何を選ぶのが正解？ 帰宅部じゃダメ？

自動車整備士の仕事に必要な学校生活とは



委員会活動などで行動力を養おう

組織の中で働く以上自動車整備だけが仕事ではない



学校生活の全てが将来の糧になる！

毎日の経験が将来のみなさんの力になる！

主な学校生活

- 勉強
- クラスメイトと過ごす時間
- 部活動
- 委員会活動
- 生徒会活動



自動車整備士には「根気強さ」が大切 重要な事は自動車整備士になった後にやってくる

- ・ パーツが多すぎて覚えられないなあ・・・
- ・ やってみたい仕事があるのに任せてくれないなあ・・・
- ・ 技術の進歩が速すぎてついていけないなあ・・・



強い「責任感」を持つことも重要 自動車整備士は人の命を預かる仕事である

新人・若手

雑用・先輩のサポートに明け暮れる

中堅

安全に直結するパーツの分解・整備を
任せられやりがいを感じるようになる

うっかりミスは許されない



自動車整備士には「根気強さ」が大切 重要な事は自動車整備士になった後にやってくる

- ・ パーツが多すぎて覚えられないなあ・・・
- ・ やってみたい仕事があるのに任せてくれないなあ・・・
- ・ 技術の進歩が速すぎてついていけないなあ・・・



根気と責任感があれば道は開ける 信頼される自動車整備士になるために

根気強さ

- ・ 地道な作業を続ける根気強さ
- ・ 新しい知識と技術を身に付けるための訓練を惜しまない根気強さ

強い責任感

- ・ 多くの人の命を預かっている自覚を持つ強い責任感

誰にでも身に付けられるものであり、才能や学歴は一切関係ない！



第三部
自動車整備士という職業

その1 スペシャリストを目指す

「プロ中のプロ」を目指す



特殊整備士

- 自分の得意ジャンルを顧客や就職先にアピールするために取得する事が多い



自動車検査員

- 整備士資格(1級または2級)の取得後整備主任者として1年以上の実務経験が受験資格となる

その2 職場内で指導員や総合職を目指す

様々な経験を通してステップアップ!



一般整備士

- 2級整備士
- 1級整備士

指導員

- 部下へ知識や技術を指導する立場

総合職

- 工場責任者など組織を引っ張る立場

その3 自分の店を持ちたい！ 独立開業を目指す

独立開業は比較的容易な産業

独立開業

会社員

- 与えられた仕事をこなす
- 知識と技術の習得と更新
- 等級アップ
- 接客マナー
- 営業力



その1 整備士以外の業種へ転職する

転職先は整備関連だけではない

整備士としてのキャリア

自動車メーカー
中古車販売店



部品メーカー
カー用品店



他業種の
車両責任者



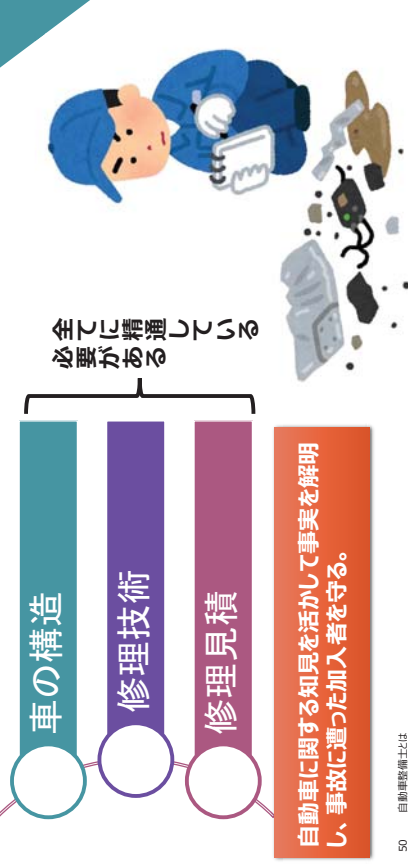
その2 自動車・部品メーカーの 開発エンジニアを目指す

開発エンジニアへの道



その2 自動車・部品メーカーの 開発エンジニアを目指す

技術アジャスターへの道



その3 知識と経験を活かしてIT業界へ！

テクニカルライターへの道



【職業キャリア教育】

グローバル人材

～グローバルな社会で活躍するために～



一般社団法人 沖縄専門人材開発研究会

「私らしく」生きる

「グローバルに活躍する」ということ

01

- 海外で仕事をする
- 日本に暮らす外国人向けのサービスの提供
- 日本から海外に向けて商品を輸出する



「私らしく」生きる

「グローバルに活躍する」ために絶対、重要なこと

01

自分らしく
生きること

好きなもの
嫌いなもの

どんな仕事
をしたい？

なぜグローバルに
活躍したいのか？



失敗を恐れ
ず行動する
気持ち

多くのことに
チャレンジ
する気持ち



考え抜いて
自分らしさを
つくる！

「自分の人生は自分で切り拓いていく」
という気持ちが大切！

日本人としてのアイデンティティ

日本人であることを誇りに思っていますか？



02



日本人としてのアイデンティティ

日本の常識は世界の非常識！？



定番ポーズのピースサイン！

アメリカカー平和や勝利などを意味する

ポジティブなハンドサイン

ギリシヤ→「くたばれ！」という相手を

侮辱するサイン



手の甲を相手に向けた逆ピースサイン

→オーストラリアやイギリス、

ニュージーランドでは

中指を立てると同義で、相手を侮辱する意味

様々な文化の違いを受け入れ

柔軟に対応することが求められる！

日本人としてのアイデンティティ

日本人として大切にしたい「私らしさ」



02

自分が何を大切にしているのかを認識

尊重することにつながる！



他の国の文化や個性を尊重することにつながる！



日本人として何を大切に思い

どう生きたいのか？

違いを認め合う

グローバルな社会で生きる上で欠かせない資質



日本人としての

アイデンティティ

03



同じくらい大切



違いを認め合う

自分の意見を主張しながら
相手の意見も受け入れる態度

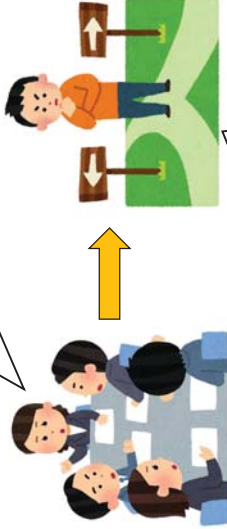
違いを認め合う
より良いゴールを目指して



03



話し合う



より良いゴールを探す

違いを認め合う
広い視野を持って眺める



03



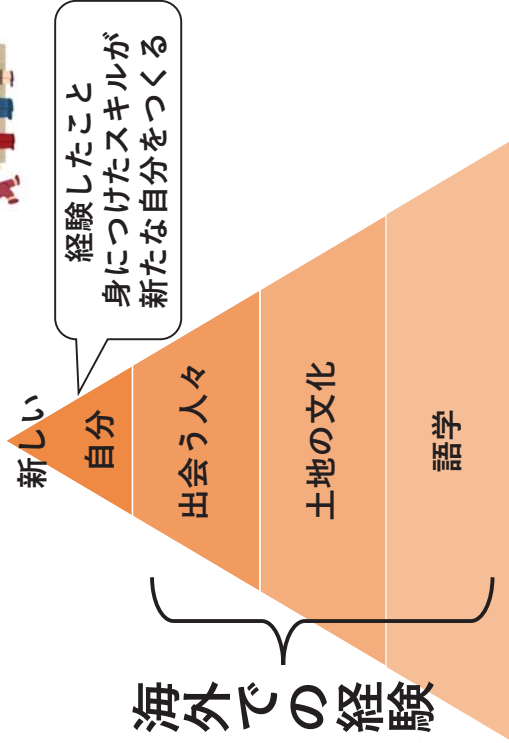
より高く、より広い視点で眺める（考える）
練習をしよう

海外で学ぶということ
海外留学について



04

海外での経験
身につくスキル



海外で学ぶということ
オンライン留学という新しいスタイル



04

動画で
何度でも
復習できる



留学費用を
抑えられる



グループや
マンツーマン
でレッスン



海外で学ぶということ

求められているのは「自分が答えを出す」ということ



今までの学校



知識を詰め込む
ための場所

これからの学校



自ら考え
自ら答えを出す場所

04

問題を解決していく能力

問題解決力はとても重要



問題にぶつかったとき、パニックになったり、途中で投げ出したりしたくなることもある・・・

05



投げ出さず、立ち向かうことで
想定よりも良い結果が出ることもある！

問題を解決していく能力

失敗するということ



失敗を恐れ行動できなくなってしまうってのは
新しい世界へ進めない

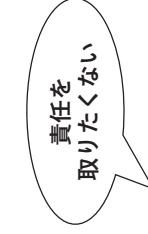
05



常に考え、トライ&エラーを
繰り返すことでより良い結果
を生み出すことができる！

問題を解決していく能力

失敗を恐れる気持ち



失敗したら
恥ずかしい

05



責められる
かも



チャレンジし、その結果と責任を
受け止める姿勢が求められる！！

英語は勉強ではない！？

英語はコミュニケーションツール

英語 = 勉強



英語 = コミュニケーションツール

06

英語はただの手段や
道具ではない
大切なのは伝えたい
理解したいという気持ち



英語は勉強ではない！？

英語が上達する秘訣

洋楽を聴いて
学ぶ

海外のスポーツ
選手の記事を
英語で読む

06



好きな人に自分の気持ちを
英語で伝えるには
どうしたらいいだろう？



英語は勉強ではない！？

学校の英語



06

デジタルツールを使いこなそう

デジタルツールとは？

文書をまとめたり
簡単に計算できる

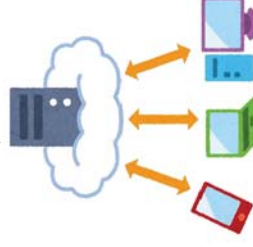


07



離れた相手とも
簡単にやり取り
ができる

データや
スケジュールを
世界中で
共有できる

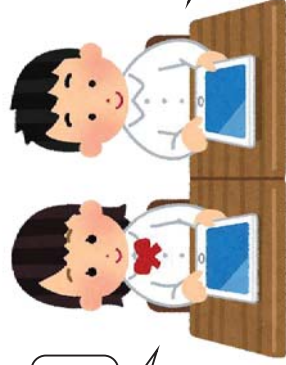


前向きな気持ちで取り組むことで
上達のスピードは上がる！

デジタルツールを使いこなそう

身の回りの

デジタルツールを使いこなそう



情報科目の必須化

07

1人1台の
タブレット配布

積極的にデジタルツールに
触れる機会を増やそう！

デジタルツールを使いこなそう

日進月歩のデジタル世界



07

新しいデジタル
ツールが次々と
生まれている

新しいものを積極的に取り入れよう！

あなたにとってグローバルに活躍するとは？

あなたにとって

グローバルに活躍するとは



08 グローバルに活躍するために必要な様々な要素

それらを踏まえ、自分の興味があることや、
どのように活躍していきたいかを探っていきましょう！

あなたにとってグローバルに活躍するとは？

色々な可能性

自分で事業を起こす



サラリーマンとして
会社で働く

08

自分の可能性を信じて枠におさまらず
理想的な未来を思い描いてみましょう

あなたにとってグローバルに活躍するとは？

未来は未知数



ユーチューバー
などの新しい
職業が生まれた



次にどんな職業が
生まれるのか？



08

自分が世界とどのように関わっていきたいのか
常にフォーカスしよう



【職業キャリア教育】

IT人材の仕事



一般社団法人

沖縄専門人材開発研究会

目次

1

- IT人材とは何か(1)
- (1)IT業界とは？
- (2)IT人材の役割とは？
- (3)IT人材の職場

2

- IT人材の職業意識(1)
- (1)倫理と規範
- (2)顧客志向とコンプライアンス
- (3)チームワークの大切さ

3

- IT人材の職業意識(2)
- (1)IT専門職業意識
- (2)ITサービス業意識
- (3)IT人材の自己管理意識
- IT人材に必要な能力(1)
- (1)ビジネススキル能力
- (2)チームワークで働く力
- IT人材に必要な能力(2)
- (1)ラーニングスキル能力
- (2)職業人視点能力

1_IT人材とは何か？(1)

(1) IT業界とは？

- ITってなに？

Information Technology = 情報技術のこと



- IT業界ってどんな産業なの？

インターネットやコンピューターを活用し、人々にサービスを届けるビジネス全般のこと



1_IT人材とは何か？(1)

(1) IT業界とは？

- 具体的にどのような産業なの？



- ハードウェア業界

- パソコン周辺機器
- サーバー
- センサー など



- 通信業界

- ホームセキュリティ
- スマホなどの通信
- インターネット接続
- など

- ソフトウェア業界

- 会社処理ソフト
- 企業間取引用ソフト
- 保守運用用ソフト など

- IT情報サービス業界

- 検索サイト
- SNSサービス
- eコマース など

- Webサービス業界


- ソーシャルゲーム
- eラーニング
- 電子書籍 など



(2) IT人材の役割とは？

IT人材の役割とは？

- ・ ユーザーの業務の効率化
- ・ 新しいサービスや製品の提供
- ・ 戦略性の高いシステム構築



(2) IT人材の役割とは？

IT知識以外の能力も必要なの？

何かお困りですか？

- ・ 業務の内容を深く理解する能力、
- ・ 改善するポイントを考え、発掘する能力
- ・ 改善案を提案できる能力

県内のIT関連企業の推移

年	売上高(億円)	企業数(社)	雇用者数(人)
2011	3,462	42,630	907
2012	4,259	48,311	1,845
2013	4,259	48,311	1,845
2014	4,259	48,311	1,845
2015	4,259	48,311	1,845
2016	4,259	48,311	1,845
2017	4,259	48,311	1,845
2018	4,259	48,311	1,845
2019	4,259	48,311	1,845
2020	4,259	48,311	1,845
2031(推)	5,800	55,000	2,000

参考：『地球新聞』IT産業、生産性を重視|2022年7月23日

(3) IT人材の職場で求められるもの

論理的な思考力

- ・ システムの最適な仕様の検討
- ・ スケジュールの策定
- ・ プログラミング
- ・ トラブル原因の切り分けや対応

倫理観

- ・ 個人情報への適切な取り扱い
- ・ 情報漏洩や内部不正の防止
- ・ プライバシーの侵害

ゲームでまよ



(3) IT人材の職場で求められるもの

対応力

- ・ 社会の変化へ柔軟に対応する
- ・ 新しい知識を学び続ける
- ・ 技術を向上させ続ける

想像力

- ・ リスク対策、不確実な事態の予測
- ・ ユーザーの立場を考えた問題解決
- ・ ニーズと技術を組み合わせ新たなビジネスを生み出す



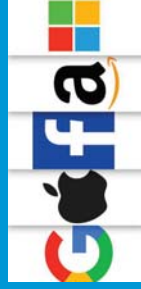

(1) ITをめぐる社会の動き

IT企業の台頭

- ・ 世界をリードしているIT産業
(GAFAM：グーグル・アップル・フェイスブック・アマゾン・マイクロソフトなど)
- ・ 2020年世界の企業市場価値TOP10の半数以上はIT企業

日本のIT市場規模

- ・ 国内最大規模の産業（全産業の9.6%）
- ・ IT雇用者数は全産業の5.8%



(1) ITをめぐる社会の動き

社会の要求

- ・ IT技術なしでは生活が困難
- ・ 高いIT技術の活用や発展が求められる
 - クラウドコンピューティング
 - AI（人工知能）
 - IoT（モノのインターネット）
 - ビッグデータ



(1) ITをめぐる社会の動き

IT業界の拡大化

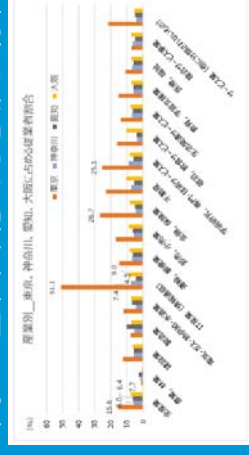
- ・ 少子高齢化と労働人口減少をカバーし効率化
- ・ ビジネスや日常生活に深く浸透、活用シーンの多様化
- ・ テクノロジーで環境や人々の生活を豊かに



(2) IT業界の動向

IT人材の不足

- ・ ITの活用の高度多様化が予想される
(労働人口の減少だけが原因ではない)
- ・ 経験と専門性を備えたIT人材の需要増
- ・ 東京のIT企業集中化による地域の人材不足が課題



(2) IT業界の動向

AI人材、ビッグデータ人材への需要

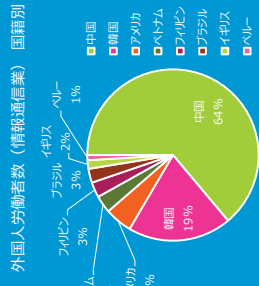
- ・付加価値を創り出すことのできる人材
- ・革新的な技術を創り出すことができる人材
- ・AIに関する研究や開発ができる人材



(2) IT業界の動向

外国籍のIT人材の活用

- ・外国人の優秀な人材の確保
- ・ベトナム人労働者の増加
- ・受入れ要件の緩和、受入環境の整備

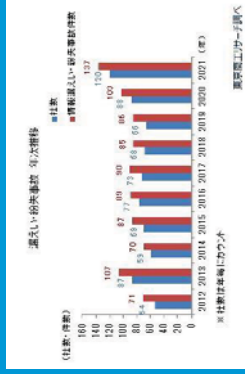


：厚生労働省 外国人雇用状況の届出状況まとめ
https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/shomu_ryutsu/joho_keizai/it_jirai/pdf/002_05_01.pdf

(1) 倫理と規範

高度な情報倫理・モラル・セキュリティ意識

- ・知り得た情報を悪用しない
- ・不正に情報を漏洩しない
- ・セキュリティへの高い意識が不可欠



https://www.ts-net.co.jp/news/analysis/20230117_01.html

(1) 倫理と規範

規範・品質の追求

- ・品質を高める努力が不可欠
- ・システム障害が大規模な被害を出す危険性を認識



みずほ銀行で2002年4月に発生したシステム障害

日時	障害内容と原因
4月1日	システム障害 旧国庫銀行以外のATMで旧国庫銀行のキャッシュカード使用が不可になった。同時に旧国庫銀行のATMでは、旧国庫銀行のキャッシュカード以外が使用不可になった。
4月2日	システム障害 エビオカード・サービズが利用できなくなった。
4月11日～3日	システム障害 みずほ銀行のATMが複数、インターネットのATMからの申し込み処理が正常に行われず停止。
4月6日	システム障害 旧国庫銀行のATMが複数、インターネットのATMからの申し込み処理が正常に行われず停止。
4月7日	システム障害 旧国庫銀行のATMが複数、インターネットのATMからの申し込み処理が正常に行われず停止。
4月8日	システム障害 午前8時からインターネットのATMからの申し込みを受け付け再開。
4月9日	システム障害 午後2時からインターネットのATMからの申し込みを受け付け再開。
4月10日	システム障害 午後8時からインターネットのATMからの申し込みを受け付け再開。
4月11日	システム障害 午後10時からインターネットのATMからの申し込みを受け付け再開。
4月12日	システム障害 午後11時からインターネットのATMからの申し込みを受け付け再開。

出典：日経コンピュータ2002年4月22日号の記事「みずほ銀行、超激速の2週間を駆け上る」

(2) 顧客志向とコンプライアンス

顧客志向

- ・ 顧客を最優先とする考え方
- ・ 顧客ニーズの理解と追求
- ・ 業務内容の流れや意味の理解
- ・ 更なる効率化のための提案



(2) 顧客志向とコンプライアンス

コンプライアンス

- ・ 企業や組織の活動において法令や規則を守る
- ・ 倫理や道徳などの社会規範を守る
- ・ 企業の存続や発展に貢献する
- ・ 関連する法令
 - ・ 個人情報保護法
 - ・ 著作権法
 - ・ 不正アクセス禁止法



(3) チームワークの大切さ

チームメンバーとして必要な資質

- ・ 高いコミュニケーション能力
- ・ ユーザの意向を的確に読み取る能力
- ・ 合意点を見つけられる交渉能力
- ・ チーム内でのやり取りを円滑に住みなく行う能力



IT関連プロジェクトの流れ

上流工程			下流工程		
① 企画	② 要件定義	③ 設計	④ 開発・テスト・検収	⑤ 運用・保守	

(1) IT専門職業意識

柔軟性

- ・ 状況に合わせた速やかな対応
- ・ 多角的な視点で考え・捉える力
- ・ 社会全体の変化への対応
- ・ 知識と技術のリフレッシュやアップデート



(1) IT専門職意識

知的好奇心

- ・新しい知識と技術を習得する必要性
→「知的好奇心」が原動力に・・・
- ・新しいことを意識的に情報収集する
- ・積極的な情報交換で発見を見出す



(2) ITサービス業意識

ユーザー業務理解のステップ

- ① 業務の洗い出し
- ② 業務の見える化
- ③ 改善点の絞り込み
- ④ 改善計画の策定
- ⑤ システム化計画の策定



(3) IT人材の自己管理意識

自己管理（心身の健康状態は仕事の品質に影響する）

- ✓ 暴飲暴食をしない
- ✓ 衛生的な生活環境を整える
- ✓ 睡眠時間を十分にとる
- ✓ ワークライフバランスを整える
- ✓ 約束の時間を厳守する
- ✓公私混同をしない
- ✓ ストレスを趣味などで解消する



(1) ビジネススキル能力

- ・コミュニケーション力（正確に意思疎通を図る）
 - ✓ 相手の考えを的確にヒアリングする能力
 - ✓ 自分の考えを正確にわかりやすく伝える表現力



・タイムマネジメント（決められた納期を守る）

- ✓ システム開発の納期を守るための時間管理
- ✓ 仕様変更、修正などを加味したスケジュール
- ✓ 各々のタスクの期限を意識したタイムマネジメント

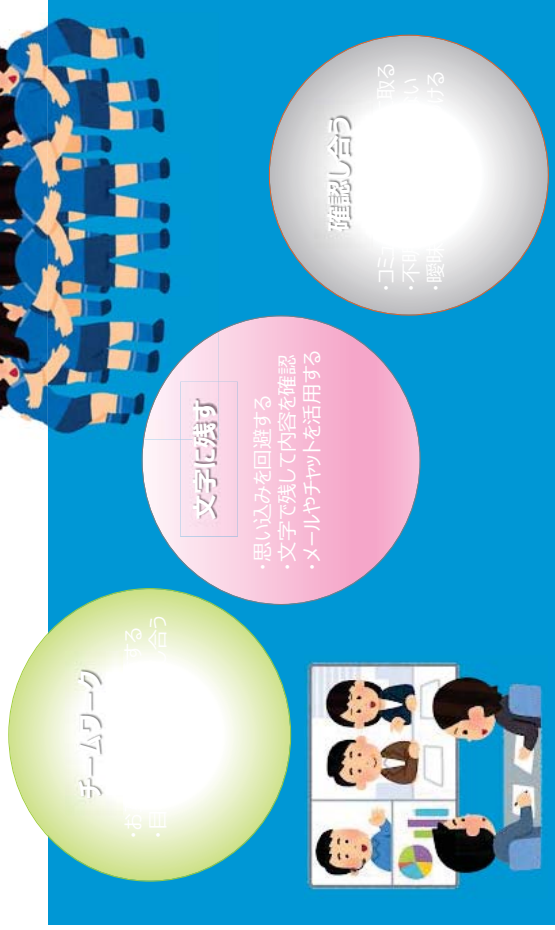


・コストマネジメント（予算内にプロジェクトを完了させる）

- ✓ 計画・予算に基づきコスト見積もり
- ✓ コスト・コントロール



(2) チームワークで動く能力



(1) ラーニングスキル能力



(2) 職業人視点能力

服装

- ・ 時と場所をわきまえた服装を心がける (TPO)
- ✓ 自社勤務の基本はビジネスカジュアル
- ✓ 常駐先勤務は常駐先に合わせた着こなしを

敬語

- ・ 尊敬語や謙譲語を使い分ける
- ・ 日頃から正しい敬語が使うよう心掛ける

附録③ 実証講座用教材

ビジネスの基本



一般社団法人
沖縄専門人材開発研究会

目次

01 働くことって何？－働くことの意味や職業観について考える.....	3
02 職業人として知っておきたいこと－職業人の概念と職業人に必要なものを知る.....	7
03 職業キャリアマインド.....	11
04 職業人の常識.....	13
05 個人としての責任.....	17
06 組織・社会の一員としての責任.....	19
07 職業と社会の関係.....	21
08 職業選択とキャリアプラン.....	23
09 仕事の基本.....	25
10 チームワーク.....	27

【本教材の使い方】

- ▶ 本教材は、基本的に、左ページにスライド及びスライドの説明文、右ページに参考となる考え方やウェブサイトを、生徒への質問例などを記載しています（一部、変則的なページもあります）。
- ▶ 参考となる考え方やウェブサイトは、紙面の関係上、あくまで一例をご紹介します。記載した情報に限るものではなく、キャリア教育に関しては、インターネット上で様々な情報が公開されていますので、適宜検索するなどにご活用ください。
- ▶ ウェブサイトのリンクその他の情報は、令和5（2023）年2月現在の情報です。

令和5（2023）年2月
一般社団法人 沖縄専門人材育成研究会

01 働くことって何？—働くことの目的意義や職業観について考える



働く目的は、社会的な役割や責任を果たすために働くこと、お金を稼ぐために働くこと、自己実現するために働くことがあります。これらの目的のどれを大切にすることは、人によって異なります。歳をとったり、仕事を続けていくと、自分が大切にすることが変わってきます。そして、そのバランスによって職業観も変わってくる場合があります。

【職業の三要素】

ここでは、職業を三要素の観点から捉えさせること、現在の自分にとってどのような観点が重要なかを考えさせること、何を重視するかは人によって異なること、重視する要素は同じ個人の中でも変化していくことを学ぶこと、等が重要になります。

様々な自治体が教材や指導案を公開していますので、参考にして下さい。以下はその中の例です。

- 宮城県「高等学校 第1学年 総合的な学習の時間指導案」
http://www.edu-c.pref.miyagi.jp/longres/H22_A/pdf/soudan/jyugyouan/h18hs1-shokugyo-02.pdf
- 鳥取県「職業について理解しよう」
<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/505780/3%20dai1shou.pdf>
- 神奈川県「生き方を求めて」
<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/50244/9.pdf>

★ワンポイントアドバイス&参考質問★

生徒は、いきなり「社会性」「経済性」「個人性」と言ってもピンとこないかもしれません。まずは、より開いた身近な言葉や概念から考えさせることも有効です。

Q あなたは職業を選ぶとき、何を優先しますか。優先順位の高いものを3つ挙げてみましょう。そして、その理由を書いてみましょう。

①やりがい ②給料 ③楽しさ ④特性、能力
 ⑤働く時間 ⑥安定 ⑦職場の雰囲気

1位	2位	3位
選んだ理由		

他者の考え方を知ること、人それぞれ多様な考え方が理解できると共に、自分の考えも深まります。個人ワークに加え、他者と意見交換させることは重要です。

Q1 職業を、「社会性」「経済性」「個人性」の観点から捉えた時、貴方はどうなりたい、どうしたいですか。何を重視しますか。まずは一人で考えてみましょう。

Q2 他の人の考え方を知ることが大切です。自分の考えを書き終わったら、次は、回りの人と話しながら、友達のことを記入して見てください。

神奈川県「生き方を求めて」に掲載の表をもとに加

	社会性	経済性	個人性
私			
Aさん			
Bさん			

鳥取県「職業について理解しよう」に掲載の表をもとに加

仕事は人を成長させる



人は、お金をもちただけではなく、やりがいを感じることが大切です。例えば、先輩と後輩のように、技術や知識を教えて成長を手伝うことがあります。仕事はお金を得るだけでなく、学ぶことや教えることを通じて成長できるものです。働き方が多様化し、働く時間や場所を選べる時代でも、基本的な考え方は変わらないと思われれます。

職業の三要素が一体となって、キャリアアビジョンを形作ります。

○キャリアアビジョン

人生や仕事において、将来こうなりたいと思う姿

キャリアアビジョンの考え方についての参考動画

・「今後、働く人にとってより重要になる、『キャリアアビジョン』・『ライフビジョン』とは」
(法政大学キャリアデザイン学部・大学院教授 田中 研之氏)
<https://youtu.be/1FA7x-eQwI0>

★ワンポイントアドバイス★

「組織内キャリア」から「自律型キャリア」へ
「会社員になりたい」「工場で働きたい」「A社で働きたい」「給料が高ければいい」といった形式的、一面的な切り口のみで自身のキャリアを考え、決めていくのではなく、自分はどう生きるのか、自分の理想の姿はどのような姿なのかを基軸に考えさせることが重要です。自分はどういうふうになりたいから、どのような職業を目指す、という流れでキャリア形成について考えさせることが重要です。

・自律的キャリア形成に関して

(慶応義塾大学 キャリアリソースラボ 花田光世氏)

<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12602000-Seisakutokatsukan->

[Sanjikanshitsu_Roudouseisakutantou/0000186905_3.pdf](https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12602000-Seisakutokatsukan-)

・「10年後に後悔しないキャリアの戦略～

1) キャリアとは何か」

(グローバル経営大学院 経営研究科 副研

究科長 村尾 佳子氏)

https://youtu.be/48o50HG5u_Q

○キャリアアビジョンから更に進めると、キャリアデザインへと具体化していきます。

キャリアデザイン：どのようなキャリアを積みたいのかを主体的に考え設計すること

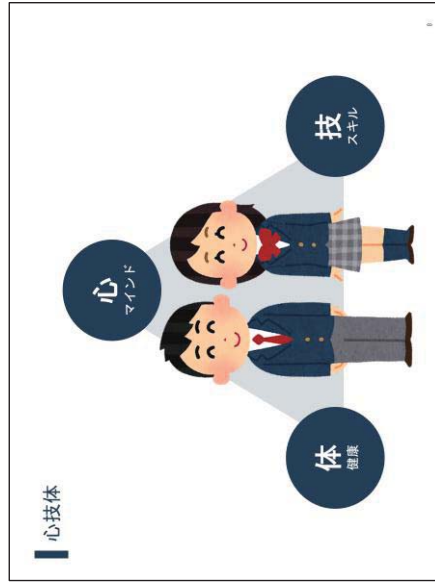
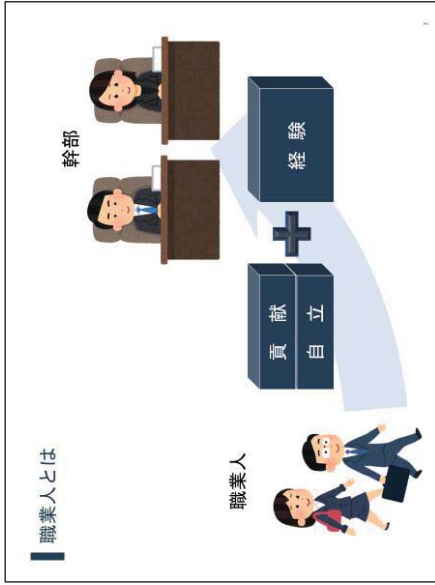
WILL キャリッジ：就業前の若者が、気軽に楽しみながら「キャリアデザイン」を知りたいことを目的にした Web サイト

https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/danjo/wlb_top/0000001543.html

・キャリアデザインを知る動画

<https://youtu.be/1DqvwuVKQEs>

02 職業人として知っておきたいことー職業人の概念と職業人に必要なものを知る



社会人とは、学校や家庭から自立して社会で生活する人のことです。一方で、職業人とは、自立した生活をしながら、組織や社会に貢献する人のことです。また、経験を積むことでキャリアを形成していきます。

そのためには、心や技術、体力を整えておく必要があります。そこで、職業人に必要なものを知っておきましょう。キャリアとは、「人生における役割や価値の積み重ね」のことです。職業キャリアとは、自分の役割や価値を見つげるために、仕事を通じて努力することです。自分の存在を組織や社会との関係で考える「マインド」を持った人は、周りの人たちと協力しながら力を発揮できます。仕事でスキルや知識を習得した人は、組織や社会から必要とされます。そして、健康であることが、仕事をうまくこなすために大切です。

★ワンポイントアドバイス★

生徒に「職業キャリア」を考えさせる前提として、教員自身が、これからの社会において、どのような人材が求められるかを知ることが重要です。経済産業省や産業界での議論が参考にあります。

○「社会人基礎力」

経済産業省では、2006年、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として「社会人基礎力（3つの能力・12の能力要素）」を打ち出しました。その後、人生100年時代の社会人基礎力に進化しています。

経済産業省ではその後、この社会人基礎力の考え方に基づき、具体的な調査・報告書が公表されています。

社会人基礎力に関する経済産業省ウェブページ

<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>



社会人基礎力に関するフリー素材 経済産業省

https://view.officeapps.live.com/office/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.meti.go.jp%2Fpoy%2Fkisoriyoku%2Fkisoriyoku_PR.pptx&wOrigin=BROWSELINK

社会人基礎力に関する報告書一覧 経済産業省ウェブページ

<https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/20180319001.html>

○エンゲージメント

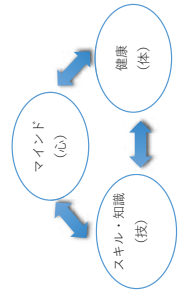
「自分の存在を組織・社会との関係性で捉えるという『マインド』」に関連して、企業側でも、個人と組織との関係性が「エンゲージメント」という概念で改めて見直されています。

人材育成・研修・マネジメント用語集「エンゲージメントとは」（リクルートマネジメントソリューションズ）

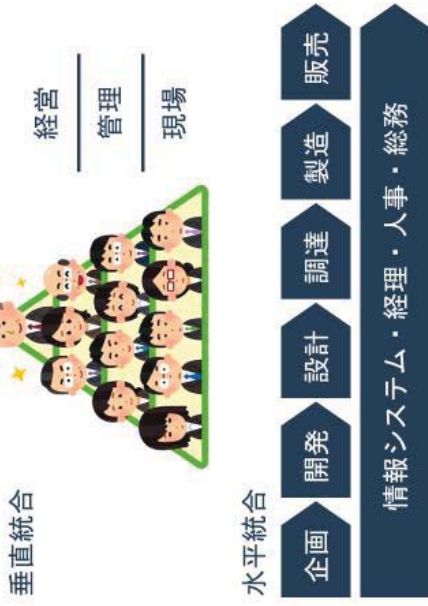
<https://www.recruit-ms.co.jp/glossary/dtl/0000000185/>

★参考質問

Q あなたが今関心をもっている職業を例に、どのような必要があるかを考えてみましょう。
→「マインド（心）」「スキル・知識（技）」「健康（体）」のいずれも重要であること、それぞれが関連し合っていること等を理解させましょう。



職の区分



企業における「職」の区分の例として、垂直統合される組織の構成と、水平統合される職務の種類があります。垂直統合では経営層・管理層・現場層といえます。水平統合では、企画・マーケティング・販売・開発・設計・調達・製造・アフターサービス・情報システム・経理・財務・人事・総務などが挙げられます。

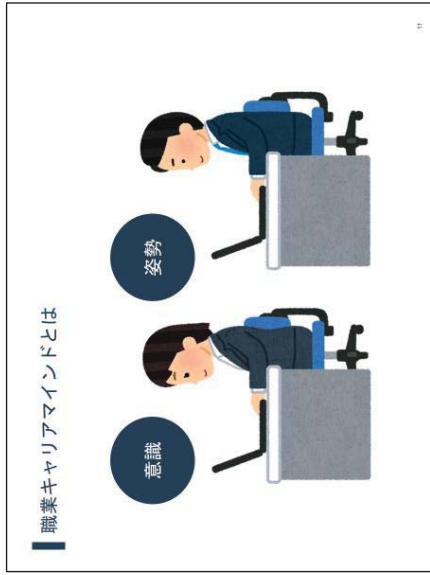
★ワンポイントアドバイス★

一言で、「会社員」「工場」等と言っても、企業体では、従業員が様々な職種や層に分かれて活動しており、職種や層によって、仕事の内容や適性、求められるスキルは大きく異なってきます。「組織を構成する層」はイメージしやすいと思いますが、「職種」の観点からは意識しづらいです。

一方、職種は自分のキャリアビジョンやキャリアプランにも大きく影響してきます。また、転職や副業が益々増加する今後の社会においては、自分がどのような「職種」が得意なのか、又は希望するのかが重要なようになってきます。

生徒が「職種」の観点からも職業を意識し、理解できるように指導することは重要です。

03 職業キャリアアマインド



職業キャリアとは、職業人として自分の人生を形成していくことです。職業人には、マインド（考え方）、スキル・知識、健康の3つの要素が必要です。特に、マインド（考え方）が大切です。職業キャリアアマインドとは、職業キャリアを積み重ねていくための基礎的な意識や姿勢のことです。

職業人として必要な考え方は、役割や責任、組織秩序の維持、勤労意欲や主体性、達成志向や目標設定の4つに分けられます。

「社会人基礎力」においても、以下のように、マインドの重要性が説明されています。

○マインドセット／主体性／仕事観

変化が激しく、また想定外の変化にも直面しやすい環境の中では、自らの経験やスキルを発揮し、アウトプットを出していく上で、ものの見方や考え方の枠組みである「マインドセット／主体性／仕事観」が重要となっている。

第四次産業革命において AI/ロボット等が普及する中で、ルーティン業務や定型業務は、一層代替されていく可能性が大きい。言われたことをやるだけでなく、「考える力」、「見えないものが見える力」、「課題を設定する力」、「詰める力、やり切る力」を養うことが必要である。

○キャリア・オーナーシップ

「人生 100 年時代」の中では、キャリアは企業からただ与えられるものではなく、自ら作り上げるべきものだという認識が不可欠。置かれた制約や条件の下で、様々な働き方の中から自らの働き方を選択し、獲得するスキルの種類、発揮する場面等を意識し続けていく必要がある。

これらは後天的に身に付けることが可能であり、「可能な限り組織に隷属することなく」、「志を持ち」、「自らの足で立てる」人材（ビジョンを持って、自分で考え、自分で動く人材）となることが重要。そういった人材の行動特性としては、「主体的ジョブデザイン行動」、「ネットワーク行動」、「スキル開発行動」などがある。

「我が国産業における人材力強化に向けた研究会」報告書（人材力研究会、平成 30 年 3 月、https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/pdf/20180319001_1.pdf）より抜粋

★参考質問

Q あなたが会社に勤めていると想像してみましょう。

- ・企業における「職」には様々な「職種」があるという話をしましたが、職種とは何でしょうか？
- ・社員は毎月お給料をもらいます。なぜお給料が支払われるのでしょうか？
- 企業・仕事には、各人に役割・責任があることを学ばせる。

・会社では、職層に基づいて行動します。なぜ職層が必要なのでしょう？

- ・チームや団体の活動する時を想像して下さい。皆が勝手に行動するとうなりますか？
- 企業活動において、組織秩序が重要であることを学ばせる。

・上記の他、勉強や部活動、趣味等をもとに、意欲や主体性、達成志向や目標設定の重要性を想起させ、意識づけることも可能です。

04 職業人の常識



職業キャリアマインドには、コミュニケーションが大切です。コミュニケーションは、ただ話すだけでなく、相手を思いやりたり尊重したりしながら情報を伝えたりすることです。報告・連絡・相談（ホウレンソウ）もそのひとつで、仕事を円滑に進めるための技術でもありません。ただし、相手への思いやりがなければ、うまくコミュニケーションができません。職業人としての常識である職業キャリアマインドの基本を学びましょう。

★ワンポイントアドバイス★

企業が採用する人材に求める能力として、コミュニケーション能力は常にトップを占めます。専門（専修）高校等で技能に強みを持つ生徒たちは、専門性や特定のスキルの習得に注力し、企業側が、実は専門性よりもコミュニケーション能力のほうを重視していることを、あまり意識できていない可能性があります。キャリア教育を通じて、コミュニケーション能力の重要性を認識させることが重要です。

- コミュニケーション
 - ・企業が求める人材は、「コミュニケーション能力が高い」(42.3%)
 - と「意欲的である」(42.2%) が 4
 - 割超(「企業が求める人材アンケート」、帝国データバンク、2022 年 9 月 12 日公表)



帝国データバンク資料

<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/p220905.pdf>

- ・経団連による調査でも「コミュニケーション能力」(82.4%) がトップを占める。(「2018 年度 新卒採用に関するアンケート調査結果」、日本経済団体連合会、2018 年 11 月 22 日公表)

<http://www.keidamren.or.jp/policy/2018/110.pdf>

★参考質問

(右の各グラフの第 1 位を空欄にして)
企業が求める力として第 1 位は何だと思いますか？
それはなぜでしょうか？

○ビジネスマナー

ビジネス上のマナーについては、様々なウェブサイトで紹介されています。ビジネスマナーも、言語に留まらない、広義のコミュニケーション能力の一つと言えます。

【ビジネスマナー基本編】若手が知っておきたいシーン別事例を紹介 (マイナビ)

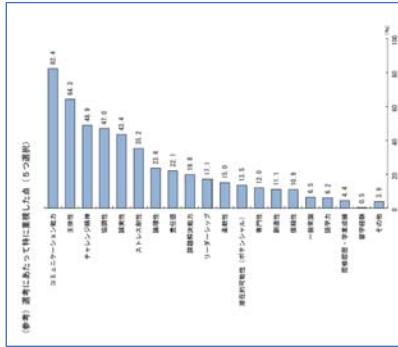
[https://mynavi-](https://mynavi-agent.jp/daimishinotsu/canvas/2019/04/post-163.html)

[agent.jp/daimishinotsu/canvas/2019/04/post-163.html](https://mynavi-agent.jp/daimishinotsu/canvas/2019/04/post-163.html)

「高等専門学校生のキャリアプラン」

https://www.j-n.co.jp/kyouiku/tosyo/career_up.html

マイナビ資料



経団連資料

ビジネスマナーの大原則

ビジネスマナーは、仕事をするための振る舞い

【目的 1】 社内のコミュニケーション、仕事を円滑にする

【目的 2】 取引先との関係を良好にする

■ホウレンソウ



報告・連絡・相談は、職業人として必ず知っておくべきルールです。これらは「職業人マナー」と「職業人ベータコミュニケーション」と呼ばれます。それぞれの言葉が何を意味するか、そして実際にどのように実行すればいいのかを、自分が興味を持つ分野に合わせて考えてみましょう。

報告は、上司や関係者に、やることや結果を伝えること。連絡は、必要の人に情報を伝えること。相談は、自分では解決できない問題がある時に、先輩や同僚にアドバイスを求めること。正確なコミュニケーションによって、ミスを減らして、仕事を進めやすくすることが出来ます。

★ワンポイントアドバイス★

職場でコミュニケーションの基本となる報・連・相は、お喋りではありません。また、どのタイミングで何を報告・連絡すべきかについて、詳細なマニュアルは無い場合も多いです。相談の内容は、個人の状況や仕事の状況によることも多いです。

適切な報・連・相は、業務を行う中で身に着けていくことが多いですが、どのようなものなのか、基礎的なことを知っておき、学校生活の中でも、先生への報・連・相の際などに取り入れ、訓練していくことは有効です。

○報・連・相のポイント

(例)

- ・事実を端的かつ正確に伝えるために、5W1Hに留意。
- ・個人の感想ではない。
- ・悪い報告こそ早期に。責任をとるのは自分ではなく上司であり、組織全体であることを意識して。

- ・【事例で学ぶ】ビジネスの基本「報・連・相（ほうれんそう）」はなぜ重要？ マイナビ

<https://gakumado.mynavi.jp/freshers/articles/9695>

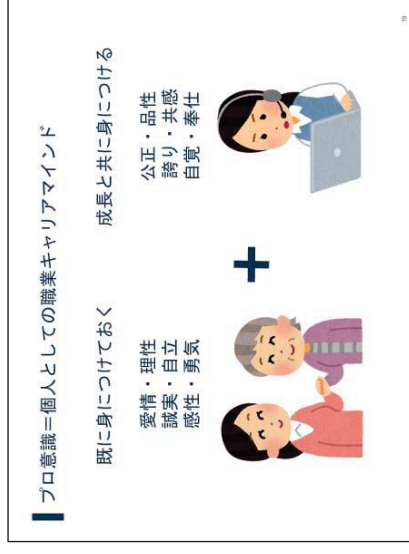
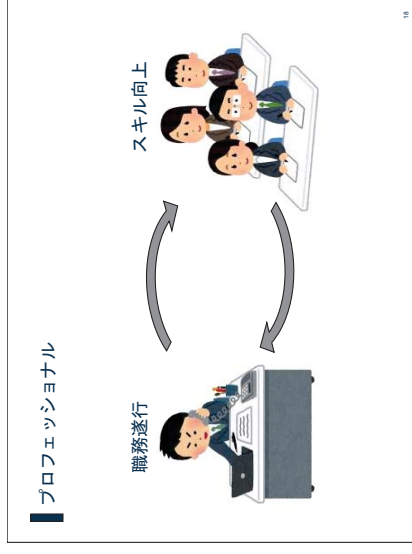
- ・若手職員に知ってもらいたい『報・連・相』のコツ〜もともと良くなる職場内コミュニケーション〜 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク資料

<https://www.spod.ehime-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2015/02/%E9%85%8D%E5%B8%83%E8%87%E6%96%99%E3%80%90PDF%E3%80%91.pdf>

- ・「報連相」チェックリスト 日本の人事部

<https://jinjibu.jp/document/det/609/>

05 個人としての責任



例えば、経理部で働く人材は、専門的な会計知識を持ち、企業の収入と支出を管理する職業人です。彼らは、「プロフェッショナル」であるという誇りを持って真剣に職務に当たり、スキル向上に努めています。仕事の対価として収入を得ている職業人は皆、プロフェッショナルです。彼らには、プロ意識という職業人としての責任を果たすための職業キャリアアמידンドが求められます。職業人の心構えとしての職業キャリアアמידンドには、どんなものがあるかを知っておきましょう。

「プロ意識」は、次の「組織・社会の一員としての責任を果たすための職業キャリアアמידンド」とは対照的に、「個人としての責任を果たすための職業キャリアアמידンド」です。それは「既に身に付けておきたい職業キャリアアמידンド」と「成長と共に身につけたい職業キャリアアמידンド」に分類されます。各々の言葉の意味を理解し、それらが職業キャリアアמידンドとしてなぜ大切なのか、自分が志望する分野に照らして考えてみましょう。

★ワンポイントアドバイス★

責任感や組織の中で上下や役割を認識する力、仕事の期限を守ること、決められた時間は業務に専念すること、敬語や相手に不快感を与えない最低限のマナー等、生徒とは異なり、社会人、プロフェッショナルとして基本的な身にしておかなければならないことを認識させることが必要です。

加えて、就職出来たらそれで終わりではなく、職業に就いた後も、絶えず自身のマインドを成長させていく必要があること、仕事を通じて自身の職業キャリアアマインドが成長できることを意識させることが必要です。

その時、一つの拠り所となるのは、自身の「職業観」でもある、キャリアビジョンやキャリアプランです。

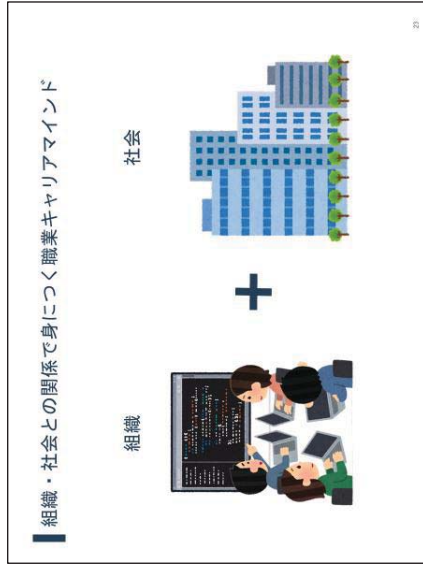
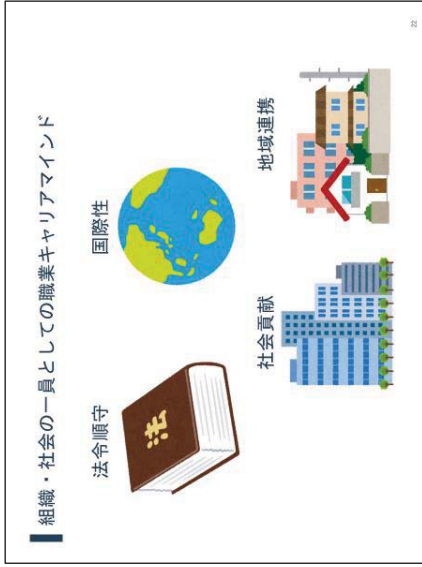
目の前の仕事をこなすという観点だけでなく、中長期的に自分自身を見つめながら成長し続けることの重要性を意識させることが重要です。

★参考質問

自身のキャリアビジョン、キャリアプランを意識しながら、就職するまでに必要だと思ふこと、就職した後身に着けられるといいと思うことをそれぞれ書き出してみよう。

観点	既に身につけておきたい 職業キャリアアマインド	成長と共に身につけたい 職業キャリアアマインド
役割・責任		
組織秩序の維持		
勤労意欲・主体性		
達成志向・目標設定		

06 組織・社会の一員としての責任



組織では、一人でやれないことがたくさんあります。たとえばあなたがリーダーでも、一人では限界があります。また、自分が最適な方法を見つけても、それが組織全体に効果的とは限りません。だから、会社や組織に所属する人は、組織に貢献したりチームワークを大切にしたり、協力して多様性を理解するなど、組織の一員として責任を持つことが大切です。社会にとっても、法律を守ったり、役立つことをしたり、世界的な視野を持って、地域の人々とながりを築くことが必要です。

「協調性」などの職業キャリアアマインドは、「個人としての責任を果たすための職業キャリアアマインド」とは対照的に、「組織や社会の一員としての責任を果たすための職業キャリアアマインド」です。「組織との関係で身につく職業キャリアアマインド」と「社会との関係で身につく職業キャリアアマインド」に分類されます。それぞれの言葉の意味を理解し、なぜそれらが職業キャリアアマインドとして重要なのか、自分が将来働きたい分野と比較して考えてみましょう。

★ワンポイントアドバイス★

離職率や組織への貢献に課題意識を抱える企業も増えていますが、仕事を、自己実現、主体性、意欲などの観点からだけで捉えるのではなく、「組織・社会の一員としての責任を果たすための職業マインド」から捉えさせることは、非常に重要です。

○組織の仕事は一人でやれない
大きな仕事になればなるほど、様々な人達と関わりながら、仕事を進めることが必要です。そこではチームワークが重要になります。

⇒チームワークについては10もご覧ください。
企業が求めるコミュニケーション力というのはまさに、協調を図るための具体的なスキルの一つです。

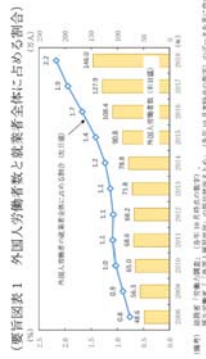
○多様性の受容

近年ではグローバル化の進展により、様々な国の出身の社員が在籍する企業も増えていきます。

「企業の外国人雇用に関する分析」内閣府
政策統括官、令和元年9月

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2019/09seiseisakukadai18-6.pdf>

内閣府資料



日本人同士では当たり前なこと、一般的な価値観も、文化的背景が異なると、価値観は全く異なります。

○組織への貢献：自身の取組を客観的に捉える

「自分はこんなに頑張っている」

→自身の行動、成果は誰かの役に立っているでしょうか？ チームの期待に込められているでしょうか？ お客様の役に立っていますか？

「自分でできる」

→相談するほうがもつと良い仕事ができるのでは？

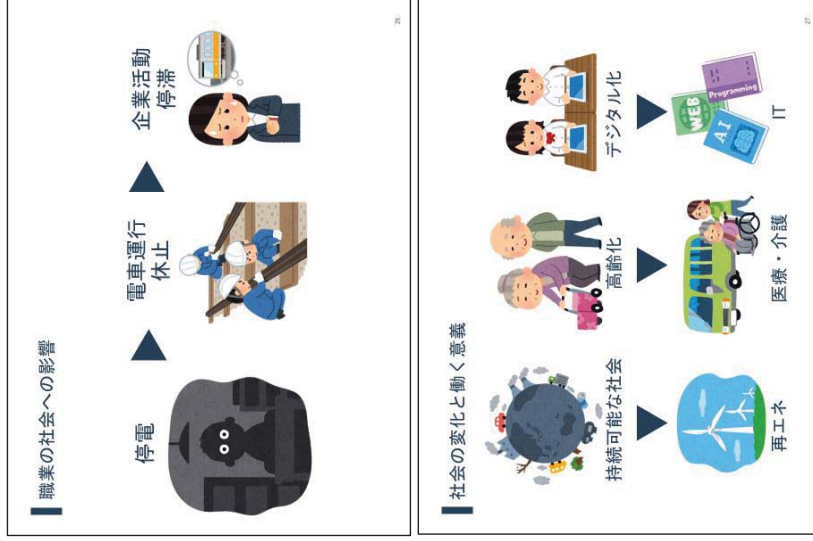
(参考)「自己完結型から組織貢献型へ」ヒューマンラスト

<https://www.humantrust.co.jp/bizskills/employee50/>

★参考質問

勉強と仕事を比較すると、目標をもって、主体的に意欲的に行うほうがいい、という点では共通しています。それでは、勉強と仕事とで大きく異なる点は何でしょうか？

07 職業と社会の関係



今日の社会では、産業や技術が発展し、専門的な仕事が増えました。しかし、その一部がうまく機能しなくなると、社会全体に影響が出てしまいます。例えば、停電などのトラブルが起これば、電車が止まったり、通勤ができなくなったり、会社の業務が滞ってしまうことがあります。そういう職業は、目立たなくても、とても大切で、社会にとって貢献しているのです。個々の職業が、社会全体の発展につながっているということです。

社会貢献する企業が増えると、その企業で働く人たちの仕事が生まれます。社会貢献とは、どのようなことでしょうか。私たちが使っている資源が減っている中で、エネルギーを作る方法を考える必要があります。持続可能な社会を作るために、再生可能なエネルギーが必要になってきます。また、高齢化社会では医療や介護の需要が増えてきています。オンライン化やDX（デジタルトランスフォーメーション）が進む中で、IT分野で働く人たちの需要も高まっています。だからこそ、エネルギーや医療・介護、IT分野が注目されています。働くことの意味を考える上で、社会の変化も重要な要素と言えます。

★ワンポイントアドバイス★

世の中で何が求められているか、今後どのような方向に進んでいくのか、日頃からニュースや新聞などで情報収集することは重要です。自分が好きな分野の SNS 等だけでなく、幅広く情報を仕入れるようにしましょう。

ニュースや新聞のほか、政府が公表している資料なども、今後の大きな方向性がコンパクトにまとめられています。こうしたものも参考に取上げながら、どういった分野や職業のニーズが高いか、生徒と一緒に考えることは有効です。

- ・経済財政諮問会議
経済財政諮問会議の基本方針は、直近の重点分野を示すものとして基本となる分野です。
- 「経済財政運営と改革の基本方針 2022 新しい資本主義へ」課題解決を成長のエンジンに変え、持続可能な経済を実現〜（令和 4 年 6 月 7 日）

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2022/decision0607.html>

★ワンポイントアドバイス★

様々な分野の具体的なイメージをもたせるために、注目されている分野の企業社員や研究者に、生徒に向けてレクチャーしてもらったり、研究室訪問や企業訪問に出向いたりするのも有効です。

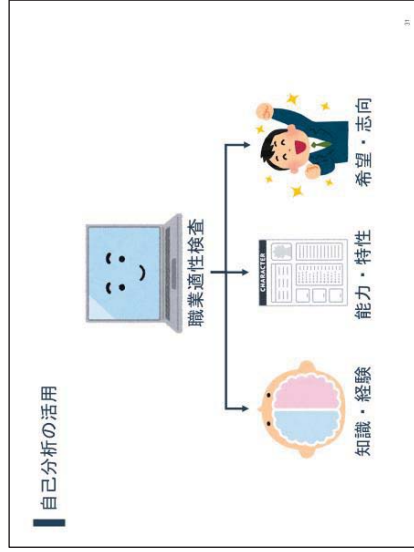
現在は、多くの企業や大学で、出前授業や学校の受入を行っています。
また、実際に出前授業や訪問が難しくても、様々な動画教材等も参考になります。

- ・出前授業どっとこむ
<https://xn--79qth430cqr.com/>
- ・学校と経営者の交流活動 経済同友会
<https://www.doyukai.or.jp/kyoiku/regist/>
- ・STEAM ライブラリー 経済産業省
STEAM ライブラリー - 未来の教室 (steam-library.go.jp)

★参考質問

皆さんは、今後どのような分野や職業が必要になると思いますか。それはなぜですか。どのような顧客が対象ですか。その職業に必要なスキルは何だと思いますか。現在既にある職業でも、まだ無い職業でも構いません。

08 職業選択とキャリアプラン



自分の将来の仕事を選ぶ時は、3つのことを考えます。「社会の役に立つこと」「お金を稼ぐこと」「自分に合ったこと」です。しかし、自分に合ったことを大切にしたいとしても、社会に役立つ仕事かどうかを考える必要があります。だから、自分の将来を考えるときは、まず社会のことを考える必要があります。社会を理解して、自分がどういう仕事をしたいかが考えることが、将来の仕事を選ぶスタートになります。

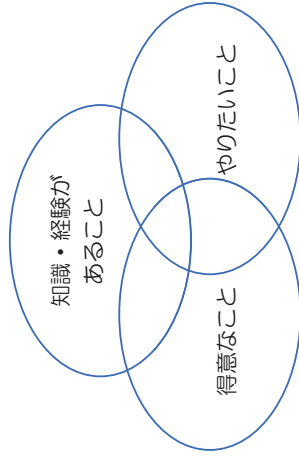
仕事を選ぶ時は、自分の「知識や経験」「得意なこと」「興味や希望」が重なる仕事を選ぶと良いです。自分がこれまでに学んできたことが「知識や経験」です。一方で、自分が得意なことを「能力・特性」といいます。また、自分が興味を持っていることを「希望・志向」といいます。でも、自分で自分を客観的に見ることは難しいので、職業適性検査などの自己分析を活用すると、仕事を選ぶのに役立ちます。

09 仕事の基本

★参考質問

自分で、「知識・経験があること」「得意なこと」「やりたいこと」をそれぞれ書き出してみよう。

自分で一通り書きだしたら、今度は周りの人に見せ合って、相手が得意なことや、向いていると思うこと等を教え合いましょ。



○職業適性検査

様々な企業等が、インターネット上で気軽に無料診断できるツールを公開しています。こうしたものも適宜活用し、気づきを得ることは参考になります。

ただし、こうした適性検査は、簡単な質問をもとに、可能性のある職業や性格上の特徴を割り出しますので、一つの示唆にすぎません。自身を客観的に見るための参考に留め、過度に依存しすぎないようにしましょう。

<無料で利用できる職業適性検査の例>

- ・ベネッセ 教育情報サイト
興味・関心に関する36問、能力に関する5～10問の結果から、向いている職業を診断。
<https://benesse.jp/contents/job/>

- ・日本の学校
高校生用適性診断

https://schooljis88.com/sci_sen/job-diagnosis/

- ・進路ナビ

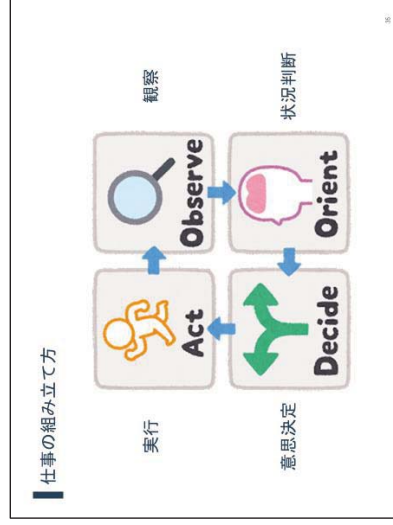
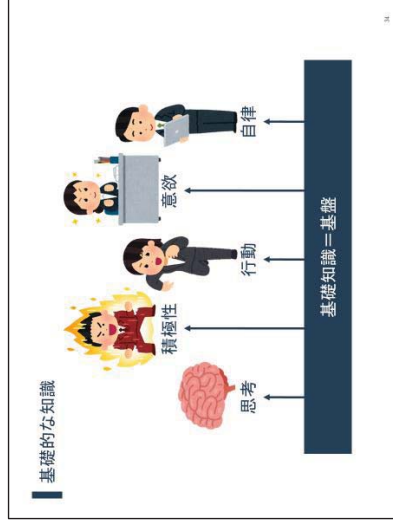
10の質問の回答結果から、回答者に合った進路を診断。

<https://shironavi.com/shindan/>

- ・つくにはネット

27の質問に「はい」か「いいえ」で答え、回答者に合った分野を診断。

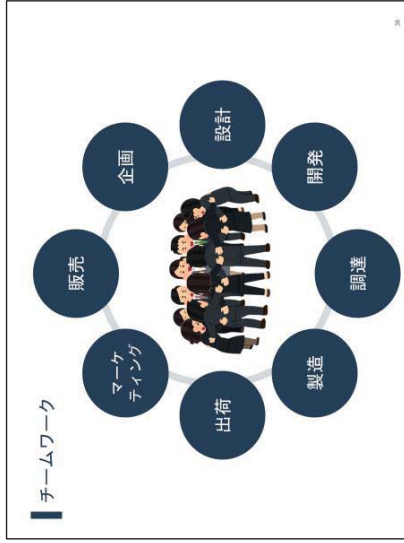
<https://www.tsukuniha.net/check/>



基礎的な学習は、仕事の際に、考えたり、行ったりすることができるようになります。基礎的な学習を通じて、自分の仕事を理解しようとする積極的な努力をする気持ちややる気が生まれます。新入社員は、まずは先輩の指示に従って仕事を始めて、徐々に仕事を自分で考え行っていくようになります。これは多くの仕事に共通することで、基礎の必要性を充分に分かることが、キャリアの身につけるのに必要です。

新しい商品やサービスを作るために、全社からアイデアを募ります。各部署が他の会社との競争やお客さんの欲しいもの、収入と支出、必要な人数などを調べ、具体的な計画を立てます。自分が興味がある分野でこのような仕事をする場合、このような計画の組み立て方がとても大切だということを考えてみるとよいでしょう。

10 チームワーク



例えば、商品やサービスをもっと売上げるために、お客さんが欲しいものを調べて商品の品質を良くすることが大切です。これは、企業のたくさんの部署の人が一緒に協力して行うことが必要です。企画や設計、調達、製造などの仕事内容が違う専門家が、お客さんからのクレームや要望に応えるために力を合わせます。チームワークがとても大切で、チームワークがうまくいかないと最高の仕事ができません。協調性を持つことが基本ですが、チームを率いる立場の人は、リーダーシップを発揮することも必要です。

チームワークを築くには、チームのメンバーと適切な話し合いをすることが大切です。そして、他の人を思いやることや協力すること、相手を大切にすることが重要です。こうした言葉や考え方について、その意味を確認し、それらがチームワークにどのような関わりを持ってくると、自分が興味を持っている分野に当てはめて考えてみましょう。

★ワンポイントアドバイス★

ここでは、PDCA サイクルについて学びますが、実際に新規プロジェクト等に参画して仕事をしたことが無い生徒にとって、会社のプロジェクトそのものは、想像しづらいでしょう。授業等で PBL (プロジェクト・ベースド・ラーニング) や政策提言への取組等をしていると、イメージしやすいかもしれません。

仕事では、新たなサービスや商品を打ち出すときには、思いついたことを思いつくままにやるのではなく、多角的な検討が必要であること、また、実行することとなった場合は、進行管理や、実施後の効果検証が必要であることを理解させることが必要です。

○PDCA サイクル

「PDCA サイクルとは、1950 年代、品質管理の父といわれる W・エドワーズ・デミングが提唱したフレームワークです。(中略)

もともと、生産・業務プロセスの中で改良や改善を必要とする部分を、特定・変更できるようにするために提唱されたモデルで、各プロセスを測定・分析し、PDCA のサイクルを継続的に回すことで、連続的なフィードバックが行えるよう、ループ型のモデルが生まれま

野村総合研究所資料

た。」(野村総合研究所 ナレッジインサイト 用語解説「PDCA サイクル」より抜粋)

<https://www.nri.com/jp/knowledge/glossary/ist/alphabet/pdca#:~:text=PDCA%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%82%AF%E3%83%AB%E3%81%A8%E3%81%AF,%E3%82%92%E9%AB%98%E3%82%81%E3%82%88%E3%81%86%E3%81%A8%E3%81%84%E3%81%86%E6%A6%82%E5%BF%B5%E3%80%82>

○アジャイル開発

近年、システムやソフトウェア開発の分野を中心に、「アジャイル開発」のアプローチが取られています。アジャイル開発とは、優先度の高い要件から順に、小規模に素早く「計画→設計→実装→テスト」といった開発工程を繰り返し行う方法が盛んになっています。

プロジェクト全体の計画を細部まで正しく組み立ててから実装していくのではなく、途中の変化に柔軟に素早く対応できるよう、早期にリリースした後にブラッシュアップしていくという方法が取られるようになっていきます。

このように、ビジネスのアプローチも、徐々に変わってきています。

- ・ NEC ソリューションイノベータ コラム「アジャイル開発」
https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/column/01_agile.html

★ワンポイントアドバイス★

職場で使われるチームとは、学校のクラスや友人同士のグループとは異なります。企業では、単独の活動で成り立つことは少なく、多くの社員が、チームで業務を分担しながら目標を達成していきます。生徒に馴染みのあるグループとチームとの違いから、チームワークのためには何が必要なのかを考えることも有効です。

○チームとグループ

組織行動学では、チームとグループとを分けて考えています。様々な整理の仕方がありますが、以下はロビンスの考え方を基に整理しました。

	チーム	グループ
目標	自分たちの目標だという主体的意識が働き、チーム目標の達成意欲と執着がある。	グループ目標は、あってもなくてもよい。
相互影響	お互いを認め合い、尊重しあい、チームのために、助け合う集団	相互に何も影響を及ぼさない 関係性がない
説明責任 (責任の所在)	チームで解決するという認識があり、チームとしての主体性がある。	問題や成果が出た時、個人の行動責任が第一に尊重される。
メンバーの能力	目標達成に必要なスキルで構成されている。	メンバーそれぞれが自分の持つ能力を発揮し、それらを合わせたものを成果として扱う。

・組織行動学でみる「チーム」とは何か？ チームビルディング心理学
<https://teambuilding-psychology.com/aboutteam/>

・仕事でチームワークが大事な理由と高める4つのポイント cyzen
https://www.cyzen.cloud/magazine/teamwork_is_important#:~:text=%E3%81%BE%E3%81%A8%E3%82%81-.1.%20%E3%83%81%E3%83%BC%E3%83%A0%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%82%AF%E3%81%A8%E3%81%AF%EF%BC%9F%E8%A1%8C%E3%81%86%E3%81%93%E3%81%A8%E3%82%92%E6%87%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82

・「組織行動のマネジメント」ステイブーン P. ロビンス
https://www.diamond.co.jp/_itemcontents/0201_biz/00459-3.html

★想定質問

(上記の表の項目以外の欄を空欄にして) チームとグループは何が違うでしょうか。そのことから、チームではどのようなスキル、行動、マインドが求められるでしょうか。個人で考え、次に隣の人と話し合ってみましょう。





**第一部
自動車整備士の現在と未来**



**第一部
自動車整備士の現在と未来**

- 1-1 自動車整備士とは ～自動車存在意義へ～
- 1-2 業界がめぐる自動車整備士の役割
- 1-3 今と昔と比べて未来志向的ではあるが、生活を支える職業である
- 1-4 自動車整備士が従事する業務
- 1-5 ますます多岐化する自動車整備士の役割の重要性



自動車整備士は、私達の生活に欠かせない「クルマ」という乗り物が、正確にかつ安全に動くかどうかを点検し、その結果に応じて整備や修理・部品交換などを行う、いってみればクルマにとって「医者（ドクター）」のような存在です。また、クルマに長く安心して乗れるよう、定期点検やメンテナンスをおすすめしたり、湖沼やトラブル発生時の対処法をお伝えする事も自動車整備士の大切な役割です。医者は内科医や外科医・歯科医のように、ある程度専門の分野に分かれています。自動車整備士は得意ジャンルこそあれ、クルマのことに限ってはエンジンやブレーキ、タイヤや電気関係に至るまで、安全な走行に関わるところは、基本的にその全てを点検・整備する必要があります。

【参考文献】

① <サイト名>

JOBPAL「自動車整備士とは？仕事内容や資格、活躍できる職場を徹底解説」>
(概要)

自動車整備士とは、安全な車の走行のために欠かせない「車のお医者さん」の役割を担う仕事である。自動車整備士の仕事内容、資格の種類や受験方法、活躍できる場、仕事の魅力などを解説する。

参考 URL : <https://jobpal.jp/gyousyu-1/contents/job/auto-mechanic/>

② <サイト名>

クラッチ求人「自動車整備の仕事Q&A」
(概要)

自動車整備士は、「自動車を定期的に点検し、故障や事故を事前に防ぐ」「故障してしまった箇所を適切に修理する」など、車のお医者さんと言える仕事となる。

参考 URL : https://job.clutch-s.jp/knowhow/about_seibishi.html

【質問例】

- ・クルマの定期点検やメンテナンスがなぜ大切なのでしょうか？
- ・1台の自動車はいったいいくつかの部品から出来上がっているのでしょうか？
- ・自動車整備士がすべての部分を点検・整備する理由は何ですか？



自動車整備士の仕事内容は、取得した整備士資格の種類や就職先、配属された部署やその規模によって異なりますが、大きく分類すると「点検整備」「緊急整備」「分解整備」の3つがそれにあたります。

点検整備とは、エンジンオイル・バッテリー・タイヤ・ブレーキなどの消耗品を点検し、劣化しているようなら整備・交換する、私達に例えると「健康診断と病气予防」にあたる作業です。

2つ目の緊急整備とは、急な故障やトラブルが起きた時それを整備・修理する仕事で、簡単に言うと、救急隊員などが行う「応急手当」がそれにあたるでしょう。

3つ目の分解整備は、ブレーキ・エンジン・ミッションなど、クルマの性能と安全を左右する重要な部分を分解し、正常に作動するよう整備や部品交換を行う「手術」のような仕事で、これを行うには国家資格である自動車整備士資格が必要です。

【参考文献】

① 〈サイト名〉クラッチ求人「自動車整備の仕事Q&A」
 (概要) 自動車の使用者は、継続検査(車検)や日常点検、定期点検(12ヶ月点検など)を状況に応じて行い、適切に保守管理しなければならぬという義務がある。整備士は、自動車の使用者が安全に使用できるように、点検を行う。点検整備例として、ブレーキのきき具合の点検、各種オイルなどの点検などがある。自動車が故障した際や点検整備を行う際、様々なパーツを自動車から取り外し、ばらして修理や点検、改造を行うことを分解整備と呼ぶ。

参考 URL : https://job.clutch-s.jp/knowhow/about_seibishi.html

② 〈サイト名〉JAIC「自動車整備士の仕事内容って?」
 (概要) 点検整備は、自動車の不具合などの点検をおこなう。具体的には、ハンドルやブレーキが正常に動作するかといった点をチェックする。緊急整備とは、緊急時におこなう整備や修理のこと。たとえば事故に遭った車や、エンジントラブルで動けなかった車の整備をおこなう。特定整備とは、自動車のなかでも特に重要な部品の分解、改善、修理をおこなう。以前までは「分解整備」と呼ばれていたが、自動車技術の革新にともない、より広範囲の業務を担う意味で名称が変更された

参考 URL : <https://www.jaic-college.jp/useful/u-39768/>

【質問例】

- ・劣化または消耗する部品は何があるでしょうか？
- ・自動車整備士に必要な資格やスキルは何でしょうか？
- ・自動車整備士が行う緊急整備と分解整備ではどのような作業が行われるのでしょうか？



私達が元気で暮らしていくため、医者がなくてはならない存在であるように、クルマのブ
 ロである自動車整備士がいないことには、危なっかしくとて安心してクルマに乗る事
 なんてできません。ましてクルマは、通勤・通学・買い物・レジャーなどあらゆるシ
 ンで活躍する私たちにとっては欠かせない移動手段ですし、ひとたび故障して事故が起
 しまうと自分や同乗者だけでなく、他人の命を危険に巻き込んでしまう事もありま
 す。自動車整備士は、私達みんなの快適な生活と安全を、その豊富な知識と卓越した技
 術でしっかりと支える、非常に重要な仕事・存在なのです。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 富山県支部 「整備士として働こう」
 (概要) 自動車の整備は、自動車を安全かつ快適に使用するためには必要不可欠な仕事であ
 る。自動車は私たちの生活に深く関係しており、自動車の整備が担う社会的な役割は大変
 重要なものとなっている。社会の安全や地球環境を守るためには自動車の整備を適切に行
 う必要がある。自動車の整備は社会に貢献する大切な役割を果たしている。

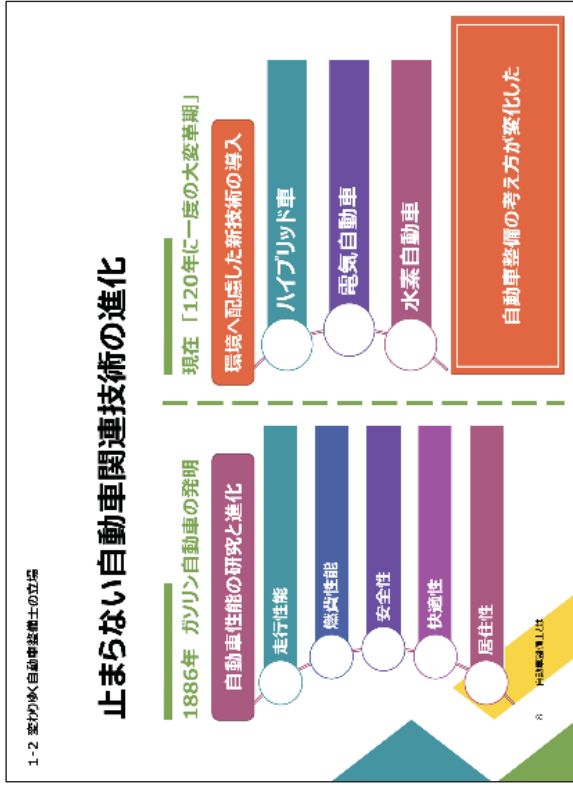
参考 URL : <https://tomijihan.co.jp/mechanic/>

② 〈サイト名〉 国土交通省 「自動車整備士の仕事」
 (概要) 人や貨物の移動など、毎日の生活に自動車は欠かせない。このため、もし、走って
 いる自動車が頻繁に故障すると、私たちの日々の生活に大変な支障が生じる。故障を未然
 に防いだり、適切に修理して自動車を良い状態に維持することにより、安全・安心を守り、
 社会に大きな貢献をしている。

参考 URL : <https://www.tb.mlit.go.jp/kobe/content/000098168.pdf>

【質問例】

- ・ みなさんは普段、どのように車を活用しているのでしょうか？
- ・ 自動車が発明されたのは今からどれくらい前の事でしょうか？
- ・ 自動車整備士が行う仕事は、私達の生活や社会にどのような影響を与えていると考えら
 れるでしょうか？



1886年にダイムラーとベンツが初めてガソリン自動車を発明してから約120年間もの間、走行性能や燃費性能や安全性、快適性や居住性など自動車技術は年々進化してきました。ただ、その長い長い年月の間、自動車という機会の安全を担っているという自動車整備士の立場は、それほど大きく変わりませんでしたが、しかし、クルマにとって「120年に一度の大変革期」と言われている今、よりスピード感を増した自動車技術の目覚ましい進歩にあわせ、自動車整備士の立場も変わりつつあります。例えば、燃料1つ見てもハイブリッド車や電気・水素自動車などの様に、環境へ配慮した新技術が普及してきました。そして、自動車整備士の立場も変わり、単に長く安全に走れるよう整備していただければOK! というものから、低燃費性能の維持や排出ガス削減などの環境性能をきちんと満たしているか、という点に注目が集まるようになってきました。

【参考文献】
 ①〈サイト名〉GAZOO「ガソリン自動車誕生（1886年）」
 (概要) 9世紀末、世界を変えることになる新しい乗り物をつくろうとしていたのが、カール・ベンツとゴットフリート・ダイムラーだった。ベンツはガソリンエンジンで走る三輪自動車「パテント・モートルヴァーゲン」を作り上げた。1885年に試運転に成功し、1886年に特許が認められた。

参考URL：https://gazoo.com/feature/gazoo-museum/car-history/13/12/13_1/

②〈サイト名〉国土交通省「自動車整備士の仕事」
 (概要) ハイブリッド自動車、電気自動車、水素を燃料とする燃料電池自動車等の次世代自動車の登場や、衝突被害軽減ブレーキ等の先進安全装置の普及など、高度な技術が急速な勢いで自動車に使用されている。これらの次世代自動車の整備を行うためには、自動車の最新技術を理解し、適切な自動車整備を行うための技術を身に付け、その成果を発揮することが必要である。

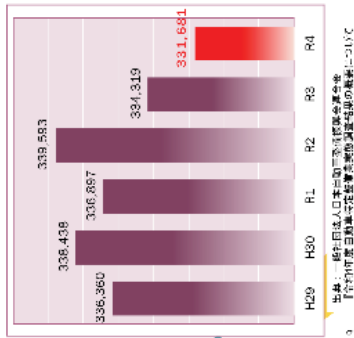
参考URL：<https://www.tb.mlit.go.jp/kobe/content/000098168.pdf>

【質問例】

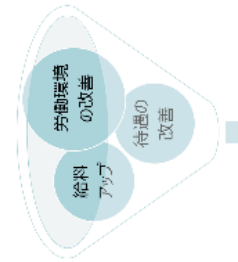
- ・自動車整備士って全国にどれくらいいるのでしょうか？
- ・自動車技術は年々進化していますが、自動車整備士の立場にはどのような変化が起きているのでしょうか？
- ・自動車の燃料について、環境への配慮が求められるようになってきましたが、それに伴い自動車整備士にはどのような役割が求められるのでしょうか？

自動車整備士が置かれている現状

担い手不足



待遇改善の積極化



安定して長い間活躍出来る！

以前より、社会や地球環境に果たすべき責任や立場が重くなっただにもかかわらず、少子高齢化による「担い手不足」の影響を受け、自動車整備士は全国的に見ても全く数が足りていない状況にあります。そのため、クルマと深くかかわっている多くの企業は、働き方改善を行って整備士の労働環境を良くしたり、給料アップ、有給休暇の充実など待遇改善を積極的に行ったりして、整備士を集めようと努力しています。つまり、いま自動車整備士という職業は引く手あまた、安定して長い間活躍出来る国家資格の1つとして人気を集めています。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉日本自動車整備振興会連合会「R4 自動車特定整備業実態調査結果概要」(概要)整備士数は331,681人で、前年度より2,638人(0.8%)減少、整備要員数に対する整備士数の割合(整備士保有率)は0.8ポイント低下して83.0%になった。

参考 URL : <https://www.jaspa.or.jp/member/data/whitepaper.html>

- ② 〈サイト名〉読売自動車大学校「整備士不足が深刻化」

(概要) 少子高齢社会になり、労働の担い手が少なくなっていることも自動車整備士不足の原因のひとつ。若い担い手が少なくなること、自動車整備士の高齢化が進み、自動車整備士の母数が年々減少する一因となっている。自動車整備士の仕事に対して「重労働で給料も安い」という先入観を抱いている方も少なくない。

参考 URL : <https://yccm.ac.jp/column/column19.html>

- ③ 〈サイト名〉自動車整備人材確保・育成推進協議会「自動車整備士になろう」

(概要) 作業内容や働く環境が変化している。働きやすい環境整備、省力化、デジタル化。

参考 URL : http://tidouhaseibishij.jp/img/pdf/sub_pamph_2021.pdf

【質問例】

- ・自動車整備士の数が減少している原因は何だと考えられますか？
- ・自動車整備士の数が足りていない状況にある理由は何でしょうか？
- ・自動車整備士にとって働きやすい環境や待遇改善が重要視されている理由は何でしょうか？



近年、手放しで運転ができる「ハンズフリー機能」を搭載した新型車種が登場し話題を集めているように、まもなく自動運転が当たり前という時代がやってくるでしょう。ヒトが運転操作を全くせずAIなどの「機械」が自動的に運転することになるため、それを点検・整備する自動車整備士の責任は、今よりさらに重くなっていきます。ただ、責任重大な分やりがいがありますし、高い賃金や職場での地位などの待遇の良さもついています。

【参考文献】

①〈サイト名〉WAYMO
 (概要) Waymo は、2009 年に開始された Google の自動運転車プロジェクトとして始まった。2018 年に世界初の商用自動配車サービスを開始した。

参考 URL : <https://waymo.com/>

②〈サイト名〉自動車整備人材確保・育成推進協議会「自動車整備士の未来」
 (概要) 運転が自動化されることで、プロの整備士による点検整備を行い、自動車を完全な状態に保たなければならない。自動運転が進めば進むほど、自動車整備士の役割はますます重要になる。

参考 URL : <https://jidoushaseibishi.jp/future.php>

【質問例】

- ・車って、全国に何台あると思いますか？
- ・自動運転が普及することで、自動車整備士の役割や責任はどのように変化するのでしょうか？
- ・自動運転の時代において、自動車整備士に求められるスキルや資格は何でしょうか？また、その待遇や報酬についても考えてみてください。



誕生した当初の自動車は「お金持ちの乗り物」にすぎませんでした。1908年にアメリカのフォード車がガソリン車の量産を始めてからは、一気に「庶民の乗り物」として普及しました。日本での普及が進んだのは戦後に入ってからで、近年こそその勢いは弱まりましたが、国土交通省の発表によると令和4年10月現在、8200万台以上のクルマが国内の道路を走り回っているそうです。ここまで普及台数の膨れ上がったクルマがもし一台もいなくなったら、いったいどうなってしまうか想像してみてください。たちまち物流や交通がマヒし経済が回りなくなり、通勤・通学や買い物などの生活にも困ってしまうでしょう。また、絵師日業界を含む自動車産業は国内における基幹産業の1つであり、関連企業に勤めている従業員の数は542万人にもなります。つまり、クルマは今も昔も私たちの経済と生活の根本を支えている、非常に重要な存在なのです。

【参考文献】

① 〈サイト名〉自動車検査登録情報協会「令和4年10月末の自動車保有車両数月報発行」（概要）当協会は、令和4年10月末の自動車保有車両数月報を発行した。令和4年10月末の自動車保有台数（軽自動車を含む）は82,660,138台となり、前年同月（82,493,534台）に対して0.24%増加した。

参考URL：<https://www.aria.or.jp/news/r5c6py00000124a9.html>

② 〈サイト名〉日本自動車工業会「日本の自動車工業2020」

（概要）自動車輸出金額は15.9兆円、自動車関連産業の就業人口は542万人にのぼる。このように自動車産業は、日本経済を支える重要な基幹産業としての地位を占めている。

参考URL：https://www.jama.or.jp/library/publish/mioj/ebook/2020/book_j/book.pdf

③ 〈サイト名〉TOYOTA「100年に一度の大変革の時代を生き抜くために」

（概要）約100年前、米国に1,500万頭いたとされる馬は、現在では1,500万台の自動車に置き変わった。いまはその時と同じか、それ以上のパラダイムチェンジを迎えている。まさに自動車業界は「100年に一度の大変革の時代」に入っていると、日々実感している。

参考URL：

https://www.toyota.co.jp/pages/contents/jpn/investors/library/annual/pdf/2018/ar2018_1.pdf

【質問例】

- ・現在「100年に一度の大変革期」と呼ばれていることを知っていますか？
- ・クルマが庶民の乗り物として普及した背景にはどのような要因があったのでしょうか？
- ・クルマが社会・経済に与える影響について、具体的に考えてみてください。また、クルマが私たちの生活に果たす役割や重要性について考えを述べてみてください。



そんな自動車は今、量産開始以来「100年に一度の変革期」に差し掛かっているとされています。その1つが、大気汚染問題の解決や資源保護などを目的とした、内燃機関（ガソリン&ディーゼル）からの「電動化（Electric）」です。加えて、ITを用いた「つながる化（Connect）」、所有からカーシェアへの転換（Share）、そして人が運転操作をしない「自動運転化（Automation）」が変革の4大要素とされています。この変革が進むことによって、クルマの構造や搭載装備はどんどん最新のものに書き換えられていくでしょうし、私達と車の関わり方も変わって来るでしょう。

【参考文献】

①〈サイト名〉TOYOTA「100年に一度の大変革の時代を生き抜くために」
 (概要)「電動化」「自動化」「コネクテッド」「シェアリング」「シェアリング」などの技術革新は急速に進み、新しい競争ルールで、新しいライバルたちと、「勝つか負けるか」ではなく、「生きるか死ぬか」の闘いが始まっている。

参考 URL :

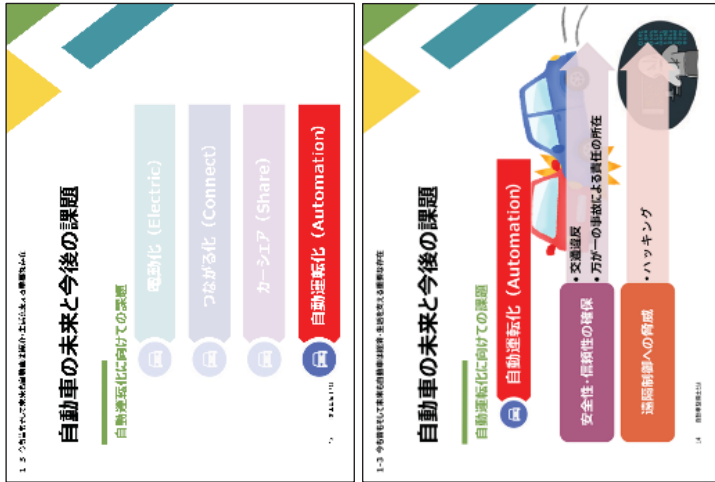
https://www.toyota.co.jp/pages/contents/jpn/investors/library/annual/pdf/2018/ar2018_1.pdf

②〈サイト名〉TOYOTA「100年に一度の大変革の時代を生き抜くために」
 (概要)自動車はただ走るだけの道具ではなく、環境やライフスタイルに合わせた、より高度な機器へと変貌している。「CASE」という言葉は、2016年にメルセデス・ベンツが発表した略語。「CASE」を紐解くと、「Connected」「Autonomous」「Shared & Services」「Electric」という4つの言葉が出てくる。

参考 URL : <https://carworkassist.com/column/29100.html>

【質問例】

- ・大きな変革として、何が考えられるでしょうか？
- ・自動車が「100年に一度の変革期」に差し掛かっている背景には、どのような問題や要因があるのでしょうか？
- ・自動車が電動化やつながる化、自動運転化などの変革を遂げることによって、どのような変化が私たちの暮らしや社会にもたらされると思われますか？そして、それに伴って自動車整備士にも求められる役割やスキルはどのように変わっていくのでしょうか？



先程お話した変革のうち、なかなか進んでいないのが自動運転の普及です。なぜ進まないのかといえば、荒っぽい言い方をすると「勝手に走る車」に対する「安全性と信頼性」を確保する事が、他の要素に比べて段違いに難しいからです。実のところ、技術的に自動運転車をつくることは、既にできる水準にあります。しかし、自動運転車が「勝手に」スピード違反をしたり、万が一事故を起こしてしまったりした場合、誰がその責任を取るかなど、ルールや法律がはつきりして決まっていないのです。また、完全な自動運転車はIT機器で「遠隔制御」されることになり、そうなると外部からのハッキング被害を受ける可能性もあります。このような課題をクリアして初めて、クルマはみらいのカタチに進化する事になるでしょう。しかし、どんな形に「変わった」としても、クルマは世界の経済や私たちの生活に欠かせない存在です。ですから、まったく新しい別の乗り物が登場しない限り、クルマがこの世からなくなることはいけません。

【参考文献】

① 〈サイト名〉三菱UFJ信託銀行

「自動運転技術の仕組み！それぞれの今後の課題や必要な理由とは？」
 (概要) 自動運転に必要な技術や現在の自動運転レベルについて詳しく解説。自動運転を実現するためには10の先端技術が不可欠である。いま抱えている課題や自動車メーカーが取り組んでいることについても紹介する。事故が起きたときの責任、国際的なルール作りなどの課題があげられる。

参考 URL : <https://magazine.tr.mufg.jp/90570>

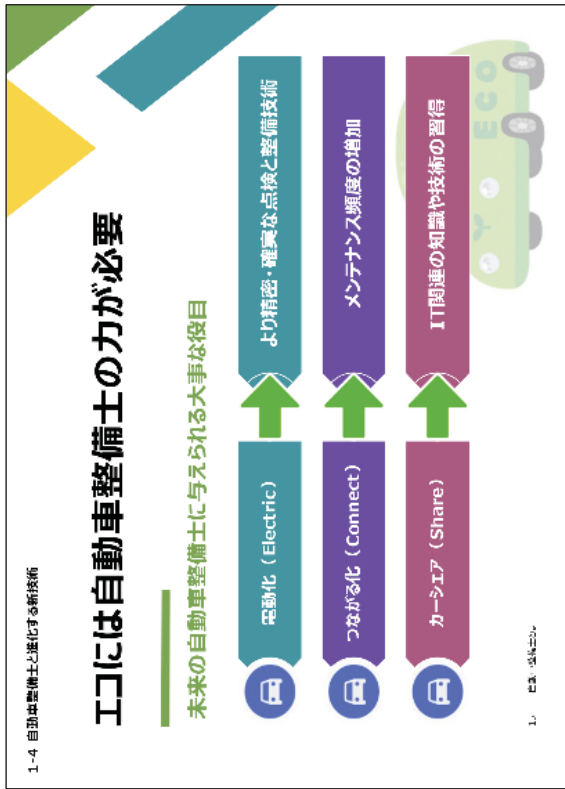
② 〈サイト名〉モビリティ業界テック系ニューズメディア 自動運転 LAB

「自動運転の課題 (2022 年最新版) 国際的なルール作りも喫緊の課題に」
 (概要) 自動運転の事故責任、国際的なルール、技術の安全性と信頼性などの課題について解説している。自動運転は社会に大きな変革をもたらす可能性がありますが、検討しなければならぬ課題や法制度も多くある。

参考 URL : https://jtdounten-lab.com/y_1901

【質問例】

- ・ 自動運転は実用化とまではいたっていませんが、なぜだと思いませんか？
- ・ 自動運転車が普及するためには、どのような法律やルールが整備される必要があるのでしょうか？
- ・ 自動運転車が遠隔制御されることになる場合、どのようにハッキングなどのセキュリティリスクに対処することができるのでしょうか？



自動車は今、大きく進化している真っ最中ですが、それを支え後押しする事こそ、今そして未来の自動車整備士に与えられる大事な役目です。まず、ハイブリッドカーや電気自動車などの次世代自動車は、その性能を維持するため、ガソリン車より精密且つ確実な点検と整備が必要です。また、運転の癖がそれぞれ異なる「不特定多数」が乗る事になるシェアカーは、個人が所有するマイカーよりメンテナンスの頻度を増やすべきです。エコカーやシェアカーへの変革は「環境保護」が目的ですが、それを実現するには自動車整備士の力が必ず必要になるという訳です。さらに、インターネットに接続され情報を送る事も受け取る事もできる「つながる車」が普及していくことを考えると、IT 関連の知識や技術を身に付けた整備士は、今後よりその活躍の場が広がっていくでしょう。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉自動車整備人材確保・育成推進協議会「自動車整備士の未来」
 (概要) カーリースやカーシェア等、自動車を取り巻く環境も大きく変化している。IT・コンピュータを導入した自動車が増え、販売システムも大きく変わる中で、自動車整備士に求められる役割はますます重要になる。

参考 URL : <https://jidoushaseibishi.jp/future.php>

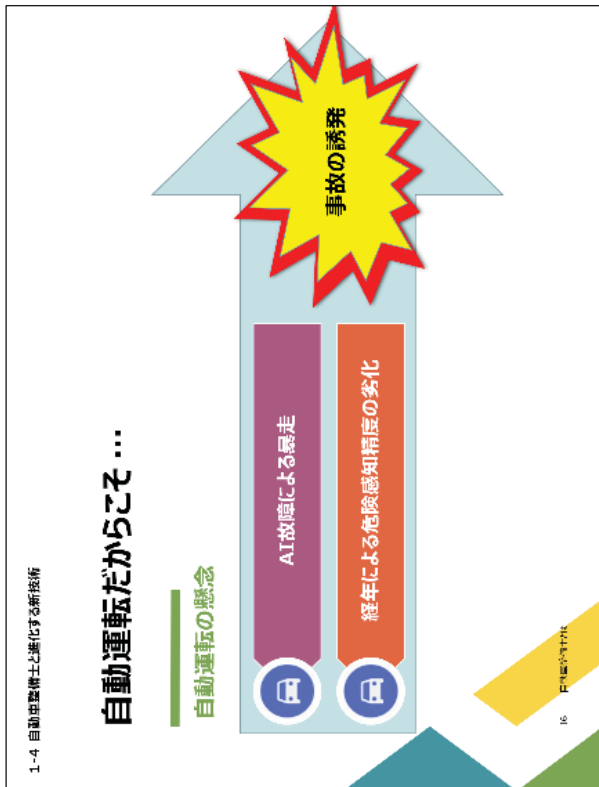
- ② 〈サイト名〉マイナビ AGENT「自動車整備士の今後は明るい？現状と将来活躍するためのポイントを紹介」

(概要) 自動車整備士は人手不足の問題に直面しており、若年層の人材確保が急務である。将来的に整備士の仕事が完全になることはないが、自動運転機能などの新しいシステムにも対応できるスキルが求められる。今後整備士として活躍するには、IT 関連の知識や技術を身に付けることや、資格や検定を取得することが有利である。

参考 URL : <https://mynavi-agent.jp/knowledge/maker/919.html>

【質問例】

- ・次世代自動車において、ガソリン車と比べてなぜ精密且つ確実な点検と整備が必要なのか？
- ・自動車整備士が今後より活躍の場が広がると言われる理由は何でしょうか？



通常の車は人間が運転をしているため、危険を察知したり故障やトラブルが発生すると、危険を回避するためハンドルを切ったり、ブレーキをかけ緊急停車すべきだと判断し、操作を行います。しかし、自動運転車は判断と操作をAIが担当しているため、AIが故障した場合は暴走し事故を誘発する可能性があります。そのため、各自動車メーカーは持っている技術を結集し、自己を引き起こさない安全な自動運転車を生み出そうと日々努力しています。しかし、機械である以上経年劣化でどうしても危険感知の精度が落ちてくるため、それを点検・整備で維持・回復させる整備士の力が必要になります。

【参考文献】

①〈サイト名〉自動運転LAB「自動運転の「弱点」(2022年最新版)」
 (概要)一部で実用化が始まっているが、道路交通の安全を担保する上で自動運転技術が抱える課題・弱点について解説。ハンドルやアクセルペダルがなく、手動運転操作が不可能なレベル4以上の自動運転車がもし故障し、システムを制御する人工知能(AI)が停止したり、自動運転の「目」の役割を担うLiDARやカメラなどのセンサー類が反応しなくなったりした場合、直ちにシステムが回復するわけではないため、「ただの鉄の塊」になる可能性がある。

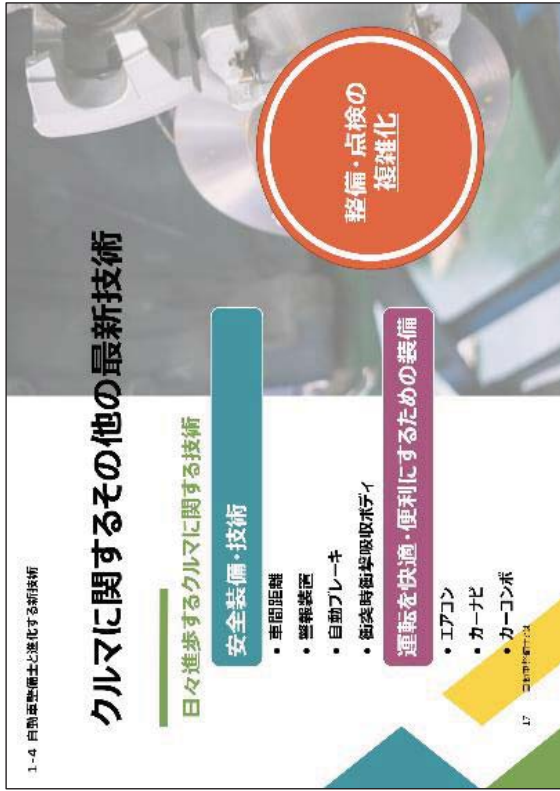
参考URL：https://jidounten-lab.com/u_3537

②〈サイト名〉自動運転LAB「運転手不在の自動運転車、「整備士」の重責」
 (概要)自動運転時代における整備士の役割と必要性について解説している。自動運転車は、人間が操作しないため、常に安全で正確な状態を保つことが重要である。そのため、プロの整備士による点検・整備が不可欠である。

参考URL：https://jidounten-lab.com/u_35713

【質問例】

- ・自動運転による事故はどういったものが考えられるでしょうか？
- ・自動運転車の普及を進めるためには、どのような課題があると考えますか？
- ・自動運転車の安全性を確保するためには、どのような整備が必要だと思いますか？



自動運転と関連し、安全な車間距離や走行車線をキープするための警報装置や自動ブレーキ、衝突時衝撃吸収ボディなどの先進安全装備・技術の開発と搭載も進んでいます。また、エアコンやカーナビ、カーコンボなどドライバを快適に便利にする装備も、IT 技術を組み込んだ最新機種が次々にリリースされています。このように、クルマに関する技術はいろいろな面で日々進歩していますが、クルマが便利になればなるほど、素人ではとてもトラブル解決ができず、どうしてもプロの整備士頼りになっていきます。

【参考文献】

① 〈サイト名〉JAF「先進安全自動車（ASV）の紹介」

（概要）ASV（先進安全自動車）とは、先進技術を利用してドライバーの認知・判断・操作をサポートし、安全を支援するシステムを搭載した自動車。各メーカーによって、これらの技術が実用化されている。衝突被害軽減ブレーキ、車間距離制御装置（ACC）、車線逸脱警報装置などがあげられる。

参考 URL： <https://jaf.or.jp/common/safety-drive/new-technology>

② 〈サイト名〉安全自動車株式会社「自動車整備業界はこれからどう変わる？」

（概要）2023 年 1 月から車検証が電子化されることに伴い、継続検査はインターネット環境と専用アプリを使って OSS で一括手続きができるようになる。自動車整備事業者は使用者本人から委任状を受け取れば代理申請も可能である。この制度改正は自動車整備業界に大きな変革をもたらすため、サービス向上に努める必要がある。

参考 URL： <https://www.anzen.co.jp/bussinessnews/2022/03/post.html>

【質問例】

- ・自動車における最新技術は何がありますか？
- ・運転を快適・便利にする装備は何がありますか？
- ・クルマの進化に伴って進んでいる安全装備にはどのようなものがあるのでしょうか？
- ・クルマに搭載されている IT 技術の進化によって、ドライバがどのように快適になったのでしょうか？

1-5 ますます高まる自動車整備士の役割の重要性

自動車整備士がいたからこそ技術はここまで進化した！

自動車整備士は緑の下の力持ち



安全性・信頼性

メーカーの努力

自動車整備士の存在

16 自動車整備士

これまでお話してきたように、クルマの安全性と信頼性は本体・部品メーカーのたゆまぬ努力と、自動車整備士という「緑の下の力持ち」がいたからこそ成り立っています。極端な事を言えば、全国に約30万人いる自動車整備士がいなければ、ここまで自動車文化は発展せず、普及もしなかったでしょう。そして、自動車整備士のたまごである皆さんは、これまで以上にスピードが増す自動車技術の進歩に、しっかりとついていくことが求められます。しかし、クルマという人間に欠かせない道具と共にある以上、自動車整備士という仕事は決してなくなり安定した仕事ですので、目指す価値は十分にあります。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉自動車整備人材確保・育成推進協議会「自動車整備士の未来」(概要)メルセデス・ベンツの創始者のカール・ベンツやゴットフリート・ダイムラーが、1886年に開発したガソリンエンジンの自動車から、現在の市販されている、ハイブリッド車や電気自動車(EV)、燃料電池車まで、自動車は時代の流れに伴う需要や技術の進歩により大きく変化してきた。自動車技術の進歩に伴い、自動車整備士は、自動車業界が求める技術や知識を身につけてきた。今後も、新しい時代に即した自動車整備の技術を身につけることで、自動車整備士はますます重要な存在となる。

参考 URL : <https://jidoushaseibishi.jp/future.php>

- ② 〈サイト名〉BizPit 「「自動車整備士の未来」今後必要とされる人材採用と育成のポイント」

(概要) 自動車整備業界は自動車の販売台数の減少や整備作業の自動化などにより変化している。今後はハイブリッド車や電気自動車など新しい技術の自動車に対応できるITなどの専門性を持った整備士が求められる。外国人技能実習制度を活用することで人材不足を解消し、日本の技術を海外に伝えることができる。人材採用と育成には、給与や福利厚生だけでなく、キャリアパスや教育体制なども重視する必要がある。

参考 URL : <https://www.bing.com/search?q=phython&FORM=ANSSH1&refig=8f98fb968f0042c29b0643757505863&msnews=1>

【質問例】

- ・自動車整備士はいくつかに分かれていますますが、どれくらいの種類があるのでしょうか？
- ・自動車が普及しなかった場合、私たちの生活にどのような影響があったのでしょうか？
- ・自動車整備士に必要なスキルや知識は、今後の自動車技術の進化に合わせてどのように変化していくのでしょうか？



ここからはあくまで「予想」になりますが、今後より自動運転などの最新技術が普及していくことを考えると、現在ある1・2・3級自動車整備士や特殊整備士、自動車検査員という資格の他に、「新たな資格」ができる可能性があります。つまり、その「新たな資格」を持っていないと、自動運転などといった新技術を搭載した車を整備できない、なんてことがあり得るかもしれないわけです。新資格ができるということは、それだけその分野のニーズが高まり、いっそう専門性が求められてきたという証拠です。もし将来、新資格ができるようなことがあったら、ぜひキャリアアップしていきませんか？

【参考文献】

① 〈サイト名〉国土交通省「自動車整備士の仕事」
 (概要) 自動車整備士になるためには、一定の実務の経験後や自動車整備士の養成施設等の修了後に、国が行う自動車整備士技能検定の学科試験及び実技試験に合格する必要がある。三級自動車整備士、特殊整備士、二級自動車整備士、一級自動車整備士といった資格がある。

参考 URL : <https://www.trb.mlit.go.jp/kobe/content/000098168.pdf>

② 〈サイト名〉東京自動車大学校「自動車の新技術！次世代の整備士に求められる知識」
 (概要) 自動車に関する技術は急速に進化しており、電気自動車や自動運転などの新技術が注目されている。これらの新技術は環境や安全性に配慮したものであり、将来的には社会や生活を大きく変える可能性がある。しかし、新技術の普及にはさまざまな課題があり、それらを解決するためには高度な知識や技能を持った自動車整備士が必要となる。次世代の整備士に求められる知識としては、電気・電子系やIT系の分野が重要であり、また幅広い視野や柔軟な発想力も必要である。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/future/next-generation.html>

【質問例】

- ・資格が必要な自動車整備は何が考えられますか？
- ・自動車技術の進歩に伴い、自動車整備士の資格やスキルアップについて、どのような取り組みが必要だと思いますか？
- ・新しい自動車技術の発展によって、今後自動車整備士としてどのような仕事内容が変わっていくと予想されますか？



自動車技術の進歩は、何もハイブリッド車や電気自動車などのエコカーや、自動運転などがそのゴールではありません。エコカーや自動運転車よりもっと経済的で、もっと便利で、もっと楽しい車が開発されるかもしれません。そして、自動車整備士として経験を積み技術を磨いていけば、もしかしたら開発エンジニアの一員として「未来のクルマ作り」に携われるかもしれません。また、開発に携われなかったとしても、その車の安全性と信頼性を保つのは、自動車整備士の仕事です。つまり、クルマ文化の未来は皆さんが作り、そして守っていくのです。

【参考文献】

① 〈サイト名〉自動車整備人材確保・育成推進協議会「自動車整備士の未来」(概要) 今後、家用車の所有形態が変化し、カーリースやカーシェアが増えることそれらに使われる自動車にも点検整備は必要である。世の中から、自動車がなくなることには絶対にありません。自動車が存在する限り、自動車整備士は絶対に必要な存在である。

参考 URL : <https://jidoushaseibishi.jp/future.php>

② 〈サイト名〉トヨタ自動車「トヨタのクルマづくりへのこだわりと未来への挑戦」(概要) トヨタは、ソフトウェアとコネクティッドの技術を活用して、クルマの安全性や利便性を高める取り組みを行っている。どんな技術でも原理原則を追求し、自らやってみることを基本姿勢としてきたと述べている。トヨタは、リアルなクルマにソフトウェアの力を掛け合わせて、クルマの価値をさらに高めていくというビジョンを示している。トヨタは、ソフトウェア開発やコネクティッドサービスの提供に関する具体的な事例や取り組みを紹介している。

参考 URL : <https://global.toyota.jp/newsroom/corporate/35891426.html>

【質問例】

- ・ 今後さらに考えられる自動車の発展は何が考えられますか？
- ・ 自動車技術が進歩していく中、自動車整備士に求められる能力はどのようなものがあると考えますか？
- ・ 未来における自動車の進化について、どのようなクルマが開発されると予想しますか？



第二部 自動車整備士への道

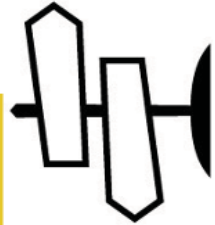
- 2-1 1 専門学校や専門学校へ進む
- 2-2 2 実習施設を学ぶ
- 2-3 3 専門学校や自動車整備士は多岐多岐
- 2-4 4 自動車整備士の職種
- 2-5 5 高校での生活や勉強は全て将来につながる
- 2-6 6 自動車整備士は多岐多岐多岐多岐
- 2-7 7 就職先や勤務先は多岐多岐多岐

2024年10月現在

2-1 工業高校や専門学校に進むのが正解

自動車整備士になるのに「学歴」は基本的に関係ない
 国家試験に「学歴」に関する決まりはない

- 学歴を限定するような条件はない
- 普通科・商業科へ進学してもよい



23 自動車整備士

職場や地位に関係なく、自動車整備士として仕事をするためには「国土交通省」が実施している「技能検定試験」を受けなければなりません。とはいえ、その国家試験を受験するに当たり高卒以上とか、大卒以上などといった、「学歴」を限定するような条件は一切ありません。また、機械科や自動車科などがある工業高校ではなく、普通科・商業科へ進学したとしても、自動車についてしっかり勉強すれば試験に合格できますし、その後の努力次第で上級資格を取る事も可能です。つまり、学歴に左右されることなく自分の努力次第で、仕事の幅を広げることができるという点も、自動車整備士という職種の大きな魅力です。

【参考文献】

① 〈サイト名〉株式会社ダイバージェンス「自動車整備士に学歴は関係ある？」
 (概要) 自動車整備士になるには特に学歴は問われない。中卒でも問題はないが、専門学校を卒業しないのであれば、資格を得るには1年以上の実務経験が必要になってくる。自動車整備士になる際には学歴は問われないが、学校を卒業して整備士への道へと進む方法もある。

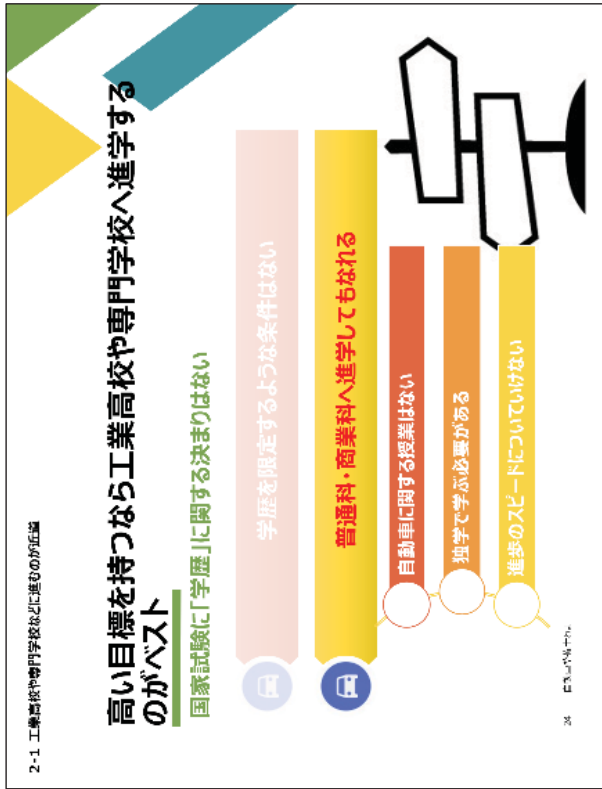
参考 URL : <https://www.divergence.co.jp/>

② 〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士の資格一覧！取得方法と難易度は？」
 (概要) 自動車整備士の資格は、一級から四級まであり、それぞれに受験資格や試験内容が異なる。一級自動車整備士は最高位の資格で、2級自動車整備士が3年以上の実務経験を積むか、1級整備士養成課程を卒業することが条件。二級自動車整備士は中堅クラスの資格で、三級自動車整備士が2年以上の実務経験を積むか、2級整備士養成課程を卒業することが条件である。三級自動車整備士は初心者向けの資格で、実務経験や学歴によって受験資格が異なる。四級自動車整備士は最低限の知識と技能を持つことを証明する資格で、受験資格はない。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/10>

【質問例】

- ・自動車整備士になるのに必要な学歴はなんですか？
- ・自動車整備士になるためには、どのようなスキルが必要でしょうか？
- ・自動車整備士になるにあたって、学歴以外にどのような条件が必要でしょうか？



自動車整備士になる事自体に学歴は関係ありませんが、普通科や商業科の高校では自動車に関する詳しい知識や技術を教えてくれるわけではありません。そのため、自動車整備士の国家試験に合格するには、「独学」でそれらを習得していく必要があります。また、自動車に関する知識や技術は毎年のように進歩・更新されているため、そのスピードに独学でついていくのはとても大変です。一方、工業高校や自動車の専門学校では最新の知識や技術を手取り足取り教えてくれます。さらに、一定の基準を満たした工業高校や専門学校で学ぶと、受験資格の条件が緩和されたり、試験の一部または全部が免除されることもあります。ですので、1 級自動車整備士という最高ランクの資格を取るという高い目標を持つなら、やはり工業高校や専門学校へ進学した方が有利だと言えます。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 東京工科大学「自動車整備士になるにはどんな学校に通うのがベスト？」

(概要) 整備専門学校とは、自動車整備士を目指すためのカリキュラムが組まれている専門学校のこと。2 年制の学科もあれば、大学と同じように 4 年制の学科もある。二級以上の資格を取得する上で、もつとも最適な学校と言える。自動車整備士養成施設として認定されている工業高校を卒業すると自動的に実技試験が免除され、筆記試験に合格できれば、三級自動車整備士の資格を取得できる。

参考 URL : <https://car.ttc.ac.jp/columns/41>

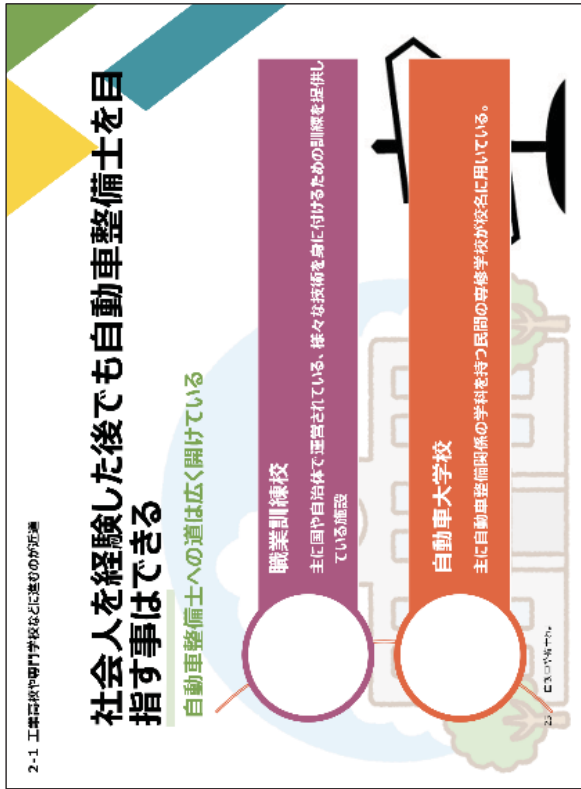
② 〈サイト名〉 株式会社ダイジェンス「自動車整備士になるための勉強方法とは？独学の方法を解説！」

(概要) 整備士の試験は筆記試験と実技試験から構成されており、どちらも合格しなければならぬ。筆記試験では、整備士用語や基礎知識を問われるので、テキストや問題集を使って反復学習することが重要。実技試験では、実際にクルマを分解したり組み立てたりするので、学校や職場での実習が必要。整備士の資格は一度取得すれば更新する必要はないが、常に最新の技術や情報を学ぶ姿勢が求められる。

参考 URL : <https://www.divergence.co.jp/column/自動車整備士になるための勉強法とは/>

【質問例】

- ・自動車整備士になるには、どのような方法がありますか？
- ・工業高校や自動車の専門学校へ進学した場合、自動車整備士としてのスキルアップにどのようなメリットがあるのでしょうか？
- ・自動車技術が日々進歩している現代において、自動車整備士にとって最新の知識を習得するためには、どのような取り組みが必要でしょうか？



高校卒業後すぐに自動車整備士の道を歩き始める方もいれば、様々な事情から全く違う職業に就いたものの夢をあきらめられなくなることができず、社会人を経験した後あらためて自動車整備士を目指す方も当然あります。そして、そういう方々のために職業訓練校や自動車大学校などといった、自動車整備士の施設が全国にたくさんあります。このように、自動車整備士の道は学歴や職業、性別や年齢にかかわらず広く開けています。つまり、「努力」さえすれば誰でもいつのタイミングからでも、自動車整備士になることができるという訳です。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 東京工科大学自動車大学校「自動車整備士になるにはどんな学校に通うのがベスト？」

(概要) 職業能力開発校は、就職を支援するために都道府県などが運営する施設のこと。学校のように思えますが学校ではなく、職業能力開発校での経験は履歴に記載することが特徴。就職の支援をすることが大きな目的のため、面接練習などのサポートもしてもらえます。また、都道府県が運営しているため学費が他と比べて安いという特徴もある。

参考 URL : <https://car.ttc.ac.jp/columns/41>

② 〈サイト名〉 関東工業自動車大学校「自動車整備士養成施設の専門学校について徹底解説！」

(概要) 自動車整備士になるためには自動車整備科のある学校に通うことが効率的である。学校では実践的な技術や知識を身につけられるだけでなく、資格取得や就職活動もサポートされる。また、自動車整備士として働くメリットや注意点も紹介する。

参考 URL : <https://kanto-koudai.com/blog/mechanic-vocational-school/>

【質問例】

- ・自動車整備士になるために必要な「努力」とは何でしょうか？
- ・自動車整備士を目指す際、学歴や職業、性別や年齢はどのように関係してくるのでしょうか？
- ・自動車整備士という職業にはどのような魅力があると思いますか？

学歴は関係ないが実務経験が必須！

出身高校によって変化する実務経験年数

3級自動車整備士の場合

専攻科	学科	実務経験年数
高等学校	普通科 商業科	1年間
	工業	半年
	自動車科	なし

出典：国土交通省

自動車整備士になるのに学歴は関係ありませんが、その入り口である3級整備士の資格試験を受けるには、1年間の実務経験を積む必要があります。ただし、工業高校の機械科を卒業した場合はそれが半年に短縮され、自動車科で学んだ場合は「実務経験なし」で受験できると有利です。また、その上の2級整備士の資格を受験するには、普通科の場合は3級合格後3年間、機械科卒業でも「2年以上（大学は1年6カ月）」の実務経験が必要になります。さらに、最高ランクである1級ともなれば、2級に合格してから「3年間」実務経験を積まないと受験できません。ちなみに、専門学校で2級及び1級自動車整備士養成課程を卒業すれば、卒業と同時にそれぞれの受験資格がフリーパスで与えられます。

【参考文献】

①〈サイト名〉クラッチ求人「整備士の資格」

(概要) 3級の取得方法は、無条件で誰でも受験可能としているわけではない。自動車関係の専門学校や職業訓練に通うことで実務経験がなくなるとも受験可能となるが、学校に行かずに取ろうとした場合、整備工場※1で1年間の経験を積まなければいけない。自動車整備系や機械工学科以外の学校は、実務経験が1年、機械工学科系は半年、自動車整備系の高校、専門学校は卒業と同時に受験資格が得られる。

参考 URL : https://job.clutch-s.jp/license/seibishi_class3.html

②〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士の資格一覧！取得方法と難易度は？」
(概要) 自動車整備士の資格は、一級から四級まであり、それぞれに受験資格や試験内容が異なる。一級自動車整備士は最高位の資格で、2級自動車整備士が3年以上の実務経験を積み、1級整備士養成課程を卒業することが条件。二級自動車整備士は中堅クラスの資格で、三級自動車整備士が2年以上の実務経験を積み、2級整備士養成課程を卒業することが条件である。三級自動車整備士は初心者向けの資格で、実務経験や学歴によって受験資格が異なる。四級自動車整備士は最低限の知識と技能を持つことを証明する資格で、受験資格はない。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/10>

【質問例】

- ・整備工場で接客のお仕事をしていても「実務経験」としてカウントされるのでしょうか？
- ・自動車整備士になるためには、何年間の実務経験が必要ですか？
- ・工業高校の自動車科を卒業すると、どのようなメリットがありますか？

2-2 実務経験を積み

実務経験としてカウントされる職場の種類

職場や仕事内容によっては実務経験としてカウントされないこともある

実務経験になる職場	実務経験になる仕事内容
<ul style="list-style-type: none"> 指定・認証工場 優良認定工場 特定ガソリンスタンド タイヤショップなど 	<ul style="list-style-type: none"> 自動車各部品の点検と調整 分解を伴う整備

機械科や自動車科で学べば有利になるとはいえ、2 級・1 級とステップアップしていくには、「自動車の整備に関わる職場」での実務経験を積み重ねる必要があります。そして、実務経験としてカウントされる職場と仕事内容が、「自動車整備士技能検定期則」で次のように定められています。

【実務経験になる職場】

- 指定・認証工場
- 優良認定工場
- 特定ガソリンスタンド
- タイヤショップなど

【実務経験になる仕事内容】

- 自動車各部品の点検と調整
- 分解を伴う整備

要するに、認証工場や指定ガソリンスタンドで働いていたとしても、仕事の内容が接客対応や事務、戦車や消耗品交換などの軽作業だけだった場合は、実務経験として認められません。また、同じ規則の中で、「アルバイトなどは認められない」と書かれているため、例えばガソリンスタンドのアルバイト・パートも、実務経験としてカウントされません。なお、受験の時には実務経験を証明する「実務経験証明書」が必要です。ですので、自動車整備士を目指すにあたって職場を選ぶ際には、「実務経験として認められるか」と「実務経験証明書を発行してもらえるか」について、事前に確認しておいた方が良いでしょう。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉整備士.ねっと「整備士資格の実務経験とは」
 (概要) 実務経験に関する規定は、「自動車整備士技能検定期則」で決められている。実務経験となる場所は、認証工場、優良認定工場、特定給油所、タイヤ整備作業場などである。実務経験となる仕事内容は自動車の分解整備等、自動車の点検・調整等である。アルバイト等での作業経験は認められない。

参考 URL : <https://seibisi.net/jitumukeiken/#toc3>

- ② 〈サイト名〉国土交通省「自動車整備士技能検定等にかかる適正な実務経験の証明について」

(概要) 自動車体整備士の実務経験として認められる自動車の装置の整備作業とは、次の(1) 各号に掲げる事業場又は業務又はは業務において行われている(2) イ、中の該当する号において示すそれぞれの分解、点検、調整等の整備作業をいう。オイル、タイヤ、灯火装置、ワイパー・ブレード等の交換作業のみの整備作業及びアルバイト等臨時で勤務しているような作業経験は実務経験とは認められない。

参考 URL : <http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/shaken/seibika/1-03jitsumusyouseime.pdf>

【質問例】

- ・実務経験として認められない場所はどこでしょうか？
- ・ガソリンスタンドのアルバイトは認められるでしょうか？
- ・実務経験として認められる職場と仕事内容を考える上で、どのような点に注目するべきでしょうか？
- ・実務経験証明書を取得するには、どのような手続きが必要でしょうか？



認証工場にしろ指定ガソリンスタンドにしろ、実務経験としてカウントされる職場は、先輩の自動車整備士たちが活躍している職場でもあります。つまり、整備士のたまたまごや駆け出しの整備士にとっては、先輩たちの技術を間近で目にし、整備業界の雰囲気を感じ取ることができる、格好の実地演習の舞台です。ですので、「こんな整備士になりたい！」とか、「こんなショップを持ちたい！」などといった、将来の夢や目標に近い職場を選ぶのも手です。

【参考文献】

① 〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士のキャリアアップについて徹底解説」(概要) 自動車整備士のキャリアパスとして、上位の資格取得やフロント業務へのステップアップなどを挙げています。また、自動車整備士に求められる人材としては、技術力だけでなくコミュニケーション能力やチームワークも重要だと述べています。

参考 URL : <https://divergence.co.jp/column/自動車整備士に求められるキャリアパス/>

② 〈サイト名〉株式会社ダイバーゼンス「自動車整備士に求められるキャリアパス」(概要) 自動車整備士のキャリアパスについて徹底解説している。自動車整備士として働く場所や職種によってキャリアパスは異なると指摘し、ディーラー・メーカー・メーカー・修理工場・レンタカー会社・教育機関などでのキャリアパスの例を紹介している。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/9>

【質問例】

- ・先輩たちの技術を目にするのでできる職場で働くことのメリットは何でしょうか？
- ・自分の将来の夢や目標に近い職場を選ぶことが大切だと言われていますが、なぜそう考えるのでしょうか？
- ・自動車整備士になるとすれば、どのような職場で、どのような自動車整備士になりたいですか？

等級ごとに認められている仕事内容

等級が上がる程高度な整備ができる

等級	分類	仕事内容
3級・2級	シャシ	【3級】各装置の基本的な整備に関わるが、大掛かりな整備はできない 【2級】ほとんどの整備を任せられるが、高度な技術や量新機器の整備はできない
	ガンリン	
	ジーゼル	
1級	二輪	全ての整備作業を任せられるだけでなく、新技術搭載の車を信頼性の高い有資格者として整備できる
	小型自動車	

20 自動車整備士

3級よりも2級、2級よりも1級の方が取得するにあたってハードルが高く、1級に至っては最長でも7年もの実務経験を積む必要があります。上の等級になるほどできる整備の内容が増え、その深い知識と共に、実際に整備を手掛けてきた経験も必要になります。まず3級自動車整備士はシャシ・ガンリン・ジーゼル・二輪に分かれています。そして、いずれにしても各装置の基本的な整備をするための資格となっているので、エンジンを分解修理したり足廻りに関わる部分で大掛かりな整備をすることはできません。次に、2級自動車整備士も3級と同じくシャシ・ガンリン・ジーゼル・二輪の4ジャンルに分類されています。ただ3級と違い足廻りの分解整備やエンジンに関わる分解修理も可能となり、非常に高度な技術や最新の知識・機器などが必要となる整備のぞき、ほとんどの整備を任せられるようになります。最高ランクである1級になると、シャシ・ガンリン・ジーゼルに分かれていたジャンルが「小型自動車」として1つにまとめられます。つまり、1級整備士は取得したジャンルに捉われないことなく、全ての整備作業を有資格者として行うことができます。また、近年はガンリン、ジーゼルの他にハイブリットや電気自動車・水素自動車など、新技術を搭載した車も増えていますが、1級整備士は、こういった新技術搭載の車を信頼性の高い有資格者として整備できます。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉日本自動車整備振興会連合会「自動車整備士を希望されるみなさんへ」
(概要)登録試験の種類としては、三級2輪自動車は、自動車タイヤ、自動車電気装置、自動車車体。二級2輪自動車は三級自動車シャシ、三級自動車ガンリン・エンジン、三級自動車ジーゼル・エンジン。一級小型自動車は二級ガンリン自動車、二級ジーゼル自動車、二級自動車シャシである。

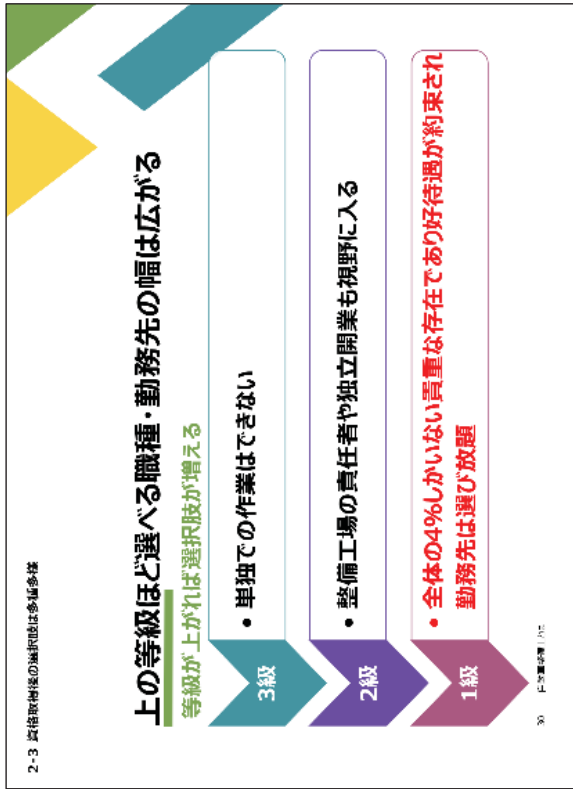
参考 URL : <https://www.jaspa.or.jp/mechanic/faq/>

- ② 〈サイト名〉東京工科大学「自動車整備士の一級と二級の違いや範囲」
(概要)一級整備士は一般的な整備・点検・修理に加え、現場の安全管理や後進の育成のために始動するなどアドバイザーの役割を果たすことができる資格。二級自動車整備士はシャシ・ガンリン・ジーゼルと分かれているが、一級小型自動車整備士の資格を有している場合はひとつの資格ですべての部品を整備することができます。また、電子技術のような最新技術に対する知識を有していることで、近年増加している電気自動車や自動運転、安全装置などに対して高いレベルで作業を行うことができます。

参考 URL : <https://car.ttc.ac.jp/columns/3>

【質問例】

- ・1級でしか行えない仕事内容はなんでしょうか？
- ・1級整備士になるためには何が必要ですか？
- ・3級、2級、1級の整備士の違いは何ですか？



3 級自動車整備士は、エンジンやブレーキなど重要な部分の分解整備を、「単独」では任せられません。「独立開業」も難しくなります。一方、2 級自動車整備士になれば、ほとんどの整備作業を単独で行えるようになるため、経験と実績を積みあげれば整備工場の責任者を任せられたり、独立開業の道も開けてきます。そして、最新技術を要する整備まですべてを行える 1 級に到達すれば、責任ある立場やそれに見合う好待遇を約束されます。また、1 級自動車整備士は全体の 4 % 以下しかいない貴重な存在なので、こと自動車に関わる勤務先であれば「選び放題」と言えるほどその選択肢が広がります。

【参考文献】

① 〈サイト名〉カークワーク「自動車整備士 1 級とは？取得者 4% 以下の仕事内容を解説！」
 (概要) 自動車整備士 1 級とは、自動車整備士 2 級よりも高度な技術や知識が必要になる、自動車整備士の上位資格。1 級資格を持っている人の割合は、自動車整備士資格者の中でも 4% 未満と非常に少なく、この資格を持っている人は、自動車整備士のなかでも選りすぐりのエリートと言える。自動車整備士 1 級資格があれば、民間工場・国産車ディーラー・輸入車ディーラーどこでも自動車整備士として働くことができる。

参考 URL : <https://carworkassist.com/column/28425.html>

② 〈サイト名〉関東工業自動車大学校「自動車整備士 3 級の仕事内容とは？資格取得方法や 1 級・2 級との違いを徹底解説」
 (概要) 3 級自動車整備士は、オイル交換やタイヤ交換など基本的な業務を行うことができ、3 級自動車整備士は 4 つの資格に分かれており、それぞれシヤン、ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、電気・電子に関する知識と技術を持っている。3 級自動車整備士と 1 級・2 級自動車整備士の違いは、行える業務の範囲や難易度にある。1 級・2 級は分解整備や保安基準に関わる部位の整備ができるが、3 級はできない。また、1 級・2 級はより高度な知識と技術が求められる。

参考 URL : <https://kanto-koudai.com/blog/grade3-auto-mechanic/>

【質問例】


- ・自動車整備士 1 級の割合はどれくらいでしょうか？
- ・自動車整備士のステップアップにあたって、1 級に到達することが求められますが、そのために必要なことは何でしょうか？
- ・自動車整備士として独立開業することはできるのは、どの段階からでしょうか？

2-4 自動車整備士の種類

就職先による分類

整備工場だけが職場ではない

<p>自動車ディーラー・中古車販売店</p> <ul style="list-style-type: none"> • お客様の愛車点検・整備 • 商品である中古車の維持・管理 	<p>ガソリンスタンド</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消耗品（エンジンオイル・タイヤなど）の点検・交換 	<p>その他企業</p> <ul style="list-style-type: none"> • 運送会社 • 旅行会社 • 大企業の整備部門
---	---	--



まず、自動車整備士の気になる「職場」ですが、最もメジャーなのが自動車ディーラーや中古車販売店などで、ここではお客様の愛車の点検・整備や、売り物である中古車の維持・管理が主な仕事になります。また、最近ではドライバーが定期的に給油のために行くガソリンスタンドにも、自動車整備士が常駐している事が多く、こちらではエンジンオイルやタイヤなど、消耗品の点検・交換がメインの仕事になります。さらに、運送会社や旅行会社などモノやヒトを車で運ぶ仕事はもちろん、社用車をたくさん持っている規模の大きな会社は「整備部門」があり、そういったところにも自動車整備士が在籍しているケースがあります。

①〈サイト名〉カークワーク「自動車整備士1級とは？取得者4%以下の仕事内容を解説！」（概要）自動車整備士1級を持っている人は、自動車整備士のなかでも選りすぐりのエリートと言える。自動車整備士1級資格があれば、民間工場・国産車ディーラー・輸入車ディーラーどこでも自動車整備士として働くことができる。また、1級の資格はハイブリッド車や電気自動車の特殊な整備も行えるようになるため、製造分野やメーカー本社での活躍も望める。

参考 URL : <https://carworkassist.com/column/28425.html>

②〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士の活躍の場は？就職・転職先の一覧」（概要）自動車整備士はディーラーや整備工場の他にも様々な場所で需要があり、活躍の場は広がっている。自動車ディーラー、自動車整備工場、中古車販売店、ガソリンスタンド、損害保険会社、航空会社、トラック会社、トランスポート会社など。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/3>

【質問例】

- 自動車整備士はどのような職場でお仕事しているのでしょうか？
- 自動車整備士になる上で、どのような職場での実務経験が最も有利になるのでしょうか？
- 自動車整備士が常駐しているガソリンスタンドについて、どのような仕事が生かされるのでしょうか？

取得した資格による分類

それぞれに大きな責任が求められる自動車関連資格

資格	等級	内容
自動車整備士	1級	一般的な整備に加え、より最新で高度な技術が必要とされる業務を行う
	2級	一般的な整備はほとんど行える
	3級	いわゆる入門編
特殊整備士	-	タイヤ・空気圧・車体それぞれの専門的な知識と技術を持つ
自動車検査員	-	車検における検査を行い合格・不合格の判定に責任を持つ

次に、自動車整備士は最上級ランクである1級整備士を筆頭に、2級・3級と細かく等級が分けられています。このうち、2級整備士の資格を持っていれば一般的な整備はほとんど行えますが、より最新で高度な技術を要する整備に関しては、1級整備士資格が必要となります。一方、3級整備士は基本的な整備ができる資格で、自動車整備士にとつて「入門編」のようなものと考えておくと良いでしょう。また、このほかにタイヤ・電気装置・車体それぞれの分野について専門的な知識と技術が求められる、特殊整備士という資格もあります。さらに、車検における検査を行い、その合格・不合格を責任もって判定する自動車検査員も、自動車整備士に関連する資格といえます。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉資格.com 「自動車資格一覧」
 (概要) 自動車整備士は国家資格の自動車整備士資格は自動車を整備する為に必要な資格である。自動車検査員は車検場で整備された車が法の基準に適合しているかを判断する業務を行なう資格である。

参考 URL : <http://shikakuu.com/car/>

- ② 〈サイト名〉モーターファン「自動車整備士の資格 | 種類や難易度、取り方」
 (概要) 自動車整備士の資格について紹介していふ。自動車整備士の資格は国家資格で、1級・2級・3級がある。また、特殊整備士として「自動車タイヤ整備士」「自動車車体整備士」「自動車電機装置整備士」という資格もある。それぞれの資格の種類や難易度、取り方などを詳しく説明している。

参考 URL : <https://car-motor-fan.jp/article/10020077>

【質問例】

- ・自動車整備士にとって、1級と2級の違いは何でしょうか？
- ・自動車整備士にとって、3級整備士と1級整備士の違いは何ですか？
- ・特殊整備士とはどのような資格で、どのような場面で活躍することができるのでしょうか？

2-4 自動車整備士の職種

狭き門！1級整備士の必要性について

1級整備士って必要なの？

2020年4月から

- 衝突被害軽減ブレーキなど安全装備の整備を行う職場に最低1人の1級自動車整備士が必要となった

1級自動車整備士試験

合格率は25%～45%

3次試験：実技
2次試験：口述
1次試験：筆記



37 自動車整備士

先程も触れた通り、2級自動車整備士の資格を持ってさえいれば、整備士としての仕事はほとんどこなせるため、一見「1級なんて必要ないのでは？」と思われるかもしれません。しかし、2020年4月から、衝突被害軽減ブレーキなど、安全装備の整備を行うにはその職場に最低1人、1級自動車整備士が必要になりました。1級自動車整備士試験の合格率は、毎年変動しますがおおむね25%～45%、つまり半数以下しか合格しない「狭き門」となっています。また、筆記の1次試験の合格者が2次である口述試験と3次の実技試験に進めますが、毎年口述・実技試験より、筆記試験の方が格段に難易度が高いようです。そして、筆記試験で出題される内容はかなり専門的で、工業高校や専門学校などで学ぶところが多いため、普通高校の高校より、工業高校や専門学校に進学した方が有利になるかもしれません。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 グーネットピット「特定整備とは？分解整備との違いや認証条件について解説！」
(概要) 2020年4月1日から施行されている“特定整備”。特定整備では従来の分解整備に加え、新たに電子制御装置の整備が追加されている。分解整備と特定整備どちらも行なう場合は、「1級自動車整備士」もしくは「1級二輪自動車整備士または2級自動車整備士」の資格を持ち、講習を受講している人だけが整備主任者として選任できるようになる。

参考 URL : <https://www.goo-net.com/pit/magazine/inspection/legal-inspection/26458/>

② 〈サイト名〉 クラッチ求人「1級整備士資格とは」 1級自動車整備士資格は整備士の資格の最上位の(概要) 資格となります。合格率は31.6%となっており、2級の約85%、3級の約56%に比べ、難易度の高い資格となる。自動車の整備工場です仕事をしている人の多くは2級整備士で、1級整備士資格を取得している方はあまり多くない。

参考 URL : https://job.clutch-s.jp/license/seibishi_class1.html

【質問例】

- ・整備士になる為にどのような学校生活を送っていけば良いのでしょうか？
- ・1級自動車整備士の存在が必要になった理由は何でしょうか？
- ・自動車整備士になるためには、工業高校や専門学校に進学するのが有利な理由は何でしょうか？

2-5 高校での勉強や生活は全て将来に役立つ！

まずは社会人としての「常識力」を身に付けよう！

社会人としての「常識力」とは？

- 一般教養（漢字の読み書き・時事）
- 人と接する際のマナー・礼儀
- 人に対する思いやり・いたわり

日々の生活によってもたらされるもの

34 社会人としての常識力



言葉を話さない「機械」である車と常に接しているとはいえ、自動車整備士もお客様や取引業者、上司や同僚などと深くかかわりながら仕事をしていく「社会人」です。そのため、採用時には社会人として身に付けておくべき一般教養（漢字の読み書きや時事ネタなど）があるか、筆記試験や面接で必ず確かめられます。さらに、社会人としてよい人間関係の中で仕事や生活をしていくためには、人と接する時のマナーや礼儀、他人に対する思いやりやいたわりの心なども大切です。こういった社会人としての「常識力」は、熱心に教えてくれる先生に敬意をもって接したり、クラスメイトと切磋琢磨しながら、常識力は身に付けていくのです。

【参考文献】

①〈サイト名〉リクナビ 2024 「社会人と接する最低限のマナー 社会人の心得編」
 (概要) ビジネスマナーは、ひとりの大人、社会人として身につけておきたい一般常識がほとんどである。マナーを身につけておくと周りの人とのコミュニケーションが円滑になり信頼につながる。それは、個人だけでなく、その人が所属している企業への評価になる。

参考 URL : <https://job.rikunabi.com/contents/manners/885/>

②〈サイト名〉indeed 「自動車整備士に求められるスキルとは？」
 (概要) 自動車整備士に必要なスキルについて紹介している。スキルはソフトスキルとハードスキルの二種類に分けられ、それぞれ具体的な例が挙げられている。また、履歴書にスキルを記載する方法や、面接でアピールする方法も説明されている。

参考 URL : <https://jp.indeed.com/career-advice/resumes-cover-letters/mechanic-skills>

【質問例】

- ・自動車整備士としての技術だけでなく、社会人として必要な常識力とは何でしょうか？
- ・常識力を身につけるために、どのような努力をすることが大切だと思いますか？



自動車整備士はたくさんさんの検査機器を駆使して読み取った数値やデータをもとに、クルマの体調不良（故障箇所と程度）を判断します。ですから、「数学や物理が得意!」というものは、自動車整備士としてキャリアアップを目指す上でアドバンテージになるのは確かです。とはいえ、学校の授業を真面目に聞いているだけで十分クリアできるはずですが、また、整備士として先輩や上司をサポートしているうちに、検査機器の使い方や数値・データの読み取り方はマスターできます。

【参考文献】

① 〈サイト名〉東京自動車大学校「自動車整備士は文系？理系？どちらに向いている？」
 (概要)整備士を目指したいと思うなら、理系の科目をしっかり勉強しておくことをおすすめします。とくに文系のほうが得意という人の場合は、意識して物理や数学を勉強しておくことで、物理で速度、エネルギー、運動量といった力学分野の考え方や原理を知っておくと、自動車の仕組みを学ぶときに役立ちます。また、数学に強くなっていれば、自動車整備士の計算問題にも対応できるようになる。多くの人が目指す二級自動車整備士であれば、問題なく取得できる。物理や数学の基本的知識があればそのハードルはもっと低くなる。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/qualification/humanities-science.html>

② 〈サイト名〉メカジヨブ「数学が苦手な文系でも自動車整備士になれる？必要な知識を解説！」

(概要) 自動車を整備するのであれば、物理や数学の知識を得ることは必須である。理系の知識は、整備実務に大きく関わってくる。自動車の仕組みに直結するのは力学、トルクレシンのモーメントや電気回路の計算などは数学の分野である。ただ、これらは中学数学の知識があればそれほど難しい分野ではない。

参考 URL : <https://seibishi.me/blog/knowledge/>

【質問例】

- ・自動車整備士に活かせる科目は何が考えられますか？
- ・自動車整備士に必要な数学や物理の知識は、どのような場面で役立つのでしょうか？
- ・整備士としてのスキルアップのために、どのような勉強法がありますか？

2-5 高校での勉強や生活を通して得るに役立つ！

コミュニケーション能力や 応用力も大切

ヒントは学校生活の中にある！

コミュニケーション能力

- 先輩や上司から深い知識や高い技術を学び取る

応用力

- 身に付けた知識や技術を発展させる



36 上野原学園 115

社会人としての常識力を身に付けるためには、先生やクラスメイトと良い関係を築く「コミュニケーション能力」が必要です。というより、むしろコミュニケーション能力も社会人としての常識力に含まれるでしょう。また、整備士の先輩や上司から深い知識や高い技術を学びとる際にも、このコミュニケーション能力は役に立ちます。さらに、上級整備士試験へチャレンジする時や、キャリアアップやキャリアチェンジを狙うときは、身に付けた知識・技術と経験を自分の中でかみ砕き、発展させていく「応用力」も求められてきます。そして、「コミュニケーション能力」や「応用力」を育てるヒントは、今まさに送っている高校生活の中にあるのです。

【参考文献】

① 〈サイト名〉東京自動車大学校「自動車整備士は文系？理系？どちらに向いている？」
(概要)文系だから自動車整備士になれないということはない。自動車整備士として仕事を
するようになれば、お客様とのコミュニケーションや営業能力などが求められるようにな
る。とくに車の状態についてわかりやすく噛み砕いて説明することは非常に大事である。
これらは文系的な能力とも言える。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/qualification/humanities-science.html>

② 〈サイト名〉インディード「キャリアガイド～自動車整備士に求められるスキルとは」
(概要)優れた候補者となるための8つのソフトスキルと、多くの採用企業が求めるハード
スキルのリストを紹介する。問題解決能力、細部への注意力、効率性、整理整頓、管理業
務スキル、コンピュータスキル、学習能力、コミュニケーション能力、ハードスキル。

参考 URL : <https://jp.indeed.com/career-advice/resumes-cover-letters/mechanic-skills>

【質問例】

- ・科目以外で重要になってくる能力は何が考えられますか？
- ・整備士としてのキャリアアップやキャリアチェンジにおいて、どのようなコミュニケーション能力が必要になるでしょうか？
- ・整備士としての応用力を育てるためにはどのような取り組みが有効となるでしょうか？

2-4 部活動は何を選ぶのが正解？
帰宅部じゃダメ？

自動車整備士の仕事に必要な学校生活とは

肉体労働

- ・悪い部品を運ぶ機会がある

技術職

- ・細かい計算や作業を伴う機会がある

2-5 部活動は何を選ぶのが正解？
帰宅部じゃダメ？

自動車整備士の仕事に必要な学校生活とは

正解

精神力を鍛える

体力を鍛える

文料系

帰宅部

好きな事に打ち込む

自動車整備士という仕事は、タイヤなどの重いパーツを持ち運ぶ機会があるため、体力を使う「肉体労働」だと言われています。一方で、細かい計算や作業を伴うため、精神力を削る「技術職」でもあります。

ですから、体育会系の部活に入っって体力を中心に鍛えるのも、文料系の部活に入っって精神力に磨きをかけるのも、どちらも「正解」です。部活動でその仲間たちと試合や発表会などを目指し頑張れば、社会人として欠かせない「チームワーク」を身に付けることができます。また、「自分は帰宅部だから…」と悲観的になる事はありません。帰宅後の自由な時間に自分の好きな事を見つけて打ち込めば、それは必ず「将来の糧」になってくれるはずです。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 東京自動車大学校「自動車整備士は文系？ 理系？ どちらに向いている？」
(概要) コミュニケーション能力に自信があるという人であれば、整備士として仕事を始めてから、その能力を生かすことができる。整備士の中には営業的な業務も行っている人がたくさんいる。一方、黙々と正確に作業をこなすのが得意という人にも活躍の場がある。体系的な素養はあった方が有利なことは確かですが、自動車整備士は文系・理系、どちらでも目指すことのできる職業だということを知っておく。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/qualification/humanities-science.html>

② 〈サイト名〉 HRNOTE 「人事ウケが良い体育会系部活に傾向はあるのか？」
(概要) 人事からの評価が高い部活に共通しているのは「チーム競技」だということです。ひとりの人間の協調性の無さが、ときに組織や雰囲気や壊し、組織をダメにすることもあつる。真摯にスポーツと向き合い続けてきた彼らが、部活という組織・チームの中で自然と培ってきた「協調性」「コミュニケーション能力」「組織への適応能力」などの能力を、企業は心底求めている。

参考 URL : <https://hrnote.jp/contents/c-contents-taikukaidanshi-190226/>

【質問例】

- ・ 自動車整備士に役立ちそうな部活は何が考えられますか？
- ・ 帰宅部でも自動車整備士に活かせることは何が考えられますか？
- ・ 自動車整備士にとって、肉体的な体力と精神的な精神力のどちらが重要だと思いますか？それなぜですか？
- ・ 部活動で培ったチームワークは、自動車整備士にどのような役に立ちますか？具体的に例を挙げて考えてみましょう。



社会人になると、会社や組織の中で普段の職種とはあまり関係ない、「役目・役割」を任せられるケースもあります。例えば、駆け出しの頃なら職場全体の整理整頓や清掃、経験を積み社内での地位が上がってくれば、部下や後輩の指導やシフトの管理などを任せられることもあります。そんな時、学級委員や風紀委員などといった、学生時代の委員会活動や生徒会活動で培った「行動力」が役に立ちます。高校時代は学業や部活動など学校生活を送る事に忙しい頃ですが、もし委員会活動や生徒会活動を任せられるチャンスがあったら、是非積極的に参加しましょう。

【参考文献】

①〈サイト名〉インディード「キャリアガイド～自動車整備士に求められるスキルとは」(概要) 優れた候補者となるための8つのソフトスキルと、多くの採用企業が求めるハードスキルをリストを紹介する。問題解決能力、細部への注意力、効率性、整理整頓、管理業務スキル、コンピュータスキル、学習能力、コミュニケーション能力、ハードスキル。

参考 URL : <https://jp.indeed.com/career-advice/resumes-cover-letters/mechanic-skills>

②〈サイト名〉整備士.ねっと「自動車整備士の仕事・1日の流れ/ディーラー整備士の体験」

(概要) ディーラー整備士は、顧客の車両の点検・整備・修理を行う仕事である。さらに、顧客との対応や見積もり作成、部品発注なども行う。整備作業が主だが、顧客からの電話や来店対応もある。ディーラー整備士の1日は、朝礼、整備作業、昼休み、整備作業、夕礼、退勤(残業あり)という流れになる。

参考 URL : https://seibisi.net/seibisi_day/

【質問例】

- ・社会人になってから、職場であまり関係のない「役目・役割」を任せられることがあると言われていますが、学生時代のどのような経験が役に立つと思いますか？
- ・委員会活動や生徒会活動など、学校生活での経験が社会人になってから役に立つ理由を考えてみてください。

2-6 部活動や委員会活動なども積極的に！

学校生活の全てが将来の糧になる！

毎日の経験が将来のみなさんの力になる！

主な学校生活

- 勉強
- クラスメイトと過ごす時間
- 部活動
- 委員会活動
- 生徒会活動

結論を言うと、「学生の身分」と言われている勉強はもちろん、クラスメイトと過ごす時間や部活動、委員会・生徒会活動や空き時間の過ごし方まで、学校生活のすべてが将来自動車整備士、いや社会人になった時みなさんの力になります。そして、このことは自動車整備士を目指している方はもちろん、違う道へ進む方にとっても同じです。ですので、コロナ禍の中行動が限られ、クラスメイトとの思い出しも作りにくい状況にはありますが、どんなことでも構いませんから何か「熱中」出来るものを見つけ、学生生活を精いっぱいエンジョイしてください。

【参考文献】

① 〈サイト名〉エデュ・マガジン「高校生のうちにやるべきこと15選！今しかできない経験しよう」

(概要) 高校生のうちにやるべきこと・やっておきたいことを紹介する。勉強する、資格を取得しておく、インターンシップに参加する、ボランティアに参加する、本を読む、学校行事を楽しむ、部活動に打ち込む、敬語やマナーを覚えるなど。

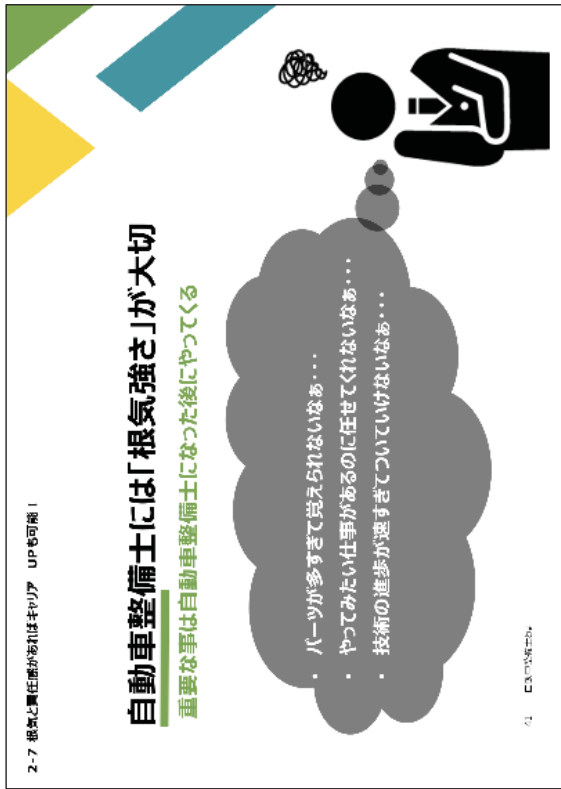
参考 URL : <https://edvmagazine.jp/koukousei-yarubekikoto/>

② 〈サイト名〉「」
(概要)

参考 URL :

【質問例】

- ・ 勉強以外にも自動車整備士等に活かせる学校生活は何があるでしょうか？
- ・ 自分が「熱中」できるものを見つけるためには、どのような方法がありますか？



精密機械の「かたまり」である車を整備するという自動車整備士の職業は、人の命と安全を守るという重要な使命とは裏腹に、たくさんの物言わぬパーツと向き合う、地道で「根気」のいる仕事です。特に、新人の頃は「資格」付いていかない事もあり、なかなか臨むような作業を任せてもらえず、雑用や先輩方のサポートに明け暮れる日々が続くケースもあります。また、ベテランになっても車に関する知識と技術は日々進化し続けているため、新しい知識や技術を習得しそれを確実なものにするためには「ねばり強く」訓練を続けていく必要があります。ですので、自動車整備士は、体力と共に「根気強さ」も非常に大切になります。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉 東京自動車大学校「自動車整備士がやりがいを感じるときは？ 適性がある人は？」
 (概要) 自動車整備士の適性として挙げられるのは、車の構造に興味があり、車いじりが好きなことである。また、整備は黙々と地道な作業をやる機会が多い仕事である。丁寧な作業ができる人、注意深い人、手先が器用な人に向いている。とくに新人のうちは、指示に従って簡単な作業を続けながら仕事を覚えていくことになる。ある程度の粘り強さ、我慢強さも必要である。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/job/rewarding.html>

- ② 〈サイト名〉 自動車求人センター「自動車整備士に向いている人は？適性チェック」
 (概要) 自動車整備士に向いている人について説明している。自動車に興味があり、車の構造や機能について学ぶことができ、器用で細かい作業に耐性があり、チームで仕事することのできる人が向いている。また、コミュニケーション能力や情報収集力、安全意識などが必要である。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/5>

【質問例】

- ・ 自動車整備士に必要な資質は何が考えられますか？
- ・ 自動車整備士にとって、新しい知識や技術を習得し、それを確実なものにするためにはどのような訓練が必要だと思いますか？
- ・ 自動車整備士に必要なスキルとして、体力と共に「根気強さ」が必要とされています。この「根気強さ」とは具体的に何を意味するのでしょうか？
- ・ 根気強さと共に必要なことは何でしょうか？



2 級整備士以上を取得してキャリアと経験を積むと、徐々にブレーキなど安全に直結する重要なパーツの分解・整備を任せられるようになります。そして、作業の重要性和共にやりがいも増していきますが、その分「うっかりミス」が許されなくなります。もちろん、最終的には検査機器を使ってチェックしますし、周りの仲間や先輩もフォローしてくれます。しかし、基本的には自分が受け持った作業は確実にミスなくこなすという、「強い責任感」を持つことも、人の命を預かっている自動車整備士には大切です。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 東京自動車大学校「自動車整備士がやりがいを感じるときは？ 適性がある人は？」

(概要)自動車整備士はスキルと知識が物をいう技能職です。同時に自動車の安全性を支えるという大きな社会的意義もある。着実で責任感が強い人にとって、大きなやりがいを感じられる仕事といえる。

参考 URL : <https://www.taus.ac.jp/column/job/rewarding.html>

② 〈サイト名〉 クルママガジン「整備士は苦勞がやりがいに変わる！その魅力とは？」
(概要) そもそも整備士の仕事は、車が安全に走れるようサポートするのがメインである。もし作業内容に不備があれば、重大な事故を招く危険性もあるだけに、専門性が高く、責任感も要求される仕事である。

参考 URL : <https://kurumaya.net/magazine/mechanic-careerchange/613/>

【質問例】

- ・ 自動車整備士にとって、どのような状況で「うっかりミス」が起こりやすくなるのでしょうか？
- ・ 「強い責任感」を持つことが大切だと述べられていますが、それはなぜですか？また、具体的にどのような実践すれば良いのでしょうか？

2-7 根気と責任感があればキャリア UPも可能！

根気と責任感があれば道は開ける

信頼される自動車整備士になるために

根気強さ

- 地道な作業を続ける根気強さ
- 新しい知識と技術を身に付けるための訓練を惜しまない根気強さ

強い責任感

- 多くの人の命を預かっている自覚を持つ強い責任感

誰にでも身に付けられるものであり、才能や学歴は一切関係ない！

ここまでいろいろと挙げてきましたが、自動車整備士として一番大切な能力は、地道な作業を続けながら、新しい知識と技術を身に付ける訓練を惜しまない「根気強さ」と、多くの方の命を託されているという「強い責任感」です。そして、根気と責任感には誰にでも身に付けられるもので、才能や学歴は一切関係ありません。つまり、この2つさえあれば、誰でもいつからでも「プロ中のプロ」として、みんなから信頼される自動車整備士になれます。

【参考文献】

① 〈サイト名〉メカジョブ「自動車整備士の仕事内容って？求められるスキルについても解説！」

(概要) 集中力・持続力

自動車の整備は黙々と地道な作業をやる機会が多いので、その作業に勤務時間の大半を費やす整備士には、コツコツと仕事に取り組み集中力と持続力が求められる。自動車業界と密接な関係がある整備業界で働く自動車整備士は、常に自動車業界の情報をチェックする研究心と、時代の変化に柔軟に対応していくための向上心が求められる。

参考 URL : <https://seibishi.me/blog/job-description/>

② 〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士のやりがい・魅力・社会意義を感じるのとはどんな時？」

(概要) 自動車整備士は、トラック運輸や運搬業界を支えたり、地域の人々の安全維持にも関わっている。車に不具合があれば交通事故を引き起こすなど、人の命に関わるため、社会的責任のある仕事でもある。厳しい仕事ではありますが、お客様から感謝されることも多く、やりがいや魅力を感じられる仕事である。自動車整備士を通じて、豊かな社会を支え、人の命を守ることができると実感できる。

参考 URL : <https://jidoshakyujin.jp/contents/1/7>

【質問例】

- 根気強さや責任感を身に着けるために高校生活では何をすればよいでしょうか？
- 根気強さと責任感はそのように磨けば身に付けられるでしょうか？
- 自動車整備士として信頼されるためには、どのような行動が必要だと考えますか？



第三部 自動車整備士という職業

- 3-1 自動車業界内で働くキャリア
- 3-2 業界へのキャリアアップ

自動車整備士とは

その1 スペシャリストを目指す

「プロ中のプロ」を目指す



特殊整備士

- ・ 自分の得意ジャンルを顧客や就職先にアピールするために取得する事が多い



自動車検査員

- ・ 整備士資格(1級または2級)の取得後整備主任者として1年以上の実務経験が受験資格となる

出典：国土交通省

自動車整備士には1・2・3級自動車整備士の他に、タイヤ・車体・電気装置をそれぞれに専門的に取り扱う特殊整備士と、自治体や民間の車検場で車検を行い、その可否を判定する自動車検査員という「スペシャリスト」がいます。このうち顧客や就職先にアピールするすべに持っている方が、「このジャンルは得意だよ！」と顧客や就職先にアピールするために取得するケースが多いです。また、自動車検査員は1級または2級の資格を取得後、「整備主任者」として1年以上の実務経験をこなしたうえで、検査員講習を受講して初めて受験資格が得られます。自動車検査員試験の合格率は6〜7割と低くはないですが、受験資格を得る事自体が難しく長い道のりになる為、最高ランクである1級整備士かそれをしてのぐ好待遇を得る事ができます。また、国が管轄している車検を行うという役目・役割の重要性から、自動車検査員という職業は「みなし公務員」と呼ばれるほど、就職や転職状況が安定しており、その権限・権利も保護されています。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉東京工科大学「電装・車体・タイヤの専門「特殊整備士」とは」(概要)自動車の修理や点検を行う国家資格である自動車整備士は、1級〜3級以外に特殊整備士という資格が存在する。特殊整備士は、単体で自動車整備士の仕事をすることができないが、電気系装置や車体といった、特定の分野においてスペシャリストであることの証明が可能となる。また、就職時に自動車整備士の資格に加えて取得しておくことで評価を高めることができるとして得意分野を持つことが可能である。

参考 URL : <https://car.ttc.ac.jp/columns/11>

- ② 〈サイト名〉クラッチ求人「自動車検査員とは？」

(概要)自動車整備の仕事には、実際に自動車を整備する「整備士」の他に、整備後の検査や車検を通すための検査をする「検査員」という職種がある。自動車を修理するのは「整備士」の資格を持って行わなければならないが、検査するためには「自動車検査員」の資格がなければならない。「整備士」は、自動車に乗る方の命を預かる責任のある仕事になる。「自動車検査員」は整備が確実に行われているか、不備がないか、国の基準に適合しているかなど、最後の判断をするさらに責任重大な仕事である。

参考 URL : https://job.clutch-s.jp/license/seibishi_kensa.html

【質問例】

- ・ 自動車整備の仕事において、自動車整備士以外の資格で、何がありますか？
- ・ 自動車整備士の資格を持っている場合、特殊整備士になるためにはどのようなステップを踏む必要がありますか？
- ・ 自動車検査員として働くためには、どのような過程が必要で、どのようなメリットがあるのでしょうか？



自動車メーカーや中古車チェーンなど、規模の大きい自動車販売店に就職した場合、新人からラベテランまで、キャリアの異なる自動車整備士がたくさん在籍していることがあります。そして、毎日確実に与えられた仕事をこなし、その合間を縫って2級・1級と等級を上げて行けば、部下を持ち知識や技術を指導する立場になったり、工場の責任者などといった「総合職」に抜擢されるケースもあります。指導員や総合職になると仕事量も責任も増していきますが、その分やりがいも待遇面も上がりついでいきます。

【参考文献】

①〈サイト名〉自動車求人センター「自動車整備士のキャリアアップについて徹底解説」(概要)自動車整備士は、車の構造や仕組みの知識と整備技術を持つエキスパート。整備士として活躍するには、自動車整備学校に入学して2級以上の国家資格の取得を目指す。資格なしでも整備士として働くことは可能ですが、資格保有者の方が活躍の場が広がる。整備士1級の資格保有者は整備士リーダーや工場長へのキャリアアップが用意されている。

参考URL：<https://jidoshakyujin.jp/contents/1/9>

②〈サイト名〉マイナビAGENT「自動車整備士のキャリアパスとは？整備士経験を活かせる転職先も紹介！」

(概要)自動車整備士のキャリアパスについて説明している。自動車整備士は、整備士助手、整備士、マスタ―整備士、整備士監督者、整備工場長などのキャリアパスがある。経験やスキルを積み重ねることによって、より高度な仕事を任されるようになり、教育や研修を受けることでスキルアップを図ることができる。自動車関連の企業や業種に転職することも可能。

参考URL：<https://mynavi-agent.jp/knowledge/maker/1187.html>

【質問例】

- ・自動車整備士としてのキャリアアップは何が考えられますか？
- ・規模の大きい自動車販売店で働く自動車整備士は、キャリアの異なる人たちが多数在籍していますが、その中で自分自身を成長させるためにはどのような取り組みが必要でしょうか？
- ・自動車整備士が指導員や総合職になるには、どのようなスキルや経験が求められるのでしょうか？

その3 自分の店を持ちたい！ 独立開業を目指す

独立開業は比較的に容易な産業

独立開業



会社員

- 与えられた仕事をこなす
- 知識と技術の習得と更新
- 等級アップ
- 接客マナー
- 営業力



自動車整備に関する知識と技術は、一朝一夕で身に付くほど簡単なものではありません。しかしその分、事務職や営業職などといった一般的なサラリーマンとは違い、独立開業して自分のカーショップを持つという夢を実現しやすいのも、自動車整備士という職業の魅力です。雇われている時は与えられた仕事をこなすだけですが、独立開業することで例えば、「好きなスポーツカーだけを専門に扱うショップを作りたい！」なんて夢を叶えることも可能です。ただし、独立開業を目指すなら、自動車整備士としての深い知識と優れた技術の習得と更新はもちろん、接客マナーや営業力についても、日頃の仕事の中で身に付けておく必要があります。

【参考文献】

① 〈サイト名〉メカジヨブ「自動車整備工場を開業したい！整備士の独立や年収の話について解説」

(概要) 前提として、自動車整備工場は誰でも開業可能である。しかし、車を分解するためには国土交通省の地方運輸局長の認証が必要となっており、認証なしで開業するのは現実的ではない。国土交通省の基準は厳しく、土地面積の要件や従業員雇用の規定等、守るべきポイントがあり、一般的に自動車整備工場を開業する資金は一億円とも言われている。しかしながら、車の分解を行わない場合はガレージ等で即日開業する事が出来る。

参考 URL : <https://seibishi.me/blog/mechanic-dokuritu/>

② 〈サイト名〉KURUMAYA magazine「整備士が独立する際の注意点。メリット・デメリットも紹介」

(概要) 整備士が独立する方法には、整備工場を開業するか、フリーランスとして働くかの2つがある。整備工場を開業する場合は、資金や設備、人材などの準備が必要で、法律や税務などの知識も必要である。フリーランスとして働く場合は、自分で仕事を探したり、スキルや経験をアピールしたりする必要がある。収入が不安定になる可能性がある。整備士が独立するメリットは、自分の好きな仕事を選べたり、収入や時間を自由に決められることであるが、デメリットは、リスクや責任が大きくなったり、保険や福利厚生がなくなったりすることである。

参考 URL : <https://kurumaya.net/magazine/dealer-careerchange/634/>

【質問例】

- ・独立開業する上で、必要なスキルは何が考えられるでしょうか？
- ・自動車整備士として独立開業するために必要なスキルは何ですか？
- ・自分の好きな車だけを扱うカーショップを開業するためには、どのような手続きや準備が必要ですか？

その1 整備士以外の業種へ転職する

転職先は整備関連だけではない



自動車整備士の資格を取りキャリアを積んだ後、それをステアリングアッパーの材料として車関連の業種へ転職するという選択肢もあります。例えば、自動車メーカーや中古車販売店、カー用品店や部品メーカーなどといった関連会社の営業・販売職なら、クルマに詳しいという整備士のキャリアを交渉時の「説得力」として存分に活かせます。また、クルマとは全く関係のない業種でも、社用車たくさん所有している会社・組織には、それを管理する「車両責任者」が必要になります。「クルマの素人」が車両責任者になっている会社もありますが、クルマをしっかりと維持・管理できる整備士資格所有者を選任した方が、会社として心強い事は言うまでもありません。そのため、クルマを管理する部門をつくる余裕がない会社は、その代わりとして自動車整備士資格を持っている転職希望者を、好んで採用するケースも多いようです。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉 みらいキャリア 「自動車整備士資格を活かした働き方を紹介」 (概要) 自動車整備士の本当の魅力はキャリアプランの幅にもある。自動車整備士の専門性をブラッシュアップ。コンサルなどの業務につきデスクワークに移行することも可能。エンジンや車両の仕組みに詳しくなると自動車メーカーでの勤務も可能。発電機のメーカーや全く別の機械メーカーに勤務することも可能。機械系エンジニアとして、様々な業界で働くことも可能。

参考 URL : <https://www.career-on.jp/contents/8685/>

- ② 〈サイト名〉 関東工業自動車大学校 「自動車整備士への転職、自動車整備士からの転職をすすめるにはどうすればいいの?」

(概要) 自動車整備士資格を活かせる職業として、自動車整備士養成施設の専門学校講師やガソリンスタンドのスタッフ、また自動車産業以外のカーディーラーでの営業職への転職が挙げられる。自動車整備士からの転職には、自動車整備士資格が必要のため、自動車整備士以外の業種から自動車整備士になるのは難しい。

参考 URL : <https://kanto-koudai.com/blog/automechanic-jobchange/>

【質問例】

- ・ 整備関連以外のキャリアは何か考えられるでしょうか?
- ・ 自動車整備士から転職して自動車業界以外の職種に就くこともできると述べられていますが、なぜ整備士の経験が他の職種でも役立つのでしょうか?
- ・ 自動車整備士資格を持っていると、どのような職種や会社での採用に優位性があるのでしょうか?



自動車・部品メーカーの開発エンジニアは、大学で機械・電気工学などを学んでいた学生を「新卒社員」として採用する事がほとんどです。しかし、現場のリアルな意見を吸い上げるといふ考えから、整備士キャリアを積んだ方を「中途社員」として受け入れていくところもたくさんあります。

また、損害保険会社には加入者が事故に遭った時、被害の程度とそれに応じた保険料を算出する「技術アジャスター」という仕事があります。このアジャスターには、クルマの構造・修理技術・修理見積などに精通していることが求められますが、これらは整備士としてのキャリアそのものです。そのため、たくさんの方の元整備士が損保の技術アジャスターとして活躍しています。どちらも非常に専門的な仕事になる為好待遇が期待できますが、整備士としての知識・技術を磨き上げる「ブラッシュアップ」が必要になります。

【参考文献】

① 〈サイト名〉 専門学校関東工業自動車大学校「自動車メーカーの開発エンジニアになるには？」

(概要) 自動車メーカーの開発エンジニアになるために特に必要な資格はない。しかし、多くの知識もなく就職できる職業というわけではない。自動車メーカーの開発エンジニアになるには工学系の知識が必要となり、機械工学・金属工学・電気工学等を学べる大学、短大、専門学校を卒業してから就職するのが一般的となっている。国家資格である自動車整備士資格や車体整備士資格は自動車エンジニアにとって有効な資格になり、就職活動でも有利となる。

参考 URL : <https://kanto-koudai.com/blog/auto-engineer/>

② 〈サイト名〉 整備士ジョブズ「アジャスターとは」

(概要) アジャスターとは、自動車事故の原因を調査し、損害見積もり額を算出する仕事を行う人のこと。正式には、一般社団法人日本損害保険協会（損保協会）が行う試験に合格し、アジャスターとして登録された人のことを指す。主な業務内容は、事故原因の調査と特定、事故内容と損傷箇所とに相違がないかの検討、修理費用の見積り、報告書の作成修理工場や被保険者との示談交渉である。「見習」試験の出題範囲は、3 級自動車整備士資格試験および自動車車体整備士資格試験程度となっている。

参考 URL : <https://automotive.ten-navi.com/mechanic/adjuster.php>

【質問例】

- ・整備士経験を活かせる異業種でのキャリアは何かあるでしょうか？
- ・自動車メーカーの開発エンジニアにおいて、整備士経験者を中心採用する理由は何でしょうか？
- ・損害保険会社において、元整備士が技術アジャスターとして活躍する理由は何でしょうか？

その3 知識と経験を活かしてIT業界へ!

テクニカルライターへの道



今や、インターネットを使えば目当ての新車・中古車価格の相場や在庫状況はもちろん、特徴や口コミ評価・購入者の体験談まで、いろいろなることを調べることができます。また、購入後の維持コストやそれを節約する方法まで、様々な情報がネット上に溢れています。これらの記事をアップしているテクニカルライターの中には、自動車整備士出身の方がたくさんいます。もちろん、整備士未経験のフリーライターもいますが、元整備士ライターの経験をものとしたリアルな記事の方が評価されるため、舞い込む依頼件数も多いようです。また、自動車関連の書籍を発行している出版社やWEB制作会社の中には、プロ・アマチュア向けの自動車マニュアルを作成する、専属のテクニカルライターを募集しているところもあります。ライターは当然デスクワークが主になりますから、「肉体労働や接客はちょっと苦手…」という方でも、苦にならないキャリアエンジニア先だと思えます。

【参考文献】

- ① 〈サイト名〉クルママガジン「自動車のテクニカルライターはどんな仕事?」
(概要) 自動車のテクニカルライターは自動車製品に関する取扱説明書の作成と編集を行う仕事である。初めて車に乗る方や車に乗り慣れていない初心者の方にも理解できるように適切な表現で、分かりやすく見やすい車体の取扱説明書を作成する。WEBからダウンロードが出来るものや、音声や動画も取り入れた電子取扱説明書(マニュアル)もあるため臨機応変に対応して自動車の取扱説明書の作成を進め、ユーザーに提供する必要がある。自動車整備士としての知識や経験を活かせるため、自動車整備士の転職先としてやりがいを見いだせる職業である。

参考 URL : <https://kurumaya.net/magazine/car-careerchange/977/>

- ② 〈サイト名〉厚生労働省 職業情報提供サイト「職業詳細 テクニカルライター」
(概要) 家電、情報機器、自動車などに添付されるマニュアル(取扱説明書)を作成する仕事であり、製品を理解し、安全に使いこなせるよう、正確でわかりやすいマニュアルを作成することが求められる。マニュアル制作の手順は、製品の構造や機能、操作方法などを開発者や技術者から聞き取り、製品を使用して特徴を理解し、方向性を決める。完成したマニュアルに対してはチェックを受けて修正することが必要であり、また、ユーザーからの情報を元に改訂を行うこともある。

参考 URL : <https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/358>

【質問例】

- ・ 肉体労働や接客業以外で整備士を行かせうる職業は何でしょうか?
- ・ 整備士が活かせるライターはどういった内容が考えられるでしょうか?
- ・ 自動車整備士出身のテクニカルライターによる記事のリアルさが評価されているようですが、どのような点が評価されているのでしょうか?
- ・ 自動車関連の出版社や WEB 制作会社で募集されるテクニカルライターの求人は、どのようなスキルや経験が必要なのでしょうか?



スライド1 (表紙)

グローバル…世界全体にわたるさま。世界的な。地球規模の。「一な観点に立つ」 【広辞苑】


○ 生徒への問いかけ例

「グローバルな社会とはどのような社会だろうか？」

「将来の職業についてどのように考えていますか？」など生徒からの発言を引き出し、内容に興味を持たせる。「グローバルな社会」という単語はこの先何度も登場するので導入の場面でしっかりと意味を確認しておく。

「私らしく」生きる

「グローバルに活躍する」ということ



○ 海外で仕事を
○ 日本に暮らす外国人向けのサービスの提供
○ 日本から海外に向けて商品を輸出する

様々な視点から
 「グローバルに活躍する」
 ということを考えることで
 新たな可能性に気づく！

グローバルに活躍すると聞いてみなさんはどういったことを想像しますか？

最初に思いつくのは海外で仕事をすることだと思えます。しかし、海外に住んで生活するとなると、うまくその土地に馴染めるだろうかなどの不安なども生まれますし、抵抗のある人もいると思います。そんな人でも、日本で生活しながらグローバルに活躍することは可能です。ただ単純に海外で働くだけでなく、
 例えば) 日本に暮らす外国人向けのサービスを提供することや、日本にいなから海外に向けて商品を輸出するなどグローバルに活躍するといえます。
 このように、様々な視点から「グローバルに活躍する」ということを考えることで新たな可能性に気づくことができます。

スライド2 (グローバルに活躍するということ)

- **海外で仕事をする例**
ワーキングホリデーや海外企業への就職など
- **日本に暮らす外国人向けのサービスの提供例**
・株式会社グローバルパワー
134か国・約4万人の高度外国人データベースを保有し、日本語がビジネスレベルの人材を紹介する企業
参考URL [<https://globalpower.co.jp/>]

・株式会社 ASIA to JAPAN
外国人内定者向けの日本語クラスを運営。日本語の習得だけでなく、日本で初めて働く外国人が抱えやすい問題への対処法を教えることで、早期の退職リスクを減らす活動も行っている。

参考URL [<https://asiatojapan.com/services-original/japaneselessons/>]

130 ● 日本から海外に向けて商品を輸出する

直近10年(2011~2021)の輸出入額で見ると日本の貿易国第1位は中国であり、総輸出入額の20%以上を占めている。第2位はアメリカで約12~15%である。中国は人口も多い。今後の発展を考慮すれば英語だけでなく、中国語を話せる人材の必要性も高まることが予想される。

参考URL [<https://www.customs.go.jp/toukei/suii/html/data/y3.pdf>]

日本にもグローバルで活躍している企業は多い。経営方法やサービスの違いなどで国際企業や多国籍企業などと呼ばれる場合もあるが、特に差を明確にせずグローバル企業と称する場合も多い。

日本のグローバル企業例…トヨタ自動車、日立製作所、AGC旭硝子、武田薬品工業など
参考URL [<https://www.enworld.com/burogu/2019/07/global-company/>]

○ 生徒への問いかけ例

3つの「グローバルに活躍する」例の中には、どのような仕事や職業があるでしょうか？

「グローバルに活躍する」ために絶対、重要なこと

01

自分らしく生きる

好きなもの
嫌いなもの

どんな仕事をしたい?

なぜグローバルに活躍したいのか?

考え抜いて
自分らしさを
つくる!

さて、ではグローバルに活躍するために絶対、重要なことはなんでしょう。それは自分らしく生きることです。これはどんな環境・職種であれ重要なことではありません。しかし、グローバルに活躍する場合は文化や人種の違う人々と多く接するため、より「自分らしさ」というものが重要になってきます。

そしてその「自分らしさ」を作るためにはどうすればよいのか、それは考えて考えて考え抜くことです。

自分の好きなものや嫌いなもの、どんな仕事をしたいのか、なぜグローバルに活躍したいのかなどなど。

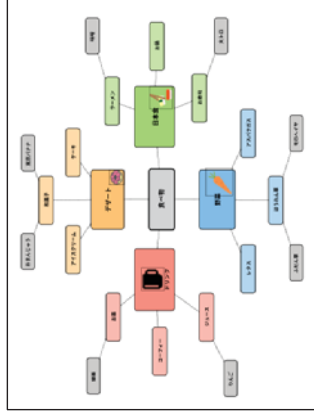
とことん考え抜いて自分らしさをつくるのが絶対、重要なことです。

スライド3 (グローバルに活躍するために絶対重要なこと)

自分の好きなものや興味のあるものを整理し、向いている職業について調べる方法として以下のような方法も有効である。時間があれば実際に生徒にどちらかの方法を簡単に試してみるのがいいだろう。

- **マインドマップ**

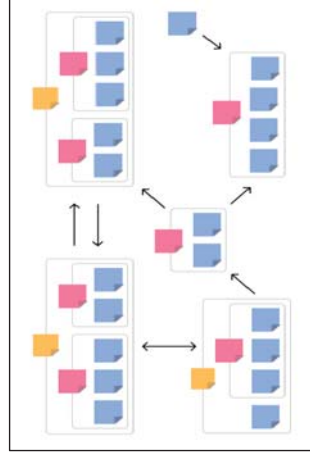
自由な思考、アイデアや情報の流れを、中心となる概念から分岐させる形で描写した図。連鎖的に発想し、まとめることでアイデアが出やすい。



参考 URL [<https://www.lucidchart.com/pages/ja/mind-map>]

- **KJ法**

ブレインストーミングなどで得た情報をカードに書き、同じ系統のカードをグループ化して、系統ごとに分類されたデータを整理、分析し、図解などを用いて論文などにまとめていく方法。KJ法はアイデアや思いをつきを効率よく整理、グループ化してまとめることができる。ネーミングは発案者の川喜田二郎氏のイニシャルから付けられた。



参考 URL [<https://www.kaonavi.jp/dictionary/kjho/>]

○生徒への問いかけ例

・自分らしさを表すものとして、何が考えられますか？

「私らしく」生きる チャレンジ精神を忘れない



失敗を恐れず行動する
気持ち

多くのことに
チャレンジする
気持ち



「自分の人生は自分で切り拓いていく」 という気持ちが大切！

私らしく生きるということはチャレンジの連続です。多くのことにチャレンジする気持ちで行動することによって様々な経験を得ることができます。

ですがチャレンジするということは失敗も多くなります。しかし失敗を恐れず行動することも大切な経験となり、自分らしさを作ってくれます。

このようにチャレンジしながら自分の人生は自分で切り拓いていくという気持ちが大切です。

スライド4 (チャレンジ精神を忘れない)

NHK for School, NHK オンデマンドなどで様々な職業や、チャレンジする人の動画を見ることができる。それらを参考に、生徒のモチベーションを高める工夫も有効であると考えられる。

- NHK for School 「応援！みんなのチャレンジ」
対象年齢は中学生までと低めではあるが、様々な分野で挑戦する子どもが紹介されている。

参考 URL 【<https://www.nhk.or.jp/school/sonota/challenge/>】

- NHK オンデマンド「プロフェッショナル～仕事の流儀～」
さまざまな分野の第一線で活躍中の一流のプロの「仕事」を徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組。その道のプロが、斬新な試みに挑戦し、新しい時代を切り開こうと格闘する様子が描かれている。様々な職業が紹介されており、生徒の状況に合わせて内容を選ぶことができる。

参考 URL 【<https://www.nhk-ondemand.jp/program/P200800006600000/index.html>】

- STUDY HACKER 「失敗から学ぶこととは？」

成功者は、失敗から学ぶことを知っている。挑戦の結果が失敗だったとしても、失敗の原因を分析し、次に活かすことを大切にしている。

参考 URL 【<https://studyhacker.net/learn-from-mistake/>】

○ 生徒への問いかけ例

- ・みなさんの人生の中で、チャレンジをして失敗してしまっただが、良い経験になったと思うことを挙げてみましょう。



いきなりですが、あなたは日本人としてのアイデンティティについて考えたことはありますか？

アイデンティティという言葉の言い換えると、環境や場所などに影響を受けない「揺るがない自分らしさ」のことです。

日本人として生まれたからには日本人としてのアイデンティティを自然に身につけているのです。

(クリック) あなたの中の日本人としてのアイデンティティはどんなものか、考えてみましょう。

スライド5 (日本人であることを誇りに思っていますか?)

日本と世界の比較を題材にしたものはテレビ・SNSなど、どんな媒体でも人気があり、多くの作品が作られている。興味のある分野の職業について調べる学習を行ったり、公民などの他教科と連携して学びを深めたりする手立ても考えられる。ALTの先生にインタビュースる機会を設けてもいいだろう。

・参考文献

- 厚生労働省「国際比較からみた日本社会の特徴」
OECD (経済協力開発機構) では、先進諸国の社会政策の今日的な主要目標として、自立 (self-sufficiency)、公正 (equity)、健康 (health)、社会的つながり (social cohesion) の4つを定めており、各国の社会政策の達成状況を、この4つに一般的な背景 (general context) (1人当たりGDP、従属人口比率、出生率等) を加えた5つのカテゴリーの指標群で分析している。ここでは、この5つのカテゴリーの指標のうち代表的な指標群について取り上げるとともに、日本の社会保障の給付と負担の現状についても国際比較し、これらを通じて、日本社会の特徴・現状や社会保障の状況等について考察する。
参考 URL <https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/12/dl/1-05.pdf>

- TBSテレビ「世界くらべてみたら」

世界の様々な国や地域で、同じ質問をしたらどんな違いが出るのか? 日本と世界をちよつとだけくらべてみようという番組。「みんな違って、だいたい一緒。」という番組テーマ。

参考 URL https://www.tbs.co.jp/sekakura/#oa_archive

- 転職エージェントサイト en world「外国人が驚く? 日本と海外の文化・マナーの違いまとめ」

日本と海外とでは、文化の違いが多くあります。代表的なものでは、日本では家の中で靴を脱ぐことや、ホテルやレストランでのチップ制度がないことなどが挙げられる。日本と海外との文化やマナーの違いについて解説する。

参考 URL <https://www.enworld.com/burogu/2020/03/japan-abroad-culture>

○生徒への問いかけ例

- ・あなたの中の日本人としてのアイデンティティ (日本人としての誇り) はどんなものですか?

日本人としてのアイデンティティ

日本の常識は世界の非常識!?



定番ポーズのピースサイン!
アメリカ→平和や勝利などを意味する

ポジティブなハンドサイン

ギリシャ→「くたばれ!」という相手を

侮辱するサイン

手の甲を相手に向けた逆ピースサイン

→オーストラリアやイギリス、

ニュージーランドでは

**中指を立てるのと同義で、相手を侮辱する意味
様々な文化の違いを受け入れ
柔軟に対応することが求められる!**



日本と世界を比べてみると、その違いに驚かされることが多々あります。日本の常識は世界の非常識ということです。

(クリック) 例えばこのポーズ、写真を撮るときによくこのポーズをとることがあると思いますが、このポーズひとつとっても国が違えば意味も変わってきます。

(クリック) 日本やアメリカでは平和などを意味するポジティブなサインです。

(クリック) ですが、ギリシャという国ではこのポーズは「くたばれ」という相手を侮辱するサインになります。

(クリック) 逆ピースサインにすると、オーストラリアやイギリス、ニュージーランドでは中指を立てるのと同義で相手を侮辱する意味になります。

このように、国が変わると文化や常識が変わり、知らずに何気なく行った行動が思わぬ誤解を招いてしまうこともあるのです。

(クリック) グローバルに活躍するためには、様々な文化の違いを受け入れ、柔軟に対応することが求められます。

スライド6 (日本の常識は世界の非常識!?)

講義のメリハリ、聞き手のリフレッシュのためにも、クイズ形式などで紹介するのが有用だろう。中指を立てるなどのポーズは認知度が高いが、ピースなど普段何気なく行っているポーズが国によって全く違う意味になるとするのはとても興味深い。日本と世界の違いを考える良いきっかけになるだろう。

・参考文献

- ネイティブキャンプ「ハンドサイン 海外と日本での違い知ってる？」
日本で写真を撮る時におなじみのピースサイン。Victory (勝利) のVの形を作るため、英語圏ではVサインと呼ばれている。アメリカでもピース (平和) を意味するサインですが、日本のように写真を撮る時には使われない。ギリシャでは「くたばれ」と相手を侮辱する意味になってしまう。

参考 URL [<https://nativecamp.net/blog/20220525-hand-sign>]

- NativeCamp.Blog「日本人がやらかす海外ではヤバイ8つの仕草「立てた小指」はどんな意味か知っていますか」
コミュニケーション上の致命的なトラブルを避けるためにも、自分とは異なる文化や宗教を持つ国々のボディランゲージを学ぶことは、国際化の時代を生きる私たちににとって大切なスキルだといえる。

参考 URL [<https://nativecamp.net/blog/20220525-hand-sign>]

○生徒への問いかけ例

- ・ピースサインは世界共通の意味だと思いますか？
- ・ギリシャではピースサインはどのような意味になると思いますか？

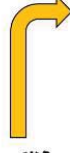
日本人としてのアイデンティティ

日本人として大切にしたい「私らしさ」



02

自分が何を大切にしているのかを認識
尊重して



他の国の文化や個性を
尊重することにつながる!



日本人として何を大切に思い どう生きたいのか？

ではどうすればそのような柔軟に違いを受け入れ、自分とは違う文化や常識を尊重することができるようになるのでしょうか。

(クリック) そのためにはまず自分が何を大切にしているのかを認識することが大切です。

自分が大切にしているものが「なぜ大切なのか」を考えることによって様々な理由や歴史、環境などの背景があることに気づくことができます。

そうすれば、たとえ文化や常識が違って、それぞれに大切なものがあり、そこには様々な理由、歴史や環境があることに気づくことができます。

(クリック) このように他の国の文化や個性を尊重することにつながります。

(クリック) さあ、あなたは日本人として何を大切に思い、どう生きたいですか？

スライド7 (日本人として大切にしたい「自分らしさ」)

日本と世界を比較することで、普段の生活では意識することのない日本の良いところを知ることができよう。スライド5・6の資料も参考にしてほしい。

・参考文献

- グローバル採用ナビ「異文化適応力とは」
異文化適応力を高めるために必要なことは、異文化に適応しようとする意欲、異文化に対する知識、異文化に対する客観的な視点、適切な語学力である。異文化に適応しようとする意欲ももちろん大切ですが、実際の知識を得ることとても重要である。主体的に異文化に対する知識を得ようとする姿勢が大切である。

参考 URL 【https://global-saiyou.com/column/view/intercultural_adaptability】

- DISCOVERY「自分のアイデンティティがわからない？自分らしさを確立する6つの方法」

アイデンティティを確立するには、自分らしさがわかり、自分のやりたいことが明確で、過去の自分を受け入れていくことが大切である。アイデンティティを確立する上では、過去の自分を受け入れることや目標を見つけることが重要である。

参考 URL 【<https://rise-zero.com/identity-unknown.html>】

○生徒への問いかけ例

- ・日本人として、何を大切に思い、どう生きていきたいですか？



自分の意見を主張しながら 相手の意見も受け入れる態度

グローバルな社会で生きる上で欠かせない能力や資質について考えていきましょう。

(クリック) 先ほど、日本人としてのアイデンティティを持つことの大切さをお話ししました。

(クリック) じつはそれと同じくらい、グローバルな社会で生きる上で大切なものがあります。

(クリック) 相手との違いを認め合う心です。これだけ聞くととても当たり前なのだと思います。

しかし、この当たり前のことができずに世界中のあらゆるところで争いが起こっています。文化も常識も違うのは当たり前です。しかしそういった違いが背景にあると、意見の食い違いなどが起こったときに

受け入れることができなくなるものです。相手の背景と一緒に意見まで否定してしまっただけです。

(クリック) 自分の意見を主張しながら相手の意見を受け入れる態度が大切です。

スライド 8 (グローバルな社会で生き上で欠かせない資質)

相手と意見が食い違うのは珍しいことではない。それが国籍や人種も違う相手となれば、文化や常識の違いなど、より多くの障害があるだろう。しかし、相手が誰であれ違いを認め合い、相手の意見を尊重するのは当然であるという態度がこれからの社会で求められる。日頃の話し合い活動の中で違う意見を認め合いながら意思決定する練習が必要だろう。

・参考文献

- グローバル採用ナビ「異文化適応力とは」
異文化適応力を高めるために必要なのは、異文化に対する客観的な視点である。世界中にはその地域やコミュニティによって様々な文化が存在する。自分が慣れ親しんだ文化は当たり前のように受け入れているが、異文化に対しては、初めは抵抗感を持ってしまいう人は多い。だからといって異文化を拒絶していると適応力を高めることは出来ない。異文化に対しても常に客観的な視点を持ち、それを受け入れる姿勢を持つ。

参考 URL https://global-saiyou.com/column/view/intercultural_adaptability/

- ココロジ「アイデンティティってどんな意味？心理学的な視点から簡単に解説」
アイデンティティを受け入れるには、過去の自分を受け入れたり、本当の自分で接したりすることが大切である。また、自己理解を深めることも重要である。人生の変化に対して柔軟に対応し、新たな自分を受け入れることも必要となる。

参考 URL <https://cocology.info/identity/>

○生徒への問いかけ例

- ・異国の文化について、違いを感じた経験はありますか？ その場合どのように感じましたか？
- ・異文化に対して、どのように対応しますか？



意見の食い違いが起こったとき、あなたならどうしますか？

(クリック) 自分の意見が通るように徹底的に戦いますか？

(クリック) それではいけませんよね。意見が食い違ったときに大切なのは何か？

(クリック) それはやはり話し合うということです。意見の食い違いを恐れず、お互いの良いポイントを出し合う。

(クリック) そうすることによってより良いゴールを探していくことが良いサービスや良い商品につながっていきます。

スライド9 (より良いゴールを目指して)

相手と意見が対立したり、自分の意見を批判されたりしたときに問題が発生することが多い。自分の意見を否定されると、自分の人格まで否定されたように感じてしまうのが人の性だろう。人格と意見を切り離し、冷静に話し合いを続けることが重要である。

・参考文献

- HR Trend Lab 「合意形成の方法やポイントは？」

自身とは意見が食い違ってしまっただけでも、まずは相手を尊重し、相手の話に耳を傾けることが大切である。意見が食い違った場合、会議や議論の中で双方から出た意見を比較して、一致している点と相違点について把握することで双方の考え方を整理でき、議論の目的や方向性をすり合わせられる。双方の異なる意見を聞いて理解し、お互いの考え方を整理することによって食い違いの原因を見つけ、その原因について話し合うことで双方が納得のいく着地点を探し出せたら、目的に向かって協力して取り組むように促す。

参考 URL

【<https://hr-trend-lab.mynavi.jp/column/human-resource-development/2908/>】

- HR Trend Lab 「合意形成の方法やポイントは？」

自身とは意見が食い違ってしまっただけでも、まずは相手を尊重し、相手の話に耳を傾けることが大切である。意見が食い違った場合、会議や議論の中で双方から出た意見を比較して、一致している点と相違点について把握することで双方の考え方を整理でき、議論の目的や方向性をすり合わせられる。双方の異なる意見を聞いて理解し、お互いの考え方を整理することによって食い違いの原因を見つけ、その原因について話し合うことで双方が納得のいく着地点を探し出せたら、目的に向かって協力して取り組むように促す。

参考 URL

【<https://hr-trend-lab.mynavi.jp/column/human-resource-development/2908/>】

○生徒への問いかけ例

- ・相手と意見が食い違ったときは、どのように対応していますか？



03

違いを認め合う
広い視野を持って眺める

意見

より高く、より広い視点で眺める (考える)
練習をしよう

(クリック) 違う意見に出会ったとき、それを否定するだけでは物事は良い方向に進むことはありません。

しかし、自分と違う意見をというものはなかなか受け入れられることはできません。どうすれば違う意見を受け入れることができるのか。

(クリック) それは視点を変えて他人の意見を見えるということです。自分の立場から見ただけではなかなか他人の意見のいいところは見えてきません。

より高く、広い視点で見ることが初めて良いところが見えてきます。

しかしこれは簡単にできることではありません。

(クリック) 普段からより高く、より広い視点で考える練習をしてみましょう。

スライド10 (広い視野を持って眺める)

考え方や視点を変えると、様々なものが見えてくる。そして人それぞれ考え方や物事を見る視点は違う。簡単な例として、「コップの水理論」を生徒に紹介するのもいいだろう。簡単に、物事を見る視点は色々あるということに気づけるだろう。

・参考文献

- リクナビ NEXT ジャーナル「ドラッカーが説く「コップの水」理論とは？」
「コップに『半分入っている』と『半分空である』とは、量的には同じである。だが、意味はまったく違う。とるべき行動も違う。世の中の認識が『半分入っている』から『半分空である』に変わるとき、イノベーションの機会が生まれる」(P・F・ドラッカー)

参考 URL https://next.rikunabi.com/journal/20170419_m1/

- KATUIKU ACADEMY「俯瞰する力を身につける方法」
世界経済フォーラムが2020年に発行した「The Future of Jobs Report 2020」では2025年に必要なスキルのトップ10としてもComplex Problem Solving(複雑な問題の解決能力)があげられています。複雑な問題ほど詳細の部分と全体像の両方を把握した上での行動が必須となります

参考 URL <https://www.katsuiiku-academy.org/media/birds-eye-view/>

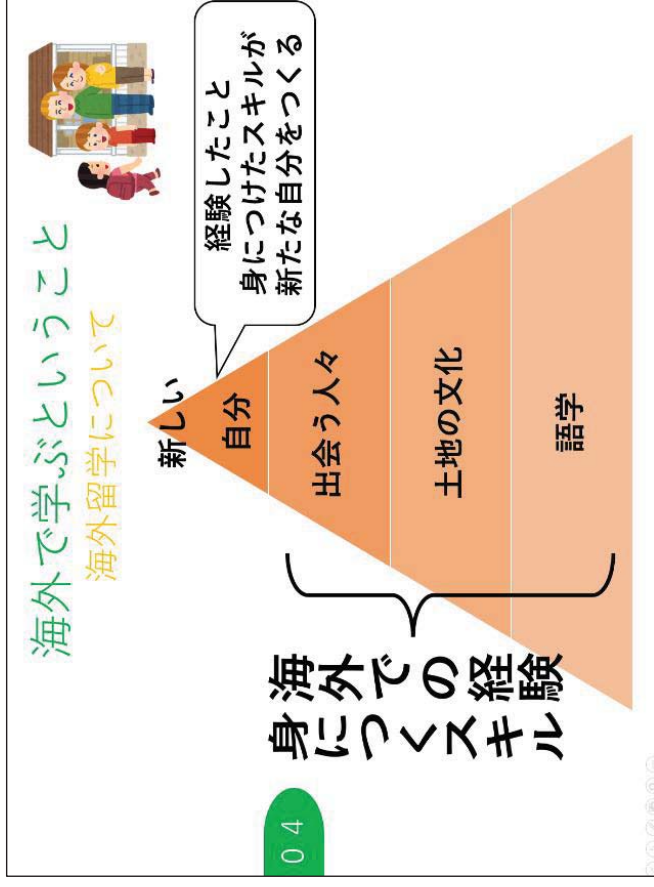
○ 生徒への問いかけ例

「コップに入っている水を見てどう考えますか？」

このコップについて、

- ① 「コップに水が半分しか入っていない」
- ② 「コップに水が半分も入っている。」
- ③ 「コップに水が半分入っている。」

以上の3種類の考え方ができる。コップの水についてもこれだけいくつかの考え方ができる。視点を変えて物事を考えることの大切さがわかるのではないだろうか。



みなさんは海外留学に興味はありますか？ グローバルな感覚を養うために海外留学を考えている人は多いと思います。

留学をすると様々な経験をしたりスキルを身につけることができます。

(クリック) 例えば語学。これは海外留学で身に付くスキルとして一番根幹にあるものでしょう。なにせ言葉を話さなければまともに生活することもできません。

コミュニケーションスキルも一緒に身に付くことでしょう。他にもその土地の文化に触れること。

ホストファミリーや友達などそこで出会う人々からも様々なものを得ることができます。(クリック) そういった全ての経験や身に付けたスキルが基礎となって新たな自分がつくれます。

スライド 11 (海外留学について)

グローバルな活躍を目標とする人ならば、一度は海外留学を考えたことがあるだろう。まずは海外留学について知るところから始めてみよう。

・参考文献

- 海外留学支援サイト「はじめての留学」
留学準備を進めるうえで最も大切なことは、“なぜ留学したいのか”をよく考えてみる。その過程で、何をしたいかがより具体的になり、留学の目的が明確になる。留学する国・地域を選ぶ際には、なにを勉強したいのか、どのような留学をしたいのか、から考える。どのタイプの学校に入りたいか調べてみる。留学の費用(学費・滞在費・生活費など)の準備は早くから確実に行う。

参考 URL [<https://ryugaku.jasso.go.jp/first/>]

- 成功する留学「就職の面接官が、留学経験者に求める「力」とは」
海外で身に付いた力に関するアンケート結果を紹介。特に回答が多かったものをまとめると、国際感覚・異文化適応能力、幅広い視野、コミュニケーション力、主体性・積極性、外国語能力、忍耐力・我慢強さが挙げられる。

参考 URL

[<https://www.studyabroad.co.jp/blog/global-human-resources/201604151914.html>]

○生徒への問いかけ例

- ・海外留学で身につくスキルは何が考えられるでしょうか？



新型コロナウイルスの感染流行により、様々なものが変わっていきましました。その影響は海外留学のスタイルにも及んでいます。

大学での授業や会社の会議でもよく見られるオンラインでの留学というスタイルです。

ここではオンライン留学での良いところをいくつか挙げてみましょう。

(クリック) まず1つ目はグループやマンツーマンでのレッスンができるということ。

(クリック) 2つ目は動画をつかうことにより何度でも復習できるということです。学校の授業であれば一度受ければ終わりです。しかし、オンラインでの授業を録画すれば何度でも、しかも自分の好きな時間に復習することができます。

(クリック) 3つ目は留学費用を抑えることができるということです。海外留学では渡航費や授業料、海外での滞在費など多額の費用がかかります。しかしオンライン留学であればその大部分をカットすることが可能です。

他にも治安や安全面での不安が少ないというメリットがあります。海外は治安の良いところばかりではありません。犯罪に巻き込まれないかなどの心配や慣れない海外生活で現地に馴染むことができるのか、などという不安も解消することができます。

スライド 12 (オンライン留学という新しいスタイル)

海外留学を考える際に、一番のハードルとなるのが費用の問題ではないだろうか。前頁の参考サイトには奨学金についての紹介や、留学までに必要な準備、留学後の進路等の情報が記載されている。ぜひ参考にしてほしい。

・参考文献

- 海外留学支援サイト「はじめの留学」

大学の学費がほとんどかからない国、留学生だけが学費を支払う国、留学生の学費が現地学生より高い国などがある。生活費についても留学先国・地域によって異なり、同じ国の中でも都市部か地方かによって差がある。ホームステイか寮かアパートか、休暇の過ごし方など、個人の生活スタイルによっても違ってくる。

参考 URL <https://ryugaku.jasso.go.jp/first/>

- 海外留学推進協会「オンライン留学（バーチャル留学）とは」
対面型教育以上の教育成果を上げるとも言われる、オンラインでの教育を効果的に受けることで、想像もなかったほど効率的に、便利に、心地よく、かつ激安で目的達成ができる。本来、授業料には、学校キャンパスの施設料や土地代、講師がキャンパスを往復するための交通費など、様々な費用が含まれるが、オンライン留学ではこれが徴収されないことが多い。そのため、授業料が数分の1になることさえある。マンツーマン授業を受けることももちろん可能だが、基本的には各学校はオンラインでのグループ授業を実施しており、学生同士や講師との交流も、対面型授業と同じく可能で、授業外での交流も学習面、アクティビティともに活発に行われている。

参考 URL https://www.ryugaku.or.jp/online_study_abroad.html

○生徒への問いかけ例

- ・オンライン留学のメリットとして何があげられるでしょうか？

海外で学ぶということ
求められているのは「自分が答えを出す」ということ

今までの学校
知識を詰め込むための場所

これからの学校
自ら考え自ら答えを出す場所

04

これまでの学校と、これからの学校に求められるもの話をしながら海外と日本の学校の違いを比べてみましょう

(クリック) これまでの日本の学校とは知識を詰め込むための場所でした。どれだけ多くの知識や問題の答えをインプットし、それをテストでどれだけアウトプットできるのかが重要視されてきました。「この問題の答えはこれ」、「その問題の答えはあれ」というふうに全て答えも用意されていました。

しかし、これからの学校に求められるものは違います。グローバル社会で求められるのは問題を解決する力です。

(クリック) その力を身につけることができるように、これからの学校は知識を詰め込む場所ではいけません。

知識をもとに自ら考え、自ら答えを出す場所として変わっていかねばならないのです。海外の大学などではすでにこの考えは浸透しており、特に大学ではどの授業でも答えを出すのは生徒であるということが徹底されています。

これこそが、これからの学校に求められるものと言えるでしょう。

スライド 13 (求められているのは「自分が答えを出す」ということ)

以下のような資料を参考に、日本と外国の大学の違いなどを話してみるのもよいだろう。

参考資料 「宋 陽子留学研究所 アメリカの大学の授業・宿題レポート」より

[【https://www.ryugaku.com/ugrad/life/timetable.html#mokuji1-3】](https://www.ryugaku.com/ugrad/life/timetable.html#mokuji1-3)

アメリカの大学の授業はディスカッション (議論) が中心です。宿題として読んできた教科書の内容をもとに、学生たちが意見を交わすことで、授業が進行します。教員は、そのディスカッションの進行役を務めます。

「自分の意見をもつこと」はアメリカではとても重視されます。そして、その意見をクラスメートに表明し、それに対する意見や反論に耳を傾けることで、1人ひとりの違いを認め合い、相互の理解を深めるというのがとても大切だと考えられています。

たいていの日本人留学生が慣れないディスカッションですが、黙っていると理解して見ないと見なされてしまいます。また、ディスカッションに積極的に参加することが、成績にもよい影響をもたらしますので、少しずつでも発言していくようにしましょう。

ディスカッションに参加するためには、そのトピックについてよく理解していることが欠かせません。そのために教科書を読む宿題が出されます。つまり宿題 = 予習ということですが、しかも、教科書に書かれていることを述べるのではなく、その内容に対する自分なりの意見や疑問をもち、言葉として発しなければなりません。

とても厳しい学習ですが、自分の考えを聞いてもらえ、認めてもらえらるという実感を得られれば、やりがいをもって取り組めるようになります。

- 留学 voice 「【アメリカ大学留学の実態①】 授業や課題は大変？ うまく勉強するコツは？ 良い授業の選び方は？」

参考 URL [【https://www.ryugaku-voice.com/us_nm_lesson.html】](https://www.ryugaku-voice.com/us_nm_lesson.html)

○生徒への問いかけ例

- ・グローバルで求められることは何でしょうか？
- ・日本と海外の大学で異なることは何だと思いますか？

問題を解決していく能力
問題解決力はとても重要

05

問題にぶつかったとき、パニックになったり、途中で投げ出したりしたくなることもある...

投げ出さず、立ち向かうことで 想定よりも良い結果が出ることもある！

日々の生活の中でトラブルに出くわすことは当たり前なことです。特にビジネスの世界では様々な問題が起こることは日常茶飯事で、それを解決するために行動できれば良いのですが(クリック) 問題にぶつかったとき、パニックになったり途中で投げ出したくなることは人間誰しもあることです。こんなとき、

(クリック) 投げ出さず立ち向かうことで想定よりも良い結果ができることもあります。これは国内や海外であっても関係ありません。

普段問題が起こったとき、自分がどのように向かっているかを気にかけてみてください。そこで改善点があるなら問題解決に向けて意識的に行動するという練習をしてみてください。

スライド 14 (問題解決力はとても重要)

「問題を解決していく力」の内容にぴったりの本がある。スペンサー・ジオンソン著「チーズはどこへ消えた?」である。この本は1998年にアメリカで出版され、世界的ベストセラーとなった自己啓発本である。日本でも2000年に翻訳出版され、400万部を超える売り上げとなった。野球の大谷翔平選手の愛読書としても注目を浴びた。

・参考文献

- 人事部長の教養 100冊「チーズはどこへ消えた?」

自分の望むものを手に入れるためには、環境の変化に対応しなければならぬと説く美利的な短編寓話。人や組織が環境の変化に直面したときの「あるある」を豊富に提示し、採るべき行動を示唆する。世の中は常に変化している。その変化に出来るだけ早く気づき、リスクを取って行動を起こさなければ、自分の望むものは手に入らない。

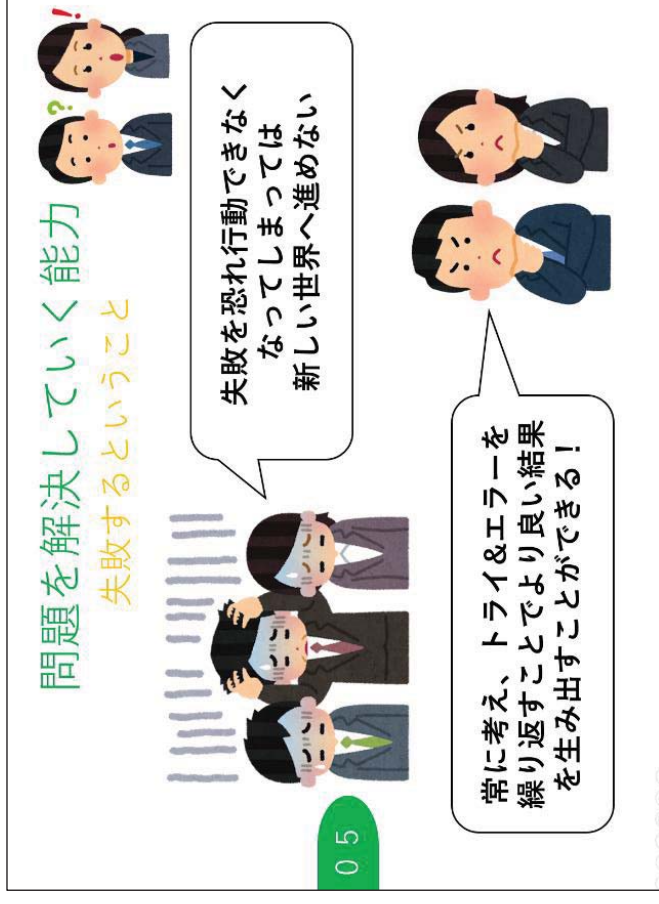
参考 URL <https://jinjubuchou.com/>

- GLOBIS CAREER NOTE 「社会人に必須の問題解決能力を鍛える3つの方法」
ビジネスでは「課題を解決すること」が企業の存在価値でもあり、必然的に「問題解決能力」はあらゆるビジネスパーソンに必要とされる能力となる。そして、難易度の高い問題を解決できる人ほど、市場価値も高くなる。

参考 URL <https://mba.globis.ac.jp/careernote/1227.html>

○生徒への問いかけ例

- ・ 普段問題が起こったとき、自分がどのように向かっていますか？



(クリック) 失敗するということはとても怖いことです。しかし失敗を恐れるあまり何も行動することができなくなってしまうのは新しい世界に進むことはできません。

(クリック) 成功に失敗はつきものです。常に考え、トライ&エラーを繰り返すことでより良い結果を生み出すことができます。

スライド 15 (失敗するということ)

スライド 14 で紹介した「チーズはどこへ消えた？」では、ネズミ達は失敗を繰り返しながら迷路に挑み続けた。そして何度も挑戦することでついにチーズを見つけたことができた。世の中には失敗を繰り返した末に成功する例は多い。

・参考文献

- 人事部長の教養 100 冊「チーズはどこへ消えた？」

自分の望むものを手に入れるためには、環境の変化に対応しなければならぬと説く実利的な短編寓話。人や組織が環境の変化に直面したときの「あるある」を豊富に提示し、採るべき行動を示唆する。世の中は常に変化している。その変化に出来るだけ早く気づき、リスクを取って行動を起こさなければ、自分の望むものは手に入らない。

参考 URL <https://jinjibuchou.com/>

- GLOBIS CAREER NOTE 「社会人に必須の問題解決能力を鍛える 3 つの方法」
ビジネスでは「課題を解決すること」が企業の存在価値でもあり、必然的に「問題解決能力」はあらゆるビジネスパーソンに必要とされる能力となる。そして、難易度の高い問題を解決できる人ほど、市場価値も高くなる。

参考 URL <https://mba.globis.ac.jp/careernote/1227.html>

○生徒への問いかけ例

- ・失敗した時は、どのように対応していますか？
- ・トライ＆エラーの経験はありますか？上手く言った経験はありますか？



もう少し失敗について考えてみましょう。

(クリック) 人が失敗を恐れるとき、そこにはどんな気持ちや考えがあるのでしょうか、なぜ失敗は恐られるのか。

(クリック) まずみなさんがよく考えるのは「失敗したら恥ずかしい」という気持ちではなideでしょうか。失敗すれば周りにどんなふうに見えるのか、からかわれたりするのではないか。

そういった気持ちが第一にくると思います。

(クリック) 他にも自分の失敗によって周りに迷惑がかり、自分が責められたりしたらどうしよう。

(クリック) 責任を取りたくないといった気持ちや考えがあることでしょう。しかし、そういった考えは時代遅れで退屈な考えです。

(クリック) 失敗を恐れずチャレンジし、その結果と責任を受け止める姿勢がこれからの社人に求められるものです。

スライド 16 (失敗を恐れる気持ち)

「チーズはどこへ消えた？」では、2人の小人は失敗を恐れ、行動することなく結局チーズを見つけたこともできなかった。失敗を恐れる気持ちは誰にでもあるが、それを乗り越えて行動することで未来が開けてくる。

・参考文献

- 人事部長の教養 100 冊 「チーズはどこへ消えた？」

自分の望むものを手に入れるためには、環境の変化に対応しなければならぬと説く実利的な短編寓話。人や組織が環境の変化に直面したときの「あるある」を豊富に提示し、採るべき行動を示唆する。世の中は常に変化している。その変化に出来るだけ早く気付く、リスクを取って行動を起こさなければ、自分の望むものは手に入らない。

参考 URL [<https://jinjibuchou.com/>]

- YOGATERIOR 「失敗したら恥ずかしいと思うって行動(チャレンジ)できない方は必読！」
失敗したら恥ずかしいと思うことはよくあることだが、失敗は成長の機会でもある。失敗しても、自分を責めずに前向きに考えることが大切である。

参考 URL [<https://yogaterior.com/im-scared-of-failure/>]

○生徒への問いかけ例

- ・失敗した時、どんな気持ちや考えになりますか？

英語は勉強ではない!?

英語はコミュニケーションツール

英語 = 勉強

英語 = コミュニケーションツール

06

英語はただの手段や道具でしかない
大切なのは伝えたい
理解したいという気持ち

さて、グローバルな社会で活躍するために欠かせない英語。みなさんはこの英語を今どのように学んでいますか？

(クリック) 大半の人が英語を勉強のため、テストでいい点数を取るために勉強しているかもしれません。

(クリック) しかしそのような気持ちではいけません。

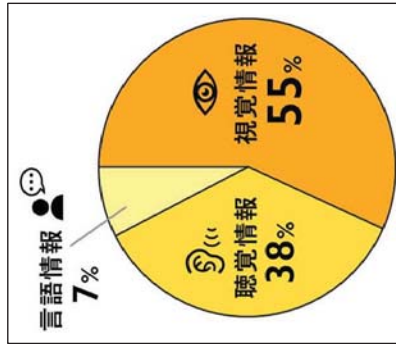
(クリック) 英語というのはコミュニケーションツールです。ただの手段や道具でしかありません。大切なのは理解したいという気持ちや理解したいという気持ちなのです。

スライド 17 (英語はコミュニケーションツール)

日本人は特に英語が苦手だと言われている。それは日本人の恥ずかしがり屋の気性が関係しているのかもしれない。だがコミュニケーションに必要なのは英語の能力ではなく、伝えよう・理解しようという気持ちである。実際にコミュニケーションについて調べた研究によると、話している内容よりも話し手の表情や声のトーンなどのほうが、内容よりも印象に残るといふ報告もある。ノンバーバルコミュニケーション (非言語コミュニケーション) の重要性について述べた本も多い。

- メラビアンの法則

人間は他人とコミュニケーションを取るとき、言語・聴覚・視覚の3つの情報から相手を判断しているという法則。アメリカの心理学者アルバート・メラビアンのように、右図のように、人が話している相手の印象を決めるとき、それぞれの情報が占める割合は話している内容などの言語情報が7%、話すスピードや声のトーンなどの聴覚情報が38%、表情や身振り手振りなどの視覚情報が55%である。



- 英会話の NEW 「英会話は「勉強」じゃない！英会話上達の流れを大公開！」
英会話を上達させたいなら、英語を勉強するという考え方を1回捨てる必要がある。勉強という概念を捨てるのが、英語ができない多くの人にとって必要なケースであることが多い。

参考 URL 【<https://oml.sc/3C9RJ83>】

- 生徒への問いかけ例

- ・英語とは何のためのものですか？英語を学ぶ上で大切な心構えは何でしょうか？



ではどのようにすれば英語が上達するのでしょうか。まずは自分にとって取り組みやすい勉強方法を見つけることが大切です。

- (クリック) 例えば今あなたが興味のあるものを思い浮かべてみてください。
- (クリック) 音楽が好きなら洋楽から英語の勉強に入っていくのがいいかもしれません。
- (クリック) スポーツが好きなら海外のスポーツ選手の記事を英語で読んでみる。
- (クリック) 好きな人に自分の気持ちを英語で伝えるにはどうすればよいだろうか、なんて考えてみるのもいいでしょう。

自分の興味のあること、好きなことから学びを広げていくこと、普段から英語に触れる機会を増やしていきましょう。

スライド 18 (英語が上達する秘訣)

「好きこそものの上手なれ」という諺があるように、人は好きなものに関して高い能力を発揮することができる。英単語や古文の慣用句は覚えることができなくても、好きなアニメや漫画、アイドルの情報などは舌も無く覚えることができる。まずは音楽や映画など自分が興味のある分野から勉強を始め、そこから徐々にステップアップしていこう。英語が得意な人や、英語の教員にどうやって英語の勉強をしたのか聞いてみて、実践するのも効果的かもしれない。

・参考文献

- 英会話の English Hub 「英語学習を習慣化」
日常生活に英語を取り入れて学習を習慣化し、英語力向上を目指す方法を紹介。常に「英語では何とこのだろうか」と疑問を持つ。英語で日記をつける。英語の脚本を読む。英語のニュースを毎日読む。洋楽を聴く。

参考 URL [<https://englishhub.jp/news/daily-routine.html>]

- PRONTEST inc 「英会話ができるようになるには？事前準備と正しい学習順序」
英会話ができるようになるには、英会話に必要な要素や事前準備を知り、正しい学習順序に沿って勉強を進めることが重要です。

参考 URL [<https://prontest.co.jp/blog/how-to-achieve-conversation-in-english/>]

○生徒への問いかけ例

- ・興味ある事や好きな事と英語を結び付けられることはありますか？



前向きな気持ちで取り組みむことで 上達のスピードは上がる！

ちなみに学校の英語の授業をみなさんはどのように受けていますか。

(クリック) 学校の授業は文法や英作文、長文読解など様々な角度から英語を身につけるためにカリキュラムが組まれています。

(クリック) 学校の授業をどのように受けるのか。「つまらない」と否定的に受けるのではなく、日々の英語の授業をどのように取り組むことで上達のスピードは上がります。自分の普段の取り組み方を見直してみましょう。

スライド 19 (学校の英語)

これは誰も経験があることだろう。好きなものほど練習にも取り組みやすくなる。自分の気持ち一つで上達のスピードは変わる。英語が自分の将来に必要となればおのずと取り組み姿勢も変わってくるだろう。

・参考文献

- Bizmates Blog 「英語学習のモチベーションを維持する方法は？」
継続して英語学習に取り組むには、モチベーションの維持が必要不可欠。明確なゴールを設定する。自分に合う方法で学習する。無理のない学習プランを立てる。学習成果を確認する。学習環境を変えてみる。英語学習仲間と交流してみる。英語学習のプロに頼ってみる。

参考 URL https://www.bizmates.jp/blog/keeping_motivation/

- Bizmates Blog 「英語学習のモチベーションを維持する方法は？やる気が出ないときの対処法も解説」
英語は少し勉強しただけでは身につかないため、少しずつでも毎日継続して学習していくことが重要である

参考 URL https://www.bizmates.jp/blog/keeping_motivation/

○生徒への問いかけ例

- ・自分の将来と英語がどのように結びついていきますか？イメージしてみてください。



デジタルツールにはエクセルやパワポ、ZOOM、SNS、クラウドなど様々なデジタルツールがあります。それらを使いこなすことで色々なことができます。

(クリック) 文書を作成したり、計算を簡単にできたり。

(クリック) ZOOM などを使い、離れた相手とも簡単にやり取りできる。

(クリック) クラウドシステムを使うことでスケジュールやデータを世界中で共有できたりと、仕事や生活に欠かせないものになってきている。

グローバルに活躍しようと思うなら、これらのツールを使いこなすことは必須と言えます。

スライド 20 (デジタルツールとは?)

ビジネスでよく使われるデジタルツール一覧

- Word : 最も使われている文書作成ソフト。
- Excel : 表計算ソフト。様々な計算を一瞬で行うことができる。
- PowerPoint : プレゼンテーションで用いるソフト。文章や写真、図やグラフなどを動き付きで紹介することができる。
- Stock : チームのメンバーの情報やスケジュールを共有することができる。

・参考文献

- CloudFit 「DXに役立つツール8選」

DX (デジタルトランスフォーメーション) とは、「デジタル技術を活用して、人々の生活をより良くする」という考え方のこと。オンラインストレージは、インターネット上のサーバーにデータを保管し、そこで情報共有をしたり共同作業したりするためのツール。具体的には「Google ドライブ」や「Microsoft OneDrive」などがある。ビジネスチャットはメールよりも手軽にメッセージを送信したり、容量の少ないデータを共有したりできるツール。「Slack」や「Chatwork」などが有名である。

参考 URL <https://cloudfit.co.jp/article/138>】

- ビズクロ【最新】ビジネスで活用すべきおすすめデジタルツール10選!】
デジタルツールを使用し、ビジネスでどのような効果を得られるのか、どのような業務改善が期待できるのかを知る。

参考 URL <https://bizx.chatwork.com/digitalization/digital-tools/>】

○生徒への問いかけ例

- ・ビジネスで使われるデジタルツールは何かありますか？
- ・使用したことがない、または使用したことがあるデジタルツールは何ですか？



デジタル化の波は現在進行形で進んでいます。

(クリック) 2022年から、高校の授業で情報科が必須科目になりました。

(クリック) 那覇市の中学校では1人1台タブレットが配布され、授業でも積極的に使われています。

このように学校でも積極的にデジタルツールを使いこなすための取り組みが進められています。

これからの社会ではますますデジタル化が進んでいきます。積極的にデジタルツールに触れる機会を増やしていきましょう。

スライド 21 (身の回りのデジタルツールを使いこなそう)

スマートフォンやキッズ携帯などの電子機器を持ち始める年齢がどんどん低年齢化してきている。参考資料によれば 2019 年～2021 年に行われた調査では

- 2 年間でキッズケータイの持ち始めは約 1 歳、スマホの持ち始めは約 0.7 歳低年齢化
 - 女子のほうがスマホを早く所有する傾向
 - キッズケータイは小学校入学時、スマホは中学校入学時に持ち始める傾向
- という結果が出ている。中学校でも ICT 教育が盛んになってきており、現代の子どもたちは抵抗なく電子機器を受け入れていくようになるだろう。しかし、それらを使いこなすためには訓練や教育が不可欠である。

・参考文献

- モバイル社会研究所「スマホの持ち始めは年々低年齢化・10 歳からスマホデビュー」
2 年間でキッズケータイの持ち始めは約 1 歳、スマホの持ち始めは約 0.7 歳低年齢化。
女子のほうがスマホを早く所有する傾向。キッズケータイは小学校入学時、スマホは中学校入学時に持ち始める傾向。

参考【<https://www.moba-ken.jp/project/children/kodomo20220330.html>】

- 業務効率化ガイド【すぐ解決】デジタル化についていけない？ 3 つのポイントを紹介
社内のデジタル化やデジタルに慣れていない人への対応法、デジタル化を失敗しないための方法を記載。デジタルツールの使い方だけでなく、活用方法や周りの人への影響等も記載されている。

参考 URL【<https://www.stock-app.info/media/?p=75526>】

○生徒への問いかけ例

- ・デジタルツールを使ったことがありますか？
- ・どのようなデジタルツールがありますか？

デジタルツールを使いこなそう
日進月歩のデジタル世界

新しいデジタル
ツールが次々と
生まれている

07

新しいものを積極的に取り入れよう！

デジタルの世界は日進月歩。毎日のように新しいサービスや商品が生まれています

(クリック) たとえば現在、パソコンを見てもその進化には目を見張るものがあります。

(クリック) しかもその進化は加速度的に早くなっています。

(クリック) ほんの 2～30 年の間に大幅に小型化され、スマートフォンなども登場してきます。

(クリック) これからも新たなツールやサービスが次々生まれるでしょう。

(クリック) それらに対して苦手意識を持たず、積極的に扱えるようにすることでより社会を便利にし、世界を狭くする可能性を秘めています。

スライド 22 (日進月歩のデジタル世界)

デジタルの世界はまさに日進月歩であり、その進化は加速度的に進んでいる。身近なデジタルツールであるケータイの進化を例にその歴史を振り返ってみると、今後もどんどん新しいデジタルツールが生まれるが予想できるだろう？

・参考文献

- HISTORIST 「私たちの生活を大きく変えた携帯電話の平成史」
昭和が終わる頃、後に私たちの生活を激変させるテクノロジーが誕生した。「携帯電話」は平成の30年間で、コミュニケーションを変え、情報の流通を変え、メディアを変えた。そして今、ますます私たちにとって欠かせない存在になっている。

参考 URL 【<http://www.historist.jp/articles/entry/themes/006507/>】

- CAC 「働き方の変容を促すデジタルテクノロジーの進化」
デジタルツールやデジタルテクノロジーによって、働き方がどのように変わったのかが記載されている。社内の業務だけでなく、セキュリティなどについても記載。

15 参考 URL 【<https://www.cac.co.jp/trends/trend24.html>】

○ 生徒への問いかけ例

- 「スマートフォンが生まれたのは今から何年前でしょうか？」

あなたにとってグローバルに活躍するとは？

あなたにとって

グローバルに活躍するとは



08 グローバルに活躍するために必要な様々な要素

それらを踏まえ、自分の興味があることや、
どのように活躍していきたいかを探っていきましょう！

(クリック) ここまでグローバルに活躍するために必要な要素を色々と話してきました。気持ちの持ち方や学ぶ姿勢必要なツールなどです。

(クリック) グローバルに活躍するために必要な要素、それらを踏まえ、自分の興味にあることや、どのように活躍していきたいかを探っていきましょう。

スライド 23 (あなたにとってグローバルに活躍するとは)

グローバルに活躍する人は日本にも沢山存在する。その人物を紹介することで様々な可能性に気づくことができるだろう。

・参考文献

- 首相官邸 HP 世界で活躍する日本人 from “We Are Tomodachi”
政府では、海外のリーダー層を含む幅広い方々に我が国の「世界と共に歩む」という基本姿勢を理解してもらうため、広報誌“We Are Tomodachi 別ウィンドウで開く”を英語やフランス語、スペイン語、ロシア語（不定期）で発行している。各号、日本と世界との深い関わりについて、政府、企業、個人などを、さまざまな視点から紹介している。とりわけ、“Japanese Individuals Contributing Worldwide 別ウィンドウで開く”（世界で活躍する日本人）のコーナーでは、国際貢献、科学技術、食、スポーツ、文化などの各分野において、世界のステージで輝く日本人の姿を取り上げている。

参考 URL

[【https://www.kantei.go.jp/jp/headline/contributing_worldwide/index.html】](https://www.kantei.go.jp/jp/headline/contributing_worldwide/index.html)

15

- en world 「グローバルな仕事をしたい方必見！仕事の種類と必要スキル」
グローバルな仕事とは何か、グローバルな仕事をするためには英語力の他にどのようなスキルが必要なのかなどについて取り上げている。

参考 URL [【https://www.enworld.com/burogu/2020/06/global-working】](https://www.enworld.com/burogu/2020/06/global-working)

○生徒への問いかけ例

- ・グローバルに活躍するために必要な要素、それらを踏まえ、自分の興味にあることは何ですか？ どのように活躍していきたいですか？

あなたにとってグローバルに活躍するとは？
色々な可能性

自分でも事業を起こす

サラリーマンとして
会社で働く

自分の可能性を信じて枠におさまらず
理想的な未来を思い描いてみましょう

08

あなたが社会に出るとき、そこには色々な可能性があります。

(クリック) サラリーマンとして企業で働いたり

(クリック) 自分で事業を起こしてみるのもいいかもしれません。

自分の興味のあることや得意なことをヒントに

(クリック) 自分の可能性を信じて枠におさまらず、理想的な未来を思い描いてみましょう。

スライド 24 (色々な可能性)

仕事には多くの種類がある。どんな仕事があるのか、まずはそれらを知ることができれば色々な可能性があることに気づき、自分の未来を希望をもって思い描くことができるだろう。

・参考文献

- キャリアエー「【仕事の種類一覧】15分類 170種 | 伸びる業界・人気業種」
思っている以上にたくさんの方々の種類の仕事がある。幅広い業界のいろいろな仕事の種類を知っておくことで、選択肢が多くなり、将来の可能性も大きく広がっていく。この記事では、さまざまな業界、ジャンルの仕事を15に分類し、それぞれの分類の中から主な仕事の種類について解説する。これから伸びる可能性が高い仕事の種類は、ITに関する仕事、健康食品に関する仕事、介護・福祉に関する仕事、ネット広告である。

参考 URL <https://dominion-biz.co.jp/career-a/type-of-work>

- ハタラクティブ「仕事の種類を知って適職を探そう！仕事を系統別にご紹介」
仕事の種類を幅広く知ること、自分に合った職業を探すヒントが得られるはずだ。ITやメディア等の軸から、それぞれどのような職種があるかが掲載されている。

参考 URL <https://hataractive.jp/useful/5838/>

○生徒への問いかけ例

- ・ 枠を外した時、理想の将来像はどんなものですか？

あなたにとってグローバルに活躍するとは？
未来は未知数

次どんな職業が生まれるのか？

ユーザーなどの新しい職業が生まれた

08

自分が世界とどのように関わっていききたいのか
常にフォーカスしよう

最後に未来の話をしましょう。

(クリック) ユーチューバーという職業は20年前には存在していませんでした。最近の時代の流れによって生まれた職業もあります。これからも次々と社会のニーズに合わせてたくさ

んの職業が生まれたりなくなったりするでしょう。

(クリック) 次にどんな職業が生まれるのか？ そればかりは誰にもわかりません。

そしてみなさんには新たな職業を生み出す可能性が秘められています。

みなさんがこれからの社会での役割は非常に大きいものです。自分がこの社会を背負っていくという感覚で活躍できたら、とても大きな影響を社会に与えることができます。

(クリック)

日常生活や世界情勢に敏感でいることで、自分の中から新たなアイデアが湧いてくることもあるでしょう。

自分が世界とどのように関わっていききたいのか、常にフォーカスしていきましょう。

スライド 25（未来は未知数）

デジタル機器の発達、新型コロナウイルスの流行により、社会は大きな変化が起きた。今後もさらに変わっていくだろう。未来は未知数で様々な可能性に満ちている。

・参考資料

● ハタラクティブ 「新しい仕事を考える！これから注目される職種の例や働き方を紹介」
新しい仕事には、ロボットエンジニアやドローンパイロットなどがある。動画クリエイターやプログラマーといった新しい仕事も生まれている。新しい仕事が登場する背景には、インターネットやテクノロジーの進化が関係している。新しい仕事は過去の実績がない点が不安なもの、将来的に需要が伸びる可能性も高い。リモートワークやフレックスなどの新しい働き方も増えている。

参考 URL <https://hataractive.jp/useful/6494/>

● Edu MAGAZINE 「新しい職業 11 選！ 21 世紀以降に生まれた仕事とは」
21 世紀（2000 年代）以降に誕生した新しい仕事を紹介されている。新しい仕事生まれる背景や、新しい仕事に就くための方法なども掲載されている。

参考 URL <https://edvmagazine.jp/atarashii-shigoto/>

○生徒への問いかけ例

- ・世界とどのように関わっていきたいですか？
- ・20 年前にはなかった職業は何でしょうか？
- ・どのような職業が発展、または登場するでしょうか？



【職業キャリア教育】

IT人材の仕事



一般社団法人

沖縄専門人材開発研究会

IT関連の職場で働く人材に求められる資質や役割、能力について学習します。

ITは変化が激しく難しく新しいイメージがあるかもしれませんが、スマホのアプリやゲーム、SNS、SiriやOK Googleと話しかけるGoogleアシスタントなど、私たちの周りにはITを使った便利で楽しい生活が溢れています。

こうした先端技術を使ったサービスの実用化はますます増えており、IT業界の市場は、今後も飛躍的に伸びていくことは間違いないでしょう。

社会人を対象に聞いた調査では、大学・高校ともに、ITの知識・スキルこそ、学生時代に学んでおきたかったと挙げられている調査結果があります。

未来を担うIT人材について、皆さんの将来の1つの選択肢として考え、学んでいきましょう。

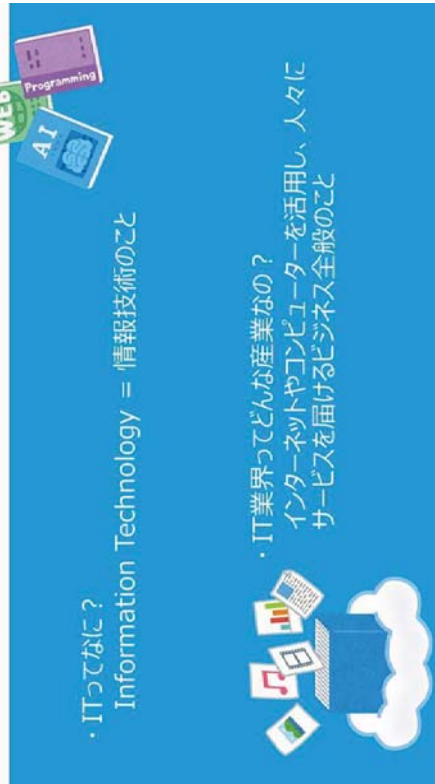
目次

- 1
 - ・ IT人材とは何か(1)
 - (1)IT業界とは?
 - (2)IT人材の役割とは?
 - (3)IT人材の職場
 - ・ IT人材とは何か(2)
 - (1)ITをめぐる社会の動き
 - (2)IT業界の動向
- 2
 - ・ IT人材の職業意識(1)
 - (1)倫理と規範
 - (2)顧客志向とエンパワースタッフ
 - (3)チームワークの大切さ
 - ・ IT人材の職業意識(2)
 - (1)IT専門職業意識
 - (2)ITサービス業意識
 - (3)IT人材の自己管理意識
- 3
 - ・ IT人材に必要な能力(1)
 - (1)ビジネススキル能力
 - (2)チームワークで働く力
 - ・ IT人材に必要な能力(2)
 - (1)チームワークスキル能力
 - (2)職業人視点能力

何を学習するか、目次を見て事前にイメージをつかんでみます。はじめに、IT業界とは何かを学び、そこで働くIT人材について詳しくみていきます。

IT人材に求められる役割やスキル、どのようなマインドセット＝職業意識をもって臨むことが求められるのかなど、IT人材の取り巻く環境を踏まえ、必要な資質や能力について学習していきます。

(1) IT業界とは？



はじめに、IT とは何でしょうか？また IT を使った産業とはどのようなビジネスなのでしょうか。

「IT」とは、「Information Technology (インフォメーション・テクノロジー)」の略称で、日本では「情報技術」と訳されます。

テクノロジーで様々なものをつなげて、人々の生活や仕事を楽にしたり豊かにしたりします。

IT 産業とは、インターネットやコンピューターなどのテクノロジーを活用し、人々にサービスを提供するビジネス全般をいいます。

参考資料

■ 「IT用語」

学習に入る前に、授業の内容を理解しやすくなるため基本的な IT 用語を紹介。

初めて IT 用語を覚える時はすべての用語を一度に覚える必要はなく、身近なもの、興味のあるものなど、理解しやすい IT 用語から覚えると良い。

ベネッセ教育情報サイト

【IT 用語】子どもでも意味を知っておきたい用語 24 個

<https://benesse.jp/programming/article8.html>

■ 「IT 産業」と「ICT 産業」の違いとは？

IT 産業はネットを介したサービスや技術全般、ICT 産業はコミュニケーションを深くことに注目した産業やサービスの総称。「ICT」の「C」はコミュニケーションのことを覚えておこう。ICT：Information and Communication Technology

<https://chigai-hikaku.com/?p=18397>

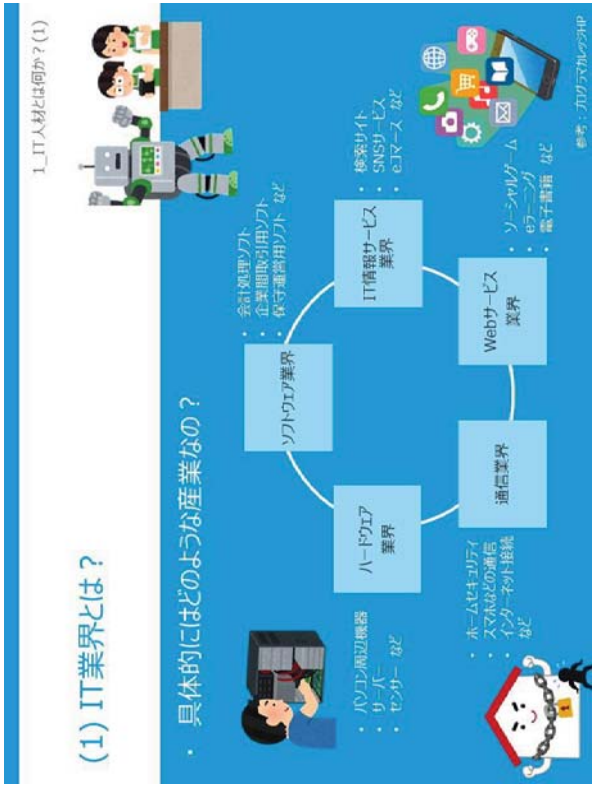
参考課題 (業界・産業)

① 私たちの身の回りにあるインターネットをつかったサービスの具体例をあげてみましょう。

▶ IC カード・スマホ決済、ネットショッピング、SNS・チャット、飲食店・旅行など各種予約サービス、オンライン授業など

② 「IT」と聞いて思い浮かべる企業にどんな企業がありますか？考えてみましょう。

▶ ドコモ、楽天、ソフトバンク、NTT、富士通、アップル、マイクロソフト、グーグルなど



では、具体的にIT業界とはどのような産業なのでしょうか。

IT業界とは、Information Technology（インフォメーション・テクノロジー）を活用したサービスを展開する企業の集合体です。

IT業界は大きく5つのカテゴリに分類することができます。

- ソフトウェア業界
- ハードウェア業界
- 通信業界
- WEBサービス業界
- IT情報サービス業界

もともと企業数が多いのは、ゲームやパソコンにインストールするソフトなどを開発する「ソフトウェア業」です。

近年はスマートフォンやパソコン機器などの普及が進んでいるため、生活をより便利にするためのソフトウェア業の企業が増えています。

参考資料

■IT業界主要業界マップ

「IT業界」と聞いても具体的にどのような業界だろうか？本記事では、IT業界の分類マップやIT企業が取り扱う商材、また5つの主要業界との特徴について解説している。人気がある27職種と参考までに平均年収なども公開、業界の特色を掴む。

<https://programmercollege.jp/column/32326/>

■IT業界別の職種内容と将来性

5つのIT主要業界の概要と仕事内容、IT業界が注目されている背景、主な職種や業界に向いているタイプの人など、IT業界の全体像についてのまとめ。併せて、IT業界の現状と未来、そして将来性などについても紹介。

https://www.adec.co.jp/slp/challenge_engineers/it-industry



参考課題 (5 業界)

- ① IT業界は志望する業界として人気のようですが、なぜだと思いますか？考えてみましょう。
 - ▶将来性がある、スキルが身に付く、フリーで働くなど、働き方に多様性がある
- ② ITを使ったホームセキュリティ製品はどのようなものがあるでしょうか？またどのようなものがあると安心でしょうか？
 - 屋外・室内インターネットカメラ
 - スマートロック（外出先から施錠を確認）
 - スマート照明（スマホのアプリでオン・オフ）
 - スマートカーテン（長期不在時など、外から見るとわからないよう出先からカーテンの開閉が可能）

(2) IT人材の役割とは？

IT人材の役割とは？

- ユーザーの業務の効率化
- 新しいサービスや製品の提供
- 戦略性の高いシステム構築



IT業界で働くIT人材の役割とはなんなのでしょうか？

IT人材の役割は、

- ITを使ってユーザーの業務を簡単にしたり、効率化したり、
- 新しいサービスや製品を提供し、多様な働き方を実現したり、
- 戦略性の高いシステムを構築して、生産性を高めたり

することなどが求められます。

参考資料

■IT化とは？上手な進め方や実際の成功事例の紹介

企業のIT化で求められるのは、高い生産性、業務の効率化、多様な働き方の実現、グローバル化への対応などが挙げられる。実際に具体例を用いながらIT化が必要な理由とIT化導入のメリットデメリットを確認し、IT人材の役割を再認識する。

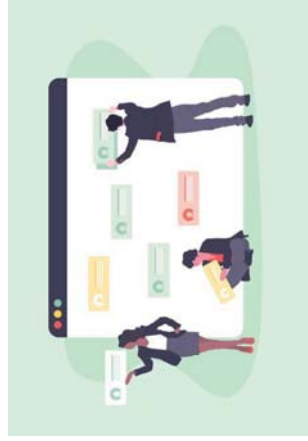
<https://business.ntt-east.co.jp/content/cloudsolution/column-284.html#section-6>

■社会人に必須の問題解決能力を鍛える方法

問題解決能力とは、文字通り「問題を解決する」能力のこと。

ビジネスでは、問題や課題があった時に、問題の本質を見極めて、解決策を計画し、実行する力が求められる。本記事では問題解決能力が高い人・低い人の特徴や問題解決能力を高めるメリット、問題解決能力の高め方について紹介している。

<https://mba.globis.ac.jp/careernote/1227.html>



参考課題（役割）

① IT人材の役割として、ユーザー業務の効率化が挙げられますが、効率化を目的とした業務のIT化のメリットとはなんのでしょうか？身近な例で考えてみましょう。

- たくさんさんの情報を簡単に集めることができる
- ペーパーレス化につながる
- 作業の自動化によってコストや人を減らせる
- 会社や学校に行かなくてもオンラインで仕事や学習ができる

② IT化することにデメリットはあると思いますか？考えてみましょう。

- ▶お金がかかる、時間がかかる、セキュリティ対策が必要など

(2) IT人材の役割とは？

何かお困りですか？

IT知識以外の能力も必要なの？

- 業務の内容を深く理解する能力、
- 改善するポイントを考え、発掘する能力
- 改善案を提案できる能力

県内のIT関連企業の推移
売上高3,482億円 5,800人 4,259人
42,630社 907社 48,341人
企業数487社
雇用者数31,645人
2011 14 15 16 17 18 19 20 2021(推)

参考：琉球新報「IT産業、生産性も増進」2022年7月23日

さらに IT 人材にはユーザーに対するアドバイザー的な役割も求められます。IT を使うこと以外にもさまざまな要素が求められることを念頭に入れておきましょう。

- 業務の内容をヒアリングして深く理解する能力、
 - 改善するポイントを考え、発掘する能力、
 - また、その改善案を提案できる能力
- なども IT 人材の役割といえます。

グラフは沖縄琉球新聞掲載されていたものです。県は 2031 年までの情報通信産業に関する方針をまとめた「おきなわ smart 産業ビジョン」を発表し、IT 人材の増員をはじめ、IT 企業数、その売上高の向上を掲げています。

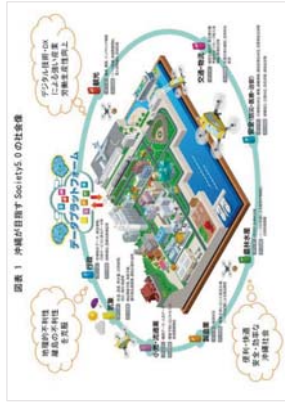
	2020 年	2031 年目標
雇用者数	42,630 人	48,341 人
企業数	907 社	1050 社
売上高	4259 億円	5800 億円

参考資料

■SE の適性がある人の特徴
システムエンジニアの主な仕事はシステム開発の際に顧客のニーズをヒアリングし、システムを設計すること。技術的なスキルが求められるが、それ以外にも個人の持っている特性によって SE に向いている人、向いていない人に分けられる。本記事では、システムエンジニアの適性の特徴を紹介、また一般財団法人エンジニアリング協会による適性診断サイトを紹介している。<https://www.acrovision.jp/career/?p=2639>
適正診断サイト：<https://www.ena.or.jp/cgi-bin/TKS/sndn.cgi>

■図表 42 KPI (重要業績評価指標) p56
「おきなわ Smart 産業ビジョン」で掲げられた、情報通信産業の企業数、雇用者数、全体の売上額、1 人当たりの売上額の目標値、及び目標設定の考え方が記載されている。

https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/johosangyo/documents/06_okinawasmartindustryinovationvision_5.pdf



参考課題 (役割)

- ① IT 人材はアドバイザー的な役割も求められますが、もし自分が困っている時や悩んでいる時、どのようなアドバイザーに相談したいと思いますか？
▶聞くこと、伝えることの両方のスキルがある、共感できる人、客観的に物事を見る力がある人など
- ② ユーザー業務を理解するために業務知識があることが役に立ちます。業務知識とは業界、業種の知識のことです。どのような業界・業種が挙げられますか？考えてみましょう。

流通	コンビニ・スーパーマーケット、デパート、郵便・運送
製造	自動車、食品、化粧品・日用品、化学工業、建設業、アパレル
金融	銀行、保険、証券
サービス	ホテル業、旅行代理業、外食業、テーマパーク、放送局
インフラ	通信、鉄道、航空、道路・交通、ガス・電気、石油、天然ガス
公共	学校・学習塾、警察、消防
ヘルスケア	病院、介護サービス業、製薬業
その他	農業、水産業、スポーツ、ゲーム業

(3) IT人材の職場で求められるもの

The infographic is on a blue background. On the left, under '論理的な思考力' (Logical Thinking), it lists: システムの最適な仕様の検討 (Checking for the optimal system specifications), スケジュールの策定 (Scheduling), and プログラミング (Programming). On the right, under '論理観' (Logical Reasoning), it lists: 個人情報の適切な取り扱い (Proper handling of personal information), 情報漏洩や内部不正の防止 (Prevention of information leakage and internal fraud), and プライバシーの侵害 (Infringement of privacy). At the top right, there is an illustration of people in a meeting with the text 'タメに' (For the sake of).

IT人材が職場で求められるものにはどんなものがあるのでしょうか。

まず、論理的な思考力があげられます。システムの仕様の検討や、スケジュールを考え、プログラミングを行うときは正しい順序で明確な指示が求められます。

トランプル時などにも事象の把握、原因の切り分け、対策に関しても論理的思考力が必要です。

また、ITの現場で働く人材には、高い倫理観が求められます。個人情報の適切な取り扱い、情報漏洩や内部不正の防止対策、プライバシーの侵害などには十分気を付ける必要があります。

人々の仕事や生活に役立つ正しい方向で善用するといった倫理観が求められます。

参考資料



■ 論理的思考とは？

論理的思考とプログラミングとの関係や、プログラミングの思考について解説。プログラミングにはコンピュータに正しく指示を出すという論理的思考が欠かせない。プログラミング学習を繰り返すと論理的に課題を解決するスキルが身につく。

<https://programmercollege.jp/column/42837/>

■ 【2021年～2022年】個人情報流出事例の原因と対策

近年発生した個人情報流出事例、対応策例。2020年以降に顕著に増えているのが、ウイルス感染・不正アクセスといった「外部からの侵入」による個人情報の流出。本記事では、事例をもとに、個人情報流出の原因や流出のリスク、また、個人情報流出を防ぐ方法について解説している。

<https://insights-jp.arcsolve.com/private-data-breach>

組織名	原因	概要
株式会社株式会社	サイバー攻撃	不正アクセスにより顧客164万7892人分の個人情報流出した可能性がある。
株式会社アドバンテッジリス クマモメント	誤設定	ミス入力設定によるミスで、顧客から提供を受けたデータ1254,384件が外部公開可能な状態だった。
株式会社株式会社	誤送信	委託企業によるメール誤送信が発生し、受講生1,006名の名簿データが流出した。
株式会社株式会社	紛失	ノートPCが行方不明で、乗客191名分の個人情報流出した可能性がある。
株式会社株式会社	不正持ち出し	従業員が顧客約5,000名分の個人情報不正に持ち出し、外漏出した。

参考課題 (セキュリティ)

- ① パスワードの設定ではどのようなパスワードが好ましくないと考えますか？
 - パスワードをすべて同じにしている
 - 誕生日にしている
 - パスワードを使い回している
- ② パスワードを守るためにできることはなんですか。考えてみましょう。
 - パスワード管理アプリを使う
 - 長い文字列のパスワードにする
 - パスワードを保管するにはPCやスマホに保存せず、紙に書く

(3) IT人材の職場で求められるもの

対応力

- ・ 社会の変化へ柔軟に対応する
- ・ 新しい知識を学び続ける
- ・ 技術を向上させ続ける

想像力

- ・ リスク対策、不確実な事態の予測
- ・ ユーザの立場を考えた問題解決
- ・ ニーズと技術を組み合わせ新たなビジネスを生み出す

続いて、対応力や想像力も IT 人材には求められます。

IT の技術はますますスピードで進化しているため、知識や技術を学び、向上し続ける努力が必要で、求められる業務内容や仕事の進め方、働き方など、IT 人材を取り巻く社会や環境の変化にも柔軟に対応する能力が求められます。

想像力は、リスク対策として不確実な事態を予測するなど、問題の解決方法の発想にも役立ちますが、ユーザーニーズと技術を組み合わせ、新しいビジネスや業務のあり方を想像することにも大きな意義があります。

参考資料

■ビジネスで求められる柔軟性とは？
環境変化が早く多様性が尊重されるビジネス環境では「柔軟性」が重要視される。
なぜ柔軟性の必要性なのか、また柔軟性のある人の特徴や柔軟性を高める方法についても説明している。
<https://school.jp/biz/column/1408>



■エンジニアに求められる能力
エンジニアに求められる能力には、技術力・論理的思考力・読解力や想像力・コミュニケーション能力・統率力などがあり、それはなぜ必要なのか、どのような場面で必要なのかを説明。
<https://www.yume-tec.co.jp/column/training/4116#3>



■IT 部門こそ想像力を
新発想のサービスは企業の古い殻に閉じこもってでは創造できない。iPad やスマートフォンが良い例であるが、情報システム部門には、表面化していないニーズと技術をにらんで新しい業務のあり方を想像することが求められている。
<https://www.nri.com/-/media/Corporate/jp/Files/PDF/knowledge/publication/chitekishisan/2010/12/cs20101201.pdf?la=ja-jp&hash=C12E0E2B0820B2C0848EE5683C40BFB2314248A4>

参考課題（対応力）

- ① 変化の早いIT 業界では柔軟性や多様性を身につけると変化に対応しやすく役立ちます。柔軟性や多様性を養うために、積極的にやったほうがいいと思うことはありますか？考えてみましょう。
▶成長できる環境、刺激を受ける環境に身をおく、わからないことは聞く、インプットだけではなく、アウトプットもするなど
- ② 想像力を養うためにはどんなことを心がけると良いでしょうか？
▶好奇心をもつ、なぜなぜ？と考える習慣、仮説を立てる習慣、多様な価値観に触れるなど

(1) ITをめぐる社会の動き

IT企業の台頭

- 世界をリードしているIT産業 (GAFAM: グーグル・アップル・フェイスブック・アマゾン・マイクロソフトなど)
- 2020年世界の企業市場価値TOP10の半数以上はIT企業

日本のIT市場規模

- 国内最大規模の産業 (全産業の9.6%)
- IT雇用者数は全産業の5.8%

ITをめぐる社会の動向はどうなっているのでしょうか。

企業の価値や規模では、現在でも世界のTOP10の半数は、アップルやマイクロソフト、グーグル、アマゾンなどのIT企業です。そのため、GAFAM(ガファーム)という言葉も生まれ、誰もが知っているこれらの大企業が世界をけん引しています。(2022年、フェイスブックはTOP10外になっています。)

日本でもIT産業は国内最大規模の産業であり、全産業の9.6%を占めています。また、雇用者数も全産業の5.8%を占め、IT産業は日本一大産業になっています。

参考資料

■国内外におけるサービス・アプリケーションの動向 (総務省)

世界のICT関連市場の時価総額比較、過去20年間でハードウェア/ソフトウェア販売からオンラインプラットフォーム/ゲームサービスへと大きく変化している。時価総額も飛躍的に増大していることがわかる。



<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/html/nd236110.html>

■【参考資料】日本の産業別実質市場規模(国内生産額)の推移(総務省)平成7年~24年の間に情報通信産業の市場規模は+150%の伸び率である。

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h26/html/nd130000.html>

	平成7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24(推)
総計	24,056	23,633	24,689	22,220	21,811	24,056	23,448	24,176	24,979	25,564	25,314	26,097	27,000	28,230	19,159	24,262	23,094	23,106
製造業	24,056	23,633	24,689	22,220	21,811	24,056	23,448	24,176	24,979	25,564	25,314	26,097	27,000	28,230	19,159	24,262	23,094	23,106
情報通信産業	42,044	43,098	45,132	42,802	41,885	42,266	43,222	43,773	49,716	53,018	53,206	56,460	57,873	57,228	29,143	34,966	33,960	31,940
金融業	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771	10,771
卸売業	56,446	57,268	60,443	60,930	63,145	60,629	59,720	60,793	61,375	65,016	70,744	67,000	62,887	64,684	52,333	53,724	56,525	56,940
小売業	39,378	38,266	37,249	35,989	34,692	33,565	34,794	34,794	35,755	36,607	37,001	35,864	34,462	34,754	36,951	36,865	36,032	37,886
不動産業	36,556	37,524	38,006	36,677	37,619	38,206	38,444	38,158	38,579	39,701	40,784	41,315	41,776	41,452	38,999	40,184	39,911	41,076
運輸業	63,260	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004	63,004
情報通信産業	880,262	908,532	923,081	902,744	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071	918,071

■【参考資料】日本の情報通信産業の部門別雇用者数の推移(総務省)

雇用者数はソフトウェア業で約2倍、情報通信機器賃貸業では+270%の伸び率となった。

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h26/html/nd1a0000.html>

参考課題(市場規模、経営)

① 日本のIT企業は、どのようなサービスを提供しているのでしょうか

- 楽天グループ：Eコマース、通信、金融、不動産、スポーツなど
- サイバーエージェント：ABEMA
- LINE：モバイルメッセージングアプリケーション

② 企業の経営を助けるITとは何があげられるのでしょうか？

▶ 経営を助けるITの例として、「経営の見える化=可視化」が1つ挙げられます。可視化することで、スピーディーな問題共有が可能となり、改善のための行動を適切に起こせるようになります。また、ITを使えば、社内に散らばっている情報を統合し、データ分析が可能になり、経営の手助けしてくれるでしょう。

(1) ITをめぐる社会の動き



社会の要求

- IT技術なしでは生活が困難
- 高いIT技術の活用や発展が求められる
 - クラウドコンピューティング
 - AI (人工知能)
 - IoT (モノのインターネット)
 - ビッグデータ

ITをめぐる社会の動向として顕著なのが、近年はあらゆる面でIT化が進んでいるため、IT技術なしでは生活が困難になっている状況でしょう。

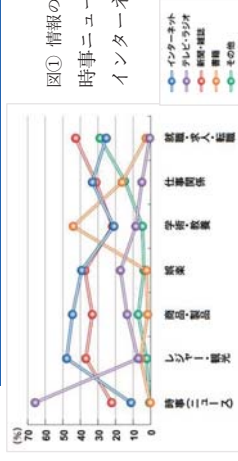
- 特に以下のような高いIT技術の需要が多くあります：
- クラウドコンピューティング**：インターネットを介してユーザーにサービスを提供する仕組み
 - AI**：人工知能（人間のような知能を機能としてもつコンピュータ）
 - IoT**：モノがインターネットにつながる仕組み、スマートフォン、スマートスピーカー、自動運転など
 - ビッグデータ**：以下の特性のあるデータ
 - 大量・膨大である (Volume)：テラバイト→ペタバイトなどデータが大量なこと
 - 高速である (Velocity)：通信が早く、リアルタイムのデータなど
 - 多様性がある (Variety)：文字、音声データ、動画などの多様な形態のデータ

IT人材は、これらの新しい技術を活用し発展させていく使命を担っています。

参考資料

■ 国民生活に浸透するIT（総務省）

日常生活におけるインターネット利用実態。観光情報、製品情報、娯楽情報などの情報収集に使われるほか、ショッピング、ゲーム、医療・福祉支援の取組などの利用状況についての説明。 <https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h13/pdf/D0110400.pdf>



図① 情報の入手の際に最もよく使用する手段

時事ニュースなどを除き、さまざまな情報収集にインターネットが活用されていることがわかる。

■ クラウドコンピューティングの仕組み

データやアプリケーション等のコンピュータ資源をネットワーク経由で利用する仕組みであるクラウドコンピューティングは、今や欠かせないサービスとなっている。総務省の「令和3年版 情報通信白書」においてもクラウドサービスを利用している企業が約7割を占める結果。本記事では、クラウドコンピューティングの特徴や種類、メリットとデメリットを踏まえた効果的な活用方法を解説。

（※総務省「令和3年版 情報通信白書」より作成）

<https://business.ntt-east.co.jp/content/cloudsolution/column-249.html#>

■ ビッグデータとは？

ビッグデータとは「さまざまな形をした、さまざまな性格を持った、さまざまな種類のデータのこと」を表す、3つの「V」からなる巨大なデータ群。本記事では、ビッグデータの概要からIoTやAIとの関係性、活用するメリット・デメリット、活用例について解説。

<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/column/iot/big-data.html>

参考課題 (AI・ビッグデータ・IoT)

- IoT技術の進化の背景にあるものはなにがあると思いますか？考えてみましょう。
 - ▲ センサーの小型化、低コスト化、高機能化、省電力化、5Gなどのネットワーク技術の高機能化など
- AIを使ったサービスとはどのようなものがあるでしょうか？
 - ▲ チャットボット、Google翻訳、スマートスピーカー、ルンバ、自動運転など

(1) ITをめぐる社会の動き

IT業界の拡大化

- ・少子高齢化と労働人口減少をカバーし効率化
- ・ビジネスや日常の生活に深く浸透、活用シーンの多様化
- ・テクノロジーで環境や人々の生活を豊かに



IT業界の拡大の目的は、人口の減少で生産能力の低下を補うため、効率化を目指すことでした。今ではさまざまなモノや環境で活用されるようになり、本格的なデジタル化社会が到来しています。例えば、オンラインで授業を受けられるようになったり、ネットで買い物をしたり、Googleマップで場所を調べたり、キャッシュレスで会計を済ませたりなど、ITはビジネスや日常生活に深く浸透しています。何気なく使っているスマホやインターネットですが、私たちの生活はテクノロジーによって豊かに、便利になり、そして今後ますます拡大することが予想されます。

参考資料

■「どうすればいいの?IT化・デジタル化」(経済産業省)
IT化・デジタル化をすすめる理由として①人手不足、②働き方改革、③業務の効率化、④ビジネスチャンスの拡大などが挙げられる。この記事ではその理由の詳細とITを導入する際のポイントについて紹介している。<https://mirasapo-plus.go.jp/hint/16760/>



■デジタルは生活にどれくらい浸透している? ソフトバンク社員に聞きました
プライベートや仕事、さまざまなシーンでデジタルサービスが活用されている。ネットショッピングやキャッシュレスサービス、ZOOMや様々なエンタメのサービス。本記事では、デジタル化された身近な生活シーンを紹介。

https://www.softbank.jp/sbnews/entry/20211006_01



参考課題 (人口減少、高齢化)

- ① 高齢者や障害を持った方々が使いやすいように作られたITサービスはどのようなものがあるでしょうか。
▶ウェアラブルデバイス(身体、心理状態のセンシング)、ナビ付き車椅子、介護ロボット、IoT点字ブロックなど
- ② 無人航空機「ドローン」は今や様々な場面で活用されています。どのような活用方法があると思いますか?
▶カメラ搭載で防犯や調査、農業での農業散布、過疎地への配送、ドローntaxシーなど

(2) IT業界の動向

IT人材の不足

- ・ITの活用的高度多様化が予想される
(労働人口の減少だけが原因ではない)
- ・経験と専門性を備えたIT人材の需要増
- ・東京のIT企業集中化による地域の人材不足が課題



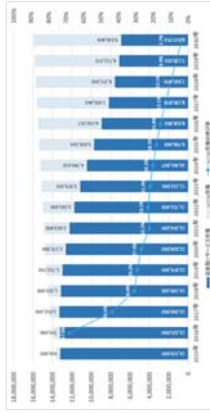
初版に5万人の増減率を算出。資料：経産省「IT人材の動向に関する調査報告書」
https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_jinzai/pdf/001_s01_00.pdf

IT業界の動向についてみていきましょう。
経済産業省の調査によると、今後IT需要の伸びによっては、最大で79万人のIT人材が不足する見込みであるとの試算になっています。
これは、単純に労働人口の減少が原因ではなく、これからもITの活用が高度に、そして多様になっていくことが予想されているからです。
特に前述のとおり、高い技術と専門性を備えたIT人材の需要が増えています。

また、経済産業省の調べによると、グラフが示すとおり、IT人材が神奈川県、愛知、大阪に比べ、東京に集中していることがわかります。
つまり、地域のIT人材の不足が課題になっていることがわかります。

参考資料

■IT人材育成の状況等について（経済産業省）
IT人材の需要について、今後市場拡大が予想される「ビッグデータ」、「IoT」、「人工知能」を担う人材、また、ますます重要な役割を担うことが期待される情報セキュリティ対策を担う人材の不足が拡大すると試算されている。本記事ではIT人材需要の推移と変化を解説。



https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/daiyoji_sangyo_skill/pdf/001_s03_00.pdf

■我が国におけるIT人材の動向（経済産業省）
東京のIT関連産業（情報通信）企業への集中が顕著な状況、またIT人材についても東京のIT企業への集中化により、地域のデジタル化を推進するIT人材の不足は課題になっていることがグラフから見取れる。

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_jinzai/pdf/001_s01_00.pdf

参考課題（人手不足）

- ① 労働人口が年々減少している日本が、ITを活用することで労働力をまかなうことはできるのでしょうか。
▶次のような期待が寄せられている：業務の効率化、小売分野での需要予測、交通分野での自動運転、医療分野での予防医療、都市分野での犯罪・事故・災害抑制
参考：ICTによるイノベーションと経済成長 - 総務省
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/pdf/n1100000.pdf>
- ② 企業が考える未来のITとはなんですか。考えてみましょう。
● VA・AR環境が学校で整備され、海中、宇宙空間、人体の内部、過去の様々な時代など五感を使って体験学習が可能
● ロボットの普及により、高齢者の健康状態や生活をサポート、ロボットとの共生が進む
● ドローンや自動運転などによる配達網の普及
● センサーで健康状態をモニタリングし、異変があれば、AI診断サポートでかかりつけ医と繋げる
● ドローンやロボット等を遠隔で管理する『全自動農村』が全国の農場や牧場に普及
● キャッシュレスが進化し、商品タグを自動で読み取り、店の出入り口を通過するだけで決済完了

(2) IT業界の動向

AI人材、ビッグデータ人材への需要

- ・付加価値を創り出すことのできる人材
- ・革新的な技術を創り出すことができる人材
- ・AIに関する研究や開発ができる人材

IT業界ではどのような人材への需要が高いのでしょうか。

近年、AIやビッグデータ、IoTなどに対応した新しいビジネスの担い手として、複数の要素を合わせ持つ人材の確保がより重要となっています。

- 付加価値を創り出すことのできる人材
- 革新的な技術を創り出すことのできる人材
- 研究や開発ができる人材

特に、AI分野の技術進歩が進んでいるため、AIに関する研究・開発やその導入を進めるうえで必要となる人材の需要が急増しています。

参考資料

■ IT人材需給に関する調査（概要）（経済産業省）
 人材の必要性やミスマッチの状況の明確化のため、経済産業省、厚生労働省、文部科学省連携で人材需給の試算を行った結果のレポート。従来型IT人材と先端IT人材の需要の予測。先端IT人材の中でも特にAI人材の需要は2030年に2018年比で約3倍となることが見込まれる。
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/jinzai/gaiyou.pdf

■ 技術者不足の衝撃実態、従来型IT人材は2030年に10万人余る
 経産省の試算では、2030年に「従来型IT人材」が10万人余る一方で「先端人材」が55万人不足すること。先端人材の需要が高いことを経産省のレポートをもとにまとめられている。

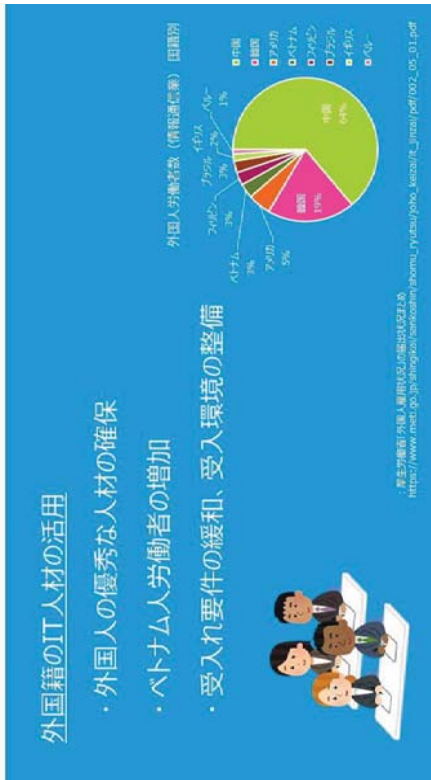
<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00166/05/0700030/>



参考課題（人材不足、AI・ビッグデータ先端人材）

- ① AIと人との、どのような向きを分担すればいいと思いますか？AIに任せたい方がいい仕事、AIにとつての向き不向きを考えてみましょう。
 ▶ 単純な作業はAIに、人の判断が必要な仕事、感性を生かす仕事、研究開発などは人の仕事として残ると考えられます。
 AI：レジ係、配達員、飲食店の接客係、コールセンター、各種運転手
 人：教師、作曲家、画家、営業職、医師、クリエイターなど
- ② 働いている60歳以上の人の9割近くが70歳以上まで働きたいと考えているようです。それはなぜだと思いますか？
 ▶ 収入がほしいから、働くのは体によいから、老後を防ぐから、仕事そのものが面白いから、自分の知識・能力を生かせるからなど
 参考：＜特集＞高齢者の経済生活に関する意識（2） 内閣府資料
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2020/html/zenbun/s1_3_1_2.html

(2) IT業界の動向

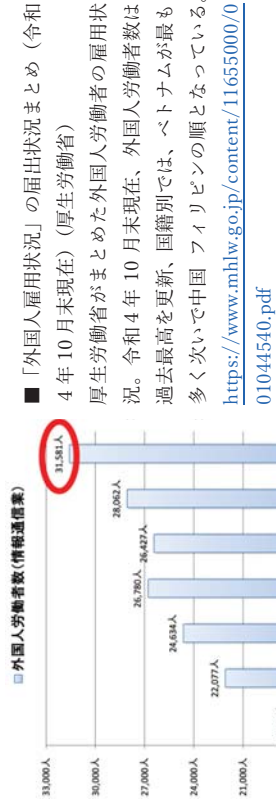


IT業界の動向として、IT人材の不足を補うために外国籍の優秀な人材の活用が活発です。IT関連業務に属する外国人労働者を国籍別にみると、中国、韓国、アメリカ、ベトナム、フィリピンの順で、近年ではベトナム人労働者が大幅に増えています。諸外国と日本との環境の違いなどの課題はありますが、徐々に各国の受入れ態勢や環境、制度などが整ってきています。

参考資料

■ 海外IT人材の活用について（経済産業省）
 高度外国人材の受け入れ状況のレポート。ベトナムやインドでは日本市場を意識したエン지니어の育成を自ら実施する動き、日本においても、優秀な外国人材の受入れを進める企業が出てきている。

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/shomu_ryutsu/joho_keizai/it_jinzai/pdf/002_05_01.pdf



■ 「外国人雇出状況」の雇出状況まとめ（令和4年10月末現在）（厚生労働省）
 厚生労働省がまとめた外国人労働者の雇出状況。令和4年10月末現在、外国人労働者数は過去最高を更新、国籍別では、ベトナムが最も多く次いで中国、フィリピンの順となっている。
<https://www.mhlw.go.jp/content/11655000/01044540.pdf>

■ [WBS] 新卒社員の9割が外国人！メルカリ…驚きの人材獲得戦略！
 現在、日本のIT業界ではシステムエンジニアやプログラマーの獲得競争が加熱している。優秀な外国籍IT人材の活用を促進しているメルカリ、LINEなど、企業の人材獲得戦略を紹介。
<https://lovely-lovely.net/business/mercari-5/>

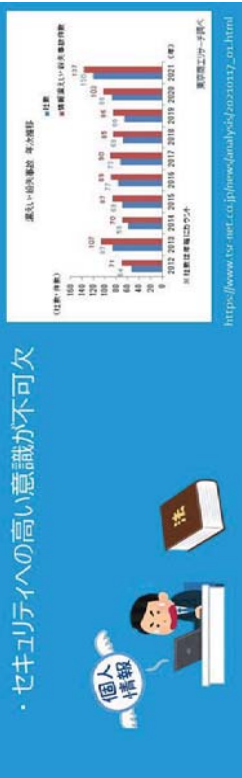
参考課題（外国籍IT人材）

- ① 日本は外国人にとってどのような点が魅力的だと思いますか？考えてみましょう
 ▶ 魅力的：円安、食事が美味しい、比較的安全など
- ② 日本で働く外国人が働きやすい環境を作るためにはなにか必要だと思いますか？
 ▶ 積極的なコミュニケーション、語学力の向上、多様性を受け入れる（文化、宗教）など

(1) 倫理と規範

高度な情報倫理・モラル・セキュリティ意識

- ・ 知り得た情報を悪用しない
- ・ 不正に情報を漏洩しない
- ・ セキュリティへの高い意識が不可欠



IT 人材として特に持つべき職業意識について見てみましょう。

IT 関連の業務では、取引先の企業秘密や個人情報を扱うことが多いため、倫理やモラル、高いセキュリティの意識を持つことが必要です。ひとたび情報が漏洩すると、企業の存続が脅かされる大問題に発展する可能性も十分起こります。

- 知り得た情報を悪用しない
- 不正に情報を漏洩しない
- セキュリティへの高い意識が不可欠

など、十分に高い意識をもって情報を扱うようにならなければなりません。

参考資料

■ 情報管理担当者の情報セキュリティ対策 (総務省)
 情報管理担当者は、情報システムの管理・運用や、社員・職員に対する教育・監督を適切に行う必要がある。総務省のこのサイトでは、企業・組織における情報管理担当者が実践すべき情報セキュリティ対策について説明している。



出典：政府広報オンライン
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/business/business_admin.html



■ 個人情報漏洩事件・被害事例一覧
 最新の個人情報漏洩事件・関連ニュースをまとめたサイト。組織が引き起こす個人情報の漏洩は、その組織自体に非常に大きなダメージを与えるため、今すぐに対策すべき問題である。経営者や IT 等の担当者は現状を理解し深く認識する必要がある。

<https://cybersecurity-jp.com/leakage-of-personal-information>


参考課題 (倫理・セキュリティ)

- ① 個人情報を取扱う際にどのようなことに注意すればいいと思いますか。
 - 公共の場で個人情報を含む会話をしない
 - パソコンにはセキュリティソフトを入れる
 - 仕事に関わる個人情報を持ち出さない
 - 個人情報が記載された書類は、必ずシュレッダーするなど
- ② SNS に載せた写真からどのような個人情報がわかると思えますか。
 - 写真を撮った日
 - 写真を撮ったスマートフォンの種類
 - 写真を撮った場所

(1) 倫理と規範

規範・品質の追求

- 品質を高める努力が不可欠
- システム障害が大規模な被害を出す危険性を認識



かずは銀行で2002年4月に発生したシステム障害

日時	概要
4月1日	システムAの口座振替システムがATMで口座振替の機能停止となり、約100万台のATMが利用できなくなる。
4月2日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月3日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月4日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月5日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月6日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月7日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月8日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月9日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月10日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月11日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。
4月12日	システムAのATMが利用できなくなる。現金が不足するATMが14万台発生。

出典：「日経ビジネス」4002年4月22日号42頁「かずは銀行 現金の供給停止」

規範についても説明します。

「規範」は「行動や判断の基準となるお手本」という意味で、簡単に言うと、「～すべきである」という意味です。この規範に基づき、IT人材はシステムの品質を高める努力を常に怠ることなくすべきと言えます。

システム内の一つのミスがシステム全体を揺るがす危険性をはらんでいることを過去の事例で説明します。

規範やITガバナンスが注目される大きなきっかけとなったのが、2002年4月に発生したみずほ銀行の大規模システム障害です。当時、みずほ銀行は銀行の合併に伴い、複数のシステムの統合を目指していましたが、統合作業が遅れ、不安要素は数多くありましたが、みずほ銀行は予定通り4月1日に開業しました。その結果、営業初日から全国のみずほ銀行ATMで停止やエラーが発生し、さらには口座振替の遅延トラブル、二重引き落としなども重なったことから、大混乱を来す事態に発展しました。

この11件は、国内最大級のシステム障害として認知されています。

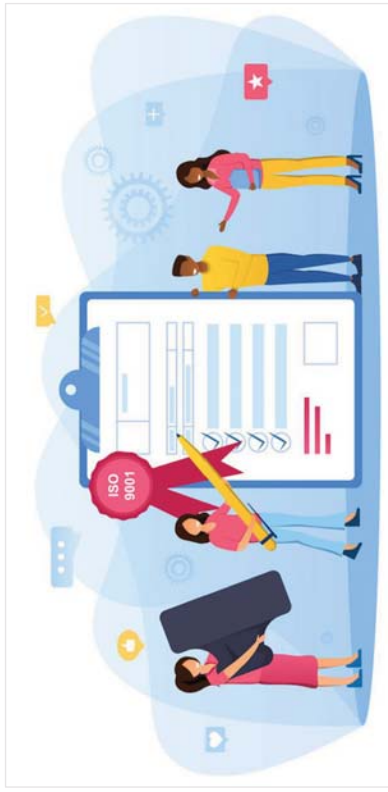
ITは重要な技術であると同時に、適切に活用されなければ大規模な被害を出すことを十分に理解する必要があります。

参考資料

■品質保証の基盤的技術

システム開発で求められる品質とは何か。情報システムの国際的な品質基準として国際標準化機構 (ISO) では、機能性、信頼性、使用性、効率性、保守性、移植性を定義している。本記事ではその6つの品質の条件について解説している。

<https://www.jpapcom.co.jp/blog/toda/p4/2-1.shtml>



■FBとインスタの大規模障害、復旧の兆しも約178億円の経済損失

Facebookで起こった大規模なシステムトラブルの原因、経済的損失、社内の困難ぶりについての Newsweek 日本版のニュース。大企業が起こしたシステムトラブルが如何に Facebook 社の評判に高いダメージを与えたことがわかる。

https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2021/10/fb178_1.php

参考課題 (規範・品質)

- ① 使いづらいシステムとはなんですか？身の回りで経験したことのある使いづらいシステムについて例を挙げてみましょう。
 - ▶検索しづらい、入力項目が多すぎる、そもそも遅い、同じ内容を複数回入力する、分類が多くてわかりづらい、分類の階層が深すぎる、すぐフリーズするなど
- ② 倫理と規範の違いはなんですか？
 - ▶倫理は道徳やモラル、社会生活を送る上で一般的な決まりごとに対し、規範は、人として、また職務上自ら守らねばならない行動基準と言えるでしょう。

(2) 顧客志向とコンプライアンス

顧客志向

- ・顧客を最優先とする考え方
- ・顧客ニーズの理解と追求
- ・業務内容の流れや意味の理解
- ・更なる効率化のための提案



顧客志向とは、顧客を最優先とする考え方のことです。顧客の抱える課題や方向性などをヒアリングし、ニーズを深く理解することが必要です。そのためには業務の流れや意味を理解し、さらなる効率化のための提案ができるよう追求することが大事です。

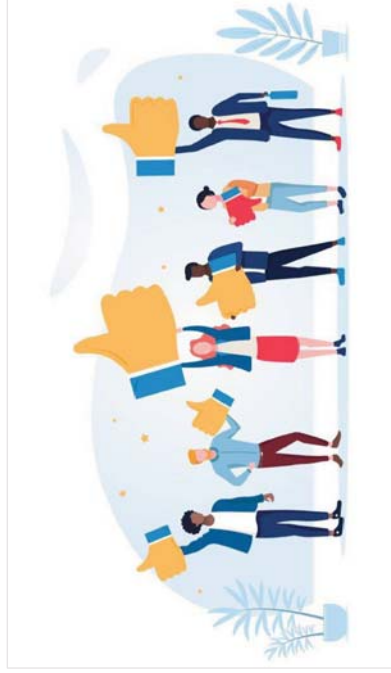
参考資料

■これが顧客志向SEの仕事哲学だ！
SEにとって、顧客志向を持つことの重要性についてはよく叫ばれているものの、具体的な顧客志向型ワークスタイルとはどのようなものなのか？普段から顧客志向を重視した働き方を実践している2つの事例を紹介。

https://next.rikunabi.com/tech/docs/ct_s03600.jsp?p=001871

■ソフトウェア開発における要求分析
顧客が望む機能を明確にすることはシステム開発における最初の段階で非常に重要である。この記事では、開発における要求分析と顧客の要求を正確にまとめるための手法として、5W1H、ブレインストーミングなどを学ぶ。

<https://pengi-n.co.jp/softwaretest/archives/385>



参考課題（顧客志向）

- ① 東京デザインリーダー・デザイナーは高い顧客満足度を維持していますが、その理由はどこにあるのでしょうか。（特にサービス面で）
▶人を喜ばせることが原点になっている、スタッフの対応がいい、ホスピタリティが素晴らしい
- ② 顧客志向を追求したい時、お客様からの意見や考えを聞くことも重要です。どのような方法でお客様の声をあつめることができると思いますか？
 - 公式サイト、メール、ショートメールなどでアンケートを実施する
 - SNSを活用してお客様の声を集める
 - コールセンターやお客様相談室を設けるなど

(2) 顧客志向とコンプライアンス

コンプライアンス

- ・ 企業や組織の活動において法令や規則を守る
- ・ 倫理や道徳などの社会規範を守る
- ・ 企業の存続や発展に貢献する
- ・ 関連する法令
 - ・ 個人情報保護法
 - ・ 著作権法
 - ・ 不正アクセス禁止法



「コンプライアンス」とは法令順守と訳され、「企業や組織の活動において、法令や規則を守ること、倫理や道徳などの社会的規範を守ること」と解釈されます。

- 企業や組織の活動において法令や規則を守る
- 倫理や道徳などの社会規範を守る
- 企業の存続や発展に貢献する

以上のように、コンプライアンスは一般的に守るべき社会的なルールです。

IT人材が特に留意しておくべき法令として、個人情報保護法、著作権法、不正アクセス禁止法などがあります。コンプライアンス違反による影響は以前よりも大きくなり、これまで多くの企業の信頼の失墜や、企業を倒産に追い込むような事態に発展した例なども数多くあります。

コンプライアンスを徹底し、ユーザーや消費者との信頼関係を構築し、企業の発展に貢献することがIT人材に求められます。

参考資料

■ コンプライアンスとは？

情報セキュリティが脅かされる要因として、コンプライアンス違反による不正や不注意が挙げられる。本記事では、コンプライアンス違反によって起こり得るリスク、情報の管理を担当する人材が意識すべき、コンプライアンス徹底のための考え方や対策を解説。

<https://www.sei-info.co.jp/mcore/basics/compliance.html>

■ 違反事例に学ぶ企業が取り組むべきコンプライアンス対策

近年ニュースでも大きく取り上げられたコンプライアンス違反、身近なコンプライアンス違反に該当する可能性もある。本記事では、事件が起きた背景や社会に与えた影響、企業が取り組むべき対策について考察している。

<https://reiworq.com/knowledge/knowhow/2428/>

参考課題 (コンプライアンス)

① コンプライアンス違反として、SNS に投稿してはならない内容にはどのようなものがあるでしょうか。

以下は過去の事例：

- 不適切行為：公式 SNS で不適切な言葉を使用（某不動産 S「社畜」）
- 不適切行為：従業員の不適切な行動が SNS で拡散（某ビザチェーン・回転寿司）
- 情報漏洩：従業員が発表前の機密情報を SNS で漏えい
- 情報漏洩：「アイドルの〇〇がうちのホテルにいる」
- 内部告発：「冷蔵品を常温のままにしている」「慢性的な人手不足」など内部事情を SNS に投稿
- セクハラ：SNS でセクハラの実態を社名や上司の名前を含めて告発

② 自身の個人情報が流出してしまった場合、最優先で対応することはないでしょうか。

▲二次被害を防ぐことが最優先です。多くのケースでは、個人情報が掲載されたサイトのオーナーが管理者に通報することにより、インターネット上に公開された個人情報の削除が可能ですが。

(3) チームワークの大切さ

チームメンバーとして必要な資質

- ・高いコミュニケーション能力
- ・ユーザの意向を的確に読み取る能力
- ・合意点を見つけられる交渉能力
- ・チーム内でのやり取りを円滑に住みなく行う能力

IT関連プロジェクトの流れ



IT 関連のプロジェクトの流れは、①企画、②要件定義、③設計、④開発・テスト・研修、⑤運用・保守の順序に進めていきます。

それぞれのタスクにはそれぞれ別の担当が存在し、その 1 つのチームを継いでいるのがプロジェクトマネージャーです。

プロジェクトのチームは、単一の企業とは限らず、コンサルティング会社やシステムインテグレーター、ソフトウェア開発会社、運用・保守会社など、様々な企業で構成されることがあります。

プロジェクトを構成するメンバーは、同じゴールを目指すチームとして、

- 高いコミュニケーション能力
- ユーザの意向を的確に読み取る能力
- 合意点を見つけられる交渉能力
- チーム内でのやり取りを円滑に行う能力

などが求められます。

参考資料

■最強チームのつくり方を耳から学ぶ！

ニューヨーク・タイムズ・ベストセラー作家ダニエル・コイズの書籍の内容を紹介。成功しているチームの文化はどこから生まれるのか、数多くの成功しているチームへのインタビューや実験を通して、実際にどうやったら良いかが具体的に述べられている。

<https://newscast.jp/news/9017983>



■システム開発の工程・流れと略語一覧

システム開発では、計画工程、開発工程、運用・保守工程といった一連の流れがあり、進め方にも「ウォーターフォール型」と「アジャイル型」の 2 種類のモデルがある。本記事では、システム開発の各工程でどんなことが行われるのか、さらに現場で知っておくべき略語などについて解説。

<https://liginc.co.jp/blog/system/550591>

参考課題 (チームワーク)

- ① 強いチームづくり (チームビルディング) のためにはチームでのアクティビティも有効です。どのようなことをすればいいと思いますか。考えてみましょう。
(例えば、映画「トップガン」では、チームメンバーでビーチバレーやビーチフットボールをして交流を深めていました)
▶ クイズやゲーム大会、バーベキュー、スポーツ、社員旅行など
- ② リーダーに必要だと思うものはなんですか？ もしくはどんなリーダーと一緒に働きたいですか？
▶ 誠実な人、責任感の強い人、視野の広い人、真摯な人など

(1) IT専門職業意識

柔軟性

- ・状況に合わせた速やかな対応
- ・多角的な視点で考え・捉える力
- ・社会全体の変化への対応
- ・知識と技術の定期的なリフレッシュ



さらに必要とされる専門的な職業意識として、柔軟性も挙げられます。

ITを取り巻く環境は変化が著しいため、その変化に対応すべく、柔軟な姿勢や考え方が必要です。状況に合わせて速やかに、臨機応変に対応し、1つの考えに固執することなく多角的な視点で物事をとらえることができれば、多方面から解決策を模索することができるとでしょう。

社会の変化や動向をキャッチし、日々新しい技術や情報に耳を向け、自身の知識や技術を地道にリフレッシュし続けることが大切です。

参考資料

■ビジネスで求められる柔軟性とは？企業成長に欠かせない要素について解説
環境変化のスピードが早く、多様性が尊重される現代のビジネス環境では、従来の考えや行動が通用しないこともある。こうした局面で武器となるのが「柔軟性」だ。本記事では、ビジネスシーンにおいて求められる柔軟性を解説。

<https://school.jp/biz/column/1408>

■IT業界でスキルアップするべき5つの理由とは？
IT業界はそもそも専門職であり、かつ業界自体が日進月歩で進化しているため、スキルのアップは必須である。IT業界でスキルアップする具体的な理由、方法、またIT業界に必要な5つの素質とスキルアップさせるべき10項目について説明している。

<https://web-camp.io/magazine/archives/7635>

8



参考課題 (柔軟性)

- ① IT人材は職業意識として「柔軟性」が求められますが、「柔軟性のある人」になるためのポイントはどんなことでしょうか。考えてみましょう。
▶先入観を持たない、周りの意見に耳を傾けるなど
- ② 「知識と技術のリフレッシュ」とはどのような意味だと思いますか？考えてみましょう。
▶知識や技術を学び直す、新しい情報にアップデートするなど。普段あまり使わない分野のスキルなどはほとんど忘れられたり、分かっているようでも分かっていたりすることもよくあります。また陳腐化していく知識や技術を新しいものに置き換えていくことも必要になります。

(1) IT専門職業意識

知的好奇心

- ・新しい知識と技術を習得する必要性

→「知的好奇心」が原動力に・・

- ・新しいことを意識的に情報収集する
- ・積極的な情報交換で発見を見出す



探求心や知的好奇心は、意欲的に取り組むための原動力になります。

IT人材は常に新しい知識と技術を習得し続けなければなりません。

新しい知識と技術を習得していることで、自らのスキルは向上し、その結果として、成果は大きいものになります。

日々の仕事で必要なことだけでなく、新しいことを意識的に情報収集し、周りのIT人材との積極的な情報交換で新たな発見を見出すことができるかもしれません。

参考資料

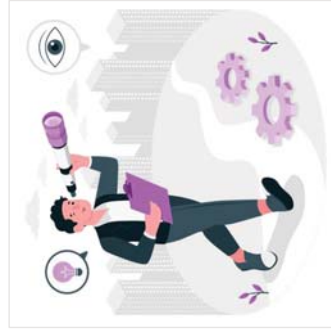
■ 好奇心があなたを救う、働く人が知るべき5つのこと

本記事では、ハーバード・ビジネス・スクール教授のフランチェスカ・ジーノ氏による論文「好奇心を収益向上に結び付ける5つの方法」を踏まえ、好奇心を持つことの大切さ、生かすための方法、今後の求められる働き方について考察している。

<https://style.nikkei.com/article/DGXZQOLM190DK0Z10C22A5000000/>

■ 情報収集能力の特徴と能力アップの手法について
 情報収集を効率的に行うことで、質の高いアプトブットを出せる「情報収集能力」がビジネスにおいて価値のある人材として評価される。インターネットのように多くの情報の中から有効、有益な情報のみを選択し収集することが効率よくできることが求められる。本記事では、ビジネスで情報収集能力を身につけるメリット、その能力を高める手法について解説している。

<https://school.jp/biz/column/656>



参考課題 (探究心、好奇心)

- ① IT人材にとって、好奇心や発想力はどのように役にたつと思いますか？考えてみましょう。
 ▲新しいビジネスやサービスを生み出すきっかけになる、疑問点などをより深く考えることにつながる
- ② 新しい発想、アイデアなどはどのようにしたら生まれやすいと思いますか？考えてみましょう。
 ▲常にアンテナを張る、気づきの習慣がある、様々な体験をする

(2) ITサービス業意識



お客様の本当に欲しいシステムを作るにはどのようなにしたらよいでしょうか。

顧客の要求に沿ってシステムを開発するには、顧客の業務をよく知ることが重要です。理想的な業務のあり方を見つめるため、以下の流れに沿って業務の理解を深めることで、開発しているシステムがどのような効果を生むのかをイメージすることができま

- ① 業務の洗い出し
- ② 業務の見える化
- ③ 改善点の絞り込み
- ④ 改善計画の策定
- ⑤ システム化計画の策定

参考資料

■短時間でも効果！ビジネス理解力を高める技
 システムの提案や仕様取りまどめなどの場で、ITエンジニアはユーザーのビジネスモデルや業務内容への理解を求められる。これらを効率的に理解するにはどのように学べばいいのか、ITコンサルタントの筆者の経験を解説。

<https://xtech.nikkei.com/it/atcl/column/17/120800572/>

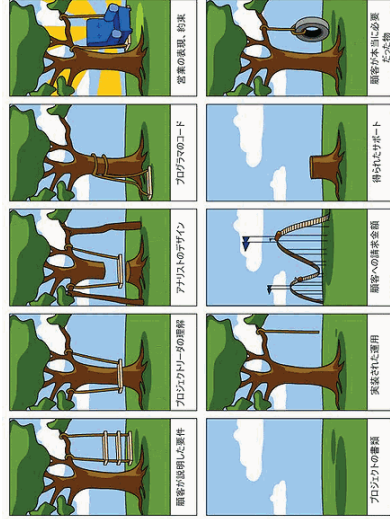


図1 顧客が本当に必要だったもの（出典：顧客が本当に必要だったものとは（コキョウガガホントウニヒツヨウダッタモノとは）

）1970年代アメリカで広まった有名な風刺画。ITビジネスにおけるシステム開発の迷走を風刺した絵

■PDCAとは？PDCA サイクルを回す意味やポイント、導入成功事例

PDCAを回し、成果を上げるには何をすればいいか。PDCAを「見える化」「習慣化」「仕組み化」し、それぞれのステップですべきことを確認した上で、PDCAを成功させるためのポイントや注意点について解説。

<https://www.e-sales.jp/eigyolabo/pdca-cycle-1071>

参考課題（要件定義）

- ① お客様がどんな仕事をしているのか、どのような要求があるのかIT人材はよく理解することが求められます。理解力が優れている、飲み込みが早い人の特徴はなんですか。考えてみましょう。
 ▶洞察力が高い、物事の本質を見極めるのが早い・上手い
- ② お客様と理解を深めるためにコミュニケーション力は重要な能力です。日頃、会話の引き出しが多い人とは思いますが？またなぜ多いのか考えてみましょう。
 ▶情報のインプットが多い、好奇心が旺盛、様々な人と触れ合うからなど

(3) IT人材の自己管理意識

自己管理（心身の健康状態は仕事の品質に影響する）

- ✓ 暴飲暴食をしない
- ✓ 衛生的な生活環境を整える
- ✓ 睡眠時間を十分にとる
- ✓ ワークライフバランスを整える
- ✓ 約束の時間を厳守する
- ✓ 公私混同をしない
- ✓ ストレスを趣味などで解消する



IT関連のプロジェクトでは、チームメンバー個々の自己管理も大切になってきます。

心身の健康状態は仕事の品質に影響します。

チームで滞りなくプロジェクトを進めるために、自分の健康状態や生活リズムを管理し、周りのメンバーに迷惑をかけないよう心身を調整する必要があります。

- 暴飲暴食をしない
- 衛生的な生活環境を整える
- 睡眠時間を十分にとる
- ワークライフバランスを整える
- 約束の時間を厳守する
- 公私混同をしない
- ストレスを趣味などで解消する

など、自己管理には十分に注意しましょう。

疲れすぎたり、健康を損なうとミスが生まれたり、作業効率が低下する可能性が高まります。ストレスためすぎないように、うまくストレスをコントロールすることも必要です。

参考資料

■ セルフマネジメントとは？

働き方が多様化した現在、従業員の評価基準は成果主義にシフトしており、生産性を上げて働くことが求められている。そのような現代において、どのような環境にも動くことなく個人のパフォーマンスを最大限に発揮できる「セルフマネジメント能力」が注目されている。本記事では、セルフマネジメントの概要やどのようなメリットがあるのか、また具体的なやり方などを詳しく解説している。

https://www.mdsol.co.jp/column/column_122_2243.html



■ 自己管理能力（セルフマネジメント）が重要な理由と高め方

数多くの仕事を効率的に進め生産性を上げるためには、自分自身をコントロールする力＝自己管理能力が必要不可欠。個々の自己管理能力を高めることは、個々人のみならず、企業にとっても大きな意味を持つ。この記事では、自己管理能力が重要な理由と高め方について解説。

<https://www.hrpro.co.jp/learning-management/post-2441/>

参考課題（自己管理）

- ① ストレスコントロールが上手な人はどんな人だと思いますか？
 - ▶ 気持ちの切り替えが早い人、物事を後までひきすぎらない人、1つの考えにこだわりのぎない人
- ② 怒りの感情をうまくコントロールする「アンガーマネジメント」という言葉があります。イライラした気持ちを抑えるためにどのような考え方や行動が役に立つと思いますか？考えてみましょう。
 - ▶ イラッとしたら6秒待つ（怒りが生まれてから6秒あれば理性が働くと考えられています）、怒りの場から離れる

(1) ビジネススキル能力

- コミュニケーション力 (正確に意思疎通を図る)**
 - 相手の考えを的確にヒアリングする能力
 - 自分の考えを正確にわかりやすく伝える表現力
- 交渉力**
- タイムマネジメント (決められた納期を守る)**
 - システム開発の納期を守るための時間管理
 - 仕様変更、修正などを加味したスケジュール
 - 各々のタスクの期限を意識したタイムマネジメント
- コストマネジメント (予算内にプロジェクトを完了させる)**
 - 計画・予算に基づきコスト見積もり
 - コストコントロール

IT 人材が求められる大事な能力に、コミュニケーション力、タイムマネジメント力、コストマネジメント力などのビジネススキルが挙げられます。

顧客の要望に沿ったシステムを開発するために、顧客が抱えている課題や業務フロー全体をよく理解することが重要です。そのため、相手が伝えようとしていることを的確に聞く能力、また相手にわかりやすく正確に伝える表現力など、コミュニケーション力は必須の能力と言えます。

タイムマネジメント力は、決められた納期を守るために重要な能力です。

仕様の変更は十分起こりうることで、テストやエラーの修正などもスケジュールしておく必要があります。納期を守るために、常に1つ1つのタスクの期限を意識し、開発を進める必要があります。

コストマネジメントは、予算オーバーすることなく、ユーザー要件に沿ったシステム構築をするために必要な能力です。計画や予算に基づく見積もりをし、余計な費用をかけることなくコストコントロールすることが大切です。例えば、タイムマネジメントと関係しますが、スケジュール通りに進まない場合、余計な人員や時間が必要になり予算を圧迫する可能性があります。そのような事態をならさないよう、要件を十分理解するためのコミュニケーション能力が非常に大切だと言えるでしょう。

参考資料

■ プロジェクトメンバーを1つにまとめる

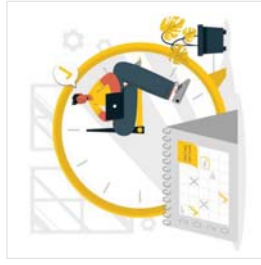
プロジェクトマネジメントの実践的な拠所をケーススタディ形式で紹介。プロジェクトマネージャの本質的な役割は、「プロジェクトの成功に向かって導く」こと。チームとしてのパフォーマンスを最大化するために、メンバーが円滑に連携できるよう配慮し良好な人間関係を形成することが重要。

<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/0402/04/news071.htm>

■ タイムマネジメントは急がば回れ

タイムマネジメントとは、プロジェクト開始前の計画段階に必要な作業を洗い出しスケジュールを作成し、そのスケジュールの予定と実績を管理していくことである。常に先を見越して、早めにアクションを取る姿勢が必要である。

<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/0406/16/news104.html>



■ コストマネジメントは「時は金なり」でうまくいく

コストマネジメントとは、承認された予算内でプロジェクトを完了させること。計画・予算に基づく精度の高い見積もりを行い、進捗の遅れが発生した場合はコストオーバーと認識し、最も合理的なアクションを取る必要がある。

<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/0408/18/news089.html>

参考課題 (コミュニケーション、時間、コストマネジメント)

- ① ビジネスでもコミュニケーションの手段として LINE のようなチャットツールがよく使われるようになりましたが、その利点について考えてみましょう。

 - ▶ 簡単にコミュニケーションが取れる、同時に大人数とコミュニケーションが取れる。情報共有が簡単にすばやくできる
- ② 人との信頼関係を築くのが上手な人の特徴はなんだと思いますか？ 考えてみましょう。

 - ▶ 素直で表裏がない、人の悪口を言わない、相手の気持ちに配慮できるなど



求められる大事な能力としてチームワークで働く能力も欠かせません。

システム開発のプロジェクトでは多くのIT関連人材が協力し合って作業を行う機会が多くあります。

それぞれの立場や役割が異なるメンバーが、互いに相手を尊重し、同じ目標に向かって協力し合うため、プロジェクトの成功にはチームワークが必須です。

また、プロジェクト期間中、様々な打ち合わせやコミュニケーションの場が多く設けられれますが、メールやチャットなどをうまく活用して、話した内容をできる限り文字に残し、認識のズレや思い込みによる誤解がないよう心掛けることが大切です。

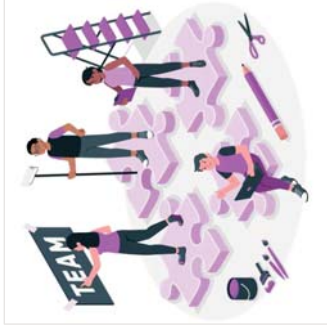
どのような場面でも互いに確認し合うことを習慣づけるようにしましょう。

不明な点は逐一確認し曖昧にしないこと、言った言わないのトラブルを回避するためにも文字や言葉で確認し、密なコミュニケーションを取ることを心がけていきましょう。

参考資料

■プロジェクトにおけるコミュニケーション管理
コミュニケーション管理とは、円滑なコミュニケーションを図るために必要不可欠なプロセス。開発の進捗状況や課題を正確に把握するだけでなく、失敗を防ぐことにもつながる。
この記事ではコミュニケーション管理の概要から手順、ポイントを解説している。

https://it-trend.jp/project_management/article/33-0037



■なぜエンジニアの話は通じないのか

エンジニアの話は専門用語が多くて分かりにくい。こうした背景には仕事に関する知識をお互いが十分に共有しているからとといった「高コンテクスト文化」の存在がある。自分たちの職場が「高コンテクスト」であることを認識し、正しいコミュニケーション能力を身に付けることが求められる。

https://leadershipinsight.jp/2006/11/post_5865.html

参考課題 (チームワーク・コミュニケーション)

- ① システム開発では様々な立場やスキルを持っている人と一緒に働く機会が多くありますが、周りの人と信頼関係を築くためにどのようなことに注意すればいいでしょうか。
▶自分から働きかける、相手の立場になって考える、相手の長所を見つけてようとするなど
- ② コロナでリモートワークが広がりましたが、リモートワークのやりやすい点、やりづらい点を考えてみましょう。
長所：通勤・移動時間の削減、育児や家事との両立が可能、ストレス軽減
短所：職場の人とのコミュニケーションが取りにくい、家族がいると仕事しづらい、長時間労働になりやすい、インターネット環境が遅い

(1) ラーニングスキル能力

技術動向

- 世の中の動向をキャッチ
- 役に立つ技術の身極める

社会動向

- 幅広い分野の情報収集
- 社会的な課題の理解

セキュリティ動向

- 最新技術のキャッチアップ
- セキュリティ対策の研究

また、自ら学ぶ努力も必要です。IT 業界は非常に技術の進歩が早い業界です。そのため、世の中の動向に目を向け、情報や技術をアップデートしないと社会に取り残されてしまいます。開発された新しい技術の中でも主要な分野や需要が多い技術を取得選択できると良いでしょう。

昨今、サイバーセキュリティの課題は軽減されるどころか、さらに広範囲な脅威に直面しています。サイバー攻撃は常に進化し年々深刻な状況にありますが、日々セキュリティ動向に目を向け、新しい技術のキャッチアップや対策の研究が IT 人材に求められます。

また、社会動向はシステム開発にも大きく関係しています。近年あらゆる場面でデジタル化が進み、それに伴い、法改正なども行われますが、世の中では IT を使って解決できる課題が多くあります。社会的な課題を理解し、どのような場面で IT が役立つか、どこに需要があるか常にアンテナを張って幅広い分野の情報収集に努めましょう。

参考資料

■ IT 業界では学び続けることが大切な理由
IT 業界では技術の変化が速くスキルアップが必要なことから学び続けることが必要である。本記事では IT 業界で学び続けることが大切な 2 つの理由と絶えず自分のスキルを研鑽できる人に需要があること、求められる 5 つの特性、勉強方法などについて説明している。

<https://web-camp.io/magazine/archives/95824>

■ エンジニア式 仰天！ 空き時間の勉強テク | 【Tech 総研】
限られた時間の中でどのように勉強しているのか 300 人のエンジニアにアンケートを実施。エンジニアの勉強方法と何を勉強しているのか結果を公開。

https://next.rikunabi.com/tech/docs/ct_s03600.jsp?p=000217

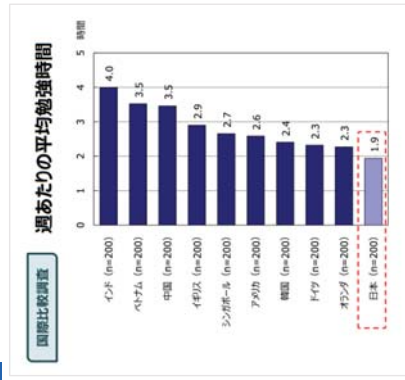
■ 我が国におけるリスキルの現状 (p21～p25) (総務省)
先端 IT 人材と従来型 IT 人材のスキル習得に対するの意欲や学習時間、費用に対する比較調査。国際比較調査では、日本の IT 人材の勉強時間が最も短いという結果になっている。日本における雇用の安定感が、リスキルや人材流動における今後の新たな課題となる可能性もある。

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_jinzai/pdf/001_s01_00.pdf

参考課題 (学び・学習)

- IT 業界ではなぜ「高い専門性」が求められるのでしょうか。
▶ システム開発では各メンバーがそれぞれの能力を発揮して共通のゴールを目指すいきます。複数の技術を習得するのは難しいため、例えば、AI や WEB、ネットワーク系の技術など、何か 1 つの技術の専門家になればより活躍できるチャンスが広がります。

- IT のスキルを身につけるのに何から始めればいいと思いますか？ 考えてみましょう。
▶ はじめに前述の IT 主要 5 業界からどの業界に興味があるか絞ってみましょう。業界が絞れたらその業界のトレンドや勉強法を調べてみましょう。前述のとおり、将来的に先端 IT 人材が不足することが予測されるため、合わせて調べることもお勧めです。



(2) 職業人視点能力



服装

- ・ 時と場所をわきまえた服装を心がける (TPO)
- ✓ 自社勤務の基本はビジネスカジュアル
- ✓ 常駐先勤務は常駐先に合わせた着こなしを



敬語

- ・ 尊敬語や謙譲語を使い分ける
- ・ 日頃から正しい敬語が使うよう心掛ける

最後に社会人として押さえるべき基本的なポイントとして聞いてください。

言われるまでもありませんが、私たちは、一緒に働く人や環境に合わせた服装を心がける必要があります。
自由な服装で OK という環境が増えていますが、あくまでもビジネスの場ということをお忘れず、失礼にならないよう気を付けましょう。

また、尊敬語、謙譲語を使い分け、正しい敬語を使うことは社会人として当たり前のことです。言葉一つで相手が受け止める印象は大きく変わります。円滑なコミュニケーションを図るためにも日頃から正しい敬語が使えるよう心がけましょう。

参考資料

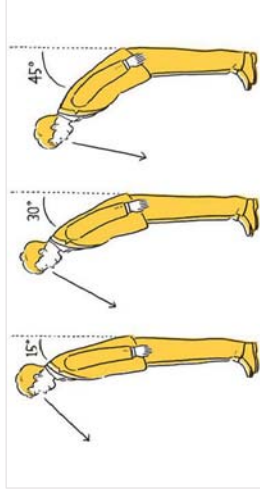
■ エンジニアの服装の注意点・おすすめの服装 5 選
エンジニアの働く職場では、服装の指定がなく自由であることが多い。ビジネスカジュアルなどが一般的だが、エンジニアが服装を選ぶ際の注意点や具体的なスタイルについて記されている。

<https://web-camp.io/magazine/archives/63761>

■ 髪型、敬語…で不採用！エンジニア面接マナー | 【Tech 総研】
300 人の面接官が選んだ外見、服装、行動、態度のワースト 5。

「普通の応募者なら当然知っている基本なのに、エンジニアが意外に知らない面接のマナー」を公開。

https://next.rikunabi.com/tech/docs/ct_s03600.jsp?p=001659



参考課題 (ビジネスマナー)

- ① ビジネスでマナー違反だと思ふ事柄を挙げてみましょう。
▶ 遅刻をする、あいさつをしない、周りと調整せずに休みを取る、連日ギリギリに出社する
- ② ビジネスで「ありがとう」と言われたら、どのように返答しますか？
▶ 恐れ入ります。こちらこそありがとうございます。とんでもないことでございます。

付録④ 教員研修教材

Contents

- I 新学習指導要領の改訂のポイントと全体像
- II 新学習指導要領におけるキャリア教育（総論・普通科）
- III 工業科におけるキャリア教育
- IV 商業科におけるキャリア教育
- V 参考文献

新学習指導要領におけるキャリア教育に
おいて教員に求められる知識・スキル
— 普通科・工業科・商業科 —

一般社団法人
日本教育基盤財団

01 高等学校 新学習指導要領

現行の高等学校新学習指導要領

- ・平成30年3月30日告示
- ・令和元年度～移行期間
- ・令和4年度～年次進行で実施

前文抜粋

教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を
実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよ
い社会を創るという理念を学校と社会とが共有し、それぞ
れの学校において、必要な学習内容をどのように学び、ど
のような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教
育課程において明確にしながら、社会との連携及び協働に
よりその実現を図っていくという、社会に開かれた教育課
程の実現が重要となる。

I 新学習指導要領の改訂のポイントと全体像

02 「何ができるようになるか」を明確化

何ができるようになるか

新しい時代に必要な資質・能力の育成

何を学ぶか

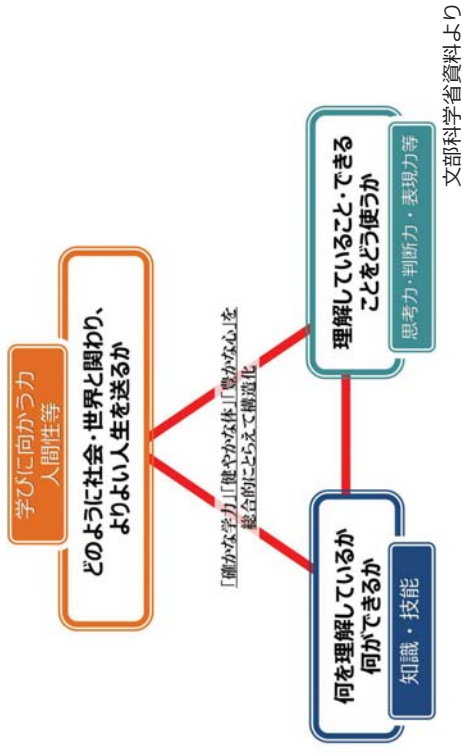
育成すべき資質・能力を踏まえた教科・科目等の新設や
目標・内容の見直し

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び

03 育成すべき資質・能力の3つの柱

「何ができるようになるか」という観点から、全ての教科等が
3つの柱で再整理



04 社会に開かれた教育課程

前文にも謳われているように、「社会に開かれた教育課程」
ということが全体を通じて強く貫かれている

- ① 社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。
- ② これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。
- ③ 教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な
方策等について（中教審答申）（平成28年12月21日）

05 カリキュラム・マネジメント1

「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）」
（平成26年11月20日）

・・・以下の点を中心に御審議をお願いいたします。

第一に、教育目標・内容と学習・指導方法、学習評価の在り方を一体として捉えた、新しい時代にふさわしい学習指導要領等の基本的な考え方に
ついてであります。（中略）

第二に、育成すべき資質・能力を踏まえた、新たな教科・科目等の在り
方や、既存の教科・科目等の目標・内容の見直しについてであります。中
でも特に以下の事項について、御検討をお願いいたします。（中略）

第三に、学習指導要領等の理念を実現するための、**各学校におけるカリ
キュラム・マネジメント**や、学習・指導方法及び評価方法の改善を支援す
る方策についてであります。（中略）

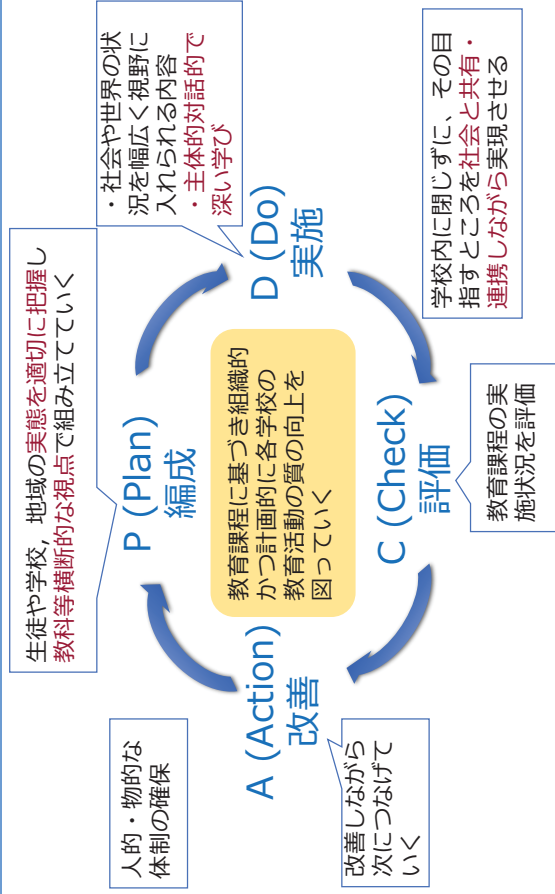
○ 学習指導要領等に基づき、各学校において育成すべき資質・能力を
踏まえた教育課程を編成していく上で、どのような取組が求められるか。
また、**各学校における教育課程の編成、実施、評価、改善の一連のカリ
キュラム・マネジメント**を普及させていくためには、どのような支援が
必要か。（中略）

06 カリキュラム・マネジメント2

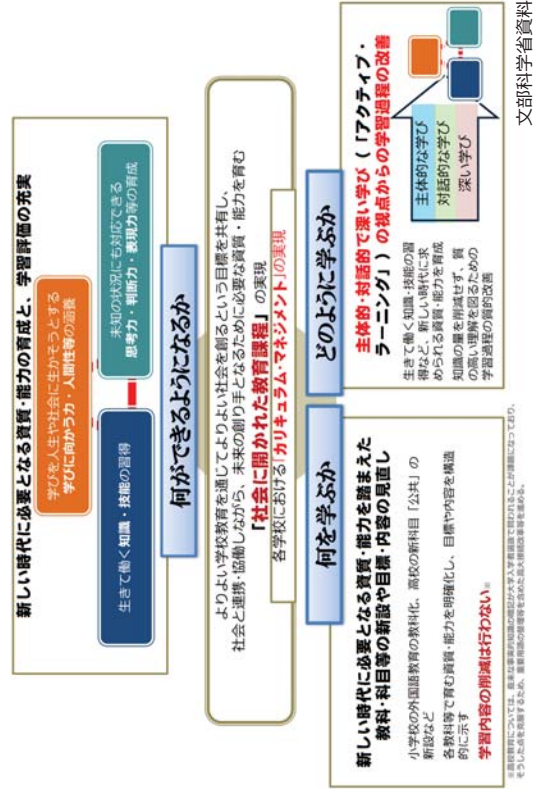
高等学校学習指導要領 第1章総則第1款5

各学校においては、生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと（以下「カリキュラム・マネジメント」という。）に努めるものとする。

07 カリキュラム・マネジメントまとめ



08 新学習指導要領の改正点—まとめ—



II 新学習指導要領におけるキャリア教育 (総論・普通科)

01 キャリア教育とは何か

キャリア教育とは？

今、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。

この視点に立って日々の教育活動を展開することこそが、キャリア教育の実践の姿です。

学校の特色や地域の実情を踏まえつつ、子どもたちの発達の段階にふさわしいキャリア教育をそれぞれの学校で推進・充実させましょう。

文部科学省ウェブサイトより

自分らしい生き方を実現するための力を育むこと

02 学校教育へのキャリア教育の導入の経緯

情報化・グローバル化・少子高齢化
若者自身の勤労観、職業観の確立の遅れ 等

平成 11 年 中教審答申「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」

⇒初めて「キャリア教育」という文言が登場

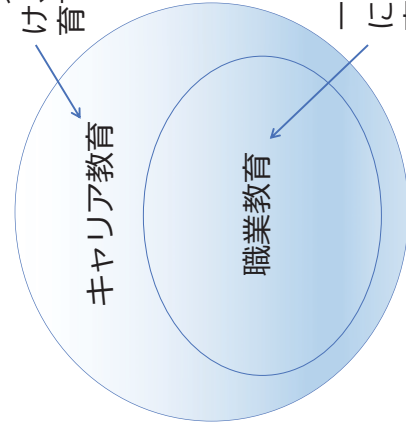


平成21年3月 高等学校学習指導要領
平成23年1月 中教審答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」第1期教育振興基本計画

平成30年3月 高等学校学習指導要領
平成30年6月 第3期教育振興基本計画

03 キャリア教育と職業教育

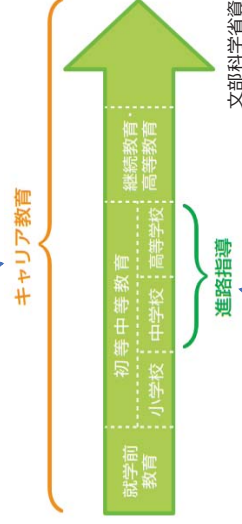
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育



一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度を育てる教育

04 キャリア教育と進路指導

就学前段階から体系的に取り組んでいくべきもの



中高段階では、キャリア教育と(本来の)進路指導は基本的に同義

学習指導要領上、中学校及び高等学校(中等教育学校、特別支援学校中学部及び高等部を含む)に限定された教育活動。教育活動全体を通じて、計画的、組織的に行われるもの

05 キャリア教育の特徴

職業教育や進路指導と同義では無く、より広範囲で長期間に及ぶ、生き方そのものに直結するもの

06 これまでのキャリア教育の課題 1

「キャリア教育」という文言が学習指導要領にも登場してから10年程度経過し、キャリア教育という言葉や理念は浸透している一方で、以下のような課題が指摘されている

- ◆ 職場体験活動のみをもってキャリア教育を行ったものとしているのではないか
- ◆ 社会への接続を考慮せず、次の学校段階への進学のみを見据えた指導を行っているのではないか
- ◆ 職業を通じて未来の社会を作り上げていくという視点に乏しく、特定の既存組織のこれまでの在り方を前提に指導が行われているのではないか
- ◆ 将来の夢を描くことばかりに力が置かれ、「働くこと」の現実や必要な資質・能力の育成につなげていく指導が軽視されたりするのではないか

学習指導要領解説より

⇒教育課程全体を通じて必要な資質・能力の育成を図っていく取組が重要

07 これまでのキャリア教育の課題 2

『キャリア教育に関する総合的研究 第一次報告書』
(令和2年3月、国立教育政策研究所)

- ・キャリア教育の全体計画や年間指導計画は約8割の学校で作成されている
- ・各教科・科目においてキャリア教育実施⇒4割未満
⇒カリキュラム・マネジメントの必要性
- ・キャリア教育についての考え方が教員によって違う
- ・キャリア教育と進路指導との違いがわからない
- ・担任は教員がチームとなって教育活動を進めていくことの重要性を強く感じている
- ・インターンシップ（就業体験活動）は満足度が高く、より一層充実が求められる
⇒連携先確保等
- ・生徒は、自分を知ることや社会人・職業人になった自分を想定した指導も求めている
- ⇒自己理解のための学習機会や指導の仕方など、教員自身が学ぶ、キャリアカウンセラー等専門人材の活用、外部人材と連携

08 新学習指導要領におけるキャリア教育

高等学校学習指導要領
キャリア教育の充実（第1章総則第5款1（3））

生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要として各教科・科目等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。その中で、生徒が自己の在り方生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、学校の教育活動全体を通じ、組織的かつ計画的な進路指導を行うこと。

09 新学習指導要領におけるキャリア教育の基本的な方向性

- ◆ 日常の教科等の学習指導においてキャリアの視点を大事にし、将来の生活や社会と関連付けながら見通しを持つたり、振り返ったりしながら学ぶ「**主体的・対話的で深い学び**」を表現すること。
- ◆ 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力である「**基礎的・汎用的能力**」を育成すること。
- ◆ キャリア教育を実践し、学校生活と社会生活や職業生活を結び、関連付け、将来の夢と学業を結びつけることにより、生徒の**学習意欲を喚起**すること。

文部科学省資料より

10 キャリア教育で育成すべき力ー基礎的・汎用的能力ー

「人間関係形成・社会形成能力」

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力である。
例えば、他者の個性を理解する力、他者に働きかけられる力、コミュニケーションスキル、チームワーク、リーダーシップ等が挙げられる。

「自己理解・自己管理能力」

「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を探らつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぶとするとする力である。
例えば、自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の職務付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動等が挙げられる。

キャリア教育を通して育てる基礎的・汎用的能力

「課題対応能力」

仕事をとする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力である。
例えば、情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等が挙げられる。

「キャリアプランニング能力」

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に關する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力である。
例えば、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等が挙げられる。(第1章3(2)③)

文部科学省、独立行政法人教職員支援機構資料より

11 キャリア教育を進める際のポイント

◆カリキュラム・マネジメント (PDCA、教科横断)

⇒特に、体系的・系統的なキャリア教育実践の促進、評価可能な具体的な目標設定は重要

◆社会に開かれた教育課程 (地域や産業界、大学等との連携)

⇒地域、企業、団体、大学等、多様な外部機関との連携・外部人材の活用
職業体験活動、インターンシップなどの体験活動は重要

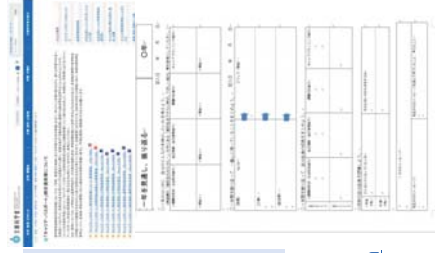
12 キャリア・パスポート

キャリア教育を進める際の具体的なツールとして、生徒のポートフォリオである「キャリア・パスポート」の活用も重要

【キャリア・パスポートとは】

・特別活動において、学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行う際に、児童生徒が活動を記録し蓄積する教材

・2020年4月からすべての小学校・中学校・高等学校で実施



文部科学省ウェブサイト
https://www.imext.go.jp/a_menu/shotou/career/detail/1419917.htm
で例示資料等掲載

13 総合的な探究の時間—課題研究—1

- ◆ 2021年度から、それまでの「総合的な学習の時間」に代わって「総合的な探究の時間」が導入
- ◆ キャリア教育の柱としても重要

【学習指導要領】

総合的な探究の時間の目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、**自己の在り方生き方を考えながら**、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

(2) **実社会や実生活と自己との関わりから問いを見出し**、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、**まとめ・表現**することができようにする。

(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

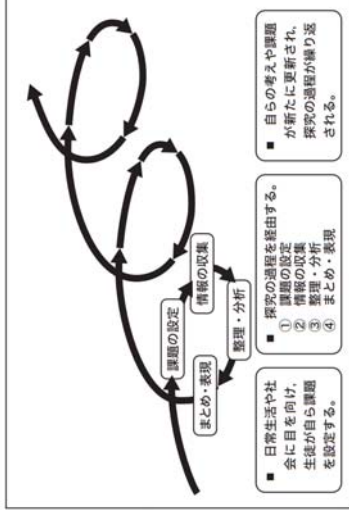
【学習指導要領解説】

総合的な探究の時間においては、「産業社会と人間」と総合的な探究の時間を関連付け、**キャリア教育の柱として意図的計画的な指導を行うことも考えられる。**

14 総合的な探究の時間—課題研究—2

- ◆ 企業、地域、大学等との連携、実習や現場体験等と併せて取り組むことで、多様な生徒が主体的に取り組み、探究できる活動に。

探究における生徒の学習の姿



各教科・科目等の特質に応じた「見方・考え方」を総合的・統合的に働かせることに加えて、**自己の在り方生き方に照らし、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら「見方・考え方」を組み合わせて統合させ、働かせながら、自ら問いを見いだし探究する力を育成するようにした。**
(学習指導要領解説)

15 キャリア教育の実践例（普通科）

- ・ 文部科学省・経済産業省共同による「キャリア教育推進連携表彰」の受賞団体の例

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
第111回（令和4年度）奨励賞 佐賀県立牛津高等学校「目指せスズキャリアリスト・輝く未来を創り出そう」	家庭科単独の専門高校の強みを生かし、地域との協働により、地域活性化につながる取組を行っている。科目「起業家入門 I・II」で地域の課題発見・解決への実践的学習に取り組む、 農産物等を活用した食品や服飾品の商品企画・販売、地域魅力向上計画の提案等、生徒のアイデアを形にした活動を継続している。
第10回（令和3年度）最優秀賞 広島県立大崎海星高等学校魅力化プロジェクト	広島県の離島、大崎上島町にある本校は平成26年に統合の危機に直面し、自治体が県立高校を支援する「高校魅力化プロジェクト」を開始した。地域連携の中でも、特に書籍化した「島の仕事図鑑」、さらに「ひろしまの仕事図鑑」を中心とする 産業界との連携によるキャリア教育は、地域と学校を確実に結び付けている。

他にも様々な事例が紹介されています ↓

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/detail/1342362.htm

16 キャリア教育の実践例（普通科）

- ・ 第15回（令和4年度）キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等 文部科学大臣表彰

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
お茶の水女子大学附属高等学校	お茶の水女子大学附属高等学校は、明治15年、今から140年前に東京女子師範学校附属高等女学校として創立された日本で最初の高等女学校である。学習における基礎・基本、自主・自律の精神、互いに協力していく態度を身につけることを教育目標とする全9学級（各学年3学級）規模の普通科高校である。本校のキャリア教育の特徴は、「探究力」育成プログラムと、「連携型」キャリア教育にある。平成26年度から平成30年度までの文部科学省スーパーグローバルハイスクール（SGH）事業、令和元年度からは、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業を推進する中で、プログラム開発の重要な要素の1つとしてキャリア教育を位置づけ、 教育活動全体を通じて「探究力」を中心とする基礎的・汎用的能力を育む教育実践を行ってきた。 加えて、 地域・企業、大学・他校など多様な外部リソースを活用した「連携型」キャリア教育の実践 を、自己と社会の未来を希望を持って描き、その実現のために協働的行動ができる「協働的イノベーター」の育成を目指している。また、筑波大学附属高等學校との連携・共同で、学習指導要領に示された学力の枠組みに準拠したキャリア教育の効果を測る指標を設定、4年にわたる縦断調査を実施し、検証と改善のサイクルを回してきた。開発したコンテンツの普及活動にも力を入れ、本学附属学校図教材・論文データベース (https://kyozai-db.fz.ocha.ac.jp/) での授業案等の発言や普及用冊子の配布などを積極的に行っている。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/detail/1342366.htm

17 キャリア教育の推進にあたって

- ・校内における目的や意義の共有、ノウハウの共有
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・他教科の教員との連携
- ・企業、大学、地域等との連携
- ・学校を超えた教員同士の学び合い、事例の共有

Ⅲ 工業科におけるキャリア教育

01 産業教育の目標—工業科—

学習指導要領における工業科の目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

02 教科の特質に応じた「見方・考え方」 —工業科—

産業教育ワーキンググループにおける審議の取りまとめ（平成28年8月）

- ◆ものづくりを、工業生産の視点で捉え、新たな次代を切り開く安全で安心な付加価値の高い創造的な製品の開発と関連付けること
- ◆ものづくりを、生産工程における情報化の視点で捉え、高度に発展する情報技術の効果的な活用と関連付けること
- ◆ものづくりを、持続可能な社会を構築する視点で捉え、資源・エネルギーの有効活用、環境保全と関連付けること

高等学校学習指導要領解説

工業の見方・考え方とは、ものづくりを、工業生産、生産工程の情報化、持続可能な社会の構築などに着目して捉え、新たな時代を切り拓く安全で安心な付加価値の高い創造的な製品や構造物などと関連付けることを意味している。

03 工業科におけるキャリア教育 1

高等学校学習指導要領解説

従来から、「課題研究」や各科目の実習の一部として、産業現場等における実習が、地域の産業現場において積極的に取り組まれてきているところである。今回の改訂においては、各学校では、地域や学校の実態、生徒の特性、進路等を考慮し、**キャリア教育を推進するために、地域や産業界等との連携・交流を図り、産業現場等における長期間の実習を取り入れるなどの就業体験活動の機会を積極的に設けるもの**とされ、また、職業に関する各教科・科目については、**就業体験活動をもって実習に替えることができる**ことが添則に示されている。したがって、工業に関する学科においても、**これまでに、就業体験活動を積極的に取り入れていくことが求められている**。その際、あらかじめ学校の教育活動の一環として計画し、就業体験活動を工業科に属する科目の一部又は全部に替えるよう工夫することが大切である。

また、地域や産業界等との連携関係を確立するためには、学校の教育力を地域に還元する努力も重要であり、学校のもつ施設・設備等を地域に開放し、ものづくり体験教室や先端技術講習会の実施などの交流活動に取り組むこと、生徒が自らの学習の成果によって身に付けた工業の専門性を生かしたポランティア活動に取り組むことなども考えられる。

04 工業科におけるキャリア教育 2

「基礎的・汎用的能力」の育成に特に関連する工業科の指導内容の例

分野/能力	人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリア・プランニング能力
「工業技術基礎」	職業生活、産業技術に関する知識、技能を通して、人と工業技術との関わりについて理解し、産業社会に積極的に参画できるようにする。	工業に関する広い視野と工業を取り巻く状況の変化に対応できるように調査、実験、実習、見学、討論等、適宜取り入れる。	製品の考案から製作、評価に至る一連の製作過程を体験させ、製作途中の計画、完成後の製品検査や性能試験などを実行し、課題に取り組むことができる。	工業技術への興味・関心を高めさせ、技術者として専門の知識と経験を生かして社会にどのように関与すべきか、将来設計をする。
工業の各分野に関する科目(座学等)	学習内容と関連する法規の目的と概要について、調べるなど、技術者倫理について身に付けるようにする。	学習内容と関連する産業界における工業技術との関連を認識しながら、自己実現に向けて学習をする。	「課題研究」との関連を図りながら学習する。	身に付けた知識・技能を積極的に活用し、責任を担う。
「実習」	安全衛生や技術者としての倫理、環境及びエネルギーなど、適切な場面において指導し、技術者としての使命や責任について学習する。	工業技術者として必要とされる知識と技術及び態度を一体として主体的に身に付けるようにする。	「課題研究」との関連を図りながら学習する。	実習作業において、安全衛生、技術者としての倫理、環境及びエネルギーに配慮し、技術者の使命や責任について学習する。
「課題研究」	グループ内で、互いに助け合ったり、意見を出し合ったりするなどの、ものづくりを通して協力、協同するなかで、自分の役割を果たすことができる。	個人又はグループで主体的に課題を見付けて設定し、課題解決に向けて意欲的に取り組む能力やグループ内で意見を調整するなど、創造的に学習することができる。	課題解決に至る過程において、これまでの学習による技術・技能を發揮し、適切な手法を用いて課題を工夫することができる。	産業現場などにおける体系的な学習を通して、勤労の厳しさを理解し、ものづくりを上げるための苦勞や作務、責任の重さなどを体験することができ、

文部科学省資料

05 キャリア教育の実践例 (工業科)

・第15回(令和4年度)キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等 文部科学大臣表彰

団体名	概要
広島県立宮島工業高等学校	2 他校種と連携した取組 (1) 夏休み子供教室 地域の小学生を対象に、生徒を講師としたものづくり教室を実施している。小学生にとっては、ものづくりの楽しさや製作後の達成感を味わう機会となり、生徒にとっては、講師として参加することにより、ものづくりに対する自信や誇りを持つことにつながっている。また、異年齢の児童と交流することでコミュニケーション力を高める機会となっている。 3 地元企業や自治体等と連携した取組 (5) 地産地消の商品開発 地域の食材「リバーフ」を生かした「宮工クッキー」、宮島牡蠣しょうゆめと地元産の米粉を使った「マドレーヌ」の商品開発に取り組んだ。「宮工クッキー」の開発においては、家庭クラブはレシピ研究、工業クラブの機械科はクッキーカッターの製作、素材システム科はリバーフを使用したジャムの研究、インテリリア科は商品ラベルのレーザープリント等、各学科の生徒の専門性を生かし、協働して取り組んだ。「マドレーヌ」の開発においては、レーザー加工機を用いて、「牡蠣がら」の形の型枠を製作した。これらの商品、はつかいち観光協会や大型書店等と連携し販売した。地元産の食材のよさを発信することで、地元活性化につながった。 (上図は一部抜粋。全文はこちらから https://www.mext.go.jp/content/20221216_mxt_jidou01-000023888_2.pdf)

06 キャリア教育の実践例 (工業科)

・第14回(令和3年度)キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等 文部科学大臣表彰

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
熊本県立天草工業高等学校	・インターンシップにおいては、地域の事業所の協力を得て4日間実施し、一部の事業所では事業所内の宿泊所を活用し高度な教育プログラムによるインターンシップも実施するなど内容を充実させている。また、地域の事業所と連携し、ローテーションに関する探究プロジェクトも実施しており、災害やインフラ点検、測量等の観点から探究し、高度な知識や技術を身に付けている。また、現場員としての観点から、現在の学びと社会との繋がりを考えさせる機会を多く設けている。行政や事業所と連携し、地域企業の合同説明会を学校を会場として実施し、管内の他校の生徒も説明会に参加できるよう働きかけ、説明会は、管内高校の就職希望者のみならず、進学希望者にとっても地域事業所の魅力を知る良い機会となっている。また、地域の子どもの遊び場の創出や地元商店街の活性化を目的としたプロジェクトにも多くの生徒が参加し、その企画・立案を行い、外部講師を招聘して地域活性化について生徒自ら考える機会としている。 大学が主催する各種コンテストや講演会等にも多くの生徒が参加し、受賞多数。 海外大学(台湾の大学)の講演会やサマーカーン等にも生徒が参加するなど、グローバルな視点の育成や英語力の向上も図っている。海外の現地企業や高校生との意見交換により、各産業分野を超えた教科横断的な学びの機会としている。

07 工業科におけるキャリア教育の課題と今後に向けて

課題の例

- 目の前の技術を習得させることや資格を取得させることに力点が置かれがち
- 現場経験が無い教員も多く、また、技術のあり方も大きく変わってきており、学校教育と現場やこれから求められる人材像との間にギャップがある
- 求められる教育内容等が増加し、対応しきれない

- ◆ 教員も現場の体験や、キャリア教育についての体系的な研修機会をもちながら、キャリア教育やこれからの指導のあり方について考えていくことが重要
- ◆ 教員一人ですべてを行うのではなく、管理職も含めた校内のチームワークや情報共有、外部人材との連携も重要

IV 商業科におけるキャリア教育

01 産業教育の目標－商業科－

学習指導要領における商業科の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

02 教科の特質に応じた「見方・考え方」－商業科－

産業教育ワーキンググループにおける審議の取りまとめ（平成28年8月）

- ◆ 企業活動に関する事象を、マーケティングの視点で捉え、顧客満足の表現や顧客の創造と関連付けること
- ◆ 企業活動に関する事象を、マネジメントの視点で捉え、経済社会の動向や法令等を踏まえた適切な意思決定と関連付けること
- ◆ 企業活動に関する事象を、会計の視点で捉え、適切な会計情報の提供や効果的な会計情報の活用と関連付けること
- ◆ 企業活動に関する事象を、ビジネスに関する情報の視点で捉え、情報の適切な処理及び情報や情報通信技術の効果的な活用と関連付けること

高等学校学習指導要領解説

商業の見方・考え方とは、企業活動に関する事象を、企業の社会的責任に着目して捉え、ビジネスの適切な展開と関連付けることを意味している。

03 商業科におけるキャリア教育 1

高等学校学習指導要領解説

従来から「課題研究」や各科目の実習の一部として、産業現場等における実習が行われてきている。これらの実践等を踏まえ、**社会人・職業人として自立していくためには、生徒一人一人の勤労観・職業観を育てるキャリア教育を充実することが重要**であり、その一環として小学校での職場見学、中学校での職場体験活動、高等学校での就業体験活動等を通じた体系的な指導も必要である。また、**就業体験活動を通じて実社会や職業と関わりをもち、高い職業意識、勤労観・職業観、規範意識、コミュニケーション能力等に根ざした実践力を高めることに配慮することが必要**である。

04 商業科におけるキャリア教育 2

「基礎的・汎用的能力」の育成に特に関連する商業科の指導内容の例

能力/科目	人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリア・プランニング能力
基礎的科目	ビジネスの場面に応じた言葉の使い分け、話の聞き方、話し方、表情など基礎的なコミュニケーションの方法を習得する。	自ら学ぶ目標を定め、自ら学ぶ方法を工夫することから主体的な学びの姿勢を身に付け、主体的な学習の姿勢を身に付ける。	入手した情報を活用する際の情報の信頼性を見極めること、重要性について、具体的な事例を通して理解する。	商業の学習や職業との関連の深い事例を通して、自己の進路について考える。
総合的科目	職業人としての望ましい心構えや良好な人間関係を構築することの重要性、職場における人間関係と接し方が仕事に及ぼす影響及びチームとして働くことの意義について考察する。	学科の特色に応じた実践を行い、その中で、生徒が行き届くよう、主体的に考え、判断し、行動する学習や、地域や産業界との連携・交流を通じた実践的な学習などを行う。	商業に関する基礎的・基本的な学習の上で、商業に関する課題を生徒が自ら設定し、主体的にその課題を探究し、課題の解決を図る。	生徒が自らの進路希望などに応じた適切な資格や検定に関する課題を設定し、習得の進捗を把握して更に専門的な学習を続けることにつながる学習を通して、専門性を身に付けた実践的な学習態度を身に付ける。
商業の各分野に関する科目	望ましい接客の方法について、ホスピタリティを含めて理解するとともに、実践を通して接客に関する実践的な知識と技術を習得する。	法令遵守（コンプライアンス）の重要性について、法令に違反した企業活動の具体的な事例の考察を通して理解する。また、説明責任（アカウンタビリティ）の重要性について理解する。	セキュリティ管理の必要性について、コンピュータウイルスや不正アクセスによる被害の具体的な事例を通して理解する。	企業における経理部門の業務の役割や会計担当者としての役割や責任及び会計に関する職業について理解する。

文部科学省資料

05 キャリア教育の実践例（商業科）

・文部科学省・経済産業省共同による「キャリア教育推進連携表彰」の受賞団体の事例概要

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
第10回（令和4年度）優秀賞 伊東商業高校起業家精神育成プロジェクト「地域連携演習」	伊東商業高校は教育・行政・産業界と連携してキャリア教育に取り組んでいる。生徒たちが着目した地域課題の解決策を地元企業等との連携の中で考察したビジネスプランや「伊東市観光おもしろ特派員」の活動成果を伊東市長や市役所職員を対象とした発表会の場を設けアウトプットしている。 https://www.mext.go.jp/content/20220119-mxt_jidou01-000017325_4.pdf

06 キャリア教育の実践例（商業科）

・第14回（令和3年度）キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
静岡県立袋井商業高等学校	袋井商業高校の「模擬株式会社 袋井シヨップ」は、平成15年に学校創立80周年の記念事業の一つとして設立された。 ・社訓を「おもてなしの心」として、御来店いただいたお客様に、「この商品を買ってよかった」と心から喜んでいただくために、「社員」である生徒一人一人が心を込めて対応している。生徒は入式後の「入社式」で「社員」となり、社員総会、地域の協力企業への説明会、インターンシップ、シヨップ本部による各種講習会、店舗準備等で学びを深めた後、クラス毎に店舗を運営し販売実習を2日間行う。販売実習の事後には株主総会で業務成績報告を行い、反省、課題を明らかにし次回開催に向けた準備を行っている。18年にも渡って袋井シヨップを実施してきた背景として、地元の商工会議所や行政との連携を大切にしてきたことや地元の協力企業の支援体制がある。また、PTA活動の一環として保護者が当日の受付案内、駐車場、店舗運営等へ組織的かつ積極的に参加している点も大きな支えとなっている。 ・袋井シヨップを通して様々な課題に向き合う中で、生徒一人一人のキャリア意識が確実に形成されており、「総合的な探究の時間」の取組と相まって商業教育を通してキャリア教育が行われている。 https://www.mext.go.jp/content/20211216-mxt_jidou01-000017326_2.pdf

07 キャリア教育の実践例（商業科）

・第15回（令和4年度）キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等
文部科学大臣表彰

受賞年度・団体・プロジェクト名	概要
東京都立第一商業高等学校	<p>(1)大学と連携した地域学（リージョナルサイエンス）の実施「渋谷学」<渋谷>を地域を対象として、歴史学・民俗学・地理学・経済学・宗教学など、「渋谷を科学する」を台言葉として國學院大学が展開している「渋谷学」を、同大学研究開発センター渋谷学研究会の協力を得て教科で実施している。</p> <p>(2)シブヤビトによるコンソーシアムの形成 渋谷区観光協会、渋谷区未来デザイン、シブヤ経済新聞、渋谷のラジオ、渋谷センター街商店街振興組合、東京商工会議所渋谷支所などの渋谷で活動するNPOや団体、國學院大学研究開発センター、産業能率大学、東急株式会社渋谷開発事業部との共同事業体を形成し、地域探究学習を推進している。</p> <p>(3)地域に根ざしたビジネス教育の実施「東京のビジネス」 1年生では、「調べる力・まとめる力・伝える力」の基礎をつけるため、「働く人にインタビュー」をテーマにLINE株式会社、FC東京、株式会社バンダイや集英社など地域にある企業を取材し、その内容をまとめてプレゼンテーションを行っている。</p> <p>(4)<渋谷>地域の課題解決に取り組む「ビジネスアイデア」 2年生では、学んだ知識と商業科目で身に付けた技術を生かして<渋谷>地域の課題解決に取り組んでいる。</p> <p>1学期は地元企業である東急株式会社からの提示される渋谷に関する課題に対する解決策を考え、発表を行う。 また、2学期は各自で地域を調べ、各自でビジネスアイデアを考え実行している。 https://www.mext.go.jp/content/20221216-mxt_jidou01-000016999_01.pdf</p>

V 参考文献

- 文部科学省、学習指導要領
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm
- 文部科学省、高等学校キャリア教育の手引き（平成23年）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/1312816.htm
- 国立教育政策研究所、キャリア教育に関する総合的研究 第一次報告書（令和2年3月）
https://www.nier.go.jp/shido/centerhp/career_sogotekiKenkyu/
- 国立教育政策研究所、「キャリア教育」資料集 研究・報告書・手引編（平成30年度版）
https://www.nier.go.jp/shido/centerhp/30career_shiryoushu/index.html
- 中央教育審議会、教育課程部会、産業教育ワーキンググループ
産業教育ワーキンググループにおける審議の取りまとめについて（報告）（平成28年8月）
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyoku/chukyoku3/067/sonota/1377001.htm
- 文部科学省HP キャリア教育×坂道のアポロン
<https://www.mext.go.jp/apollon/>
- 「キャリア教育の実践」筑波大学人間系教授 藤田 晃之、独立行政法人教職員支援機構
https://www.nits.go.jp/materials/intramural/files/041_001.pdf
- 長田 徹(文部科学省初等中等教育局)、新たな学習指導要領におけるキャリア教育
https://www.mext.go.jp/apollon/mod/pdf/newcareer_h28_20180223.pdf

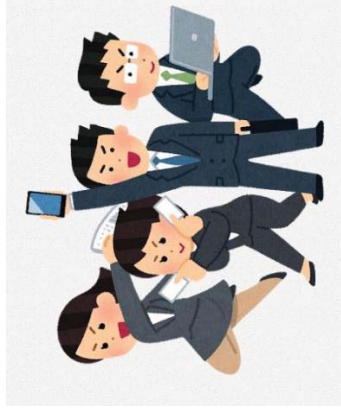
(ほか)

08 商業科におけるキャリア教育の課題と今後に向けて

課題の例

- ・ 目の前の技術を習得させることや資格を取得させることに力点が置かれがち
- ・ 現場経験が無い教員も多く、また、技術のあり方も大きく変わってきており、学校教育と現場やこれからの求められる人材像との間にギャップがある
- ・ 求められる教育内容等が増加し、対応しきれない

- ◆ 教員も現場の体験や、キャリア教育についての体系的な研修機会をもちながら、キャリア教育やこれからの指導のあり方について考えていくことが重要
- ◆ 教員一人ですべてを行うのではなく、管理職も含めた校内のチームワークや情報共有、外部人材との連携も重要



職業キャリア教育

ビジネスパートナー

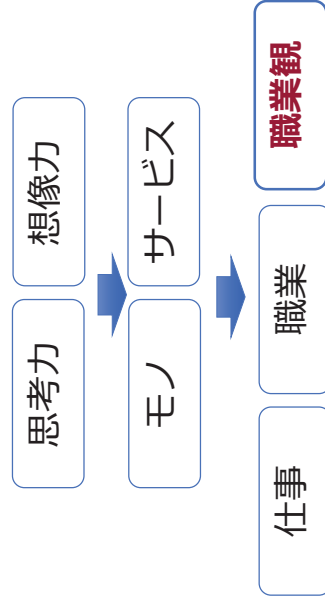
一般社団法人
沖縄専門人材育成研究会

Contents

- 01 働くことって何? — 働くことの目的意義や職業観について考える
- 02 職業人として知っておきたいこと — 職業人の概念と職業人に必要なものを知る
- 03 職業人の心構えとして知っておきたいこと① — 職業キャリアアミナイドを知る
- 04 職業人の心構えとして知っておきたいこと② — 常識としての職業キャリアアミナイド
- 05 職業キャリアアミナイドって何?① — 個人としての責任を果たすために
- 06 職業キャリアアミナイドって何?② — 組織・社会の一員としての責任を果たすために
- 07 働くことと社会の関係は? — 社会における職業の意味について考える
- 08 働くことと自分の関係は? — 職業選択とキャリアプランについて考える
- 09 論理思考の基盤となる基本の大切さ — 仕事の基本を理解する
- 10 一つの仕事に関わる多くの人々 — チームワークが求められる仕事を知る

01 働くことって何? — 働くことの目的意義や職業観について考える

人はなぜ働くのか?



働くことの意義・目的

01 働くことって何? — 働くことの目的意義や職業観について考える

【職業の3要素】

- 社会性** 社会的な役割や責任を果たすために働く
- 経済性** 生活等の糧になるお金を稼ぐために働く
- 個人性** 自分の可能性を引き出して自己実現するため
に働く

- この3要素のどれを大切にするかは人によって異なる。
- また、歳を重ねていくうちに、仕事を続けていくうちにバランスが変わる場合がある。
- そのバランスによって職業観も変わってくる。

Case Study! 何のために働くのか？

人は「報酬」だけではなく「やりがい」に喜びや楽しさを見出す生き物です。

例えば、先輩と後輩は、先生と生徒のような関係で、先輩は技術や知識を教えて後輩を育ててきました。

仕事は単にお金を得る手段というだけではなく、教えたり教えられたりすることや自ら学ぶことを通じて、自分を「成長」させてくれるもの、という考え方が根底にあるといえます。

働き方が多様化し、個人および企業にとって働く時間・場所などの選択肢が増えた時代においても、基本的な考え方は変わらないのではないのでしょうか。



02 職業人として知っておきたいこと — 職業人の概念と職業人に必要なものを知る

社会人

働いているか否かに関わらず、学校や家庭の保護から自立して、社会で生活する人

職業人

社会人として自立した生活を営みながら、仕事を通して、組織や社会に直接的・間接的に「貢献」する人
職業経験を積むことでキャリアを形成



02 職業人として知っておきたいこと — 職業人の概念と職業人に必要なものを知る

キャリア：人生における役割や価値の積み重ね

職業キャリア

「仕事を通じて、自分の役割や価値を見出してゆく活動」

自分の存在を組織・社会との関係性で捉えるという「マインド」を持った人材は、周囲とうまく協調しながら自分の実力を発揮できる。

仕事の経験を通じて「スキル・知識」を習得した人材は、組織や社会から必要とされる。

「健康」であることが、「マインド」「スキル・知識」を活かしてスピード・クオリティ共に問題なく任務を遂行することを可能にする。

マインド
(心)

スキル・知識
(技)

健康
(体)

Pick Up! 階層・職種

企業における「職」の区分

【組織を構成する層】

経営層

管理層

現場層

【職種】

経営企画

マーケティング

営業

販売

研究企画

設計

調達

製造

アフターサービス

情報システム

経理

財務

人事

総務

03 職業人の心構えとして知っておきたいこと① — 職業キャリアアマインドを知る

職業キャリア

⇒「職業人としての人生形成」

マインド
(心)

スキル・知識
(技)

健康
(体)

「職業キャリアアマインド」

- ・職業人としての人生の基盤となる意識・姿勢
- ・プロフェッショナルであること

役割・責任

組織秩序の維持

勤労意欲・主体性

達成志向・目標設定

プロフェッショナルであること

Case Study! 独善・独断の弊害

体調が悪いAは、明日までに仕上げなければならぬ資料の準備に追われていました。先輩が声を掛けると、「大丈夫です、我慢できます」と返答しました。

このやりとりで上司はこう言いました。

「Aの責任感は認めるが、体調が悪いと良い資料は作れない。早めに薬を飲むか、病院に行くべきであった。もっと早く申し出てくれれば別の方法も考えられた。」



このように自分の責任を果たすことができたとしても、組織として最適であるとは限りません。組織としての最善策を考えますが、職業人には求められません。

04 職業人の心構えとして知っておきたいこと② — 常識としての職業キャリアアマインド

コミュニケーション

- 職業キャリアアマインドの基本として重視されること
- 単なる会話ノウハウでなく、相手への敬意・配慮等を伴った意思疎通や情報伝達



- ・仕事を円滑に進めるためのテクニック

- ・相手への敬意や配慮

報告・連絡・相談 (ホウレンソウ)

- 「職業人マナー」
- 「職業人ベーシックコミュニケーション」



Pick Up! 報告・連絡・相談

報告・連絡・相談は、仕事におけるコミュニケーションの基本です。

報告

指示者や関係者に、任務の経過や結果を伝えること

連絡

情報共有が必要な関係者に、正確な情報を伝えること

相談

上司・先輩・同僚等に自分だけで解決できないような課題が発生したときに助言を求めること

的確なホウレンソウは、仕事を正確かつ円滑に運ぶだけでなく、ミスやトラブルを未然に防ぎ、仕事の品質向上と効率化につながります。

Pick Up! 自律

自律

他からの支配・制約等を受けず、自分が立てた規範に従って行動すること

〈自律〉という職業キャリアマインドを備えた職業人は、仕事の一つ一つについて細かく指示されなくても、自分がやるべきことを自分で考えて行動し、新しい価値を創造できます。

そして、チームワークの重要性を認識し、「自律」しながら「義務」や「責任」も果たせる人材です。

このような職業人は、「時間管理や段取り」「意欲の維持や高揚」「他者との協働」をうまく管理できるセルフマネジメント力を備えた人材といえます。

05 職業キャリアマインドって何？① — 個人としての責任を果たすために

仕事の対価として収入を得ている職業人は皆、プロフェッショナル。

プロ意識

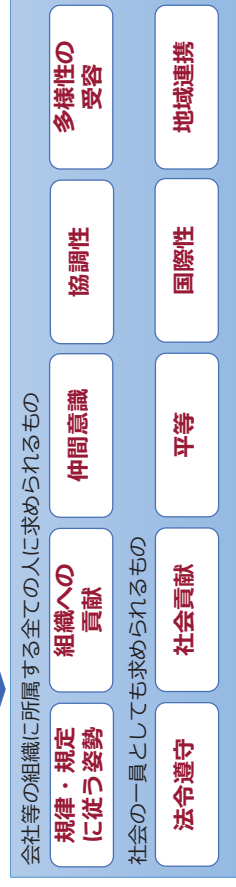
「個人としての責任を果たすための職業キャリアマインド」



- 既に身につけておきたい職業キャリアマインド
- 成長と共に身につけたい職業キャリアマインド

06 職業キャリアマインドって何？② — 組織・社会の一員としての責任を果たすために

組織の仕事は一人ではできない



- 組織との関係で身につく職業キャリアマインド
- 社会との関係で身につく職業キャリアマインド



Pick Up! 仲間意識 (チーム意識)

仲間意識を備えた職業人は、自分の属する組織の中で仲間と一緒に何をするように進めていくことが組織にとって最善かを考えることができます。

そして、社内外の仲間と方向性や課題、情報を共有し、ワンチームで業務を遂行することに魅力を感じながら、組織の中で成長していきます。

このような職業人は、自分個人の利益だけでなく、組織全体の利益を第一に考えて行動できる、協調性を備えた人材といえます。



07 働くことと社会の関係は？ — 社会における職業の意味について考える

産業発展・技術革新により分業化が進んだ社会

→その一部が機能しなくなっただけで、**社会全体に影響が及ぶ。**

(例)

停電などのインフラ障害は、電車の運行を止め、職業人の通勤手段を奪い、企業の各業務が滞る。

複雑化した社会の一部を担う職業は、それがいかに自立たないものでも、その価値や重要性に変わりはない。

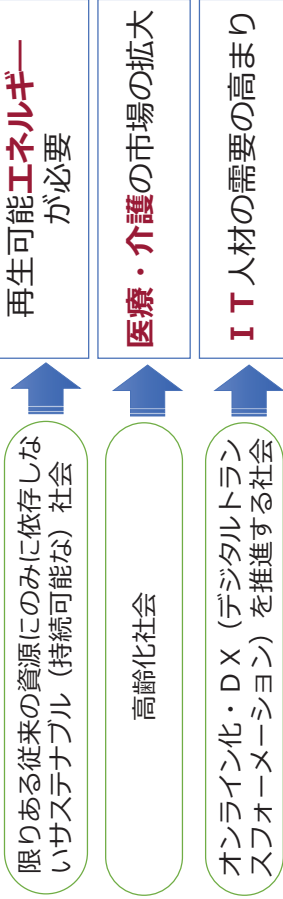
個々の職業は全て、**社会活動**の進展に寄与している。



07 働くことと社会の関係は？ — 社会における職業の意味について考える

社会貢献する企業が成長し、成長する企業には仕事が生まれる。

社会貢献とは？



そこで必要とされるモノ・サービスは何か？

働くことの意味を考える時、社会の変化も決して無視できない要素の一つ

Case Study! 社会貢献

関係ないように見える個々の仕事であっても、実はチェーンのようつながっています。

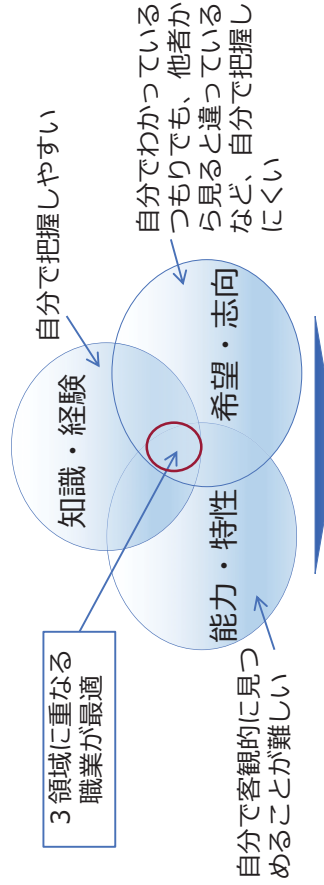
例えば、自動車は、3万点以上の部品で構成されています。自動車メーカーは、設計図に基づき部品表を作成、各メーカーへ部品を発注、納入された部品を工場のラインで組み立てます。

検査に合格した車はディーラーに出荷され、企業・個人が移動手段として購入します。車の所有者は、ガソリンスタンド、駐車場、保険、点検・修理などのサービスを利用したり、移動先で様々なモノを購入したりします。

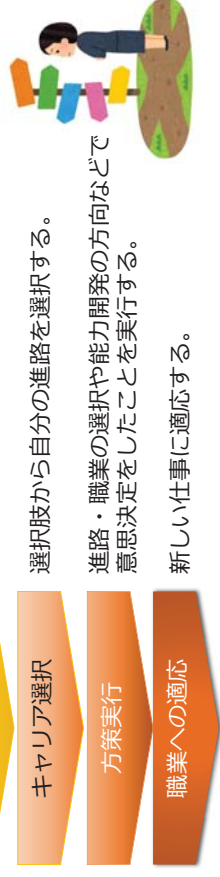
個々の仕事が相互に関連することで、仕事の結果として生まれるモノ・サービスが社会全体に波及し、人々の生活や社会を支え、より便利により豊かにしています。

08 働くことと自分の関係は？ — 職業選択とキャリアプランについて考える

- 個人の**キャリア形成**は、まず社会の側面から考える必要がある。
- 「私の進む道」は、**キャリアプラン**を描くことからスタートし、
選択する職業によって大きく変わる。



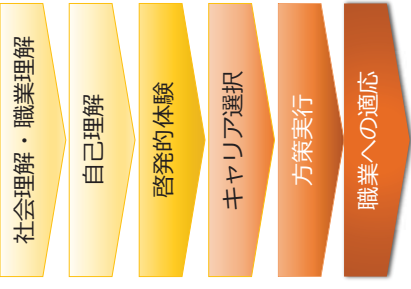
職業適性検査等の自己分析の活用が有効



Pick Up! キャリアプラン

キャリアアブプラン：「職業選択を通じたキャリア形成の計画」

【キャリア形成の6段階】



09 論理思考の基盤となる基本の大切さ — 仕事の基本を理解する

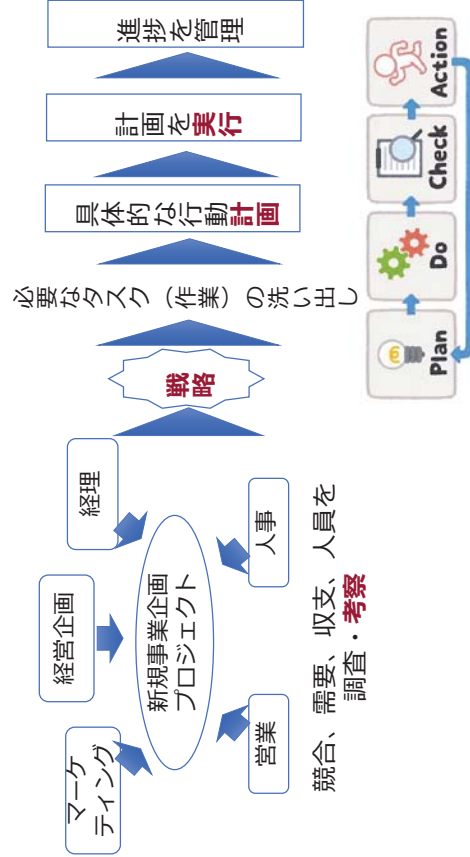
基礎的な学習

- 基礎的な知識を身につけること＝職業人に必要な
思考・行動・自律の基盤になる。
- 基礎的な学習を通じて、自分の仕事を理解しようと
する積極的な姿勢や意欲が生まれてくる。

例えば、新入社員は、基本的な業界知識・業務知識を学び、学んだこと
を行動することで成長していく。
最初は先輩に指示されたことを実行することから始まり、徐々に自分で
考え行動できるようになる。
これは多くの仕事に共通することで、基礎の必要性を充分に認識するこ
とが、キャリアの形成に不可欠である。

09 論理思考の基盤となる基本の大切さ — 仕事の基本を理解する

新規事業企画プロジェクト



Case Study! 論理思考

複数のオンラインショップで商品を販売している企業が売上データを一元管理できないという課題がありました。

まず、注文データの量や種類を調査し、データ処理の方法や時間などを決めました。

次に、一元管理システムの費用対効果（例えば、商品入替の即時判断が可能になり、機会損失をなくすることで増える売上・利益）を算出しました。

このように、なぜ課題が発生したのか、どのように解決するのか、なぜその解決策が最善といえるのかなど、物事を整理し筋道を立てて考えることが大切です。

10 一つの仕事に関わる多くの人々 — チームワークが求められる仕事を知る

チームワーク

仕事を達成するために不可欠なエネルギー源

例えば、販売中の商品・サービスの売上を伸ばすために、お客様のニーズを把握して品質を改善するといった活動を行う。このような活動は、企業を構成する様々な部門の職業人が一丸となって取り組む必要がある。



10 一つの仕事に関わる多くの人々 — チームワークが求められる仕事を知る

チームワークの構築

コミュニケーション

思いやり

協調性

対人作法



Case Study! 情報共有

お客様からの問合せ窓口担当は、注文した顧客から商品の届け先を変更してほしいという連絡を受けました。

しかし、出荷担当にはその情報が共有されなかったため、間違った住所に届けてしまいました。

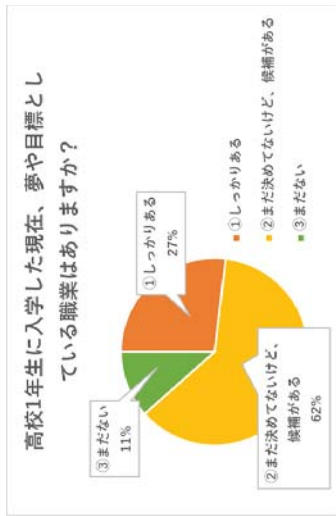
それによって、納期通りに届けられずクレームにつながった上、配送料が余分にかかり利益率が下がりました。

出荷担当が変更の発生を把握し、最新の情報を見て作業する仕組みがあれば、このような失敗は起こりませんでした。

附録⑤ 実証講座アンケート報告

事前アンケート ビジネス分野

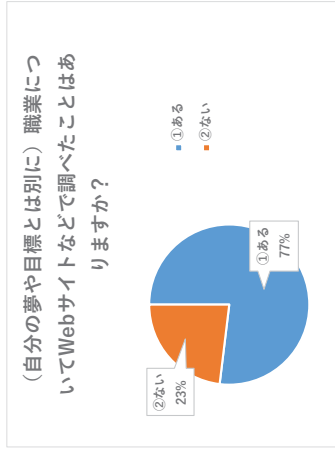
①夢や目標について



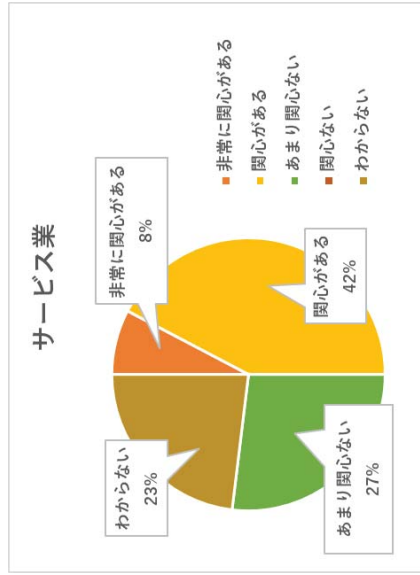
夢や目標について、「まだない」と回答したのはわずか11%であった。かなり多くの生徒が夢や目標について考えているようである。



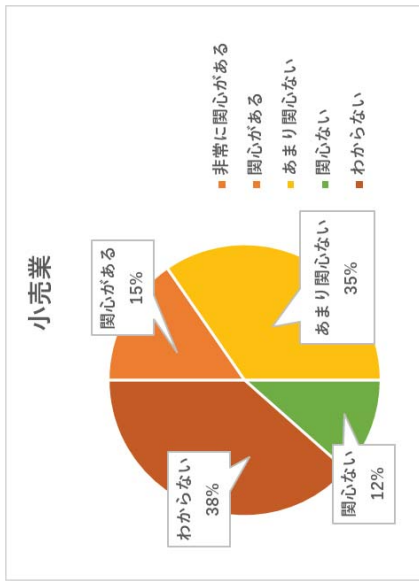
自身の夢や目標についてほとんどの学生が「ある程度理解していると思う」と回答している。一方で、「十分理解していると思う」と答えた学生はいなかった。



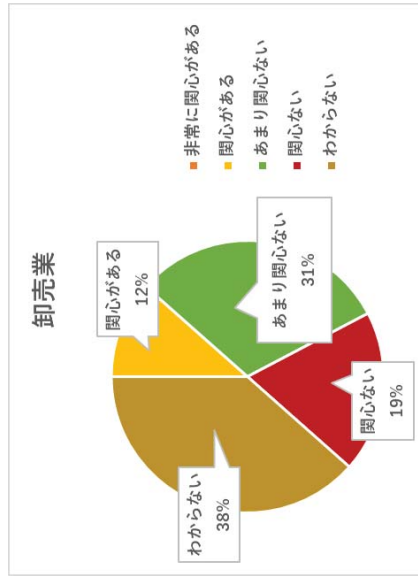
8割近い学生が職業について検索したことがあると回答している。学生の職業に対する意識の高さをうかがうことができる。



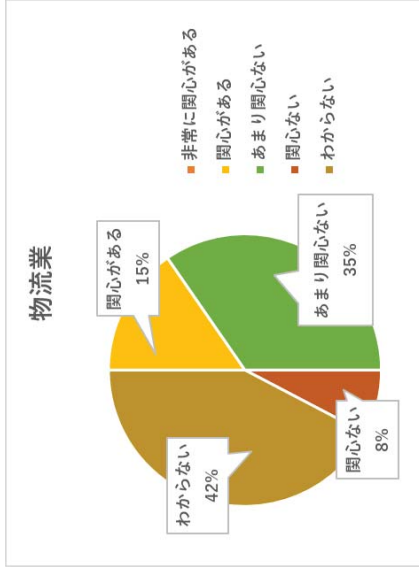
半数の生徒がサービス業に「非常に興味がある」または「興味がある」と回答している。多くの生徒がサービス業に関心を抱いていることが分かる。



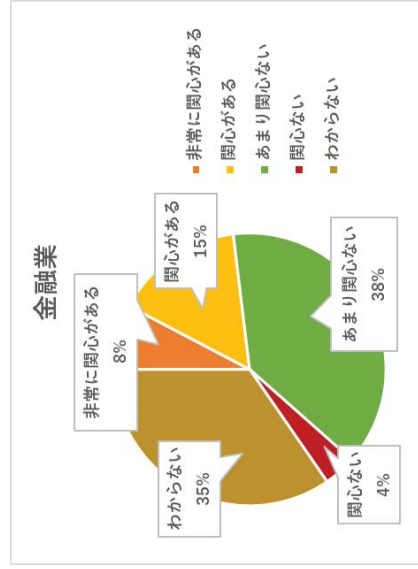
小売業に興味があると回答した生徒の割合はわずか15%であった。関心の有無について「わからない」と回答した生徒は38%と比較的多い。



卸売業は小売業と極めて近い結果となった。卸売業に関心を抱いている学生は小売業よりもさらに減少し12%となっている。



物流業に対する関心については、「わからない」と回答した生徒が42%で最大グループを構成している。関心があると回答した生徒の割合は関心がないと回答した生徒の割合より少ない。



金融業に興味があると回答した生徒も少数派であるが、一部の生徒は金融業について「非常に興味がある」と回答しているという点は特徴的である。



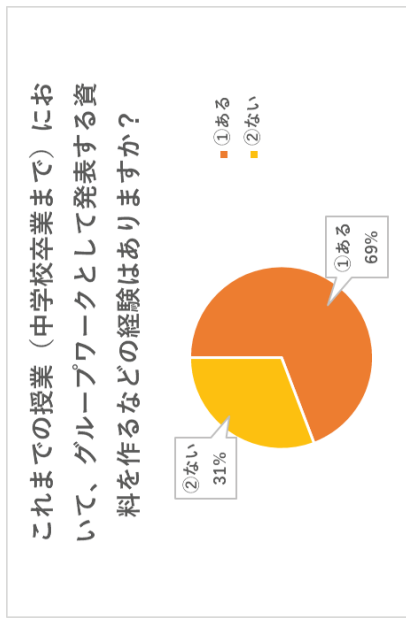
情報通信業に関心があると回答した者は全体の半数以上であった。一方で、「非常に興味がある」と回答した者は存在しないという点については注目すべきである。

今後、企業の方が講演する機会が何回かありますが、話を聞いてみたい職業はありますか？（自由記入）

- ・イラストレーター
- ・飼育員
- ・動物看護師
- ・銀行員
- ・商業で学ぶことを実際に活用している職業
- ・デザイナー関係
- ・美容系の職業
- ・航空系（CA や GS 等）
- ・航空系、気象系
- ・保育士
- ・プログラマ、エンジニア

- ・HIKAKIN
- ・サーブス業
- ・教師
- ・特になし

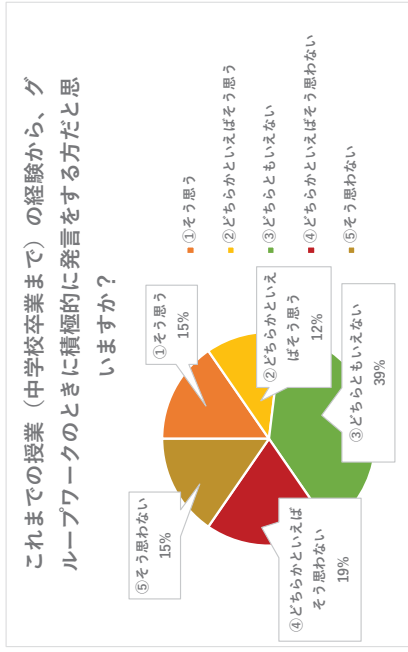
②グループワークの経験について



ほとんどの生徒が、中学校卒業までにグループワークの経験があるということが分かる。



半数の生徒が、グループワークにおいてコミュニケーションを上手く取れる方だと思ったり回答しているが、最大グループは「どちらともいえない」と答えた生徒たちであった。

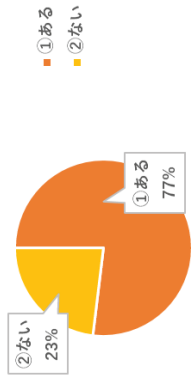


グループワークにおいて積極的に発言をすると思うと答えた人の割合よりも、そうは思わないと答えた人の割合の方が大きい。



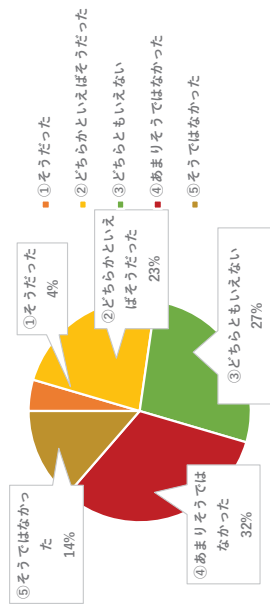
グループワークにおいてリーダーシップをとるとは思わないと考える生徒が全体の半数である。グループワークにおいては慎重に行動する生徒が多い印象である。

これまでの授業（中学校卒業まで）で発表（プレゼンテーション）の経験はありますか？



4分の3以上の生徒が、これまでにプレゼンテーションの経験を有している。

【（10）で①を回答した方のみお答えください】
その発表の際には、自ら進んで発表（プレゼンテーション）を行いましたか？



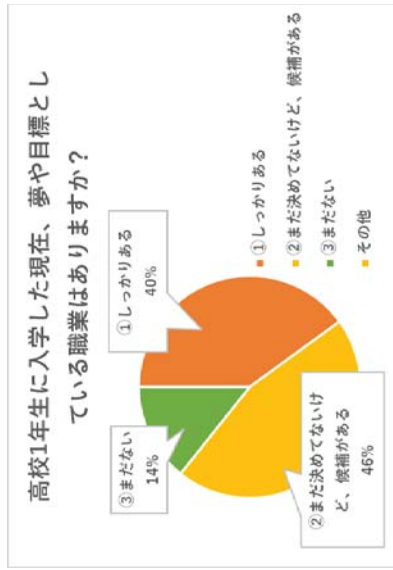
これまでの経験において、プレゼンテーションで積極的に働いたという生徒の割合は3割に満たなかった。

専門学校や企業が参加する授業への期待（自由記入）

- ・詳しく職業を知れることはいい事だと思おうので、興味が無い職業でも勉強していきたいと思いました。
- ・楽しみです
- ・社会の現状について詳しく知りたい。また必要性があるのかも知りたい
- ・ネットだけでは調べられない詳しいお話が聞けると思う。
- ・専門学校の授業の仕方、高校との大きな違い
- ・学校の先生ではなく、企業などの業界の方の話が聞けることで違う視点が見られるのではないかと期待しています。
- ・学校の先生からは聞くことの出来ない色々なことを知れて、進路決定などにつながっていくのかなって思っています。
- ・ない
- ・普段学ばないことなので、学べる時に学びたいなと思っています。"
- ・実際に経験している人達の話聞けることはとても貴重な体験となるのでとても楽しみです
- ・色んなことを知りたい。
- ・たのしくやりたい
- ・夢がないので今回の授業で何か目標とか決められたらいいと思います
- ・すごい考えを知ることができそうで楽しんでます。
- ・視点を増やしていきたい
- ・学校では習わないようなことを学ぶことができるのいいなと思います。

事前アンケート 自動車整備分野

①夢や目標について

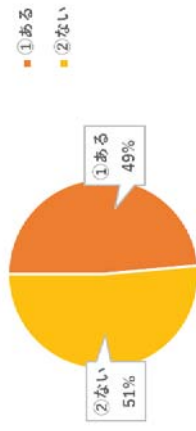


ほとんどの生徒が、夢や目標について「しっかりある」あるいは「候補がある」と答えており、多くの生徒が将来のことをイメージしている様子が分かる。



全体の3分の2程度の生徒が自身の目標について理解していると回答している。特に、「十分理解していると思う」と回答した生徒の割合の10%という数値は、他分野の生徒と比較してもかなり高い。

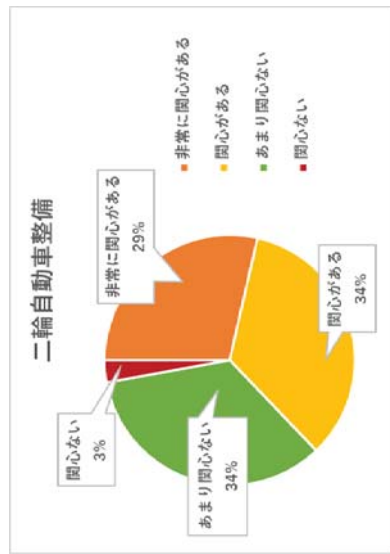
(自分の夢や目標とは別に) 職業についてWebサイトなどで調べたことはありますか？



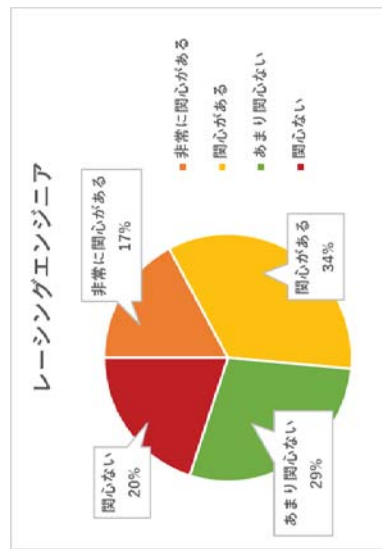
職業について検索したことがある者となない者の割合は同程度であった。



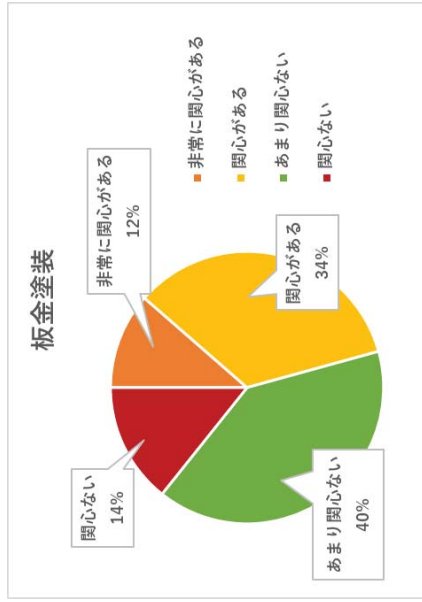
8割以上の生徒が自動車整備分野に「非常に興味がある」または「関心がある」と答えている。これは非常に高い数値である。



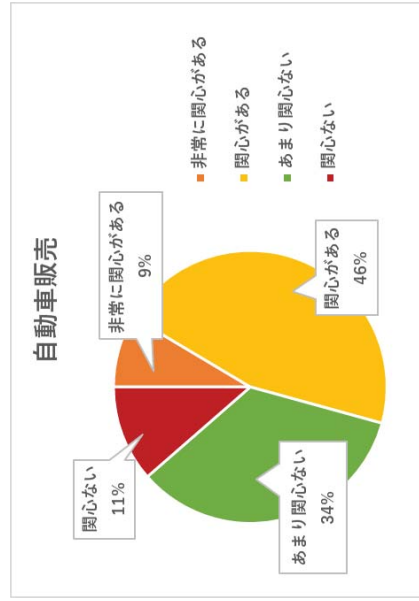
自動車整備分野と比べると割合は下がるものの、6割以上の生徒が二輪自動車整備について関心があると答えており、この分野も強い関心を引いていることが分かる。



レーシングエンジニアに興味があると回答したのは全体の半分程度であった。



板金塗装の分野に関しては、興味のない者の割合が興味のある者の割合を上回った。あまり関心を抱かれていない分野であることが分かる。



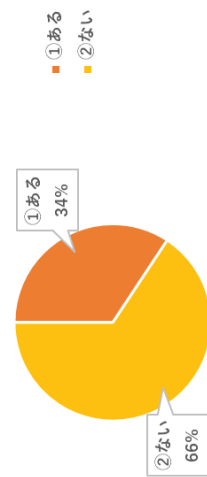
自動車販売に関しては半数以上の生徒が興味を示しており、比較的需要のある分野であると言えるだろう。

自動車整備に関係する職業の中で話を聞いてみたい職種はありますか？（自由記入）

- ・自動車整備士
- ・二輪自動車整備
- ・2輪整備士の給料
- ・自動車整備士や二輪自動車整備士の1日のやる事の内容
- ・この仕事のやりがい
- ・自動車メーカーの本社の仕事内容
- ・女性の自動車整備士
- ・自動車開発エンジニア
- ・自動車整備士の1日の仕事の流れについて知りたい
- ・HONDA
- ・钣金塗装
- ・特になし

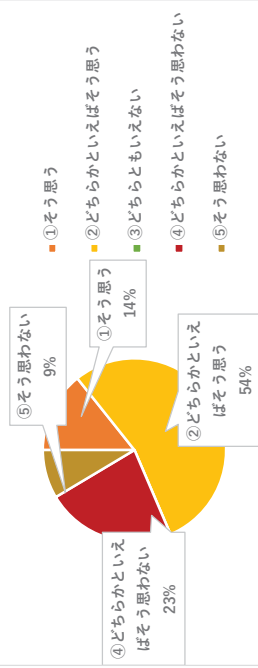
②グループワークの経験について

これまでの授業（中学校卒業まで）において、グループワークとして発表する資料を作るなどの経験はありますか？



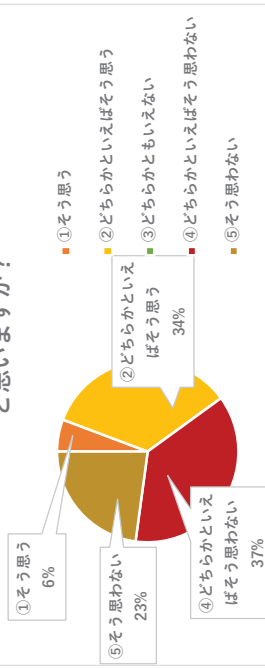
これまでにグループワークを行った経験がある生徒は34%に留まっている。この数字は他校と比較しても低い数値である。

これまでの授業（中学校卒業まで）の経験から、グループワークのときにチームメンバーとコミュニケーションをうまくとれる方だと思いますか？



グループワークの実際の経験があまりないにもかかわらず、ほとんどの学生がグループワークにおいてうまくコミュニケーションがとれると思うと回答している。

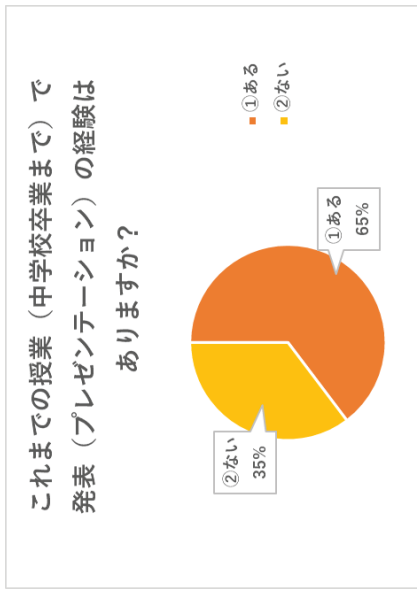
これまでの授業（中学校卒業まで）の経験から、グループワークのときに積極的に発言をする方だと思いますか？



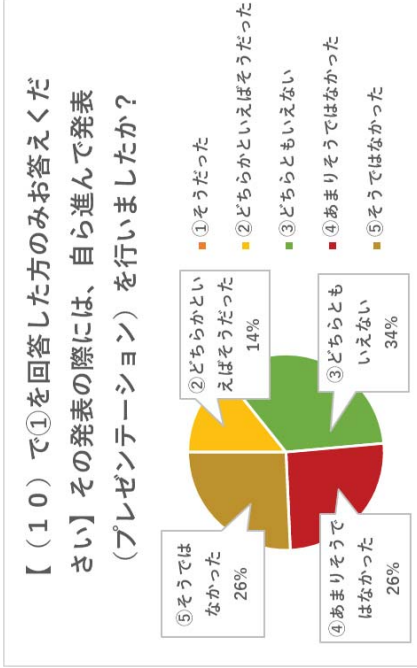
積極的な発言に関してはあまり自信のない生徒の方が多く、全体の6割を占める。



グループワークにおいてリーダーシップをとると思うと答えた者の割合はさらに低く、全体の15%程度であった。グループワークにおいては慎重に振舞う生徒が多い可能性がある。



全体の3分の2ほどの生徒はこれまでにプレゼンテーションの経験がある。



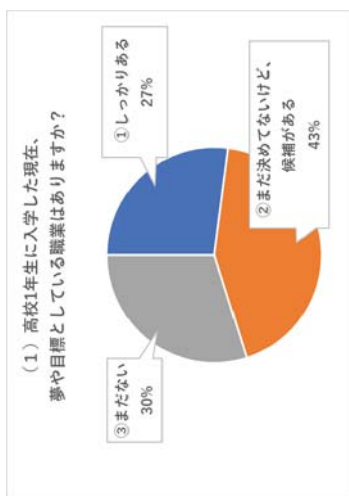
これまでのプレゼンテーションの経験においては積極的になれなかったと感じている生徒が半数以上であった。

専門学校や企業が参加する授業への期待（自由記入）

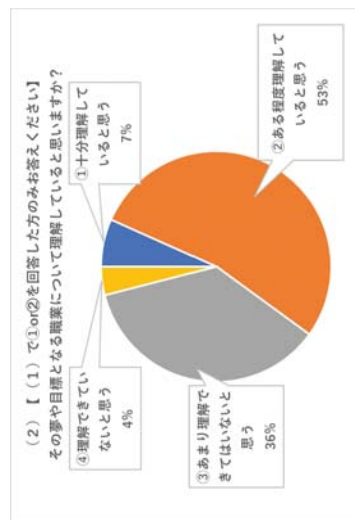
- ・たのしそうドキドキします
- ・楽しそう
- ・学校で学ぶこと以外で経験者から学ぶことができるのはとてもワクワクしています。
- ・とても楽しみに将来のために頑張ろうと思う
- ・頑張っていきたいと思う！
- ・こういう事を教えてくれるのがとても楽しみです！
- ・専門の事をするから楽しみ！
- ・今まで関心がなかったモノについて知る事で新たに関心が沸くかもしれないので、とても楽しみです
- ・こういうことを教えて貰えるのか分からないので楽しみです。
- ・普段の授業では知ることが出来ない、本職ならではの話が聞きたいです。
- ・どんなことを、教えるかが期待してる。
- ・将来のためになる？
- ・学校では習わないことを学習できるのが嬉しい

事前アンケート グローバル分野

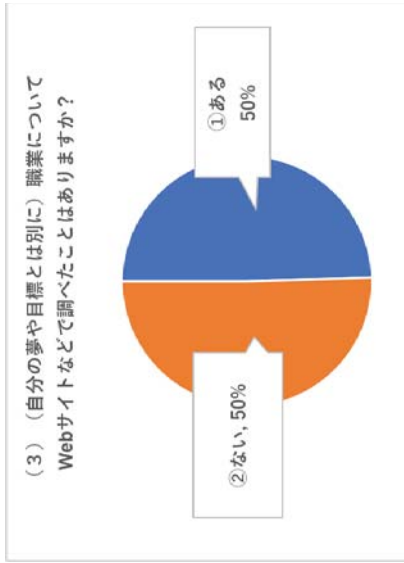
① 夢や目標について



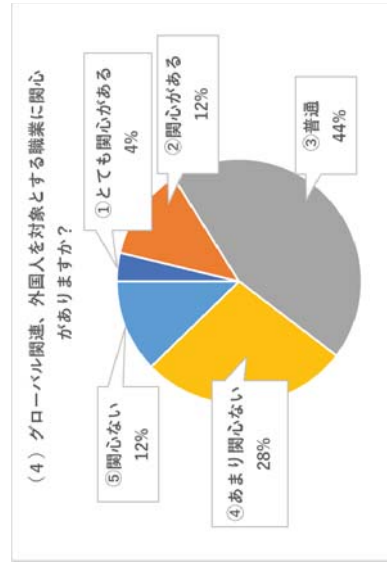
夢や目標については、「しっかりある」と答えた人と「まだ決めてないけど、候補がある」と答えた人が合わせて7割であった。比較的多くの生徒が夢や目標について考えていることが分かる。



自身の夢や目標については、ほとんどの生徒が理解していると思うと答えている一方で、「十分理解していると思う」と答えた人は非常に少数であった。



職業について調べたことのある人とならない人の数はほぼ同数であった。



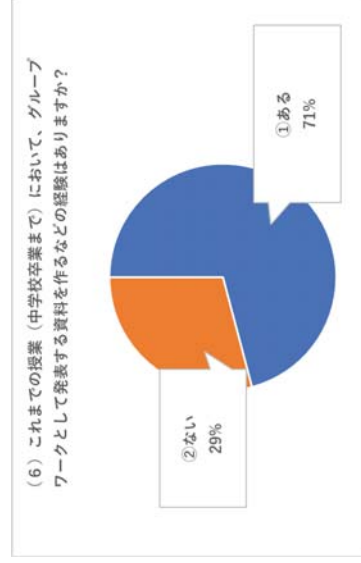
グローバル関連の職業や外国人を対象とする職業に関心があると答えた人は全体の2割に満たなかった。これらの仕事は生徒たちにあまり認知されていないということが分かる。

(5) 今後、企業の方が講演する機会が何回かありますが、話を聞いてみたい職業はありますか？

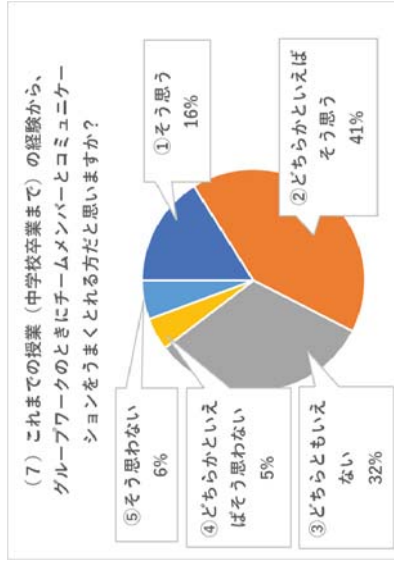
- ・大学の先生
- ・医療関係の人の話を聞いてみたいです。
- ・公務員 (役場職員(恩納村))
- ・医療関係、接待業、教育系
- ・市役所に働いている人、飲食店
- ・薬剤師
- ・ホテル業
- ・クリエイター
- ・ホテルのシェフ、宇宙飛行士
- ・保育
- ・スポーツトレーナー
- ・役所関係で、役所にはどんな仕事があってそこではどんなことをするのかを知りたいです。
- ・教師 (中学、高校)、警察官
- ・看護師、理学療法士、消防士の方々などです。
- ・医療系の仕事の話を聞いてみたい
- ・子どもに携わる仕事
- ・とにかくいろいろなのを聞いてみたい
- ・飲食店
- ・音楽、経営、教員、医学など
- ・美容関係
- ・美容に関すること (メイクアップアーティストなど)、芸能に関すること (歌手など音楽に関わること)
- ・保育士
- ・スポーツトレーナー、スポーツ関係の仕事
- ・消防士のことや軍関係の仕事
- ・看護師、助産師、保育師 (※士)
- ・使役所職員 ※市役所職員？
- ・保育士がスポーツ関連ではたらいている人
- ・保育士

- ・看護師
- ・不登校の子どもたちを支援する先生、外国人を相手とする職業
- ・ゲーム、プログラマー
- ・建築士
- ・金融系の人たち (税理士、銀行員)
- ・公務員 (国土交通省、環境省)
- ・食料販売員
- ・料理、マッサージの方
- ・栄養士、調理師、パティシエ、看護師、ホテルの人
- ・社会福祉、カウンセラー
- ・建築の事の話、公務員
- ・雑貨デザイナー
- ・保育士
- ・スポーツに関する職業
- ・設計士、編集者
- ・柔道整復師、スポーツトレーナー

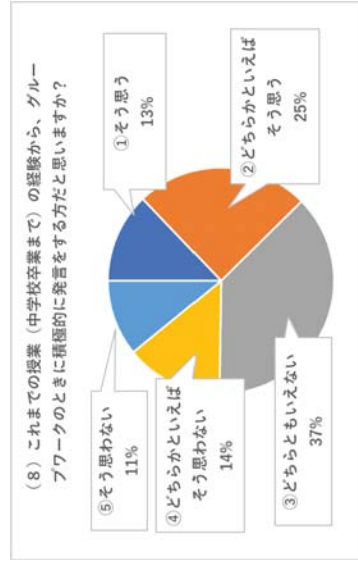
②グループワークの経験について



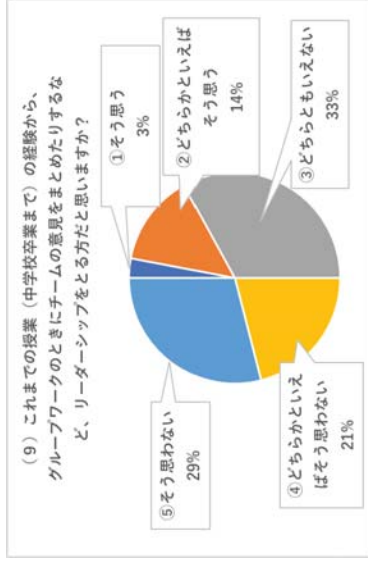
グループワークの経験があると答えた人の割合は 7 割以上で、ほとんどの生徒がグループワークの経験を有していることが分かる。



グループワークにおけるコミュニケーションに苦手意識を感じている生徒は全体の1割程度と非常に少ない。



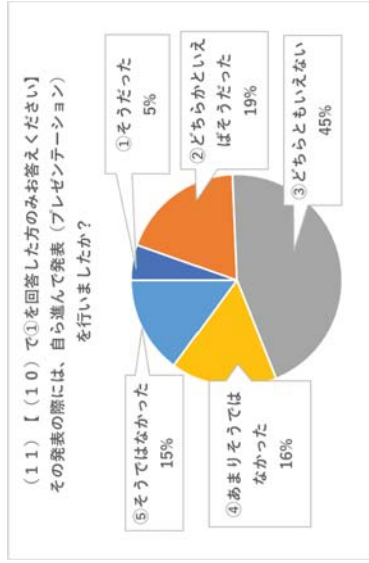
グループワークにおいて積極的な発言をする方だと自身を評価する生徒の方が、積極的な発言をしないと自己評価する生徒よりも多い。しかしながら、この項目における最大グループは「どちらともいえない」と回答した生徒たちであった。



「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した生徒が全体の半分を占めており、リーダーシップを積極的にとる生徒は全体の6分の1にとどまった。



ほとんどの生徒が、中学校卒業までの間にプレゼンテーションの経験を有していることが分かる。



プレゼンテーションの経験においては、積極的にいったと回答した生徒より積極的に行わなかったと回答した生徒の方が多かった。しかしながら、この項目においては半数に近い生徒が「どちらともいえない」と回答しているため、明確な結論を導くのは難しい。

専門学校や企業が参加する授業への期待（自由記入）

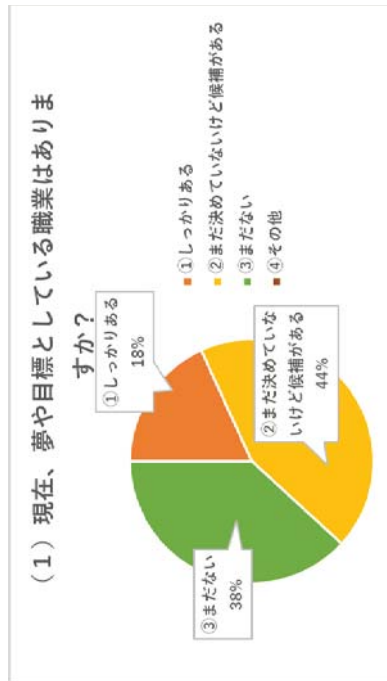
- ・自分の将来に向けてちゃんとした選択ができるようになるための大事な授業だと思っから頑張る！
- ・専門学校でしか聞けない話を聞くことができるのでとても楽しみです。
- ・特になし
- ・高校では習うことのできないこと、聞けない話などがあるので、この授業を通して色々なことを吸収していきたい。
- ・様々なことが学べると思うから楽しみ。
- ・めったに聞けないのでありがたいです。
- ・講師の中に、元々社会の方がいそうで、かなり専門的なお話が聞けそう
- ・高校卒業後についてしっかり決められるといいなと思う。
- ・職業についてもっと深く知りたいです。お願いします。

・まだ将来について何をやるか決まっていなくて、いろんな企業の人の話をきいたりして将来の夢をしっかりと決めた

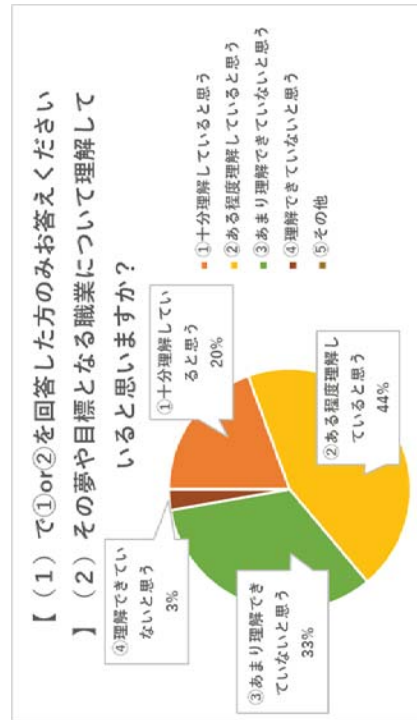
- ・楽しみ
- ・ずっと話すのはやめてほしい
- ・自分がまだ知らないことをたくさん知ることができたらいいなと思う。
- ・お話を聞きたいです
- ・たくさん色々な職業の方のお話が聞きたいです
- ・どのような職業があるのかをもっと知りたい
- ・自分が知らなかったことを一杯知ることが出来る
- ・いろいろな職業の方の話をきき、しやを広めていきたい
- ・なりたいたいと思える職業をみつきたい
- ・もともと専門学校が第1志望だったからありがたい
- ・色々な企業の方の話が聞けるといことでもとても楽しみです。
- ・頑張ります。
- ・最後まで頑張ります
- ・どのような企業がくるのか楽しみです。
- ・とても楽しみです

事前アンケート 情報技術分野

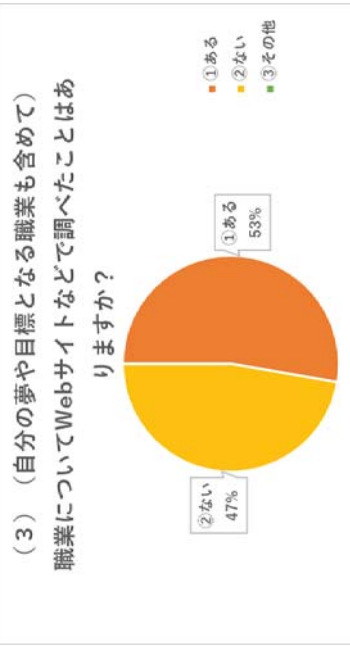
①夢や目標について



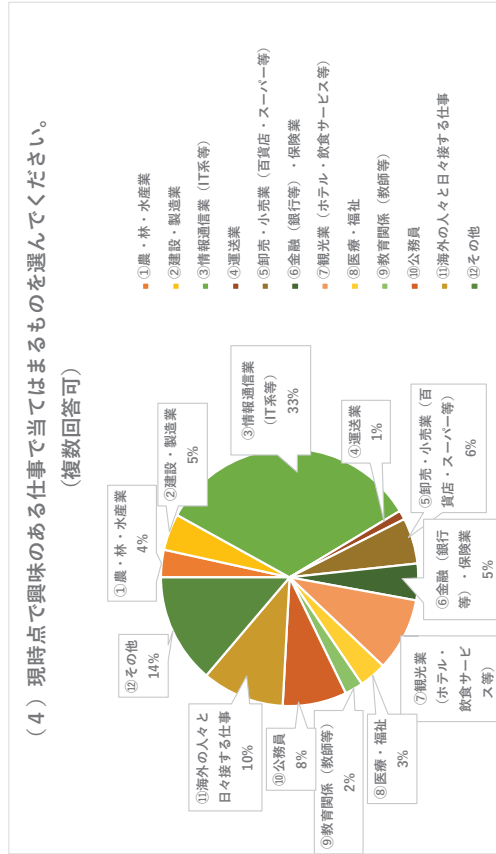
6割を超える生徒が何らかの夢や目標のようなものを抱いていることが分かる。



自身の夢や目標について、そのイメージが漠然としているという生徒は少数派である。



職業について検索したことがある者となない者の割合はほぼ同じであった。



最も多くの生徒が関心を寄せているのが情報通信業である。その他の分野では観光業や海外の人々と接する仕事などが人気が高い。また公務員に対する関心も一定数存在する。

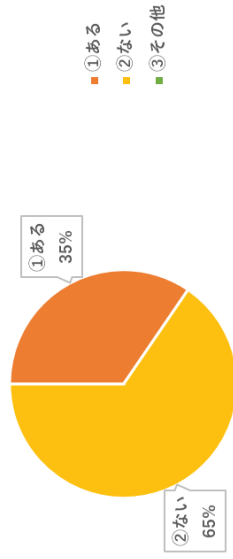
(5)今後、自分の進路を決めるうえで話を聞いてみたい職業はありますか？（自由記入）

- ・接客業
- ・建設や、介護、保育とか
- ・スポーツ関係の職業について話を聞いてみたいです"
- ・事務系、保育系
- ・IT系の職業
- ・ホテルの話を聞きたい
- ・IT系
- ・ヘアメイクアーティスト
- ・水産業
- ・美容
- ・内地に行って学びに行く
- ・医療・福祉
- ・美容系
- ・インテリア"
- ・農業
- ・芸能
- ・カウンセラー
- ・海外ビジネス
- ・エンジニア
- ・投資関係
- ・webデザイン、コールセンター
- ・IT系の職業について
- ・ドレスコーディネーター（ブライダル）、メイクアップアーティスト
- ・ゲームプログラマー
- ・IT系
- ・プログラマー
- ・ゲームクリエイター
- ・IT系
- ・サービス業

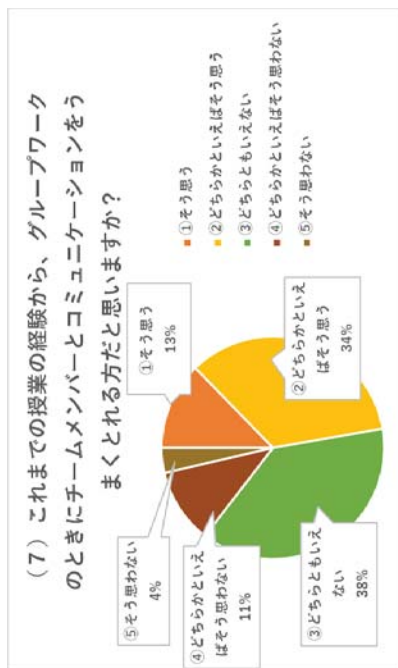
- ・メイクアップアーティスト、パティシエ
- ・webデザイナー
- ・ライカム系
- ・CA
- ・卸売小売業
- ・美容系
- ・ウェブサイト開発者
- ・IT系

②グループワークの経験について

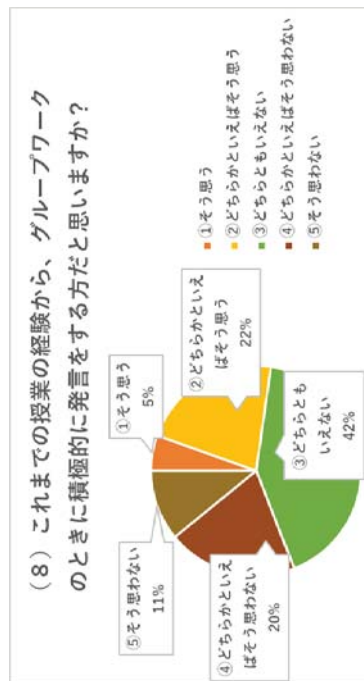
(6) これまでの授業において、グループワークとして発表する資料を作るなどの経験はありますか？



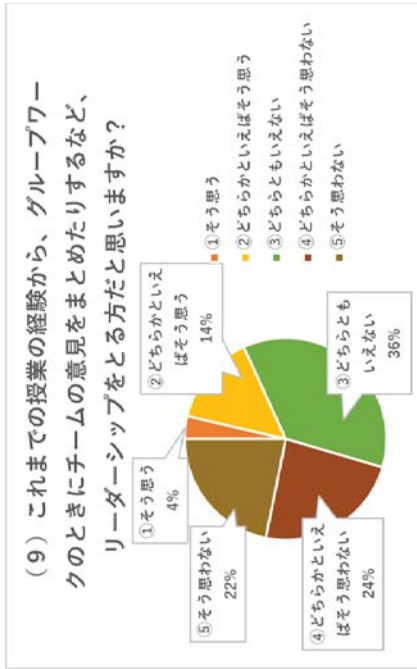
グループワークの経験がないという生徒が全体の約3分の2を占め、多数派である。



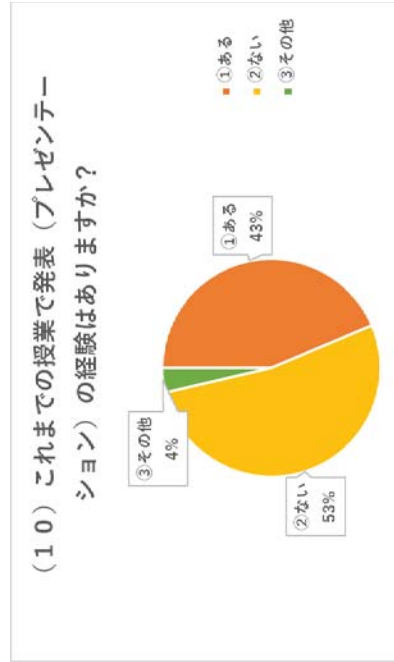
グループワークにおいてコミュニケーションを上手くとれると思うと答えた者は半数以下であった。この数値は他の専門分野の生徒と比較しても低い数値である。



グループワーク時の積極的な発言においても、あまり行わないと思うと回答した生徒が積極的に発言すると思うと答えた生徒よりも多い。



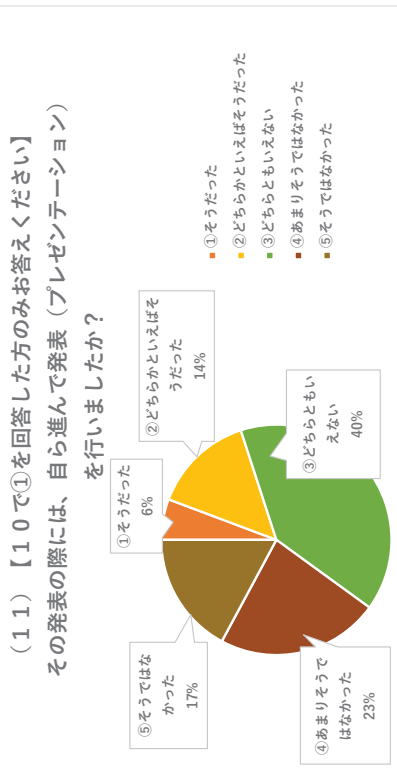
約半数がリーダーシップをとる方ではないと思うと回答している。グループワークにおいて積極的・主体的に動こうという生徒はあまり多くない印象である。



これまでに授業などでプレゼンテーションの経験がない生徒の方が多い。

実証アンケート ビジネス分野

②ビジネスマナー



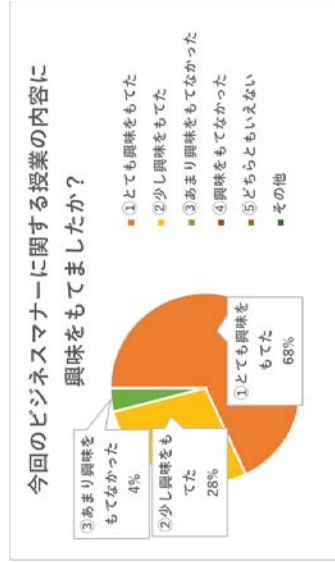
これまでのプレゼンテーションの経験における積極性については、「どちらともいえない」と回答した生徒が最大グループであった。まだあまり経験が多くなために自身の振舞い方についてきちんと把握できていない可能性がある。

専門学校や企業が参加する授業への期待（自由記入）

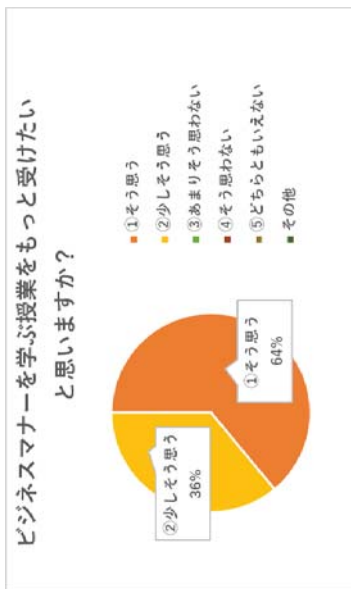
- ・プレゼンテーションの仕組みが知りたい
- ・面白いと思います



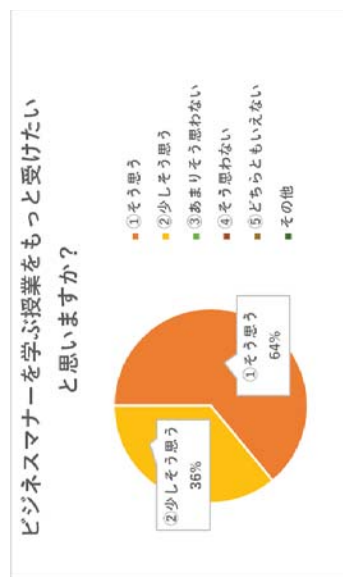
8割弱の生徒が「よく理解できた」、1割弱の生徒が「だいたい理解できた」と答えており、理解度の高さがうかがえる。



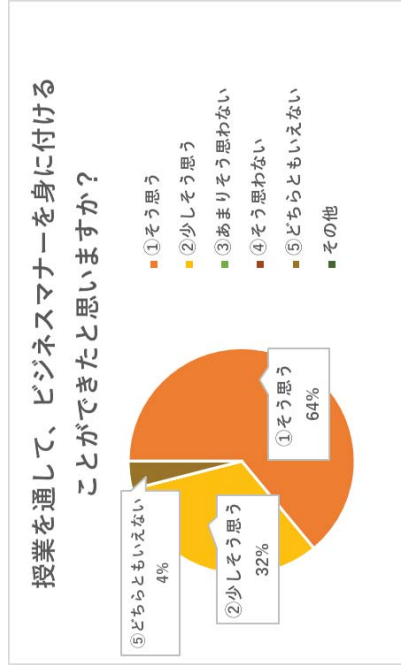
「そう思う」、「少しそう思う」で10割となり、ビジネスマナーの重要性を認識していることがわかる。



「そう思う」、「少しそう思う」で10割となり、ビジネスマナーの重要性を認識していることがわかる。



約6割の生徒が「そう思う」、約4割が「少しそう思う」と答えており、ビジネスマナーへの興味の高まりを示している。



6割を超える生徒が「そう思う」と回答し、「少しそう思う」も3割を超えていることから、ある程度、ビジネスマナーを身に付けることがうかがえる。

・ 今回の授業を通しての感想や考えたこと(自由記入)

- ・ ビジネスマナーを通して人と繋がることは沢山あるのだと気づくことができました。
- ・ ビジネスマナーは、意識していないとできないことだと思うので、これから日常の中でも少しずつ意識していこうと思いました。
- ・ 言葉遣いは心づかいということがわかった。
- ・ マナーについてまた詳しく知れたのでよかったです！また、敬語をどのように使うなど理解するかとできたので今回の授業を受けて将来に役立つなと思いました！
- ・ 笑顔が苦手なので、マスクを付けていても、常にロイヤルスマイルを意識して少しでも笑顔が上達出来るようにしたいです。
- ・ ビジネスマナーを詳しく知って言葉使いや表情の使い方などのコツを知ることができたので今後ビジネスを学ぶ上で生かしていきたいと思いましたが！

③-1 職業人講話【情報通信業】

・「メラビアンの法則」や「あとよし言葉」など興味をひかれ、共感できるものも多く、楽しみながらビジネスマナーについて学ぶことが出来た。

・自分が思ってた以上にビジネスマナーは大切だと知ったし、見た目や言葉遣いで印象が変わると聞いて、自分ももっと気をつけようと思いました。

・マナーが正しければ、相手に好印象を与えられることができることと学校分かったので、今後気をつけていきたいなと思いました。

・実際にマナーが大切な場所で働いている人から話を聞けるのはとても良い機会だなと思いました。

・自分の将来の夢がCAなので、講師の方の言葉遣いや声のトーン、表情など、動作の一つ一つに魅力を感じ、自分もこんな人になりたいと思います。自分もビジネスマナーについてもっと詳しく学びたいです。

・結構知らなかったことが多くて、沢山のことを学べたのでとてもいい機会になりました。航空関係の職業に興味があるので、チームでやっていることを知ってもっと興味湧きました。

・まだまだビジネスマナーについて学ぶ必要がありそれが大事な財産になることを知ることが出来ました

・ビジネスマナーはこれから就職や進学などで必要になってくる事だと思おうのでこれからもっと勉強していきたいです。

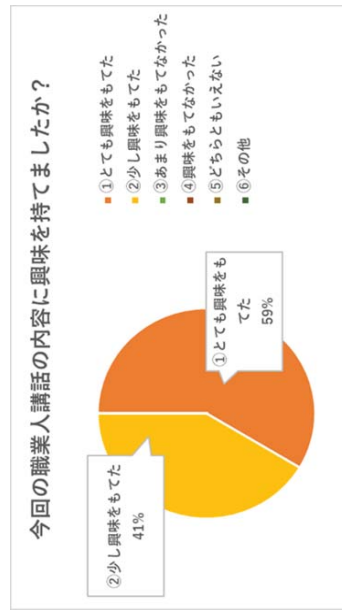
・人との関係の大切さと、良い関係の築き方を知れました。これからも沢山の人と仲良く良い関係でやっていきたいので、ビジネスマナーについて学びたいです。

・実際に普段からビジネスマナーを意識している方の話はとても勉強になった。今後の日常生活でできることはしていきたいと思った。

・ビジネスマナーにはさまざまな礼儀などがあって難しいと思いました。授業が分かりやすかったです。

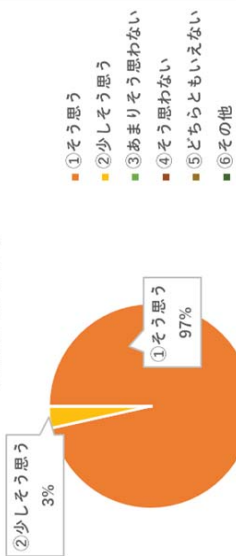


「よく理解できた」と答えた生徒が7割、「だいたい理解できた」と答えた生徒が約3割で、理解度の高さがうかがえる。



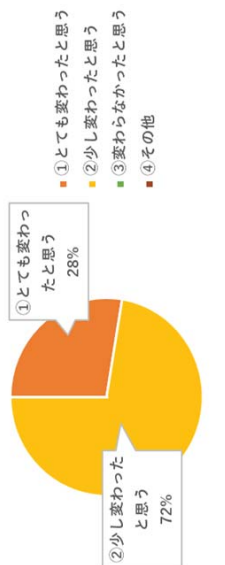
6割の生徒が「とても興味をもてた」と答え、4割の生徒が「少し興味をもてた」と答えおり、全生徒の興味の高さを示している。

今回の職業人講話は、今後役立つ内容だった
と思いますか。



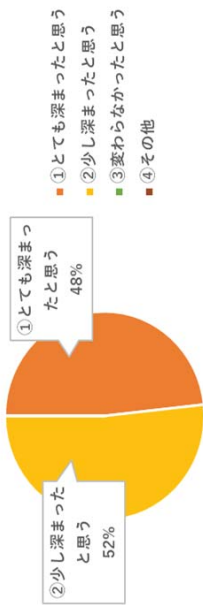
「そう思う」、「少しそう思う」で100%となり、今回の講話が「今後役立つ」と答えている。

今回の職業人講話を受けて、情報通信業界の
仕事への興味に変化はありましたか？



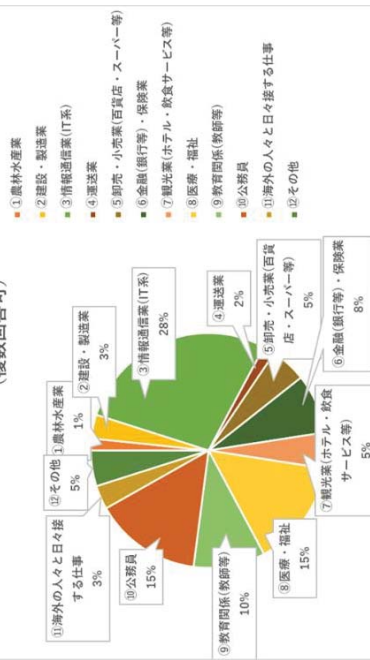
「とても変わった」が約3割、「少し変わった」が7割おり、今回の講話が生徒の興味関心を刺激するきっかけになったことがうかがえる。

今回の職業人講話を受けて、情報通信業界への
理解が深まったと思いますか？



「とても深まった」「少し深まった」と答えた生徒がそれぞれ約5割おり、全生徒の理解が深まったことが分かる。

現時点で興味のある仕事で当てはまるものを選んでください。
(複数回答可)



上位から、「情報通信業」「医療・福祉」「公務員」となり、「情報通信業」を希望する生徒が多いことが分かる。

今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

- ・もっとたくさんさんの業種の話聞いて将来のことを考えていきたい。
- ・自分が将来目指しているデザイナー系の職業の話を深く聴くことが出来てすごくてためになる講話だった。
- ・今のうちにやっておけばいいことや、今度どうゆう動きをしてどのような仕事につきたいかなどをしっかりと考える事がとても大切だと感じました。
- ・Webデザイナー目指してるので、今回話を聞けてよかったです。
- ・Webデザイナーになるには結構資格が必要なのだと知ったのでこれから頑張りたい。パソコン1台で色々なホームページやサイトを作っていると知って、改めてすごいなと思いました。
- ・今のうちに資格は取られるだけ取っておこうと思った
- ・とても丁寧に社会のお話をされていてわかりやすかった。これからの進路の一つとしてwebデザイナーの道というのも考えておきたい。
- ・デザイナーについてあんまり興味なかったけど今回の話聞いて色彩検定とか沢山検定取りたいなっておもいました。
- ・デザイナーやエンジニアなどそれぞれ身につけないといけない能力がある
- ・それは今でも鍛えられると知った。
- ・資格によってお給料が変わることを知って、とても驚きました。
- ・ホームページをつくる以外にも様々な職業の人が関わっていることを知りました。
- ・今日講和を聞いて、webデザイナーに必要なスキルやIT業界に必要なスキルなど初めて知れて少しためになりました。
- ・webデザイナーについて、持っていて良い資格ややっていての方がいい事について聞くことができたのでよかったです。
- ・Webデザイナーというのが少し知ることができて、良かったです。検索力が大事だということも知ることが出来ました。今後に活用していきたいです。
- ・高校は資格が取れるというだけで決めて、将来の夢もまだ決まっていなくて悩んでいたけど、今日の授業で、将来興味あることが、少しだけ見えてきたような気がしました！これからよく考えて自分が将来やりたい仕事を決めています。

・今日の講話を聞いて、理解ができて知識も増えました。高校の間で、できることはやりたいです。

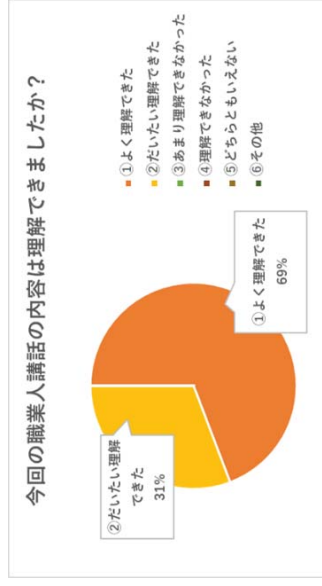
・思ったより知らない仕事沢山あるんだなーと思った。IT系の仕事自分で調べて見ようと思う。実際に働いてる人の話聞けて良かった。

・卒業後プログラマになりたいと考えていて、今回の講話でwebエンジニアに関する話を聞いたのでとても良かったです。

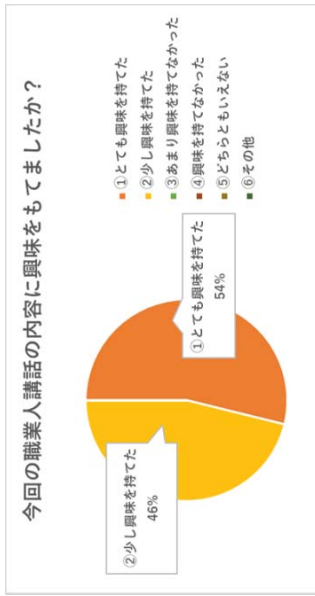
・話を聞いて、WEBデザイナーへの興味が湧きました。

・あまり知らない職業の話で、初めて知ったことが多く、良い機会になった。

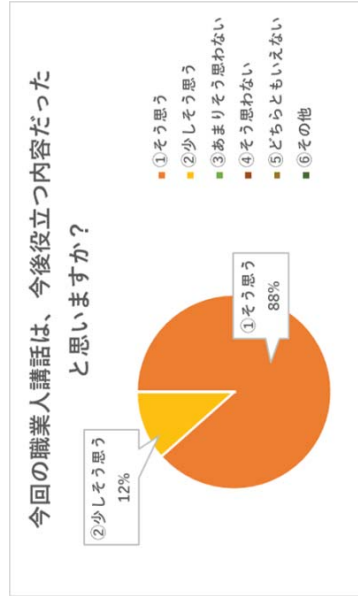
③-2 職業人講話【小売業】



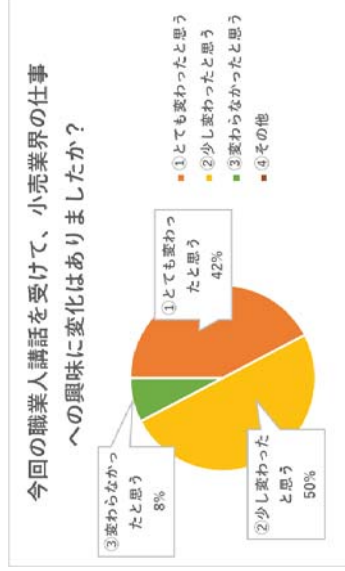
約7割の生徒が「よく理解できた」と答え、約3割が「だいたい理解できた」と答えており、生徒全員の理解度の高さがうかがえる。



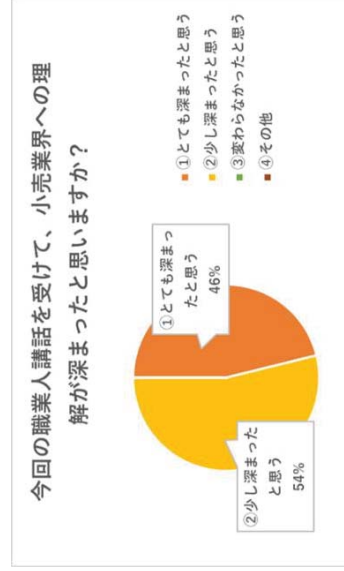
それぞれ約5割が「とても興味を持って」、「少し興味を持って」と答え、全員が今回の講話に興味、関心を持っていることが分かる。



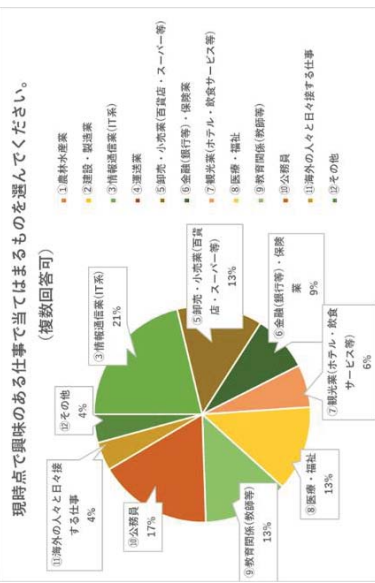
約9割の生徒が「そう思う」と答え、約1割の生徒が「少しそう思う」と答え、生徒全員が今回の講話が今後役立つと捉えていることが分かる。



「とても変わった」「少し変わった」で9割おり、今回の講話が生徒の興味関心を刺激するきっかけになったことがうかがえる。



それぞれ約5割の生徒が「とても深まった」、「少し深まった」と答え、おり、全ての生徒の小売業に対する理解が深まったことが分かる。



上位から、「情報通信業」「公務員」「卸売・小売業」「医療・福祉」「教育関係」となった。今回の職業人講話を聞いて、「卸売・小売業」への関心が高まったことがうかがえる。

今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

- ・イオンの中でもたくさん種類の仕事があることがわかった。
- ・世界各国に300社以上あると知ってとてもびっくりしました。やいまだにレジーナがくるのが楽しみです。
- ・コロナ化になってお取り寄せなども大変になってる中、お客様のことを考えながら行動すると言ふことにとっても感動した。
- ・日本以外にも外国にも店舗があって世界で利用されるスーパーというのが分かった。
- ・普段何気なく行っているスーパーが時代のニーズに合わせて変化していることを知ることが出来て良かったです。
- ・マックスバリューストーン島にもあって、身近に感じることがあり、初めて知る仕事内容を聞いて良かったです。
- ・講話を聞いて、事業内容や仕事内容・最近の取り組みなどから色々知れたので少し興味持ちました

地域に寄り添い、客の様々なニーズに合わせた販売の方法をしているのだと分かった。

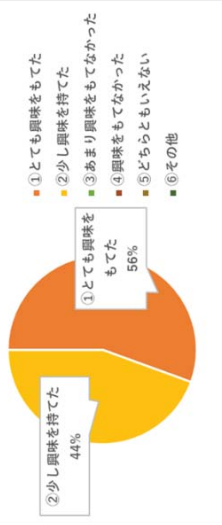
- ・めっちゃくちゃ身近にあるスーパーでお仕事について聞けて良かったなって思いました。思った以上に部署が沢山あってびっくりしました。
- ・今回の講話で世界に展開しているということを知り、更には支援を必要としている国や団体への寄付などもしていると聞いて、AEONが日本のみならず世界でも重要な企業であることが知れました。"
- ・ただのスーパーというイメージをもっていたけれど、環境へのこうげんや、地域社会への貢献があったり、周りとの結び付きが強くて、とてもいい会社だと思いました。
- ・イオングループの取り組みや思想などを知れて、少し見方が変わったと思う。
- ・イオンはたくさんの方で支え合っていてできていることがわかりました。

③-3 職業人講話【サービス業(ホテル)】



「よく理解できた」が約7割、「だいたい理解できた」が約3割となり、生徒の全員が理解していることが分かる。

質問2 今回の職業人講話の内容に興味をもてましたか？



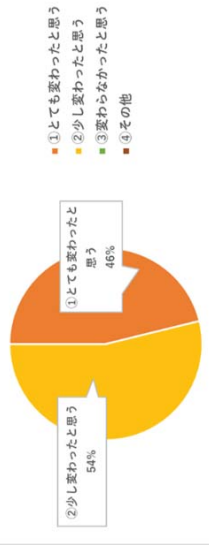
約6割の生徒が「とても興味を持てた」と答え、約4割の生徒が「少し興味を持てた」と答え、今回の講話について生徒の興味関心の高さが示されている。

質問3 今回の職業人講話は、今後役立つ内容だったと思いますか？



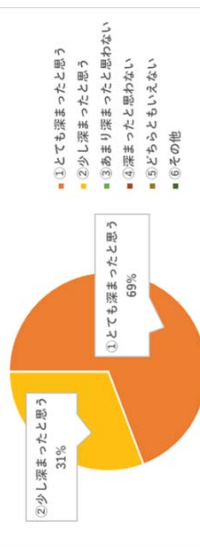
約8割の生徒が「そう思う」答え、約2割の生徒が「少しそう思う」と答えている。全ての生徒が、今回の講話について「今後役立つ」と答えており、生徒のキャリア形成の一助になったことを示している。

質問4 今回の職業人講話を受けて、サービス(ホテル)業界の仕事への興味に変化はありましたか？



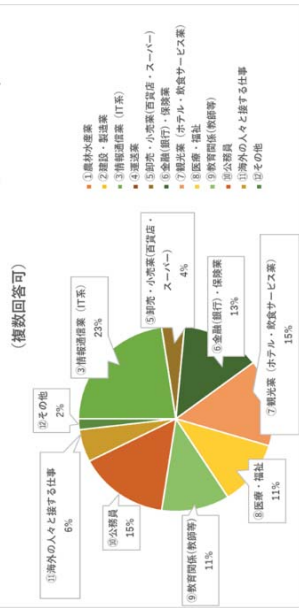
全生徒が「とても変わった」「少し変わった」と答え、今回の講話が生徒の興味関心を刺激するきっかけになったことがうかがえる。

質問5 今回の職業人講話を受けて、サービス(ホテル)業界への理解が深まったと思いますか？



生徒全員が「とても深まった」、「少し深まった」と答えており、サービス(ホテル)業界への理解の深化が分かる。

質問6 現時点で興味のある仕事で当てはまるものを選んでください。
(複数回答可)



上位から、「情報通信業」「観光業 (ホテル・飲食サービス業)」「公務員」となり、今回、ホテル業の職業人講話を通して、これまで入っていないかかった観光業への興味が高まったことが分かる。

今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

- ・観光業への理解が深まり、とてもためになりました。
- ・今回の講話を振り返って、やっぱり情報収集などいつでも何かを得ようとする行動と思いやりが大切なんだと改めて思いました。当たり前のことを真剣に取り組んでいきたいです。
- ・ホテル業で大切なことや、やりがいなどを知ることでも自分の将来の夢にも役立つことがあったので今回の講話を聞くことができ良かったと思いました。
- ・プロポーズとかのサブライズが結構多いと知り、びっくりしました。今まであまりホテル業界というのに興味はなかったけど、今日の話を聞いて、もっと詳しく知りたいなと思いました。
- ・ホテル業の仕事は、フロントや調理などの印象が強かったけれど、講話を聞いて、総務部や営業部などの仕事もあるんだと知ることが出来ました。
- ・前まで観光業はあまり興味がなかったけど今回の講話でやってみたいと思った。
- ・今日の講話を聞いて、将来とても役に立つなと思いました。お客様からの直接の声が嬉しくて、励みになることが分かりました。また、もののため

にも英語は喋れるようになりたいです。素晴らしい言葉も、教えてもらったので将来に活かしたいと思いました！

・「小さなことほど丁寧に 当たり前のことほど真剣に」という言葉がとてもいいなと思った。ホテルの仕事は自分が思っていたより仕事の量が多いんだと分かった。

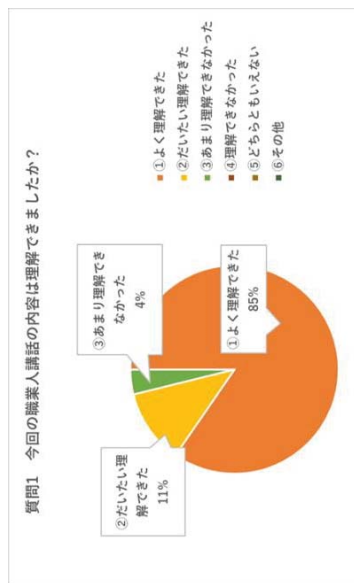
・今回はホテルの話だったけど、観光業全てに繋がる話でもあったのかなって思った。やっぱり、英語は必要らしいので逃げずに頑張って学ぼうと思う。

・今回の講話を聴いて、今までは見えていなかった部分が知れたので、今後観光に行ったりホテルを利用したりする際、その会社の従業員さんにできる限りの気遣いをしようと思います。

・マーケティングに興味があるので、商工で学べることは今のうちに学んで置こうと思いました。「観光業」と聞くと、ホテルやダイビングなどが頭に浮かびますが、農業や漁業なども関わっていることを今日の講話で知ることができ、良かったです。

・地元のために観光客のためにいろいろな工夫をしたり、努力したりして、かっこいいなと思った。自分は人と話したりするのが苦手だったので、少しでも克服できるようにしたいと思った。

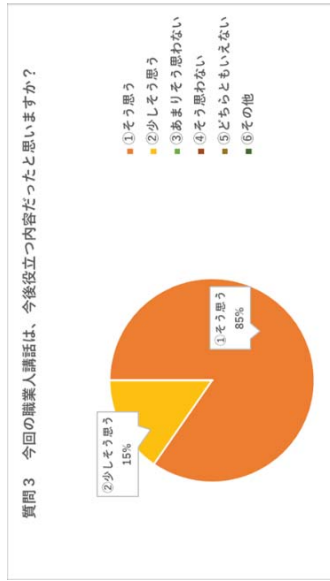
③-4 職業人講話【金融業】



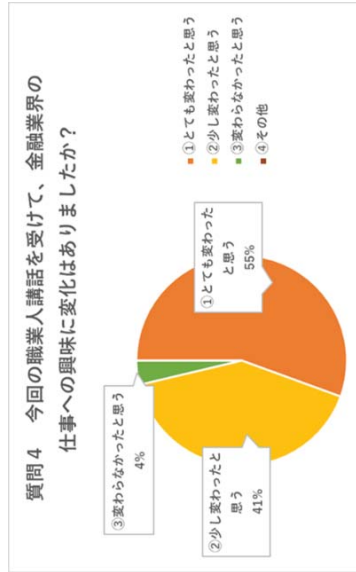
「よく理解できた」と答えた生徒が8割強であり、「だいたい理解できた」が約1割、という結果となり、ほとんどの生徒が理解できていたことがうかがえる。



全員が「とても興味を持てた」、「少し興味を持てた」と答えており、今回の講話について生徒の興味関心の高さが示されている。

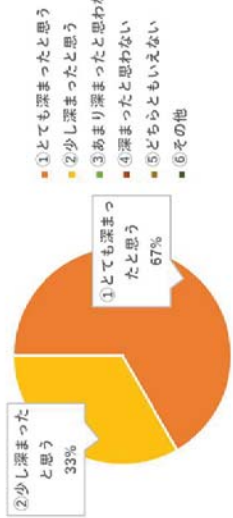


8割を超える生徒が今回の講話について「そう思う」と答え、「少しそう思う」と合わせる生徒全員が今後役立つと答えている。生徒のキャリア形成の一助になったことを示している。



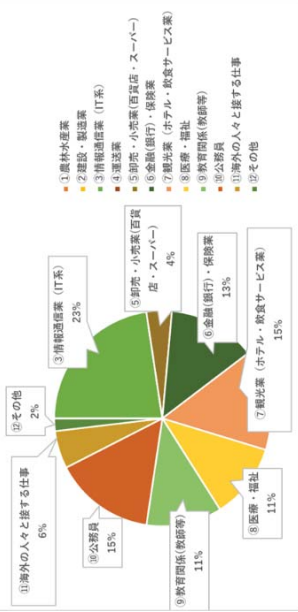
「とても変わった」と答えた生徒が5割強、「少し変わった」が4割おり、約9割の生徒の金融業に関する興味関心を刺激するきっかけになったことがうかがえる。

質問5 今回の職業人講話を受けて、金融業界への理解が深まったと思いますか？



「とても深まった」が約7割、「少し深まった」が約3割で、生徒全員が今回の講話(金融業)について理解が深まったことが分かる。

質問6 現時点で興味のある仕事で当てはまるものを選んでください。(複数回答可)



上位から、「情報通信業」「公務員」「観光業」「金融業」となり、以前は入っていなかった「金融業」が入っている。今回の職業人講話が生徒の金融業への関心を高めたことが分かる。

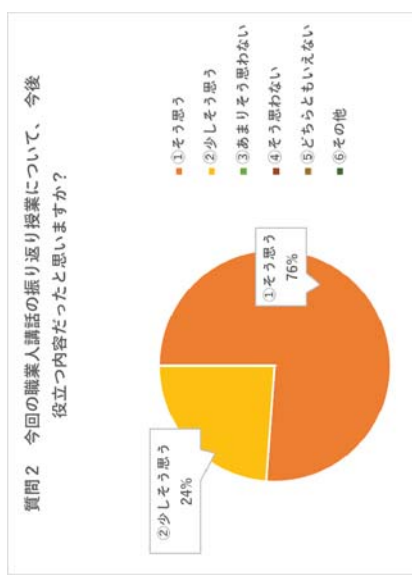
今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

- ・お金のシステムを説明するのは難しいと思うけどこうやって今回の講話みたいに分かりやすく説明できるところがプロすぎてすごかった。
- ・今回の講和を終えて、地域に携わる仕事に着きたいなと改めて思いました。ちゃんと夢をもって努力していきたいです。
- ・銀行員になることを考えていたので、今回の講話はとても参考になりました。
- ・質問出来なかったのですが、営業窓口を行う方でも営業などで外回りに行ったりすることがあるのか、気になりました。”
- ・銀行員の主な仕事内容や、やりがいなどを聞けて、自分の考えが変わりました。お金に関する大変な仕事だなと感じました。
- ・チームワークの大切さを知った
- ・銀行について話を聞けて、三大業務など初めてのことを知ることができ、お客さんの事を大事に思ってるんだなと思いました。
- ・三大業務を一個一個丁寧に説明してくれて、とても分かりやすくてありがたかったです。もっと深く知りたいなと思いました
- ・今日の講話を聞いて、将来役に立つと思います。銀行員への印象やイメージは、真面目の人が多そうというイメージがありました。でも、そんな人だけではなく色々な人がこの職業に携わっていることがわかりました。
- ・銀行には都市銀行と地方銀行の2つ種類があること、主にやる仕事の3大義務などがあるということが初めて知れました。銀行はお客様の人生の手伝いをしてということが知れたので改めてすごいなと感じました。
- ・銀行の主な業務内容、業務に置いて大切な事が分かった。今回の講話で金融業にもっと興味を持たれた。
- ・今回の講話を聴いて、銀行員をしてやり甲斐を感じるときがお客様の相談に乗ったりした時と聞いて驚いた。銀行はお金に関する業務しか行わないと思っていたが、人と関わってお金に関する業務までこなすと考えると、銀行は地域に多大な影響を与える仕事だと改めて感じた。

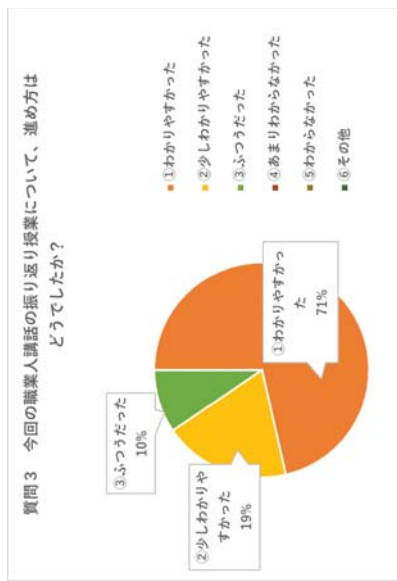
③-5 職業人講話【振り返り】



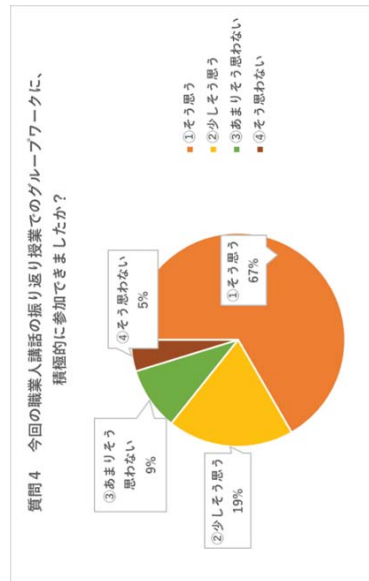
「よく理解できた」と答えた生徒が7割、「だいたい理解できた」が3割で、生徒の理解度の高さがうかがえる。



「そう思う」が約8割、「少しそう思う」が2割となり、全体的に今回の講話について生徒の興味関心の高さが示された。



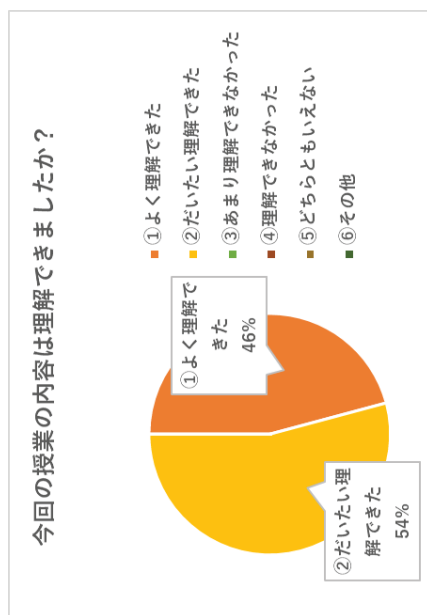
「わかりやすかった」が7割、「少しわかりやすかった」で約2割、「ふつう」が1割となり、生徒の授業に対する満足度が示された。



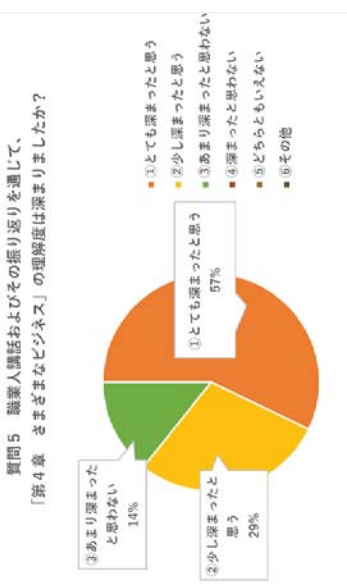
「そう思う」が約7割、「少しそう思う」が約2割で、積極的なグループワークができたことが分かる。

・振り返ることで、どういう企業なのかだったり、分野を考慮することができ、その企業についてより深く知ることができて良かったです。

④マーケティング



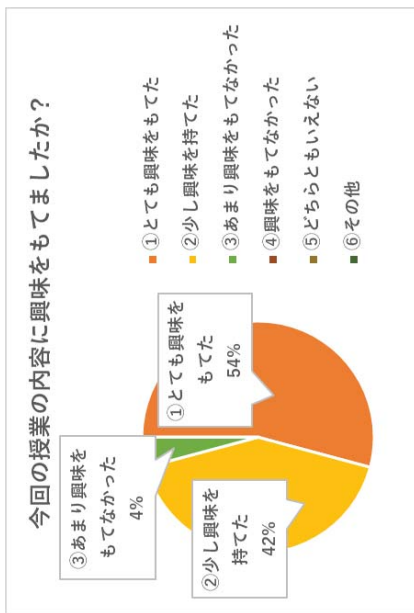
4割強の生徒が「よく理解できた」、5割弱の生徒が「だいたい理解できた」と答えており、理解度の高さがうかがえる。



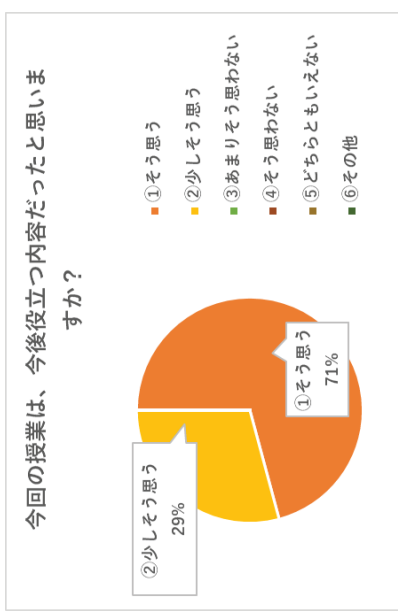
情報通信業、小売業、観光業、金融業と様々な職業人講話を通じて、5割を超える生徒が「とても深まった」、約3割の生徒が「少し深まった」と答えている。多くの生徒が職業人講話とその振り返りを通じて、学習理解度が深まったという結果となった。

今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

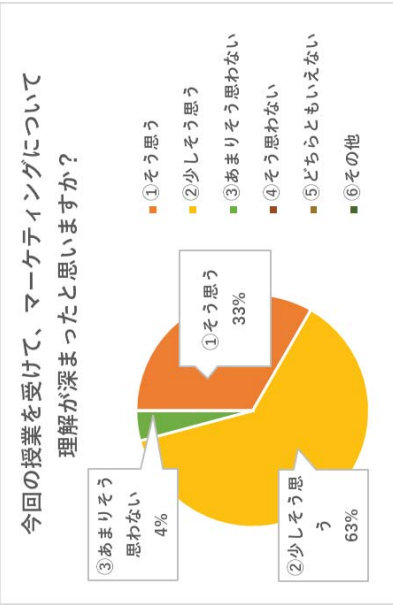
- ・自分の将来の夢と比較しながら仕事で大切なことや、今やっと居た方がいいことなどが学べていい機会になりました。
- ・グループワーク中心の授業でした。あまり皆と話し合うことは出来ませんでした。業界への理解度が深まったのと思うので良かったです。
- ・いろんなお店があるけど個人、企業、ものやサービスで分けてみることでいつもとはちがう見方ができた気がして今後役に立ちそうだなと思いました。
- ・4つの企業の話を聞いて、今まであまり興味がなかった業界についても興味深まって行ったので、よかったですと思いました
- ・自分の身近にあるお店がどの業界に当てはまるのかを知るいい機会になりました。
- ・今回の職業人講話、振り返りを終えて、これからの進路に役立てて行けるといいなと思いました。



5割強が「とても興味をもてた」と答え、4割の「少し興味をもてた」と合わせて9割強となり、全体的に今回の授業についての興味関心の高さが示されている。



全員が「そう思う」または「少しそう思う」という回答であり、マーケティングでの内容が生徒にとって効果的であったことがうかがえる。



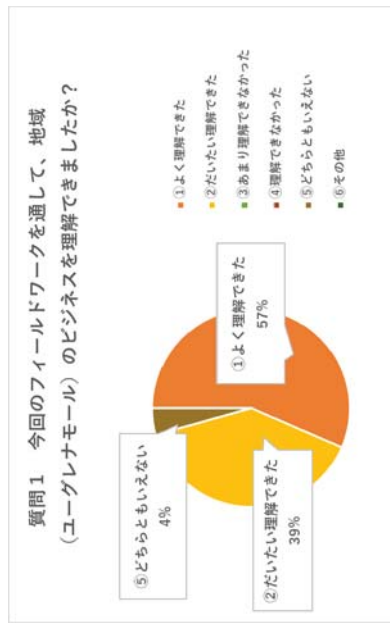
大多数の生徒が「そう思う」または「少しそう思う」と答えており、マーケティングについて理解が深まったことが分かる。

今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

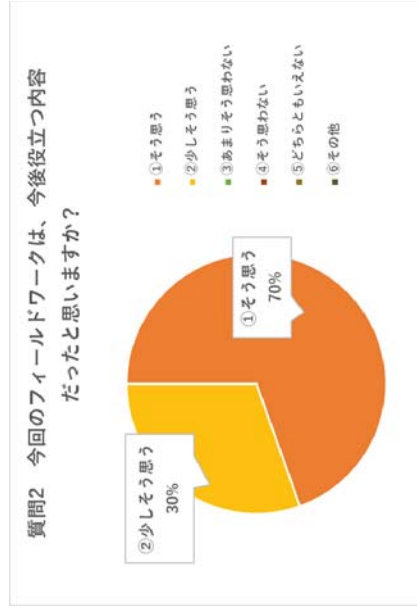
- ・東京バナナなど、パッケージの種類を増やすことで、売り上げを増やすなどの工夫をしていると知った。
- ・パッケージを変えるだけでも売上に貢献できることを知った。
- ・自分たちで話し合っ企業に案を出したりするのが楽しそうだし、その企業についても深く知ることができてやってみたいと思った。
- ・今回は「マーケティング」を主題に、どのような工夫が必要かを聞いて、発想力を活かすことで社会が、会社が豊かになる素晴らしい仕事だと知りました。
- ・マーケティングについて考えることが出来て良かった。たくさんの方が動いて一つのものや商品ができることが分かった。パッケージから色々なことを読み取れることが分かった。
- ・紅いモタルトでも、パッケージを変えたりアレンジを加えたりすることで売上が変わったりするのかなと感じました。企業によって工夫したりすることが大切。

- ・お客様に沢山買ってもらうためにパッケージの工夫をしていることが分かった。
- ・実際に石垣のお店でもマーケティングしてみたいと思いました。
- ・授業を通して、パッケージが変わるだけですが違いが出るのが分かりました。マーケティングの重要性が分かりました。
- ・マーケティングの中の気づきは売上に代替直結するんだと思いました。グラフ化すること大切。

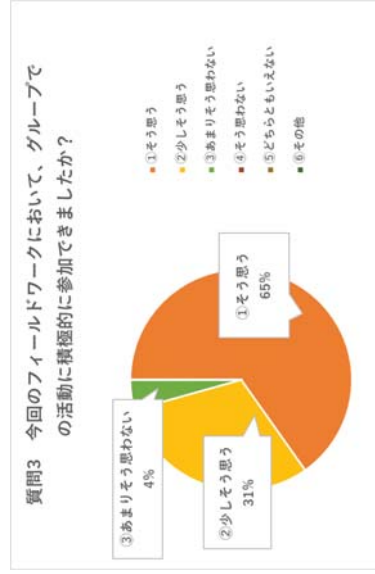
⑤フィールドワーク



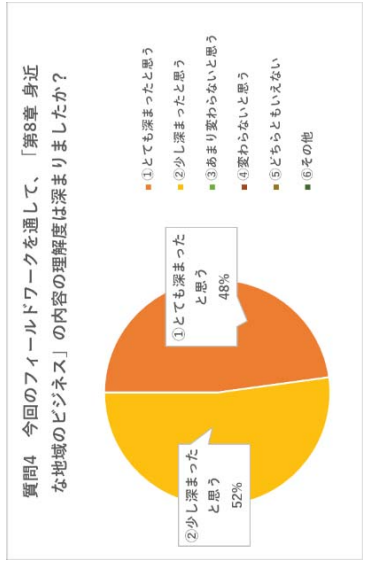
9 割強の生徒が「よく理解できた」または「だいたい理解できた」という回答であり、フィールドワークが地域のビジネスを理解するために効果的であったことがうかがえる。



全員が「そう思う」または「少しそう思う」という回答であり、フィールドワークが今後のキャリア形成の一助になっていることがわかる。



9 割強の生徒が、程度は異なるものの今回のフィールドワークにおけるグループワークに対して積極的に参加できていたことが分かる。



約半数が「とても深まったと思う」であり、もう半数も「少し深まったと思う」と回答していることから、フィールドワークが内容の理解を深化することに効果的であったことがうかがえる。

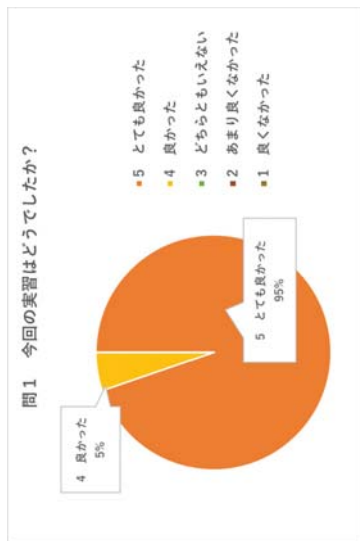
今回のフィールドワークの感想や考えたこと（自由記入）

- ・やっぱりユーグレナモールは、観光客が多いんだと改めて知ることが出来た機会だった。あんなにたくさんお店があったのは知らなかった。
- ・いろいろなお店があってそれぞれの良さが知れてよかったです。次はもっと大きな所に行きたい
- ・めっちゃ楽しかったです
- ・インタビュースした人皆良い人で助かりました"
- ・石垣っぽい工夫とか石垣特有の限定品とかがあって島に住んでてもすごく楽しめた。
- ・お店によってこだわりがあったり、どんなお客さんがターゲットになっているかが全部違って、面白いと感じました。ユーグレナモールは普段行くことがないので、知らなかったお店も知れたりして、今度また行きたいと思いました。
- ・山田のおっちゃんに、まとめて質問して欲しいと言われた。グループに分かれていたため、違うグループに同じことこの説明は大変だそうだ。
- ・楽しかったです！！

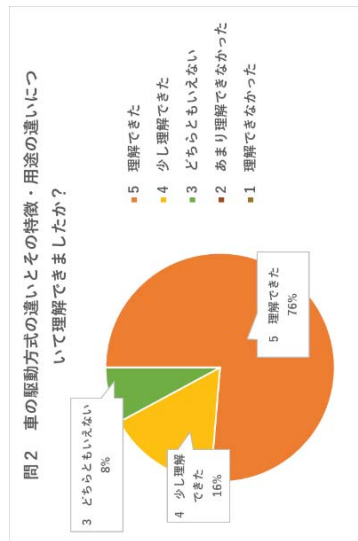
- ・あまり行くことのないユーグレナモールを回って、いろんな人たちからお話を聞いて、地域の商業について知ることができたと思います。コミュニケーション能力が私にはあまりないと思っていましたが、自分から取材できていたので、そこそこあることも知ることができました。
- ・初めて入るお店も多くてそこをインタビュースさせてもらい、お店のこだわりだったり歴史を聞けて良かったです。
- ・ユーグレナモールにはよく行くけどじっくり店を見たことがなかったからどんな仕事をするのか学べることが出来た！
- ・お店の人たち全員親切でとても話しやすかったです楽しかった愛してる
- ・日頃あまり行かないところで、地元の食べ物や特産品とかあってまだまだ知らないことがたくさんあるんだなと思い、いい経験になりました。純粋に楽しかったです。
- ・ユーグレナモールの人達はみんな親切な人が多いと分かった。
- ・分からなかった、客への対応やそのお店の取り組みなどを知ることができ、今後の良い体験になった。
- ・あんまり関わらない人とグループになってちょっとは話すことが出来て良かった。モール内沢山回って、インタビュースできて楽しい時間を過ごせたし、こうやってインタビュースしたらいいんだなって実感できた。
- ・ためになった
- ・フィールドワークで石垣島が観光の為にしている事がわかった。

実証アンケート 自動車整備分野

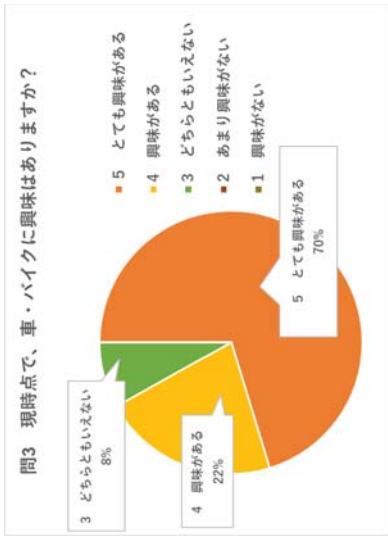
①実習 (1回目)



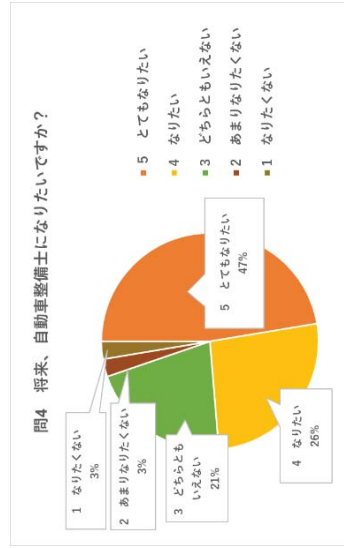
ほとんどの生徒が「とても良かった」という回答であり、満足度が非常に高い内容であったことがうかがえる。



8割弱の生徒が「理解できた」という回答であり、内容の理解度としても高い水準であることが分かる。



自動車科に在籍している生徒であることから、全体的に興味・関心度は比較的高いことは想定されるが、9割を超える学生が興味があることが分かる。



約半数の生徒が「とてもになりたい」という回答であり、約4分の1が「なりたくない」であった。約4分の3の生徒が将来自動車整備士を目指している状態であることが分かる。

問5 今回の外部実習は将来の進路や仕事を選ぶ上で役立つと思いますか？



実施内容が、進路の選択や就職に役立つかどうかについては、全員が「役立つと思う」「少し役立つと思う」という回答であり、効果的な内容であったことがうかがえる。

問6. 今回の実習を受けての感想、また今度、今回の様な機会があった場合どのような実習・授業をして欲しいですか？

- ・今回の実習を受けて、FF、FR、4WD の仕組み、メリット、デメリット等などがわかった。それぞれの用途と、快適性、安全性、走破性とかわかった。
- ・車に対しての興味などが出てきて、将来なりたい職業など考えられたりできたから良かった。今回のように将来に対して考えるような授業をしたい。
- ・今日は、いつもと違うかたちの実習なので楽しく実習ができました。いつもやっている実習よりも簡単に楽しくわかりやすいように教えてもらったので、すぐに身についたのでとてもいい機会になりました。
- ・今回の実習を受けて、FF や FR を見て車には、それぞれメリットやデメリットがあって、1つ1つに特徴もあり、楽しかった1日でした。
- ・今回の実習を受けて FF、FR、4WD について、それぞれの特徴を理解できましたし、今後、自分の車を買う時などに、こういう特徴があるから FF を買うおう等の選択が少なからず増えたのでとてもありがたい実習だなあ~と思いました。

- ・今回の実習で、FR、FF、4WD のつくり、それぞれのメリット、デメリットなど、まだわからなかったことがたくさん知れて楽しかったです。次の実習では、違う車種を持ってきて欲しいです。

- ・FF 式、FR 式、4WD 式の特徴や用途をくれたのでとてもよかったです。できれば、80 スーパーをもってきて欲しいです。

- ・今回の実習で、車の駆動方式には車によって違いがあり、いろんな特徴があることがわかりました。

- ・GR86、ランクル、アルファードの違うメリット、デメリットをしてくれしかったです。スポーツカーとか、カッコいい、速いクルマとかが見たいです。

- ・今回の実習を受けての感想は、いろいろな車を見ることができて、とにかく楽しかったです。次は、90 スーパーやランドラなどを見てみたいです。

- ・トヨタにある自動車をもっと紹介して欲しいです。

- ・車の駆動方式についてあまりわかっていなかったので今回の実習で理解することができました。

- ・車の駆動方式によって、全く用途が違ってくることをわかった。またシートや材質などで値段が変わることがわかった。

- ・今回の実習で、駆動方式が違っただけで、中の広さが違ったり、特徴が違ったりとわかった。今回の様な機会があった場合は、板金と塗装の授業をして欲しい。

- ・この車はどんな機能があるかというものも実際に体験しながら学べたので、とても良かったです。次のような機会があれば、1つの車についてもっと深く学びたいです。

- ・駆動方式については FR や FF、AWD、RR など名称は知っていましたが、こまかくは知りませんでした。なので今回実物を見てしっかり知ることができました。普通の授業ではできない事もできたのでうれしかったです。言葉だけでなく直接、車にふれながらいろんなことを学べたからいいなと思った。

- ・もっと細かく見てみたいです。

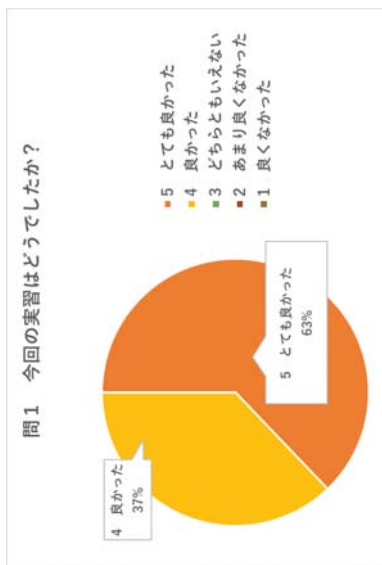
- ・車の運転ができる様な授業をして欲しい。

- ・車はあまり興味が無かったけど、今回の実習で知らないことがたくさん知れたので、少し興味を持つことができました。

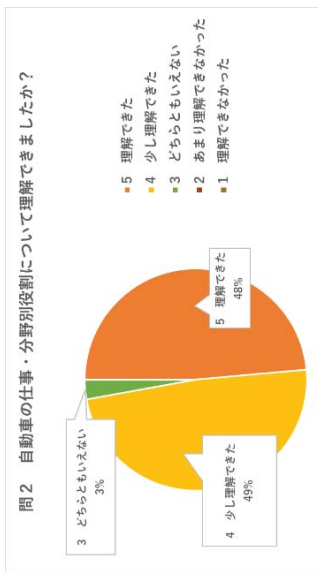
- ・FF と FR、4WD の車の違いについて分かった。それぞれのメリット、デメリットについても分かった。それぞれの車の構造、特徴を知ることができた。
- ・FF、FR、4WD の良いところが変わりました。
- ・今回は、普通に生活しては触れない車などが触れてとても楽しかったです。次も知らない知識とか教えて欲しいです。
- ・新しい車じゃなくってちよっと古い車などを使って授業して欲しいです。
- ・FF、FR、4WD にあるそれぞれのメリット、デメリットなど知れたし、アルファードとランクルの乗り心地がとても良くてびっくりしました。とてもわかりやすく、面白い授業でした。
- ・今回の実習では普段の授業や実習とは違う視点、立場、考えから駆動方式について知ることができて新鮮でした。次回は RR、MR におけるメリット、デメリットについて知りたいです。
- ・今回は、自分の知識が劣っていたため、先生方の説明に少し(?)がありました。次回はもっとたくさんの知識をつけて先生方に付いていこうと思います。今回は、今まで以上にたくさんの事を知れました。ありがとうございました。
- ・とてもおもしろかった。アルファードは、乗り心地がすごく良かった。ランクルはエンジンが 3.5L ということにビックリしたけどツインターボをきいて納得できた。86 は吹かした時のエンジンの音、振動、機敏性が最高だった。次はマニュアルのスポートカーも見たい。
- ・今回とはまた違う車をもってきて、エンジンの部分を細かく知りたいです。スーブラを持ってきてほしいです。(できれば 80!)
- ・今までの授業では、エンジンやシャシなど 1 つの物を学習していましたが動く車を実際に見て、とてもわかりやすくおもしろかったです。実際の車を見て、走らせたりして学習もしてみたいです。
- ・次は MR、RR などの車の紹介をして欲しい。
- ・エンジンや足回りの部品だけでなく内装の部品とか使い方が知りたいと思いました。
- ・それぞれの車のメリット、デメリットをしながら「こういう時には、この車に乗る」などの考えもできたし、とても分かりやすく教えてくださったので楽しかった。

- ・今日実習で使った実車以外で他の車も使って授業してみたい(スーブラ、ヤリスなどを使用してみたいです。)
- ・今回の実習では車の駆動方式などを実際に FR、FF、4WD などの車を見て、その車のいい所も悪い所も知れた。
- ・FF、FR、4WD のメリットやデメリットを知れて楽しかったし、とても良かったと思います。それぞれの特徴を詳しく知りたい。
- ・MR 駆動や、燃料電池などの仕組みを詳しく知りたい。
- ・実際に新型の車などを見れてとても楽しかった。

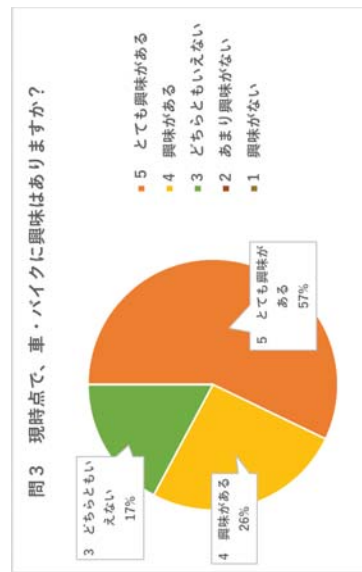
○座学 (1 回目)



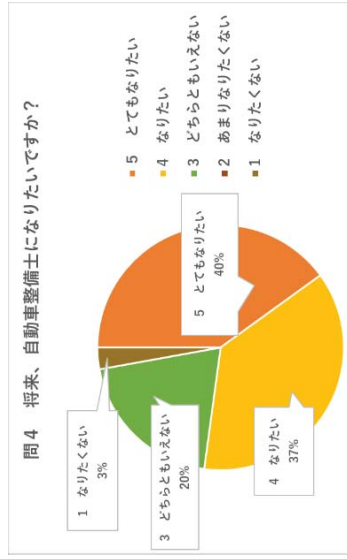
全員が「とても良かった」または「良かった」との回答であり、満足度の高い内容であったことがうかがえる。



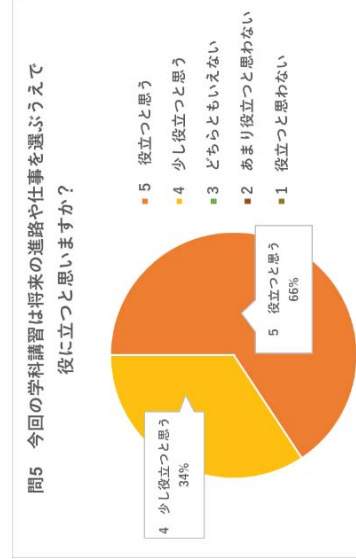
ほとんどの生徒が「理解できた」または「少し理解できた」という回答であり、内容の難易度としても適していたことがうかがえる。



「とても興味がある」と「興味がある」を合計すると8割を超えている。興味・関心がある割合は実習（1回目）の時と比べて微減という結果になった。



自動車整備士になりたいかという質問においては、「とてもなりたい」「なりたい」が約4分の3程度で、こちらも実習（1回目）と同様の結果となった。



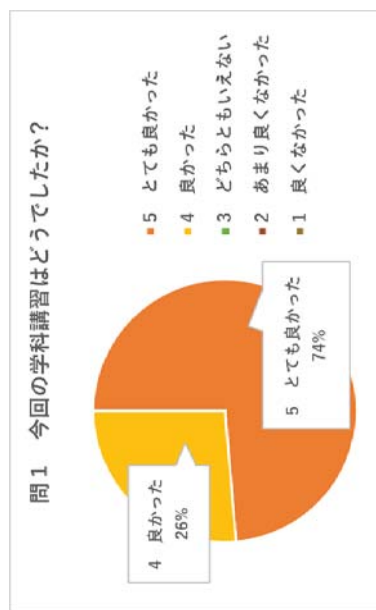
全員が「役に立つと思う」「少し役に立つと思う」という回答であり、進路の選択や就職に向けた内容としても適正であったことがうかがえる。

問6、今回の学科学習を受けての感想、また今後、今回の様な学科学習の機会があった場合どの様な授業をして欲しいですか？

- ・今日は、車関係の仕事を知ることができたし、1つ1つの仕事の役割なども知れた。
- ・自動車に関係のある大半の仕事を知れたので良い機会だった。
- ・車やバイクであるものでもないもの。エンジンの次に必要なもの。
- ・仕事によってかわらなかつたのですが、今回講習を聞いてみて、仕事は他人の役に立つ事なんだと思いました。そして、自動車といっても、たぐさんの仕事があるという事がわかりました。
- ・自動車の仕事にはたぐさんの分野に分かれていてこういうことがわかった。
- ・整備士免許の 3 級、2 級、1 級ではどのような問題が出るのかを知りたい。
- ・自動車整備の仕事にもさまざまな分野があることがわかった。今後、このような機会があったら新型の車の性能についてのどのような進化をしているのかを教えてください。
- ・今回の講習で、ある程度の自動車の仕事は知っていたけども、もつ他に、色々な仕事があつてびっくりしたし、とても勉強になつて、将来の進路に役立てると思つた。
- ・自動車整備士の存在について分かった。
- ・県内で中々見られない車を持ってきて性能などを紹介して欲しい。
- ・今回の学科学習を受けて、自動車の仕事の色々あることを知ることができた。どの仕事でも感覚と知識が不可欠ということがわかった。
- ・今日は、何の仕事にしても、感覚と知識の2つの力をつけたいといけなさと知れた。
- ・今回の学科学習をうけて、整備士にバイクと車など自動車だけでなく違うんだというのを知り、僕はバイクが好きなのでバイクの整備ができるようになりたいと思つた。
- ・前みたいな実際に車を見ての授業をして欲しいです。
- ・今回の学科学習を受けての感想は、日本は差別がないようなとか、ないとか言っているけれど、よくよく考えたら、やっぱりあるんだらうなと思つたし、今回の学科学習で習つたことは、今後、絶対活かせるだらうなあとと思つた。
- ・自動車業界にも、いろいろな仕事があるということがわかった。これからの自動車業界のこと(電気自動車など)も、いろいろ知りたい。タクシー運転手なども、プロドライバーになることに驚いた。

- ・自動車の仕事は他の仕事よりもいろいろな人に良い販売などができて、役に立つと、思い良い仕事だと思つました。
- ・いろいろな自動車の種類やその仕組み
- ・どの仕事にも共通して必要なことがあることを知つたし、今できる勉強をちゃんとやらうと思つた。
- ・自分の将来にとつても役に立つ情報を教えてくれたなと思つました。
- ・1 つの分野について細かく説明したり、いろいろな話が聞きたいです。
- ・今回は仕事関係の仕事自動車についての授業をまたして欲しい。
- ・自動車の仕事は、たぐさんの種類があると分かつた。細かくもつと知りたい。
- ・自動車の仕事の役割やどんな分野があるか分かつた。自動車整備士の存在意義が分かつた。
- ・おもしろかつた。
- ・車について聞いて良かった。
- ・音のいいマイクとスピーカーを使ってやって欲しい。将来の職業についてもつと話して欲しい。
- ・自分は自動車整備士にないなと思つたけど、整備でもたぐさんの分野があるということを知つた。
- ・仕事があつたようなものを詳しく考える事ができたり、いろいろな種類の整備があることが分かつた。スポーツカーの授業をして欲しいです。
- ・次の授業では、1つ1つの職種を細かく説明して欲しいです。
- ・もつと自動車の仕事を詳しく知りたいので、自動車の職種等。
- ・仕事とは、人の役に立つ、社会の役に立つことであることがわかつた。また、自動車に関する仕事だけでもいくつかがわかつたので、自分にあつた仕事を見つきたい。
- ・今回の講習を受けて、仕事の役割や意義についてがわかり、仕事の大切さについて分かりました。
- ・いろいろな車の性能などを教えて欲しい。
- ・色々な種類の職業が聞けてよかつた。もつと深くぐって職業の内容を教えて欲しいです。

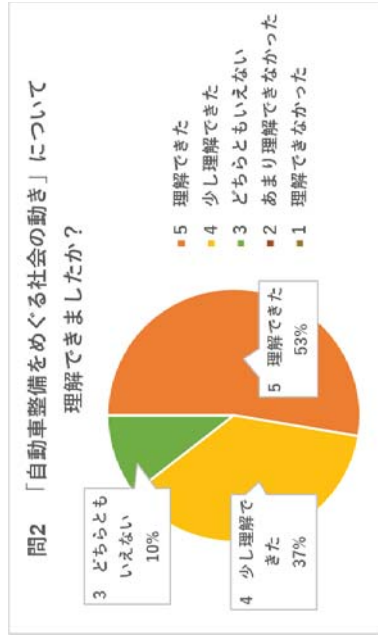
○座学 (2.3 回目)、実習 (2 回目)



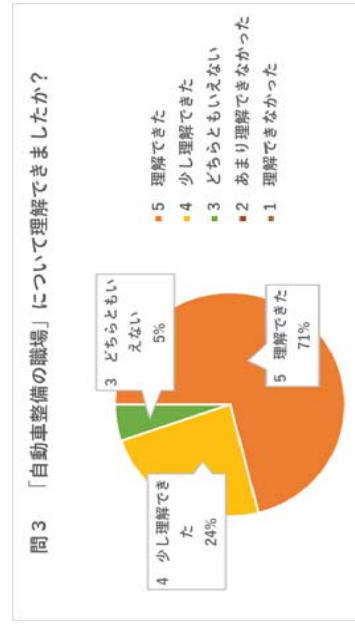
全員が「とても良かった」または「良かった」と回答しており、満足度の高い結果となった。



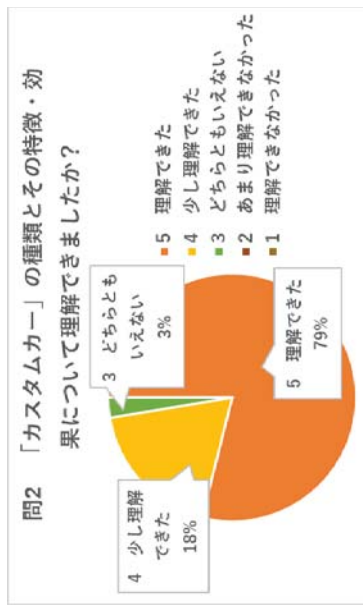
実習についても、学科と同様に約 8 割が「とても良かった」という回答であり、満足度の高い内容であったことがうかがえる。



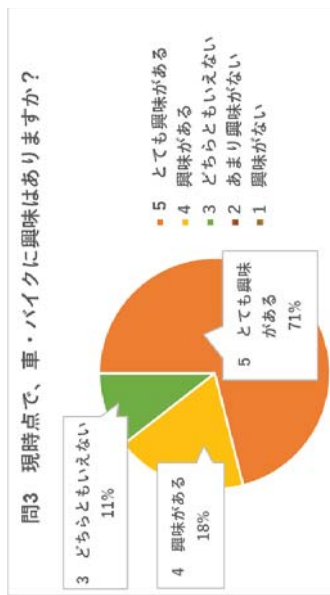
学科講習の1コマ目 (座学2回目) については、9割の生徒が「理解できた」または「少し理解できた」という回答であり、内容の難易度としては適正であったことがうかがえる。



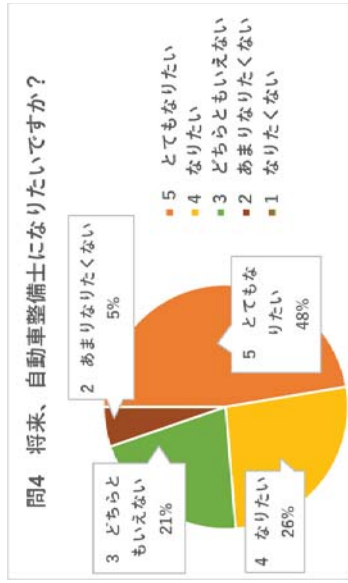
学科講習の2コマ目 (座学3回目) についても、9割以上の生徒が「理解できた」または「少し理解できた」という回答であり、内容の難易度としては適正であったことがうかがえる。



実習の2回目に関しては、「理解できた」と回答した生徒が全体の約8割であり、学科講習以上の結果となった。



車やバイクへの興味・関心度合いについては、前回と比べて微増しており、9割近くという結果となった。

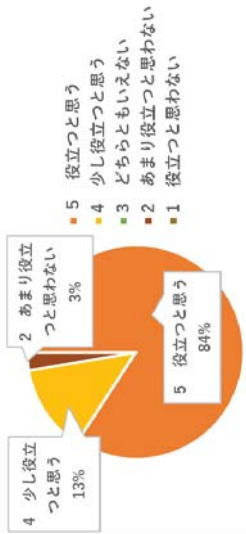


自動車整備士への志向については、前回までの連携授業と同様に約4分の3という結果であった。



学科講習については、進路選択や就職に向けて「役立つと思う」と「少し役立つと思う」でほとんどであった。

問5 今回の外部実習は将来の進路や仕事を
選ぶ上で役立つと思いますか？



実習についても学科講習と同様にほとんどの生徒が将来の進路選択就職において役立つという趣旨の回答をしている。

問6、今回の学科講習を受けての感想、また今後、今回の様な学科講習の機会があった場合、どの様な実習・授業をして欲しいですか？

- ・今までとこれからの自動車整備の社会の動きがどうなるか分かった。自動車整備の職場が一日どんな感じで仕事をしているのか分かった。
- ・整備士の資格を活かせるような仕事について
- ・自動車の整備をしていくために休憩や作戦会議が必要ということを知りました。
- ・整備工場の1日の流れが分かった。
- ・座学の時はプリントを用意するなどして、手元に残せると嬉しいです。
- ・車とバイクの作りの違い
- ・楽しい授業
- ・自動車整備士の仕事は一つだけではいけないと分かった。自分の兄もTOYOTAで働いているのでどんな仕事をしているのか聞いてみようと思った。
- ・自動車の過去の事や、自動車整備の職場のことを知ることができたのでとても良かったです。

- ・分かりやすく、整備士の1日についてよく分かった。
- ・今日は、私たちのために講習会を開いてくれてありがとうございます。私のおじさんが整備士をしていて、どの様なことをするのかを聞いたりしますが、この講習会で初めて知ったこともありました。今日は、ありがとうございます。
- ・自動車整備士はディーラーだけでなくガソスタなどの身近な所でも働いているんだなとわかった。
- ・楽しかった。
- ・たくさん休憩があっという間なと思った。
- ・PowerPointで分かりやすくしてくれたから理解しやすかったです。要点をまとめる。
- ・バイクの授業(70~90年代のバイク)
- ・なかなか聞くことのできない情報や、やりがいなどの話を聞けるためになりました。
- ・自動車整備士の事をもっと詳しく知りたいなと思いました。
- ・自動車整備は昔からいろいろな進歩があったのが分かった。自動車整備の職場について、ディーラーの仕事について分かった。
- ・とてもわかりやすく、おもしろかった。
- ・朝の清掃活動や休憩は仕事のうちでお金が出るということは初めて知った。
- ・とても話が聞きやすかった。
- ・今の時代は昔と違ってコンピュータを使って調べたり、整備士の仕事は意外といっぱいあるとわかった。
- ・整備士の仕事は、整備をするだけではないんだと分かりました。プリントなどがあつたら、もっとわかりやすいかなと思いました。
- ・自動車整備士の職場はどんな仕事があり、どんな仕事をしているのかを知れた。
- ・自分はまだ自動車に詳しくないので、少しでもわかるような授業をして欲しい。
- ・学科が難しかったです。
- ・自動車整備士の職場や工場の1日の流れなどが知れて良かった。

・自動車整備にも、いろいろな職種があることが分かった。将来、ちゃんと自動車整備ができるか不安だけど、車が好きをいう気持ちを忘れずにがんばりたい。

・車の構造をもっとわしく知りたい。
・今回の講習をうけて、整備場の 1 日を知れて良かったです。機会があればスポーツカーと一般自動車の違いなどの授業をして欲しいです。
・今回の講習を受けて、自動車整備の社会の動きや自動車整備士の職場や工場の 1 日の流れについてがわかりました。

・今回は職場環境や、自動車整備の社会の動きなどが理解できて良かった。整備士の仕事についてももっと知りたい。車の構造についてもっと知りたい。

・車の事について知れた。
・特殊な車両についてなど知りたいです。
・今回の学科講習を受けての感想は色々な時代によって自動車整備の在り方や社会の動きなどの変化があって、これからの整備業界にどのような変化があるのかが気になるな～とも思いました。

・自動車整備士の勤務先は色々あるのが良いと思った。
・僕は、整備士ではなく販売員を目指しているのですが整備士は工場だけじゃなくさまざまな場所で活躍していることを理解しました。

問 6、今回の実習を受けての感想、また今後、今回の様な機会があった場合どのような実習・授業をして欲しいですか？

・86 の音がめっちゃ良かった。将来、自分もカスタムすると思うので法律内で最高にカッコ良くしたい。次は古い車（1JZ、2JZ）や 90 スーパーなども見たい。

・今回の実習を通して、カスタム車はただカスタムするだけでなく、ちゃんとした意味を知ってカスタムした方が良いと思いました。ターボチャージャーと、スーパーチャージャーの違いについても知る事ができました。

・全然知らないことが学べたので、とてもよい授業でした。車はもともと興味があります。今日を機にいろいろ自分で調べていきたいです。バイクの方も学んでみたいです。

・バイクの実習もしてみたい、スポーツカーの特徴も知りたい。

・普段は見れないエンジンが見れて嬉しかった。バイクへの授業もして欲しいです。

・ヤリスや GR86 などを見て楽しかったです。

・他の種類の車が見たいです。

・実際にヤリスとか GR86 とかを見てスーパーチャージャーとかターボのしくみを知った。

・今まであんまり分からなかったけど、今日でどういう風に動いているかの仕組みがわかった。

・今回の実習でカスタムカーの種類や効果についてがわかりエンジンの仕組みについてわかりました。

・カスタムカーは、すごく好きだったけど何のためのパーツなのか、何のために、どのような効果があるのかなど、いろいろ知れてとても楽しかったし、知識もつきました。

・カスタムについて、いろいろ知ることができて楽しかった。

・カスタムカーがどんな車なのか、どのようにして動くのかを知ることができて良かった。

・90 スーパーが来て欲しいです。

・いい経験になった。

・カスタムカーの種類を知れたので良かったです。もし機会があればスポーツカーと一般車の違いを学びたいです。

・今回の実習を受けての感想は、カスタムカーとは詳しく言うとかのかわからなかった。この先、自分の車を買ったときは、今日の知識を活かしていけると良いなと思います。

・カスタムカーは、どんなメリットがありデメリットがあるか分かった。カスタムするときは、法律を守り、法律を守る為には知識が必要だと分かった。

・今回は自動車のカスタムする際の特徴や、種類などがわかったし、注意もわかった。

・もっと車について知りたいです。

・実車にさわることができて、とても分かりやすかった。次はツアラー系がいいです。

○実習 3 回目

・ターボチャージャーやスーパージャーの意味を知ることができた。それぞれの特長、デメリット、役割等。

・今回の実習でカスタムの事を学んで、自分は将来自分のお金で買った車にカスタムしたいと思っていたので、とても嬉しかったし、とても学べました。

・車についての知識を持てば持つほど楽しくなっていくことが分かった。

・ターボチャージャーとスーパージャーの違いを知れて良かった。

・ピストンの所のオイルの意味が分かりました。

・カスタムについての種類やどのようなことに、効果がでるかを知ることができました。

・トランスミッションの構造やデファレンシャルの中身について詳しく知りたいです。

・バイクについても授業してほしいです。

・次も違う車が見たい。

・今日は、スーパージャーやターボチャージャーについて知れた。

・スーチャーとターボの仕組みの違いが分かった。VIP カーの仕組みを知りたい、どんな感じか。

・いろんな部品についてそれぞれ役割がしっかりあることが分かった。空気の流れとかまで考えられているの凄いなと思いました。

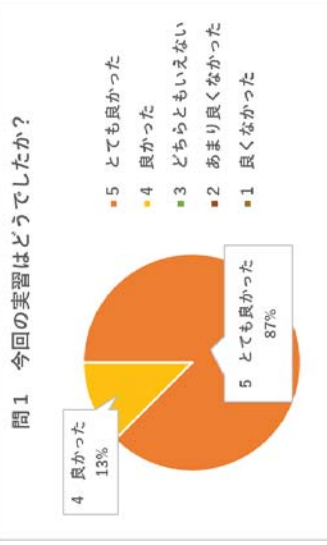
・バイクを持ってきてください。

・バイクとかも見てみたい。

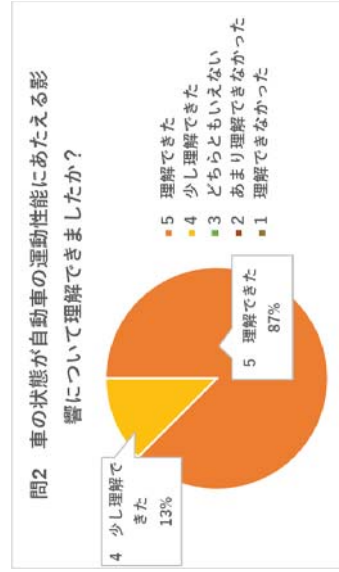
・カスタムについて、そこまで深く考えたことが無かったけど、エアロにしてもちゃんと空気の流れとか、ターボにもいろんな種類があるとおもいました。

・今までカスタムカーというものにふれた事がなかったので、自分が知らなかったことを知る事ができて楽しかったです。次は、先進技術系の授業をして欲しいです。

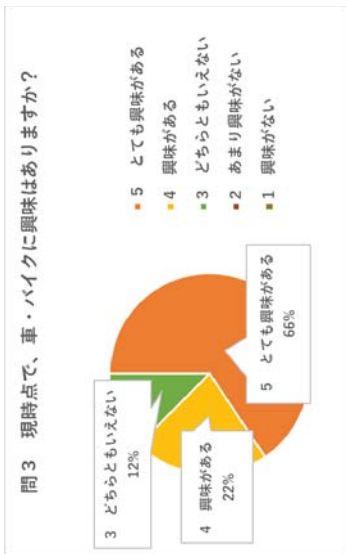
・カスタムカーについて詳しく知る機会があまりないので、聞けてよかったです。



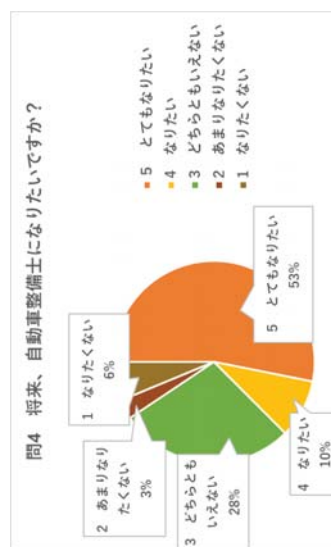
「とても良かった」が9割以上という回答結果であり、非常に満足感のある実習内容であったことがうかがえる。



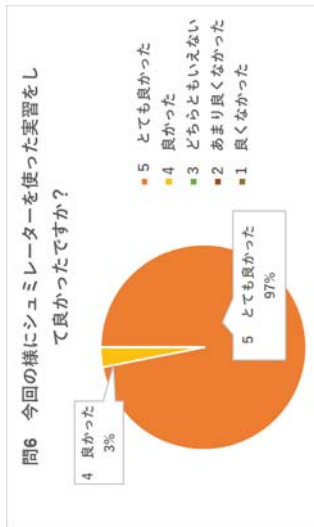
全生徒が「理解できた」または「少し理解できた」という回答結果であり、実施内容の難易度としても適正であったことがうかがえる結果となった。



車・バイクへの興味・監視については、これまでと同様に約9割という結果となり、それほど変化はしていない状況であった。



自動車整備士への志望については、前回まで約4分の3の生徒が希望していたが、今回のアンケートでは、約6割に減少している。



実習3回目の実証では、シミュレーターを活用することによって実際は運転できない生徒がハイドロブリング現象等を体験する授業を行った。そのような実習についての感想については、「とても良かった」という回答がほとんどであり、非常に有意義であったことがうかがえる。

問5、貴方の好きな車は何ですか？（具体的になくともよい 例⇒ スポーツカー ー 等）好きな理由は？

- ドリ車 (SR, 1JZ, 2JZ, RB などすべて)
- 理由 ハイパワーでタイヤを燃やしながら走る姿が美しい。
- 81 マークII
- 理由 全体的に角々しているし、走っている台数も少ないし、カッコいいから。
- レクサス
- 理由 高級感があつて、かっこよくて好きです。
- 80 スープラ
- 理由 スポーツカー系の車の車が好きだから
- GT86
- 理由 マフラーとかを変えた音とか良いから
- クラウンエステート

理由 1JZX ターボがあって、貨物登録で安くなるし（税金）ミッション載せ替えれば、ドリフトもできるから。

■S14

理由 人の車のS14 だけど、いじって SR おもしろいとおもったから。

■スポーツカー

理由 たくさん種類ととも速い車がたくさんあるから。

■N ボックス

理由 万能だから。あとキャンブもできる。

■セダン (クラウン、センチュリー、プリウス)

理由 VIP カーとして使われているから。

■NSX、GTR

理由 名前と見た目が、カッコいいから

■ハイエース

理由 大きいのが好きだから。自転車を乗せるため

■ミニバン (ヴォクシー、ノア等)

理由 昔からミニバンに乗っていて、あの広い空間が個人的にとても好きだから。

■トミカ

理由 小さくてかわいい

■80 スープラ

理由 単純にかっこいい

■ポルシェ 911

理由 初めてみた時の印象がずっと残っているから。

■80 スープラ

理由 かっこよくてエロイから。

■80 スープラ

理由 MY という Youtuber が乗っていて、カッコいいから

■AE86

理由 自分のおじさんが 25 年以上乗っていて好きになった。あと、藤原拓海の影響

■RX-7 (FD3S)

理由 外装がすごく好き。ロータリーエンジンをつんでいてコンパクトで軽量な上にパワーがすごくあるから。頭文字D

■普通車

理由 普通だから

■GX71 マークII

理由 形が角ばっていてかっこいい。今の車には無い見た目。内装の色とかシートが豪華

■スープラ

理由 形がかっこよくて好き

■マークII

理由 お母さんが乗っててカッコよかった。

■R34

理由 ワイルドスピードにでてたから

■セダン、スポーツカー

理由 かっこいいからです。

■80 スープラ

理由 車の顔面が好き

■ランクル

理由 どこでも行けるし、かっこいいから

■JZX100 チェイサー

理由 1JZ の音が好き

■スポーツカー

理由 エンジンの音や見た目が好きだから

■マツダ ND ロードスター

理由 フロントからの見た目（いわゆる顔つき）と、コンパクトさ（車体形状）が好みだった。

■N ボックス

理由 乗り心地が良い

問6、シミュレーターを使って実習をすることの良い点、悪い点があれば教えて下さい。

・良い点しかない。楽しい車が、身近に感じるからとても良い

- ・実車みたいな走りや、コース、天候などを選ぶことができる。
- ・ラグくないからよかったです。競技性があったて楽しいです。湾曲か、平面の場合はモーターを増やして欲しいです。
- ・本当の車に乗っているかのように体験できる点が良いと思った。
- ・実際の車を走っている感じを体験できる。車のあつかい方を知れる。
- ・とても楽しかったから、そこまで車を好きじゃなかった人も、好きになるきっかけになったと思う。
- ・実車に近いからいろんな体験ができる。
- ・運転する楽しさと、ブレーキなどの重要性がわかったこと。
- ・競う事ができるから楽しい。悪い点はない。
- ・実際と同じように体験できる。
- ・車に乗っているようであまりやすかった
- ・本物の車を同じ体験ができる。
- ・良い点は実際に運転している気分になれる。悪い点は特には無い。
- ・みんなが自動車により興味があく
- ・遊びながら学べるので楽しかった。
- ・みんなで競ったりして楽しくて、学ぶこともできるので良い点しかない。
- ・車を運転することに慣れることができるから。
- ・車に乗っているようで、楽しかった。
- ・車の限界の速さについて知ることができたのと、ブレーキングについても知ることができたので良かった。
- ・楽しく学べる。リアルな操縦性を体感できる。
- ・タイヤのやつがとも分かりやすかった
- ・ゲームと違って本当の動きになるのでタイヤの摩耗量で動きの違いが分かりやすい。
- ・運転することに夢中で、本来の目的を忘れる
- ・運転をしたときに気をつける事を知れたし、タイヤの違いをしれた。
- ・良い点は、ゲームセンターよりリアルで楽しい。悪い点は、自分の好きな車を使えない。
- ・またレースをしたいし、乗った時の感覚がリアルで良かった。
- ・良い点は実際に体験できたこと。悪い点は、なかったです。
- ・とても現実的で楽しくて良かったです。

- ・実物ととても近くて、免許がない自分たちでも簡単に運転できたのがいいと思います。
- ・実際に体感できて知ることができるといいと思いました。
- ・ハイドロブレーニングやテールスライドがおこっている時の車体の挙動(曲がっている時にハンドルをとられるなど)を肌感じられるのがすごく良い。
- ・際に車が動く感覚がわかる。悪い点はない。

問7、今回の様な機会があった場合の様な実習・授業をして欲しいですか
シミュレーターを使って実習をすることの良い点、悪い点があれば教えてください。

- ・実際にバリバリのドリフト仕様のドリフト車が見てみたい。あと旧車も見たい。
- ・今回の実習では、車を運転する楽しさや、車の特徴などを知ることができて良かったし、楽しかった。
- ・2年後に免許を取ることでその練習になって良い経験になりました。次は実車を触りたい。
- ・車1つ1つの性能について知る事ができて良かった。見たことない車について知りたい。
- ・シミュレーターを使って、車のあつかいはとても難しいことが分かった。スポーツカーなどはスピードを調節しないと直ぐに壁に突っ込んで難しかった。
- ・マニユアル車のシミュレーターなどがあれば、やってみたい。
- ・楽しく、スキルアップできる。実際に見たり触ったり
- ・今日の実習を受けてシミュレーターをなど使って運転する楽しみとタイヤの溝は深いほうがブレーキが、効きやすいことがわかりました。
- ・リアルだったのでより親近感がわいた。運転する時の緊張感がわかった。
- ・タイヤの溝の重要さがリアルにわかった。
- ・初めてシミュレーターを使って楽しかった。また、シミュレーターなどを
使って授業をしたい。

・雨の日に溝が無いタイヤはめっちゃ滑ることがわかったから、溝が減ったら替えるようにする。

・レースをしたり、車の基本性能を体験することができて、とても良かったなと思います。また、シミュレータを使って、今度は公道を走る体験を試みたいですね。

・ちょっとした部品でも大きな役割があることがわかった。

・学ぶのが楽しかったので、またやって欲しい。

今回は、景品まで頂くことができうれしいです。今回のようなことが、またできたらうれしいです。

今回と同じような授業をしたいです。

・また同じような授業をしたいです。

・AE86 を持ってきて授業をしてみたいです。GR 系の車で授業をしたいです。

・シミュレーターを使って楽しく学ぶことができ、とても楽しかったです。また車の性能についても新たにわかることがありました。また、このような機会があったときは、カスタムカーを持ってきて欲しいです。

・楽しめる授業

・タイヤの摩擦量の違いで車のブレーキの効き方が違いが体験できたのでとても分かりやすかったです。

・まだ車が運転できないので、どうなるかということがわからない状態で整備の勉強をしていたので、勉強になりました。バイクなども見てみたいです。

・となりに乗ってサーキットでドリフト

・今回は、運転の楽しさ、そして難しさなどを深く学べてとても良かったです。またこういう機会が欲しいと思いました。

・またシミュレーターをしたいです。

・感想は、シミュレーターをして、とても楽しかった。レースをして、団体が優勝できたのでとてもうれしかったです。

・今まで、車を運転したことがなかったので初めてやってみて普通の運転は簡単だったけどドリフトはとても難しく、レーサーとかは、とてもすごいと思ったし、びっくりしました。次もやりたいです。

今回の実習を受けて、まだ免許が取れない自分たちでも簡単に運転できたしクラスみんな楽しく実習がうけられてとても良かったです。

・運転の性能などを体験することができ楽しく勉強できたのでよかったです。

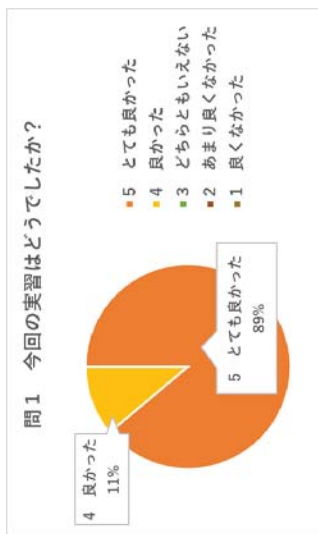
・いままで以上に車が欲しくなりました。次も楽しみにしています。

・今回の実習を受けて、ハイドロブレーニング現象がどうなのか、テールスライドがどういふ感覚かがわかった。

○座学 (4 回目)、実習 (4 回目)



9 割以上の生徒が「とても良かった」または「よかった」という意見となり、全体的な満足度としては高い結果となった。



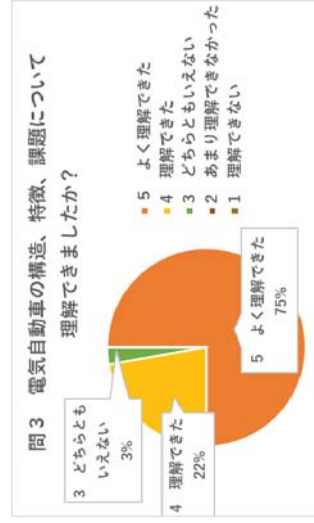
実習については、全員が「とても良かった」または「よかった」との回答であり、満足度が非常に高い結果であった。



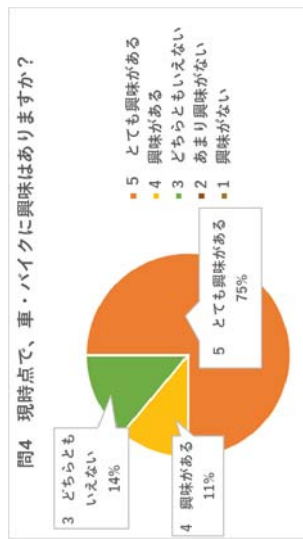
9割以上の生徒が「理解できた」また「理解できた」という回答であり、内容の難易度としても適正であったことがうかがえる。



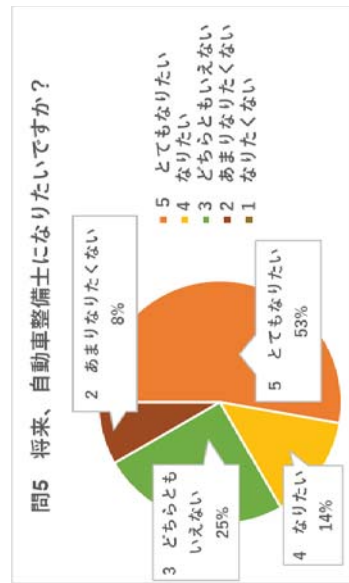
SDG'sと自動車を中心とした取組については、全員が「理解できた」または「少し理解できた」という回答であり、内容の難易度として適正であったことがうかがえる。



電気自動車の構造、特徴、課題についても、ほとんどの生徒が「よく理解できた」または「理解できた」という回答であり、難易度として適正であったことがうかがえる。



前回まで約9割の生徒が「とても興味がある」または「興味がある」という回答であったが、微減している状況となった。



自動車整備士への志望については、「とてもになりたい」と「になりたい」で約7割であり、前回から微増という結果であった。



進路選択や就職によって役立つかどうかについては、ほとんどの生徒が「役立つと思う」「少し役立つと思う」という結果であった。

問5、貴方の好きな自動車、バイクメーカーは何ですか？好きな理由があれば教えてください

- 日産
理由 好きな車が日産だから
- 日産
理由 シルビアが好きだから
- カワサキ
理由 カワサキしかかたん
- 日産、カワサキ
理由 好きだから
- CB400
理由 音が好きだから
- トヨタ
理由 特になし
- 日産
見た目が好みだから
- 日産
理由 親が乗っているから

■CB400
 理由 音が好きだから
 ■マクラレーン・セナ
 理由 かつこいいいから
 ■日産、本田
 理由 RB や VTEC という最高のエンジンがあるから。将来はこの2つので
 ちらからでレブまで当てたい。
 ■カワサキ
 理由 父が乗っているバイクがカワサキだから
 ■MAZDA RX-7 (FD3S)
 理由 ローターエンジンが最高
 ■トヨタ
 理由 2JZ が最高
 ■マツダ ND ロードスター
 理由 走る楽しさを考えた車作りや車体の美しさに一目惚れしたから
 ■NSX、スカイライン
 理由 一番最初に興味を持ったから
 ■スズキ
 理由 カッコいいいから
 ■カワサキ
 理由 カワサキしかかたん
 ■トヨタ、日産
 理由 GT-R、シルビア、チエイサーとかカッコいいいから
 ■Ninja
 理由 形がいい
 ■ヤマハ
 理由 自分もっているから
 ■ヤマハ
 理由 エンジンも物も上等だから
 ■スズキ、ヤマハ、トヨタ、ホンダ、カワサキ
 理由 カッコいいのがたくさんある
 ■ヤマハ、スズキ、ホンダ、カワサキ

理由 カッコいいのがたくさんある
 ■カワサキ
 理由 渋いからです。
 ■ヤマハ
 理由 アメリカンだったりが好きだから
 ■トヨタ、カワサキ
 理由 マークIIが好き
 ■トヨタ、カワサキ
 理由 かつこいい
 ■日野、いすゞ、三菱ふそう
 理由 大型車に興味があるから
 ■トヨタ、スズキ
 理由 1JX があるから。GFS に R1100 のエンジン載せ替えされているや
 つが好きだから
 ■マツダ
 理由 家の車がマツダの車で小さい頃からなじみがあるから
 ■カワサキ ホンダ
 理由 カワサキは乗っているから、ホンダは将来のる
 ■日産
 理由 技術がすごいから (自動運転)
 ■トヨタ AE86、レビン、GT86
 理由 将来乗りたいから
 ■トヨタ、三菱、ヤマハ
 理由 バイクで、スーフォアが好きだから

問6、今回の学科講習を受けての感想、また今後、今回の様な学科講習の機会
 があった場合、どの様な実習・授業をして欲しいですか？

■ 最近、整備士の給料はあまり良くないと聞くので、やばいなと思ったら、
 どんどん法改正もしていくので、整備士は
 難しいなと思いました。ですが、頑張って資格をとって、整備士目指しま
 す。

- 整備士資格が変更されて内容が難しくなる（学ぶ分野が増える）というのは知りませんでした。今後、専門学校に進学し、2 級又は 1 級資格を取ってからの就職を考えているので、すごく大事な授業になりました。ありがとうございました
- 新たに整備することが増えるときいて、「今でも難しいのにもっと難しくなるのか(泣)」と思った。それで給料が上がるのと知って頑張ろうと思った。
- 自動車整備業界の動向の話聞いて、色々考えさせられました。
- これからの整備についての動きなどを知ることができてとても勉強になりました。
- 自動車整備士の細かい大事な部分を色々教わられたし、自動車整備士の風当たりや立場、給料などが分かった。
- 少し眠くなったので、途中中に休憩を入れて欲しい。
- 自動車整備士の資格レベルが上がってきていて、自分も良い会社で給与を貰う為に頑張りたいと思います。
- 自動車整備は、素人にはできない世界になっていこうとしている事がわかった。
- もっと時間を作って詳しく聞きたいです。
- 今回の様な聞けない話を聞けたりする。
- IT やコンピューターに関わる資格の勉強しようを思いました。会社側と従業員側では良い会社の理想が違々と分かった。今のうちに PC に触れて勉強しようと思いました。法律は時代に沿って変わるとわかった。
- 自動車についていろいろしれたし、たくさん学べたので良かったです。
- エンジンの中を見たい
- 喋られるだけで眠たくなるので、もっと楽しくいろいろな事をやっていくスタイルがいい。
- 今回の学科講習を受けて資格がまとまってくるとか感じるのが気になったし、この話を活かして自分の行きたい仕事場を探していきたい。

- 今後、資格がかわっていくことを知れたので今よりも勉強していかないといけないと思います。
- 整備士になるうえで、必要な事をしれて良かった。
- 今回の授業で時間にゆとりがもてる仕事をしたいと思った。
- 変わっていく時代において行かれると、知らないうちに法律が変わってて自分が法に触れてしまうということがあるから、しっかり時代に対応することが大事だと感じました。
- 今回の学科講習は資格などについて学び、とりあえず、資格はたくさんあった方がいいなと思いました。
- この学科の講習を受けてみて、日本は自分が働いた分入ってくると聞いたので、仕事についたら 1 番動けるような人になって、たくさん稼ぎたいと思いました。今日はありがとうございました。
- 自動車の整備の仕事は、どのくらい給料がもらえるのが気になってたけど、今回の学科講習で知ることができました。
- 今回の学科講習で思った事は、整備士に関わる事についてわからない事を新しく知ることができてとても良かった
- 次は、整備士の話ではなく、車の製造業についても聞いてみたいです。
- 今回の講習で自動車業界のいろんなことを知り、より一層将来について考えようと思いました。
- 今回の講習を受けて、自動車整備業界は検定が変わったり給料が年々上がっていることがわかり、いろんな変化があるということがわかりました。
- 自動車整備業界は、どの様に変わっているのかなどが知れて良かったです。自動車整備士が必要とされる所が増えるのが気になります。
- 今回は、とてもいい授業でした。次回は電気自動車について教えて欲しいです。
- これからの整備は、分解整備から特定整備へと変わっていくことや、自動車整備士の資格の内容とかが変わって

いくのかと思った。

■ 自動車整備業界の動向がすっかりとらえることができました。自動車整備業界に必要な資格や給与の変化などがわかりました。

■ 将来、自動車整備を目指すならとても話が聞けて良かったし、自分のためになりました。

■ 自動車整備業界の動向について理解できた。ずっと整備だけにこだわらず、自営業してみるのも良いと分かった。

自動車整備業界は、年々変わりつつあることが分かった。IT などを取り入れられていることも分かった。

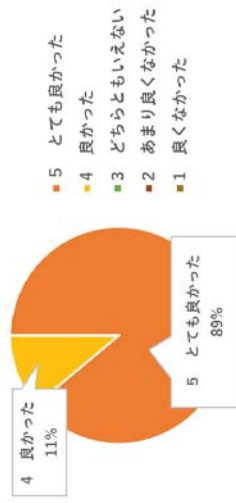
■ これからの自動車業界は難しくなりそうだけど、生活などはしやすかったりしそうなので、自動車整備の仕事はいいと思います。

■ これからの時代に合わせてどんどん仕事が変わっていくので、そのために新しい知識をつけたいなと思わせました。

■ 「自動車整備業界の法的動向」の時、どんどん新しい法律ができていくことがわかった。整備士の収入が年々増えていくことを聞いて、少し安心した。

■ これからは、どんどん時代に合わせて新しい知識をいれていくことが大事だと思いました。これから整備士になるのは、とても大変だと思いました

問7 今回の様に、専門学校の学生と一緒に実習して良かったですか？



専門学校生との授業については全員が好印象という結果であった。

専門学校の学生と実習をすることの良い点、悪い点があれば教えて下さい。

- ✓ 楽しい
- ✓ いろんな人と交流することができるので楽しかった。
- ✓ 親近感があるから
- ✓ 先生より気軽に話かけられる
- ✓ 気軽に質問できた。
- ✓ 教えてくれた
- ✓ めちゃめちゃ楽しい
- ✓ 年が近いので親近感がある
- ✓ めっちゃ楽しかった
- ✓ 先生とは違う同じ生徒側からの考え方や距離間で意見を聞いたりできるんがとてもいいと感じた
- ✓ 交流などが増えて良かった
- ✓ 一緒に勝負できて良かった。
- ✓ 良い点しかありません
- ✓ 楽しかった
- ✓ 面倒見がとても良かったです
- ✓ 交流が増えて、スムーズにゲームが進むのでもいいと思った。

- ✓ 専門の学生の考え方などを知った
- ✓ 優しく接してくれた
- ✓ 良い点は車を見て楽しいから。悪い点はなし
- ✓ 優しくて、接しやすかった
- ✓ すぐなんでも教えてくれる
- ✓ 良いことしかありません
- ✓ 優しく話してくれた
- ✓ 話ができることが良い点
- ✓ 先生とは、立場が違って新しい感じがした
- ✓ ドリフトが上手かったのすごかった
- ✓ なんでもきける
- ✓ まだ、今のところない
- ✓ みんなで楽しめる
- ✓ 自分達とは違う視点の考え方を知れたこと
- ✓ 年が近いから接しやす
- ✓ 分からない所や困った時に教えてくれたので助かりました
- ✓ 教えてくれたこと

問8、今回の様な機会があった場合どの様な実習・授業をして欲しいですか。

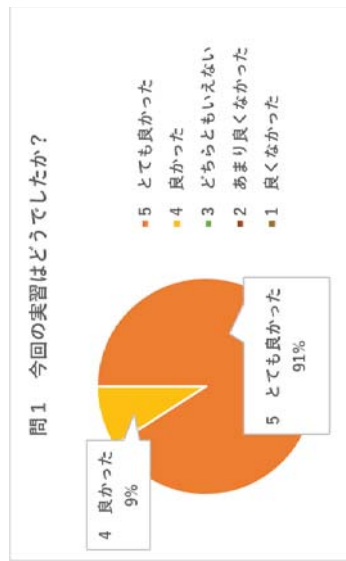
今回の様な実際にさわれる

- ✓ 実践しえやっっていく方が、身につくし、楽しんでできるので、そういう授業を期待しています
- ✓ 今回の実習で、電気自動車についてわかり、2030年頃から二酸化炭素が出る車がなくなると電気自動車になるということが分かりました。
- ✓ 今回の実習では、普通では出来ないような体験ができたので、楽しかったし、うれしかった
- ✓ 今回のように体験のできる実習がしたい
- ✓ ラジコンにも安全装置がついていると聞いてびっくりした。あと、車両が傾いた時に前輪が動くのがすごかった

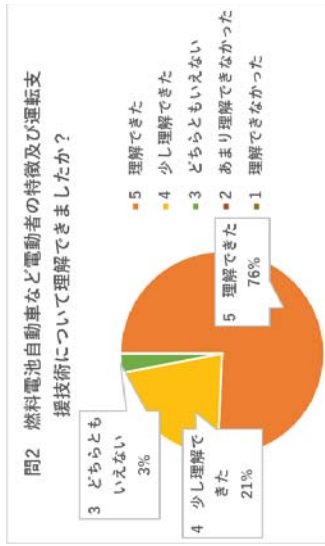
- ✓ 楽しめる授業
- ✓ 自動車の今後のことについてや電気自動車がどういう構造で、どんな特徴をもっているかについて学べたので良かったです
- ✓ クロカン専用車や特別仕様車がみたい
- ✓ 一瞬でトップスピードまで到達できるのがすごいと思った
- ✓ ラジコンが難しかったけど、けっこう楽しかったです。ラジコンの中の仕組みも知れておもしろかったです。
- ✓ ラジコンでドリフトが出来て、すごいと思った。電気自動車のメリット、デメリットが知れた。
- ✓ ガンリンとディーゼルの違いやメリット・デメリットについて知りたいです。
- ✓ 今回は、前回と違って電気自動車と自動車整備士が今後どの様になるのかなどが知れて良かったです。
- ✓ 友達と一緒に競えたことが良かったです。同じ様なものをまたやりたいです。
- ✓ ラジコンを使って一周できたので楽しかった。
- ✓ 今日の様にドリフトのことを教えて欲しい。
- ✓ 実際に車を運転する。
- ✓ 今回の実習でPHV、PHEVなど電気自動車の仕組みをしれたので良かったです。
- ✓ 遊びながら学ぶことができたので良かったです。
- ✓ バイクについても知りたい。
- ✓ バイクについて
- ✓ 電気自動車はパワーがともあるんだなと分かった。
- ✓ 今回と同じようなのでいいです。
- ✓ 実際にラジコンを使って電気自動車に触れたので楽しかった。次はバイクを持ってきて欲しい。
- ✓ バイクのラジコンがやりたい。バイクの実習
- ✓ ラジコンでドリフトがしやすかったです。
- ✓ ドリラジは少し興味があつたんですが、もっと興味ができました。バイクとかも見てみたいです。

- ✓ 実際に自分が体験できるやつ
- ✓ パーツを取り外したり、付けたりする。
- ✓ ラジコンを通して、電気自動車の特徴と課題を理解できた。
- ✓ SDGS の詳しいことが分かった。電気自動車の良い点、悪い点なども
- ✓ 電気自動車は基本的に興味なかったけど、ガソリン車とは違う楽しみがあるんだなと感じた。
- ✓ 楽しい授業。
- ✓ 日本の技術で電気自動車のバッテリーを改善してほしいと思いました。
- ✓ 電気自動車について知ることができて良かったです

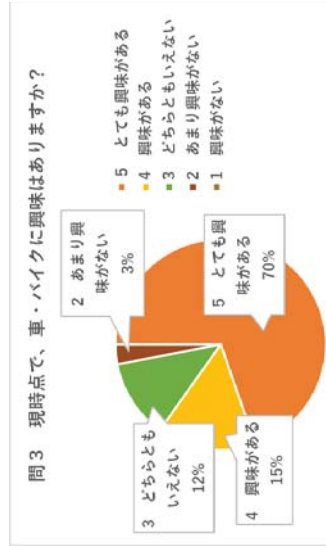
○実習5回目



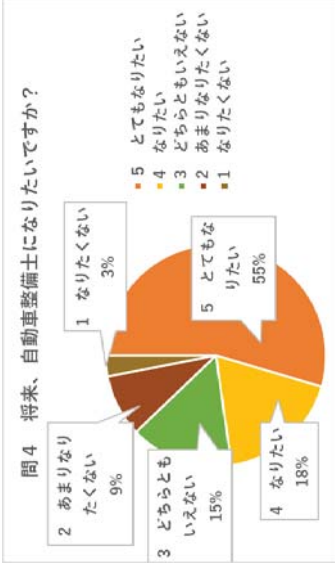
全員が「とても良かった」または「良かった」であり、内容の満足度は非常に高かったことがうかがえる。



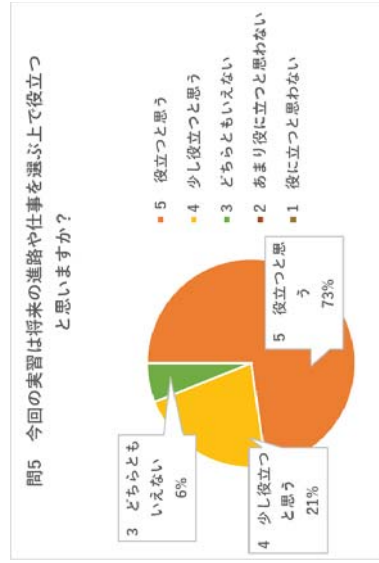
燃料電池自動車など電動車の特徴及び運転支援技術について理解については、ほとんどの生徒が「理解できた」または「少し理解できた」という結果であり、難易度としては適正であったことがうかがえる。



車・バイクへの興味については、8.5割が「とても興味がある」または「興味がある」であり、前回と同様の結果となった。



自動車整備士への志望については、7割以上の生徒が回答している。前回よりも微増という結果であった。



ほとんどの生徒が「役立つと思う」または「少し役立つと思う」という結果であり、今後の進路等を考えていくうえでも有意義な内容であったことがうかがえる。

問6、今回実習を受けての感想、また今後、今回の様な機会があった場合どのような実習・授業をして欲しいですか。

- ✓ 今回の実習をうけて、未来の車は電気や水素の自動車になり、自動運転も未来ではあたりまえになっているんじゃないかなと思います。
- ✓ 電気自動車は今まで楽しくない乗り物物と思っていましたが、以外と考え方を変われば楽しい最高の乗り物なんだと感じました。
- ✓ 車にたくさん乗れて楽しかったです。
- ✓ EV 車にもいろいろな種類があるということがわかった。ただどやどやばり空吹かしができるガソリン車がいいな~と思った。時代の変化にあわせて車を楽しんできたい。
- ✓ 電気自動車は、燃費だけと違っていろいろ他にも凄いことがたくさんあって楽しかった。
- ✓ 次は、次世代の車ではなく、旧車だったりバイクのことも教えて欲しいです。
- ✓ また、プレステにみたいなゲーム機などを持ってきてみんなで対戦してみたいです。
- ✓ 新しいものだけでなく古い車などの車の歴史なども教えて欲しい。
- ✓ 同じ授業をしてほしい。
- ✓ ハイブリットや電気自動車は、あまり好きじゃなかったのですが乗り心地がとても良く、機能もとても充実しているので、おもしろいと思います。
- ✓ 今回の実習では、これからの自動車が今までの自動車に比べて、どういう技術が増えたり、新しくなったりするのかもっと知識をつけたいと思うことができました。
- ✓ 車の電子制御とアクチュエータの挙動を見ながら、もしくは体感しながらの授業を受けてみたいです。
- ✓ FCEV は、水素を燃やしてその力を動力に動いていると思っていたが、水素で発電して、モーターを回して動いていることを知り、驚いた。

- ✓ 今回は、様々な目的を実現するため車について、習ったり実際に乗ってみたりしましたが、わかりやすく、工夫している所が知れたので良かったです。
- ✓ 今回の実習を受けて、電気自動車へのイメージが変わりました。自動運転や走りの楽しさも考えられていて電気自動車に興味を持つことができました。
- ✓ 水素ステーションが沖繩にも来たら水素の車に乗りたいたいと思いました。車の技術は上がっていてカメラとセンサーだけで自動駐車ができるかとわかりました。
- ✓ 今回の実習を受けての感想は、未来の車は、CO₂をなくす車づくりをしていくことが大事。
- ✓ 日本で数台しかない車を買ったりして、いろんな体験ができました。また、EV 車の種類などが知れたので良かった。
- ✓ 今までは、駆動方式やカスタム系などを習うことをしてきましたが、今回は環境にやさしい車などについて学べてよかったです。
- ✓ めずらしい車をたくさん持ってきて欲しい。
- ✓ へんな車が見たい。
- ✓ 普段見る事のできない車を見たり、普段ではできない体験をすることができたので楽しかった。
- ✓ 旧車と未来の車の違い。
- ✓ 将来は、エンジン車はなくなり、電気自動車などになること。電気自動車、MIRAI などの水素で動く自動車の内部や、どの様に動くのか分かった。
- ✓ 今回の実習では、時代の進む速さも知れたし、燃料電池自動車などについて詳しくなれて良かった。
- ✓ 今回は、新しい車についてやっていたので、あえて逆の昔の車もやったら、おもしろいし、より新しい車について理解できると思う。
- ✓ 直接見れたり触れたり実感できる授業。
- ✓ 楽しめる授業。
- ✓ ガンリン車とは違う良さがたくさんあって、おもしろかった。旧車と現行車との違いを知りたい。
- ✓ シミュレーションゲームをしたい。

- ✓ 燃料電池自動車の仕組み、構造が理解できた。
- ✓ 今回の実習をうけて、電気自動車や水素エンジンの仕組みや、メリット、デメリットを知れたので良かったです。

問7、この1年間『車の楽しさ』をテーマにやってきましたが、その中でとくに印象に残っている実習とその理由、また今年1年間の外部実習全体の感想を教えてください。

- 1 年間で外部実習をうけて、エンジンの種類や未来の車のことやシミュレーターを使った実習を受けていろいろなのが学べたと思います。
- ✓ 車の中に実際に乗って、見るだけじゃなくて実車に体で感じる事ができたアドバンストパークの体験です。理由は、実際に乗ってとてもワクワクしたからです。1年間とても大切な時間だったと思います。
- ✓ ラジコンでドリフトしたのがとても楽しくすぎてなぞでした。
- ✓ ガンリン車とEV車のそれぞれ良いところがわかった。前までは「EVなんてイヤだ!!」と思っていたけど実際に見てみるとカッコいいと思った。1年間で一番良かったのはカスタムの授業だった。やっぱり水車が好きだと実感できた実習だった。
- ✓ ラジコンでドリフトの授業が楽しかったです。色んな車を持ってきてくれその特徴とかを知れて嬉しいし、もっと知りたいと思いました。
- ✓ 1 番印象に残っているのは自分で車の体験ができた、シミュレーターを使った実習です。この体験ではなく他の色々な事を体験できたので楽しかったです。
- ✓ 今日が一番楽しかったです。理由は、沖繩で1台しかない車やまだ走った所をみた事がない車だったからです。
- ✓ ハイドロプレーニング現象のシミュレーターを体験した時ウエット路面でのタイヤの大切さを知れた。
- ✓ 今後乗れるかわからない車に乗ってみたりして、楽しかった。

- ✓ 車は走る物だと思っただけですが、乗り心地や性能やいろいろな機能を見て、いろいろな車があるんだと思います。私は、ラジコンとシミュレーターがとも印象に残っています。まだ免許が取れないので、走る楽しみというものがわからなかったのが楽しかったです。
- ✓ ラジコンをやったことやイスに座ってドリフトを体験するやつです。
- ✓ この1年で車の楽しさや興味がわくことができ、これからも知識をつけたいと思いました。
- ✓ 車のカスタムについての実習でのターボとスーパーチャージャーのお話とその時の音が印象強く残っています。
- ✓ 外部実習では、普段の授業ではわからないような事ができ、実際に車両が目の前にあったので先生の言っている事が理解できました。
- ✓ 車に乗っているような体験ができる実習が一番印象に残っており、今年の実習は車の楽しさや、どのような開発がされているなどを知れるものでした。
- ✓ GR SUPRA を2台持ってきたとできず、あまり見ない車種だったので近で見たり車両に乗ったりできたのが嬉しかったです。
- ✓ ハンコンでドライブの楽しさが一番楽しかったです。自分でやって興味を持つ良い機会になりました。自動運転や水素の技術もすごいと思います、興味がわきました。
- ✓ 最初は車の知識がなかったけど、知識がどんどん増えていきました。
- ✓ この1年で自分にはバイクが好きだったけど、車の楽しさを知り車も好きになりました。今日の実習が印象に残りました。
- ✓ カスタムについての実習が印象に残っています。ターボチャージャーやスーパーチャージャーの特性を知ることができたのでとても良かったです。1年間の実習では、わからない事を知る事ができて良かったです。
- ✓ シミュレーションでドリフト車を運転してみて、思ったより難しく大変だったけど楽しかったです。いろいろな車に乗ってみて乗り乗れない車にたくさん乗れたのが良かったです。

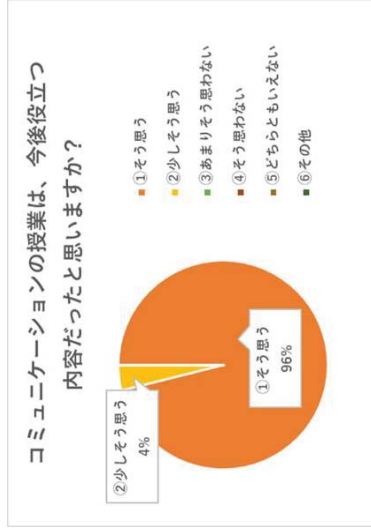
- ✓ ゲーム機を使った実習がとも印象に残った。その時間が1番車の楽しさを知れた実習だった。
- ✓ 一番印象に残っている実習は、ターボ・スーパーチャージャーの86がきた時の実習。理由は86では、ほとんど見ない車の出来栄がすごいこと、機付きの86を見る事ができたからです。この1年で普段を見ないことや体験をすることができて楽しかった。
- ✓ 今回の実習でいろいろな環境のことが考えられていてしかも、スピードも速いなどメリットがたくさん
- ✓ 自動車の運転シミュレーションが印象に残った。自動車を運転する時の感覚が知れた。車は改造して自分で好きなようにできる事も分かった。本校では、できない体験が出来て良かった。
- ✓ この1年間で何回か受けてきたけど、今回の「車のこれから」が印象に残っており、車の仕組みやこれからはどうなるのか、今はどのくらいできるのかなどが知ることができて良かった。この1年間のPTCとOTMの合同実習はとも楽しかったです。
- ✓ 90スーパーブラが来たときに、モニターでレースをして優勝したのがとても良かった。
- ✓ ラジコンやゲームのリアルなシミュレーター等で車に近い物を動かしたりして実感できたのも良かったし、古い車だけでなく、電気、ハイブリット、水素で動く車も見れた。とてもいい経験になった。
- ✓ レースのやつ。楽しかったから。それぞれの車の良い点がわかりました。
- ✓ 今回の実習が印象に残った。ガソリン車、電気自動車などのメリット、デメリットをたくさん知る事ができた。
- ✓ ラジコンでレースをしたのが印象に残った。操作が難しかったので記憶に残っている。
- ✓ ラジコンのレース、チームを作って団結することができたから。
- ✓ 特に、運転シミュレーターの実習が印象に残っています。1年間ではいろいろな事を学び、かつ楽しみながらできたのでとても思い出に残ったし、勉強になりました

実証アンケート グローバル分野

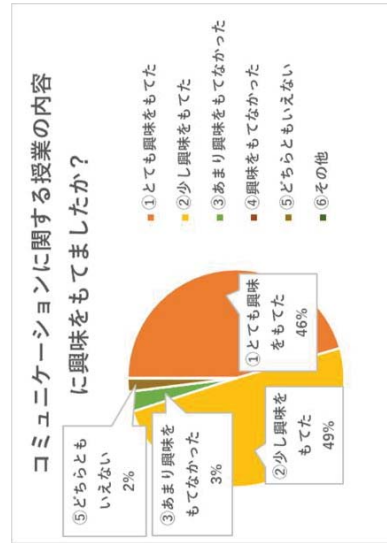
②コミュニケーション



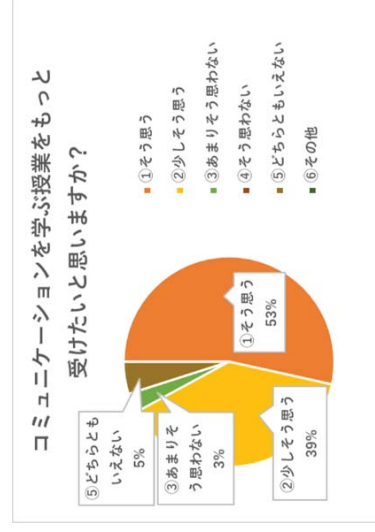
内容理解については、全員が「よく理解できた」または「理解できた」という結果になった。



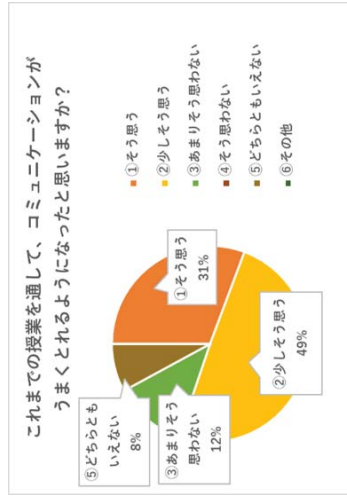
今後役立つかどうかについては、全員が「そう思う」または「少しそう思う」という結果であった。



授業内容への興味については、9割以上の生徒が「とても興味をもてた」または「少し興味をもてた」という結果であった。



コミュニケーションの授業をもっと受けたいかどうかについて、9割以上の生徒が肯定的な回答であった。



授業を通してコミュニケーションがとれるようになってきたかどうかについては、肯定的な回答が8割であり、授業を通して自分の成長を感じられている生徒が多くみられる結果となった。

<p>そこで活用していきたいなと思いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力は人のよりよい関係をもつために大事なことだなと思いました。 ・もっとコミュニケーション能力を高めたいと思った。人見知りも克服したいと思った。 ・自分は元々人と関わるのが好きだけど、この授業を通してもっと人と上手く接していけるようになったと思います。目上の人や初対面の人に対しても礼儀をしっかりと身につけて、少しでも距離を縮めるためにどうすればいいかなどが詳しく理解できた。 ・コミュニケーションはとても大事ということがわかった。相手によって言葉を使いわけるのはむずかしいと思ったので、もっと練習していきたいです。 ・これまで学んだことをこれからいかして相手と正しいコミュニケーションをとっていきたい! ・今までの授業で結局一番大切なのは、明るかったらある程度大丈夫なのかなと思いました。 <p>ポジティブ思考↑でもしっかり礼儀もみにつけます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NIKKEIさんの授業はもちろん有意義でしたし、毎回少し楽しみにもしていました。自分はコミュニケーションをとるのが好きな方で、グループやペアでのアクティビティを楽しく、かつ様々な事を学べ、コミュニケーションが向上したと感じました。 ・自分が周りからしたらどんな人なんだろうと考えるようになった。 ・相手との関係をもつ、深めるために必要な能力なので、とても自分にとって良い授業だった。 <p>また、コミュニケーションのしかたがわかったので、これからの生活に生かしていきたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を通して、相手のことも考えて話すようになりました。 ・これまで授業で自己紹介やあいさつについて学びましたが、初めて知ったことが多かったのだ
--

<p>質問6 これまでのコミュニケーションの授業を通しての感想や考えたこと(自由記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一流コミュニケーションで「あいさつプラス2」で「あいさつ」と「プラス2つ目で質問」することはわかりましたけど、「プラス1つ目」で何を言えいいのか知りたいです ・まだ自分でも実senseできていないから自分でも実senseしたいと思う。 ・3, 4時間コミュニケーションの授業を受けて、あいさつの仕方や話のつなげ方が分かった ・3, 4時間コミュニケーションの授業を受けて、心がけて使っていくと思いました。 ・これまでの授業をおとして、コミュニケーション力が少しあがった。この授業でたくさん学ぶことができたのでよかったです。 ・この単元を通して、いろいろなしゃべり方や扱ひ方がわかったので、楽しかった。 ・自分は部活でのコミュニケーションがうまく取れていないことがあるので、

<p>コミュニケーションについて興味をもてました。</p> <p>・コミュニケーションとは就職することにもとても大切なことなので、かいわのTPOを守って、言葉遣いをなおしていきたいと思いました。</p> <p>・コミュニケーションの授業を通してみてコミュニケーションの大切さが改めてわかりました。</p> <p>・社会人になるとコミュニケーションは使う機会がどんどん増えていくと思うので、習ったことを生かして一流のコミュニケーションが取れるようになりたい。</p> <p>・どの授業も社会にでた時に絶対使えるものなので、学べてよかったです。</p> <p>・相手のコミュニケーションをとるには、どうしたらいいのかわからなかったけど、授業を受けてよかったのでよかったです。</p> <p>・自分でも気にしていなかったことを知れたのでよかったです。</p> <p>・人にあいさつするときの言葉遣いだったり、あいさつの仕方などいろいろなることを学ぶことができたのでよかったです。この授業を生かして相手への言葉づかいなどをきをつけていけたらいいなっと思えました。</p> <p>・良いコミュニケーションは自分の印象や自分の事を伝えるのにととても役立つ話しかけかけられるのは苦手だけど学んだ事を意識して生かしたい。</p> <p>・気配りワードが大切だと思いました！！</p> <p>・あいさつの仕方を学べて楽しかった。グループ活動もたのしかった。これらの日常でも色々使える気がした。</p> <p>・コミュニケーションのやり方があらためてわかった。</p> <p>・相手がいさつたりうけとりやすい言葉や話を使ってあいさつなどをしていけばできるとわかった。</p> <p>・自己しようかいや、あいさつのポイントがわかったのでそれを気をつけながらできるよーにし</p>
--

<p>たいです。</p> <p>・コミュニケーションのとり方が分かった。</p> <p>・これから人生においていろいろ必要なことを知った。</p> <p>・初めて会った人との会話や、自己しようかいなどのいい方、何をいえばいいのかわかったので、すぐ仲良くなれる気がするようになりました。</p> <p>・あいさつなどをするときには「2プラス」をくわえることが知れたので、次からやってみようとおもいました。また、習ったことをじっせんに使えようとおもいました。</p> <p>・コミュニケーションについて学んで将来に使えると思ったので学んだことを生かしていきたいとおもいました。</p> <p>・コミュニケーションについていろいろわかった。</p> <p>・大人になると一人で行動することが多くなるので、今からでも大人に向けて自立できるようにしたいです。</p> <p>・TPOで言葉遣いを変えてしっかりする。</p> <p>・あいさつの次に少し会話を加えることで楽しく話せることがわかった。</p> <p>・コミュニケーションに関する授業でいろいろとコミュニケーションについて知ることができた。</p> <p>・色々な場面でする言葉などがたくさんあって今後使えるなと思いました。</p> <p>・TPOに応じてコミュニケーションの取り方を意識したいと思った。</p> <p>・コミュニケーションって大切だなと思った。</p> <p>・今回コミュニケーションの授業を受けて、コミュニケーションは相手への気配りとかが大切になっていくことが分りました。今後も大切にコミュニケーションの事を振り返っていききたいです。</p> <p>・コミュニケーションのとり方が分かった。授業をうけて、私はあまりコミュニケーションをとるのが上手じゃなかったけど、少しコミュニケーションをとれるようになる</p>

<p>ことができま した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの大事さを知った。 ・コミュニケーション力をもっと上げたいと思いました。 ・これから色々な人とコミュニケーションを沢山とっていきたくて思っています。 ・あいさつのやり方とか相手がいい印象をあたえる方法がわかった。 ・自分以外の人のコミュニケーションをどう取れば良いのか分からなかつたけどこれまでの授業を通して、少しコミュニケーションのとり方が分かった気がしました。 ・コミュニケーションの授業を受けてコミュニケーションが前よりできる感じがしました。 ・コミュニケーションは苦手だったけど少し工夫するだけでかんとんに人とやりとりすることができるとわかってきました。 ・人と話すときは考えをめぐらせて自分から話すことで会話が長く続いたりすることがわかって奥が深いと思っ た。 ・コミュニケーション能力をもっと高めたいと思っ た。 ・コミュニケーションのとり方やあいさつの正しいやり方などがわかりま いなど、今後必要 になるのを知りました。初対面と話すのがにがてなのでうまくなりたいたいです。 ・あいさつの言葉遣いはTPOによって使い分けるといことが分かった。状 況や人に応じて、 言葉を使い分けることが分かった。 ・コミュニケーションを取るにあたって声を大きくするのがすごく大事だと 思いました。 ・コミュニケーションのとり方やとる時に気をつけることを知ることができ てよかったです。 ・前までとは違う形で話し方を教えてもらったからうまく話せるようになって たと思う。勉強に 	<p>なっ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを取るには、最初のあいさつが大切だとわかった。また、話しかけられるのを待つんじゃないやなくて、自分から話しかけにいて、相手に焦点をおくことが大切だとわかつた。 ・すぐくためになりました。 ・授業をとおして、コミュニケーションの仕方や自己紹介など今後に役立つと思つので生かしていきたくてです。 ・大変だなあと思つた。日本はれいぎや言葉遣いにきびしすぎ る。 ・人とコミュニケーションを取ることが苦手でしたが、話題づくりの仕方などタメになることを教えてくれたので、すごく助かりました。ありがとうございます。 ・コミュニケーションの学習をする前までは、他人にあいさつもしなかつたし、すれ違う人に大きな声であいさつできなかつたけど、授業を受けてからあいさつすることが増えてきたと思つし、前よりも声が出ていると実感しました。 ・大人になってこの授業をやつた事を使ってコミュニケーションをとつて行きたいです。 ・社会にコミュニケーションはとて大切だから、コミュニケーションのポイントなど相手を思つてあいさつや話す事が大事だと分かりました。一流になれるように頑張る！ ・ふだんつかつているあいさつ+aでコミュニケーションがぜんぜんちがつたので自分ができること（日常生活、学校生活）でコミュニケーションの授業でならつたことをとりいれていかし ていきたいです。 ・自分はあまり、コミュニケーションをとるのが苦手だから授業を通して、こ うやつたら相手に
---	--

伝えることができると分かった。
・自分はいいさつやコミュニケーションをとるのが苦手なのですが、授業を通して、どうすればいいのかわかることができましたので、これからは活かして行きたいなと思います。
・これから社会に出る私たちが必要とされるのはコミュニケーション力と人の関わり方上手にすることだと思います。あいさつの仕方や身なりで最初の印象が判断される世の中なので
あいさつ・身なり・話し方などの重要性が分かりました。
・コミュニケーションは人を知るためにあることが分かった。
・今まで、相手とのコミュニケーションのとり方とか意識したことなかったけど、授業をうけてみて、相手のことを考えたり、TPO、言葉遣い、あいさつ、話題とか色々、初めて知ったこと
があつておもしろかったです。いつもあいさつだけで済ませちゃうけど、次からは2プラスをやつていこうと思いました。ホテルスタッフの人の話をききたいです。
・人とコミュニケーションを取る時は、ハキハキ笑顔ですればどうにかなるな
ど、簡単に考えて
いましたが、授業を通して、相手の立場になつて相手の事を思うことが大切と
知り、人と
コミュニケーションをとる時は、いつも意識しています。
・CAの仕事に興味を持った。世の中にはどんな仕事があるのか知りたい。
・コミュニケーションの授業を受けた後に面接をする機会があつてその時に
年上の人に対して
どのような態度で話をすればいいのか、どんな態度なら良いんしょうをもつ
てもたえるのか
を考えながら会話できた。
・コミュニケーションの授業をうけてクラスメイトとのコミュニケーション
が少し取りやすくな
った。

・コミュニケーションについて色々学びました。
・同じ言葉でも言い方によって気持ちや受け取り方が違うので、これからもそれに意識して
いこうと思いました。
・私は、たまにあいさつされた時きまづくくびであいさつしちゃうときがある
ので、ちゃんと
相手の気持ちを考えて次からは言葉に出してあいさつかえそーとおもいまし
た。
・あいさつする時は、1言だけじゃなく、相手に対して、自分から話題をふり
かけると、いい
コミュニケーションができると分かった。
・他の授業では、となりの人とあまりしゃべらなくて、コミュニケーションを
とることが少な
かったです。でも、古謝先生の授業を受けてとなりの人としゃべることが多くな
つて、だんだん
としゃべれるようになったのでうれしかったです。
・言い方を少し変えることで相手のいんしょうは変わることわかった。
・初対面の人とかとコミュニケーションをとる時に自分の事を知ってもら
うために自分をアビ-
ルすることで、印象が変わるといふことと、あいさつに2プラスするといふこ
とがわかった。
・コミュニケーションの授業をやつて、どんなふうにしたらいいかとかはわか
つたけど、あまり
できていないなと思いました。これから、ちゃんとできるようになれたらいい
なと思います。
・コミュニケーション能力は何事においてもとっても重要な事なんだと思
つた。こんご重要に
なるのでいま学べてよかった。
・コミュニケーションについて深く考えたことはなく、ただコミュニケーション力
はつきたい
と、日々と会話するうえで私は思っていました。3回くらいの講演で沢山の
事について学ぶ

ことが出来たのでこれから生かしていきたいと思っています。これから社会に出て恥ずかしい思いをしないように今、しっかりと学ぼうと思えました。

・コミュニケーションの授業を通して、あいさつの仕方とかを習って、コミュニケーションをとりながら苦手だけ少しとれるようになったのでよかったです。

・コミュニケーションに関する授業でパートナーと取り組みをした時にあまり上手に出来なかったのもっとたくさん学んでうまくとれるようになりたいなと思いました！

・私自身、凄く人見知りで話しかけるのが苦手だったので、日経ビジネスさんとの授業で、少しずつですが、コミュニケーション力がついてきたと思います。将来、社会人になって、必ず、役立つことだと思おうので、しっかり身につけていきたいです。

・授業を受けて「テレビに出ていたのはたしかにこんなだったな〜」とか、よく思う所がたくさんあってコミュニケーションは社会でもっとも大事なことでと理解しました。

・コミュ障なおささいな思った。

・これまでのコミュニケーションの授業を通して、まず、自己紹介の効果や、あいさつや普段の言葉遣いなどについてわしく知れたので、これから色々な人と会ったりすると思うのでこの授業を生かしていきたいです。

・先生方のお話を聞いてコミュニケーション能力はこれから必要になっていくことが分かりました。

・わかりやすかった。ためになる授業だと思う。

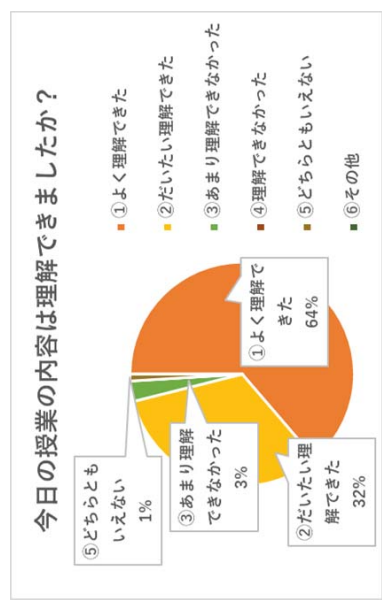
・人生においてコミュニケーションはとっても大事！

・コミュニケーションはこれからの人生で、とても使うと思うので今のうち、コミュニケーション力をつけて将来にこまる事がなくなるようにしたいと思った。

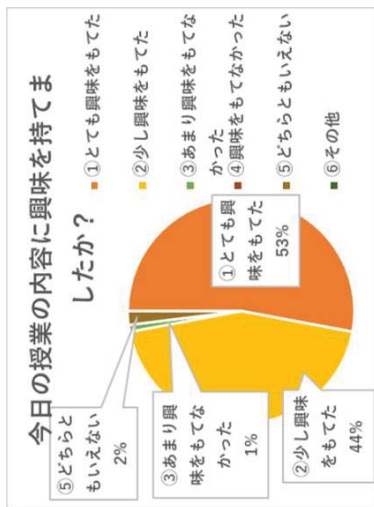
・2プラスが大事。あいさつする時に、相手を思いやってから、することが大事だと思う。ただあいさつするだけではそんなに良くない。

・人とこれからも関わりがある中で自己紹介やあいさつ色々なことをわかったのですごくためになりました。

⑤プレゼンテーションの仕方



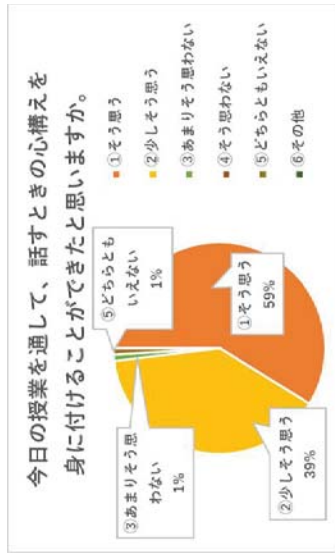
プレゼンテーションの基礎として、コミュニケーション能力と論理的思考について学んだが、「よく理解できた」が6割、「だいたい理解できた」が3割と、9割の生徒が理解できたと答えている。



「とても興味をもってた」「少し興味をもってた」と答えた生徒が9割強おり、プレゼンテーションについて関心が高いことが分かる。



「そう思う」が5割、「少しそう思う」が4割強と、9割強の生徒がコミュニケーションの授業をもっと受けたいと答えている。

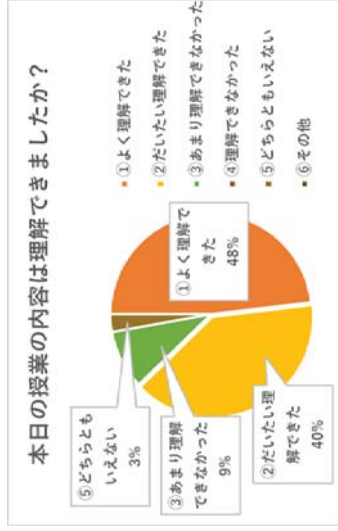


「そう思う」が約6割、「少しそう思う」が約4割で、ほとんどの生徒がプレゼンテーションの基礎である今回の授業を習得できたと答えている。

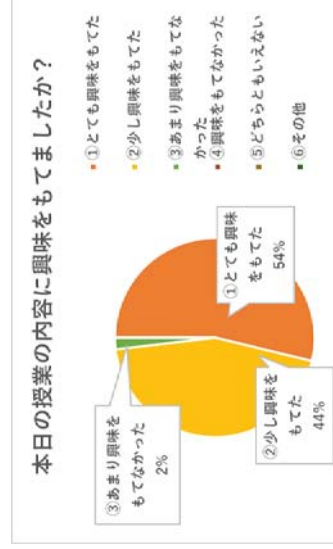
問6 今回の授業の感想や考えたこと(自由記入)

- ・いつも無意識にやっている事をこれからは意識して相手の気持ちになりながら考えてながら喋ろうと思った。
- ・あいずちは大事だなと思った
- ・オウム返しや人の名前を呼ぶのはコミュニケーションをとる上でとても大事なことだと分かった。
- ・自分の名前をよばれることは快感だということを初めて知りました。
- ・人とのコミュニケーションで大事なことをよく学べたと思う。話し上手や聞き上手についても理解できて、人間関係は良好であればあるほど精神の安定につながることもわかった。
- ・論理的思考での問題は、物事を考えるときに、ほかの視点から見るということができる問題だった。
- ・今日学んだポイントを今後活用していきたい。(スマイル・ノット・カッティング)
- 笑顔やうなずきなどすぐ実践できそうなものが多かったののでやってみようと思いました。
- ・コミュニケーション能力が高い人はただしゃべるのが得意なだけじゃなく相手のベースにあわしたりうなずいたりするからコミュニケーション能力が高いのだなと思いました。

・アンケート結果 (9/22)

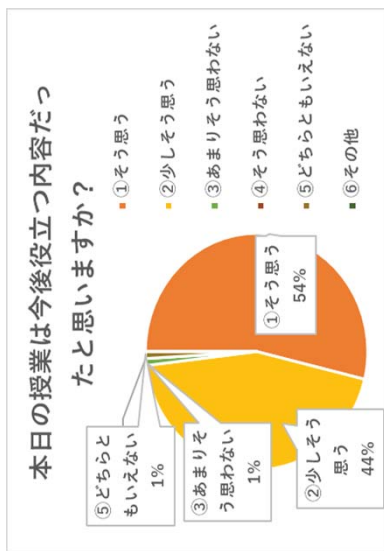


「よく理解できた」で約5割、「だいたい理解できた」が4割でほとんどの生徒が理解できたと答えたが、「あまり理解できない」もこれまでの授業と比較すると上がっている。

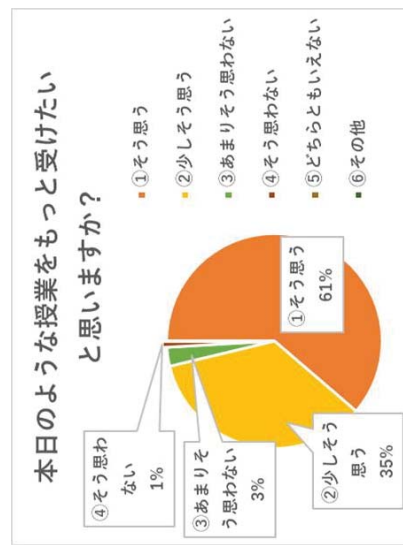


「とても興味をもてた」「少し興味をもてた」が9割強となり、効果的な話し方についての関心度の高さがうかがえる。

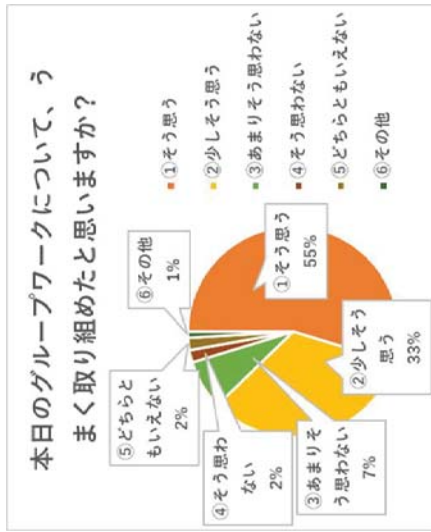
- ・仮定を立てて考えたらしいらんなの出できてわからなくなった。
- ・コミュニケーションが上手い大人になりたいです。
- ・人が一番快感を感じるのは自分の話をしているときということがわかった。
- ・コミュカをあげるために最初は笑顔とあいさち、名前を呼んでいくことからしていきたいです。
- ・今日習ったことを意識しればもっと生活が楽しくなると思う。
- ・誰かと話すときに、相手の話すスピードやテンション、飲み物を飲むタイミングを真似することも相手が良い気持ちになるコミュニケーションになるとわかりました。5つのポイントを自分も意識して話したり、聞いたりしようと思いました。
- ・論理的に考えるということは、何かを仮定して考えることだということがわかった。
- ・論理的に考える為に、仮定を考えて一つずつ消す事を身につけようと考えた。
- ・コミュニケーションが苦手なので今回のような授業を受けることができよかったです！
- ・人と話すときはまず、名前を会話の中に入れて相手にいい幸福感を与えていきたい。
- ・話をちゃんと聞きだそうこたえていくのかが大事だと思いました。また、コミュニケーションが高くなるには、質問やあいさづちなどがたいせつとおもいました。



9 割強の生徒が「そう思う」「少し思う」と答えており、今回のテーマである効果的な話し方は今後重要だととらえていることが分かる。



「そう思う」が6割、「少し思う」が3割強おり、約9割強の生徒が、今回のようなコミュニケーションの授業をまた受けたいと答えている。



「そう思う」が5割強、「少し思う」が3割で8割強の生徒が上手く取り組めたと答えた。また、「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「その他」と様々な回答があり、今回のグループワークが主となる授業において、コミュニケーションを取りながら課題を解くことに不慣れた生徒も一定数いたことが分かる。

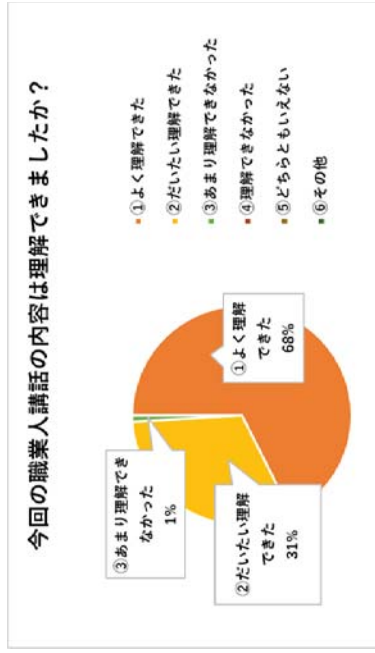
問6 今回の授業の感想や考えたこと(自由記入)

- ・お互いに話し合って取り組むことができた。リーダーが上手くまとめてくれた。
- ・グループで話し合うことが大事ということを知れた。自分の持っている情報と友達が持っている情報を合わせたり、楽しかった。
- ・コミュニケーションが大切だということが分かったし、別々の情報を組み合わせると大きな情報になることが分かった。みんなで意見を出し合って地図を作れた。
- ・最初皆が持っている情報を聞いても全然地図の想像ができなくて、時間内に終わらないだろうなと思っていたけれど、考え方や情報の集め方を工夫する

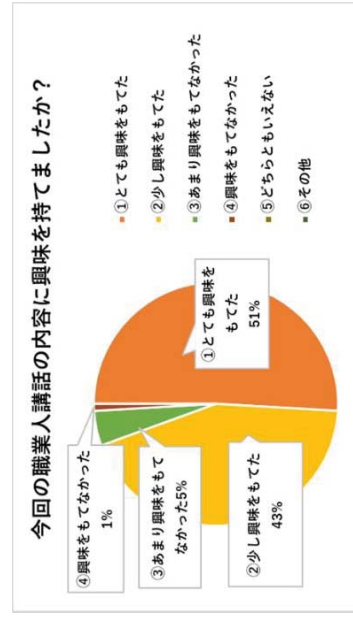
と情報が繋がっていき、無事目的地を見つけたことができました。この作業で、1回諦めようとしたけど、最後までねばったのが成功に繋がった。

- ・あまり、グループワークに入れなかったので次回はちゃんとやりたいと思います。
- ・全員から見る方向が違うのでみんなの考え方や意見などをパズルみたいにするのが大切だと思いました。
- ・情報を伝えるのが大変でした。あまりしゃべらない人が多かったのが難しかったです。
- ・情報の共有はとても大事なことでコミュニケーションは重要だとあらためて思いました。
- ・沢山の情報を1つの紙にまとめるというのは思った以上に難しく、けど、みんなまで声を出して作業するのはとても楽しかったです。また次もしたいです。
- ・情報をできるだけわかりやすく伝えたいつもりでも、ちゃんと伝わらず情報の多さのせいでわけのわからないことになったので情報をしっかりと整理していくのが大事だと思った。
- ・伝言ゲームのように、人のかいしゃくでは内容が変わって、1個でもずれば、後が歪んでしまう。
- ・みんなの話を1つにまとめるのが難しかった。
- ・決められた情報だけで、地図を作るのは難しかったです。全く逆方向に試合会場が出来てしまったので、何か不具合が起こったからこうなったと思うので次は成功したいです。

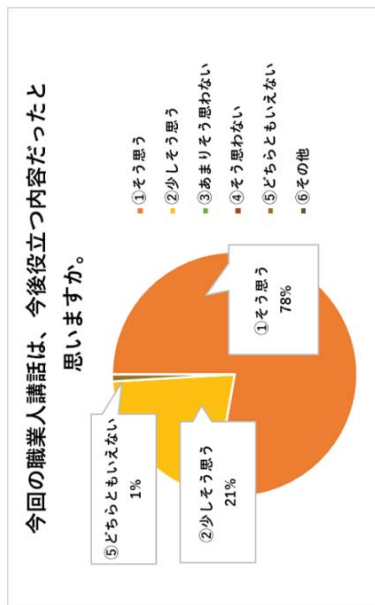
⑥-1 職業人講話①



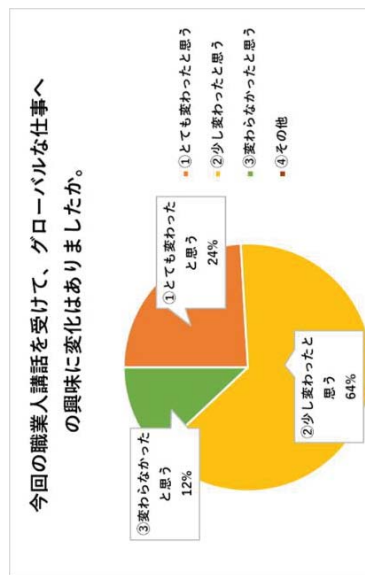
ほとんどの生徒が「よく理解できた」、「だいたい理解できた」と答え、理解度の高さがうかがえる。



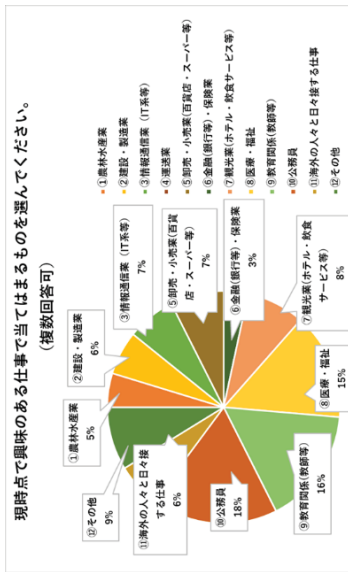
全体の5割が「とても興味を持てた」と答え、「少し興味を持てた」と合わせると9割弱となり、全体的に今回の講話について生徒の興味関心の高さが示されている。



ほとんどの生徒が、今回の講話について「今後役立つ」と答えており、生徒のキャリア形成の一助になったことを示している。



「とても変わった」「少し変わった」で8割強おり、今回の講話が生徒の興味関心を刺激するきっかけになったことがうかがえる。



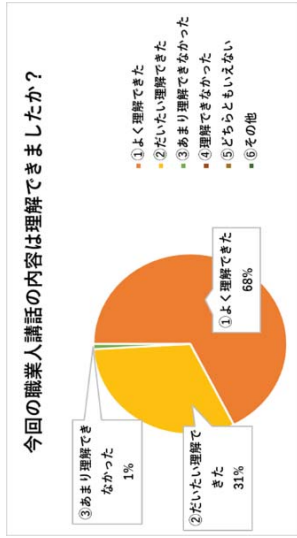
上位から、公務員、教育関係、医療・福祉となり、安定した職業への興味が高いことが分かる。沖縄県で身近にある職業として想像がしやすいということも理由の一つではないだろうか。

問6 今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

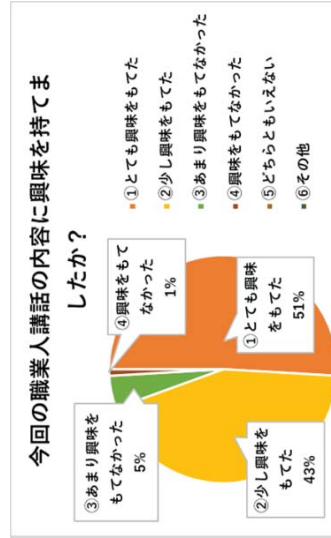
- ・ 未来の自分は今の自分がつくるという言葉がとて面白いと思った。
- ・ 英語が苦手だが、頑張ってみようと思った。
- ・ 外国人としゃべってみたいと思った。
- ・ ボランティア等色々な経験が大事だと分かった。今のうちに勉強して仕事を選びたい。
- ・ 英語が苦手というところからスタートしていて、誰でも英語ができるようになることが、やる気に繋がった。
- ・ 自分はまだまだ小さい世界にいて、まだまだたくさんの方の可能性があり、自分も世界を広く見たい。
- ・ 頑張ることで、見える世界は大きく変わっていく。少し英語に興味を持って自分も今の夢に向かって頑張っていきたい。
- ・ これから誰のために役立ちたいか考えていきたい。将来自分がやりたいことができるように今を大切に頑張っていきたい。

- ・自分も努力をして人の役に立つ仕事に将来就いて頑張ろうと思った。
- ・将来は今の自分で決まると聞いて今を将来に向けて色々考えながら生活していこうと思いました。
- ・今やれることを考えてやれば成果が出るというのを知ったので考えて行動しようと思った。
- ・迷いもあるが、将来の夢に向かって一生懸命考えていきたい。今の自分が挑戦することで未来の自分が決まると分かりました。英語を使う仕事に就きたいと思っているので頑張りたい。
- ・自分に自信が持てました。自分にはまだまだ沢山の可能性があることが分かった。
- ・苦手なものを好きに変えることで今までと違う世界が見えることが分かった。苦手だったことを得意になれるようにがんばりたいと思った。
- ・大学に行くのが一番いいと思っていただけ、専門学校に行って2年留学も良いと思った。どうせ無理と考えずに一応勉強しようと思った。自分なりに誰かの役に立てるように努力しようと思った。
- ・未来の自分が今の自分を作っているという言葉がすごいと思った。今から将来のことを考えようと思った。
- ・ミュージシャンで英語を話せたら外国人とも交流でき、仕事に使えたり資格取得にも便利と分かったので、英語学習を実践してみようと思った。
- ・とても心が動かされた。今何をすれば良いか分からないのでこの話を聞いて良かったと思いました。
- ・挑戦することの大切さを知りました。自分は今やりたいことが見つからないので英語を頑張ってみようと思います。
- ・英語を読み書き、しゃべれるだけで自分の見える世界を大きく広げることができるとロマンを感じた。英語だけでなくコミュニケーション力もすごく陽キャがすごい。
- ・自分が成長しないといけないという言葉が心に残り、今は部活のチームで一番努力しようと思った。
- ・頑張る努力をすれば必ず結果がついてくるということが分かった。英語が苦手なので好きになれるようにしたい。
- ・自分がやりたいと思ったことは失敗してもまずは諦めずに最後まで挑戦し続けることが大事だと思った。

⑥-1 職業人講話②



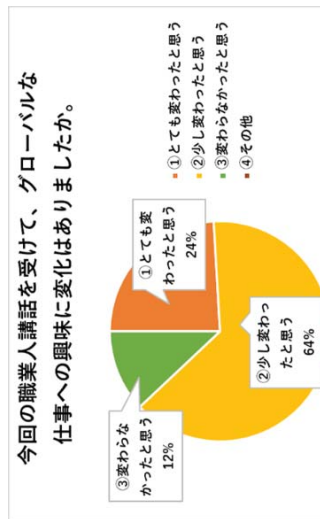
6割強が「よく理解できた」、3割が「だいたい理解できた」と答えていることから、ほとんどの生徒が、今回の講話を理解できたことが分かる。



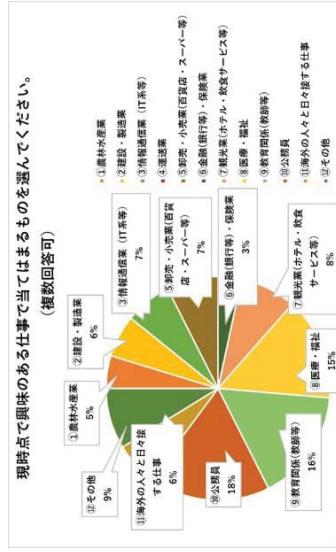
「とても興味をもてた」が全体の5割、「少し興味をもてた」で4割弱となり、約9割の生徒が興味を示している。



「そう思う」が7割強、「少しそう思う」が2割となり、ほとんどの生徒が、今後に役立つと答えている。



「とても変わった」が2割、「少し変わった」が6割となり、8割の生徒について、グローバル分野への仕事の興味を促したことが分かる。



上位から、公務員、教育関係、医療・福祉となり、安定的な職業への人気が高いことが分かる。

問6 今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

- ・お金の使い方には気をつけたいと思った。
- ・自分が興味のある仕事につけるように勉強をたくさんしようとおもった!
- ・人の1番の悩みは人間関係だとよく分かりました。
- ・成人が近づぐにつれて自分の金銭感覚をしっかりとらしないなどと思った。
- ・今やっただほうがいいことや職業人として必要なことを知ることができました。
- ・難しい話でしたが、最後までしっかり聞くことができた。家に帰ってまた、金融関係を調べたい。
- ・金融の仕事についてあまり調べていなかったなので、新しい新鮮な情報が聞けてよかった。
- ・今回の講話でグローバルの仕事や経済の事など、普段の授業では習わない事が多かった。
- ・今まで全く聞いた事のない職業でとても新鮮な話を聞くことができたと思う。

・英語が出来たら海外の情報量とかも入ってくるので英語なども今後のために頑張ろうと思います。

・自分が将来つきたい仕事に関する必要な資格を自分で考えてとる必要がとわかった。

・大学の経済学部に行こうか、就職するかを迷っていたけど、日経ビジネス専門学校や、経済や英語に関わる専門学校に行くという選択肢が増えた、まだまだ時間はあるけれど、早めのうちに選択肢を増やすことが出来たので良かった。

・金融に関する話は難しかったけど、分かりやすく教えてくれたので何となくですが理解する事ができました。サービサーがどんな職業なのかを知ることができたし、自分の将来について考えることもできてよかったです。

・金融関係の仕事とかあんまりわからなかったけど、今回の話を聞いて、金融関係の仕事は銀行だけじゃなくて、いろんな仕事があって、その仕事に対する考え方が前より変わった。

・職業人講話を聞いて自分の考えが少し変わった気がしました。今回の話を聞いて進路等見直してみようと思いました。

・今回の職業人講話を聞いて高校時代の勉強や部活を大切に、資格など取るようにしようと思いました

・簿記検定の資格を持っていると、金融に関わる時に役立つということが分かりました。将来役に立ちそうなので簿記検定の資格をとりたいです。

・20歳までには冒険してみようと思った

・色々な冒険をし、自分の知識を高めて言うのは大事なことなんだなと思いました。

沢山のことを経験することで色々な選択肢が広がるんだなと思いました。

・今回の授業を受けて前よりも職業に興味を持つことができた。

・自分の将来の為にまずは冒険から始めようと思いました。色々な経験を積み重ねていく上で自分がなりたい職業に少しでも近づけるのかなと思います。

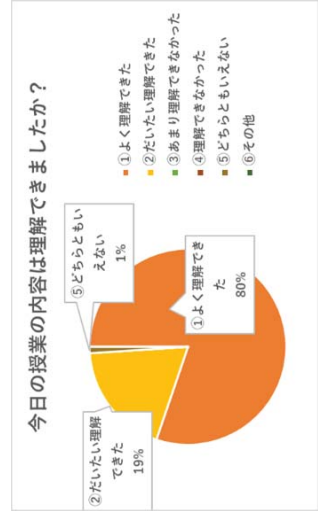
・不良債権の支援をしているのがとてもかっこいいと思った。僕も将来、こういう系の仕事に就こうと思っているので頑張っていこうと思った。

・英語は苦手ですが情報量を増やすために頑張ろうと思いました

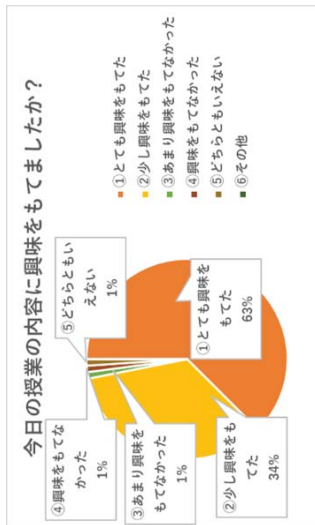
今回の職業に講和を聞いて将来就きたい仕事などを、もっと真剣に考えようと思いました。

・周りが将来の夢とかやりたい事が定まっている中で自分はやりたい事だけやって生きていて今になって進路に焦っていたけど 焦る必要はなく冒険したり話を聞いたりしてほんとにやりたいことを見つけるのが1. 番だなと思った。

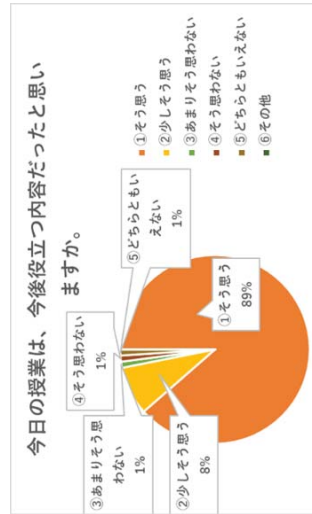
⑥-3 職業人講話③



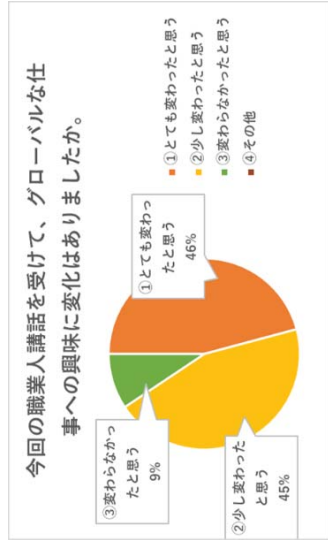
「良く理解できた」で8割、「だいたい理解できた」の約2割となり、ほとんどの生徒が今回の講話について理解できたと答えている。



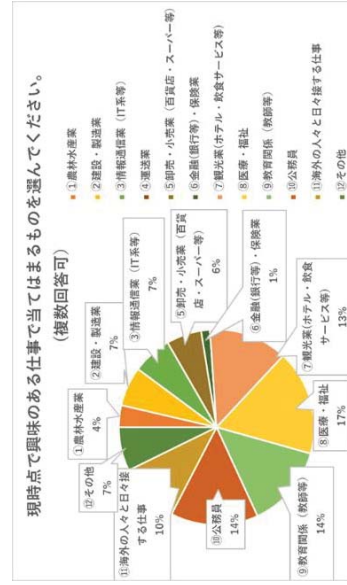
「とても興味を持た」が6割、「少し興味を持た」の3割弱と合わせる
と9割強が興味を示している。



約9割の生徒が「役立つと思う」と答え、「少し役立つと思う」と合わせると9割強の生徒が、今回の講話を「今後役立つ」と答えている。



それぞれ、4割強が「とても変わった」、「少し変わった」と答えており9割の生徒がグローバルな仕事に関する興味に変化があったと答えている。



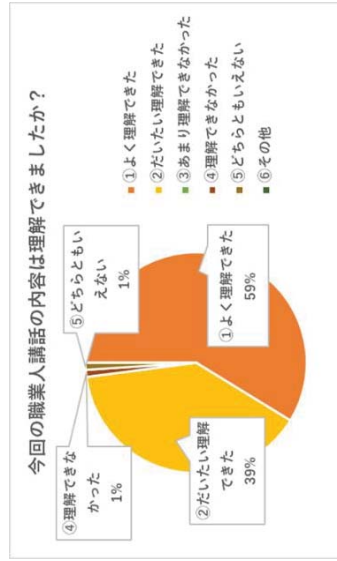
上位から、医療・福祉、教育関係、公務員となり、順位は前後しているが、この3つの業種の人気は高いことが分かる。

問6 今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

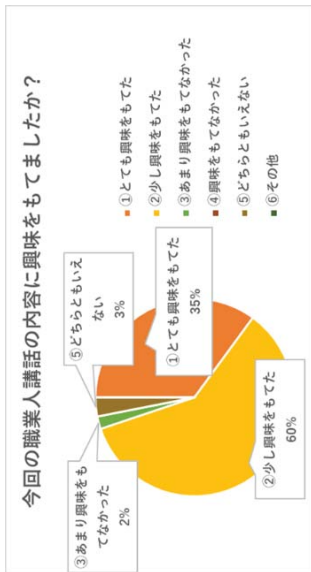
- ・ 沖縄について知る事が、1 番大事だと聞いて今の時点で沖縄についてあんまり知らないでこれから知ろうと思いました。
- ・ 今回話を聞いてみて私は将来海外の人と交流する仕事をしたいと思うのであるので英語をもう少し頑張ろうと思いました。
- ・ 自分に似合う職業を最初から探すのではなく地域のことを学んでそれを生かしていくことも大事と日本以外にも話せる言葉を増やした方が将来に役立つことがわかった。
- ・ 高校時代にやった方がいいこととやっぱ、自分の地元について知ることとはこれからの未来にとっても活かせると思うので自分の地元についてもっと知っていききたいです。
- ・ 高校生の時にやるべき事で、夢をもつこと、沖縄について知ることが大事だと分かりました。
- ・ 夢をもてなかったら、自分が好きなことを追いかけてみるのもありだといことを聞きました。
- ・ 色んなことに挑戦して、たくさん経験から将来を考えていきたい。
- ・ 今後グローバル化がどんどん進んでいくと思うのでどんな職業に就いても英語はできるようにしようと思いました。
- ・ どんな仕事につく時も語学はやっぱ身につけていた方がいいから、英語とか他の言語にも少し触れていきたいと思いました。
- ・ ホテル業に前々から少し興味があったので、今日の話聞いてもっと興味が湧きました。将来は海外に行って仕事につきたいとも思いました。
- 今回の職業人講話を聞いて、おもてなしは大事だし、これから生きる上で大切だなと思いました。ホテル業は大変だけど、たのしそうだなと思って少し興味を持ってました。
- ・ 声が大きくて明るそうな人は印象が強い。コミュニケーションが必要だと分かりました。
- ・ 接客業のやりがいはお客さんの喜ぶ声顔などがやりがいだと聞いて確かに自分にあってるかもって思いました。
- ・ 生きていくかなで、いろいろ経験することや挑戦していくことは大切だと思っただし、コミュニケーションも必要だと思いました。
- ・ 今回の話を聞いてグローバルな仕事に少し興味を持つことができました。

- ・ 今回の職業人講話でホテル業界のことを知れてとても勉強になりました。なかなかホテルの事業者？の方にお会いすることはないので本当に貴重なお話を聞けてよかったです。
- ・ 今まで興味を持っていなかったホテル業のやりがいや楽しさを知れて、ホテル業にも興味をもった。
- ・ 行動力がすごいと思った。自分が今沖縄から出ることに勇気が出なかったり、環境的に身内から離れることが普通ではないからすぐ行動できる山森さんが羨ましいなと思った。これからはもっと勇気を持って頑張ってみようと思った
- ・ 今回の授業を得て、コミュニケーション能力、言語力はいかなる仕事においても重要ということを知った。

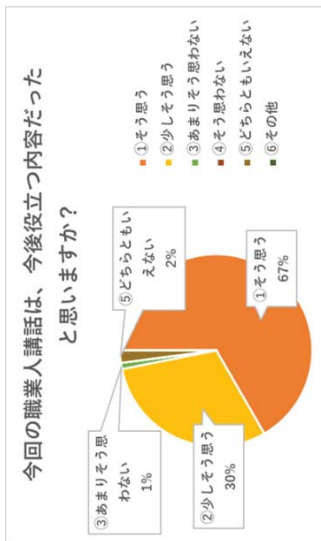
⑥-5 職業人講話④



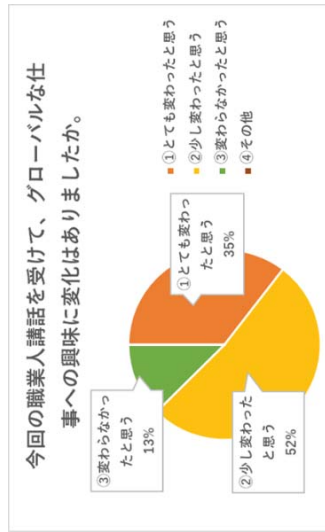
「良く理解できた」が約6割、「だいたい理解できた」が約4割となり、ほとんどの生徒が理解できたと答えている。



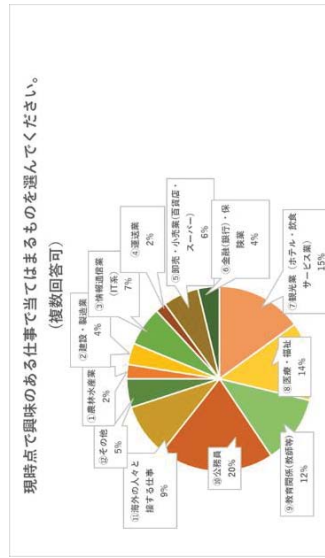
今回、クラスごとにホテルの中の異なる部署の方に講話をして頂いた。それぞれのクラスによって聞いた内容は異なるが、「とても興味を持てた」が約3割、「少し興味を持てた」が6割おり、9割強の生徒が今回の講話に興味を持ったことが分かる。



ほとんどの生徒が「そう思う」「少しそう思う」と答えており、今後のキャリア形成に役立つ内容だったことが分かる。



「とても変わった」が3割強、「少し変わった」が約5割となり、8割強の生徒がグローバル分野の仕事への興味に変化があったと答えている。



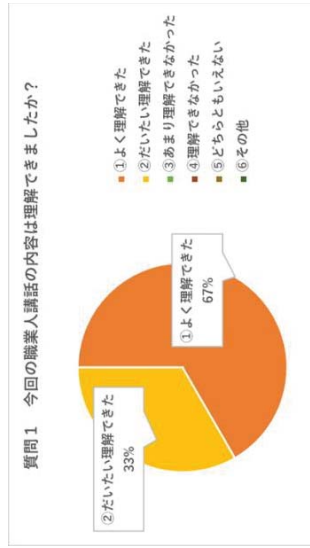
上位から、公務員、観光業（ホテル・飲食サービス業）、医療・福祉となり、初めて観光業がトップ3に入っている。前回(10月)と今回(11月)の職業人講話がホテル業からの講話だったこともあり、ホテル業への興味や関心が高まったことを示していると推察される。

問6 今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

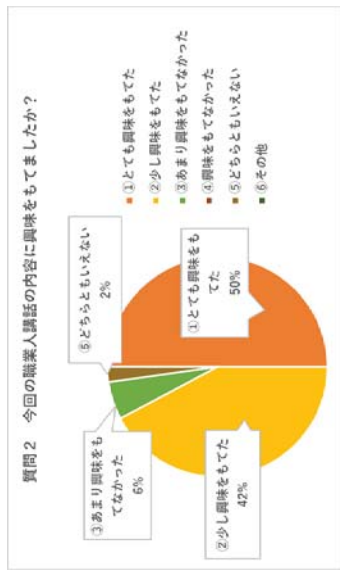
- ・ホテルにある職業は料理人や清掃員、フロントだけでなく、裏方だけ大事な経理の仕事もあると分かった。自分も将来のために、いろんな資格に挑戦していこうと思いました。
- ・今回の講話を聞いてホテルでの仕事内容や高校生でやっておいの方がいいことなどを聞いたので実際にやってみたいと思いました。検定など取っておいの方がとてもいいということがわかった。
- ・講話をきいて、高校生のうちに学んだ方がいいことや、やっていた方がいいことなどをきけて良かったです。あと、夢は語った方がいいと言っていてこれから夢を見つけて頑張っていきたいです。
- ・自分の夢を声に出そうと思ったし、とても心に響きました！
- ・今回の授業では、講師の方がとてもいいことを言っていて心にとっても響きました。
- ・吐くという言葉からマイナスを無くしたら叶うようになるということがめっちゃくちや頭に残っています。マイナスになる時もあるけど、そんな時もプラスに変えることができたら、夢を叶えることができると思うので、夢を叶えるために頑張っていきたいです。
- ・質問が沢山あるけどいえないかった。
- ・自分の夢について突き詰めていこうと考えました。(この講話は、そういう機会を与えてくれました)。
- ・「夢を言い続けていたら叶う」を聞いて自分もそうしてみようと思った。
- ・私はホテルに少し興味があり、今回の講師の方のおかげでホテルにもっと興味を持ちました。ホテル以外にも人生に関する事を言っていたのでとても為になりました。
- ・人に話す事は結構大切だなって思いました。
- ・松堂さんは自分の夢に向かって10年目標を立てていると講話で話してたので私も10年計画立ててみることにしました。私も自分の目標に向かってコツコツ積み重ねていきたいです。
- ・ホテルは接客やサービスだけでなく、経理や設計、料理人やフロントなど色々な仕事から成り立っていて色々な資格を持っていけば役に立てるといのが良いなと思った。

- ・地元だけでなく海外や県外へ行き色々学んだ方がいいなと思いました。
- ・資格に挑戦することは大事だということが分かりました。いろいろなることに挑戦していきたいです。
- ・経理やりたいと思ってるので役立てるようにしたいです。今回はホテル業の経理部の話を聞いて、目に見えないところではあるけどとても大事な職業だという事がわかりました。

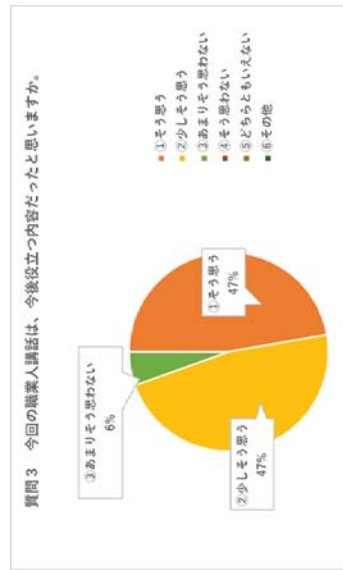
⑥-6 職業人講話⑤



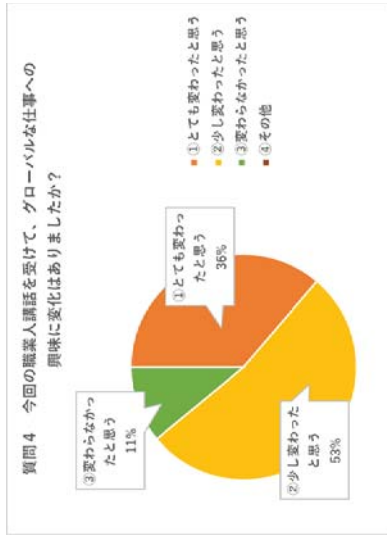
「よく理解できた」「理解できた」で10割となり、生徒の理解度は大変高かったことが分かる。



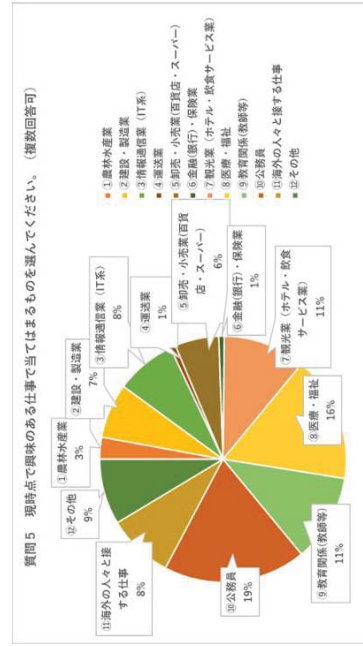
「とても興味をもてた」が5割、「少し興味を持てた」が4割となり、9割弱の生徒が興味を持ったことが分かる。



4割強の生徒がそれぞれ「そう思う」、「少しそう思う」と答え、全体では9割弱の生徒が今後役に立つと答えている。



「とても変わった」が3割強、「少し変わった」が5割弱となり、約9割の生徒が全体としてグローバルな仕事への興味に変化があったと答えている。



問6 今回の職業人講話の感想や考えたこと(自由記入)

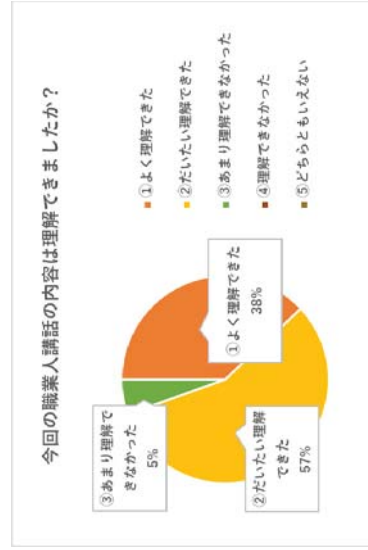
- ・ドローンは競技やグロブアルにおいて使用されているとわかりました
- ・ドローンは操作が難しく、値段が高いイメージがあったけど、講話を聞いて以外と値段が高く無かったの、買いたいと思った。
- ・中学校の時、ロボコン部でドローンを触ったことがあるので次回また操作してみたい。
- ・今回の講和を聞いてそんなにドローンに興味はなかったけど、少し興味を持つことが出来ました。ドローンの種類などわかったし、初心者でも始めやすいドローンも何があるかわかったので、機会があったらやらってみたいなと思います。
- ・ドローンは、写真をとるだけじゃなくて消防などでも使われるとわかりました。
- ・ドローンにも法律や規則が細かく決められていると学びました。
- ・ドローンがどんなふうに見えるのか知ることができた、実際に飛んでいるのを近くで見られて良かった。
- ・物を運ぶドローンの他に水の中に入る物や農業に使うドローンなどがあることを初めて知った。
- ・カメラとか好きなのでドローンとか直接見ることが出来てよかったです。
- ・ドローンを使って仕事をしている人は、どうゆうことをやっているのかが分かりました。
- ・ドローンの使い方や、ドローンがどんなことに使われているかなどについて知ることが出来ました。VRみたいなものもあったりして、すごいなと思います。
- ・ドローンは写真や動画を撮るだけではなく人助けにも役に立つじゃない仕事もあるのだと感じました。
- ・自分がやりたい職業もドローンを使用することがあるので今で操作できるようになりたいです。
- ・ドローンでも人を救助したりできてとてもいいなと思いました。
- ・世の中には風景を撮影する職業があるんだなと思いました。
- ・ドローンは人命救助や周りを見渡すことができる機会だと思いました
- ・ドローンにも色々な種類があって人助けや農業にも役立つんだなと思いました。

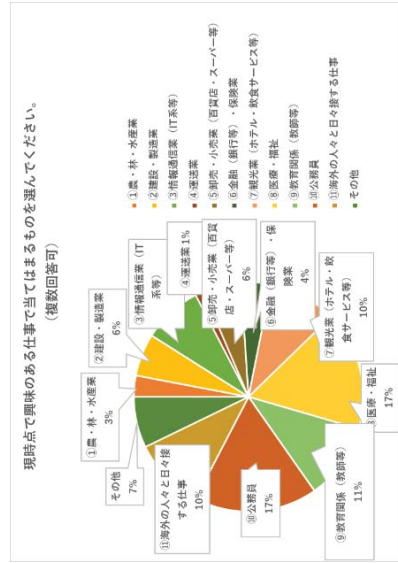
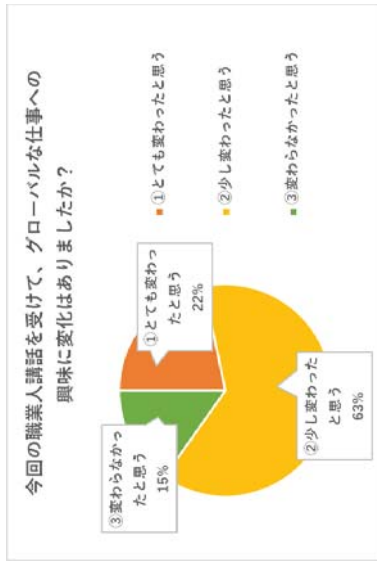
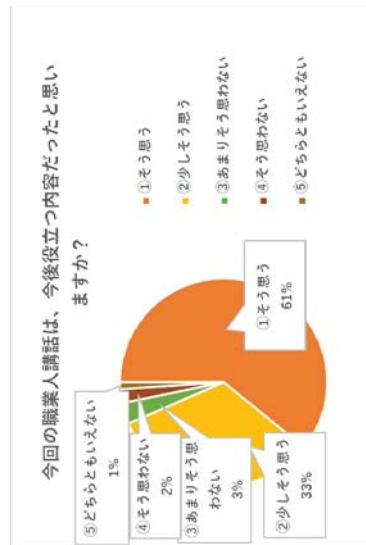
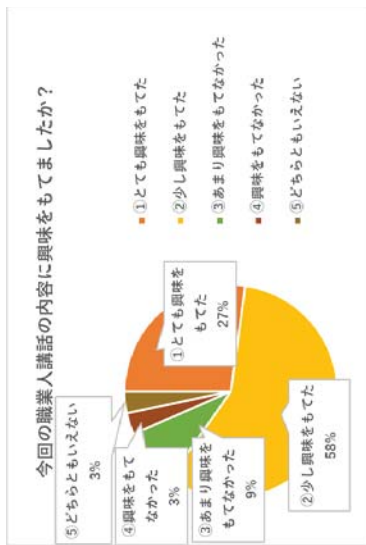
- ・ドローンを使って消防の人と一緒に取り組んでいる事を初めて知って凄いなと思いました。
- ・ドローンによる活用などで農林用のドローンがあると知った。
- ・今回の職業人講話を聞いてドローンは色々な活用の仕方があることがわかりました。人命救助の為に使えるのは本当に良いなと思って思いました。自分も少し欲しいなと思って思いました。
- ・今でも人の代わりにドローンがやっている仕事があるのでこれからの時代は、機会を捉える人が有利になる社会になるんじゃないかなと思います。
- ・風もやばすぎ！！授業の中でトップ3に入るくらい楽しかった！

⑥-7 職業人講話⑥

・アンケート結果

- ・今回の職業人講話の内容への理解度及び関心度
- ・今回の職業人講話の内容が進路や就職に役立つか
- ・今回の職業人講話を踏まえたグロブアルな仕事への関心度
- ・現在興味のある職業





今回の職業人講話の感想や考えたこと（自由記入）

- ・プログラミンングについてわかった
- ・今の人口知能はとも進化してることがわかった
- ・これからコンピュータに触れることが多くなると思うので話を聞けてよかったです。
- ・今後の人生で自分のために活用していきたいなと思いました
- ・元々プログラミンングなどが好きだったので、この講話を聞いて、プログラミンングの仕事に興味を持った。
- ・今後の仕事をAIが人間の代わりに仕事をするという話を聞いて、コンピュータとかには詳しくなると言った方がいいと改めて感じました。
- ・小学生の時にプログラミンングを習ってスクラッチでゲームをしたことがあったけどど久しぶりにやったら今でもやり方を覚えていて楽しかったです。
- ・金が稼げる仕事が欲しいです能力は優秀です
- ・プログラミンングでも色んな国と仕事ができると知ったからもっと考えてみたいと思います。
- ・今日の講話を聞いて、世界のプログラマーが沖繩の人口の1.5倍いてびっくりしたり、世界の方たちとリモートを通して会議してすごいなと思いました。
- ・スクラッチをしてプログラミンングを体験して楽しいと思っ。 ミャンマーやベトナムともリモートで話し合っているのがすごいなって思いました。
- ・プログラミンングはとも面白かったです。
- ・OCCがどんな事をやっているかや、世界のプログラミンング人口など知ることが出来て良かったです。
- ・今回の授業でプログラムの楽しさやどんな仕事をしているのか分かった
- ・コンピュータは難しいイメージがあったけど、初心者でも学ぶ方法があるとわかり、少し興味が湧きました。
- ・プログラミンング楽しかった
- ・プログラミンングのこの理解が深まりました
- ・就職した時パソコンを使う事がよくあると思うので、この授業を受けて良かったと思っ
- ・スクラッチについてやり方とか分かった。他の国とリモートで話し合いとかしながら仕事を勧めたりしているを知った
- ・貴重な時間ありがとうございます。
- ・色々なことがわかりました
- ・プログラミンングを初めてやって難しいと思っただけだめっちゃ楽しくて案内ややすかった
- ・日本だけじゃなくていろいろな国と繋がっていることがわかりました。

プログラミンングのことについて分かりました

- ・IT企業の凄さを知ることができ、1つのインターネットで世界と繋がるってすごいなと思いました。
- ・プログラムのことやOCCさんの会社では色々な国の方々と一緒に仕事をしていることが分かった。
- ・プログラミンングに少し興味を持つことができ、今後の社会に活かせるようにしたいです。
- ・プログラムが楽しかった
- ・プログラミンングのしくみ？とか凄いなと思いました
- ・グローバル化の仕事に興味を持った
- ・"プログラミンングが良く使っていることを知った"
- ・ITのことについていろいろ知ることができてよかったです
- ・"プログラミンングの体験をするのがいい体験したなと思いました。貴重な体験ありがとうございました"
- ・スクラッチが難しかったけど楽しかったです。海外の方との交流もあって凄いなと思いました。
- ・今日の職業人講話すごくためになる話で興味が持てました。自分はIT系全然興味がなかったけど、話聞いてるうちにすごいなって思いました。本日は本当にありがとうございました。
- ・インターネットには沢山の種類があるんだなとおもった。
- ・チャットPPTをもっとやりたいなと思いました。
- ・プログラミンングは言葉が通じなくても技術で海外の人と繋がっているのはすごいと思っ
- ・とても将来に役立つ授業だったので聞いてよかったです。ありがとうございました
- ・初めて知ったことが沢山あった。
- ・将来生かしたいと思っ
- ・今まで知れなかつたことなど、沢山しれたので良かったです！
- ・ITについて学べた
- ・パワーポイントみたいなのやつを使い方がわかったから楽しかった
- ・情報ネットワークについて色々知れたしネット業界の裏では、色々お世話になっているんだなと分かりました
- ・社会に出ていく上で今後パソコンを使う機会が多くなってくると思うので今で少しでもパソコンについて知れたらいいと思っ
- ・ITでいろいろな仕事を取り組んでると分かった
- ・機械系が苦手なので、ちゃんと機械のことも分かつたかなといかないなと思っ

・ IT について学べた

・ "プログラミングって何かかわからなかったけど昨日の講話のおかげで少しわかった"
・ とても長いようで短い職業人講話だったのでとてもいい体験になりました、あと、自分のために来てるのを忘れなくて感謝の気持ちをお伝えしたいです、

・ プログラミングについて少しでも興味をもてたのでよかったです

・ パワーポイント作るのが頭を使った

・ 僕たちの周りにもたくさんさんのコンピューターがあるということがわかり、またプログラムについて深く知ることができ、この講話を聞いて将来の役に立てそうな話を聞いたのでとても良かったと思います。

・ 職業は金のためだけに働くのではなく生きがいや楽しさを感じてくれるものだと強く感じました

・ it と人との関わりをすることができた

・ "質問したら AI が答えを返してくれている動画を見て今の機会はすごいなと思いました。あと、他の国の人と一緒にリモートで繋いでお仕事をするのが楽しそうだなと思いました。"

・ "今回の講座を受けて、これからの時代は情報がカギを握るものとなっていくだろうと感じた。その他にもグローバルな環境を整える事が出来るにも関わらずほとんど外国語を取得する必要の無いことに感動した。けれども日本は豊かな国のひとつなのに、少子高齢化や政府があまり教育に力を入れてくれない、経済が停滞している課題にも気づき、IT はそう簡単では無いことも知れた。"

・ "川田先生も言っていた、発表する時に聞き手側への少しの気づかいで最初のイメージから良くなるということも自分も今後真似しようと思った。また、知らない間に沖縄でもリモートワークがあんなに進んでいるということに感動した。身の回りにはしている人が居ないし、だから IT 関係の人達が人材不足で困っているんだとわかった。まだ将来の事は分からないが情報の授業は好きなので知識として身につけていこうと思った"

・ "実際にテレワークをしている人が生出演していて本当に速くから離れていても

仕事ができるんだなと思った。scratch のプログラミングは、指示した通りに犬が動いたのになにか面白かった。先日の高専授業が最後の授業だったということでも名残惜しいが、実際に働いている人の声を聞けるととても貴重な時間で今後の進路に大きく役立つ経験でした。ありがとうございます"

・ IT 企業では海外の方と一緒に開発したり会議したりすると聞き、英会話の能力がないといけないと思ったけど英語ができなくても技術で会話できると聞いて驚きました。これからグローバル化が進み世界との交流も増えて IT 企業も発達してくると思うので少しでもプログラミングができるようになりたいと思います。

・ どんどん AI を使っていく仕事が増えていくことがわかりました。オンラインでミャン

マーの人たちと仕事ができると聞いた時はびっくりしました。

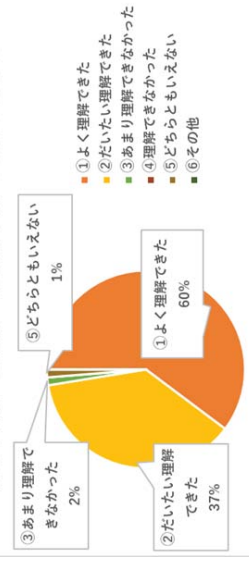
・ "コンピューターやプログラミングは難しいけど、これからの AI 社会には必要な技術だし、できたほうが世界中の人とも関わることができるようにになりたいなと思いました。"

・ "自分は IT は頭のいい人しかできないと思っていたけど、技術があればできる。と知ってびっくりした。いかに情報が大切かわかった。この 50 分という短時間で、パワポもだし、テレビ電話もだし、スムーズで、凝縮されてて、自分も準備しっかりしようと思った。今回の講話で特に印象に残ったのは最後のチャペルの質問の時に、言語の壁を超えて互いにやりたいことを通じ合えているので、言語スキルは重要ではないということを聞いて、技術面で理解し合えばいろんな壁を乗り越えることができるということを学びました。また授業で習ったことがパワポに出てきたり、Scratch を活用したりなど実践的なことをできてより IT というものに興味を持ってました。

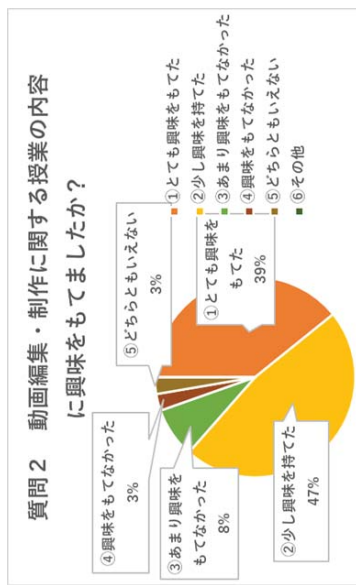
・ 仕事内容は面白そうだけど、どんなことができるようになるにつれて難しくなると思うので、興味は持ったけど、続けることはできなさそうと思った。

⑦ 動画編集・制作

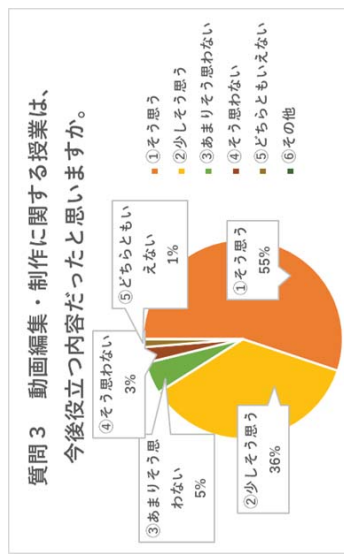
質問 1 これまで (12月~2月) の動画編集・制作に関する授業の内容は理解できましたか？



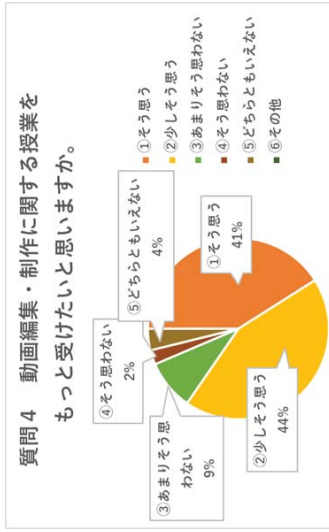
「よく理解できた」が 6 割、「理解できた約 4 割となり、生徒の理解度は大
変高かったことがうかがえた。



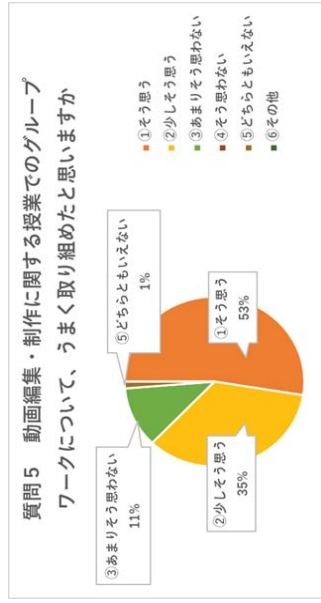
「とても興味を持った」が約4割、「少し興味を持った」が4割強となり、8割強の生徒が興味を持っていることが分かる。



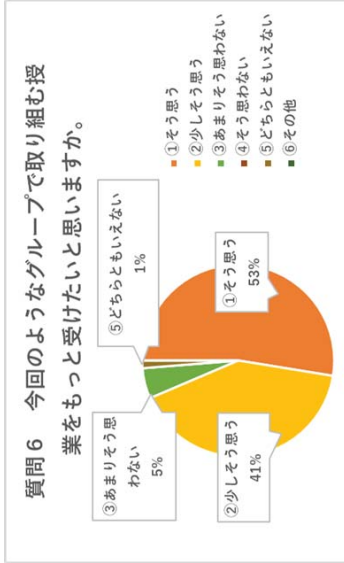
「役立つと思う」が5割強、「少し役立つと思う」が3割強となり、8割強の生徒が今後役に立つと答えている。



それぞれ、4割強の生徒が「そう思う」、「少し思う」と答えており、約8割の生徒が更に動画制作に関する授業を受けたいと答えている。



グループワークに関する質問では、「そう思う」が5割弱、「少し思う」が3割強となり、約8割の生徒が、グループワークに上手く取り組めたと答えている。



「そう思う」が5割弱、「少し思う」が4割となり、約9割の生徒が、またグループワークで取り組む授業を受けたいと答えている。

- ・ 動画を作る時、知らなかった石高の魅力に気づけたり、みんなそれぞれ個性のある工夫をしていて、とても参考になりました。
- ・ 撮影する時どこがいいのか、どこをとればいいのか迷ったと事前計画を立てておくことが大切だと思いました。
- ・ もっとパワーポイントを扱えるようになりたいなと思いました。
- ・ 今回の授業は、時間が無いかなどやたら上手く仕上げる事が出来るか試行錯誤しながらできてきたと思います。
- ・ 綺麗な動画を撮れてもそれをどう活かすか！！考えるのが大変でした
- ・ ラズカーノさんが言っていた、私たちの動画は斬新で面白いが、全体に伝わるかと言うと分からない、という言葉に納得した。次回の参考にしていきますね。
- ・ 普段ではドローンを使っての撮影など体験できないことを体験できて貴重な授業時間だったと思います。
- ・ 1分弱で石高の色々なものをまとめるのは難しいなと思った。
- ・ まず時間が足りなくて少ない素材の中でどれだけ編集して尺を調整するかが難しかった。
- ・ そして、自分たちはみんなが理解できると言うよりわかる人にはわかる面白さなどを追求したため優秀作品におわったが、いい経験になったと思う。
- ・ これから社会に出てパワーポイントやPRの工夫は一生使うものだからと自分で力を付けていきたい。
- ・ 放課後に素材を取ったり、音源を探したり大変なことが多くあった動画制作だったが、色々な事を学習し、経験になったのでとても良い取り組みでした。
- ・ 決まった期間で構成を考えて、撮影して、編集するのが難しかった。でもメンバーで役割分担をして、ブレゼンまでできたから良かった。
- ・ グループで協力して石高の良さを伝えられる動画を作れたと思うので良かったです。次作るときは最後まで作れるようにしたいです。
- ・ 撮影意外と大変だったけどグループで楽しく撮影できたし、日に日に上手くなっていた感じがして楽しかったです！
- ・ 今回の授業を通してグローバルな事について少し興味を持つことができました。なかなか経験できない事だったのでとても貴重な時間でした。

質問7 今回のドローンの撮影から動画制作までの授業を通しての感想や考えたこと

- ・ ドローンはいろいろと役立つのにつかってみたいかもれません
- ・ "CM"を作る大変さがわかった。
- ・ 自分たちが伝えたいことをどう短い時間で伝えるように作るのかが難しかった。
- ・ グループ内で協力することで自分だけでは見つけきれない課題が見つかりたりして、工夫や改善点なども意識できいい授業を受けることが出来た。
- ・ ドローン初めてこの目で見たしこんな一瞬間なんだから知ることが出来たので良かったです！！
- ・ グループで協力して動画を撮影し制作して発表までした事がいい体験になったと思います。
- ・ 動画編集をしている時に色々なアイデアが浮かんで来たので、次動画編集をする時はそのアイデアを使って行きたいと思いました。
- ・ 1人1人が自分の役割を果たすことができてよかったです。みんなが協力できました。

事後アンケート ビジネス分野

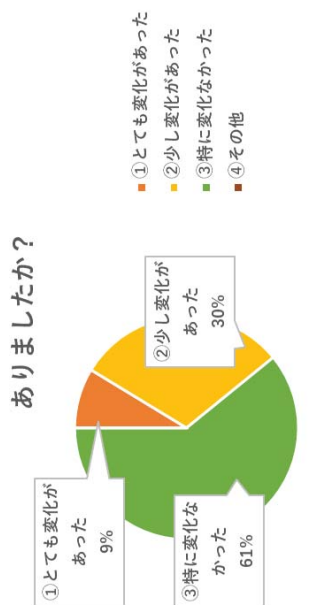
事後アンケート結果

アンケートの調査項目は以下の通りである。

- ・今回の職業人講話の内容への理解度及び関心度
- ・今回の職業人講話の内容が進路や就職に役立ったか
- ・今回の職業人講話を踏まえたグローバルな仕事への関心度
- ・グループワークについて

自由記述については、生徒の記述通りに記載する。

もうすぐ高校1年生が終了する現在、入学した
時と比べて夢や目標とする職業について変化は
ありましたか？



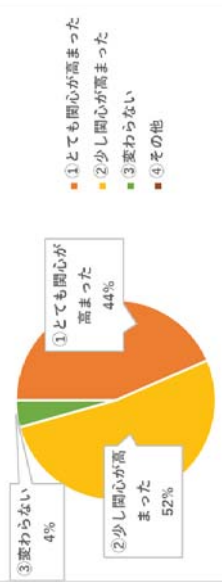
「特に変化なかった」が6割弱で最も多く、「とも変化があった」が約1割、「少し変化があった」が3割となった。

(2) 上記の質問で「①とも変化があった」または「②少し変化があった」と回答した方は、どのような変化がありましたか？

・動画撮影、編集、パワポ作成など、動画を作る上で、いろいろな体験をして、いろいろなことに気づくことができました。1～2分くらいの短い動画でも何かを伝えることはできると知り、動画の魅力を知りました。ラズカーンさんのアドバイスもあり、自分たちだけの動画を作ることができました。

- ・進学先の大学も明確に決まった。
- ・自家業などでもいいなと思った
- ・動物関係に傾いてきた
- ・接客や石垣のことを紹介する仕事もしてみたいと思った。
- ・もって地域の商店街を利用していききたい。
- ・今まで考えもしなかつた業界に興味を持たた。
- ・安定性を重視して職業を選んでいましたが、自分の好きなことを目指しても良いのかもしれないと思うようになった。
- ・なりたいたい職業が少しずつかたまってきた。

今年度の専門学校や企業が参加する連携授業
を経験して、ビジネスに関する関心度について
当てはまるものを選んで下さい。



「とても関心が高まった」が4割弱、「少し関心が高まった」が5割弱となり、9割の生徒が様々なビジネスに興味を持ったことが分かる。

今年度の専門学校や企業が参加する連携授業
を経験して、「ビジネス基礎」の理解度ごと
して当てはまるものを選んで下さい。

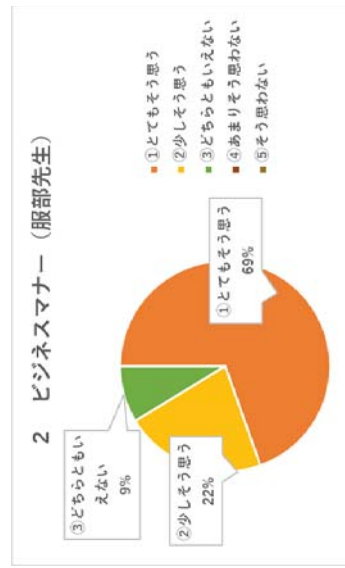


「とても理解が深まった」が5割弱、「少し理解が深まった」が4割強となり、全ての生徒のビジネス基礎に関する理解が進んだことが分かる。

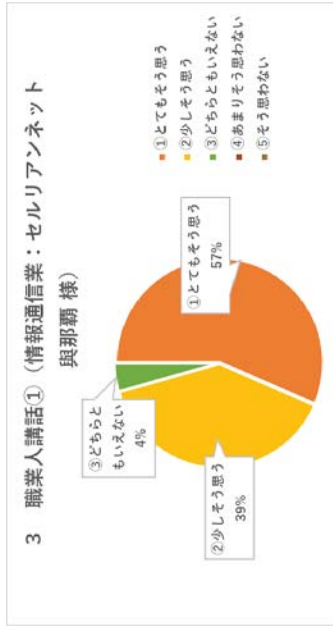
(5) 今年度の連携授業について、今後の進路や就職を考えるうえで役立つ内容だったと思いますか？ それぞれの項目で当てはまる箇所に○をつけてください。



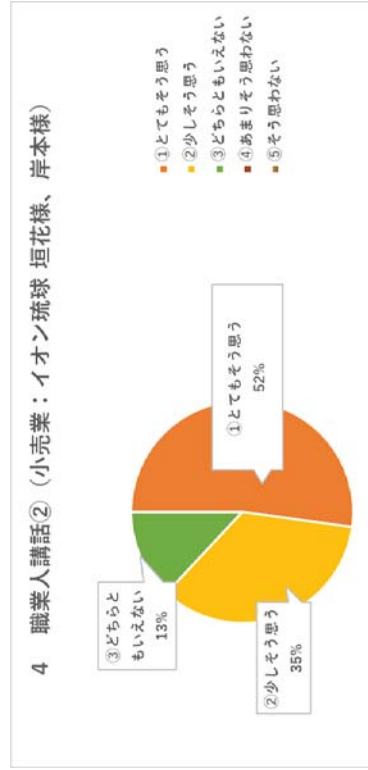
5割の生徒が「とても役立つ」、3割の生徒が「少し役立つ」と答えており、約8割強の生徒が役立つと答えている。



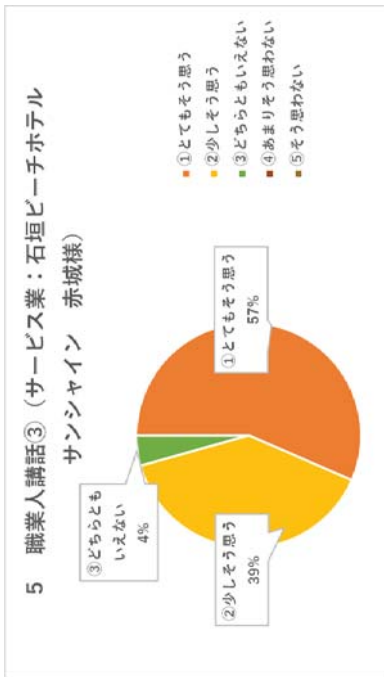
「とても役立つ」が6割強、「少し役立つ」が2割弱おり、8割強の生徒がビジネスマナーの知識が今後役立つと答えている。



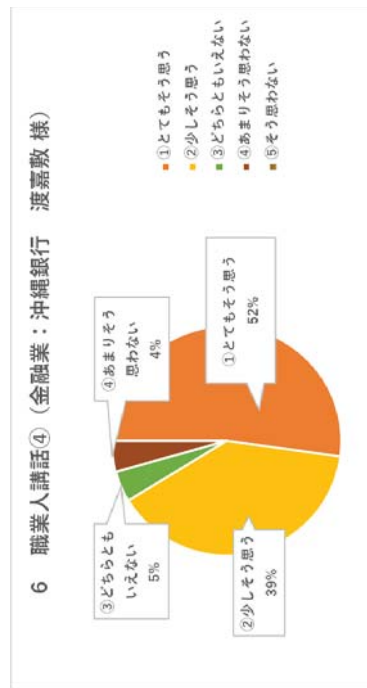
「とても役立つ」が5割強、「少し役立つ」が3割強で9割強の生徒が情報通信業の講話が今後役立つと答えている。



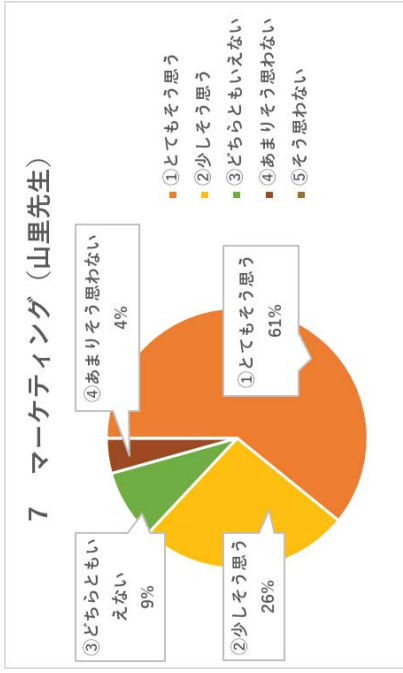
「とても役立つ」が5割強、「少し役立つ」が3割強で、8割強の生徒が小売業の講話に関して、今後役立つと答えている。



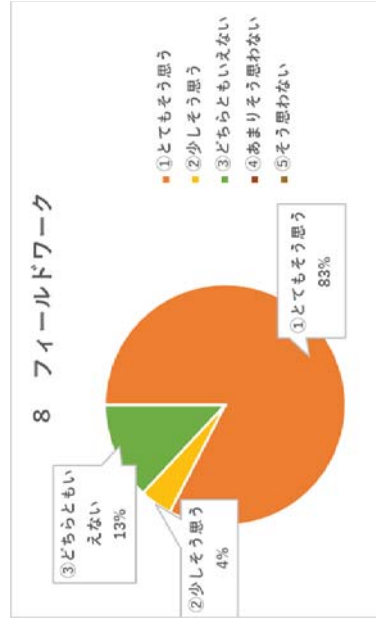
「とてもそう思う」が5割強、「少しそう思う」が3割強となり、8割強の生徒がホテルに関する講話が今後役立つと答えている。



「とてもそう思う」が5割弱、「少しそう思う」が3割強となり、8割強の生徒が金融業の職業人講話について、今後役立つと答えている。



「とてもそう思う」が6割、「少しそう思う」が2割強で、8割強の生徒がマーケティングの知識が今後役立つと答えている。



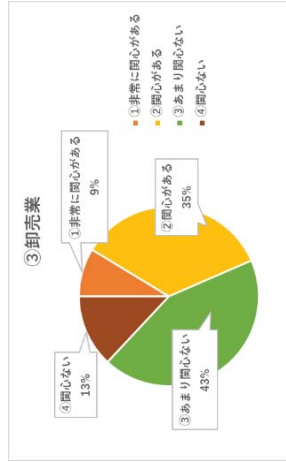
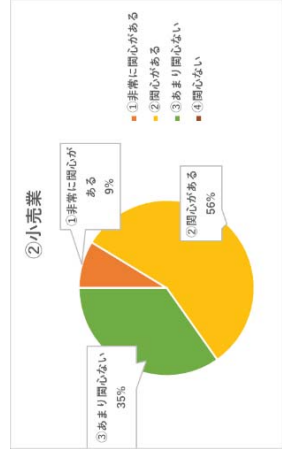
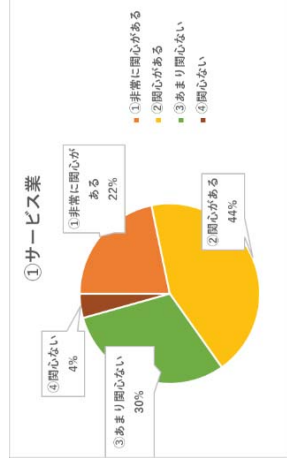
「とてもそう思う」が8割、「少しそう思う」と合わせると8割強の生徒が、フィールドワークでの体験が今後役立つと答えている。

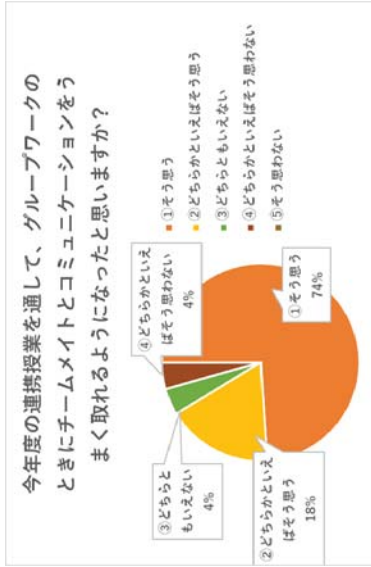
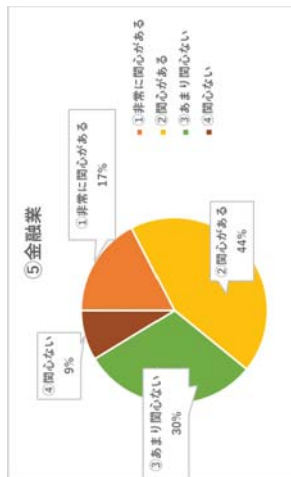
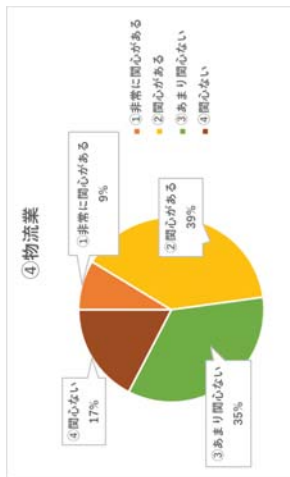
(6) (5)で回答した選択肢の中で、特に印象的だった授業を一つ選び、その理由を記述してください。

- ・セルリアンネット：デザインのよさがわかった。
- ・フィールドワーク：理由としては、実際に働いている人の環境に行ってお客さんとの様子も見ることが出来、工夫や戦略など実際に見ることではか分からなことも見れていい体験になったからです。
- ・沖繩銀行：金融に興味があるので、実際に勤めている方から話が聞けるのはとても貴重でした。
- ・職業講和でのイオンの話が印象的です。色んな取り組みに取り組みでいたりお客さんのことを考えていたりしていたのすごいのと思いました。
- ・フィールドワーク：インタビュも周るのも楽しかったから。
- ・セルリアンネットの授業で、理由は自分が将来目指してる職業だったから。
- ・フィールドワークは最近あったこともあり、とても楽しかったし、普段みることできない地域のことを知ることが出来たので良かったと思います。
- ・金融業に興味があったので、色んな話が聞けてとても印象に残っています。
- ・フィールドワーク：理由は、実際にお店にたずねて店員にお話を聞くことができたからです。
- ・セルリアンネット：理由はITのことなどに関することを知ることができたから。
- ・フィールドワークが1番印象的でした。理由は、グループのみんなまで歩き回りながら、地域のことを発見できて、貴重な経験になったからです。
- ・ビジネススマナー：今度バイトなどをやる中で大切なことなどを学べていい機会になった。
- ・フィールドワーク：自分の地域とビジネスを結びつけてより身近に感じられる授業だったから。
- ・フィールドワーク 実際に経営している方々の経験や理念を直接見聞きできて、貴重な体験ができたから。
- ・情報通信業：自分が1番興味のある職業だったから。

(7) 以下の業界についての関心度として当てはまる箇所に○をつけてください。

1. 非常に関心がある 2. 関心がある 3. あまり関心がない 4. 関心がない



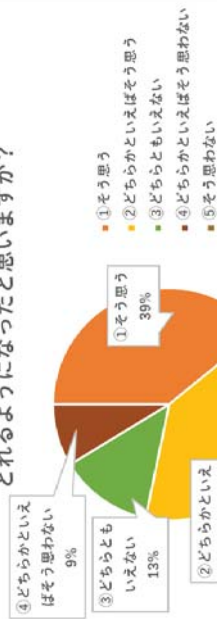


「そう思う」が7割弱、「どちらかといえば思う」が1割強で約9割の生徒が、グループワークでのコミュニケーションが円滑にできたと答えている。



「そう思う」が6割、「どちらかといえば思う」が2割強おり、約8割強の生徒がグループワークにおける取組で積極的に発言できたと答えている。

今年度の連携授業を通して、グループワークのときにチームの意見をまとめるなど、リーダーシップをとれるようになったと思いますか？



「そう思う」「どちらかといえばそう思う」がそれぞれ3割強となり、約7割強の生徒が、グループワークでリーダーシップを取れるようになったと答えた。

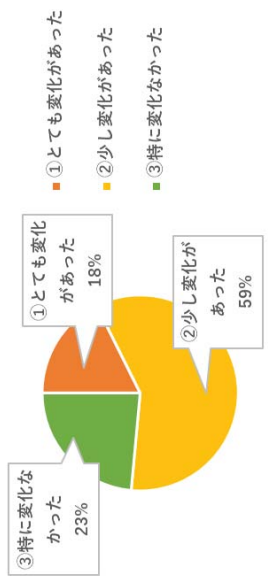
○この一年間の授業を通しての感想や考えたこと（自由記述）

- ・1年間で、様々なビジネスについて知ることが出来て良かった。実際に話を聞いた見学に行ったりできたことで理解がより深まった！
- ・たくさんためになることを聴いて、自分の中の世界が広がった気がする。
- ・ビジネス基礎を通して、今まで興味のなかった企業のこと、実際に現地に行ってみてわかったことが沢山あって、その企業のことが分かったり、イメージが変わったりしたので、そこが良かったと思います。
- ・とても楽しくて、地域の方々などのようなことを考え商売しているのかを理解することができました。
- ・色々な業界の方の話や後半は校外授業も増え、自分の地元のことについて知ることができ、とても楽しく、将来に役立つ授業になりました。
- ・ビジネス基礎を学んで、マナーなどを1から知ることができたり、お店に訪問したりして、良い経験ができて、良かったです。
- ・1年間で地元のことを沢山知る機会があって沢山知ることが出来たので良かった！
- ・普段あまり考えないようなことを、自分だけではなく、グループのみならず協力してできたのでとても良かったです。

- ・本当にいい経験になりました。
- ・自分の将来のことを考えることができたのでとても自分のためになったと思う
- ・今まで知らなかったことをこのビジネス基礎でたくさん学んだので、今後の進路などでこの学んだことを活かしたいです。
- ・ビジネスって難しいなって最初は感じてたけど、学んでくにつれて、これもビジネスなんだ、ビジネスって沢山あるんだっていうのが知っていった。自分的には新しい世界で学んでいくのが楽しかった。
- ・ビジネス基礎をけっこう知れたと思う。
- ・めっちゃ少しだけでも興味持ちました。

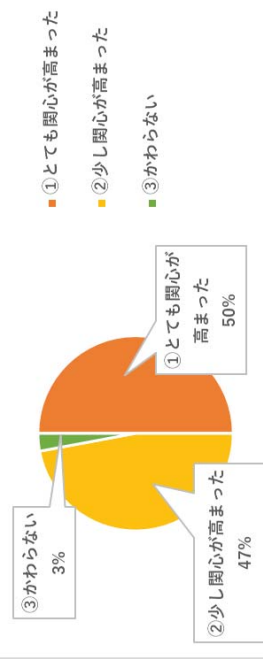
事後アンケート 自動車整備分野

もうすぐ高校1年生が終了する現在、入学した時と比べて夢や目標とする職業について変化はありましたか？

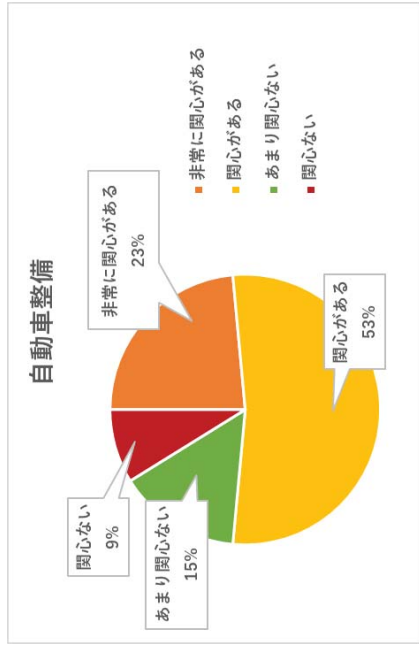


ほとんどの生徒がこの一年間で変化を感じることができたと報告している。

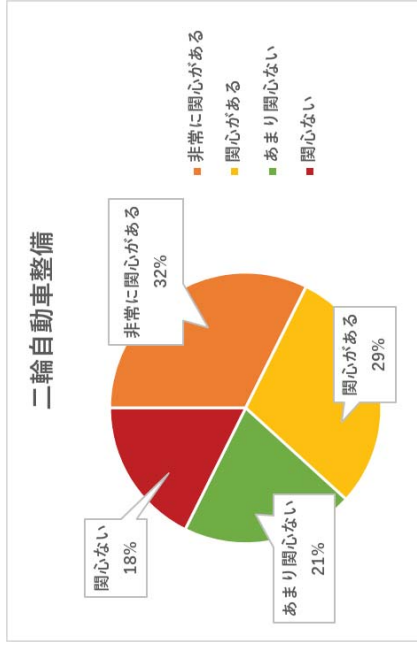
今年度の専門学校や企業が参加する連携授業を経験して、ご自身の自動車に関する関心度について当てはまるものを選んで下さい。



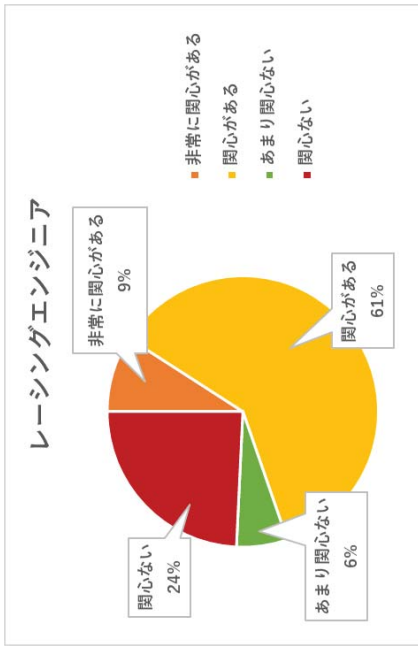
97%の生徒が関心が高まったと回答していることから、非常に影響のある授業であったことを確認することができる。



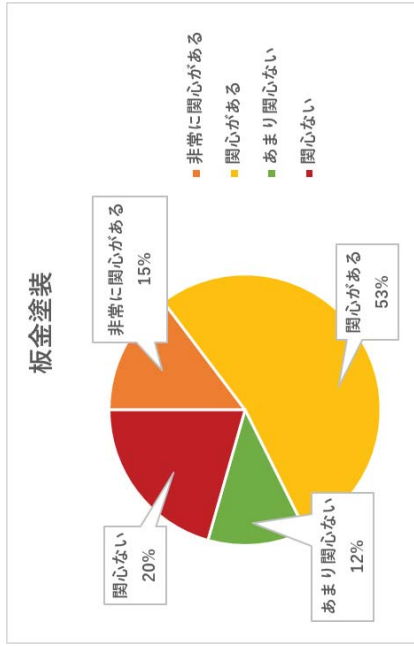
自動車整備分野に関する関心は事前アンケートでも非常に高かったが、その傾向は維持されている。



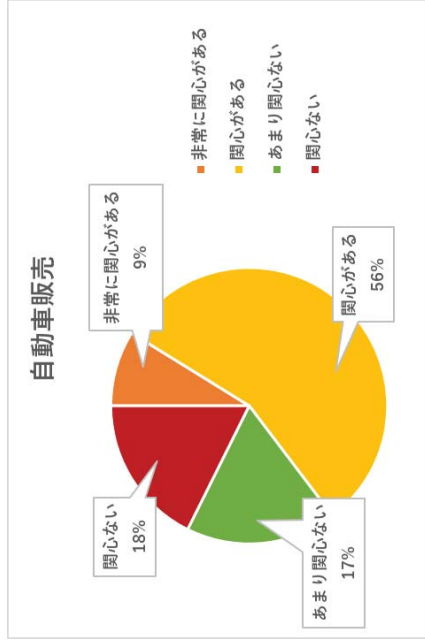
二輪自動車整備分野に対する興味はこの一年間で高くなったと結論することができます。



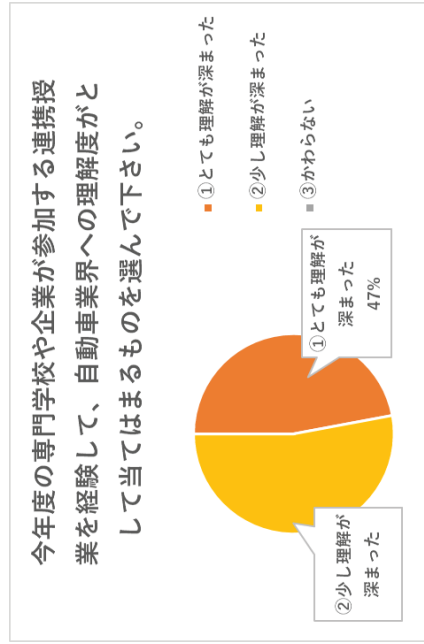
レーシングエンジニアに対する興味も事前アンケートと比べて大きく向上していることが分かる。



板金塗装に対して興味を持つ生徒の割合は高まっており、この一年間の変化を認めることができる。

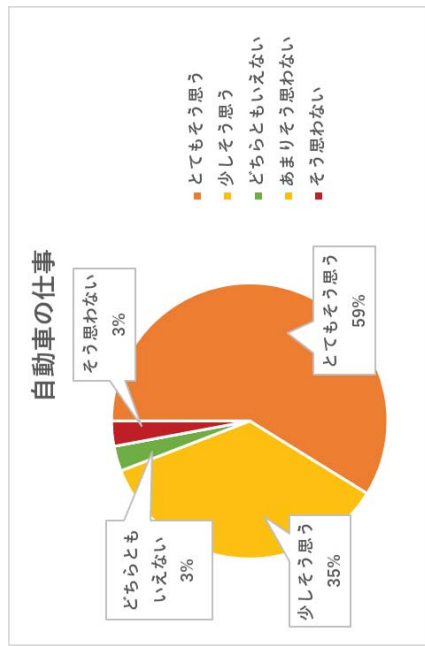


自動車販売に対する興味も全体的に高まっているが、依然として興味がないという生徒が35%ほどいる。



すべての生徒が「とても理解が深まった」または「少し理解が深まった」と回答しており、連携授業の効果を認めることができる。

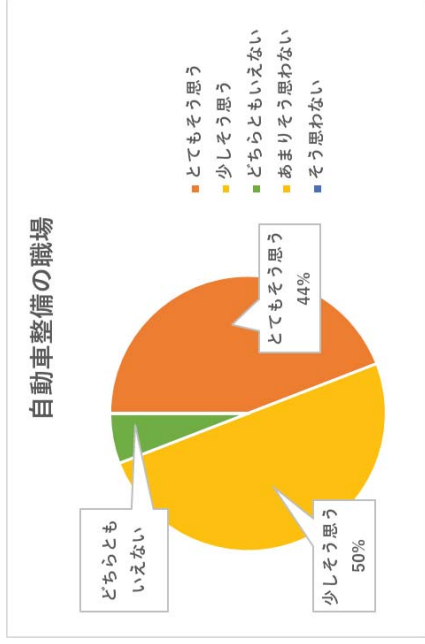
「今年度の連携授業（実習）について、今後の進路や就職を考えるうえで役立つ内容だったと思いますか？ それぞれの項目で当てはまるものを選んでください。」



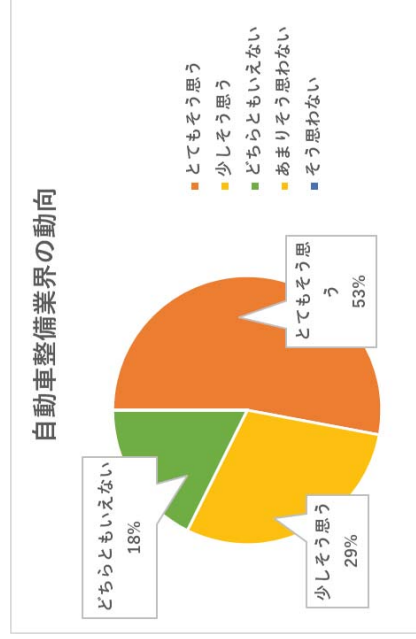
94%の生徒が「自動車の仕事」について役に立ったと考えており、非常に有用な授業だったことがうかがえる。



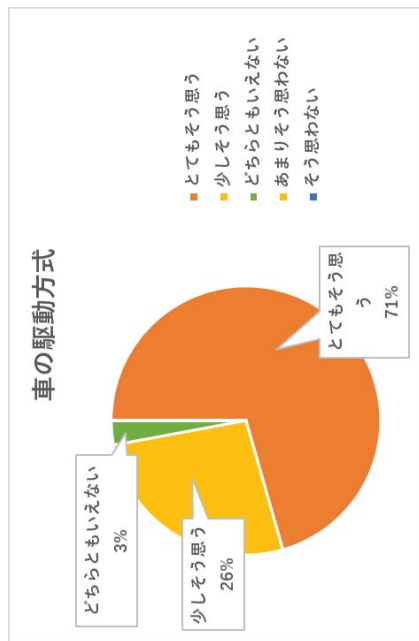
8割以上の生徒が役に立ったと考えている。この分野に関心のある学生には有意義な内容であったと思われる。



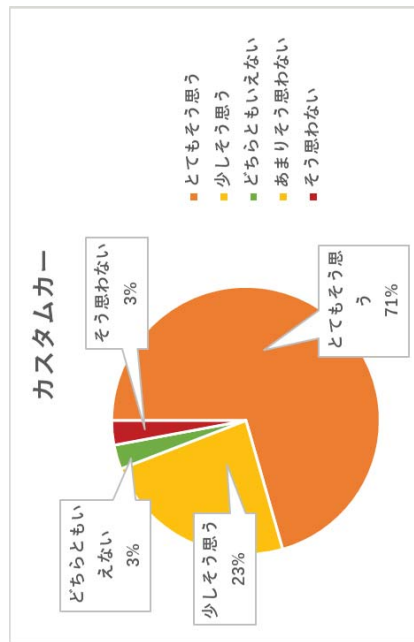
職場について知る機会が貴重であるから、役に立ったという生徒の声が多かったように思われる。



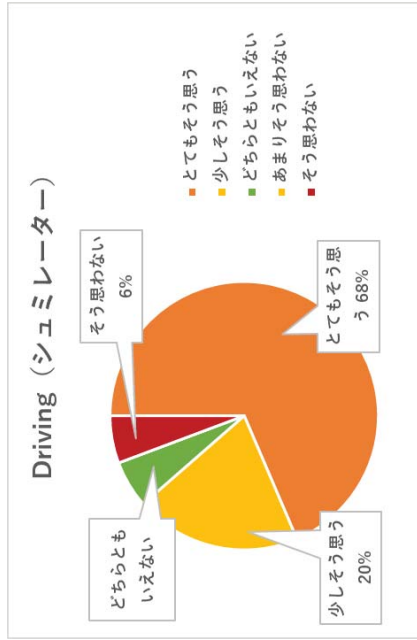
「自動車整備業界の動向」はとても役に立ったと思うと答えている生徒の割合が高く、有用な授業であったことが分かる。



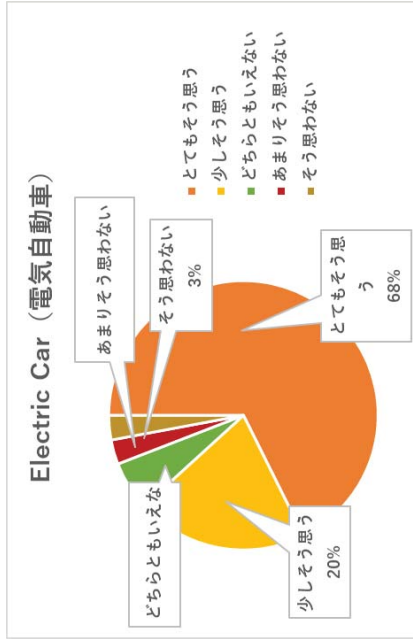
役に立ったと思う生徒の割合が97%という極めて高い数値を示している。専門的な内容が受け入れられているのが分かる。



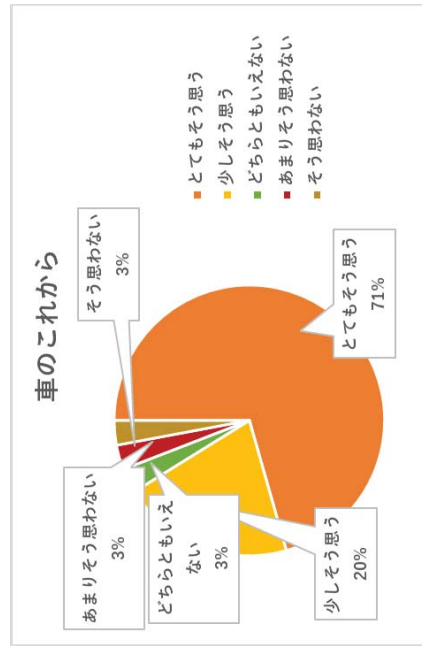
こちらも極めて好意的に受け入れられている。



専門的な内容に関して新しい知識を得ることに非常に意欲的な生徒が多いことがうかがわれる結果となっている。



全体の88%が電気次号者についての授業が役に立ったと感じている。これもまた非常に高い数値である。



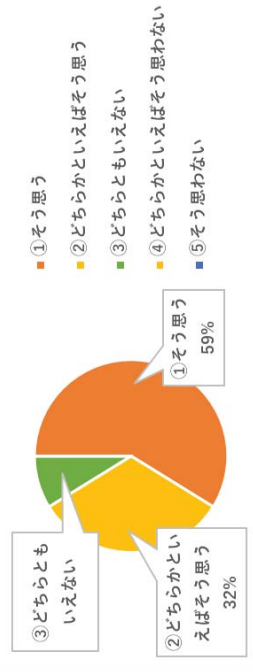
「車のこれから」も、とても役に立ったと回答した生徒が7割を超えるとても反響の良い授業であったことが分かる。

来年度、自動車整備に関する職業の中で話を聞いてみたい職種はありますか？

- ・エンジンとの特性など
- ・開発者
- ・板金塗装
- ・開発者
- ・販売について
- ・二輪
- ・自動車販売
- ・設計
- ・一級整備士
- ・二輪整備士
- ・新規設計やモデリングに関わる職種
- ・二輪自動車
- ・バイク
- ・レースエンジニア

- ・板金屋
- ・自動車開発
- ・バイク
- ・製造について
- ・板金塗装について
- ・整備工や販売の他に何かあるのか知りたい

今年度の連携授業を通して、グループワークのときにチームメイトとコミュニケーションをうまく取れるようになったと思いますか？



9割を超える生徒にとって、グループ学習の能力の向上が感じられたということになる。非常に好ましい教育的効果である。

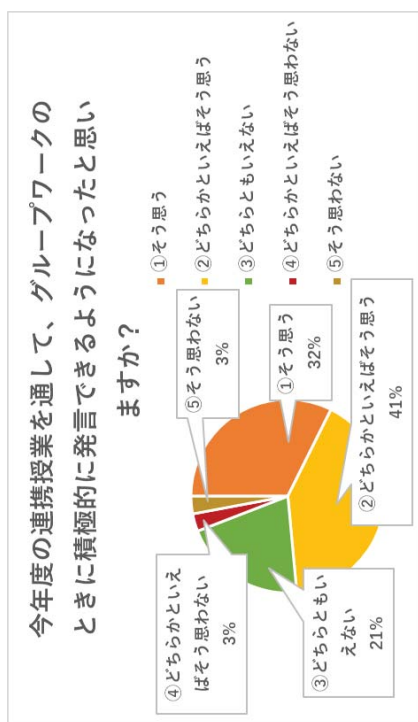
事後アンケート グローバル分野



「特に変化なかった」が6割弱で最も多かった。「とても変化があった」が1割弱、「少し変化があった」が2割弱となった。

(2) 上記の質問で「①とても変化があった」または「②少し変化があった」と回答した方は、どのような変化がありましたか？

- ・将来の夢ができた。
- ・自分中での将来の選択の幅が増えたと思う。
- ・元々の将来の夢の他にもやってみてみたい仕事ができた。
- ・海外留学に興味を持った。
- ・将来やりたい職業について色々考えたりして昔と違うことに興味を持つことが出来た。
- ・自分の好きなことを探したいと思った。
- ・可能性が広がった。
- ・高専連携の授業を受けることで色んな職業について知ることが出来て自分が将来何になりたいかについて考えることが出来た。
- ・高校から色々学んで将来をイメージするようになって未来への計画など考えるようになりました。

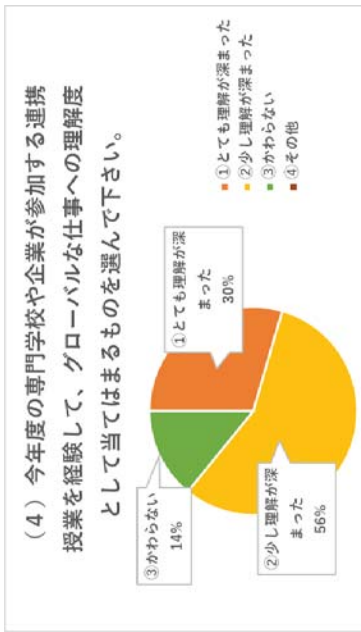


およそ4分の3の生徒がグループワークにおける積極性が増したと答えている。



リーダーシップの面についても、約半数の生徒が成長を感じられたと報告している。よい傾向であるように思われる。

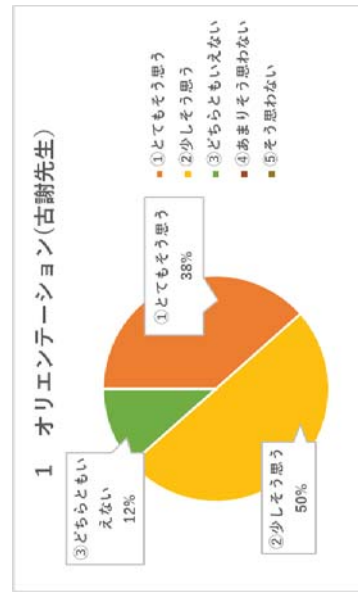
- ・1 番は IT 企業について 自分とは縁がない職だと思ってたけど、実際 やる事 やれば誰でもなれるということの方が分かり、興味を持てた。
- ・積極的に色々な仕事について調べようと思った。
- ・2 年では絶対赤点とらないよーにがんばる！
- ・将来の夢を少しずつ決められていけるようになった。
- ・職業選択の視野が増えました。
- ・もう少し自分の夢について考えようと思った。
- ・こんな職業もあるんだと思った。
- ・行きたい大学が見つかった。
- ・将来の夢が少しずつただ決めていっていい。
- ・コンピュータなど、機械を使うようになりたいと思った。
- ・勉強をもっとしないと行けないという変化になった



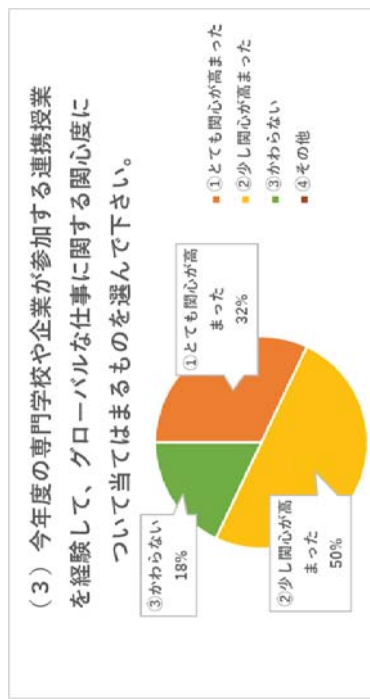
「とても理解が深まった」が3割、「少し理解が深まった」が5割強となり、8割強の生徒のグローバルに関する職業への理解が進んだことが分かる。

(5) 今年度の連携授業について、今後の進路や就職を考えるうえで役立つ内容だったと思いますか？それぞれの項目で当てはまる箇所に○をつけてください。

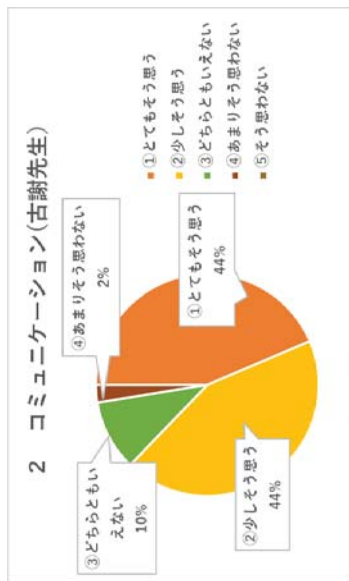
- 【回答項目】：1.とてもそう思う 2.少しそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.そう思わない



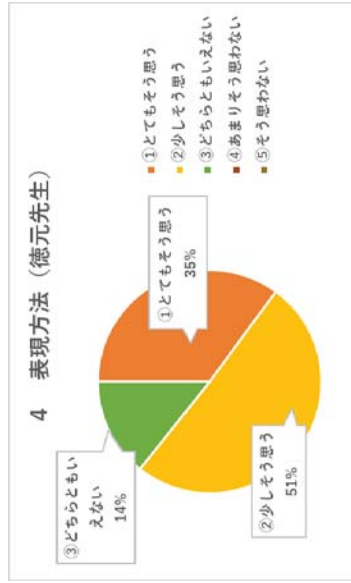
3割強の生徒が「とてもそう思う」、5割の生徒が「少しそう思う」と答えており、約8割強の生徒が役立つと答えている。



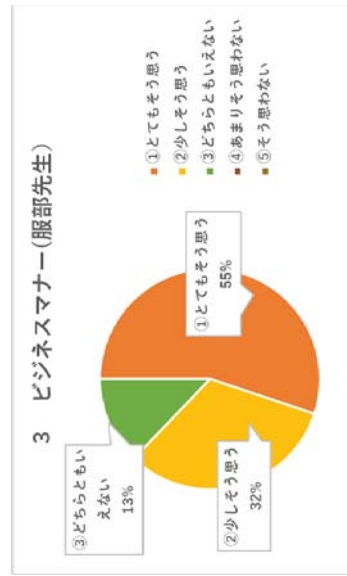
「とても関心が高まった」が約3割、「少し関心が高まった」が5割となり、8割の生徒がグローバル関連の仕事に興味を持ったことが分かる。



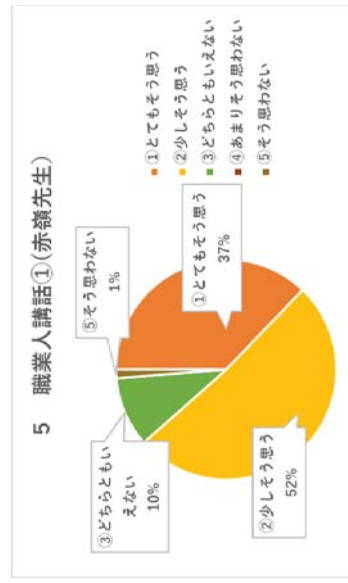
「とても思う」、「少し思う」がそれぞれ4割弱あり、8割強の生徒がコミュニケーションの知識が今後役立つと答えている。



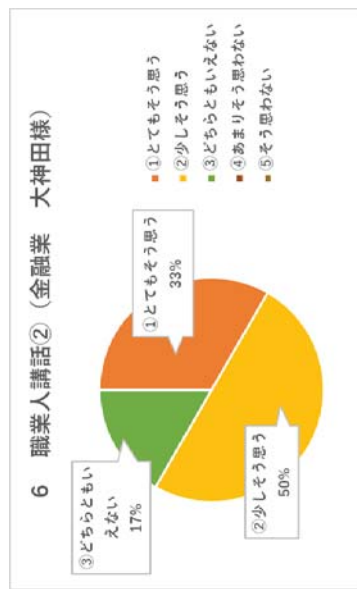
「とても思う」、「少し思う」が3割強、「少し思う」が5割で、8割強の生徒が表現方法の知識が今後役立つと答えている。



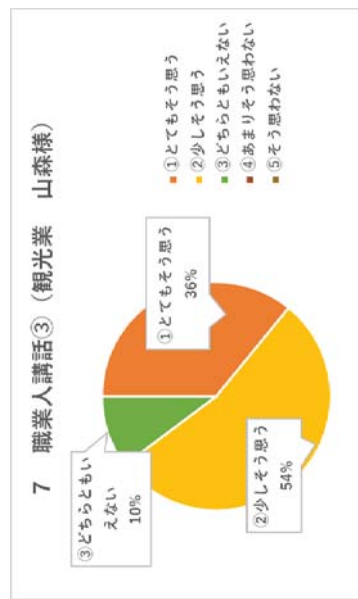
「とても思う」が5割強、「少し思う」が3割弱で8割強の生徒がビジスマナーの知識が今後役立つと答えている。



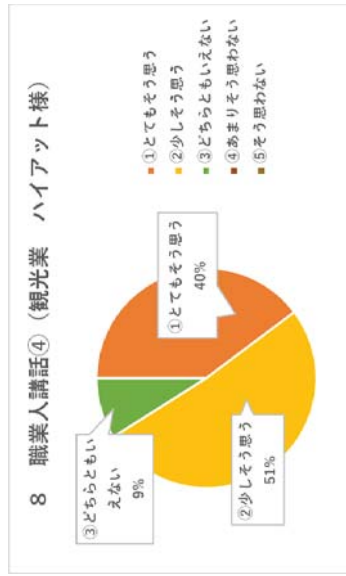
「とても思う」が3割強、「少し思う」が5割となり、8割強の生徒が赤嶺先生の講話について今後役立つと答えている。



「ともそう思う」が3割弱、「少しそう思う」が5割となり、8割弱の生徒が金融業の職業人講話について、今後役立つと答えている。



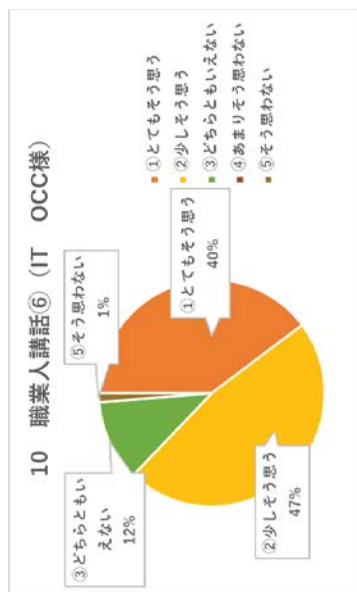
「ともそう思う」が3割強、「少しそう思う」が5割弱で、8割強の生徒が観光業の講話について今後役立つと答えている。



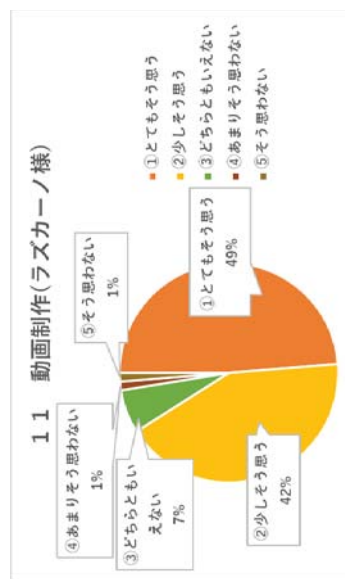
「ともそう思う」が4割、「少しそう思う」が5割と、9割の生徒が今回の観光業の講話が今後役立つと答えている。



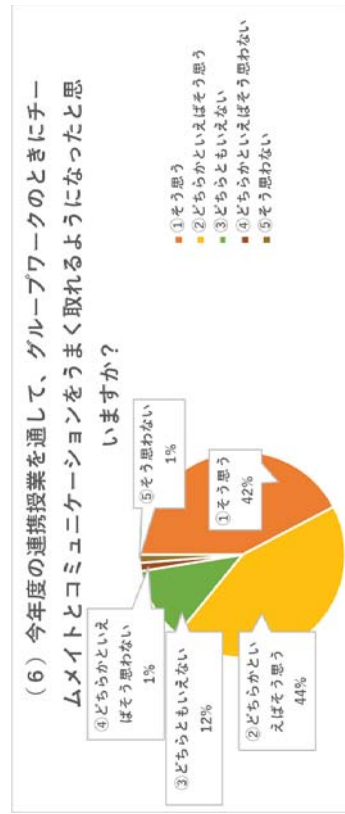
「ともそう思う」が3割強、「少しそう思う」が4割強となり、8割弱の生徒がドローン事業者の講話について今後役立つと答えている。



「とてもそう思う」が4割、「少しそう思う」が4割強で、8割強の生徒が、IT事業の講話について今後役に立つと答えている。



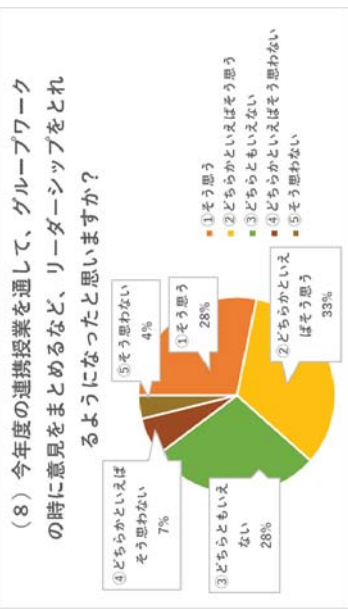
「とてもそう思う」が4割強、「少しそう思う」が4割弱で約9割の生徒が、一連の動画制作に関する授業が今後役に立つと答えている。



「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた生徒が約4割ずつおり、約8割の生徒がグループワークでのコミュニケーションが図れたことが分かる。



「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」がそれぞれ3割強おり、約7割の生徒がグループワークにおける取組に積極的に参加できたと考えていることが分かる。約3割の生徒が、「どちらともいえない」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と答え、グループワークにおける積極的参加が難しくなったことが分かる。



「そう思う」が2割強、「どちらかといえばそう思う」が3割弱となり、約5割の生徒が、グループワークでリーダーシップを取れるようになったと答えました。

○この一年間の授業を通しての感想や考えたこと（自由記述）

- ・いろいろな職業があって、英語は身につけておいた方がいいということがわかった
- ・様々な体験や知識が増え、将来に役立ちそうなことばかり学ぶことが出来た
- ・情報の授業は新しい分野だったので覚えることも多かったけど楽しかったです
- ・その職業の人の話を聞くことでその職業に興味を持てた
- ・高専連携はこの1年間でも印象に残った授業だった。
- ・高専授業を通して、人としてのマナーとかルールとかを聞けて大事だと思ったし、マナーは1番大切だと思っ挨拶とかも、いい経験ができた
- ・社会人の話を聞くことができてやってみたいと思うことが増えた。
- ・社会について様々なことを教えてもらい、とても有意義な時間だったと感じました
- ・新しく知ったことがあったのでそれらを活かして次の機会に役立てようと思います
- ・色々学ぶことができたし、職業について色々したりしたから良かったと思っ

- ・プログラムやパソコンについて少しでも詳しくなりなりたいと思った。
- ・1年間を振り返って、大人になって行く上で大事なことを学べて良かったなと思います。また、日頃から使えることもあったのでそれを意識してできるようにしていきたい。
- ・高専連携を通して色々な仕事をしている色々な方と関わっていい経験ができました！
- ・グループワークは大事だと思った
- ・将来の目標、職業への考え方も変わったし、技術的、実践的な面でも成長したと思う。
- ・自分たちで、制作する授業は特に楽しくて、またやりたいです。
- ・将来の可能性が広がった！
- ・今までこう言った授業はしてこなかったたのでこの高専連携はいい刺激になったし、視野がひろまりました
- ・高専連携授業を通して 普通の授業では身に付けられないスキルや知識を沢山学ぶことができた。これからもこんな授業が必要だと思っ
- ・いろいろな職業などがあると思って選択肢が増えた
- ・人とのコミュニケーションが少し上がった気がする
- ・実際に社会で働いている人の生の声を聞けて今後の進路に大きく参考になりやうがいや、この仕事に勤まるキッカケなど、細かいところまで講話をしてくれてとてもありがたい経験だった。
- ・色々な職業の方達の話聞いて、沢山の発見があって、今のうちから自分の好きなことを見つけて、自分の将来について考えていこうと思っました。
- ・もっと幅広い社会人の話も聞きたいと思っした。
- ・この1年間を通してコミュニケーションが少し伸びたと思っます。これから色々な事があると思っうけどこの授業で学んだことを思い出していきたいと思っます。
- ・いろいろな職業について学べました。仕事を通して海外との関わりを持つことへの関心も高まりました。色々な人に出会い、気づきが沢山あり、今後の参考にしようと思っました。

令和4年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」
専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証
多分野での高・専連携を実現する一貫型職業教育プログラムの開発・実証

成果報告書

発行者：一般社団法人 沖縄専門人材開発研究会

発行：2023年3月